

平成29年度

市政年報

栃木市

ご あ い さ つ



平成29年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

このたび、多くの市民の皆様のご支援をいただき、栃木市長の重責を担わせていただくことになりました。

平成22年3月に新生栃木市が誕生してから8年、また、1市5町が一緒になってから4年が経過いたしました。新しく大きくなった栃木市には、誇れるものがたくさんあります。それらを効果的に活用しながら、更に魅力あるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

さて、この市政年報は、市政の概要を記録し、市政運営の成果として後世に残すとともに、市民の皆様との情報の共有を図るために作成しております。

平成29年度を振り返りますと、田舎暮らし専門誌の「住みたい田舎ベストランキング」において、本市は「若者世代部門」で2年連続全国第1位、「総合部門」でも全国第3位を獲得しました。これは、本市の子育て世代に対する取り組みや各種移住・定住施策が実を結んだものであると考えております。

また、計画から完成まで約20年を費やした「千塚産業団地」の分譲を開始いたしました。販売状況も好調であり、これによって、新たな雇用の創出や地域経済の活性化が図られるものと期待しております。

平成30年度は、2022年度までの本市のビジョンを定めた総合計画後期基本計画の初年度となります。引き続き“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市をめざし、全力を注いでまいりますので、市議会をはじめ、市民の皆様のご理解と更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成30年8月

栃木市長 大川 秀子

千塚産業団地
本格分譲開始



あつたかとしぎ
健康都市宣言記念式典

嘉右衛門町
夕涼みライトアップ





介護予防事業
「あったかとしぎ体操」

くらのまち保育園 竣工



渡良瀬遊水地ハートランド城

目 次

組 織 図

第1章	総合政策部		
第1節	総合政策課	1
第2節	秘書課	10
第3節	シティプロモーション課	12
第4節	蔵の街課	19
第5節	遊水地課	25
第6節	地域づくり推進課	32
第7節	大平地域づくり推進課	48
第8節	藤岡地域づくり推進課	56
第9節	都賀地域づくり推進課	64
第10節	西方地域づくり推進課	70
第11節	岩舟地域づくり推進課	76
第2章	総務部		
第1節	総務課	83
第2節	職員課	100
第3節	情報システム課	113
第4節	契約検査課	116
第5節	危機管理課	121
第3章	財務部		
第1節	管財課	129
第2節	財政課	136
第3節	公共施設再編課	143
第4節	市民税課	146
第5節	資産税課	156
第6節	収税課	159
第4章	生活環境部		
第1節	市民生活課	165
第2節	交通防犯課	182
第3節	保険医療課	191
第4節	環境課	202
第5節	斎場整備室	222
第6節	人権・男女共同参画課	225
第7節	大平市民生活課	248
第8節	藤岡市民生活課	263
第9節	都賀市民生活課	279
第10節	西方市民生活課	293
第11節	岩舟市民生活課	307
第5章	保健福祉部		
第1節	福祉総務課	322
第2節	障がい福祉課	330
第3節	生活福祉課	341
第4節	地域包括ケア推進課	346
第5節	健康増進課	377
第6章	こども未来部		
第1節	子育て支援課	404
第2節	保育課	426

第7章	産業振興部	
第1節	商工振興課	444
第2節	観光振興課	467
第3節	農業振興課	483
第4節	農林整備課	494
第5節	産業基盤整備課	502
第6節	大平産業振興課	510
第7節	藤岡産業振興課	518
第8節	都賀産業振興課	525
第9節	西方産業振興課	531
第10節	岩舟産業振興課	536
第8章	建設水道部	
第1節	道路河川整備課	544
第2節	道路河川維持課	555
第3節	土木管理課	561
第4節	公園緑地課	563
第5節	下水道業務課	575
第6節	下水道建設課	583
第7節	水道業務課	592
第8節	水道建設課	594
第9章	都市整備部	
第1節	都市計画課	604
第2節	市街地整備課	614
第3節	住宅課	620
第4節	建築課	625
第10章	会計課	633
第11章	議会事務局	
第1節	議事課	645
第12章	教育部	
第1節	教育総務課	664
第2節	学校教育課	669
第3節	学校施設課	685
第4節	保健給食課	690
第13章	生涯学習部	
第1節	生涯学習課	701
第2節	公民館課	758
第3節	スポーツ振興課	791
第4節	文化課	815
第14章	選挙管理委員会事務局	834
第15章	監査委員事務局	844
第16章	公平委員会	848
第17章	固定資産評価審査委員会	849
第18章	農業委員会事務局	850
第19章	消防本部	
第1節	消防総務課	863
第2節	予防課	873
第3節	警防課	878
第4節	通信指令課	883
第5節	消防署	886

総合政策部

- 総合政策課
 - 政策総務係
 - 政策調整係
 - 統計係
- 秘書課
 - 秘書係
- シティプロモーション課
 - シティプロモーション係
- 広報広聴係
- 蔵の街課
 - 蔵の街推進係
 - 重伝建係
- 遊水地課
 - 企画調整係
 - 環境保全ワイルドユース係
- 地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 市民協働推進係
- 大平地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 藤岡地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 都賀地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 西方地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 岩舟地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係

会計管理者

- 会計課
 - 審査係
 - 出納係

議会

- 議会事務局
 - 議事課
 - 議会総務係
 - 議事調査係

総務部

- 総務課
 - 行政管理係
 - 行革推進係
 - 文書法規係
- 職員課
 - 人事研修係
 - 給与厚生係
- 情報システム課
 - 情報システム係
- 契約検査課
 - 契約係
 - 検査係
- 危機管理課
 - 危機管理係
 - 防災係

教育委員会

教育委員会事務局

教育部

- 教育総務課
 - 教育総務係
 - 教育政策係
- 学校教育課
 - 学務係
 - 指導係
- 学校施設課
 - 学校管理係
 - 施設営繕係
- 保健給食課
 - 学校保健係
 - 学校給食係

財務部

- 管財課
 - 管財係
 - 財産調査係
 - 庁舎管理係
- 財政課
 - 財政係
- 公共施設再編課
 - 公共施設再編係
- 市民税課
 - 税政係
 - 市民税第1係
 - 市民税第2係
- 保険係
- 資産税課
 - 土地係
 - 家屋償却係
- 収税課
 - 納税管理係
 - 徴税係

生涯学習部

- 生涯学習課
 - 生涯学習係
 - 社会教育係
 - 青少年係
- 公民館課
 - 栃木公民館係
 - 大宮公民館係
 - 皆川公民館係
 - 吹上公民館係
 - 寺尾公民館係
 - 国府公民館係
 - 大平公民館係
 - 藤岡公民館係
 - 都賀公民館係
 - 西方公民館係
 - 岩舟公民館係
- スポーツ振興課
 - スポーツ振興係
 - スポーツ施設係
 - 大平スポーツ振興係
 - 藤岡スポーツ振興係
 - 都賀スポーツ振興係
 - 西方スポーツ振興係
 - 岩舟スポーツ振興係
- 文化課
 - 文化振興係
 - 文化財係
 - 美術館係
 - 文化施設整備係

生活環境部

- 市民生活課
 - 市民生活係
 - 戸籍係
 - 市民係
- 交通防犯課
 - 交通防犯係
 - 公共交通対策係
- 保険医療課
 - 国保係
 - 年金係
 - 医療給付係
- 環境課
 - 環境政策係
 - 新エネルギー対策係
 - 環境保全係
 - 環境美化係
 - クリーンプラザ係
- 斎場整備室
- 斎場整備係
- 人権・男女共同参画課
 - 人権推進係
 - 大平隣保館係
 - 厚生センター係
 - 男女共同参画係
- 大平市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 藤岡市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 都賀市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 西方市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 岩舟市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係

保健福祉部

- 福祉総務課
 - 地域福祉係
 - 検査指導係
- 障がい福祉課
 - 障がい福祉係
 - 障がい支援係
 - 相談支援係
- 生活福祉課
 - 経理係
 - 保護第1係
 - 保護第2係
- 地域包括ケア推進課
 - 高齢福祉係
 - 介護保険係
 - 介護認定係
 - 地域包括ケア推進係
 - 栃木中央地域包括支援センター係
 - 吹上地域包括支援センター係
 - 国府地域包括支援センター係
 - 大平地域包括支援センター係
 - 藤岡地域包括支援センター係
 - 都賀地域包括支援センター係
 - 西方地域包括支援センター係
 - 岩舟地域包括支援センター係
- 健康増進課
 - 管理係
 - 地域医療対策係
 - 予防係
 - 検診係
 - 母子保健係
 - 成人保健係

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
 - 選挙係

監査委員

- 監査委員事務局
 - 監査係

公平委員会

- 固定資産評価審査委員会

農業委員会

- 農業委員会事務局
 - 農委総務係
 - 農地調整係

子ども未来部

- 子育て支援課
 - 子育て支援係
 - 子ども育成係
 - 学童保育係
 - 児童家庭係
- 保育課
 - 保育政策係
 - 保育推進係
 - いまいずみ保育園係
 - いりふね保育園係
 - おおつか保育園係
 - はこのもり保育園係
 - そのべ保育園係
 - 大平西保育園係
 - 大平南第1保育園係
 - 大平南第2保育園係
 - 藤岡はーとらんど保育園係
 - 都賀よつば保育園係
 - 認定西方なかよしこども園係
 - いわふね保育園係

消防本部

- 消防総務課
 - 消防総務係
 - 消防団係
- 予防課
 - 予防係
 - 危険物係
 - 査察係
- 警防課
 - 警防係
 - 救急管理係
- 通信指令課
 - 指令第1係
 - 指令第2係

産業振興部

- 商工振興課
 - 商業金融係
 - 工業労働係
- 観光振興課
 - 観光企画係
 - 観光イベント係
- 農業振興課
 - 農政係
 - 振興係
 - 農用地係
- 農林整備課
 - 農林整備係
 - 獣害対策係
- 産業基盤整備課
 - 企業立地係
 - 基盤整備係
- 大平産業振興課
 - 農林振興係
 - 農工観光係
- 藤岡産業振興課
 - 農林振興係
 - 農工観光係
- 都賀産業振興課
 - 農林振興係
 - 農工観光係
- 西方産業振興課
 - 農林振興係
 - 農工観光係
- 岩舟産業振興課
 - 農林振興係
 - 農工観光係

消防署

- 消防第1課
 - 消防係
 - 救助係
 - 指導係
 - 救急係
- 消防第2課
 - 消防係
 - 救助係
 - 指導係
 - 救急係

建設水道部

- 道路河川整備課
 - 企画調整係
 - 道路整備第1係
 - 道路整備第2係
 - 河川整備係
 - スマートIC整備係
- 道路河川維持課
 - 道路河川維持第1係
 - 道路河川維持第2係
 - 道路長寿命化係
 - 道路河川災害復旧係
- 土木管理課
 - 土木管理係
 - 公共物管理係
- 公園緑地課
 - 公園緑地整備係
 - 公園緑地維持第1係
 - 公園緑地維持第2係
- 下水道業務課
 - 下水道業務係
 - 公営企業準備係
- 下水道建設課
 - 下水道普及係
 - 下水道管理係
 - 下水道建設係
 - 下水道保全係
- 水道業務課
 - 業務係
 - 会計係
- 水道建設課
 - 施設係
 - 建設管理第1係
 - 建設管理第2係
 - 給水係

都市整備部

- 都市計画課
 - 計画係
 - 景観係
 - 開発指導係
- 市街地整備課
 - リノベーション係
 - 市街地整備第1係
 - 市街地整備第2係
- 住宅課
 - 住宅政策係
 - 定住促進係
- 建築課
 - 建築指導係
 - 建築審査係
 - 建築営繕第1係
 - 建築営繕第2係

第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画及び調整、土地利用・エネルギー対策等の調整、国際国内交流事業並びに各種統計調査の実施である。

総合計画については、平成29年度、前期基本計画の終了年度を迎えるにあたり、今後5年間の施策の方向性を示す総合計画後期基本計画を策定した。

また、総合計画の進捗管理を行うため、栃木市市民会議委員による行政評価の外部評価も実施した。

庁議、部長会議等については、栃木市の施策の方向性の決定、重要案件の審議、全庁的な意見調整及び協議が必要な事案の審議を行う場として、定例的に会議を開催した。

国際交流事業については、まず、米国エバンズビル市に対しては、姉妹都市留学プログラムにより2人を同市に派遣した。次に、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。このほか、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業については、栃木市の産業と物産展に友好親善都市である北海道滝川市の業者が出展したほか、東京都中央区との交流を推進した。

統計関係では、学校基本調査、工業統計調査、就業構造基本調査及び住宅・土地統計調査単位区設定の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口統計調査を実施した。

政策総務係

1 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 金華市関係

金華市訪問団を1団受け入れた。

・実施日 5月31日（水）

イ エバンズビル市関係

2017年度姉妹都市留学プログラムにより、2人を派遣した。

(2) 在住外国人支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	168
税金・年金・保険	131
学校教育	62
ビザ・在留資格・帰化	56
福祉・医療費・生活費	51
その他	121
合 計	589

2 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接する体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、併せて、本市の国際交流を将来に渡り率先して推進していく人材を育成することを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア クイーンズランド州 ケアンズ市
- ・派遣期間 8月17日(木)～24日(木)
- ・派遣人数 中学2年生 30人
 応募者 43人
 選考会(筆記試験及び抽選) : 5月14日(日)実施
 引率者 2人

(1) 事業概要

ア 事前研修

実施日	場 所	内 容	講師等
5月21日(日)	市役所正庁	グループワーク	市職員
8月 2日(水)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
8月 9日(水)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
		壮行会 ・出席者 市長、教育長、総合政策部長、総合政策部副部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、保護者 ・内 容 市長等挨拶、代表者挨拶	市職員

イ 海外研修

期 日	内 容
8月17日(木)	栃木市発
8月18日(金)	オーストラリア ケアンズ市へ到着 キュランダ見学 ホストファミリーと対面
8月19日(土)	ホストファミリーと1日行動
8月20日(日)	ホストファミリーと1日行動
8月21日(月)	ホームステイ先から Smithfield State High School へ ウェルカムセレモニー、英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月22日(火)	ホームステイ先から Smithfield State High School へ 英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月23日(水)	ホームステイ先から Smithfield State High School へ 英語レッスン、文化交流等 ケアンズ市内ホテル宿泊
8月24日(木)	オーストラリア ケアンズ市を出発 栃木市着

ウ 事後研修

実 施 日	場 所	内 容
9月19日(火)	市役所正庁	帰国報告会練習
9月26日(火)	市役所正庁	生徒達による帰国報告会 ・出席者 副市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、保護者等 ・内 容 派遣時の感想等の発表

3 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

ア 第40回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 10月28日(土)、29日(日)
- ・会場 蔵の街第一駐車場
- ・訪問者 滝川市職員1人 ほか 参加事業所 1社
- ・内 容 物産販売、観光PR

(2) 東京都中央区

東京都中央区と交流を行った。きっかけは、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことである。

ア 第27回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月25日(金)、26日(土)

- ・会 場 中央区立浜町公園
- ・参加者 3事業所4人、市職員8人
- ・内 容 物産販売、観光PR

4 両毛線整備促進期成同盟会（高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線整備促進及び列車増発を図るため、両毛線整備促進期成同盟会による活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 8日（木）	担当者会議	桐生市役所
7月24日（月）	総会	桐生商工会議所
11月 6日（月）	担当者会議	桐生市役所
1月25日（木）	J R 両毛線整備促進要望活動	J R 東日本株式会社 高崎支社

5 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図るため、東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
7月 5日（水）	幹事会	鹿沼市役所
8月 1日（火）	総会	鹿沼市役所

6 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月30日（金）	幹事会	小山市役所
9月 4日（月）	総会（文書総会）	—
2月 5日（月）	要望活動	J R 東日本株式会社 大宮支社

7 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月19日（金）	総会	高崎市役所
11月21日（火） ～22日（水）	地域づくり研修 （栃木市欠席）	前橋市
3月12日（月）	担当課長会議・視察研修	高崎市

- 8 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

平成29年度、新たに小山市が加入し、4市2町体制となった。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
4月14日（金）	サミット臨時会議	野木町役場
8月24日（木）	幹事会	古河市役所
10月 2日（月）	幹事会	古河市役所
10月16日（月）	サミット会議・調印式	古河市地域交流センター

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定により、総合計画を策定し、市の最上位計画として位置付け、総合的な行政運営を行っている。

総合計画については、今後5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を示した総合計画後期基本計画を策定した。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、30年度・31年度を策定し、実施する事務事業を示した。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 23回
- ・内 容 審議事項 109件
報告事項 19件
連絡事項 11件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 13回
- ・内 容 審議事項 68件

報告事項	10件
連絡事項	4件

4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

・開催回数	11回
・内 容	審議事項 42件
	報告事項 8件
	連絡事項 -件

5 土地利用対策

土地利用対策委員会を開催し、本市の総合的かつ計画的な土地利用について、協議を行った。

・開催回数	1回（文書にて意見照会）
・内 容	大規模開発事業に関する協議 -件
	廃棄物処理施設に関する協議 1件

6 土地開発基金に関すること

(1) 基金の額 （単位：円）

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
110,497,438	54,602	110,552,040

(2) 運用の状況 （単位：円）

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現 金	110,497,438	54,602	110,552,040
計	110,497,438	54,602	110,552,040

7 栃木市土地開発公社に関すること

公有地の拡大の推進に関する法律第19条に基づく、オリン晃電社工場跡地購入問題に伴う対応について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を行うよう栃木市土地開発公社に業務命令を発した。

これを受け土地開発公社は、両者に損害賠償請求を求めていたが期日までに応じなかったため、平成24年1月31日、宇都宮地方裁判所に両者を提訴した。平成27年9月17日に第一審判決が下り、公社側の請求は棄却となったが、平成27年9月29日に東京高等裁判所へ控訴を行い、計4回の口頭弁論等を経て、平成29年3月29日に判決を受け、ほぼ公社側の請求が認められた。

元理事長と土地の売主は、判決を不服とし、上告を行ったが、平成30年3月16日上告は棄却され、判決が確定した。

8 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載やイベント出展などを通して、PRに努めた。

また、謝礼品について品数の充実を図り、ポイント制カタログギフト方式により提供した。

内 容	数 量
寄附件数	3,226件
寄附金額	106,949,336円
謝礼品数	384品

9 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生拠点整備交付金を活用した渡良瀬遊水地シンボル施設及び子どもの居場所拠点施設の整備、地方創生推進交付金を活用した中小企業・小規模企業の支援、江戸料理や江戸文化による観光促進や地域活性化に関する事業を実施した。

また、「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会」にて、総合戦略に掲げた各事業の進捗に対するご意見や総合戦略に基づき、国の地方創生交付金を活用した事業に対する評価をいただいた。

・第5回懇談会 11月1日（水）

10 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月19日に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において、定住自立圏形成方針を定め、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定した。

平成28年9月に総務省より、「栃木市定住自立圏共生ビジョン」におけるPDCAサイクル構築にあたっての成果指標（KPI）等設定の要請があったことを受け「栃木市定住自立圏共生ビジョン」への成果指標設定の検討を行った。平成30年度から計画開始となる栃木市総合計画後期基本計画において設定された成果指標との整合性を図りつつ栃木市定住自立圏共生ビジョン」の成果指標を設定し、PDCAサイクルによる進捗管理を行っていくこととした。

統計係

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区 分	対象数
小学校	30校
中学校	15校
幼稚園	10園
幼保連携型認定こども園	9園
専修学校	3校
各種学校	3校

(2) 工業統計調査（経済産業省）

工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・出荷額等の調査を実施した。

- ・調査期日 6月1日
- ・調査対象 市内の製造業を主とする事業所
- ・調査区数 238調査区
- ・調査員 50人
- ・指導員 3人

(3) 就業構造基本調査（総務省）

国民の就業・不就業の状態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得るために実施した。

- ・調査期日 10月1日
- ・調査対象 総務大臣が指定した調査区に居住する15歳以上の者
- ・調査区数 51調査区
- ・調査員 51人
- ・指導員 5人

(4) 住宅・土地統計単位区設定（総務省）

平成30年度に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、調査区域内の住宅等を把握し調査区の規模を適正に設定するために実施した。

- ・調査期日 2月1日
- ・調査対象 総務省が指定する調査区内の住宅等
- ・調査区数 203調査区
- ・指導員 19人

2 県単統計調査

栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料により本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

3 その他の事業

(1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員を募集、登録した。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

・統計調査員数 494人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「平成29年版統計データ」として掲載した。

(3) 平成30年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される旨の記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

第 2 節 秘書課

〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰や市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会などを、関係団体等の協力の下実施した。

秘書係

1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。

3 表彰

市政功労者及び徳行者の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 22 日（水）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

教育委員	在職 14 年	荒 川 律
教育委員	在職 16 年	林 慶 仁
学校医	在職 30 年 7 か月	高 橋 洋
少年補導員	在職 20 年 7 か月	大 橋 登美子
少年補導員	在職 20 年 7 か月	川 上 正
消防団員	在職 20 年 7 か月	久 保 正 幸
消防団員	在職 44 年 7 か月	小 林 恒 雄
消防団員	在職 34 年 7 か月	白 沢 文 男
消防団員	在職 23 年 7 か月	田 波 芳 孝
消防団員	在職 21 年 7 か月	舟 橋 建 司
消防団員	在職 21 年 7 か月	松 本 弘 明
消防団員	在職 37 年 6 か月	森 戸 秀 雄

- ・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第 4 条第 1 項による表彰

徳 行 五 家 英 子

徳 行	大 塚 サト子
徳 行	熊 倉 猛
徳 行	「吾一からくり時計」設置実行委員会
徳 行	越 川 篤 子
徳 行	五月女 博 勇
徳 行	鈴 木 解 子
徳 行	鈴 木 杏 子
徳 行	内 藤 實
	敏 子
徳 行	中 村 和 男

- ・ 市民栄誉賞表彰（敬称略）
表彰条例第5条による表彰
市民栄誉賞（第23回デフリンピック夏季大会バレーボール女子優勝）
宇賀耶 早 紀
- 市民栄誉賞（第10回・第11回全国高校囲碁選抜大会女子団体2連覇）
栃木県立栃木女子高等学校 囲碁チーム

4 新春賀詞交歓会

- ・ 実施日 1月5日（金）
- ・ 場 所 サンプラザ
- ・ 主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・ 参加者数 326人

{	市162人、市議会32人、商工会議所76人、 商工会33人（大平11人、藤岡7人、都賀4人、西方3人、岩舟8人） J A し も つ け 8 人、J A か み つ が 2 人、自治会連合会13人
---	--

第3節 シティプロモーション課

〔総括概要〕

シティプロモーション課の主な分掌事務は、シティプロモーション、マスコットキャラクターの活用及び広報広聴関係業務である。

シティプロモーション関係業務については、「あるが嬉しいゆるやか栃木市」のキャッチコピーのもと、本市に存在する「ある」を市内外に知ってもらうため、冊子、ポスターの制作を行った。また、本市の知名度向上のため、海外でのイベントに出展した。

マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、県外にて開催された大規模なキャラクターイベントに参加し、本市の周知を行い、誘客を図った。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等の活用、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、見やすく、親しみやすいA3判で、毎月1回発行した。また、ホームページに加えてSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。さらに、栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、まちづくり懇談会ふれあいトーク、市長へのアイデア直通便などを実施した。また、子育て世代のニーズや意見等を子育て支援施策に活かすとともに、本市の進める子育て支援施策について理解を深めてもらうことを目的として子育て世代を対象にしたふれあいトークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

シティプロモーション係

1 シティプロモーション業務

(1) シティプロモーション事業

ア 本市をPRするために使用する、動画、冊子、ポスターを制作した。

- ・栃木市シティプロモーション動画（2分間、45秒間 動画サイト「YouTube」にアップロード）
- ・栃木市シティプロモーション冊子 Tochigi City Real Visual Magazine 「aru」（B5判、40ページ、500部）
- ・栃木市PRポスター（デザイン2種、B1判、各50部 B2判、各500部）

イ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を踏まえ、本市の知名度向上

のため、海外で開催された日本文化のイベントへ出展した。

- ・「Japan Expo」 7月6日（木）～9日（日）
フランス パリ市 ノール・ヴィルパント展示場
- ・「台北国際動漫節」 2月1日（木）～4日（日）
台湾 台北市 南港展覽館

(2) 栃木市ふるさと大使

ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、市にゆかりのある方に委嘱している。

- ・栃木市ふるさと大使 20人（赤荻一也氏、石川恋氏、桂小南氏、菊池優氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井扱也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、橋本章氏、半屋弘蔵氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏）

2団体（栃木ウーヴァフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE）

イ ふるさと大使による情報発信を強化するため、FMくらら857への出演、シティプロモーション冊子へのインタビュー記事掲載を行った。

- ・ふるさと大使ラジオ出演（FMくらら857）（古今亭 志ん橋氏、春風亭 柳橋氏、MAGIC OF LiFE）
- ・Tochigi City Real Visual Magazine 「aru」インタビュー記事掲載（古川 登志夫氏、MAGIC OF LiFE）

2 マスコットキャラクター活用業務

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民一体感の醸成に努めた。

- ・派遣回数 294回（市内218回 市外76回） 月平均 約25回

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

- ・承認件数 198件（販売品111件 非売品87件）
- ・商品 キーホルダー、衣類、トートバッグ、ポシェット、ワッフル、パン等

(3) とち介関連のイベント開催

とち介に関連する各種イベントを開催した。

- ・とち介のお誕生会2017 4月16日（日） 栃木市総合運動公園総合体育館
来場者数 約2,700人
- ・とち介年賀状コンテスト
応募作品225点
- ・とち介のクリスマス会 12月16日（土）、20日（水）
栃木市役所本庁舎1階市民スペース 来場者数 延べ約150人

(4) とち介公式SNSによる情報発信

とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

- ・ツイッター フォロワー数 6,567人
- ・フェイスブック いいね！件数 1,846件
- ・インスタグラム フォロワー数 2,450人

(5) マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

- ・受入件数 102件
- ・受入額 2,974,000円

広報広聴係

1 広報業務

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,500部
- ・仕様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
85(5月号)	4	12	91(11月号)	8	8
86(6月号)	8	8	92(12月号)	8	8
87(7月号)	8	8	93(1月号)	8	8
88(8月号)	8	8	94(2月号)	8	8
89(9月号)	8	8	95(3月号)	8	8
90(10月号)	8	8	96(4月号)	8	8

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 28部
- ・仕様 B5判点字用紙（約45ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び朗読グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様 CD・カセットに音声収録

(2) ホームページによる広報

ホームページにおいて、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイド等の情報を積極的に市内外に発信した。

・アクセス件数（ページビュー数）4,513,827件

(3) SNSを活用した広報

SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 フェイスブック 528件 ツイッター 1,380件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア C A T Vコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

・栃木市長通信

広報とちぎの「市長通信」のケーブルテレビ版で市政情報等を市長から伝えた。5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日5回程度放送）

・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日9回、毎日放送した。

・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月・木曜日に約1分間放送した。

・新春特別番組「新年のご挨拶 栃木市」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。10分番組で、1月1日（月）～7日（日）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、(株)とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「2018年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（月）、2日（火）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（月）、2日（火）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、(株)エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新春市長インタビュー」

10分番組で、1月1日（月）に放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介PのHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(1回)

イ 市政情報の提供 (FAXにより随時)

- ・情報提供件数 593件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当係長)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を行った。

- ・実施日 3月15日(木) 参加者70人(広報活動推進員)
- ・テーマ「栃木市の現状とシティプロモーションについて」
- ・講師 シティプロモーション課 シティプロモーション係長

2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

・栃木地域

実施日	出席者(人)	会場
8月3日(木)	86	第5地区コミュニティセンター
8月4日(金)	95	皆川公民館
8月7日(月)	111	第4地区コミュニティセンター
8月17日(木)	106	国府公民館
8月21日(月)	124	吹上公民館
8月24日(木)	88	第6地区コミュニティセンター

・大平地域

実施日	出席者(人)	会場
9月11日(月)	59	大平公民館
9月13日(水)	71	大平東地区公民館

9月19日(火)	65	大平隣保館
----------	----	-------

・藤岡地域

実施日	出席者(人)	会場
9月25日(月)	52	部屋地区公民館
10月10日(火)	51	藤岡総合支所(旧議会棟)
10月23日(月)	67	三鴨地区公民館

・都賀地域

実施日	出席者(人)	会場
6月29日(木)	79	赤津小学校体育館
6月30日(金)	61	家中小学校体育館

・西方地域

実施日	出席者(人)	会場
7月3日(月)	54	真名子夢ホール
7月10日(月)	79	西方総合文化体育館

・岩舟地域

実施日	出席者(人)	会場
7月13日(木)	78	静和地区公民館
7月24日(月)	64	岩舟公民館
7月31日(月)	61	岩舟健康福祉センター

(2) 市長へのアイデア直通便

市民から、市政に対する幅広いアイデアや意見、提案等をうかがい、施策に反映させるとともに、市民との協働・共生のまちづくりに資するため、広報とちぎに料金受取人払いの「市長へのアイデア直通便」を掲載し、投書受付を実施した。

・件数 36件(受付通数 27通)

(3) 市政メール箱(電子メール)

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数 112件

(4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数 24件

(5) 市政に関する意見の郵送及びFAXの受付

・件数 9件

(6) 来庁や電話による市政に関するご意見の受付

・件数 6件

(7) パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメ

ント（市民意見提出制度）を実施した。

- ・件数 25件

(8) 子育て世代対象ふれあいトーク

子育て世代のニーズや意見等の子育て支援施策に活かすとともに、本市の進める子育て支援施策について理解を深めてもらうことを目的として実施した。

1回目 パパ・ママ子育て世代ふれあいトーク

- ・実施日 6月24日（土）
- ・場 所 栃木保健福祉センター
- ・参加者 41人

2回目 子育て世代ふれあいトーク

- ・実施日 12月2日（土）
- ・場 所 栃木保健福祉センター
- ・参加者 37人

第4節 蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区関係業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街の活性化を図るためのワークショップを実施し、蔵の街の現状と課題の整理を行うとともに、解決策の提案を行った。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働で、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、歌麿まつりの開催や各種事業を実施した。

歴史まちづくりとしては、栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、さらに向上させるため、「栃木市歴史的風致維持向上計画」の策定に取り組んだ。また、歴史まちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、講演会を開催した。

伝統的建造物群保存地区関係業務では、蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、伝統的建造物の修理を行うとともに、建築物等の許可制度により歴史的なまちづくりを行った。また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

栃木町地区については、引き続き伝統的建造物群保存地区指定のための検討を行った。

蔵の街推進係

1 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくりワークショップについて

蔵の街に関わる団体等から選出された若者と大学生を構成員として、蔵の街を活かしたまちづくりのためのワークショップを実施した。

実施日	場 所	内 容
8月27日(日)	鹿沼市 ネコヤド地区	視察研修(ネコヤド地区の散策)
10月1日(日)	市役所 501会議室他	ワークショップ1回目(蔵の街の現地調査)
10月15日(日)	市役所 501会議室	ワークショップ2回目(蔵の街を活かしたまちづくり提案の検討)

12月 9日（土）	市役所正庁	「蔵の街を活かしたまちづくりに関する提案発表会」を開催し、ワークショップの成果を発表
-----------	-------	--

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり講演会の開催

蔵の街を活かしたまちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、講演会を開催した。

- ・実施日 12月 9日（土）
- ・会場 市役所正庁
- ・来場者数 64名
- ・演題 鹿沼市ネコヤド地区に学ぶ
- ・講師 ネコヤド地区仕掛人 風間教司氏

(3) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業を実施している関係課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議を開催した。

- ・庁内関係課会議部会 2回開催（7月20日、2月28日）
- ・庁内関係課会議 2回開催（8月3日、3月13日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	4月27日
理事会	5月30日
総会	6月 8日
歌麿まつり部会	6月27日、7月26日、8月23日、10月10日、12月19日
研修部会	6月27日、8月27日、9月17日、12月 3日、1月28日、3月25日
まちづくり部会	7月21日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、歌麿道中のほか、関連イベントを開催した。

- ・実施期間 10月28日（土）～11月 5日（日）
- ・場所 蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
- ・参加人数 約 12,000 人
- ・主催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共催 栃木市、栃木市教育委員会

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木市固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、さらに向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)」に基づく、「栃木市歴史的風致維持向上計画」を平成29年度、30年度の2年間で策定する。

適切かつ有効な歴史的風致維持向上計画を作成するため、主務省(文部科学省、農林水産省、国土交通省)との事前相談を行った。

また、計画策定にあたり必要な事項の検討を行うために、関係課による「栃木市歴史的風致維持向上計画策定検討会議」を開催するとともに、計画策定への助言、指導のために、学識経験者による「栃木市歴史的風致維持向上計画の策定に関する学識経験者会議」を開催した。

- ・主務省との事前相談 4回開催(7月12日、9月22日、12月12日、3月2日)
- ・策定検討会議部会 2回開催(9月21日、1月29日)
- ・策定検討会議 2回開催(9月21日、2月5日)
- ・学識経験者会議 2回開催(11月28日、2月27日)

(2) 歴史まちづくり講演会の開催

歴史まちづくりに関する啓発事業として、講演会を開催した。

- ・実施日 3月11日(日)
- ・会場 栃木公民館
- ・来場者数 59名
- ・演題 第1部:歴史を活かしたまちづくり
第2部:下野国庁と式内社
- ・講師 第1部:元文化庁文化財鑑査官 苅谷勇雅氏
第2部:元(財)埋蔵文化財センター副所長 初山孝行氏

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業に関すること

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業について

伝統的建造物の修理、建築物の修景に対して補助金を支出し、所有者への支援をした。

ア 伝統的建造物修理補助の実施

5件 33,084,000円

イ 建築物の修景補助の実施

1件 6,000,000円

(2) 伝統的技術継承事業補助金

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

- ・事業主体 栃木蔵の街職人塾
- ・補助金額 100,000円

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

- ・現状変更行為許可申請数 7 件
- ・許可件数 7 件
- ・不許可件数 - 件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場 所	内 容
8月 7日(月)	市役所 501会議室	審議事項 ・平成29年度伝統的建造物修理及び修景予定事業について ・平成30年度伝統的建造物修理事業について 報告事項 ・嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活用計画の策定について 他2件
2月27日(火)	市役所 501会議室	審議事項 ・嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活用計画(素案)について ・嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画(案)について 報告事項 ・平成29年度保存修理事業及び修景事業について 他3件

(5) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画策定業務

災害に対し脆弱な面が多い伝統的建造物群保存地区について、地区住民の生命及び財産を災害から守ることを基本方針とし、歴史的な景観を活かしたまちづくりを更に推進するため、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画を策定した。

- ・委託先 (独) 国立高等専門学校機構小山工業高等専門学校
- ・委託料 4,831,920円

(6) 嘉右衛門町でんけん交流会の開催

地区住民の皆様及び伝統的な建物の護り手(職人)と研究機関、行政とが一堂に会し、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の歴史的町並みの保存や地区内の皆様の安全安心な暮らしの持続を考え、関係者相互のネットワークの構築を図るため、嘉右衛門町でんけん交流会を開催した。

実施日	場 所	内 容
5月31日(水)	神明神社社務所	嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画策定について

		防災計画策定に係る調査業務の調査結果について
11月18日(土)	伝建地区周辺 栃木第三小学校	魅力と防災を考える町並み探検会
2月4日(日)	神明神社社務所	嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画(素案)について 嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活用計画(素案)について
3月26日(月)	神明神社社務所	嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画について 「でんけんのミカタづくり」プロジェクト報告

(7) 全国伝統的建造物群保存地区協議会

平成25年度から全国伝統的建造物群保存地区協議会へ参加し、全国の伝統的建造物群保存地区を有する自治体との連携を図り、総会や担当者研修会等において共通の課題などの対策を検討した。

実施日	場 所	内 容
5月24日(水) ～26日(金)	茨城県桜川市	・総会 ・担当者研修会 ・伝統的建造物群保存地区視察研修

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

味噌工場跡地を取得し、文化財の保存及び周辺に残る伝統的建造物と一体となった町並み保存並びに人と文化の交流を目的とした活用により、文化的向上に質するまちづくりの拠点施設として整備を図るため、下記事業を実施した。

(1) 嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活用計画策定業務

新たに取得した伝建地区内の味噌工場跡地について、伝統的建造物の保存に努めるとともに、人と文化の交流を目的とし、観光・まちづくり・防災の拠点施設として整備を図るため、保存活用計画を策定した。

- ・委託先 A I S 総合設計㈱
- ・委託料 16,383,600 円

(2) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設用地内建物修理設計業務

拠点施設用地内の例幣使街道沿いに現存する劣化した伝統的建造物を保存するために、修理設計を行った。

- ・委託先 A I S 総合設計㈱
- ・委託料 7,884,000 円

(3) 拠点施設調査・耐震簡易診断業務

拠点施設の伝統的建造物の起源や変遷過程を解き、価値を明確にするため痕跡調査や復元図等を作成し、破損状況を把握した上で耐震簡易診断を行い、総合的に耐震性能を評価し補強方針を定めた。

- ・委託先 特定非営利活動法人 木の建築フォーラム
- ・委託料 17,647,160 円

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

(1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	5月 9日
役員会	4月25日、 6月14日、 9月13日、11月24日

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

- ・花いっぱい運動（通年開催）
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・歴史勉強会の開催 1回（2月 9日）
- ・活動内容の周知 まちづくり通信の発行 2回（6月15日、1月 5日）

4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1) 嘉右衛門町夕涼みライトアップ

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区内の、特に日光例幣使街道沿いに、栃木市の伝統工芸「新波の提灯」と佐野市の伝統工芸「天明鋳物」の風鈴を各戸設置することにより、面的に光と音で涼しさを演出するイベントを行った。

- ・場所：嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区内の日光例幣使街道沿い
- ・日程： 7月21日（金）17時～20時（17時～点灯式）
7月22日（土）17時～20時（浴衣無料撮影会17時～18時）
7月23日（日）17時～20時

(2) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区「そば三昧&親子でそば打ち体験」

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区内の、泉町・嘉右衛門町・大町のそれぞれの拠点で、テイストを変えたお蕎麦を無料で提供することにより、伝統的建造物群保存地区内に賑わいをもたらすイベント（そば三昧）を行った。また、とちぎあそ雛まつりとタイアップし、子どもが楽しめるイベント（親子でそば打ち体験、紙芝居会）を行った。

- ・場所：石川せともの店、神明神社社務所、sumire-すみれ-
- ・日程： 2月25日（日）10時～14時

第5節 遊水地課

〔総括概要〕

遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、遊水池会館管理及び環境保全・ワイズユース関係である。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、渡良瀬遊水地におけるシンボル施設として、交付金を活用しながら、藤岡スポーツふれあいセンターを総合的な案内機能を有する施設にするための改修、整備を行った。また、近隣市町との連携による三県境の遊歩道等整備、日本遺産認定申請のほか、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会などの庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、講演会の開催、各種イベントへのPRブースの設置等、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。また、シンボル施設の整備にあたっては、栃木女子高等学校美術部の協力のもとフェンスのイラストに渡良瀬遊水地のキャラクターを活用した。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動、絶滅危惧種復活プロジェクト等の活動を行った。そのほか、ヨシ原内の害虫駆除、樹林化防止等のため、ヨシ焼きを行った。

ワイズユースについては、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ボランティアガイドやヨシ細工指導スタッフなどの養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用して行われるイベントを実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイトクラブの運営を行った。

企画調整係

1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

(1) 渡良瀬遊水地シンボル施設整備

藤岡スポーツふれあいセンターを、渡良瀬遊水地の基本計画である「渡良瀬遊水地ハートランドプラン」に位置付けられている、各種情報発信や利活用の紹介などの総合的な案内機能を有するビジターセンターとして再整備するため、施設の改修、整備を実施した。また、利用者の利便性、安全性の向上のため、施設北側市有地の駐車場整備を実施した。

(2) 三県境周辺整備

三県境への来訪者の安全性と利便性の向上を図るため、埼玉加須市、群馬県板倉町

と連携し、遊歩道及び交点付近の整備を実施したほか、周辺に誘導案内看板を設置した。また、担当者会議を継続して開催し、利活用の検討を行った。

(3) 日本遺産認定に向けた取組み

文化庁が認定する日本遺産に、「水を克服し、水との生き方を選んだ人々の知恵が生きる 本州最大の湿原渡良瀬遊水地」と題したストーリーを作成し、栃木市、小山市、野木町、茨城県古河市、埼玉県加須市及び群馬県板倉町の遊水地周辺4市2町名で申請した。

(4) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において開催されたラムサール条約登録湿地関係市町村会議主管者会議に出席した。

また、環境省により同日開催されたラムサール条約推進国内連絡会議に、ラムサール条約湿地関係自治体代表として出席した。

ラムサール条約登録湿地関係市町村会議主管者会議及び交流・学習会

- ・実施日 10月12日（木）～10月13日（金）
- ・会場 来楽里ホール（宮城県大崎市）
- ・参加市町村 ラムサール条約登録湿地50か所のうち20か所33市町村

(5) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関する自治体や国、自治会、治水団体、利用者団体、環境保護団体など44の構成員からなる「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、各団体の情報共有・意見交換を行ったほか、ラムサール条約湿地登録5周年を記念して、シンポジウムの開催、ラムサール記念カードの発行、配付を行った。

また、協議会の下部組織である部会を開催し、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」では、アクセス道路のネットワーク化や遊水地内の案内看板について検討し、関係する道路管理者あて要望書を提出した。

第5回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・実施日 8月2日（水）
- ・会場 藤岡遊水池会館 大会議室
- ・参加団体数 33団体

ラムサール条約湿地登録5周年記念シンポジウム

- ・実施日 7月1日（土）
- ・会場 藤岡文化会館
- ・内容 ロゴマーク表彰式、基調講演、パネルディスカッション

2 渡良瀬遊水地の普及啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日を、ラムサール条約登録記念日、7・8月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

- ・栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示
- ・栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示
- ・7月2日（日）ヨシ紙ハガキ作りなど各種体験が楽しめる「ヨシ紙ハガキで暑中見

舞いを送ろう！」の開催（参加者11組33名）

- ・7月15日（土）本庁舎1階市民スペースにおいて、フォトコンテスト巡回展にあわせて「ミニよしず作り体験」の開催（参加者 10人）
- ・7月18日（火）～8月5日（土）の毎週火曜日、木曜日、土曜日（全9回）に「渡良瀬遊水地ぐるり旅」の開催（参加者 66人）

(2) エコライフinとちぎ～渡良瀬遊水地講演会～

環境課との共催事業として大平文化会館において「エコライフinとちぎ」を開催し、広大で自然豊かな渡良瀬遊水地から広がる環境保全活動について啓発を行うため講演会を同時開催した。また、ロビー、ホワイエでは、渡良瀬遊水地に関係する市民団体による活動の広報、展示を行ったほか、渡良瀬遊水地で生育しているヨシを使用したヨシ細工品の展示や、栃木市が作成した渡良瀬遊水地の絵本『ハートランドのかくれんぼ』などの販売を行った。

- ・実施日 2月17日（土）
- ・会場 大平文化会館
- ・来場者数 1,000人
- ・渡良瀬遊水地講演会

「水の惑星に生まれて」～美しい自然を未来につなぐ～

(3) エコライフ・フェア2017へ出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、環境省主催『エコライフ・フェア2017「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」』に職員6人を派遣し、2日間に渡りPR活動を行った。ポスター掲示及びチラシ設置の他、キャラクター着ぐるみによるPR、ミニヨシズ作り体験を実施した。

- ・実施日 6月3日（土）～4日（日）
- ・会場 代々木公園（東京都渋谷区）

(4) 渡良瀬遊水地PR活動

渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントで普及啓発ブースを設置し、パネル展示やチラシ配布等を行い、PR活動を行った。

ア 藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月8日（土）
- ・会場 藤岡渡良瀬運動公園

イ 部屋南部桜つつみ桜まつり

- ・実施日 4月22日（土）
- ・会場 部屋南部桜つつみ公園

ウ 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月15日（日）
- ・会場 藤岡公民館駐車場

エ ふじおか産業祭

- ・実施日 11月18日（土）
- ・会場 藤岡遊水池会館駐車場

(5) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

渡良瀬遊水地シンボル施設の整備の際に、駐車場側フェンスに渡良瀬遊水地のキャラクターを使用した。キャラクターの作画は、栃木女子高等学校美術部の生徒に依頼し、地域に訪れた方へのおもてなしをイラストで表現した。

(6) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

平成26年度制作したHearts^{ハーツ}姫、Watarase^{わたらせ}712^{セナイツ}の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

3 藤岡遊水池会館管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物及び駐車場、施設内設備・物品の維持管理を行った。

(2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に貸付を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
287	6,356	105,950

環境保全ワイズユース係

1 渡良瀬遊水地保全活動

(1) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、外来植物等除去活動による希少植物保全活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	参加者	保全植物
4月22日(土)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	13人	ノジトラノオ
5月20日(土)	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	61人	ハナムグラ他
6月11日(日)	渡良瀬遊水地 第2調節池内	25人	ジョウロウスゲ
7月2日(日)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	6人	ノジトラノオ

(2) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。ラムサール湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する委託業務を実施した。

(3) 渡良瀬遊水地絶滅危惧種復活プロジェクト

かつては植生が確認できたが、今では確認することができなくなった絶滅危惧植物のミズアオイの再生に向けた取り組みを実施した。

(4) ヨシ焼き

害虫の駆除、樹林化の防止及び治水容量を保つため、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。ヨシ焼きは、野火や放火などの火災防止となるほか、多くの貴重植物などの発芽・生育を促進し、遊水地固有の豊かな自然環境の保全にも寄与している。

- ・実施日 3月17日（土）
- ・関係者数 約880人
- ・見学者数 約6,000人
- ・焼却面積 900ha（6割）

2 渡良瀬遊水地利活用

(1) 人材育成

ア 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

講座	実施期間	内容	会場	人数 (人)	回数
初級	4月29日（土） ～2月3日（土）	植物・昆虫・鳥 類等	体験活動センター わたらせ 他	9	11回
中級	4月29日（土） ～2月24日（土）	ボランティアガ イド実践等	体験活動センター わたらせ 他	22	10回

イ ヨシ細工指導スタッフ養成講座

- ・実施日 10月～3月の第3水曜日
- ・内容 ヨシの生育について、ヨシ細工の制作方法等
- ・会場 遊水池会館 他
- ・参加者 3人
- ・回数 6回

ウ 熱気球係留スタッフ養成講座

- ・実施日 9月～3月の熱気球イベント開催日
- ・内容 熱気球係留の準備
- ・参加者 2人
- ・講師 （一社）栃木市熱気球クラブ

エ カヌースタッフ養成講座

- ・実施日 5月～11月の渡良瀬カヌークラブ活動日
- ・内容 カヌーに関する技術習得
- ・参加者 5人
- ・講師 渡良瀬カヌークラブ

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブ発足後の支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動に必要な資料及び物品の準備など組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付業務も行った。

- ・ガイド案内実績

	谷中湖周辺	遊水池会館	合 計
日数（日）	165	109	274
従事者延べ人数（人）	309	239	548
利用者数（人）	3,642	3,024	6,666

(3) 環境学習

ア 親子水辺教室（ラムサール条約登録記念日事業）

- ・実施日 7月23日（日）
- ・会場 体験活動センターわたらせ
- ・内容 Eボート体験、ミニヨシズづくり、ヨシ紙すき
- ・参加者 35人（11組）

イ ツバメのねぐら入り観察会（ラムサール条約登録記念日事業）

- ・実施日 8月17日（木）雨天のため中止
8月20日（日）21人参加
- ・会場 渡良瀬遊水地

(4) スポーツ活用

ア Eボートレース2017渡良瀬大会

- ・実施日 8月19日（土）雨天のため中止
- ・会場 谷中湖（北ブロック）
- ・主催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会
- ・後援 国土交通省
- ・申込み 36チーム

イ 渡良瀬遊水地フェスティバル2017

- ・実施日 9月3日（日）
- ・会場 谷中湖（北ブロック）
- ・主催 渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
- ・来場者 約23,000人
- ・内容 自転車競技のタイムトライアル、スカイスポーツやウォータースポーツの展示や体験等

ウ ORGABITS RUN（オーガビッツラン）

- ・実施日 10月28日（土）
- ・場所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・共催 ORGABITS RUN実行委員会
- ・参加者 624人

(5) 第18回渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後援 下野新聞社ほか
- ・賛助 （一社）関東地域づくり協会
- ・応募者 183人（603点）
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞1点、準優秀賞2点、入選8点、特別賞8点

佳作20点

- ・展示会場 渡良瀬遊水地湿地資料館ほか

(6) 「渡良瀬ナイツクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。

- ・会員数 一般会員 118人
 特別会員 5人
 サポート店 3店
- ・ナイツクラブ通信発送回数 7回

第 6 節 地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営支援、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まっりの開催支援である。

地域自治の推進については、合併特例法による地域自治区が平成 27 年 3 月 31 日で終了したことから、柔軟な地域自治制度の運営を念頭に、市独自の栃木市地域づくり推進条例を制定し、地域会議とまちづくり実働組織を核とした新たな地域自治制度が平成 27 年 4 月 1 日からスタートした。

また、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の 3 つの地域会議から、今年度は合計 9 の事業を市長へ提案した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO 団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、NPO 団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めぎせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」を実施した。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」については、実行委員会との共催により開催する予定であったが、暴風雨の影響により、やむを得ず開催を見送った。

地域づくり推進係

1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	臼井 義雄	栃木第 4 地区自治会連合会

	2	杉戸 洋	栃木第5地区自治会連合会
	3	大島 努	栃木第7地区自治会連合会
	4	田島 大	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	森戸 稔	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会
	6	村田 弘子	栃木地区女性会
	7	鷹箸 久江	栃木市 PTA 連合会 栃木中央ブロック
	8	池添 亮	栃木地区体育協会
	9	町田 爽起夫	栃木市第1区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	岡田 真由美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	石河 不砂	
	14	松本 真由美	
3号	15	大出 陽子	公募に応じた者
	16	関口 利枝	
	17	羽田 明子	
	18	山本 キミ子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月20日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・各種委員の推薦について ・意見交換 報告事項等 ・「(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について」 ・「総合計画後期基本計画における地域計画作成について」
第2回	5月18日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・意見交換 意見聴取事項 ・「総合計画後期基本計画における地域計画作成について」
第3回	6月15日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業検討 報告事項等 ・「総合計画後期基本計画における地域計画作成に

		ついて」
第4回	7月20日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算提案事業検討 報告事項等 ・地方都市リノベーション事業について ・栃木市シビックコア地区整備計画について 意見聴取事項 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について
第5回	8月17日（木） 午後6時～ とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール	協議事項等 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（意見聴取への回答） ・地域予算提案事業検討 報告事項等 ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本設計について
第6回	9月21日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域予算事業計画書検討 ・今後の地域会議について ・各種委員の推薦について 意見聴取事項 ・栃木市消防庁舎整備基本計画（素案）について
第7回	11月12日（日） 午前9時～ 市役所本庁舎庁議室	会議に先立ち市内視察（嘉右衛門町益子味噌工場跡地、パーラートチギ、シビックコア整備計画予定地等） 協議事項等 ・各種委員の推薦について ・視察を終えての意見交換 意見聴取事項 ・栃木市消防団再編計画（案）について
第8回	12月10日（日） 午前9時～ 市役所本庁舎庁議室	会議に先立ち市内視察（はこのもり風野公園、栃木城址公園、おもちゃ図書館等） 協議事項等 ・視察を終えての意見交換 報告事項等 ・栃木市環境基本計画「地域のすがた」について
第9回	1月18日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・来年度地域予算提案事業検討 報告事項等 ・旧綿忠はきもの店に係る整備経過及び施設運営に

		ついて ・ 栃木駅前市有地土地利用事業者の募集について 意見聴取事項 ・ 「嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活計画 (素案)」について
第10回	3月15日(木) 午後6時30分～ 市役所本庁舎302会 議室	協議事項等 ・ 「嘉右衛門町重伝建地区味噌工場跡地保存活計画 (素案)」に対する回答について ・ 地域会議から提出された地域予算事業計画書につ いて

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を8月と2月に発行した。

- ・ 発行号数 第5号、第6号
- ・ 体 裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り (第6号はA4版)
- ・ 発行部数 各14,100部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
公園遊具整備事業	1,700
観光案内誘導サイン整備事業	499
栃木駅北口誘導サイン整備事業	933
栃木中央地域交通事故防止対策事業	438

2 地域会議関係(栃木東部地域会議)

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員(任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日)

区分	No.	氏名	備考
1号	1	内藤 實	大宮地区自治会連合会
	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	田邊 勇輝	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	藪田 弘子	大宮地区女性会
	5	石崎 久郎	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック
	6	神戸 透	栃木市体育協会第12支部
	7	柏崎 桂二	栃木市第8区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者協議会
	9	新籾 隆幸	国府地区子ども会育成会連絡協議会
	10	埴生 才喜	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	荻島 哲	学識経験を有する者
	12	柏崎 章吉	

	13	神田 誠司	
3号	14	荒川 直巳	公募に応じた者
	15	竹澤 克元	
	16	藤本 紀子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月26日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	意見聴取事項 ・総合計画後期基本計画の地域計画について 協議事項等 ・各種委員の推薦について ・今年度の地域予算提案事業について 報告事項等 ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について
第2回	5月24日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	意見聴取事項 ・総合計画後期基本計画の地域計画に係る意見について 協議事項等 ・栃木東部地域会議だより第4号について
第3回	6月28日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	意見聴取事項 ・まちづくり実働組織認定申込について（国府地区まちづくり協議会） 協議事項等 ・平成29年度地域予算提案事業について ・栃木東部地域会議だより第4号について 報告事項等 ・総合計画後期基本計画の地域計画について ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組について
第4回	7月26日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	意見聴取事項 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 報告事項等 ・まちづくり実働組織の認定について ・栃木東部地域会議だより第4号について
第5回	8月22日（火） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	意見聴取事項 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」の意見について 報告事項等 ・平成29年度地域予算提案事業の進捗状況について

		・(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計について
第6回	9月27日(水) 午後7時～ 国府公民館小会議室	意見聴取事項 ・栃木市消防庁舎整備基本構想(素案)について 協議事項等 ・平成29年度地域予算事業計画書(案)について ・栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について ・栃木市市民会議委員の推薦について
第7回	11月22日(水) 午後7時～ 国府公民館小会議室	意見聴取事項 ・栃木市消防団再編計画(案)について 報告事項等 ・平成30年度実施分 地域予算事業計画書について
第8回	1月24日(水) 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・栃木市消防団再編計画(案)の意見聴取に対する回答及びその回答に対する回答について ・栃木市環境基本計画地域のすがたについて ・栃木駅前市有地土地利用事業者の募集について
第9回	3月28日(水) 午後7時～ 国府公民館小会議室	協議事項等 ・来年度の地域予算提案事業について 報告事項等 ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・栃木市消防団再編計画の策定について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月に発行した。

- ・発行号数 第4号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 7,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
大塚運動広場整備事業	3,060

3 地域会議関係(栃木西部地域会議)

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員(任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日)

区分	No.	氏名	備考
1号	1	癸生川 孔章	吹上地区自治会連合会

	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	寺内 茂	寺尾地区自治会連合会
	4	小林 雄一	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	大塚 正江	吹上地区女性会
	6	飯塚 督樹	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	大阿久 安弘	吹上地区体育協会
	8	縫村 庫子	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	大阿久 妙子	栃木地区交通安全協会交通安全皆川支部女性部
2号	11	大橋 利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	
	13	飯塚 昌宏	
3号	14	鯉沼 政江	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	鯉沼 恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月18日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算事業について ・栃木西部地域会議からの各種委員の推薦について ・年間スケジュールについて 意見聴取事項 ・栃木市総合計画後期基本計画について
第2回	5月16日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・栃木市総合計画後期基本計画について（意見取りまとめ） ・地域予算提案制度取扱事業について ・広報について
第3回	6月20日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組について ・地域予算提案制度取扱事業について ・広報について 報告事項 ・栃木市総合計画後期基本計画について
第4回	7月18日（火） 午後7時～	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について

	皆川公民館大研修室	意見聴取事項 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について
第5回	8月22日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（意見取りまとめ） ・地域予算提案制度取扱事業について 報告事項 ・斎場整備検討委員会について
第6回	9月19日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市消防庁舎整備基本構想（素案）について ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について ・栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について ・地域予算提案制度取扱事業について
第7回	10月17日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について
第8回	11月21日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について ・地域会議だより第4号の発行について 意見聴取事項等 ・栃木市消防団再編計画(案5)について(意見聴取) ・栃木市消防団栃木方面隊第11分団第3部及び第5部の統合について(情報提供)
第9回	2月20日（火） 午後6時30分～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について 報告事項等 ・環境基本計画改訂「地域のすがた」について ・栃木駅前市有土地利用事業者の募集について(情報提供) ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」について
第10回	3月20日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案制度取扱事業について 報告事項 ・栃木西部地域会議だより第6号について ・消防団再編計画のホームページ掲載について(情報提供)

(3) 部会の開催状況

平成30年度実施予定の地域予算提案制度事業「まちづくり塾」の内容を協議するため、3地区において部会を開催した。

部会名	開催日時・場所	協議内容
皆川部会	12月26日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館中研修室	地域予算提案制度事業「まちづくり塾」の内容について
吹上部会	12月19日（火） 午後7時～ 吹上公民館小会議室	
寺尾部会	1月19日（金） 午後2時～ 寺尾公民館会議室	

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月と12月に発行した。

- ・発行号数 第4号
- ・体 裁 A3二つ折 両面カラー刷り
- ・発行部数 5,000部
- ・発行号数 第5号
- ・体 裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 5,000部

(5) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
幟旗（のぼりはた）設置事業	299
栃木西部地域交通事故防止対策事業	374
（仮称）まちづくり塾開催	2,227
栃木西部地域観光コースの設定	0

4 地域会議連絡調整会議

(1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

構成員

会 長	小曾根 慎一	（藤岡地域会議会長）
副会長	関口 茂一郎	（栃木西部地域会議会長）
構成員	佐山 正樹	（栃木中央地域会議会長）
	柏崎 章吉	（栃木東部地域会議会長）
	赤澤 美智子	（大平地域会議会長）
	三室 一男	（都賀地域会議会長）

大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)
渡辺 仁一	(岩舟地域会議会長)

(2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 10月14日(土)
- ・会場 栃木市総合運動公園 総合体育館サブアリーナ
- ・参加者 地域会議委員 57人
- ・内容 地域予算事業計画書の提出
研修会 「新しい地域共生社会づくりの課題と展望」
講師 栃木市特別顧問・栃木市地域包括ケア推進会議委員長
大友 崇義 氏

5 まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の7組織を実働組織として認定した。

○名称 「ハートランドまちづくり隊」

代表者 伊藤 邦夫

構成団体 部屋地区自治会連合会、藤岡地区自治会連合会、赤麻地区自治会連合会、三鴨地区自治会連合会、藤岡まちづくり委員会、藤岡シティ青少年健全育成推進部会、栃木市更生保護女性会藤岡地区、栃木市日赤奉仕団藤岡分区、栃木市藤岡遺族会、栃木市藤岡地区民生委員児童委員協議会等

○名称 「まちづくりネットワーク『つが』」

代表者 石本 俊光

構成団体 都賀地域自治会連合会、栃木地区交通安全協会都賀支部、都賀地区民生委員児童委員協議会、都賀地区社会福祉協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部、栃木市身体障害者福祉連合会都賀支部、都賀町心身障碍児者父母の会、栃木市都賀更生保護女性会、都賀町商工会青年部、栃木市農村生活研究グループ協議会(都賀地域)等

○名称 「国府地区まちづくり協議会」

代表者 柏崎 章吉

構成団体 国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区民生委員児童委員協議会、国府地区子どもを守る会、国府地区自治会長OB会、栃木市体育協会第12支部、国府地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区交通安全協会国府支部、栃木地区交通安全協会国府支部女性部会などの各種団体

- 名 称 「大平わいわいテラス」
 代 表 者 柳田 和子
 構成団体 NPO 法人太平山南山麓友の会、富田地区中心市街地商業振興会、田村律之助顕彰会、大平南中学校おやじの会、大平中央小校おやじの会、大平町文化協会
- 名 称 「すみよいまちづくりの会「いわふね」」
 代 表 者 若田部 詔夫
 構成団体 山の腰東自治会、山の腰西自治会、馬宿東自治会、馬宿西自治会、宿下東自治会、宿下中自治会、宿下東六反自治会、宿下西自治会、宿上東自治会、宿上西自治会等
- 名 称 「小野寺ふれあい会」
 代 表 者 寺内 英雄
 構成団体 小野寺上区、小野寺中区、小野寺下区、小名路自治会、にしね自治会、西耕地自治会、石橋自治会、上耕地自治会、中妻自治会、田代自治会等
- 名 称 「静和まちづくり協議会」
 代 表 者 小野 正隆
 構成団体 五十畑自治会、中の島自治会、和泉第一自治会、和泉第二自治会、和泉第三自治会、古橋北自治会、古橋南自治会、静和駅前一自治会、静和駅前第二自治会、静和駅前第三自治会等

6 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 平成 29 年 2 月～5 月
- ・対 象 172 自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4 月 1 日現在）
- ・報償金の支出
2 月 21 日 支払い 472 件

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の 17 地区、472 単位自治会が加入
- ・役 員 会長 1 人、副会長 6 人、会計 2 人、監事 2 人、理事 20 人
（総会にて決定、任期 2 年）

イ 会議等

(7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5月26日（金）
- ・会場 栃木文化会館
- ・出席者 222人
- ・内容 栃木市自治会連合会通常総会 議事
功労者表彰式（特別功労者表彰5人、功労者表彰21人）

(イ) 役員会

第1回	5月17日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会で設置したゴミステーションの利用について ・世帯数の少ない班の取扱いについて ・平成29年度通常総会について ・平成29年度通常総会の役割分担について ・新役員の選出について ・栃木市自治会連合会の概要及び行事予定について ・各種委員会委員等の推薦について
第2回	7月11日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・総会での質疑について ・各種委員の推薦について ・役員視察研修会について ・会費の納入について ・地区連合会運営推進費について
第3回	8月31日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会連合会だよりについて ・役員視察研修について ・自治会長研修会について
第4回	10月26日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会規約（様式）の英語訳について ・徽章について
第5回	12月7日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市自治会連合会規約改正（案）について
第6回	3月14日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・功労者表彰受賞者の決定について ・平成30年度行事予定（案）について ・平成30年度収支予算（案）について ・表彰規程の制定について ・自治会連合会だより第4号について

(ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク（栃木地域）

開催日	会場
8月3日（木）	第5地区コミュニティセンター（栃木第1・5地区）
8月4日（金）	皆川公民館（皆川地区）
8月7日（月）	第4地区コミュニティセンター（栃木第2・3・4地区）
8月17日（木）	国府公民館（大宮・国府地区）
8月21日（月）	吹上公民館（吹上・寺尾地区）

8月24日(木)

第6地区コミュニティセンター(栃木第6・7地区)

(エ) 役員視察研修会

- ・実施日 10月17日(火)
- ・場 所 群馬県富岡市、甘楽町
- ・内 容 富岡製糸場および周辺施設の見学
- ・出席者 自治会連合会役員17人

(オ) 自治会長研修大会

- ・実施日 11月15日(水)
- ・場 所 サンプラザ
- ・内 容 演題 「自治会における地域支え合い活動」
講師 NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター
理事長 池田 昌弘 氏

(カ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業
 - a 常任理事会・定期総会・交流研修会(宇都宮市 ベルヴィ宇都宮)
 - b 先進都市視察研修(茨城県水戸市)
 - c 全国自治会連合会大阪府東大阪大会(大阪府東大阪市)
 - d 会長研修大会(鹿沼市 鹿沼市民文化センター)
 - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰
 - 研修会 演題 「昨日の自分より一歩前へ」
講師 ロンドンオリンピック卓球女子団体銀メダリスト
平野 早矢香 氏
- ・参加者 市内自治会長、県内各市町自治会役員(約500人)
- e 県南ブロック会議(下野市 道の駅しもつけ)

(キ) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月5日(金)
- ・会 場 サンプラザ
- ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
ほか5団体

市民協働推進係

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 287 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者（人）
3月9日（金）	市民活動推進センター	9

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用（人）	相談件数（件）	印刷回数（回）
	団体数	人数			
14,898	611	5,790	1,599	305	819

エ ホームページ閲覧 11,375 件

オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行

カ 広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

- ・ 取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	1	8	28	41

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

- ・ 協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	6月23日（金）	国府公民館	62
市民・職員	11月20日（月）	国府公民館	43

(4) 市民活動支援事業

NPO 団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファール”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・ 助成団体数 31 団体
- ・ 助成総額 5,000,000 円
- ・ 寄附件数 3 件（このほかにふるさと応援寄附あり）

- ・ ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	2,051,481	内 1,851,200 円はふるさと応援寄附より
積立金利子	1,517	
合計	2,052,998	

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントとして、「とちぎ協働まつり 2017」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により企画・準備したが、暴風雨の影響により開催を見送った。

- ・実施予定日 10月22日(日)
- ・会場 栃木市総合運動公園
- ・テーマ 『NEXT!～あなたがつなぐ未来へ～』

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金(見舞金)を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

- ・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	2	92,320
補償金	3	165,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

- ・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	—	—
補償金	4	252,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等(NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等)、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

(1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第1回【藤岡・岩舟方面】	5月30日(火)	各地域の資源を再発見	25
第2回【西方・栃木地域】	11月14日(火)	各地域の資源を再発見	25

イ めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【大平地域】	6月24日(土)	江戸時代の庄屋屋敷を体験しよう	小学生 19
第2回【都賀地域】	7月8日(土)	大柿で古民家を体験しよう	小学生 16
第3回【岩舟地域】	8月12日(土)	世界の植物とカラーサンド体験	小学生 17
第4回【藤岡地域】	9月2日(土)	伝統工芸品・新波の提灯を学ぼう	小学生 27
第5回【西方地域】	10月7日(土)	西方の民話とそばうちを体験しよう	小学生 24
第6回【栃木地域】	11月18日(土)	太平山神社の歴史と関東平野を見よう	小学生 24
第7回【認定式】	12月10日(日)	栃木の名称発祥の地を学ぼう・とちぎふるさと子ども観光大使認定証授与式	小学生 31 (認定者:33)

第7節 大平地域づくり推進課

〔総括概要〕

大平地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車の管理、OA機器等の備品の管理に関することである。

平成27年4月1日より栃木市地域づくり推進条例に基づいた、地域自治制度がスタートし、地域会議とまちづくり実働組織を核とした地域づくりが始まった。

平成29年度は、地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える「地域予算提案制度」で提案された4つの事業を実施した。

また、まちづくり実働組織の立ち上げに向けて、宇都宮大学より講師を迎え、勉強会を開催し、9月22日に栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」が発足した。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として自治会長研修会や視察研修会等の各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎及び付属施設の管理については、主に冷暖房管理及び節電対策並びに施設保全の各種業務委託等を行った。

地域づくり推進係

1 地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	尾花 隆男	大平地区社会福祉協議会
	3	川島 孝宣	大平地域自治会連合会
	4	川瀬 悦子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	佐山 晃尉	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	滝田 由紀子	大平地域まちづくり団体連絡協議会
	7	永島 匡	栃木市幼稚園PTA連合会
	8	永田 英人	栃木市認定農業者協議会
	9	藤崎 英治	大平町商工会
2号委員	10	赤澤 美智子	学識経験を有する者
	11	関根 淑子	

	12	富山 勝也	
	13	平井 良三	
3号委員	14	黒田 愛美子	公募に応じた者
	15	長山 安隆	
	16	藤野 晴彦	
	17	藤原 美恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月20日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・委員紹介 ・正副会長選出 ・栃木市の地域自治制度について ・大平地域会議スケジュールについて ・総合計画後期基本計画における地域計画作成について【意見聴取】 ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について【情報提供】 ・各種委員等の推薦について
第2回	5月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画後期基本計画における地域計画作成について【継続】 ・地域予算提案制度取扱事業について
第3回	6月22日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画後期基本計画における地域計画について【報告事項】 ・地域予算提案制度取扱事業について
第4回	7月27日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について【意見聴取】 ・地域予算提案制度取扱事業について
第5回	8月24日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・大平地域保育園整備事業について【意見聴取】（非公開） ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」に関する回答（案）について ・地域予算提案制度取扱事業について
第6回	9月28日（木） 午後6時30分～	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市消防庁舎整備基本構想（素案）について【意見聴取】

	大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり実働組織認定申込について【意見聴取】 ・大平地域保育園整備事業に関する回答（案）について（非公開） ・各種委員の推薦について
第7回	11月24日（金） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市消防団再編計画（案）について【意見聴取】 ・栃木市地域防災計画における地域支援体制の整備について
第8回	3月22日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市消防団再編計画（案）の意見に対する市からの回答について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・平成30年度大平地域会議スケジュールについて ・平成30年度地域予算提案制度取扱事業について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を6月、9月、1月に発行した。

発行号数	体裁	発行部数（部）
第7号	A3版両面カラー刷り	9,400
第8号	A4版両面白黒刷り	9,400
第9号	A3版両面カラー刷り	9,400

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363
大平運動公園健康づくり促進事業	1,897
林道西山田線アジサイ保全事業	300
晃石山ハイキングポイント整備事業	211
地域活動支援事業	519

2 まちづくり実働組織設立に向けた取組み

栃木市地域づくり推進条例に基づいた、まちづくり実働組織を立ち上げるに当たり、宇都宮大学より講師を招いての勉強会を開催し、課題となる点やその解決法等を、先進事例や意見交換等を交えて学んだ。

回数	開催日時	場所	参加者数（人）
第4回	6月24日（土） 午前10時～	大平公民館視聴覚室	28

第5回	9月5日(火) 午後5時～	大平健康福祉センター 多目的ホール	42
設立発足会	9月22日(金) 午後6時～	大平まちづくり交流センター	29

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	9月11日(月)	大平公民館	富田 1～8、西山田 1～3、下皆川 1～2、日立、中央町第1	4	3	15	35
2	9月13日(水)	大平東地区公民館	横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓(西、南、東、中)、下高島、上高島、中央町第2、北武井	4	6	14	47
3	9月19日(火)	大平隣保館	新 1～4、西野田 1～2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上 1～3、下、瓜畑)、伯仲(北、南、西)	3	6	17	42
合 計				11	15	46	124
				26			

4 まちづくり関係

(1) ホームページ「フル里ポータルサイト」管理運営の委託

大平地域への来訪者に向けた情報発信手段として、フルーツ狩りや里山体験を紹介するホームページの管理運営をおおひらコンシェルジュに委託した。

(2) 大平地域まちづくり団体連絡協議会

大平地域内のまちづくりに関連する団体相互が交流し、活動の情報及び課題を共有することで、相互の理解と協力を深め、各団体が更なる広がりを持ったまちづくり活動を展開することを目的とする。

ア 組織構成

(ア) 組織

No.	団 体 名
1	おおひらコンシェルジュ

2	N P O 法人 太平山南山麓友の会
3	大平町観光案内ボランティアの会
4	N P O 法人 自然と人間の森おおひら
5	富田地区中心市街地商業振興会
6	まちな駅ネットワークおおひら

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、幹事4人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 8月22日(火)
- ・場 所 大平総合支所第一会議室
- ・出席者 5人
- ・内 容 平成28年度事業報告について
平成29年度事業計画について
規約の一部改正について
役員を選出について

5 自治会関係

地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とし各種事業を支援し、大平地域自治会連合会の事務局として自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい、自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人、顧問3人

イ 会議

(ア) 定期総会

- ・実施日 4月14日(金)
- ・場 所 大平公民館 第1・第2会議室
- ・出席者 45人
- ・内 容 平成29年度事業計画・収支予算について
役員を選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月14日(水)	・主な行事予定について ・自治会長研修会について ・視察研修会について
第2回	9月15日(金)	・視察研修について ・太平地域まちづくり実働組織について
第3回	2月16日(金)	・平成30年度総会について ・顧問について

ウ 主な事業

(ア) 自治会長研修会

- ・実施日 8月8日(火)
- ・場 所 日立栃木クラブ晃南
- ・内 容 地域づくりと笑いヨガ
- ・出席者 40人

(イ) 視察研修会

- ・実施日 11月13日(月)～14日(火)
- ・視察地 宮城県石巻市
- ・内 容 石巻市の復興状況について、避難所運営の実態について等
- ・出席者 17人

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会総会、役員会等に出席し、各地域連合会との連絡調整を図った。

6 文書発送関係

後納郵便発送件数 92,669件

7 情報系プリンターの管理状況

機 器 名	台 数 (台)
レーザープリンタ (モノクロ)	5
レーザープリンタ (カラー)	6
カラープリンタ (A0)	1

8 電算処理業務の委託契約

業 務 名	委託金額（円）
庁内イントラネットGISシステム保守業務	518,400
合 計	518,400

9 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

大平総合支所庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

・実施内容 エコオフィス対策

大型空調機による冷房運転と同時にピーク電力削減対策

ボイラー運転による暖房運転

10 庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
大平総合支所清掃業務（常駐・定期）	1,490,898
大平総合支所機械警備業務	1,034,208
大平総合支所庁舎内空調設備（冷暖房）定期保守点検業務	561,600
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	492,480
その他業務委託件数 10件	635,620
合 計	4,214,806

11 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
浄化槽蓋修繕工事	338,040
ロータリー縁石修繕工事	156,600
空調機修繕工事	235,440
書庫防犯硝子交換工事	103,356
その他修繕工事 6件	268,812
合 計	1,102,248

12 支所整備工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
空調機室ドア修繕工事	267,192
外壁改修工事	5,616,000
合 計	5,883,192

13 支所管内の光熱費等の管理に関する事務

総合支所管内の光熱費等の管理を実施した。

区 分	使用量	金額（円）	備 考
電 気	155,851.0 kWh	3,332,192	大平総合支所、車両センター、駐車場
水 道	994.0 m ³	146,156	大平総合支所、車両センター
ガ ス	71.0 m ³	51,758	大平総合支所
ガソリン	1,784.0 ℓ	244,149	共用車等
軽 油	5,026.7 ℓ	567,506	市有バス等
A 重 油	11,000.0 ℓ	1,077,840	大平総合支所
灯 油	1,050.0 ℓ	99,369	大平総合支所
合 計		5,518,970	

14 大平総合支所(仮)駐車場の駐車に関する管理

・実施内容 不適切駐車(通勤目的駐車車両)抑制のために、北側出入口2か所についてチェーンによる夜間閉鎖(平日;18:00~翌日8:00、土日祝日;一般開放)を実施した。

また、駐車場内雑草の草刈作業を行った。

15 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 42人)	1
普通乗用	3
軽乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

16 市有バスの運行

(単位：回)

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	51	-	51
市 外	27	-	27
県 外	33	6	39
合 計	111	6	117

第8節 藤岡地域づくり推進課

〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組みとして、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、「地域予算提案制度」により4つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行い自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	石川 悦史	藤岡町商工会
	2	海老沼 直美	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
	3	小曾根 慎一	藤岡まちづくり委員会
	4	上岡 裕美子	藤岡地区社会福祉協議会
	5	神原 邦夫	藤岡地区体育協会
	6	毛塚 渡	栃木市認定農業者協議会
	7	酒井 雅子	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
	8	田村 孝子	藤岡女性団体連絡協議会
	9	横田 文男(5月15日委嘱)	藤岡地域自治会連合会
2号委員	10	酒井 一則	学識経験を有する者
	11	田中 廣	
	12	町田 佳子	
	13	山士家 光幸	

3号委員	14	野澤 和子	公募に応じた者
	15	松島 宏恵	
	16	宮本 育恵	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月25日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画後期基本計画の地域計画策定について(総合政策課意見聴取) ・(仮称)栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について(文化課情報提供) ・平成29年度藤岡地域会議開催日程について ・栃木市市民会議委員の継続確認について ・栃木市子ども・子育て会議委員変更について ・栃木市斎場再整備検討委員会委員について ・栃木市文化振興計画推進懇談会委員(参加者)の推薦について ・栃木市総合計画後期基本計画策定懇談会参加者の推薦について ・まちづくり実働組織の認定について ・平成29年度藤岡地域会議だより発行予定表について
第2回	5月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬遊水地シンボル施設整備事業について(遊水地課報告) ・総合計画後期基本計画の地域計画策定について(総合政策課意見聴取継続審議) ・平成29年度提案事業について(地域予算提案制度) ・パパ・ママ子育て世代ふれあいトークについて(シティプロモーション課情報提供) ・藤岡総合支所東館解体事業について
第3回	6月27日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組について(教育総務課報告) ・総合計画後期基本計画の地域計画について(総合政策課報告)

第4回	7月25日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取） ・平成29年度提案事業について（地域予算提案制度） ・道の駅みかもの「みかも亭」内にギャラリースペースを整備し、地域住民総アーティスト化を目指す事業の実施に関するプロジェクトチーム委員の推薦について ・ますます元気サポーター養成講座受講者募集について（地域包括ケア推進課情報提供）
第5回	8月22日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について（環境課意見聴取継続審議） ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本設計について（文化課情報提供） ・平成30年度実施分栃木市地域予算事業計画書（案）について（地域予算提案制度）
第6回	9月26日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市消防庁舎整備基本構想（素案）について（消防総務課意見聴取） ・渡良瀬遊水地シンボル施設整備事業について（遊水地課報告） ・栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議の委員推薦について ・栃木市子ども・子育て会議委員推薦について
第7回	11月28日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市消防団再編計画（案）について（消防総務課意見聴取） ・地域予算提案制度に関する「地域の課題」について
第8回	3月27日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・渡良瀬遊水地ハートランド城開館について（遊水地課報告） ・平成30年度藤岡地域会議開催日程について ・平成30年度提案事業について（地域予算提案制度） ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について ・平成29年度実施分地域予算事業の実施状況について

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会が設置され、下記のとおり開催した。

回数	部会	開催日時、場所	内容
1	合同部会	6月15日(木) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	平成29年度提案分地域予算提案制度事業計画について
2	合同部会	6月27日(火) 地域会議終了後 藤岡総合支所旧議会棟	平成29年度提案分地域予算提案制度事業計画について
3	合同部会	7月11日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	平成29年度提案分地域予算提案制度事業計画について

(4) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を地域の市民にお知らせするため、「藤岡地域会議だより」を計4回発行した。

- ・発行号数 第7号、第8号、第9号、第10号
- ・体裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り(第7号)
A4版 両面白黒刷り(第8号、第9号)
A4版 両面カラー刷り(第10号)
- ・発行部数 各4,900部

(5) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業	301
観光案内看板整備事業【継続】	411
藤岡渡良瀬運動公園憩いの場設置事業	2,040
わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業【継続】	118

2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク 数	自治 会数	参加 者数 (人)
1	9月25日(月)	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前原、 蛭沼、富吉、中根の 各自治会	5	6	28	27
2	10月10日(火)	藤岡総合支所 旧議会棟	藤岡、内野、下宮、赤 麻、大前の各自治会	3	4	59	28
3	10月23日(月)	三鴨地区公民館	甲、都賀、大田和、太 田の各自治会	4	4	16	44
合 計				12	14	103	99
				26			

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

4 市民活動支援事業

藤岡地域にNPO法人は3法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

5 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、農政協力員、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月26日(水)	第1回役員会	・平成29年度藤岡地域自治会連合会総会について ・平成29年度役員選出について ・各種委員の推薦について
5月14日(日)	総会	・平成28年度事業報告について ・平成28年度収支決算について(会計監査報告) ・平成29年度事業計画(案)について ・平成29年度収支予算(案)について ・平成29年度役員選出について
6月21日(水)	第2回役員会	・各地区連合会運営推進費の交付について ・平成29年度スケジュール及び事業計画について ・第31回藤岡ふくしまつり実行委員の選出及び事業種目の確認・提案について
7月26日(水)	第3回役員会	・事業計画について
9月20日(水)	第4回役員会	・講演会の実施計画について
12月13日(水)	第5回役員会	・講演会の実施に関する確認事項について
3月14日(水)	第6回役員会	・年度末から来年度当初にかけてのスケジュールについて ・平成30年度総会について ・平成29年度各地区自治会連合会運営推進費の執行状況及び実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内容	場所
10月15日(日)	第31回藤岡ふくしまつり協力 「フワフワコーナー」 ※雨天のため中止	栃木市藤岡文化会館・藤岡公民館
1月21日(日)	講演会 講師：落語家 林家木久蔵氏 テーマ：「笑顔でつなぐ 木久蔵流・地域コミュニケーション」	栃木市藤岡文化会館

6 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業日 12月20日（水）

7 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 54,461件

8 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
支所庁舎警備業務委託	777,600
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	298,080
自家用電気工作物保安管理業務委託	198,288
その他業務委託件数 5件	428,328

9 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
エアコン用フィルター修繕工事	32,400
自動ドア修繕工事	302,400
福利棟天井修理工事	99,684
福利棟屋上用雨排水管修繕工事	39,960
本館1階非常灯修繕工事	198,288
その他修繕工事件数 6件	96,228

10 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	5
軽貨物	3

11 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	93	—	93
市 外	29	1	30
県 外	9	—	9
合 計	131	1	132

12 O A 機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用 O A 機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3 台
- ・印刷機 1 台

第9節 都賀地域づくり推進課

〔総括概要〕

都賀地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理である。

地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により3つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	若林 正二	都賀地域自治会連合会
	2	川津 美知子	都賀町商工会
	3	大塚 紀通	民生委員児童委員協議会
	4	大塚 礼子	都賀女性団体連絡協議会
	5	山本 文彦	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原 正信	都賀地区体育協会
	7	川上 由佳	都賀文化協会
	8	落合 正	認定農業者協議会
	9	飯嶋 かおる	農村生活研究グループ協議会
2号委員	10	三室 一男	学識経験者
	11	山田 加代子	
	12	鈴木 君子	
3号委員	13	田島 富美子	公募に応じた者
	14	中田 和子	

	15	渡邊 政徳	
--	----	-------	--

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 会長・副会長選出 (2) 新たな地域自治制度について (3) 地域会議の運営について (4) 各種委員等選出依頼について (5) 総合計画後期基本計画の地域計画策定について (6) (仮称)文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について (7) 栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本設計概要版(案) についての意見について (8) その他
第2回	5月24日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 総合計画後期基本計画の地域計画策定について(意見聴取) (2) 平成29年度提案地域予算について (3) その他
第3回	6月28日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成29年度提案地域予算について (2) その他
第4回	7月25日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について(意見聴取) (2) つがの里総合公園化計画の策定について(意見聴取) (3) 平成29年度提案地域予算について (4) その他
第5回	9月27日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市消防庁舎整備基本構想(素案)について(意見聴取) (2) つがの里総合公園化計画の策定について(意見聴取) (3) 各種委員の推薦について (4) 平成30年度実施分地域予算事業計画書について (5) つがの里“秋の新そばまつり”後援の承認について (6) その他
第6回	11月22日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市消防団再編計画(案)について(意見聴取) (2) その他

第7回	1月31日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成30年度提案分地域予算提案事業について (2) 北部健康福祉センター(仮称)整備事業について(報告) (3) その他(情報提供)
第8回	3月28日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について (2) 平成30年度の地域会議開催予定について (3) 平成30年度提案分地域予算提案事業について (4) 地域会議の意見書の取り扱いについて (5) その他

イ 部会

都賀地域会議には2つの部会があり、下記のとおり開催した。

(ア) 総務・産業・建設部会

総務・産業・建設分野の地域課題に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月24日(水) 午後8時5分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 部会長の選出について (2) 地域予算提案事業について (3) その他
第2回	6月2日(金) 午後7時00分から 都賀総合支所 第2会議室	(1) 地域予算提案事業について (2) その他

(イ) 民生・教育部会

民生・教育分野の地域課題に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	5月24日(水) 午後8時5分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 部会長の選出について (2) 地域予算提案事業について (3) その他
第2回	6月3日(土) 午後7時00分から 都賀公民館 研修室	(1) 地域予算提案事業について (2) その他

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の活動を市民にお知らせするため、都賀地域の話題も交えた「地域会議だより」を発行した。

- ・発行号数 第8号(5月)、第9号(8月)、第10号(11月)、第11号(3月)
- ・体 裁 第8号：A3版 両面カラー刷り
第9号：A4版 片面白黒刷り
第10号：A3版 両面カラー刷り
第11号：A4版 両面カラー刷り

・発行部数 各4,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
つがの里活性化事業【継続】	1,491
地域活動支援事業	807
交通安全啓発事業	482

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	事前質問数 (件)	フリートーク数 (件)	参加者数 (人)
1	6月29日(木)	赤津小学校体育館	6	6	79
2	6月30日(金)	家中小学校体育館		6	61
合 計			6	12	140
			18		

3 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

イ 事務用品の配付

- ・配付日 3月13日(火)
- ・配付数 5種類

(2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 4月14日(金)
- ・内 容 役員を選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月14日(金)
- ・内 容 各種委員の推薦について

(ロ) 第2回役員会

- ・実施日 6月7日(水)
- ・内 容 平成29年度事業計画について

(ハ) 第3回役員会

- ・実施日 1月18日(木)
- ・内 容 平成29年度実施事業について

(ニ) 第4回役員会

- ・実施日 3月8日(木)
- ・内 容 平成30年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

(ア) 自治会長研修会

- ・実施日 10月20日(金)
- ・事業名 都賀地域自治会連合会視察研修会
- ・視察先 埼玉県川越市、NPO法人川越蔵の会
- ・出席者 都賀地域の自治会長18人

(イ) 栃木市自治会連合会役員会関係

役員3人が役員会（6回）及び役員視察研修会等に参加

4 文書発送

後納郵便発送件数 68,655件

5 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	486,000
その他業務委託件数 7件	1,543,906

6 支所庁舎内の修繕等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所1階女子トイレ照明修繕	27,540
合 計	27,540

7 支所庁舎内の工事等

工 事 名	工事金額（円）
高圧気中開閉器取替工事	727,920
都賀総合支所外壁改修工事	7,419,600
合 計	8,147,520

8 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス 25人）	1
普通乗用	2
小型乗用	1
軽乗用	1
普通貨物	1
小型貨物	2
軽貨物	1

9 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン（台）
都賀総合支所	都賀地域づくり推進課	7
	都賀市民生活課	12
	都賀地域包括支援センター係	4
	都賀産業振興課	8
	その他	5
	合 計	36

10 行政財産使用料

区 分	件数（件）	数 量	収入金額（円）
庁舎1階廊下（販売）	23	延べ52㎡	2,300
東京電力株（電柱）	2	5本	7,500
東日本電信電話株（電柱）	1	1本	1,500
郵便差出箱敷地	1	1か所	420
合 計	27		11,720

11 行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積（㎡）	収入金額（円）
職員駐車場利用料	28人	1,042.2	162,500
自動販売機設置（建物）	1台	-	105,420
合 計			267,920

第10節 西方地域づくり推進課

〔総括概要〕

西方地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車等の維持管理及び市営金崎有料駐車場の維持管理に関することである。

西方地域まちづくりセンターの取組みとして、西方地域会議の庶務を行い地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行うとともに、地域の特色を生かした活動に自主的に取組むまちづくり実働組織である「にしかたわくわく隊」に対する支援を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車等の管理については、適正な維持管理に努め利便性の向上を図った。

また、北部健康福祉センター（仮称）の建設計画を進めるにあたり、倉庫等整備事業を実施した。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

西方地域会議は、15名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日まで）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	嶋田 壽男	西方地域自治会連合会
	2	荻原 幸一	西方商工会
	3	駒場 威	栃木市PTA連合会都賀・西方ブロック
	4	大塚 孝司朗	西方地区体育協会
	5	山ノ井 一男	西方地区社会福祉協議会
	6	石田 勝英	栃木市認定農業者協議会西方支部
	7	川島 基巳	西方地区民生委員児童委員協議会
	8	飯沼 邦章	西方経済同友会
	9	荒川 里子	西方文化協会
2号委員	10	青木 利男	学識経験を有する者
	11	川島 博	
	12	柳澤 恵子	
3号委員	13	荒木 正孝	公募に応じた者
	14	神永 晴美	
	15	渡邊 奈緒子	

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時・場所	主 な 内 容
第 1 回	4 月 27 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 総合計画後期基本計画の地域計画策定について 情報提供 ・ (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について 協議事項 ・ 西方地域会議開催予定について ・ 西方地域会議「部会」について ・ 地域予算提案制度について ・ 各種委員の推薦について
第 2 回	5 月 25 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 総合計画後期基本計画の地域計画策定について 協議事項 ・ 平成 29 年度地域予算提案事業について
第 3 回	6 月 22 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 「栃木市立小中学校適正配置」の取組について ・ 総合計画後期基本計画の地域計画について 協議事項 ・ 平成 29 年度地域予算提案事業について
第 4 回	7 月 20 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	報告事項 ・ 北部健康福祉センター (仮称) 整備の進捗状況について 意見聴取事項 ・ 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 協議事項 ・ 平成 29 年度地域予算提案事業について
第 5 回	8 月 24 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 情報提供 ・ (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本設計について 協議事項 ・ 平成 29 年度実施分地域予算提案事業「西方ふれあいパーク花の滝整備事業」について
第 6 回	9 月 21 日 (木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階大会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市消防庁舎整備基本構想 (素案) について 情報提供 ・ 真名子地区市有山林の造林事業について

		協議事項 ・ 栃木市市民会議委員の推薦について ・ 栃木市子ども・子育て会議委員の推薦について
第7回	11月22日(水) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市消防団再編計画(案)について
第8回	1月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	報告事項 ・ 北部健康福祉センター(仮称)整備事業について ・ 栃木市消防団再編計画(案)の意見について(回答) 情報提供 ・ 栃木市環境基本計画 地域のすがた について ・ 栃木駅前市有地土地利用事業者の募集について 協議事項 ・ 平成31年度実施分地域予算提案事業について
第9回	3月22日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・ 平成31年度実施分地域予算提案事業について

イ 部会

(7) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容を市民にお知らせするため、西方地域の話題も交えた「西方地域会議だより」を発行した。

・ 発行号数 第9号(6月)、第10号(9月)、第11号(12月)、第12号(3月)

・ 発行部数 各2,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

提案事業	概算事業費
西方ふれあいパーク花の滝整備事業	2,174
西方地域交通事故防止対策事業	406

2 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(7) 自治会役員名簿

次年度各自治会役員名簿等の取りまとめ

・ 受付期間 1月～3月

- ・対象自治会 39自治会
 - (1) 班数、世帯数の把握
 - 各自治会の班数、世帯数の取りまとめ
 - ・受付期間 3月～4月
 - ・対象自治会 39自治会
 - イ 自治会長等報償金の支出
 - (ア) 各自治会の報償金振込先調査
 - ・受付期間 11月
 - ・対象自治会 39自治会
 - ・支払時期 2月
 - (2) 西方地域自治会連合会（事務局）
 - ア 組織構成
 - (ア) 組織
 - ・単位自治会 39自治会
 - (イ) 役員（総会で選出、任期1年）
 - ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人
 - イ 会議
 - (ア) 自治会長会議並びに定期総会
 - ・開催日 4月14日（金）
 - ・参加者 各自治会長
 - (イ) 西方地域自治会連合会役員会
 - ・開催日 4月14日（金）、5月18日（木）、3月16日（金）
 - ・参加者 役員
 - ウ 主な事業
 - (ア) 西方地域自治会連合会視察研修
 - ・実施日 11月9日（木）
 - ・研修先 群馬県太田市
 - ・参加者 15人
- 3 広報関係
- 「広報とちぎ」の配布
- 西方地域内での「広報とちぎ」の発行管理及び各課からの回覧等の配送業務を実施した。
- ・自治会長への「広報とちぎ」及び回覧文書等の配送業務委託（月1回）
 - ・委託先：（公社）栃木市シルバー人材センター
- 4 広聴関係
- まちづくり懇談会ふれあいトーク
- 市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数
1	7月3日(月)	真名子 夢ホール	根子屋、水木、岡、男丸、 真上、小沼、小沼北、向 宿、反町	1	6	9	30
2	7月10日(月)	西方総合文 化体育館	木の宮西、木の宮東、金 崎南、栄町、上組南、上 組東、上組北、小倉山下、 宿裏町、大沢田、中宿、 古宿、峰、元中部、柴西、 柴中、柴南、和久井、金 井北、原、薬師堂、神塚、 弥八内、金井東、金井新 田、西金井、田谷、居林、 下宿北、下宿南	3	8	30	55
合 計				4	14	39	85
				18			

5 文書発送

後納郵便発送件数 20,781件

6 支所庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	648,000
その他の業務委託件数 7件	1,528,200

7 支所庁舎の修繕工事

工 事 名	工事金額 (円)
受水槽1次側給水管漏水修繕工事	403,920
2階事務所系統空調室外機部品交換修繕工事	1,294,920
誘導灯改修工事	98,280
屋内消火栓用発電機更新工事	6,269,400

8 西方総合支所倉庫等整備事業

総合支所敷地内への北部健康福祉センター（仮称）の建設計画を進めるにあたり次のとおり既存施設の解体及び増築工事を行った。

工 事 名 等	契約額 (円)
車庫・倉庫解体工事	14,893,200

車庫・倉庫増築工事	43,675,200
車庫・倉庫増築工事監理業務委託	1,717,200

9 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
小型乗用	2
軽乗用	1
小型貨物 (内1台はトラック)	2
軽貨物	1

10 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
(株) 足利銀行 (ATM)	1	22.20 m ²	15,429
東京電力パワーグリッド (株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話 (株) (電話柱等)	1	6 本	9,000
〃 (電話柱追加分)	1	1 本	1,300
ケーブルテレビ (株) (鋼管ポール)	1	4 本	6,000
日本郵便 (株) 鹿沼郵便局 (郵便ポスト)	1	1 基	320
庁舎内自動販売機 (1社)	1	1 台	123,643
駐車場 (職員用)	1	26 台	156,000
(株) オリエンタルトラスト (温泉給水管理設)	1	10.12 m ²	7,033
その他 (庁舎1階廊下等)	11	—	1,100
合 計	20	—	331,825

11 市営金崎有料駐車場

(1) 利用状況

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用者	13	468,000
月額利用者	5	210,000
合 計	18	678,000

(2) 修繕工事

工 事 名	工事金額 (円)
舗装表層修繕工事	201,960

第 1 1 節 岩舟地域づくり推進課

〔総括概要〕

岩舟地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域会議関係については、地域の課題解決及び活性化のため、毎月 1 回開催し、「地域予算提案制度」により 1 つの事業を市長に提案した。また、地域会議だよりを 3 回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。

広報広聴事業については、広報紙等の各世帯配布物や回覧文書について自治会を通して配布を行い、市政に対する理解と協力を得て市民の意見等を市政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで） 定数 16 人

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	浅野 勝 (4月23日委嘱)	岩舟地域自治会連合会
	2	海老沼 圭子	家庭教育支援センター「かるがも岩舟」
	3	小倉 久緒	岩舟町商工会
	4	斉藤 栄吉	岩舟町観光協会
	5	櫻井 ナミ子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	6	佐山 耕基	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	寺内 正市	岩舟地区体育協会
	8	中田 身和	栃木市 PTA 連合会岩舟ブロック
	9	真瀬 孝	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	安藤 芳雄	学識経験を有する者
	11	海老沼 一利	
	12	高久 厚子	
	13	田中 正太郎	

3号委員	14	五十畑 賀章	公募に応じた者
	15	相良 香津子	
	16	瀬下 敏明	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月27日（木） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・総合計画後期基本計画の地域計画策定について 情報提供 ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画の策定について
第2回	5月24日（水） 午後5時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・総合計画後期基本計画の地域計画策定について 協議事項 ・各小学校区代表世話人との意見交換
第3回	6月21日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・「栃木市立小中学校適正配置」の取組について ・総合計画後期基本計画の地域計画について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第4回	7月26日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第5回	8月23日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・環境基本計画改訂「地域の取り組み」について 情報提供 ・（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本設計について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第6回	9月20日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・栃木市消防庁舎整備基本計画（素案）について 協議事項 ・地域予算提案事業について
第7回	10月25日（水） 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・栃木市消防庁舎整備基本構想（素案）について 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について

第8回	11月22日(水) 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・栃木市消防団再編計画(案)について 協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について
第9回	12月20日(水) 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・栃木市消防団再編計画(案)について 情報提供 ・栃木市環境基本計画 地域のすがたについて
第10回	2月21日(水) 午後7時00分～ 岩舟総合支所第3会議室	協議事項 ・平成30年度地域会議スケジュール(案)について ・平成31年度実施分地域予算提案事業について ・栃木市消防団再編計画(案)の意見について
第11回	3月22日(木) 午後7時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・平成31年度実施分地域予算提案事業について 意見聴取 ・まちづくり実働組織認定申込について

(3) 部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会を設置し、いずれも6月21日(水)の第3回地域会議の中で開催した。

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の内容を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を3回発行した。

- ・発行号数 第7号～第9号
- ・体裁 A3判 両面カラー刷り(第7号・第8号)
A4判 両面白黒刷り(第9号)
- ・発行部数 各5,300部

(5) 地域予算提案関係

提案事業名	事業費(千円)
岩舟総合運動場遊具設置事業	2,910

2 まちづくり実働組織関係

岩舟地域では、地域の課題解決や特色を活かした活動に取り組むまちづくり実働組織を、各小学校区に設立することを目指し、4つの設立準備組織の運営支援を行い、小野寺南小学校区を除く3つの小学校区に於いて設立された。

	会議の開催回数(回)	延べ出席者数(人)
岩舟小学校区	6	102
静和小学校区	11	148

小野寺南小学校区	4	70
小野寺北小学校区	6	97

3 広報関係

月1回、自治会長等を通して、岩舟地内における「広報とちぎ」を始めとした各世帯配布物及び回覧文書等の配布を行った。

4 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加者 数(人)
1	7月13日(木)	静和地区公民館	静和地区の自治会	4	8	34	56
2	7月24日(月)	岩舟公民館	岩舟地区の自治会	2	3	28	39
3	7月31日(月)	岩舟健康福祉センター	小野寺地区の自治会	1	5	20	37
合 計				7	16	82	132
				23			

5 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1つと、市の支援制度「とちぎ夢ファール」のスタートアップ補助を受けた団体1つに対し、年度ごとの届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

6 自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらう自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

(1) 自治会長との連絡調整

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 82自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2) 岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 82自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 4月23日(日)
- ・出席者 80人
- ・内容 平成29年度事業計画・収支予算について
役員を選出について等

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月6日(木)
- ・内容 新役員を選出について

(ロ) 第2回役員会

- ・実施日 4月18日(火)
- ・内容 岩舟地域自治会連合会総会について
主催事業について

(ハ) 第3回役員会

- ・実施日 8月10日(木)
- ・内容 主催事業について

ウ 主な事業

(ア) 視察研修

- ・実施日 10月28日(土)
- ・行先 千葉県松戸市
- ・内容 松戸市の防災事業、松戸市栗ヶ沢中学校地域防災委員会の災害に対する取組みについて視察
- ・出席者 26人

(イ) 研修会

- ・実施日 12月10日(日)
- ・会場 岩舟健康福祉センター遊楽々館 検診室
- ・内容 “防災”にまつわるワークショップ形式の研修会を行い、知識や技術の習得及び意識の向上を図る
- ・出席者 34人

(ロ) 栃木市自治会連合会関係

役員4人が役員会（6回）及び役員視察研修会に出席

7 文書発送関係

総合支所内の郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

区 分	通数（通）	料金（円）
郵便物の收受	3,323	
郵便物の発送（後納分）	61,625	3,829,894

8 市有施設及び庁舎内の主な修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
支所庁舎職員通路用庇修繕工事	147,528
会議室棟ドア修繕工事	40,824
支所庁舎エレベーター非常用バッテリー交換	70,000
会議室棟庁舎案内表示修繕	57,240

9 庁舎及び附属施設等の管理業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節減対策（設定温度制限）実施

7月～ 9月 クールシェア実施

12月～ 3月 ウォームシェア実施

10 市有施設及び支所庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額（円）
庁舎等清掃業務	670,824
管理市有地草刈業務	97,760
機械警備業務	1,296,000
自家用電気工作物管理業務	136,080
エレベーター保守点検管理業務	388,800
電話交換設備保守管理業務	194,400
消防用設備管理業務	75,600
郵便料金計器保守点検業務	389,448

11 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	3

12 O A 機器等の管理

事務用 O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 3 台
- ・印刷機 1 台

13 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額(円)
宮の下簡易郵便局取扱手数料	3,749,935
切手販売取扱手数料	34,159

第2章 総務部

第1節 総務課

〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、行政区域の確認、行政改革、地方分権への対応、指定管理者制度、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例規則の制定改廃、市議会との連絡調整である。

自治基本条例については、栃木市市民会議の意見を踏まえ逐条解説を社会情勢に適合した、分かりやすい表現になるよう見直した。

組織の見直しについては、市民目線で効率的な、行政課題に的確に対応できる組織を目指し、部課長のヒアリングを行い、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和事業では、非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、同宣言の周知活動を行い、とちぎ平和展、とちぎ平和講演会及び戦争体験を聞く会を開催したほか、広島平和記念式典に中学生を派遣した。

行政改革については、平成24年度に策定した行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進行管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。また、2018年度（平成30年度）から2022年度までの第2次行政改革大綱・財政自立計画を策定した。

指定管理者制度については、全ての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。また、大平まちづくり交流センターの指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し選定を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。また、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、7件の事案を審査した。

文書管理については、文書の收受、配布及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、平成25年度に制定した栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回招集し、165件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、117件の制定改廃を行った。

行政管理係

1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページにおける情報提供、新たに市へ転入してきた世帯に対するパンフレットの配布、市内で開催されたイベントにおける周知活動を行った。また、栃木市市民会議からの意見を踏まえ、本条例を理解するための手助けとなる「栃木市自治基本条例逐条解説」を社会情勢に適合した、分かりやすい表現になるよう見直した。

2 栃木市市民会議

栃木市自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく栃木市市民会議を開催した。

(1) 委員の構成

- ・公募による者 23人
 - ・関係団体を代表する者 29人
 - ・学識経験を有する者 5人
 - ・市職員 2人
- 合計 59人

(2) 会議の開催

ア 全体会

	開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
第16回	5月11日(木) 午後7時～ 市役所正庁	40	・平成29年度のスケジュールについて ・部会の振り分けについて ・栃木市総合計画後期基本計画策定懇談会の出席者選出について
第17回	9月29日(金) 午後7時～ 市役所正庁	38	・総合計画部会 外部評価実施結果について
第18回	11月30日(木) 午後7時～ 市役所正庁	47	・会長、副会長及び部会長の選出について ・部会員の決定について ・平成29年度市民会議の開催について (特別講演) ・市民自治の展望について ・市民による政策評価とは何か
第19回	2月9日(金) 午後7時～ 市役所正庁	41	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて ・栃木市総合計画後期基本計画の概要について

イ 自治基本条例部会

	開催日時 場所	参加者数 (人)	主な議案等
第12回	5月11日(木) 午後7時30分～ 市役所301会議室	14	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて
第13回	7月24日(月) 午後7時～ 市役所301会議室	13	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて【総則、基本理念、基本原則、市民】

第14回	8月22日（火） 午後7時～ 市役所301会議室	15	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて【議会、執行機関、情報の共有、参画と協働】
第15回	9月25日（月） 午後7時～ 市役所301会議室	13	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて【市政運営、条例の見直し等】 ・自治基本条例逐条解説書変更イメージについて
第16回	11月30日（木） 午後8時～ 市役所301会議室	16	・栃木市自治基本条例逐条解説の見直しについて

ウ 総合計画部会

総合計画部会については、総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 平成30年4月実施に向けた組織の見直しに関する基本方針

ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。

イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。

ウ 新たな行政課題には、人的な配置を含め、的確に対応できる体制を整える。

(2) 平成30年4月に実施した組織の見直しの概要

ア 総合政策部

・渡良瀬遊水地のビジターセンターの機能を有する「渡良瀬遊水地ハートランド城」を開設することから、遊水地課に「ハートランド城係」を新設した。

イ こども未来部

・いりふね保育園とそのべ保育園を廃止し、くらのまち保育園を開設することから、「いりふね保育園係」と「そのべ保育園係」を廃止し、「くらのまち保育園係」を新設した。

ウ 建設水道部

・上下水道部門を、新たに設置する「上下水道局」へ移管することに伴い、部の名称を「建設部」に変更した。

・下水道業務課及び水道業務課を「企業経営課」として再編し、「経営係」、「経理係」及び「料金係」を設置した。

・下水道建設課に調整池整備などの雨水事業を担当する「雨水係」を新設した。

・下水道業務課の「下水道普及係」の名称を「排水設備係」に変更し、下水道建設課に移管した。

エ その他

・業務内容で係を分けているものについては、業務内容が分かるような係の名称に変更した。

4 日曜窓口の開設

(1) 開設日時

・3月11日（日）、18日（日）、25日（日） 各日午前8時30分～午後5時15分

(2) 開設窓口

・市民生活窓口、保険医療窓口、税務窓口

5 市政年報

平成28年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対してはタブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配布した。

・冊子及びデータ配布部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)	配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	-	参与	1	-
総務課	2	1	監査委員（議員を除く）	1	-
情報システム課	-	1	議会事務局	1	1
図書館	6	-	シティプロモーション課	1	-
合 計				15	3

6 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に平成27年に制定された市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

また、市の歌の一層の普及を図るとともに、訪れる観光客を温かく迎え市のPRにつなげるため、JR栃木駅で放送する発車メロディを作成した。

(1) 市の木・花・鳥

・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

(2) 市の歌

- ・「栃木市民の歌～明日への希望～」のカラオケ配信
- ・本庁舎への電話の保留音
- ・本庁舎内の定時放送
- ・FMくららでの定時放送
- ・防災行政無線の定時放送
- ・庁内でのCDラジカセの貸出し
- ・発車メロディの作成

7 非核平和事業

(1) 栃木市平和講演会

宇都宮出身の偉人で、戦時下にあっても人道主義を貫いた沖縄県警察本部長「荒井退造」の足跡や遺徳を市民の方々に知ってもらい、平和や命の大切さについて考える機会を設けることで、平和な社会の実現に寄与することを目的に開催した。

- ・場 所 栃木市栃木文化会館小ホール
- ・日 時 7月15日(土) 午前10時30分～
- ・講 師 NPO法人菜の花街道 荒井退造顕彰事業実行委員会
代表 荒井俊典氏「沖縄に殉じた『疎開の恩人』荒井退造」
- ・来場者数 156人

(2) とちぎ平和展

ア 開催状況

開催期間	会場	折り鶴回収数(羽)
6月22日(木)～6月27日(火)	西方総合文化体育館 ロビー	91
6月29日(木)～7月4日(火)	都賀公民館 ロビー	55
7月6日(木)～11日(火)	藤岡公民館 ロビー	145
7月14日(金)～18日(火)	栃木文化会館 展示室	57
7月20日(木)～25日(火)	大平公民館 ロビー	41
7月27日(木)～8月1日(火)	岩舟公民館 ロビー	146
合 計		535

イ 内容

(ア) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネルの展示
- ・広島平和記念式典への中学生派遣活動記録の展示
- ・折鶴作成スペースの設置
(平成30年度広島派遣にて原爆の子の像に奉納予定)

(イ) 栃木文化会館のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」複製画(作:丸木位里・丸木俊)
第2部「火」、第5部「少年少女」、第12部「とうろう流し」、第13部「米兵捕虜の死」、第14部「からす」
- ・戦争に関するDVDの放映
- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊夫妻が絵付けしたみかも焼

(3) 戦争体験を聞く会

戦中戦後の生活や空襲の様子を、実体験者等から直接聞くことで、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える機会を設けた。

- ・場 所 藤岡公民館3階会議室
- ・日 時 7月9日(日) 午前10時～
- ・講 師 堀江宣男氏「戦中戦後に思うこと」
湯澤トヨ氏「戦時中のくらしと宇都宮大空襲」
- ・来場者 33人

(4) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校2年生男女各1人 計28人
- ・随員 藤岡第一中学校長（派遣団長）、学校教育課職員1人、健康増進課職員1人及び総務課職員2人 計5人

	開催日時	会場	内 容
説明会	7月7日（金） 午後6時～	市役所 501会議室	団長挨拶、自己紹介 事業内容・行程等説明
事前学習会	7月7日（金） 説明会終了後	市役所 501会議室	広島への原爆投下等に関する事前学習
栃木市平和 講演会	7月15日（土） 午前10時～	栃木 文化会館 小ホール	非核平和都市宣言唱和 NPO 法人菜の花街道 荒井退造顕彰会 実行委員会 荒井俊典氏による講演
壮行会	7月26日（水） 午後6時～	市役所 正庁	市長・教育長挨拶 団長・団員代表挨拶、記念撮影
広島派遣	8月5日（土） ～7日（月）	広島市 ほか	広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式 参列 広島平和記念資料館・平和記念公園見 学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講 ほか
報告会準備・ リハーサル	8月19日（土） 午前9時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8月25日（金） 午後6時～	市役所 正庁	副市長挨拶 研修内容の発表 講評（教育長）

8 職員提案「市長ホットライン」

全ての職員が、気軽に提案や議論ができる環境を整備し、課題意識や柔軟な発想力、改善に対する意欲を高めることを目的に実施した。

(1) 提案件数 (単位：件)

年度	なるほど				もうひと ひねり	次に期待	合 計
	実施済	検討中	実施不可	小計			
28年度	6	1	-	7	3	-	10
29年度	2	1	-	3	1	1	5

(2) 市長評価が「なるほど」であった提案（提案順）

- ア 市政メール回答の庁内共有
- イ 課名表示の横に業務内容を
- ウ 本庁と立体駐車場を結ぶ連絡通路の結露問題を解消する【検討中】

9 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び平成 26 年 10 月に作成した「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体の主催する事業の後援申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

- ・申請件数 15 件 内承認件数 15 件

10 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、市章を使用しようとする者から使用承認の申請を受け、承認又は不承認を決定した。

- ・使用承認申請件数 6件 内承認件数 4件

11 行政手続制度

(1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

行革推進係

1 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
7 月 28 日 (金)	管理状況評価 (現地調査及びヒアリング)
8 月 8 日 (火)	管理状況評価 (現地調査及びヒアリング)
9 月 21 日 (木)	指定管理者選定ヒアリング、候補者 (案) の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価 (3 次評価) を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市老人福祉センター長寿園	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	B
2	栃木市老人福祉センター泉寿園	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	B
3	栃木市老人福祉センター福寿園	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	B
4	栃木市いまいずみ児童館	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	A
5	栃木市そのべ児童館	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	A
6	道の駅にしかた	道の駅にしかた管理運営グループ	B

7	栃木市総合運動公園	株式会社 メディカルフィットネスとちの木	A
8	栃木市営住宅及び栃木市特定公共賃貸住宅	共同事業体 栃木市公営住宅管理センター	B

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）	株式会社 大高商事

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	とちぎ山車会館	一般社団法人 栃木市観光協会
2	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人 栃木市観光協会
3	栃木市倭町駐車場	一般社団法人 栃木市観光協会
4	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社 観光農園いわふね
5	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社 観光農園いわふね

(5) 自動更新制度により公募外選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市総合運動公園	株式会社 メディカルフィットネスとちの木

2 行政改革

行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成29年度行政改革大綱・財政自立計画実施計画を策定し、進行管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

7月26日（水）・7月27日（木）・8月4日（金） 市民会議総合計画部会

9月29日（金） 市民会議全体会

また、総合計画後期基本計画策定懇談会等の意見を踏まえ、2018年度（平成30年度）から2022年度までの第2次行政改革大綱・財政自立計画を策定した。

文書法規係

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センター及び市政情報コーナーの設置

情報公開の総合窓口として市役所 4 階に設置した市政情報センターにおいて、市民の相談に応じたほか、各種行政資料を常時公開した。

(2) 市民への P R の実施

情報公開制度及び個人情報保護制度の案内について、市ホームページに掲載した。

(3) 実施状況

平成 29 年度には、情報公開請求が 103 件、個人情報開示請求が 37 件あり、状況は次のとおりである。

・請求件数及び公開等の決定状況

(単位：件)

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
103	27	61	15

(単位：件)

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
37	8	17	12

(4) 審査会開催状況

情報公開・個人情報保護審査会

実施日	議 題
6月26日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・請求者が住民基本台帳事務における支援措置制度の加害者であるとの記録に係る審査請求について（情報公開・自己情報開示） ・請求者が警察の内偵捜査の対象であるとの記録に係る審査請求について（情報公開・自己情報開示）
11月2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・請求者に関して医師から情報提供された内容の行政文書の記録に係る審査請求について（情報公開・自己情報開示） ・栃木市個人情報保護条例及び栃木市情報公開条例の一部を改正する条例（素案）について

(5) 情報公開及び個人情報保護制度に関する説明会の開催

栃木市個人情報保護条例及び栃木市情報公開条例の一部改正に伴い、引き続き制度の適正な運用を図るため、3月19日（月）に職員を対象とした説明会を開催した。

2 告示

・件数 465 件

3 栃木市公報の発行

・年 12 回発行 第 85 号（4 月 15 日）～第 96 号（3 月 15 日）

4 文書管理関係

文書取扱件数

(単位：件)

区 分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
收受文書	172,543	6,334	178,877
発送文書	921,419	2,828	924,247

5 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 3,399,846 枚
(2) コピー機年間利用枚数 5,928,628 枚
(3) カラーコピー機年間利用枚数 96,677 枚

6 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
6月9日(金)	定例会	議案第54号～議案第77号 報告第2号～報告第15号
9月1日(金)	定例会	議案第78号～議案第93号 報告第16号～報告第23号 認定第1号～認定第9号
12月1日(金)	定例会	議案第94号～議案第124号 報告第24号～報告第25号
2月19日(月)	定例会	議案第1号～議案第56号 報告第1号～報告第4号 認定第1号

7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 26回
- ・審議件数 248件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
25	栃木市防犯カメラの設置及び運用に関する条例	平成29年6月28日	平成29年7月1日
26	栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例	平成29年6月28日	平成29年6月28日
27	栃木市保育所条例の一部を改正する条例	平成29年6月28日	平成30年4月1日
28	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成29年6月28日	平成29年6月28日
29	栃木市自転車の安全な利用に関する条例	平成29年9月1日	平成30年4月1日

30	栃木市栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会条例	平成29年 9月27日	平成29年 9月27日
31	栃木市篤志奨学金給付条例	平成29年 9月27日	平成29年10月 1日 平成30年 4月 1日
32	栃木市篤志奨学基金条例	平成29年 9月27日	平成29年 9月27日
33	栃木市行政財産使用料条例の一部を改正する条例	平成29年 9月27日	平成29年 9月27日
34	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例	平成29年 9月27日	平成29年10月 1日
35	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成29年 9月27日	平成29年 9月27日
36	栃木市渡良瀬遊水地ハートランド城条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
37	栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
38	栃木市立小中学校教科用図書選定委員会条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
39	小山市との公の施設の相互利用の実施に伴う関係条例の整理に関する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
40	栃木市部設置条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
41	栃木市税条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成29年12月20日 平成31年 1月 1日
42	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成29年12月20日
43	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
44	栃木市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
45	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
46	栃木市下水道事業に公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例	平成29年12月20日	平成29年12月20日 平成30年 4月 1日
47	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成29年12月20日
48	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
49	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日 平成30年 4月25日
1	栃木市歴史的風致維持向上協議会条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
2	栃木市新斎場整備基金条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日

3	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日 平成30年10月 1日
4	栃木市移住体験施設条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
5	栃木市個人情報保護条例及び栃木市情報公開条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
6	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日 平成30年 4月 1日
7	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日 平成30年 4月 1日
8	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日 平成30年 4月 1日
9	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
10	栃木市職員厚生会に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
11	栃木市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
12	栃木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
13	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
14	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
15	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日 平成30年 4月 1日
16	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
17	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
18	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に關す	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日

	る基準等を定める条例の一部を改正する条例		
19	栃木市農業振興むらづくり施設条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
20	栃木市都市公園法に基づく都市公園及び公園施設の設置の基準を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
21	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
22	栃木環状線沿道サービス特別用途地区建築条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
23	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
24	栃木市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
25	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
26	栃木市職員定数条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
27	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
28	小山栃木都市計画事業千塚町上川原土地地区画整理事業施行に関する条例を廃止する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
29	栃木市ルネッサンスセンター条例を廃止する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
30	栃木市議会議員の選挙区の設置及び選挙区において選挙すべき議員の数を定める条例を廃止する条例	平成30年 3月16日	平成30年 4月25日
31	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成30年 3月30日	平成30年 4月 1日
32	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成30年 3月31日	平成30年 4月 1日
33	栃木市税条例の一部を改正する条例	平成30年 3月31日	平成30年 4月 1日
34	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成30年 3月31日	平成30年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
24	政治倫理の確立のための栃木市長の資産等	平成29年 4月18日	平成29年 4月18日

	の公開に関する条例施行規則の一部を改正する規則		
25	大平町企業誘致審査会規則を廃止する規則	平成29年 5月 1日	平成29年 5月 1日
26	栃木市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則の一部を改正する規則	平成29年 6月28日	平成29年 6月28日
27	栃木市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	平成29年 6月28日	平成29年 6月28日
28	栃木市社会福祉法施行細則の一部を改正する規則	平成29年 6月29日	平成29年 6月29日
29	栃木市防犯カメラの設置及び運用に関する条例施行規則	平成29年 6月29日	平成29年 7月 1日
30	栃木市保育所管理規則の一部を改正する規則	平成29年 6月29日	平成30年 4月 1日
31	栃木市中小企業・小規模企業振興審議会規則	平成29年 7月 3日	平成29年 7月 3日
32	栃木市保育の利用に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 7月31日	平成29年 7月31日
33	栃木市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則	平成29年 7月31日	平成29年 7月31日
34	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 7月31日	平成29年 7月31日
35	栃木市職員の管理職員特別勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 8月 9日	平成29年 8月 9日
36	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 8月17日	平成29年 8月17日
37	栃木市行政組織規則の一部を改正する規則	平成29年 8月24日	平成29年 9月 1日
38	栃木市社会福祉法人等の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年12月 7日	平成29年12月 7日
39	栃木市自転車等の放置防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年12月13日	平成29年12月13日
40	栃木市在宅寝たきり老人等介護手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年12月20日	平成29年12月20日
41	栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例施行規則	平成29年12月20日	平成30年 4月 1日
1	栃木市国民健康保険税の普通徴収に関する規則	平成30年 1月24日	平成30年 4月 1日
2	栃木市渡良瀬遊水地ハートランド城条例施	平成30年 1月24日	平成30年 4月 1日

	行規則		
3	栃木市特定疾患介護手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 3月 7日	平成30年 4月 1日
4	栃木市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係規則の整備に関する規則	平成30年 3月 9日	平成30年 4月 1日
5	栃木市助産施設及び母子生活支援施設入所に関する規則	平成30年 3月14日	平成30年 4月 1日
6	栃木市職員の給料等の支給に関する規則等の一部を改正する規則	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
7	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
8	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
9	平成 30 年改正条例の施行に伴う給与の支給等の特例に関する規則	平成30年 3月16日	平成30年 3月16日
10	平成 30 年 4 月 1 日における号給の調整に関する規則	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
11	外国の地方公共団体の機関等に派遣される栃木市職員の処遇等に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 3月16日	平成30年 4月 1日
12	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成30年 3月19日	平成30年 4月 1日
13	栃木市長の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 3月20日	平成30年 4月 1日
14	栃木市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	平成30年 3月20日	平成30年 4月 1日
15	栃木市個人情報保護条例施行規則及び栃木市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 3月23日	平成30年 4月 1日
16	千塚町上川原土地区画整理審議会規則及び千塚町上川原土地区画整理事業の保留地処分に関する規則を廃止する規則	平成30年 3月23日	平成30年 4月 1日
17	栃木市中小企業者に対する融資に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成30年 3月23日	平成30年 4月 1日
18	栃木市勤労者住宅資金融資規則を廃止する規則	平成30年 3月23日	平成30年 4月 1日
19	栃木市指定居宅介護支援事業所の指定等に関する規則	平成30年 3月27日	平成30年 4月 1日

20	栃木市国民健康保険規則の一部を改正する規則	平成30年 3月28日	平成30年 4月 1日
21	栃木市移住体験施設条例施行規則	平成30年 3月28日	平成30年 4月 1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
8	栃木市庁内情報化推進委員会設置要綱の一部を改正する要綱	平成29年 4月19日	平成29年 4月19日
9	栃木市男女共同参画推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	平成29年 4月20日	平成29年 4月20日
10	栃木市人権施策推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	平成29年 4月26日	平成29年 4月26日
11	栃木市消防庁舎整備検討委員会設置規程	平成29年 5月10日	平成29年 5月10日
12	西前原排水機場管理規程	平成29年 6月 1日	平成29年 6月 1日
13	栃木市防災対策推進委員会規程の一部を改正する規程	平成29年 6月 6日	平成29年 6月 6日
14	栃木市危機管理対策会議規程の一部を改正する規程	平成29年 6月 6日	平成29年 6月 6日
15	栃木市災害対策本部に関する規程の一部を改正する規程	平成29年 6月 6日	平成29年 6月 6日
16	栃木市公共施設適正配置計画推進会議設置要綱の一部を改正する要綱	平成29年 8月 8日	平成29年 8月 8日
17	栃木市個人情報の安全管理措置等に関する規程	平成29年 9月 1日	平成29年 9月 1日
1	栃木市千塚町上川原産業団地企業立地検討委員会設置規程の一部を改正する規程	平成30年 2月 6日	平成30年 2月 6日
2	栃木市住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営に関する規程の一部を改正する規程	平成30年 3月 6日	平成30年 3月 6日
3	栃木市下水道排水設備指定工事店等審査委員会設置規程等を廃止する訓令	平成30年 3月 9日	平成30年 4月 1日
4	栃木市文書取扱規程の一部を改正する規程	平成30年 3月14日	平成30年 4月 1日
5	栃木市庁議等規程等の一部を改正する規程	平成30年 3月19日	平成30年 4月 1日
6	栃木市建設工事等請負者選考委員会規程の一部を改正する規程	平成30年 3月20日	平成30年 4月 1日
7	栃木市物品購入等契約事務取扱規程の一部を改正する規程	平成30年 3月20日	平成30年 4月 1日
8	栃木市事後審査型条件付き一般競争入札実施規程等の一部を改正する規程	平成30年 3月20日	平成30年 4月 1日
9	栃木市ホームページ広告掲載取扱要領の一	平成30年 3月22日	平成30年 4月 1日

	部を改正する要領		
--	----------	--	--

8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 2件

9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士から意見、助言等を行った。

- ・相談件数 43件

第2節 職員課

〔総括概要〕

職員課の主たる分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁と総合支所間の人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断等を実施した。

人事研修係

1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	947	544	403
議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	190	127	63
農業委員会の事務部局の職員	11	8	3
企業職員	27	21	6
消防職員(※)	185	181	4
合計	1,378	891	487

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数(教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	18	103	70	88	165	70	110	29	653
女	1	16	21	62	144	53	110	49	456
合計	19	119	91	150	309	123	220	78	1,109

イ 技能労務職給料表

(単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計
男	27	22	11	-	-	60

女	12	5	4	-	-	21
合計	39	27	15	-	-	81

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	1
女	5
合計	6

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	555	98	60	176	889
女	407	56	21	4	488
合計	962	154	81	180	1,377

2 人事

(1) 行政委員の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	福 島 鉄 典	平成29年 5月19日
	林 慶 仁	平成29年 5月19日
固定資産評価審査委員会委員	大 島 秀 介	平成29年 5月15日
	青 木 利 男	平成29年11月25日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	14	7	7
保 健 師	2	-	2
保育士（幼稚園教諭）	7	-	7
土 木	4	4	-
建 築	1	1	-
社 会 福 祉 士	1	-	1
小 計	29	12	17
県等からの採用職員	3	1	2
合 計	32	13	19

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	57 (16)
技能労務職	7 (2)
合計	64 (18)

※ () 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	33	13	46

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

(7) 自己アピール試験

・試験実施状況

実施日	内 容
-	第一次試験（自己アピールシートの書類審査）実施
7月19日（水）、27日（木）	第二次試験（適性検査、集団討論試験及び個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
一 般 事 務	27	27	1	2	3	9.0

(イ) 前期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
6月10日（土）、11日（日）	第一次試験（筆記試験、適性検査、作文及び集団討論試験）実施
7月19日（水）、27日（木）	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
保育士（幼稚園教諭）	32	30	-	9	9	3.3
土 木	15	15	4	1	5	3.0

(ウ) 後期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月17日（日）	第一次試験（教養試験）実施
10月13日（金）	第二次試験（適性検査、作文又は小論文）実施
10月14日（土）、15日（日）	第二次試験（集団面接試験）実施
11月14日（火）、15日（水）	第三次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 （人）	受験者数 （人）	最終合格者数（人）			倍率 （倍）
			男	女	計	
一 般 事 務	168	134	10	8	18	7.4
土 木	2	2	2	-	2	1.0
〃 【社会人枠】	-	-	-	-	-	-
管 理 栄 養 士	15	13	-	1	1	17.0
〃 【社会人枠】	4	4	-	-	-	-

社会福祉士	5	4	-	1	1	4.0
〃【社会人枠】	-	-	-	-	-	
学芸員【社会人枠】	3	3	1	-	1	3.0

(エ) 追加試験

・試験実施状況

実施日	内 容
12月17日(日)	第一次試験(筆記試験、適性、作文又は小論文及び集団討論試験)実施
1月19日(金)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
土 木	6	5	1	-	1	5.0

イ 身体障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月17日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月13日(金)	第二次試験(適性検査、作文)実施
10月16日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	3	3	1	-	1	3.0

3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月3日(月)、 4月10日(月)~12日(水) 5月25日(木)	新採用職員研修	新採用職員	29
4月28日(金)	課長級研修	課長職及び権限委譲を受けた主幹	86
5月24日(水)	管理監督者研修 (イクボス研修)	部長級及び課長級職員(主幹については権限委譲主幹のみ対象)	71
6月20日(火)	実務研修 (財務会計事務)	主事又はこれらに相当する職員のうち指名した職員及び希望する一般職員	34

10月27日（金）	人権研修会並びに人権啓発 職場推進員研修	人権啓発職場推進員 及び希望する職員	70
11月27日（月） （全2回）	職場研修推進員研修 （ワークライフバランス推進研修）	職場研修推進員	71
12月 5日（火） （全2回）	すぐやる研修	主任以上の職にある 職員で未受講者	106
12月11日（月） 12月12日（火） （全6回）	交通安全教室	全職員	666
12月20日（水） 12月21日（木） 12月22日（金） （全6回）	人事評価制度評価者研修	①第1次評価者で、 前年度までに受講し ていない職員②評価 者ではない主幹、課 長補佐、副主幹、係 長③主査以下の職員 で、各所属1人程度	134
1月17日（水） 2月 9日（金） （全2回）	コンプライアンス研修	主事級以上の職にあ る職員で未受講者	93
2月 8日（木） 2月22日（木） （全2回）	やさしい日本語研修	各課代表者及び受講 を希望する者	120
2月19日（月） 2月21日（水） （全2回）	ハラスメント研修	副主幹以上の職にあ る職員で未受講者	67
2月21日（水）	実務研修 （法制執務）	主事、主任又はこれ らに相当する職員の うち指名した職員	40
2月26日（月）	女性活躍推進研修	主査以上の職にある 職員	68

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 4日（火）～ 7日（金） 5月24日（水）～25日（木）	新採用職員前期研修	新採用職員	29
5月30日（火）～31日（水） 6月13日（火）～14日（水） （全2回）	接遇研修	主事又はこれに相当 する職員のうち指定 する職員	48
6月 7日（水）～ 8日（木）	問題解決研修	主事、主任、主査又 はこれらに相当する 職員	27

6月15日(木)～16日(金)	行政法講座	主事、主任又はこれらに相当する職員	33
6月21日(水)	クレーム対応研修	主任、主査又はこれらに相当する職員	26
6月26日(月)～29日(木) 10月17日(火)～20日(金)	初級職員研修	主事又はこれに相当する職員	34
7月4日(火)～5日(水)	マネジメント研修	主幹、課長補佐、副主幹又はこれらに相当する職員	22
7月13日(木)～14日(金)	政策形成研修	主査又はこれに相当する職員	34
8月8日(火)～9日(水)	プロジェクト・マネジメント研修	係長、副主幹又これらに相当する職員	29
8月23日(水)	メンタルヘルスケア研修	課長補佐、副主幹又はこれらに相当する職員	25
8月30日(水) 10月4日(水) (全2回)	段取り力研修	主事、主任又はこれらに相当する職員	60
9月25日(月)～29日(金)	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修を修了した職員	29
10月5日(木)～6日(金)	民法講座	主事、主任又はこれらに相当する職員	31
11月7日(火)～8日(水)	交渉力研修	主査又はこれに相当する職員	26

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月10日(水)	管理監督者研修 (女性職員活躍の職場づくり)	課長～係長	1
5月18日(木)～19日(金)	管理監督者研修 (コミュニケーション・カウンセリング講座)	課長～係長	1
5月25日(木)～26日(金)	一般職員研修 (情報活用力向上研修)	一般職員	1
5月31日(水)～ 6月2日(金)	指導者養成研修 (地方公務員制度指導者養成研修)	指導職員	2
6月15日(木)～16日(金)	管理監督者研修 (ファシリテーション講座)	係長級	1
6月27日(火)	一般職員研修 (折衝・交渉研修)	一般職員	1

6月30日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルス講座）	係長級	1
7月7日（金）	管理監督者研修 （パワーハラスメント防止研修）	課長～係長	1
7月12日（水）～13日（木）	管理監督者研修 （職場リーダー研修）	係長級	1
7月19日（水）	管理監督者研修 （タイムマネジメント講座）	係長級	1
7月20日（木）	一般職員研修 （広聴広報力向上講座）	全職員	1
7月24日（月）～25日（火）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座①）	若手職員	23
7月25日（火）	管理監督者研修 （組織内リスク管理講座）	課長級	1
7月27日（木）	管理監督者研修 （個人情報保護制度）	係長級	1
7月31日（月）～ 8月1日（火）	管理監督者研修 （政策法務実践講座）	係長級	1
8月3日（木）～4日（金）	一般職員研修 （民法講座Ⅰ（財産法））	全職員	1
8月3日（木）～4日（金）	一般職員研修 （接遇レベルアップ講座②）	若手職員	29
8月18日（金）	管理監督者研修 （課長級マネジメント研修（戦略経営講座））	課長級	1
8月23日（水）～24日（木）	一般職員研修 （民法講座Ⅱ（家族法））	全職員	2
8月29日（火）～30日（水）	一般職員研修 （行政法講座）	全職員	1
9月6日（水）～7日（木）	一般職員研修 （法務基礎養成講座）	中堅職員	26
9月8日（金）	研修担当者研修 （研修担当者研修）	研修担当者	1
9月26日（火）	管理監督者研修 （クレーム対応力講座）	係長級	1
10月11日（水）	管理監督者研修 （管理者研修（講演））	部課長等	1
10月26日（木）～27日（金）	一般職員研修 （プレゼンテーション講座）	全職員	1
11月9日（木）～10日（金）	管理監督者研修 （メンタルヘルスケア講座）	課長～係長	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月20日(木)	基礎から学ぶ土木工事設計積算① ～土木工事設計積算(入門編)～	とちぎ建設技術センター	4
4月24日(月)	基礎から学ぶ土木工事設計積算② ～土木工事設計積算(入門編)～	とちぎ建設技術センター	1
4月24日(月)	下水道経営セミナー 下水道経営入門	日本下水道事業団	1
4月25日(火)	下水道経営セミナー 受益者負担金	日本下水道事業団	2
4月28日(金)	基礎から学ぶ土木工事設計積算 ～土木工事設計積算(中級編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月11日(木)～12日(金)	新任担当者のための徴収事務の 基本	日本経営協会 (NOMA)	1
5月15日(月)	基礎から学ぶCAD操作 ～CAD操作(基礎編)～	とちぎ建設技術センター	2
5月15日(月)～19日(金)	建築工事監理I	全国建設研修センター	1
5月16日(火)～25日(木)	住宅総合政策「人口減少社会に おける住宅政策」研修	国土交通大学校	1
5月24日(水)	地方議員・議会事務局職員のため の政務活動費	日本経営協会 (NOMA)	1
5月29日(月)～30日(火)	監査事務局職員のための監査基礎	日本経営協会 (NOMA)	1
6月1日(木)～2日(金)	税務担当者のための民法講座	日本経営協会 (NOMA)	1
6月5日(月)～6日(火)	がんばれ!新採 ～新規採用市町村等職員研修～	とちぎ建設技術センター	1
6月15日(木)～16日(金)	公共施設等総合管理計画策定後 の発展上のポイントと施設評価	日本経営協会 (NOMA)	1
6月22日(木)～23日(金)	新任担当者のための公共用地取 得実務の基礎	日本経営協会 (NOMA)	1
6月27日(火)	やってみよう!災害査定	とちぎ建設技術センター	3
6月27日(火)～30日(金)	開発許可I	全国建設研修センター	1
6月27日(火)～30日(金)	建築工事のポイント	全国建設研修センター	1
6月28日(水)～29日(木)	土地区画整理入門	日本経営協会 (NOMA)	1
7月3日(月)	建築工事(県・市町)監督職員 の検査	とちぎ建設技術センター	1

7月 5日（水）～ 7日（金）	資金調達・運用戦略の基本	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	2
7月10日（月）～11日（火）	議会広報紙（誌）編集の基本と 「読まれる」紙面の作り方	日本経営協会 （NOMA）	1
7月11日（火）～12日（水）	安全快適な道路計画	とちぎ建設技術センター	1
7月12日（水）～14日（金）	地方公会計制度（基礎）	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
7月12日（水）～14日（金）	新時代の地方公営企業の経営戦略	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
7月18日（火）～26日（水）	議会事務	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
7月18日（火）～28日（金）	建築保全企画研修	国土交通大学校	1
7月24日（月）～28日（金）	区画整理	全国建設研修センター	1
7月26日（水）～28日（金）	建築リニューアル	全国建設研修センター	1
7月31日（月） ～ 8月 1日（火）	公共用地取得実務（法制編）	日本経営協会 （NOMA）	1
8月 1日（火）～ 2日（水）	最初の作業は土工事	とちぎ建設技術センター	2
8月 2日（水）～ 4日（金）	空き家対策	全国建設研修センター	1
8月 3日（木）～ 4日（金）	社会福祉法人の財務諸表の読み 方基本講座	日本経営協会 （NOMA）	1
8月 3日（木）～ 4日（金）	河川計画、砂防計画	とちぎ建設技術センター	1
8月 9日（水）～10日（木）	法人住民税の理論と実務講座	日本経営協会 （NOMA）	1
8月21日（月）～25日（金）	I C Tによる情報政策	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
8月21日（月）～25日（金）	建築R C構造	全国建設研修センター	1
8月21日（月）～29日（火）	自治体財政運営講座	市町村職員中央研修所 （市町村アカデミー）	1
8月30日（水）～31日（木）	固定資産の評価と審査の法律実務	日本経営協会 （NOMA）	1
8月30日（水）～31日（木）	河川の付属構造物	とちぎ建設技術センター	1
9月 7日（木）～ 8日（金）	臨時・非常勤職員および任期付 職員の任用と管理実務セミナー	日本経営協会 （NOMA）	1
9月11日（月）	電気設備工事施工管理のポイント	とちぎ建設技術センター	1
9月14日（木）～15日（金）	住民監査請求と住民訴訟をめぐる 法律実務	日本経営協会 （NOMA）	1

9月25日(月)～29日(金)	公共建築工事積算	全国建設研修センター	1
9月28日(木)～29日(金)	事例演習による住民課税の実務(中級)	日本経営協会(NOMA)	1
10月2日(月)～3日(火)	地方税務情報管理とプライバシー講座	日本経営協会(NOMA)	1
10月12日(木)～13日(金)	地方創生におけるKPI利活用と業務改善・施策評価への実践	日本経営協会(NOMA)	1
10月19日(木)～20日(金)	公務能率研究会議	日本経営協会(NOMA)	1
10月23日(月)～24日(火)	償却資産の評価実務	日本経営協会(NOMA)	1
10月25日(水)～26日(木)	公共用地取得実務(折衝・税制編)	日本経営協会(NOMA)	1
11月7日(火)～9日(木)	木造建築物の設計・施工のポイント	全国建設研修センター	1
11月14日(火)～17日(金)	開発許可Ⅱ	全国建設研修センター	1
11月16日(木)～17日(金)	入札制度をめぐる諸問題の克服策	日本経営協会(NOMA)	1
11月27日(月)～28日(火)	公共用地取得実務(補償編)	日本経営協会(NOMA)	1
1月31日(水)	研修担当者必須の法律実務講座	日本経営協会(NOMA)	1
2月1日(木)～2日(金)	会計検査指摘事例から学ぶ	全国建設研修センター	1
2月5日(月)～6日(火)	観光・地域マーケティング戦略ー選ばれ続ける地域を創るー	日本経営協会(NOMA)	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
10月13日(金)～15日(日)	日本女性会議2017とまこまい	北海道苫小牧市	1
10月27日(金)	平成29年度エネルギー管理講習	東京都江東区	1
1月31日(水)	分限処分・懲戒処分実務研修会	東京都千代田区	1
2月7日(水)	NewEducationExpo2017 全国縦断教育の情報セミナー	東京都中央区	2
2月7日(水)	日本公共サービス研究会 第7回総会	東京都足立区	2
2月28日(水)	給与実務の実例研修会	東京都千代田区	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(土)～3月31日(土)	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・期間 6か月
- ・修了者 2人

(6) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・件数 3件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	575
歯科健康診断(来院型)	〃	22
胃がん検診	〃	226
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	519
大腸がん検診	〃	377
前立腺がん検診	50歳以上	67
乳がん検診	女性職員	262
子宮頸がん検診	女性職員	198
人間(脳)ドック	30歳以上	574
PET検査	〃	10

イ ストレスチェックの実施状況 受検者数 1,321人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区分	件数(件)	金額(円)
病気見舞金	13	105,000
弔慰金	64	1,105,800

災害見舞金	-	-
褒章祝金	2	20,000
合計	79	1,230,800

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	11	119,500
スポーツ・文化活動助成	64	1,070,900
親睦交流会助成	3	625,680

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

- ・メンタルヘルス冊子購入 170部
- ・血圧計購入 2台

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー(30代、50代) 各1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

- ア 組合員数 1,357人
- イ 貸付事業 普通貸付 2件 2,400,000円
- ウ 遺族付加年金加入者数 741人

(4) その他

- ア 全国市長会任意共済加入状況
 - ・加入者数 75人
- イ 全国市長会個人年金共済加入状況
 - ・加入者数 337人
- ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況
 - ・加入者数 117人
- エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数(台)
普通及び小型乗用車	117
軽四輪自動車	54
自動二輪車	29

オ 財形貯蓄

- ・加入実人員 789人
- ・加入率 58.3%
- ・積立額

毎月	9,000,000円
6月賞与	22,555,000円
12月賞与	23,222,000円

2 公務災害

(1) 公務災害認定 2件

(2) 通勤災害認定 3件

3 退隠料及び扶助料

扶助料受給者 1人 236,200円

第3節 情報システム課

〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

平成29年度は、重点事業として、行政情報化の推進、地域情報化の推進及び情報セキュリティ対策に努めた。

行政情報化の推進では、老朽化したパソコン286台の更新を行ったほか、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の本格稼働に合わせ、前年度に引き続き住民基本台帳システムほか対象システムの改修及び運用テストを行った。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図った。

情報セキュリティ対策では、新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化を図るため、住民情報システムにおける情報持ち出し不可設定、情報系ネットワークとインターネットの分離等、諸対策を実施した。

情報システム係

1 パソコンの整備状況

情報系ネットワークとインターネットの分離を実現するため、インターネット系ネットワークを新設し、専用パソコンを整備した。

(単位：台)

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	117	12	19
総務部	200	38	10
財務部	107	103	13
生活環境部	173	83	25
保健福祉部	191	30	22
こども未来部	154	12	20
産業振興部	96	5	12
建設水道部	128	3	23
都市整備部	59	1	9
会計課	14	2	1
議会事務局	11	-	2
教育部	114	1	9

生涯学習部	118	5	23
選挙管理委員会事務局	5	3	1
監査委員事務局	5	-	2
農業委員会事務局	12	2	1
消防本部及び消防署	105	2	14
合計	1,609	302	206

2 電算処理業務の委託契約

平成29年度の電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税 軽自動車税 国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療 医療費助成 国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
地域包括ケア推進課	介護保険
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当 児童扶養手当 子ども・子育て支援
下水道業務課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

3 公共施設予約システム

市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムを導入し、平成27年3月から空き状況照会を、同年10月からは予約申込みを開始した。

(1) 対象施設

ア 文化施設 33施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民

館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール

イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成28年度	平成29年度
アクセス件数	22,575	24,334
予約件数	734	1,116

4 電子申請システム

市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムを導入し、平成27年10月から稼働を開始している。

(1) 対象手続 (単位：件)

	平成28年度	平成29年度
申請・届出	41	48
ダウンロード可能様式	231	211

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成28年度	平成29年度
受付件数	51	35
様式ダウンロード件数	1,095	5,169

5 表計算ソフト研修会

表計算ソフトの持つ多様な機能を使いこなすことにより、作業時間の短縮や事務の効率化が期待できるため、職員の日常業務を想定した研修会を実施した。

延べ開催回数(回)	12
受講者数(人)	288

第4節 契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課においては、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などについて、一般競争入札の公告、指名業者の選考、選考委員会の開催、入札執行などの事務を一元的に行った。

入札、契約事務の競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地域建設業の健全な発展を図ることを目的として継続的な制度の改善に取り組み、工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、公共工事に従事する者の賃金その他労働条件の悪化、安全対策の不徹底等を防ぐために、対応策の検討を進めた。

今年度より建設工事関連業務委託と製造その他の請負の入札に最低制限価格制度を適用すること、及び建設工事関連以外の業務委託と製造及び役務の提供の入札において予定価格を事前公表とする制度の改正を行った。

検査業務では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に履行されたか、また、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

また、設計変更の対象事項や必要な手続など、受発注者間の変更手続が円滑かつ適切に行われるよう、工事に関する設計変更ガイドラインを作成した。

契約係

1 入札件数

原則として130万円以上の建設工事、50万円以上の工事関連業務委託、総額80万円以上の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円以上の建設工事及び予定価格50万円以上の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入札内容	電子入札		郵便入札 指名競争	持参入札		計
	一般競争	指名競争		一般競争	指名競争	
建設工事	72	202	-	-	-	274
工事関連業務委託	4	159	-	-	-	163
物品購入(建設資材含む)	-	-	6	4	32	42
印刷物	-	-	-	-	6	6
合計	76	361	6	4	38	485

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 141件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上の建設工事、工事関連業務委託及び建設資材購入の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 17回
- ・審議件数 197件

4 低入札価格調査委員会

予定価格が3,000万円以上の建設工事において低入札価格調査制度が設定されており、最低価格入札者の入札価格が調査基準価格を下回ったため、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認めるか否かについて審査した。

- ・開催回数 2回
- ・審査件数 2件

5 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 11回
- ・審議件数 73件

6 入札参加資格者登録

平成30年度追加分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・平成30年度入札参加資格者追加登録数 (単位：者)

建設工事	16
工事関連業務委託	15
物品・役務	90
合計	121

7 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の追加登録を行った。

- ・登録業者数 8者
- ・職種登録業者数 11職種

(単位：者)

土木	建築	大工	左官	とび土工	石	屋根	電気	管	タイル	鋼構造物	鉄筋	舗装	浚渫
-	1	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-
板金	ガラス	塗装	防水	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	建具	さく井	消防施設	清掃施設	その他

-	1	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

8 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の追加登録を行った。

- ・登録業者数 15者
- ・業種別登録業者数 27業種

(単位：者)

事務用品	日用品	教育用品	車両	電気器具	機械器具	精密機器	薬品・医療器具	印刷
3	7	-	4	-	1	-	-	-
燃料・ガス	消防保安用品	消防救急救命活動用品	その他物品	建設資材等	警備	施設管理	機器類等保守	施設運転管理
2	-	-	1	1	-	5	-	-
給食	廃棄物処理	コンサルティング	調査・測定	情報処理	広告・催事等	運送業	その他役務	賃貸借
1	-	-	-	-	-	-	2	-

9 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

- ・第1回目 9月28日（木）、審議対象：2月～7月入札執行分
- ・第2回目 3月20日（火）、審議対象：8月～1月入札執行分

検査係

1 工事検査

平成29年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

- ・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
遊水地課	2	1		建築課 1
大平地域づくり推進課	1			建築課 1
都賀地域づくり推進課	1			建築課 1
藤岡地域づくり推進課	1			建築課 1
西方地域づくり推進課	3			建築課 3

危機管理課	3			建築課 2
管財課	4	1		建築課 4
環境課	4			
福祉総務課	1			
地域包括ケア推進課	1			建築課 1
子育て支援課	1			建築課 1
保育課	6		1	建築課 6
観光振興課	2			建築課 2
農林整備課	6			
産業基盤整備課	9			
西方産業振興課	1			
道路河川整備課	22			
道路河川維持課	17			
公園緑地課	1			
下水道建設課	36	1		
水道建設課	42			
市街地整備課	8			
住宅課	4	4		建築課 4
学校施設課	21	17		建築課 12 公園緑地課 5 道路河川整備課 3
生涯学習課	1			建築課 1
公民館課	1			建築課 1
スポーツ振興課	1			建築課 1
文化課	6	1		建築課 5
消防総務課	2			建築課 2
合計	208	25	1	57

・工種別検査件数 (単位：件)

工種	土木	建築	舗装	管	電気	水道	その他	合計
件数	73	21	36	16	10	39	13	208

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成28年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

・開催日 7月31日(月)

- ・会 場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 12業者、5特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 17件
- ・対象工種数 土木5件、建築2件、舗装1件、管4件、電気2件、水道3件

第5節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の整備、災害対策本部の運営、防災無線の整備、自主防災組織の育成である。

危機管理体制については、平成28年度に策定した危機管理計画に基づき、各課が想定される各種の危機への具体的な対応策を定めた危機管理個別マニュアルの整備を支援した。

また、大規模な災害が発生した場合においても、優先的に実施すべき業務を円滑に実施できる体制を整備するために業務継続計画を策定した。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFM放送の難聴地域解消対策工事に係る実施設計業務を実施した。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオの民生委員・児童委員への無償貸与、一般市民等への有償配布を実施した。

防災訓練については、都賀市民運動場をメイン会場に総合防災訓練を実施した。また、栃木地域及び岩舟地域において地域防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、国が実施する盛土工事に支障となる既設構造物の撤去工事を実施した。

移動系防災行政無線については、藤岡総合支所及び西方総合支所の自家発電装置の点検、無線送受信装置のバッテリー交換工事、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。同報系防災行政無線の整備については、各地域の公園や公民館など新たに42か所に屋外拡声スピーカーを設置し、市全域で152か所が整備済みとなった。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに6つの自主防災組織が設立され、全部で54団体となった。

危機管理係

1 業務継続計画

地震や水害等により大規模な災害が発生した場合において、優先的に実施すべき業務（非常時優先業務）を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定め、非常時優先業務を円滑に実施できる体制を整備するために業務継続計画を1月に策定した。

2 コミュニティFM

コミュニティFMについては、難聴地域解消対策工事に係る実施設計業務を実施した。

また、防災ラジオの民生委員・児童委員への無償貸与（394台）、市民等への有償配布（322台）を実施した。

3 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊者数 13人

(2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

- ・総会

開催日	会場	議題
5月26日（金）	市役所 正庁	(1) 平成28年度事業報告及び収支決算報告について 平成28年度監査報告について (2) 平成29年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

4 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ（m）
本庁舎	万町9-25	1
西方総合支所	西方町本城1	1
岩舟公民館	岩舟町静2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6か所	月1回
保健施設	各保健福祉センター 6か所	月1回
保育園	保育園（認定こども園含む） 12か所	月1回
小中学校	小学校 30か所 中学校 15か所	月1回
公園	公園 52か所	月1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 17か所	3か月に1回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

5 東日本大震災に伴う避難状況管理

(1) 在宅避難者登録制度（全国避難者情報システム）

東日本大震災に伴い、県外から市内の避難所以外に避難している避難者に対して各種情報提供を行うために、申出に基づき避難者情報を登録した。

避難者一覧

・避難先別

（単位：人）

区 分	市営住宅	雇用促進住宅	親戚・知人宅等	小計
栃木地域	1	5	68	74
大平地域	-	-	13	13
藤岡地域	-	-	7	7
都賀地域	-	-	35	35
西方地域	-	-	3	3
岩舟地域	-	-	6	6
合 計	1	5	132	138

※親戚・知人宅等には、民間アパートを含む。

・避難元別

（単位：人）

県名	市町村名	避難者数
福島県（4市5町1村）	郡山市	8
	いわき市	2
	伊達市	5
	南相馬市	29
	広野町	1
	富岡町	28
	大熊町	17
	双葉町	6
	浪江町	36
	川内村	2
小 計		134
宮城県（2市）	仙台市	1
	大崎市	2
小 計		3
岩手県（1市）	大船渡市	1
小 計		1
合 計		138

(2) 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービ

スを提供した。

- ・対象者 121人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯館村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・ 福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
教育関係	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

防災係

1 防災対策

(1) 防災備蓄倉庫

地域	設置	位置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	総合体育館（倉庫）	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
大平地域	伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1

	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀文化会館西	都賀町原宿 573
西方地域	西方保健センター	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項 目	備 蓄 数
非 常 食	50,231食
非常用飲料水	17,687ℓ
毛 布	4,455枚

(3) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信の途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図っている。

- ・孤立可能性地区……3地区（出流、男丸、真上）

(4) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時における相互応援に関する協定	春日部市、鹿沼市	4月17日
災害時広域支援連携協定	小山市、結城市、下野市、野木町	7月7日
広告付避難場所等電柱看板に関する協定	東電タウンプランニング株式会社 栃木総支社	7月18日
災害時における量の提供に関する協定	「5日で5000枚の約束。」プロジェクト実行委員会	9月29日
災害時の医療救護に関する協定	栃木地域薬剤師会	2月15日
災害時における対策業務の応援協力に関する協定	栃木県建築士会栃木支部	2月28日
災害時における法律相談業務に関する協定	栃木県弁護士会	2月28日
災害時における地図製品等の供給等に関する協定	株式会社ゼンリン	3月14日

(5) 被災事業所等復旧支援事業費補助金

平成27年9月関東・東北豪雨により事業所等に被害を受けた者に、その事業所等の復

旧費用の一部を補助することにより、事業の早期再建を促進し、被災事業者の事業再建を支援した。

- ・全壊事業所 1件

2 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、総合防災訓練及び地域防災訓練を行った。

(1) 総合防災訓練

- ・実施日 10月15日(日)
- ・会場 メイン会場 都賀市民運動場
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、都賀分署
栃木市消防団
陸上自衛隊第12特科隊
栃木土木事務所
栃木警察署
自治会(中新田、橋本、原宿上、原宿下、桜内)
都賀地区民生委員児童委員協議会
栃木市婦人防火クラブ
栃木市日赤奉仕団都賀分団
利根川上流カスリーン台風70年実行委員会
- ・災害応援協定事業者 イオンリテール(株)イオン栃木店、ケーブルテレビ(株)、
栃木市建設業協同組合、とちぎコープ生活協同組合、栃木市社会福祉協議会
- ・協力事業所等 JARL 栃木太平山04クラブ、東京電力パワーグリッド(株)、
栃木南支社、(株)栃木県用地補償コンサルタント、(株)ショウナン
- ・参加人数 405人
- ・その他 メイン会場のほか、サブ会場においても防災訓練を実施した。
大平地域：新・西野田地域のひろば
藤岡地域：藤岡文化会館
西方地域：西方中学校
岩舟地域：遊楽々館

(2) 地域防災訓練

ア 岩舟地域

- ・実施日 2月4日(日)
- ・会場 静和小学校
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、岩舟分署
栃木市消防団岩舟方面隊
岩舟地区民生委員児童委員協議会
栃木市社会福祉協議会岩舟支所

自治会（静和小学校学区内 28自治会）

静和小学校

- ・協力事業所 （株）ショウナン
- ・参加人数 395人

イ 栃木地域（土砂災害訓練含む）

- ・実施日 3月4日（日）
- ・会場 千塚小学校
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署
栃木市消防団栃木方面隊第10分団
栃木土木事務所
自治会（吹上新道、宮町、千塚町、大森町、仲方、梓）
千塚小学校
第10地区民生委員児童委員協議会
栃木市婦人防火クラブ栃木地区
栃木市日赤奉仕団栃木分団
- ・協力事業所 （株）ショウナン
- ・参加人数 329人

3 指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、国が実施する盛土工事に支障となる既設建造物の撤去工事を実施した。

4 防災無線等

(1) 移動系防災行政無線

藤岡総合支所及び西方総合支所の自家発電装置の精密点検、無線送受信装置（半固定Ⅰ型3台、半固定Ⅱ型82台）のバッテリー交換工事を行った。

また、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。

(2) 同報系防災行政無線

センター設備等のシステム改修工事、屋外スピーカー設置工事を実施した。屋外スピーカーは各地域の公園や公民館など42か所に設置し、全部で152か所整備済みとなった。

(3) 防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所6か所に防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で90,077回であった。

5 自主防災組織

自主防災組織として、新たに、大森自治会自主防災会、宿河原自治会自主防災会、吹上第一自治会自主防災会、平川自治会自主防災会、鳥砂自治会自主防災会、真弓南自治会自主防災会の6組織が設立され、全部で54組織となった。

6 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

3月に栃木土木事務所と協力し、土砂災害防災訓練を兼ねて防災訓練を実施した。

第 3 章 財務部

第 1 節 管財課

〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関することである。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 68 件、35,387.79 m²の土地を 29,040,542 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 63 件、12,039.51 m²の土地を 67,038,936 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 10 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 28 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。3 月 12 日の定例会では、平成 30 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。

旧真名子財産区内（西方町真名子字真上地内）での分収林については、栃木県が旧真名子村所有地に昭和 16 年より造林してきた県行造林である。栃木県は 4 工区 5 年間計画で平成 28 年度より伐採及び売却を開始した。平成 29 年度は栃木市分の分収益として 6,805,103 円を収入した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務について入札を執行し、次年度から 3 年間の受託業者を決定した。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で 3 回実施した。施設の維持補修や工事関係では、立体駐車場エレベーターリニューアル工事、本庁舎等止水対策工事、本庁舎非常階段防錆塗装工事、本庁舎連絡通路窓周りシーリング改修工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。また、地方都市リノベーション事業の一環として、旧本庁舎、第 2 別館、車庫及び外構等の解体工事を施工した。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めた。また、大型バス 1 台を購入した。

市有資産を活用した財源涵養策として、建物の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市内市有地 (旭町 ほか)	51	32,664.86	20,654,319
都内市有地 (渋谷区、大田区)	17	2,722.93	8,386,223
合 計	68	35,387.79	29,040,542

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産 (一般競争入札)	1	351.69	6,000,000
普通財産 (市内・随意契約)	5	1,753.77	39,638,002
旧道水路敷 (用途廃止)	57	9,934.05	21,400,934
合 計	63	12,039.51	67,038,936

3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位：㎡)

寄附受入面積	地積更正等	平成28年度末 までの処分	平成29年度中の 処分	平成29年度末の 保有面積
7,928.44	7,959.11	5,168.47	-	2,790.64

4 大澤基金に関すること

(単位：円)

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
990,156,769	44,083,155	1,034,239,924

5 土地総合調整基金に関すること

(単位：円)

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
304,546,222	△103,496,000	201,050,222

6 皆川地区振興基金に関すること

(単位：円)

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
27,959,200	△561,083	27,398,117

7 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位：円)

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
2,992,705	△552,270	2,440,435

8 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
11月10日(金)	定例会	認定第1号
3月12日(月)	定例会	議案第1号

(2) 平成29年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳 入	予 算 現 額	収 入 済 額
	26,800,000	26,746,923
歳 出	予 算 現 額	支 出 済 額
	26,800,000	25,616,516
差 引	残 額	1,130,407

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面 積 (m ²)	収 入 金 額 (円)
5	371,609	25,180,395

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

平成28年度末現在高	平成29年度中増減高	平成29年度末現在高
187,072,696	23,152,000	210,224,696

9 分収林売却収入

所在	収入金額(円)
西方町真名字真上地内	6,805,103

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

なお、平成29年度は、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務について、9月議会で債務負担行為を設定した上で、12月に入札を執行して業者選定を行い、平成30(2018)年4月から平成33(2021)年3月までの3年間の契約を締結した。

業 務 名	委託金額(円)
本庁舎宿直警備等業務委託	37,494,576
本庁舎清掃業務委託	4,676,400
本庁舎設備環境管理業務委託	30,067,200
本庁舎設備環境管理追加業務委託	646,920
本庁舎自動制御装置保守点検業務委託	4,406,400
本庁舎受付等業務委託	6,026,400
本庁舎電話交換設備等保守業務委託	1,455,278

立体駐車場管理業務委託	1,860,012
入舟庁舎清掃業務委託	369,360
その他業務委託 7件	610,116

2 本庁舎等の工事

本庁舎等の洪水対策工事や老朽化した設備のリニューアル工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎等止水対策工事	8,186,400
本庁舎非常階段防錆塗装工事	7,117,200
立体駐車場エレベーターリニューアル工事	14,904,000
入舟町公用車駐車場乗り入れ設置工事	943,488

3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事

本庁舎連絡通路窓周りのシーリング打替えなど、必要な修繕工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎6階冷温水発生器ガス遮断弁交換工事	243,000
本庁舎5階機械室エアハンユニットチャンバー補修工事	162,000
本庁舎2階相談室パーテーションランマガラス設置工事	190,000
本庁舎R階冷却塔井水配管修繕工事	167,400
本庁舎連絡通路窓周りシーリング改修工事	1,782,000
本庁舎5階非常用電話回線取付工事	105,840
本庁舎1階市民スペース冷水器設置工事	348,840
本庁舎トイレピクトシール改修工事	209,088
本庁舎4階環風機（エアハン）修繕工事	290,520
本庁舎R階冷却塔修繕工事	191,160
本庁舎3階No.6冷凍機コンプレッサー交換工事	691,200
本庁舎1階No.8冷凍機ガス漏れ修繕工事	123,358
本庁舎2階照明器具増設工事	378,000
本庁舎3,4階冷凍機オイル、ドライヤー交換工事	540,000
本庁舎非常用自家発電設備機関消耗部品交換工事	739,800
本庁舎電気給湯器修繕工事	529,200
本庁舎内レイアウト変更に伴う電話工事	213,840
立体駐車場内泡消火水槽警報制御修繕工事	354,240
立体駐車場4階消火栓配管修繕工事	162,000
立体駐車場7階泡消火設備修繕工事	104,760
入舟庁舎監視カメラ設置工事	427,680
その他維持補修等 11件	679,320

4 職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課からの依頼を受け市有施設の修繕等を行った。
自転車置場の解体撤去、公衆トイレのドア補修、食器洗浄機溶接修理ほか 290件

5 旧庁舎の解体工事

地方都市リノベーション事業の一環として、旧本庁舎、第2別館、車庫及び外構等の解体工事を次のとおり施工した。

5月 9日(火) 一般競争入札執行

5月24日(水) 仮契約

6月28日(水) 議会議決(本契約)

7月 2日(日) 住民説明会

7月 3日(月)～2月27日(火) 解体工事

工 事 そ の 他	工事等金額(円)
旧栃木市役所本庁舎等解体工事	171,072,000
旧庁舎等解体工事監理業務委託	1,976,400
旧市役所別館電気引込位置変更に伴う電気設備工事	208,440
旧市役所別館火災受信機他移設工事	132,678
旧庁舎警備システム変更工事	128,196
旧庁舎敷地内電柱撤去補償金	122,060

6 旧庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
自家用電気工作物保安管理業務委託	45,360
旧庁舎機械警備業務委託	242,352
消防設備保守点検業務委託	20,520

7 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入(円)
自動販売機(7台)	4,482,956
証明写真機	352,242
広告付庁舎案内看板	384,792
市庁舎パネル広告事業	505,440
市庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	544,320
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,583,848

(2) 自動販売機入札実施状況

各課に自動販売機設置希望調査をしたが新規設置の希望はなく、また更新もなかったことから、入札は実施しなかった。

8 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 459件
- ・共済責任額 7,773,567万円
- ・共済分担金 7,271,140円

9 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

なお、小型乗用（ワゴン車）1台、軽貨物4台、大型バス1台を新規購入した。（新大型バスの運行開始は平成30年4月から）

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 席数53(補助席8含む)・ガイド席1)	1
普通乗合（中型バス 席数35(補助席6含む)・ガイド席1)	1
普通乗用	4
小型乗用	9
軽乗用	5
小型貨物	12
軽貨物	18

10 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 自動車及びバイク 425台
- ・共済分担金 5,856,364円
- ・契約内容(自動車等)

対物	1事故につき	500万円
対人	1人につき	無制限

11 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月23日（水）	総合訓練	264人（内、市職員225人）
第2回	11月1日（水）	避難訓練	38人
第3回	2月21日（水）	総合訓練	36人（内、市職員26人）

12 一般市民への市民スペース及び501会議室の貸出状況

場所	使用者	件数（件）
市民スペース	法人	1
	団体	14
501会議室	法人	-
	団体	21

13 特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

郵便入札執行：7月28日（金）

電力供給期間：10月1日午前0時～翌年9月30日午後12時

(1) 9月30日まで

グループ1（入舟庁舎等36施設）…（株）F-Power

グループ2（小・中学校37校）…（株）エネット

グループ3（本庁舎）…（株）F-Power

(2) 10月1日から

グループ1（入舟庁舎等35施設）…東京電力エナジーパートナー（株）
E&G事業本部 北関東本部

グループ2（小・中学校39校）…（株）F-Power

グループ3（本庁舎）…（株）F-Power

第2節 財政課

〔総括概要〕

平成29年度の当初予算については、「暮らし充実あったか予算」と位置付け、栃木市の人口減少の克服、活性化を図るために、市が策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた具体的な施策に重点を置き予算を配分するとともに、防災・減災のための施策や将来の発展に向けて今取り組むべき施策など、限られた財源の重点的・効率的な活用を図った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、引き続き「予算のあらまし」を全世帯へ配布するとともに、ホームページに当初予算の編成過程や決算等の情報を掲載した。

平成30年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中することにより、行財政改革の着実な推進を図った。

財政係

1 平成29年度歳入歳出予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成29年 3月23日	—	63,220,000
補正第1号	6月28日	528,491	63,748,491
〃 2号	6月28日	19,206	63,767,697
〃 3号	9月27日	715,538	64,483,235
〃 4号	9月27日	77,940	64,561,175
〃 5号	12月20日	1,371,973	65,933,148
〃 6号	平成30年 3月16日	△1,580,953	64,352,195
〃 7号	3月16日	662,877	65,015,072

(2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区分	議決等年月日	補正額	累計
当初予算	平成29年 3月23日	—	21,398,886
補正第1号	6月28日	6,732	21,405,618
〃 2号	12月20日	338,682	21,744,300
〃 3号	平成30年 3月16日	△314,378	21,429,922

イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	1,750,434
補正第 1号	12月20日	4,358	1,754,792
” 2号	平成30年 3月16日	74,226	1,829,018

ウ 介護保険（保険事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	14,674,610
補正第 1号	6月28日	2,640	14,677,250
” 2号	9月27日	235,363	14,912,613
” 3号	12月20日	134,504	15,047,117
” 4号	平成30年 3月16日	101,913	15,149,030

エ 介護保険（介護サービス事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	29,657
補正第 1号	12月20日	7,846	37,503
” 2号	平成30年 3月16日	△3,740	33,763

オ 下水道

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	4,672,519
補正第 1号	平成30年 3月16日	△129,746	4,542,773

カ 農業集落排水

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	369,630
補正第 1号	12月20日	335	369,965

キ 千塚町上川原産業団地特別会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成29年 3月23日	—	794,448
補正第 1号	9月27日	808,939	1,603,387
” 2号	12月20日	466,033	2,069,420
” 3号	平成30年 3月16日	223,302	2,292,722

(3) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成29年3月23日	2,779,256	2,558,639	395,977	1,835,240
補正第 1号	平成30年3月16日	23,076	—	8,000	—
合 計		2,802,332	2,558,639	403,977	1,835,240

2 平成29年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	67,726,561	66,506,287	63,586,824	2,919,463	239,963	2,679,500
国民健康保険特別会計	21,429,922	21,982,424	21,006,586	975,838	—	975,838
後期高齢者医療特別会計	1,829,018	1,822,376	1,814,022	8,354	—	8,354
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,149,030	14,465,796	13,870,649	595,147	—	595,147
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	33,763	35,756	32,268	3,488	—	3,488
下水道特別会計	4,747,773	4,487,181	4,065,805	421,376	26,630	394,746
農業集落排水特別会計	369,965	391,841	334,104	57,737	—	57,737
千塚町上川原産業団地特別会計	2,395,482	2,396,084	2,389,580	6,504	—	6,504
計	113,681,514	112,087,745	107,099,838	4,987,907	266,593	4,721,314

(2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,802,332	2,558,639	403,977	1,835,240
決算額	2,831,034	2,335,337	396,606	1,716,335
決算額-予算額	28,702		△7,371	
繰越額		—		—
不用額		223,302		118,905

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入額

(単位：千円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額
地 方 譲 与 税	6月	平成29年 3月～ 5月	49,879
	11月	” 6月～ 10月	71,964
	3月	” 11月～平成30年 2月	50,748
		計	172,591
自 動 車 重 量 譲 与 税	6月	平成29年 2月～ 4月	123,472
	11月	” 5月～ 9月	174,580
	3月	” 10月～平成30年 1月	124,987

		計			423,039	
地方道路 譲与税	6月	平成29年	3月～	5月	—	
	11月	〃	6月～	10月	—	
	3月	〃	11月～平成30年	2月	—	
	計（千円未満部分を足し合せた額を切り上げ）				—	
小計				595,630		
利子割交付金	8月	平成29年	3月～	7月	9,988	
	12月	〃	8月～	11月	11,195	
	3月	〃	12月～平成30年	2月	7,670	
	計				28,853	
配当割交付金	8月	平成29年	3月～	7月	18,878	
	12月	〃	8月～	11月	3,894	
	3月	〃	12月～平成30年	2月	65,233	
	計				88,005	
株式等譲渡所得割交付金		3月	平成29年	3月～平成30年	2月	93,496
地方 消費 税 交 付 金	地方消費税 交付金	6月	平成29年	2月～	4月	407,812
		9月	〃	5月～	7月	557,041
		12月	〃	8月～	10月	300,942
		3月	〃	11月～平成30年	1月	434,111
		計				1,699,906
	社会保障財源 交付金	6月	平成29年	2月～	4月	297,920
		9月	〃	5月～	7月	406,338
		12月	〃	8月～	10月	220,933
		3月	〃	11月～平成30年	1月	316,829
		計				1,242,020
小計				2,941,926		
ゴルフ場利用税 交付金	8月	平成29年	3月～	7月	153,879	
	12月	〃	8月～	11月	120,213	
	3月	〃	12月～平成30年	2月	85,975	
	計				360,067	
自動車取得税 交付金	8月	平成29年	4月～	7月	58,599	
	12月	〃	8月～	11月	60,291	
	3月	〃	12月～平成30年	3月	46,296	
	計				165,186	
地方特例交付金	4月				56,584	
	9月				58,822	
	計				115,406	
交通安全対策		9月	平成29年	3月～	8月	10,053

特別交付金	3月	〃	9月～平成30年	2月	8,939
	計				18,992
合 計					4,407,561

4 地方交付税

(1) 平成29年度算定額

(単位：千円)

区 分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	26,824,062	28,450,812
基準財政収入額 ②	19,763,529	19,785,904
交付基準額 ③ (①－②)	7,060,533	8,664,908
調整額 ④		22,444
普通交付税 ⑤ (③－④)		8,642,464
特別交付税 ⑥		1,198,674
合 計 (⑤＋⑥)		9,841,138

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,248,055	特別交付税	9月 (震災復興特別交付税)	2,173
	6月	2,248,055		12月	133,821
	9月	2,073,177		3月	1,062,680
	11月	2,073,177			
小 計		8,642,464	小 計		1,198,674
合 計					9,841,138

5 市債の状況 (一般会計)

名称 (予算書の起債の目的)	借入額 (千円)	年利率 (%)	借入先
保育所施設整備事業	164,600	0.01	地方公共団体金融機構
	187,800	0.03	地方公共団体金融機構
	49,400	0.33	足利銀行
子ども子育て支援施設整備事業	4,800	0.10	栃木県市町村振興協会
健康福祉施設整備事業	12,700	0.10	栃木県市町村振興協会
介護老人保健施設整備資金貸付事業	240,000	0.01	地方公共団体金融機構
し尿処理施設改修事業	56,200	0.10	栃木県市町村振興協会
農業生産基盤整備事業	74,300	0.01	財務省
農道整備事業	30,500	0.33	足利銀行
道路維持事業	1,700	0.01	地方公共団体金融機構
	61,600	0.33	足利銀行
	136,500	0.10	栃木県

道路新設改良事業	12,600	0.01	地方公共団体金融機構
	168,600	0.33	足利銀行
	320,700	0.10	栃木県
急傾斜地崩壊対策事業	1,400	0.33	足利銀行
まちづくり事業（道路）	22,900	0.01	地方公共団体金融機構
まちづくり事業（旧庁舎解体）	76,900	0.16	群馬銀行
まちづくり事業（施設整備）	10,000	0.33	足利銀行
橋りょう維持事業	7,500	0.01	地方公共団体金融機構
	4,300	0.33	足利銀行
橋りょう新設改良事業	400	0.01	地方公共団体金融機構
	5,100	0.01	財務省
	25,800	0.33	足利銀行
河川等整備事業	3,800	0.01	地方公共団体金融機構
	46,700	0.01	栃木県
土地区画整理事業	196,700	0.01	財務省
街路事業	10,900	0.33	足利銀行
公営住宅改修事業	25,200	0.10	栃木県市町村振興協会
観光施設整備事業	15,400	0.01	財務省
消防施設整備事業	30,300	0.01	全国市有物件災害共済会
	204,200	0.16	群馬銀行
	27,000	0.33	足利銀行
	4,200	0.10	栃木県市町村振興協会
災害対策施設整備事業	213,000	0.16	群馬銀行
小学校施設整備事業	297,200	0.33	足利銀行
中学校施設整備事業	62,000	0.01	財務省
	97,200	0.10	栃木県
庁用施設整備等事業	13,400	0.33	足利銀行
	25,400	0.10	栃木県市町村振興協会
文書広報施設整備事業	3,200	0.16	群馬銀行
渡良瀬遊水地対策事業	50,000	0.01	財務省
体育施設整備事業	10,200	0.10	栃木県
臨時財政対策債	387,990	0.02	地方公共団体金融機構
	1,858,465	0.04	財務省
合計	5,258,755		

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内	容
------	-------	---	---

第216号	平成 29 年 6 月 5 日	平成28年度予算執行状況等
第442号	” 12 月 6 日	平成29年度予算執行状況及び平成28年度決算状況等

7 水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第217号	平成 29 年 6 月 5 日	平成28年度下半期分
第443号	” 12 月 6 日	平成29年度上半期分

第3節 公共施設再編課

〔総括概要〕

公共施設再編課の主な分掌事務は、老朽化が進行している施設や、合併に伴い生じた類似施設等の数多くある公共施設の集約化及び適正な再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

公共施設の適正配置については、平成28年2月に策定した公共施設を将来的に適切に維持管理していくための指針となる「公共施設のあり方ガイドライン」に基づき、施設用途ごとの縮減目標や横断的な再編・保全のあり方を示した「栃木市公共施設適正配置計画」を平成29年3月に策定した。

平成29年度においては、適正配置計画の縮減目標に向け、各施設の方向性について施設所管課と調整を行い、栃木市公共施設適正配置計画推進会議等を開催し、庁内の合意形成を図った。

また、公共施設の適正配置を積極的に推進していくために、職員一人一人が、その意義や必要性を理解して取り組んでいく必要があることから、管理職及び全職員を対象とした研修会を実施した。

公共施設再編係

1 栃木市公共施設適正配置計画関係

(1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

区分	開催日	主な内容
第1回	4月25日（火）	今後の取組みについて
第2回	1月30日（火）	公共施設評価シートについて

(2) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議用途別専門部会

各公共施設の適正配置に向けた方向性について、施設所管課長を構成委員とした専門部会を開催し、協議を行った。

開催日	専門部会名
9月19日（火）	保健・福祉・医療施設用途別専門部会
9月20日（水）	学校教育系施設用途別専門部会
9月22日（金）	産業系施設用途別専門部会
9月26日（火）	子育て支援施設用途別専門部会 供給処理施設用途別専門部会
9月27日（水）	公営住宅用途別専門部会 上・下水道施設用途別専門部会
9月28日（木）	社会教育系施設用途別専門部会

10月 3日 (火)	スポーツ・レクリエーション系・公園施設用途別専門部会
10月 5日 (木)	その他施設用途別専門部会
10月 6日 (金)	市民文化系施設用途別専門部会 行政系施設用途別専門部会

(3) 市域再編モデル事業専門部会（文化会館の統合）

公共施設適正配置計画で定めた先導的モデル事業を推進するために、新たに平成29年度より市域再編モデル事業専門部会を設置し、協議を行った。

開催日	主な内容
6月16日 (金)	各地域の文化会館の現状について 文化会館統合に係る方向性と課題について

(4) 地域再編モデル事業専門部会（総合支所の複合化）

公共施設適正配置計画で定めた先導的モデル事業を推進するために、新たに平成29年度より地域再編モデル事業専門部会を設置し、協議を行った。

開催日	主な内容
5月25日 (木)	各地域の総合支所、地域公民館の現状について
6月26日 (月)	現地視察：とちぎコミュニティプラザ（市内複合施設）
8月 9日 (水)	各地域における総合支所の複合化において想定される機能について
11月 8日 (水)	第1期計画期間内のスケジュールについて
11月20日 (月)	現地視察：埼玉県本庄市アスピアこだま（児玉総合支所）
3月28日 (水)	栃木市総合支所整備基本方針（案）について

(5) まちづくり懇談会ふれあいトークでの説明

公共施設のあり方ガイドライン及び栃木市公共施設適正配置計画について、まちづくり懇談会ふれあいトークにおいて、市民への説明を行った。

開催日	会場
6月29日 (木)	(都賀) 赤津小学校体育館
6月30日 (金)	(都賀) 家中小学校体育館
7月 3日 (月)	(西方) 真名子夢ホール
7月10日 (月)	(西方) 西方総合文化体育館
7月13日 (木)	(岩舟) 静和地区公民館
7月24日 (月)	(岩舟) 岩舟公民館
7月31日 (月)	(岩舟) 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）
8月 3日 (木)	(栃木) 栃木第5地区コミュニティセンター
8月 4日 (金)	(栃木) 皆川公民館
8月 7日 (月)	(栃木) 栃木第4地区コミュニティセンター
8月17日 (木)	(栃木) 国府公民館
8月21日 (月)	(栃木) 吹上公民館
8月24日 (木)	(栃木) 栃木第6地区コミュニティセンター

9月11日（月）	（大平）大平公民館
9月13日（水）	（大平）大平東地区公民館
9月19日（火）	（大平）大平隣保館
9月25日（月）	（藤岡）部屋地区公民館
10月10日（火）	（藤岡）藤岡総合支所（旧議会棟）
10月23日（月）	（藤岡）三鴨地区公民館

2 職員研修会の実施

公共施設の統廃合を含む適正配置の推進を図るためには、職員一人一人が、その意義や必要性を理解して取組んでいく必要があることから、全職員を対象とした研修会を実施した。

(1) 課長級対象

開催日	参加人数	内 容
5月12日（金） ※午前午後2回開催	合計93人	栃木市公共施設適正配置計画について

(2) 全職員対象

開催日	参加人数	内 容
11月28日（火） ※栃木文化会館	203人	『公共施設マネジメントの具体的推進について』 —課題整理型から課題解決型へ— 一般財団法人 建築保全センター 保全技術研究所第三研究部 次長 公共建築マネジメント研究センター主任研究員 池澤 龍三 氏

第4節 市民税課

〔総括概要〕

自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と共同で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

税政係

1 調定額

(単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
市民税	10,369,870	10,248,436
軽自動車税	449,568	427,036
市たばこ税	1,089,219	1,158,954
鉱産税	3,142	3,009
入湯税	13,040	12,054
国民健康保険税	6,635,992	6,354,229
後期高齢者医療保険料	1,304,133	1,219,971
介護保険料	2,973,303	2,905,831

2 賦課状況

(1) 軽自動車税 (4月1日現在)

(課税状況調より)

区 分 車 種		総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税 額 (千円)		
			非課税	減免				
原 動 機 付 自 転 車	50cc以下		6,001	55	3	5,943	11,886	
	51cc～90cc		512	1	—	511	1,022	
	91cc～125cc		749	13	—	736	1,766	
	ミニカー		114	—	—	114	422	
	小 計		7,376	69	3	7,304	15,096	
軽 自 動 車 及 び 小 型 特 殊 自 動 車	二輪車	二輪車		2,042	5	1	2,036	7,329
		三輪車		1	—	—	1	4
	四輪車	乗用	営業用	8	—	3	5	27
			自家用	24,685	53	438	24,194	174,197
		貨物	営業用	136	—	—	136	408
			自家用	6,484	44	68	6,372	25,488
	新税率適用分	乗用	営業用	1	—	—	1	7
			自家用	2,529	2	57	2,470	26,676
		貨物	営業用	33	—	—	33	125
			自家用	897	7	7	883	4,415
	重課適用分	乗用	営業用	2	—	—	2	16
			自家用	6,755	15	186	6,554	84,547
		貨物	営業用	32	—	—	32	144
			自家用	5,425	25	68	5,332	31,993
	7.5%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	1	1	—	—	—
	5.0%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	958	1	25	932	5,032
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	2.5%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
自家用			767	1	22	744	6,026	
貨物		営業用	2	—	—	2	6	
		自家用	74	—	1	73	278	
小型特殊	農耕作業用		7,135	17	1	7,117	17,078	
	フォークリフト等		474	2	—	472	2,785	

	小 計	58,441	173	877	57,391	386,581
	二輪の小型自動車	2,796	25	—	2,771	16,626
	合 計	68,613	267	880	67,466	418,303

(2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量 (本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
一般品	202,986,712	1,011,840	201,974,872	1,062,791,769
旧三級品	7,971,860	10,180	7,961,680	26,327,405
手持ち品	232,060	—	232,060	99,786
合 計	211,190,632	1,022,020	210,168,612	1,089,218,960

※平成28年4月税率改正により旧三級品の税率が段階的に引き上げられた事から手持ち品課税が行われた。

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	26,122	7,836,600	—	—
ドロマイト	218,300	87,320,000		
石灰石 第2類	706,691	176,672,750		
珪 石	91,621	45,810,605		
合 計	1,042,734	317,639,955	317,619	3,142,400

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	254,557	12,727,850
宿 泊	150	2,084	312,600
合 計		256,641	13,040,450

3 諸証明等の交付(栃木地域分)

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	29,031	555	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき200円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	4,581	1,517	<ul style="list-style-type: none"> ・資産台帳の閲覧 1冊につき200円 ・公簿等の写し 1枚につき200円
合 計	33,612	2,072	

市民税第1係

市民税第2係

(平成29年度課税状況調より)

1 個人市民税賦課状況 (7月1日現在)

(1) 所得区分別市民税額調

(単位：千円)

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額					
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分離譲渡	
所得金額	207,661,202	175,985,854	8,467,047	2,139,716	17,459,406	3,609,179	
所 得 控 除 額	雑 損	5,513	2,486	—	138	2,086	803
	医 療 費	1,395,000	798,931	106,992	46,236	390,117	52,724
	社会保険料	36,918,811	32,523,245	1,265,725	320,986	2,441,673	367,182
	小規模企業共済掛金	617,285	358,757	177,282	9,955	38,829	32,462
	生命保険料	2,549,289	2,195,879	105,586	23,346	199,509	24,969
	地震保険料	96,896	62,531	6,191	5,847	19,591	2,736
	障 害 者	657,760	425,860	37,960	11,060	164,720	18,160
	寡 婦	351,200	284,620	9,100	1,080	50,860	5,540
	寡 夫	45,500	37,700	3,120	520	3,900	260
	勤労学生	2,340	2,340	—	—	—	—
	配 偶 者	5,434,290	3,773,670	160,080	28,720	1,402,180	69,640
	配偶者特別	452,940	363,570	17,270	1,800	66,860	3,440
	扶 養	5,955,790	5,143,390	349,370	118,190	259,240	85,600
	同居特別障害者	144,210	110,400	8,510	3,220	19,550	2,530
	基 礎	23,841,510	19,349,880	858,660	187,110	3,222,450	223,410
計	78,468,334	65,433,259	3,105,846	758,208	8,281,565	889,456	
課税標準額	134,243,336	110,552,595	5,361,201	1,381,508	9,177,841	7,770,191	
税 額	算出税額	7,901,532	6,630,779	321,570	82,868	550,278	316,037
	調整控除額	153,139	119,390	6,351	1,564	24,649	1,185
	配当控除額	6,725	1,712	24	5	4,439	545
	住宅借入金等 特別税額控除	120,696	117,173	2,951	206	211	155
	寄附金税額控除	51,672	40,192	3,954	99	1,976	5,451
	外国税額控除	—	—	—	—	—	—
	税額調整額	1,062	856	42	—	164	—
	配当割額等控除額	7,587	1,090	144	—	2,230	4,123
	減免税額	225	225	—	—	—	—

所得割額	7,560,426	6,350,141	308,104	80,994	516,609	304,578
均等割額	283,675	222,106	11,456	2,485	47,628	—
市民税額合計	7,844,101	6,572,247	319,560	83,479	564,237	304,578
市民税負担割合(%)	100	83.8	4.1	1.0	7.2	3.9
納税義務者数(人)	81,050	63,260	3,255	705	13,153	677
所得割人数(人)	72,247	58,636	2,602	567	9,765	677

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,367	2,122,962	1,549,428	50,391	46,273
10万円を超え100万円以下	26,357	35,881,182	15,243,155	893,439	819,748
100 " 200 "	21,316	52,625,572	31,294,350	1,861,696	1,745,682
200 " 300 "	10,512	39,706,724	25,879,081	1,545,153	1,470,505
300 " 400 "	5,296	27,046,110	18,553,940	1,105,318	1,083,768
400 " 550 "	3,268	20,908,524	15,231,553	903,507	891,839
550 " 700 "	937	7,614,662	5,842,647	347,421	341,713
700 " 1,000 "	576	5,922,257	4,799,996	286,162	280,212
1,000万円を超える金額	618	15,833,209	15,849,186	908,445	880,686
合計	72,247	207,661,202	134,243,336	7,901,532	7,560,426

※ 「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除 人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	59	25	60	10	22	28	10	2
1万円を超え2万円以下	19	7	25	2	9	14	6	—
2 " 3 "	25	8	39	2	18	19	9	1
3 " 4 "	27	8	30	1	10	19	4	—
4 " 5 "	36	16	33	2	10	21	9	2
5 " 6 "	36	15	44	4	9	31	—	—
6 " 7 "	32	12	37	2	16	19	—	—
7 " 8 "	40	16	27	2	12	13	45	5
8 " 9 "	47	18	34	2	13	19	—	—
9 " 10 "	51	16	45	4	15	26	—	—
10 " 15 "	248	106	202	10	70	122	23	10
15 " 20 "	288	142	218	18	85	115	26	8
20 " 25 "	313	146	243	15	103	125	—	—
25 " 30 "	319	145	192	13	86	93	98	28
30 " 40 "	616	283	475	25	172	278	—	—

40 # 60 #	1,165	440	878	58	308	512	98	24
60 # 80 #	1,160	350	986	47	326	613	74	16
80 # 120 #	1,996	375	1,772	110	592	1,070	127	42
120 # 160 #	1,703	174	1,424	77	443	904	136	17
160 # 200 #	1,578	89	1,377	65	428	884	92	25
200万円を超える金額	6,320	180	7,018	391	1,802	4,825	844	88
合 計	16,078	2,571	15,159	860	4,549	9,750	1,601	268

2 法人市民税賦課状況（7月1日現在）

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,113
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	31
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	560
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	58
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	119
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	35
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	147
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	10
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	26
合 計			4,099

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 540,000円
- ・ 所得割 8.2/100
- ・ 資産割 5/100
- ・ 均等割 30,000円
- ・ 平等割 26,000円
- ・ 課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	18,326	15,226	41,130	24,338
退職世帯	301	267	498	223
合 計	18,627	15,493	41,628	24,561

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,125	3,507	2,766	12,398	765
退職世帯	40	42	45	127	2
合計	6,165	3,549	2,811	12,525	767

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数 (人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,338	41,130	3,272,269,152	134,451	79,559
退職世帯	223	498	37,918,967	170,004	76,143
合計	24,561	41,628	3,310,188,119	134,774	79,518

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 3.0/100
- ・資産割 1.5/100
- ・均等割 11,500円
- ・平等割 9,000円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	18,326	15,226	41,130	24,338
退職世帯	301	267	498	223
合計	18,627	15,493	41,628	24,561

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,125	3,507	2,766	12,398	843
退職世帯	40	42	45	127	2
合計	6,165	3,549	2,811	12,525	845

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,338	41,130	1,194,329,472	49,073	29,038
退職世帯	223	498	13,900,259	62,333	27,912
合計	24,561	41,628	1,208,229,731	49,193	29,024

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・資産割 1.5/100
- ・均等割 12,000円
- ・平等割 9,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	6,225	4,451	12,570	10,249
退職世帯	116	105	237	191
合計	6,341	4,556	12,807	10,440

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,211	1,245	1,043	4,499	381
退職世帯	82	31	38	151	3
合計	2,293	1,276	1,081	4,650	384

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	10,249	12,570	441,892,127	43,116	35,155
退職世帯	191	237	10,109,030	52,927	42,654
合計	10,440	12,807	452,001,157	43,295	35,293

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	21,836	4,493,490,800
特別徴収対象世帯	5,569	465,846,400
合計	27,405	4,959,337,200

2 後期高齢者医療保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・ 賦課限度額 570,000円
- ・ 所得割 8.54/100
- ・ 均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額（円）			
9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
38,880	36,720	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数（人）	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円) × 8.54% + 43,200円	1,345	6,215
9割軽減	世帯の合計所得が33万円以下で、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない）の場合、均等割額を9割軽減。	394	3,564
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下の場合、均等割額を8.5割軽減。	243	3,483
5割軽減	世帯の合計所得が33万円+(27万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を5割軽減。	145	1,983
2割軽減	世帯の合計所得が33万円+(49万円×被保険者数)以下の場合、均等割額を2割軽減。	153	1,958
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を7割軽減。	221	3,100
合 計		2,501	20,303

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	2,501	381,864,200
特別徴収	20,303	886,430,500
合 計	22,804	1,268,294,700

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対象者	被保険者数(人)		年間保険料(円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方 ・ 生活保護の受給者 ・ 世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方 	870	6,147	27,540

第2段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	40	2,816	39,700
第3段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	45	2,499	45,900
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	644	8,531	52,000
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	85	7,260	61,200
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	391	8,120	73,400
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方	254	5,138	79,500
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	246	3,306	91,800
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	58	591	107,100
第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	23	243	122,400
第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方	55	383	137,700
合 計		2,711	45,034	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	2,711	174,560,560
特別徴収対象者	45,034	2,715,367,400
合 計	47,745	2,889,927,960

第5節 資産税課

〔総括概要〕

自主財源である市税の重要性がますます高まる中、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められているため、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務は、土地については、主に市街化調整区域内の評価基準の統合を行い、家屋については、家屋評価システムの更新を行った。

また、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

土地係

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,912,199	10,698,522
特別土地保有税	15,100	15,100
都市計画税	810,962	622,468

2 固定資産税評価状況 (平成29年1月1日現在)

(1) 土地

地目		筆数(筆)	地積(m ²)	決定価格(千円)
田	一般田	55,506	77,883,726	8,858,429
	宅地介在田等	3,845	2,522,881	15,911,474
畑	一般畑	30,448	20,346,431	1,249,479
	宅地介在畑等	3,581	1,948,206	11,398,422
宅地		140,293	39,160,930	459,106,746
鉱泉地		2	4	413
池沼		272	140,862	5,350
山林		21,891	52,793,496	2,697,444

牧 場	13	6,751	317
原 野	3,084	830,712	18,733
雑 種 地	27,309	24,155,236	51,772,434
合 計	286,244	219,789,235	551,019,241

家屋償却係

1 固定資産税評価状況（平成29年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
専 用 住 宅	58,986	5,655,734	151,558,029
共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	894	203,826	7,797,976
併 用 住 宅	3,909	418,131	6,300,777
旅 館 ・ 料 亭 ・ ホ テ ル	151	7,793	88,479
事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	1,744	126,670	3,159,340
劇 場 ・ 病 院	87	13,621	459,103
工 場 ・ 倉 庫	1,323	113,808	550,870
土 蔵	1,951	95,123	121,449
附 属 家	24,902	1,001,022	3,553,343
合 計	93,947	7,635,728	173,589,366

(2) 非木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
事 務 所 ・ 店 舗 百 貨 店 ・ 銀 行	1,952	719,890	39,575,813
住 宅 ・ ア パ ー ト	7,669	1,294,069	47,187,303
病 院 ・ ホ テ ル	151	147,794	11,974,230
工 場 ・ 倉 庫 ・ 市 場	6,013	2,568,101	58,485,227
そ の 他	10,436	652,766	5,557,355
合 計	26,221	5,382,620	162,779,928

(3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市長 しが た 価 も 格 の 等 を 決 定	構 築 物	22,068,779	21,816,394
	機 械 及 び 装 置	95,478,939	89,908,051
	船 舶	3,185	3,185
	航 空 機	3,308	3,308
	車 両 及 び 運 搬 具	973,496	973,496
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	16,036,348	16,035,528
	小 計	134,564,055	128,739,962
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	33,403,841	32,450,650	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	33,403,841	32,450,650	
合 計	167,967,896	161,190,612	

第6節 収税課

〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、一斉給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告も実施した。さらに、国保巡回訪問催告、休日夜間納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画の策定を行った。

納税管理係

1 口座振替状況

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	14,134	830,422,052
固定資産税・都市計画税	76,776	4,183,100,700
軽自動車税	15,269	94,812,300
国民健康保険税	49,189	1,837,741,000
介護保険料	3,000	26,711,360
後期高齢者医療保険料	9,701	213,336,100
計	168,069	7,186,123,512

2 コンビニ納付

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	11,133	324,339,621
固定資産税・都市計画税	25,375	793,528,900
軽自動車税	21,174	147,865,300
国民健康保険税	19,377	565,570,500
介護保険料	5,416	55,111,400
後期高齢者医療保険料	2,250	26,197,100
計	84,725	1,912,612,821

3 市税等収納員による徴収事業

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員6人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	口座振替(件)	納付指導(件)
4,989	130,911,488	15	1,478

4 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・講師 弁護士 須田徹氏、澤村暁氏、牟田武史氏
- ・実施状況

実施日	会場	内容	参加人数(人)
7月26日(水)	市役所 501会議室	①債権管理の基本原則 ②債権管理の意義 ③財産調査、個人情報と守秘義務 ④時効管理 ⑤欠損処理 ⑥裁判上の手続き ・支払督促、通常訴訟、即決和解 ⑦強制執行	17
7月27日(木)	市役所 501会議室	⑧相続 ⑨破産 ⑩事例演習	17

5 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・相談件数 22件

6 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内容	会場
7月13日(木)	(1) 債権について (2) 平成29年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3月22日(木)	(1) 平成29年度分債権放棄案件の審議について (2) 平成29年度分不納欠損報告について (3) 平成30年度債権管理事業計画について (4) 平成30年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

徴税係

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	8,375	168,379,803
国民健康保険税	8,645	152,894,582
介護保険料	2,384	15,297,269
後期高齢者医療保険料	171	2,321,840
計	19,575	338,893,494

3 執行停止

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	14,709	240,774,850
国民健康保険税	17,848	330,478,372
介護保険料	2,912	18,914,799
後期高齢者医療保険料	284	3,578,640
計	35,753	593,746,661

4 差押 (参加差押含む)

(単位：件)

差 押 物 件	年度当初	差 押	解 除	年 度 末
不 動 産	161	—	15	146
自 動 車	6	2	2	6
電話加入権	6	—	2	4
債権その他	260	419	459	220
計	433	421	478	376

5 交付要求

(単位：件)

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
118	58	34	142

6 督促状発送状況

(単位：件)

税 目	件 数
市 税	15,067

国民健康保険税	38,531
介護保険料	6,847
後期高齢者医療保険料	2,541
計	62,986

7 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数 (件)	納付件数 (件)	納付額 (円)
4月17日 (月)	2,141	1,989	37,951,402
6月19日 (月)	4,745	3,394	115,789,991
12月18日 (月)	5,883	8,191	220,726,685
計	12,769	13,574	374,468,078

8 休日納税相談窓口

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導により納付を促した。

	実施日	納付件数 (件)	納付額 (円)
第1回	4月23日 (日)	23	710,000
第2回	6月24日 (土)	14	358,400
第3回	12月24日 (日)	30	1,953,800
計		67	3,022,200

9 市税等徴収強化事業

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、収税課職員による一斉給与、賞与差押を実施した。

・実施期間 10月16日 (月)～12月22日 (金)

差押予告発布件数 (人)	納付件数 (人)	納付額 (円)
307	214	15,001,233

10 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

・徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏

・実施状況

開催日	会場	内容	参加人数 (人)
9月5日 (火)	市役所 収税課納税相談室	徴収指導員及び県国保医療課 職員によるヒアリング	1
10月12日 (木)	市役所 収税課納税相談室	事例検討・指導助言	5

11月17日（金）	市役所 収税課納税相談室	事例検討・指導助言	4
12月 7日（木）	市役所 収税課納税相談室	事例検討・指導助言	5
1月 9日（火）	市役所 議員控室	事例検討・指導助言 不動産公売について	10
2月13日（火）	市役所 議員控室	不動産公売について 平成30年度滞納整理の取組み	10

第4章 生活環境部

第1節 市民生活課

〔総括概要〕

市民生活課の主な事務分掌は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口・解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

さらに、「栃木市消費生活条例」の理念を具体的かつ計画的に推進するため、平成30年度から5年間で実施する「第2次栃木市消費生活基本計画」を策定した。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、出入国管理及び難民認定法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

マイナンバー制度については、通知カード・個人番号カードの交付を行うとともに、個人番号カードを利用した証明書のコンビニ交付の普及促進を行った。

市民生活係

1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

相談	場所	開設状況	件数(件)
市民相談	市役所本庁舎2階 市民相談室	常時開設	912
合同相談(行政・人権相談)		毎月第2、4火曜日	3
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	128
宅地建物相談		毎月第3金曜日	54

2 消費者行政の推進

社会経済全体の情報化、グローバル化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。さらに、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進していくため「第2次栃木市消費生活基本計画」を策定した。

(1) 消費生活センター事業

入舟庁舎1階に消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員5人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	899	92.8	885	90.0	1,208	91.9
問合せ	70	7.2	98	10.0	106	8.1
合計	969	100.0	983	100.0	1,314	100.0

(イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		平成28年度(件)	平成29年度(件)	前年比(%)
苦情 相談	商品一般	46	429	932.6
	食料品	78	58	74.4
	住居品	24	27	112.5
	光熱水費	14	32	228.6
	被服品	32	30	93.8
	保健衛生品	21	20	95.2
	教養娯楽品	75	74	98.7
	車両、乗り物	56	34	60.7
	土地、建物、設備	85	83	97.6
	他の商品	2	4	200.0
	役務(サービス)一般	1	14	1400.0
	金融、保険サービス	109	95	87.2
	運輸、通信サービス	241	202	83.8
	教育サービス	9	3	33.3
	教養、娯楽サービス	17	19	111.8
	保健、福祉サービス	23	35	152.2
他の役務(サービス)	26	31	119.2	

内職、副業、相場	5	5	100.0
他の行政サービス	11	3	27.3
他の相談	10	10	100.0
計	885	1,208	136.5
問合せ	98	106	108.2
合計	983	1,314	133.7

(ウ) 販売購入形態別件数

	平成28年度（件）		平成29年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	224	211	246	231	109.8	109.5
訪問販売	106	102	121	119	114.2	116.7
通信販売	346	340	271	263	78.3	77.4
訪問購入	12	11	11	11	91.7	100.0
マルチ・マルチまがい	16	16	12	12	75.0	75.0
電話勧誘販売	76	74	76	74	100.0	100.0
ネガティブ・オプション	5	4	6	6	120.0	150.0
その他無店舗	2	1	4	3	200.0	300.0
不明・無関係	196	126	567	489	289.3	388.1
合計	983	885	1,314	1,208	133.7	136.5

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や、高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校及び高等学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 20回
- ・延べ参加者数 935人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 31回
- ・延べ参加者数 5,320人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

(ア) 街頭啓発

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

また、市内スーパー等へ「消費者月間」啓発ポスター、チラシを送付し掲示を依頼した。

・実施状況（啓発物資配布人数 延べ1,250人）

実施日	実施店舗等
5月10日（水）	イオン栃木店、ヤオハンアトム店、ヨークベニマル栃木祝町店
5月12日（金）	ヤオハン城内店、スーパーオータニ西方店、フジマート岩舟店
5月14日（日）	とりせん藤岡店
5月15日（月）	ヤオハンNEW大平店
5月23日（火）	東武宇都宮百貨店栃木市役所店

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため消費者教育研修会を実施した。

栃木市消費者友の会

・実施日 7月19日（水）

・場 所 ユニオンソース株式会社日光工場、日光市歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館

・参加者 24人

栃木市藤岡町消費生活友の会

・実施日 11月22日（水）

・場 所 トモエ乳業株式会社、（株）ヤクルト本社茨城工場

・参加者 12人

(3) 消費生活展の実施

「行動しよう 消費者の未来へ」のテーマで「第8回栃木市消費生活展」を開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

・実施日 2月3日（土）

・場 所 栃木市役所1階市民スペース

・来場者数 約200人

・出展協力団体等

栃木県金融広報委員会、栃木県計量検定所、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（消費生活センター、交通防犯課、環境課）

(4) 消費者教育講演会の実施

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる、消費者を育成するため、講演会を実施した。

・実施日 2月7日（水）

・場 所 栃木市役所3階正庁

・参加者 66人

・講 師 栃木県金融広報アドバイザー 宇賀神律子氏

・内 容 相続に関わる金融トラブル

(5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 11店

- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 1,927点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 8店
内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査 1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 90点

(6) 食品中の放射性物質簡易検査の実施

市内に住所を有する消費者に対し、放射線測定器（簡易型ガンマ線スペクトロメーター）を用いて、食品および農作物（自家消費野菜）の放射性物質（放射性セシウム：Cs-134、Cs-137）の簡易検査を行った。

検査実施件数	食品名	検査結果
1件	ネギ	適合（検出せず）

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

- ・本籍数 72,586件
- ・本籍人口 176,215人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出生	1,408	993	711	282	415
国籍留保	11	3	3	-	8
認知	22	13	12	1	9
養子縁組	155	99	94	5	56
養子離縁	49	32	30	2	17
法73条の2、法69条の2	-	-	-	-	-
婚姻	1,611	588	528	60	1,023
離婚	379	220	209	11	159
法77条の2、法75条の2	121	70	66	4	51
親権、未成年後見、後見監督	11	11	11	-	-
死亡	2,363	2,050	1,875	175	313
失踪	2	2	1	1	-
復氏	1	1	1	-	-
姻族関係終了	4	3	3	-	1
相続人廃除	-	-	-	-	-

入 籍	298	195	189	6	103	
分 籍	23	9	9	-	14	
国籍取得	1	1	1	-	-	
帰 化	1	-	-	-	1	
国籍喪失	4	3	3	-	1	
国籍選択	1	1	1	-	-	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	18	14	14	-	4	
名の変更	10	8	8	-	2	
転 籍	600	357	356	1	243	
就 籍	-	-	-	-	-	
訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	92	84	84	-	8
	法24条2項	17	17	17	-	-
	法113条等	2	2	2	-	-
	法116条	1	-	-	-	1
	続柄の記載更正	1	1	1	-	-
	計	113	104	104	-	9
追 完	1	1	-	1	-	
そ の 他	4	-	-	-	4	
不受理申出	48	35	26	9	13	
合 計	7,259	4,813	4,255	558	2,446	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	1,031	戸籍の再製・補完	1
戸籍全部消除	1,336	その他	30
違反通知	-	合 計	2,398

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,044 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	166	仮釈放期間満了通知	15
他市町村からの民刑事項通知	13	刑執行猶予言渡取消通知	6
自由刑執行終了通知	19	その他	-
財産刑執行終了通知	10	合 計	229

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警察署	1,618	その他	804
検察庁	264	合計	2,686

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
婚姻	592	出生	1,002(男526、女476)
離婚	220	死亡	2,044(男1,046、女998、不詳0)
死産	13	合計	3,871

4 中長期在留者住居地届出等事務

対象は入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体) (単位：人)

在留資格	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
報道	-	1	1
投資・経営	-	1	1
教育	-	10	10
技術	-	2	2
人文知識・国際業務	-	2	2
企業内転勤	-	19	19
技能	-	62	62
技能実習1号イ	-	29	29
技能実習1号ロ	-	521	521
技能実習2号イ	-	2	2
技能実習2号ロ	-	411	411
技能実習3号ロ	-	8	8
経営・管理	-	33	33
技術・人文知識・国際業務	-	187	187
留学	-	506	506
研修	-	2	2
家族滞在	84	144	228
特定活動	7	564	571
日本人の配偶者等	2	147	149
永住者の配偶者等	30	55	85
定住者	85	215	300
高度専門職1号ロ	-	2	2

永住者	120	843	963
特別永住者	2	62	64
出生による経過滞在者	1		1
合 計	331	3,828	4,159

(2) 国籍別外国人登録人員（市全体）

（単位：人）

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
アフガニスタン	6	14	20
アルゼンチン	-	6	6
オーストラリア	-	1	1
ボリビア	3	11	14
ブラジル	11	77	88
ミャンマー連邦	1	141	142
カンボジア	-	71	71
カメルーン	-	1	1
カナダ	-	3	3
スリランカ	21	107	128
チリ	-	5	5
コロンビア	2	7	9
中国	30	336	366
フランス	-	1	1
ガーナ	-	1	1
ギニア	-	4	4
ホンジュラス	1	2	3
インド	1	65	66
インドネシア	2	61	63
イラン	-	5	5
アイルランド	-	1	1
ジャマイカ	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	8	8
韓国	2	84	86
マレーシア	-	6	6
メキシコ	1	2	3
モンゴル	3	8	11
ネパール	38	833	871
オランダ	1	1	2
ナイジェリア	-	6	6
パキスタン	25	80	105

パラグアイ	-	3	3
ペルー	84	325	409
フィリピン	72	858	930
ポルトガル	-	6	6
シンガポール	-	2	2
南アフリカ共和国	-	1	1
タイ	1	121	122
チュニジア	-	5	5
トルコ	-	2	2
ウガンダ	-	2	2
英国	3	7	10
アメリカ合衆国	-	22	22
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	14	68	82
ベトナム	5	423	428
ドイツ	-	1	1
ロシア連邦	1	6	7
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	1	1
台湾	1	21	22
無国籍	2	-	2
合 計	331	3,828	4,159

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	691	住居地の変更届出（転入）	996
資格変更等に伴う住居地の届出	97	住居地の変更届出（転居）	671
		合 計	2,455

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	5
住居地の変更届出（転入）	7	合 計	12

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	10	市町村通知	3,683
法務省通知	3,183	合 計	6,876

5 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体） (単位：件)

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
25	20	34

(2) 登録者総数 334人

市民係

1 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		3,807	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	7
住民異動届		11,180		
計		14,987	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印 鑑	登 録	3,044		
	廃 止	1,139	死産届	11
計		4,183	計	18
			合 計	19,188

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	13,716	2,743,200	戸 籍	全部事項証明	12,515	5,631,750
	個人	21,897	4,379,400		個人事項証明	2,444	1,099,800
	証明	937	187,400		除籍謄本	13,846	10,384,500
	閲覧	28	5,600		除籍抄本	82	61,500
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	81	28,350
	戸籍の附票	1,980	396,000		受理証明	321	114,450
	公用	5,386	-		廃棄証明	2	-
	広域	30	6,000		出産証明	5	-
	個人番号カード(有料)	19	15,200		不受理証明	-	-
	個人番号カード(無料)	1,035	-		公用	7,587	-
通知カード(有料)	744	372,000	小計	36,883	17,320,350		
小計	45,772	8,104,800	そ の 他	印鑑登録	3,044	608,800	
証 明	印鑑証明	16,532		3,306,400	印鑑登録廃止	1,139	-
	諸証明	510		102,000	臨時運行許可証	560	420,000
	身分証明	858		171,600	労基証明	42	-
	住居表示証明	87		-	人口統計	216	-
	公用	33	-	公的個人認証	-	-	

書	選挙証明	-	-	小計	5,001	1,028,800
	小計	18,020	3,580,000	合計	105,676	30,033,950

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	1,531	1,540	-
		小人	1		
		死産児	8		
	市外	大人	62	64	1,130,000
		小人	-		
		死産児	2		
	エナ		-	-	-
計			1,604	1,130,000	
霊きゅう車	往路		953	4,288,500	
	帰路		718	1,077,000	
計			1,671	5,365,500	
待合室	市内		1,405	4,215,000	
	市外		38	228,000	
計			1,443	4,443,000	
合計			4,718	10,938,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本交付	1,320
住民票写し交付	2,617
印鑑登録証明書交付	1,591
印鑑登録	476
戸籍届	137
住民異動届	415
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	16
臨時運行許可証交付	31
個人番号カード交付	163
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	582
合計	7,348

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種別	件数
出生記念品	903
婚姻記念品	513
合計	1,416

*平成29年度は木製の写真立てを贈呈(婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加)

2 支所・出張所発行件数

(単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	664	353	738	260	829
住民票写し等交付	1,271	490	1,671	550	1,522
印鑑登録証明書交付	1,045	475	1,350	556	1,285
印鑑登録	74	35	71	15	90
印鑑登録廃止	20	-	-	3	-
諸証明交付	27	6	28	14	39
合 計	3,101	1,359	3,858	1,398	3,765

3 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	2,119	423,800
印鑑登録証明書交付	3,685	737,000

4 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	1,320	237,600
印鑑登録証明書交付	1,424	256,320

5 郵便申請月別件数 (戸籍謄抄本、住民票等)

(単位：件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,196	7月	1,312	10月	1,237	1月	1,338
5月	1,282	8月	1,386	11月	1,237	2月	1,217
6月	1,364	9月	1,226	12月	1,239	3月	1,353
合 計				15,387			

6 住民基本台帳事務 (市全体)

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計	
平成29年3月末日現在	80,775	81,745	162,520	64,317
平成30年3月末日現在	80,705	81,131	161,836	65,068
比 較	△70	△614	△684	751

ア 栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	400	436	836	387	今泉町2丁目	534	520	1,054	479
倭町	128	132	260	131	仲仕上町	125	117	242	94
旭町	528	524	1,052	498	藤田町	59	61	120	45
室町	135	148	283	134	久保田町	41	45	86	34
城内町1丁目	297	332	629	282	宮田町	34	35	69	24
城内町2丁目	2,028	2,010	4,038	1,811	高谷町	55	61	116	38
神田町	509	567	1,076	450	樋ノ口町	440	422	862	389
本町	574	594	1,168	554	皆川城内町	608	664	1,272	491
日ノ出町	512	540	1,052	469	柏倉町	210	204	414	130
沼和田町	1,540	1,563	3,103	1,383	小野口町	147	122	269	102
河合町	106	119	225	106	志鳥町	90	89	179	53
片柳町1丁目	910	977	1,887	834	岩出町	59	74	133	46
片柳町2丁目	856	793	1,649	745	大皆川町	147	156	303	113
片柳町3丁目	52	53	105	44	泉川町	273	281	554	247
片柳町4丁目	293	267	560	248	新井町	557	558	1,115	474
片柳町5丁目	290	285	575	241	吹上町	695	688	1,383	507
湊町	188	213	401	193	細堀町	72	80	152	48
富士見町	281	305	586	293	木野地町	201	193	394	140
境町	470	532	1,002	447	川原田町	1,881	1,970	3,851	1,674
平井町	1,188	1,222	2,410	1,046	野中町	842	816	1,658	634
菌部町1丁目	572	611	1,183	569	宮町	219	180	399	130
菌部町2丁目	669	722	1,391	586	千塚町	232	250	482	164
菌部町3丁目	257	245	502	210	大森町	475	459	934	359
菌部町4丁目	419	399	818	322	仲方町	100	94	194	77
入舟町	195	204	399	187	梓町	99	114	213	127
祝町	342	394	736	321	尻内町	302	313	615	230
柳橋町	790	869	1,659	723	梅沢町	340	383	723	275
箱森町	2,697	2,809	5,506	2,265	大久保町	104	104	208	86
小平町	388	389	777	320	鍋山町	471	504	975	373
錦町	270	290	560	242	星野町	118	115	233	90
嘉右衛門町	305	310	615	265	出流町	46	44	90	41
泉町	368	397	765	336	惣社町	845	892	1,737	704
大町	855	849	1,704	727	柳原町	40	48	88	39
昭和町	99	108	207	84	大光寺町	184	179	363	125
大宮町	3,366	3,528	6,894	2,675	田村町	203	222	425	243

平柳町1丁目	870	899	1,769	754	寄居町	171	172	343	120
平柳町2丁目	827	766	1,593	817	国府町	529	518	1,047	353
平柳町3丁目	797	831	1,628	681	大塚町	1,040	1,049	2,089	748
今泉町1丁目	1,053	1,086	2,139	885	合計	39,012	40,114	79,126	33,311

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,123	3,831	7,954	3,388	下高島	140	148	288	95
西山田	542	509	1,051	363	上高島	206	250	456	196
下皆川	871	847	1,718	700	北武井	246	238	484	186
横堀	269	284	553	180	新	2,111	2,090	4,201	1,665
牛久	350	360	710	289	西野田	1,754	1,642	3,396	1,381
川連	282	281	563	226	榎本	340	357	697	259
土与	167	168	335	117	西水代	2,234	2,130	4,364	1,808
蔵井	550	599	1,149	449	伯仲	513	421	934	366
真弓	846	796	1,642	637	合計	15,544	14,951	30,495	12,305

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	328	342	670	209	藤岡	2,873	2,893	5,766	2,340
新波	168	154	322	120	下宮	14	11	25	12
石川	77	74	151	52	内野	1	1	2	1
帯刀	45	45	90	34	赤麻	848	856	1,704	595
緑川	56	55	111	32	大前	942	914	1,856	695
西前原	36	29	65	24	甲	706	731	1,437	495
蛭沼	259	269	528	179	都賀	568	547	1,115	393
富吉	240	229	469	185	大田和	138	154	292	103
中根	251	317	568	229	太田	331	326	657	218
					合計	7,881	7,947	15,828	5,916

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,324	1,370	2,694	1,032	臼久保	85	77	162	72
平川	833	884	1,717	659	大橋	177	183	360	132
升塚	435	430	865	297	富張	303	309	612	197
家中	1,978	1,938	3,916	1,403	深沢	170	166	336	108
原宿	326	336	662	226	大柿	353	382	735	260
木	424	434	858	286	合計	6,408	6,509	12,917	4,672

才 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	803	861	1,664	640	金井	642	599	1,241	433
本城	325	319	644	208	本郷	370	361	731	247
元	407	417	824	296	真名子	552	574	1,126	391
					合計	3,099	3,131	6,230	2,215

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	99	101	200	69	曲ヶ島	384	410	794	328
静	2,813	2,775	5,588	2,111	古江	195	200	395	142
下津原	887	773	1,660	645	新里	390	373	763	262
豊岡	525	509	1,034	411	三谷	198	194	392	133
五十畑	61	58	119	41	下岡	89	87	176	57
和泉	835	843	1,678	660	上岡	35	36	71	25
静和	1,150	1,174	2,324	902	小野寺	586	573	1,159	444
静戸	514	373	887	419	合計	8,761	8,479	17,240	6,649

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数（件）	人口増（人）			人口減（人）				
		男	女	計	男	女	計		
届	転入届	2,649	3,196	2,168	5,364	-	-	-	
	転居届	2,231	-	-	-	-	-	-	
	転出届	3,028	-	-	-	2,652	2,151	4,803	
	転出取消	2	4	3	7	-	-	-	
	帰化届	-	-	-	-	-	-	-	
	国籍取得	1	1	-	1	-	-	-	
	出	変更届	26	-	-	-	-	-	-
		主変更	1,094	-	-	-	-	-	-
		世帯分離	267	-	-	-	-	-	-
		世帯合併	93	-	-	-	-	-	-
職	出生	924	509	452	961	-	-	-	
	死亡	2,012	-	-	-	1,026	989	2,015	
	職権記載	2	-	2	2	-	-	-	
	職権消除	22	-	-	-	185	145	330	
	回復	23	23	10	33	-	-	-	
職権訂正	2,084	91	73	164	91	73	164		

権	抹消	-	-	-	-	-	-	-
	追加	-	61	36	97	-	-	-
通知書	転入通知	3,847	-	-	-	-	-	-
	記載事項の変更通知	311	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記載	-	2,481	-	2,481
消 除	-	3,573	-	3,573
修 正	6,442	-	4,491	10,933
合 計	6,442	6,054	4,491	16,987

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成

(単位：件)

種類	作 成	除 票
住 民 票	3,575	5,062
附 票	1,022	1,321
合 計	4,597	6,383

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	271
付番申出による付番	4
その他変更申出	11
建物廃棄による付番廃止	-
合 計	286

7 年齢階層別人口統計 (市全体)

(小数第二位 四捨五入)

年齢 (歳)	男 (人)	女 (人)	人口 (人)	比率 (%)
0～4	2,866	2,659	5,525	3.4
5～9	3,227	3,047	6,274	3.9
10～14	3,496	3,332	6,828	4.2
15～19	3,877	3,715	7,592	4.7
20～24	4,057	3,454	7,511	4.6
25～29	4,277	3,604	7,881	4.9
30～34	4,361	3,957	8,318	5.1
35～39	5,048	4,501	9,549	5.9
40～44	6,148	5,306	11,454	7.1
45～49	5,850	5,387	11,237	6.9
50～54	5,017	4,710	9,727	6.0
55～59	5,056	4,985	10,041	6.2

60～64	5,740	5,728	11,468	7.1
65～69	7,088	7,178	14,266	8.8
70～74	5,449	5,598	11,047	6.8
75～79	4,130	4,717	8,847	5.5
80～84	2,758	3,892	6,650	4.1
85～89	1,533	3,074	4,607	2.8
90～94	620	1,775	2,395	1.5
95～99	99	456	555	0.3
100～	8	56	64	0.0
合 計	80,705	81,131	161,836	100.0

8 一般旅券申請・交付件数（市全体）（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	230	244	10月	265	258
5月	254	243	11月	209	209
6月	281	291	12月	246	253
7月	277	291	1月	331	297
8月	324	316	2月	252	269
9月	234	259	3月	258	266
			合計	3,161	3,196

9 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	300	10月	210
5月	243	11月	176
6月	175	12月	175
7月	113	1月	107
8月	163	2月	187
9月	160	3月	260
		合計	2,269

第2節 交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催するなど、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策電話機等購入や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安心安全な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、蔵タク及びふれあいバスの運行を実施した。

交通防犯係

1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、295件、死者数は4人、負傷者数は389人であった。

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ア) 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 4月6日（木）～15日（土）

(イ) 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月24日（月）

・場所 栃木市総合運動公園

・参加者 72人

イ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（木）～30日（金）

ウ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 9月21日（木）～30日（土）

エ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

・実施日 9月24日（日）

・場 所 栃木文化会館

・参加者 912人

オ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

・実施期間 12月11日（月）～31日（日）

(2) 交通安全教室の開催

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	9	560
小中学校児童・生徒（保護者含む）	10	1,829
高 齢 者	25	748
複 合 ・ そ の 他	4	845
合 計	48	3,982

(3) 交通安全こども自転車大会

第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月9日（金）

・会 場 西方総合文化体育館

・出場校 大宮北小学校（7校7チーム参加中5位）

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

・委嘱人数 33人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	6	11月	12
5月	57	12月	38
6月	9	1月	39
7月	60	2月	3
8月	16	3月	19
9月	1	合計	260

2 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、LED防犯灯の増設や栃木駅及びその周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用、防犯パトロール等を実施した。

(1) 防犯灯の設置等

（単位：灯）

区 分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	307
改修工事	修繕、移設、撤去	162
合計		469

(2) 防犯カメラの運用

設置状況

(単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	大平下駅	2
栃木駅南口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南北連絡通路	2	家中駅	1
岩舟駅	1	藤岡駅	1
新栃木駅西口	1	金崎駅	1
新栃木駅東口	1	静和駅	1
新栃木自由通路	2	合計	18

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(6) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に、設置費の一部を補助した。

(7) 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策電話機等を購入した方に、購入費の一部を補助した。

補助件数 47件

補助金額 228,100円

公共交通対策係

1 歳タク運行事業

平成22年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、市内全域で歳タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

19,336 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	5,384	20	269.2	1,169,150
5	5,214	20	260.7	1,028,300
6	5,974	22	271.5	1,263,950
7	5,403	20	270.2	1,135,050
8	5,360	22	243.6	1,175,400
9	5,222	20	261.1	1,120,900
10	5,525	21	263.1	1,225,100
11	5,228	20	261.4	1,074,700
12	5,229	20	261.5	1,183,600
1	4,343	19	228.6	912,000
2	4,552	19	239.6	989,400
3	5,118	21	243.7	1,107,750
合計	62,552	244	256.4	13,385,300
月平均	5,212			1,115,441

2 ふれあいバス運行事業

平成 22 年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タクでは利用が困難な、「通勤・通学・観光」の足を確保するとともに、地域間交流の促進による商業や観光の地域活性化の一翼を担い、新しい栃木市の一体感の醸成に資するため、地域間を結ぶ定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,946	30	131.5	909,700
5	4,501	31	145.2	773,000
6	4,094	30	136.5	525,550
7	3,792	31	122.3	790,800
8	3,568	31	115.1	573,300
9	3,801	30	126.7	719,200
10	3,802	31	122.6	678,250
11	3,866	30	128.9	676,350

12	3,498	31	112.8	460,200
1	3,389	31	109.3	667,250
2	3,147	28	112.4	476,350
3	3,475	31	112.1	534,000
合計	44,879	365	123.0	7,783,950
月平均	3,740			648,663

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,312	30	43.7	121,100
5	1,350	31	43.5	121,000
6	1,315	30	43.8	109,050
7	1,320	31	42.6	111,700
8	1,295	31	41.8	114,200
9	1,217	30	40.6	113,350
10	1,226	31	39.5	115,550
11	1,121	30	37.4	102,500
12	1,081	31	34.9	104,150
1	1,127	31	36.4	110,150
2	952	28	34.0	89,150
3	1,168	31	37.7	101,050
合計	14,484	365	39.7	1,312,950
月平均	1,207			109,413

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,944	30	98.1	255,800
5	3,309	31	106.7	284,000
6	2,540	30	84.7	225,100
7	2,771	31	89.4	239,300
8	3,553	31	114.6	282,450
9	2,549	30	85.0	227,750
10	2,733	31	88.2	260,350
11	2,619	30	87.3	224,000
12	2,698	31	87.0	242,650
1	2,560	31	82.6	230,700
2	2,220	28	79.3	182,850
3	2,581	31	83.3	214,250

合計	33,077	365	90.6	2,869,200
月平均	2,756			239,100

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,979	30	99.3	357,900
5	3,289	31	106.1	319,800
6	3,264	30	108.8	291,400
7	3,236	31	104.4	363,650
8	2,919	31	94.2	320,550
9	2,926	30	97.5	283,450
10	3,302	31	106.5	357,650
11	3,157	30	105.2	303,250
12	3,097	31	99.9	302,200
1	3,003	31	96.9	310,450
2	2,854	28	101.9	287,200
3	3,075	31	99.2	301,800
合計	37,101	365	101.6	3,799,300
月平均	3,092			316,608

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,260	30	75.3	386,400
5	2,185	31	70.5	344,500
6	2,177	30	72.6	258,100
7	2,222	31	71.7	353,800
8	2,166	31	69.9	373,700
9	2,146	30	71.5	336,100
10	2,495	31	80.5	342,800
11	2,051	30	68.4	328,800
12	2,075	31	66.9	254,800
1	2,057	31	66.4	354,000
2	1,916	28	68.4	278,500
3	2,063	31	66.5	299,500
合計	25,813	365	70.7	3,911,000
月平均	2,151			325,917

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	490	30	16.3	56,800
5	496	31	16.0	62,500
6	482	30	16.1	45,450
7	553	31	17.8	59,700
8	583	31	18.8	66,800
9	512	30	17.1	56,800
10	564	31	18.2	59,400
11	539	30	18.0	55,050
12	547	31	17.6	62,000
1	519	31	16.7	66,650
2	451	28	16.1	50,100
3	550	31	17.7	55,550
合計	6,286	365	17.2	696,800
月平均	524			58,067

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	703	30	23.4	86,650
5	651	31	21.0	79,550
6	673	30	22.4	66,450
7	808	31	26.1	93,800
8	877	31	28.3	101,500
9	771	30	25.7	91,600
10	732	31	23.6	82,550
11	636	30	21.2	63,250
12	723	31	23.3	79,400
1	630	31	20.3	72,300
2	654	28	23.4	91,450
3	695	31	22.4	74,700
合計	8,553	365	23.4	983,200
月平均	713			81,933

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,218	30	40.6	146,400

5	1,337	31	43.1	215,100
6	1,569	30	52.3	177,800
7	1,497	31	48.3	228,900
8	1,353	31	43.6	180,000
9	1,578	30	52.6	245,400
10	1,326	31	42.8	149,700
11	1,313	30	43.8	190,700
12	1,523	31	49.1	170,200
1	1,524	31	49.2	194,300
2	1,489	28	53.2	182,700
3	1,337	31	43.1	213,700
合計	17,064	365	46.8	2,294,900
月平均	1,422			191,242

(9) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,148	30	38.3	168,700
5	1,297	31	41.8	171,850
6	1,427	30	47.6	139,500
7	1,387	31	44.7	115,600
8	1,566	31	50.5	186,250
9	1,346	30	44.9	143,150
10	1,407	31	45.4	175,300
11	1,369	30	45.6	199,300
12	1,388	31	44.8	143,500
1	1,294	31	41.7	149,100
2	1,287	28	46.0	164,200
3	1,476	31	47.6	172,700
合計	16,392	365	44.9	1,929,150
月平均	1,366			160,763

(10) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,708	30	56.9	301,000
5	1,731	31	55.8	300,450
6	1,859	30	62.0	255,150
7	1,669	31	53.8	236,900
8	1,641	31	52.9	261,950

9	1,542	30	51.4	227,500
10	1,748	31	56.4	216,650
11	1,794	30	59.8	246,600
12	1,718	31	55.4	224,300
1	1,612	31	52.0	231,500
2	1,415	28	50.5	203,550
3	2,110	31	68.1	342,850
合計	20,547	365	56.3	3,048,400
月平均	1,712			254,033

3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策と地域公共交通の利用促進を図るため、運転免許証の全てを自主返納した方を対象に、蔵タク又はふれあいバスの回数券を交付した。また平成30年1月から、ふれあいバスと蔵タク共通乗車券の交付を開始した。

- ・支援（回数券交付）人数 461人

第3節 保険医療課

〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

重度心身障がい者医療費助成については、4月1日から現物給付を開始した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

国保係

1 国民健康保険被保険者等の状況

(1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	25,128世帯	△819世帯	24,309世帯	24,844世帯	37.4%
被保険者数	42,988人	△2,105人	40,883人	42,032人	25.3%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したものの。

※年間平均世帯数内訳 一般被保険者：24,664世帯 退職被保険者：180世帯

(内、一般・退職の混合世帯：139世帯)

※年間平均被保険者数内訳 一般被保険者：41,634人 退職被保険者：398人

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合。

(2) 退職被保険者等の適用状況（本年度末現在）

退職被保険者数	扶養者数	合計(A)	被保険者数(B)	退職被保険者等の割合(A)/(B)
194人	32人	226人	40,883人	0.6%

(3) 異動届件数 (転入・転出を含む) (単位: 件)

取得届	喪失届	その他	合計
5,305	7,326	1,106	13,737

2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協議事項	協議事項の処理
6月26日	1 平成29年度事業計画(案)について	
	2 国民健康保険財政健全化計画等の策定について	
8月17日	1 国民健康保険税率の見直しについて	
11月13日	1 国民健康保険税率の見直しについて	
	2 国民健康保険財政健全化委計画等の策定について	
1月18日	1 職務代理者の選挙について	小堀良江委員を選出
	2 国民健康保険税率の見直しについて	
	3 国民健康保険財政健全化計画等の策定について	承認
	4 平成30年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について	
	5 栃木市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について	
	6 栃木市国民健康保険税の普通徴収に関する規則の制定について	

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位: 人)

区分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人数	6	6	6

3 保険給付状況

(1) 療養給付費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	669,465	14,307,492,981	10,419,774,540	3,430,038,845	-	457,679,596
退職者分	7,805	152,843,042	106,691,454	43,092,482	-	3,059,106
合計	677,270	14,460,336,023	10,526,465,994	3,473,131,327	-	460,738,702

(注1) 平成29年3月～平成30年2月診療の12か月分の療養給付費である。

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない。

(2) 療養費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	13,081	133,631,404	97,990,507	34,185,504	-	1,455,393
退職者分	140	1,093,319	765,300	328,019	-	-
合計	13,221	134,724,723	98,755,807	34,513,523	-	1,455,393

(3) 高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	22,783	1,421,740,377
退職者分	187	17,765,039
合計	22,970	1,439,505,416

(4) 高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	36	775,540
退職者分	1	60,691
合計	37	836,231

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	134	56,270,190	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬 祭 費	274	13,700,000	1件当たり5万円
合計	408	69,970,190	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
一般	682,546	14,441,124,385	21,158	346,859
退職	7,945	153,936,361	19,375	386,775
合計	690,491	14,595,060,746	21,137	347,237

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの。

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの。

5 月別の療養給付費保険者負担分（単位：円）

年度 月	平成28年度	平成29年度
3	1,017,071,810	928,707,518
4	886,612,650	855,192,356

5	892,173,230	875,930,409
6	892,838,611	866,823,667
7	890,450,953	886,020,137
8	868,316,201	875,782,593
9	862,215,497	849,977,705
10	879,233,491	894,142,031
11	868,039,947	886,909,595
12	867,019,675	913,987,072
1	862,031,394	856,573,692
2	852,615,723	836,419,219
合計	10,638,619,182	10,526,465,994

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6 老人保健拠出金の状況 (単位：円)

医療費拠出金	事務費拠出金	合計
-	47,973	47,973

7 介護給付費納付金の状況

第2号被保険者数(人)	介護給付費納付金(円)
12,907	952,923,561

(注)第2号被保険者数は、40歳以上65歳未満の国保被保険者数(年度末現在)

8 前期高齢者納付金と交付金の状況

前期高齢者被保険者数(人)	納付金(円)	事務費拠出金(円)	交付金(円)
18,032	8,818,661	163,058	5,367,567,669

(注)前期高齢者被保険者数は、65歳以上75歳未満の国保被保険者数(年度末現在)

9 後期高齢者支援金の状況 (単位：円)

支援金	事務費拠出金	合計
2,668,319,700	168,946	2,668,488,646

10 高額医療費共同事業医療費拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
460,680,852	461,774,343	1,093,491

11 保険財政共同安定化事業拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
4,029,753,885	3,947,019,173	△82,734,712

12 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
6,977	1,562	8,539

13 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 723	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限3万円）を助成する。
脳 91	
宿泊 60	

14 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成28年12月・平成29年1・2・3月診療分	20,932	8月
2	平成29年4・5・6・7月診療分	20,601	11月
3	平成29年8・9・10・11月診療分	20,512	3月
合計		62,045	

15 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成29年5月診療分	1,229	8月
2	平成29年11月診療分	1,577	2月
合計		2,806	

16 受診勧奨通知事業

種 別	件数（件）
健診異常値放置者受診勧奨事業	426
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	56

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第1号被保険者	18,099
第3号被保険者	10,218
合計	28,317

(2) 国民年金関係諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	962	544	転居届	629	453
新規取得申出	-	-	氏名変更届	245	203
再取得届	1,911	1,075	訂正・取消・不在	12	1
再取得申出	17	4	転出届	1,145	732
付加年金取得届	70	28	法定免除該当届	123	103
付加年金喪失届	14	5	法定免除消滅届	46	37
資格喪失届	1,086	597	手帳再交付届	64	41
資格喪失申出	9	4	種別変更届	436	251
死亡届	57	46	その他	163	86
転入届	970	630	合計	7,959	4,840

2 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数

(単位：人)

種 別	免除者数
法定免除	1,570
申請免除（全額免除）	2,033
〃（3/4免除）	234
〃（半額免除）	127
〃（1/4免除）	65
納付猶予	719
学生納付特例	1,875
合計	6,623

(2) 免除申請受付件数

(単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	4,053	3,474
学生納付特例申請	1,231	895

3 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	全 体	本庁分
老齢基礎年金	33	19
障害基礎年金	75	61
遺族基礎年金	1	1
寡婦年金	-	-
死亡一時金	13	8
未支給年金	40	28

老齢福祉年金	-	-
合計	162	117

4 福祉年金関係受理件数 (単位：件)

種類	老 齢	障 害	合計
定 時 届	-	1,438	1,438
諸 届	-	-	-
合計	-	1,438	1,438

5 年金相談窓口 月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	全体	本庁分
来 訪 相 談	450	305
電 話 相 談	84	56
文 書 相 談	-	-
合計	534	361

医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障がいの程度	登 録 人 員	
	28年度末現在	29年度末現在
身体の障がい1級の者	1,590 (825)	1,620 (817)
身体の障がい2級の者	831 (458)	827 (442)
IQが35以下の知的障がい者	352 (35)	398 (34)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	16 (1)	15 (-)

※ () 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進して母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表3】妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	28年度末現在	新規(交付)	資格喪失	29年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,031	213	212	3,032
こども医療費助成	20,410	1,931	1,909	20,432
妊産婦医療費助成	1,816	632	733	1,715
ひとり親家庭医療費助成	1,625	264	280	1,609
合計	26,882	3,040	3,134	26,788

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から同等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回。但し平成28年3月31日以前に開始した治療は10万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	153
治療費総額 (円)	67,041,179
補助金総額 (円)	16,353,600

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	4
治療費総額 (円)	236,955
補助金総額 (円)	118,300

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の

申請受付等を行った。

(1) 被保険者数

(単位：人)

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
9,287	13,911	23,198	280	186	466

※障害認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	2,373
高額療養費申請	1,486
その他の療養費申請	2,454
葬祭費申請	1,528
被保険者証等再交付申請	777
合計	8,618

(3) 健康診査受診状況

受診者数（人）	4,803
健診委託料（円）	32,262,575

(4) 人間ドック検診状況

(単位：人)

実施人数		備 考
一般	93	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限3万円）を助成する。
脳	28	
宿泊	10	

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	945	24,814	2,053,946,250	140,656,247	5,419,716	-	-	5,419,716	135,236,531
社会保険	622	13,549	1,134,100,720	88,642,041	2,719,937	832,700	-	3,552,637	85,089,404
後期高齢者医療	1,465	37,944	2,612,740,950	122,780,029	3,745,655	-	-	3,745,655	119,034,374
合計	3,032	76,307	5,800,787,920	352,078,317	11,885,308	832,700	-	12,718,008	339,360,309

※登録人員は、平成29年度延べ数。

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	8,194	21,687	194,286,810	35,777,692	-	-	-	-	35,777,692
	社会保険		134,392	1,098,040,460	203,679,404	6,074	79,200	-	85,274	203,594,130
	計		156,079	1,292,327,270	239,457,096	6,074	79,200	-	85,274	239,371,822
就学 児童	国民健康保険	12,238	22,888	175,213,060	47,794,852	-	-	-	-	47,794,852
	社会保険		139,217	984,072,200	283,561,402	47,435	15,000	-	62,435	283,498,967
	計		162,105	1,159,285,260	331,356,254	47,435	15,000	-	62,435	331,293,819
合計	20,432	318,184	2,451,612,530	570,813,350	53,509	94,200	-	147,709	570,665,641	

※登録人員は、平成29年度延べ数。

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	245	1,103	38,490,970	7,294,175	1,323,733	-	-	1,323,733	5,970,442
社会保険	1,470	6,440	174,425,570	35,995,292	3,471,518	2,529,025	-	6,000,543	29,994,749
合計	1,715	7,543	212,916,540	43,289,467	4,795,251	2,529,025	-	7,324,276	35,965,191

※登録人員は、平成29年度延べ数。

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	458世帯 605人	4,593	66,390,660	13,970,432	287,241	-	-	287,241	13,683,191
その他	708世帯 1,004人	8,651	81,191,850	21,691,929	158,383	81,400	-	239,783	21,452,146
合計	1,166世帯 1,609人	13,244	147,582,510	35,662,361	445,624	81,400	-	527,024	35,135,337

※登録人員は、平成29年度延べ数。

第4節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、5系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、資源循環型の社会づくりを目指し、レジ袋の削減を進めるため、(株)東武宇都宮百貨店栃木市役所店とレジ袋削減に関する協定を締結した。

地球温暖化対策の一環として、環境省の「既存建築物等の省CO₂改修支援事業【地方公共団体所有施設のリース手法を用いた一括省CO₂改修(バルクリース)】」に応募し採択されたため、市有48施設に対し調査事業を実施した。

また、平成29年12月議会において議決された「路上喫煙に関するマナー推進条例」の平成30年4月1日施行に向けた周知活動を実施した。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料(石油・石炭・天然ガス等)を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー(太陽光・水力・風力・バイオマス等)の普及拡大を推進していく必要があるため、太陽光発電の導入等に積極的に取り組んだ。

具体的には、市民に対する住宅用太陽光発電システムや、その太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池について、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、ごみ分別アプリを10月から運用を始め、市民等のごみ出しの利便性の向上に努めたほか、東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」に参加し、限りある資源の有効活用に努めた。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視カメラ6台を12月に増設し、監視体制の強化を図った。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理する

とともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

環境政策係

1 環境審議会

環境基本法(平成5年法律第91号)第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

(1)開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	8月21日(月)	本庁舎3階 正庁A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市環境基本計画平成28年度報告書について ・ 栃木市環境基本計画改訂案パブリックコメントについて ・ 栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例(案)に関するパブリックコメントの結果について
第2回	10月31日(火)	とちぎクリーンプラザ 大会議室(3階)	栃木市斎場再整備事業に係る環境影響評価結果(準備書)について

2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

(1)開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	8月7日(月)	本庁舎4階 401会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境基本計画改訂案のパブリックコメントについて ・ エコライフinとちぎの参加について
第2回	12月15日(金)	栃木市大平文化会館 2階リハーサル室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境基本計画改訂案のパブリックコメント結果について ・ エコライフinとちぎ開催時の場所確認について

3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知及びエコ推進員の知識向上のため、研修会を実施した。また、平成28年度から5年間の計画の目標を上方修正した。

- ・計画期間 平成28年度～平成32年度
- ・計画目標 平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を5%以上削減するから11.3%以上削減するに変更した。
- ・研修実施状況

実施日	場 所	内 容	参加人数
2月27日(火)	本庁舎 3階 正庁	ESCO事業 について	115人

4 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。

(1) クールシェア：涼しさ（COOL）を分け合う（SHARE）

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

- ・実施期間 7月1日(土)～9月30日(土)
- ・クールシェアスポット 市有施設40箇所、民間事業者16箇所

(2) ウォームシェア：暖かさ（WARM）を分け合う（SHARE）

少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日(金)～3月31日(土)
- ・ウォームシェアスポット 市有施設43か所、民間事業者16か所

5 環境基礎調査事業

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杣冷川、猿湊川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD

(2) 巴波川流入支川水質調査

巴波川に流入する支川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点

巴波川上流、旧巴波川、荒川、旧赤津川、嘉右衛門橋上側溝
常盤橋上側溝、県庁掘北、県庁掘南、清水川、清水川分流
開明橋下側溝、新橋上側溝、奈冷川（新橋上流）
県営城内町住宅南東、愛宕橋南右岸

- ・調査月日 11月7日（火）
- ・調査回数 1日4回（午前9時、午後1時、午後4時、午後7時）
- ・調査項目 pH、BOD、SS、流量

(3) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 13 地点
- ・調査月日 2月23日（金）
- ・調査項目 全 28 項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、
PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、
塩化ビニルモノマー、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、
1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、
トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、
チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、
フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4ジオキサン

6 環境学習・啓発活動事業

(1) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 第1回 7月23日（日） 午前9時～ 渡良瀬遊水地
及び会場 第2回 8月4日（金） 午前9時～ 永野川緑地公園パークセンター
第3回 8月5日（土） 午前9時～ 西方ふれあいパーク
- ・対象 市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー又は市内小学校理科教諭
- ・参加人数 71人（7月23日 33人、8月4日 26人 8月5日 12人）

(2) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル、水質、廃油石けん作りなどの講義や説明等を行った。

- ・実施回数 8回
- ・参加者数 338人

(3) イベント参加

- ・あなたの街で伝え隊（イオン栃木店） 8月5日（土）～6日（日）
- ・消費生活展（本庁舎1階市民スペース） 2月13日（火）

(4) イベントの開催

エコライフin栃木

- ・開催日 2月17日(土)
- ・場所 栃木市大平文化会館
- ・内容 環境啓発ブース展示, 環境保全活動発表及び遊水地講演会
- ・来場者 約800人

7 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 15基
- ・補助額 53,400円

(2) 機械式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、機械式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 12件
- ・補助額 215,600円

(3) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布を行った。

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり3円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・144団体 1,535,926kg 報償金額 3,982,800円

8 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減推進協定にむけて各事業者と協働で取り組むため事業者との会議を行い事業を進めた。

(1) 栃木市レジ袋削減推進協議会

地球温暖化防止対策の一環として、レジ袋削減の推進を図るため、商工団体、消費者団体、事業者及び行政で構成する栃木市レジ袋削減推進協議会を組織し、協議会会議を開催した。

協議会ではレジ袋削減の取り組みとして3Rポスターの募集とマイバッグキャンペーンを実施した。

ア 栃木市レジ袋削減推進協議会

- ・実施日 7月5日(水)

- ・場 所 本庁舎4階 議会会議室
- イ マイバッグキャンペーン
 - ・9月26日(火)～10月11日(水)
 - イオン栃木店、オータニ西方店、コープ栃木店、とりせん(大平店・藤岡店)、アバンセ都賀店、フジマート岩舟店、ベイシア大平モール店、ヨークベニマル(祝町店・大平町店)、かましん栃木平柳店、東武宇都宮百貨店栃木市役所店
 - ・12店舗マイバッグ配布100個 合計1,200個
- ウ 栃木市レジ袋削減に関する協定の締結
 - ・協定締結日 1月30日(火)
 - ・東武宇都宮百貨店栃木市役所店と締結し協定締結事業者は7社となった。
- エ 3Rポスター作品の表彰
 - ・表彰式 10月25日(水)
 - 市長賞 3点、優秀賞 9点、優良賞 9点

9 バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

環境省の「既存建築物等の省CO₂改修支援事業【地方公共団体所有施設のリース手法を用いた一括省CO₂改修(バルクリース)】」に応募し、7月11日付けで採択となった。今年度は48カ所の市有施設に対し調査事業を実施した。

10 栃木市路上喫煙に関するマナー推進条例の周知

(1) 周知方法

市庁舎の懸垂幕(施行前、施行後)、道路路面標示、看板、チラシ配布、観光パンフレット掲載、広報とちぎ掲載、ホームページ掲載

(2) 周知イベントの実施

- ・日 時 3月7日(水) 17時
- ・場 所 栃木駅北口・南口駅前広場
- ・参加者 高校生蔵部(クラブ)、栃木たばこ販売協同組合
フィリップモリスジャパン(株)、JT
栃木市職員 約30名
- ・活動内容 啓発物資(チラシとポケットティッシュ)の配布

11 狂犬病予防業務(栃木地域)

(1) 犬の登録

(単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
221	274	4,917

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月14日（金）、15日（土）、25日（火）、26日（水）
- ・実施会場 地域内19会場
- ・実施数 861頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月13日（金）、14日（土）
- ・実施会場 地域内9会場
- ・実施数 157頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 1,759頭

新エネルギー対策係

1 住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム及び定置型蓄電池の設置費に対し一部補助を行った。

(1) 太陽光発電システム

- ・補助額 発電容量1kW当たり 25,000円
- ・補助限度額 100,000円
- ・補助件数 257件
- ・補助総額 24,668,000円
- ・総発電容量 1,469.71kW

(2) 定置型蓄電池

- ・補助額 補助対象費用の10%
- ・補助限度額 100,000円
- ・補助件数 54件
- ・補助総額 5,288,000円

2 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者に貸出し、有償で貸出すことで財源確保を進めた。

- ・使用料 年間2,794,934円

3 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関して、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行うなどにより、事業者の利便性を図り、導入支援を行った。

- ・太陽光発電所設置事前協議件数 98件
- ・計画発電容量 13,141.24kW

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	斎 場			計	霊きゅう車
	大 人	小 人	死産児		
市 内	1,575	-	3	1,578	1,039
市 外	120	-	2	122	-
合 計	1,695	-	5	1,700	1,039

2 改葬許可件数

- ・ 156件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

- ・ 動力噴霧機 貸出回数 延べ 14台
- ・ 草 刈 機 貸出回数 延べ 116台
刈払面積 延べ 46,827㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園 (単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種 (芝生墓所) 5㎡	177	175
第2種 (芝生墓所) 6㎡	168	166
第3種 (芝生墓所) 5㎡	344	342
第4種 (一般墓所) 5㎡	152	151
第5種 (芝生墓所) 5㎡	555	552
第6種 (芝生墓所) 5㎡	198	196
第7種 (芝生墓所) 5㎡	600	590
第8種 (一般墓所) 5㎡	88	80
合 計	2,282	2,252

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地 (単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種 (芝生墓所) 6㎡	441	441
第2種 (芝生墓所) 10㎡	22	22
第3種 (芝生墓所) 6㎡	145	144
第4種 (芝生墓所) 6㎡	185	184
合 計	793	791

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	－	1	1	－	1	－	3

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	3	10	1	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	6	13	7	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	－	－	－	－

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は10か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	－	4	－	－	5
栃木県環境保全条例に基づく届出	4	7	1	－	7

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	1	1	－	－	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	3	5	1	－	5

(5) その他

ア 公害苦情受付件数

(単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壤	その他	合 計
61	9	13	-	9	-	-	92

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画を説明。例会においては次年度の総会にかける議案の説明と環境保全に関する研修会を行った。

区 分	開催日	開催場所
総 会	7月20日（木）	オリムピック・スタッフ都賀ゴルフコース
例会・研修会	3月19日（月）	東武藤が丘カントリー倶楽部

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月7日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月27日（金）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

- ・土砂等の埋立て等事業許可件数 8件

環境美化係

1 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員 473人

（栃木：172人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：82人）

2 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で、拠点回収を行った。

東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加し、市本庁舎、各総合支所庁舎で使わなくなった携帯電話、スマートフォンの拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
24,440.09	1,613.65	1,496.07	828.39	316.27	431.23	29,125.70

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
511.98	15,232.64	8,695.47	24,440.09

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
17.96	1,284.15	311.54	1,613.65

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	5.81	1,490.26	-	1,496.07
空カン・空ビン	0.13	824.24	4.02	828.39
ペットボトル・トレイ	0.11	314.43	1.73	316.27
合計	6.05	2,628.93	5.75	2,640.73

(5) 廃食用油の回収状況 (単位：kg)

本庁舎	大平 総合支所	藤岡 総合支所	都賀 総合支所	西方 総合支所	岩舟 総合支所	道の駅 みかも	道の駅 にしかた	合計
1,047.7	616.0	119.7	261.8	37.8	284.0	532.0	544.0	3,443.0

(6) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
25.89	25.53	374.79	5.02	431.23

(7) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
-	42	37	79

(8) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,716.11	13,498.79	15,214.90

3 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

環境意識の向上と市民と一体になった美化活動を推進するため、「とちぎの環境美化県民運動」の一環として美化活動を実施した。

- ・実施日 5月28日(日) 午前7時30分～8時30分
- ・場所 合戦場小学校の区域
- ・内容 清掃活動(ごみ拾い)

・参加人数 約140人

4 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア 地区別不法投棄物回収件数

(単位:件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
栃木	13	2	-	-	1	25	41
大宮	2	4	1	4	1	9	21
皆川	1	4	-	2	1	1	9
吹上	3	1	-	-	-	4	8
寺尾	2	1	-	-	-	-	3
国府	7	4	3	1	-	4	19
計	28	16	4	7	3	43	101

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

イ 不法投棄調査件数

・4件(うち不法投棄者等指導なし)

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。12月に不法投棄監視カメラ6台を増設した。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町2丁目①	2
	城内町2丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
合計		24

クリーンプラザ係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成18年度から平成29年度まで

委託業者：栃木市梓町456番地32 とちぎエコクリーンサービス（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物		粗大ごみ	合計
		空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
44,562.59	3,117.39	1,641.89	606.21	806.74	50,734.82

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
760.37	29,969.51	13,770.20	62.51	44,562.59

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
46.62	2,571.97	493.15	5.65	3,117.39

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
空カン・空ビン	0.14	1,635.62	6.13	1,641.89
ペットボトル・トレイ	0.11	603.45	2.65	606.21
合計	0.25	2,239.07	8.78	2,248.10

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
40.19	62.39	698.53	5.63	806.74

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	2	12	2	16
テレビ	23	183	45	251
冷蔵庫等	29	75	10	114
洗濯機	19	57	11	87

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1

- (株)ウィズウェイストジャパン
 - ・処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
 - ・搬出量 焼却灰 355.15 t
飛灰固化物 1,035.44 t
- (2) 焼却残渣運搬処分業務
もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。
 - ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地
ジークライト(株)
 - ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1
ジークライト(株) エコポート最終処分場
 - ・搬出量 焼却灰 66.42 t
飛灰固化物 431.32 t
- (3) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破碎後の不燃物)
もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。
 - ・委託業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
 - ・処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地
飯山陸送(株) ハサマ処分場
 - ・搬出量 1,023.14 t

3 処理困難物処理業務委託

- (1) 破碎困難物運搬処理処分業務(ベッド・ソファー等)
とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファー、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。
 - ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウィズウェイストジャパン
 - ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1
(株)ウィズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク
 - ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
 - ・搬出量 350m³ (30.51 t)
- (2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池、廃蛍光管)
有害ごみとして収集された廃乾電池、廃蛍光管の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。
 - ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号
野村興産(株)
 - ・処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1
野村興産(株) イトムカ鉱業所
 - ・搬出量 廃乾電池 11.71 t

廃蛍光管 6.51 t

(3) その他の処理

フロン及び廃タイヤの適正処理を委託した。

フロン使用機器 107台

廃タイヤ 1.92 t

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市日陽台2番地3 つくばの里工業団地
硝和ガラス（株）
- ・搬出量 無 色 368.80 t
茶 色 507.85 t
その他 156.07 t

(2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30
ジャパンテック（株） 宇都宮工場
発泡トレイ 東京都西多摩郡瑞穂町長岡3-5-15
（株）加藤商事 西多摩支店リサイクルプラント
- ・搬出量 ペットボトル 499.23 t
発泡トレイ 14.39 t

(3) カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣（ガラスくず）の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング（株）
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1
ガラスリソーシング（株） 本社工場
- ・搬出量 144.91 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
 - ① 大気 5か所 ② 土壌 8か所 ③ 水質 7か所
- ・調査回数 年1回（10月）
- ・調査項目 ① 大気（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類）
 - ② 土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）
 - ③ 水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点（2か所）
- ・検査回数 年1回（11月）
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4
(株)共同陸運
- ・運搬回数 18回
- ・搬出量 (単位：台)

	収 集・ 直接搬入	不法投棄	合 計
エアコン	15	1	16
テレビ	214	60	274
冷蔵庫等	105	8	113
洗濯機	87	11	98
合 計	421	80	501

7 放射能濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 10月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 可燃ごみ組成分析業務

固定価格で買い取られるバイオマス比率分の電気を算出するため、可燃ごみの組成分析を委託により実施した。

- ・採取場所 とちぎクリーンプラザごみピット
- ・測定回数 年8回 5月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月
- ・測定項目 単位容積重量（kg/m³）、水分（%）、ごみの種類組成分析（%）、灰分（%）、可燃分（%）、低位発熱量（kcal/kg、kj/kg）等

9 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・許可件数 ごみ収集運搬 41件（新規5件、継続36件）
- し尿・浄化槽汚泥収集運搬 7件（継続7件）
- 浄化槽清掃 7件（継続7件）

10 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を熔融してできたスラグを有価財産として売却した。

品目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ
売却量(t)	203.37	239.49	71.11	298.07	181.75
売却金額(円)	30,592,341	6,616,882	3,638,555	4,740,333	3,629,540
品目	焼磁性物	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類
売却量(t)	279.66	14.65	67.44	43.17	3.36
売却金額(円)	3,879,063	87,015	382,777	186,490	17,193
品目	非鉄ガラ	熔融スラグ	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (その他)
売却量(t)	11.75	2,502.89	0.11	2.99	206.29
売却金額(円)	366,486	135,131	45,360	48,438	1,361,377

11 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売量 2,338,975kwh
- ・売却金額 30,336,726円

12 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・ 申込み件数 4,222件
- ・ 提供台数 749件
- ・ 提供価格 1,385,100円

13 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域・都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

- ・ 開催状況

	開催日	場所	出席者数(人)
第1回会議	5月23日(火)	とちぎクリーンプラザ大会議室	16
視察研修	11月9日(木)	さしまクリーンセンター寺久(茨城県坂東市) トモエ乳業(株)(茨城県古河市)	13

14 搬入ごみ抜き打ち検査

環境美化係や総合支所各市民生活課生活環境交通係と連携し、奇数月に許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの(産業廃棄物、市外のごみ等)が混入していたり、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

15 南部清掃工場跡地管理

南部清掃工場跡地周辺の環境保全や火災発生防止等の必要性から、毎月の市職員による巡回活動及び年2回の業者による除草(7月、10月)を行った。

16 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員が施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- ・ 件数 37件
- ・ 参加人数 1,423人

17 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位:件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	231	-	231	51
岩舟	182	1	183	98
合計	413	1	414	149

18 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位:k1)

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
藤 岡	649.24	2387.94	3,037.18
岩 舟	1,366.96	2,520.23	3,887.19
合 計	2,016.20	4,908.17	6,924.37

19 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

・委託期間 2017年度（平成28年度）から2020年度まで

・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1

三井造船環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位:k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃 木	1,715.28	13,499.62	15,214.90
大 平	1,011.61	5,835.98	6,847.59
都 賀	217.01	1,446.61	1,663.62
西 方	135.61	908.55	1,044.16
合 計	3,079.51	21,690.76	24,770.27

20 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

・運搬業者 栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他

(株)エコ計画 寄居エコスペース

茨城県結城市大字上山川4102番地1

ときわ化研(株)

栃木県日光市猪倉2151-1

鹿沼化成工業(株) 日光工場

・搬出量 (株)エコ計画 424.26 t

ときわ化研(株) 670.61 t

鹿沼化成工業(株) 427.82 t

搬出量合計 1,522.69 t

21 し渣処分業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び処分を委託した。

・運搬業者 栃木市泉川町455番地1

(有)栃木クリーン

・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地

	オリックス資源循環(株)
・搬出量	67.21 t

第5節 斎場整備室

〔総括概要〕

栃木市斎場は、昭和29年に日ノ出町から平井町に移転した後、昭和54年に施設を改築し、現在に至っている。

斎場は、都市に必要不可欠な施設であり、その利用者である市民の生活に支障を生じないように、その機能は絶えることなく常に維持する必要がある。

本市は、市町合併による人口増加や高齢・少子化による人口構造の変化等により、今後火葬件数が増加し、現在の斎場の施設規模では対応できなくなることが予想されること、また、現施設は、経年により老朽化が進んできていることなどから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備を円滑かつ積極的に推進を図るため、平成24年7月に斎場整備室を設置し、斎場再整備に係る事務を行っている。

平成24年度に斎場再整備基本構想を、平成26年度に同基本計画を策定し、これらを基に、平成27年度に岩舟町内の南部清掃工場跡地を新斎場建設予定地として決定した。平成28年度は、新斎場建設予定地の現況を把握するため、用地測量及び地質調査を実施した。また、新斎場建設に伴う周辺環境への影響の把握及び周辺環境保全のための手法を検討するため環境影響評価、民間活力の導入による効率的・効果的な事業手法の検討を目的としてPFI導入可能性調査に着手した。

平成29年度は、新斎場までの進入路等の安全性や利便性等の向上を目的とした、進入路部及び交差点部改良のための用地測量を実施した。また、前年度着手した業務の内、環境影響評価については、環境審議会を経て、評価結果及び具体的な保全措置を示した。PFI導入可能性調査については、民間活力利用の優位性及び事業手法の方向性を確認できたため、民間活力利用の方針を決定した。

平成30年度は、新斎場へのスムーズな乗り入れ実現のため、敷地内の谷田川橋梁架け替えに伴う詳細設計、進入路部及び交差点部改良に伴う詳細設計等の実施を予定している。

斎場整備係

1 栃木市斎場再整備検討委員会

広く市民の意見を聴き、斎場再整備事業を進めるため、平成24年11月に設置した栃木市斎場再整備検討委員会を下記のとおり開催した。

(1) 開催状況

区分	開催日	主な内容
第20回	8月10日（木）	・ P F I 導入可能性調査結果及び方針について ・ 三谷地区新斎場建設対策委員会からの要望書について

視察	11月 6日 (月)	栃木市現斎場及び新斎場建設地視察
----	------------	------------------

(2) 委員構成 (計20人)

学識経験者1人、各地域会議8人、公共的団体5人 (自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ、PTA連合会)、公募3人、市職員1人 (生活環境部長)、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

2 栃木市斎場再整備検討部会

斎場再整備検討委員会で検討する議題について、調査・検討を行うため、関係課長で構成する栃木市斎場再整備検討部会を8月7日 (月) に開催した。

3 三谷地区新斎場建設対策委員会要望書への対応

栃木市新斎場建設に対し、市と協議等を行うために設立された三谷地区新斎場建設対策委員会から、7月5日 (水) に新斎場の受け入れとそれに伴う要望事項を記載した「栃木市新斎場建設に伴う要望書」の提出があり、対応を検討した。

4 栃木市新斎場整備基金の設置

斎場の整備に必要な資金を積み立てることを目的とした「栃木市新斎場整備基金」を設置し、石川孝一氏から寄附いただいた100万円を、基金に積み立てた。

5 業務委託

新斎場建設に向けた取り組みとして、下記業務委託を実施した。

業務委託名	内容	金額 (円)	備考
進入路部測量業務委託	進入路部の現地測量及び路線測量等	12,949,200	
交差点部測量業務委託	交差点部の現地測量及び路線測量等	7,182,000	
環境影響評価業務委託	新斎場建設予定地及びその周辺における環境保全のための、新斎場建設に伴う周辺環境への影響についての調査・解析・予測・評価	17,820,000	H28～29年度事業
P F I 導入可能性調査業務委託	民間活力の導入による効率的かつ効果的な事業手法の検討・調査	5,000,400	H28～29年度事業
谷田川橋梁詳細設計業務委託	新斎場建設予定地内谷田川橋梁架け替えに伴う設計	13,500,000	H30年度事業完了予定
進入路部及び交差点部詳細設計業務委託	進入路部及び交差点部道路改良に伴う設計	8,154,000	H30年度事業完了予定

地質調査業務委託	橋梁の架け替え、進入路部 及び交差点部道路改良に伴 う地質調査	4,428,000	H30年度事業 完了予定
----------	---------------------------------------	-----------	-----------------

第6節 人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成26年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（平成26年度～平成30年度）」を指針とし、市民一人一人が人権に関心を持ち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、講演会や研修会、出前講座等の事業を実施した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

また、「栃木市人権施策推進プラン第2期計画（2019年度（平成31年度）～2023年度）」策定の基礎資料とするため、市民意識調査を行った。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（平成25年度～平成29年度）」に沿って取組を進め、取組状況について公表した。そして、平成30年度から5か年の「とちぎ市男女共同参画プラン第2期計画」を策定した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館並びに厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

人権推進係

1 啓発事業

(1) 研修会等の実施

ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
特定職業従事者(教職員)人権研修会	1	30	皆川城東小・皆川中
職員人権講座(市職員対象)	4	286	全課
人権問題研修会並びに人権問題職場啓発推進員研修会	1	70	職員課
要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	101	子育て支援課

介護講演会	1	75	社会福祉協議会
企業研修会	1	50	商工振興課
民生委員研修会	1	36	社会福祉課
地域女性会人権会	1	47	生涯学習課
子ども育成会役員・指導者等人権研修会	1	59	生涯学習課

イ 人権研修会各課開催状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	90	学校教育課
女性学級	6	87	公民館課
高齢者教室	3	149	公民館課

(2) 「栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調月間」(8月)における市民啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 7月26日(水)
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、クロス、蛍光ペン、リーフレット他
15セット

イ 「とちぎ蔵の街サマーフェスタ2017」において、人権擁護委員と街頭啓発を実施した。

- ・実施日 8月6日(日)
- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 450枚

(3) 「人権週間」12月4日(月)～10日(日)における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 12月3日(日) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用軍手 120双

(イ) 12月4日(月) ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員7人、運動団体5人(部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会)、市職員4人
- ・配布物 啓発用軍手、ティッシュ 425セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 11月28日(火)～12月11日(月)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会場	生徒数(人)
12月6日(水)	大平南中学校	534

12月11日(月)	都賀中学校	362
12月13日(水)	皆川中学校	93

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施した。

ア 藤岡ふくしま祭り

- ・実施日 10月15日(日)
- ・啓発場所 藤岡公民館他
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック、テッシュ、リーフレット 350セット

イ 岩舟健康福祉環境まつり

- ・実施日 10月15日(日)
- ・啓発場所 岩舟健康福祉センター(遊楽々館)
- ・参加者 人権擁護委員3人、運動団体4人(部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会)、市職員1人
- ・配布物 啓発用蛍光ペン、ライト、3色ボールペン 260個

ウ まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月12日(日)
- ・啓発場所 都賀産文通り線
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配布物 ライト、蛍光ペン、折紙 245個

エ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月3日(日)
- ・啓発場所 道の駅にしかた
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配布物 LEDライト、マスコット、チラシ他 230個

オ りんぼかんまつり

- ・実施日 3月11日(日)
- ・啓発場所 大平隣保館
- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員2人
- ・配布物 LEDライト、リーフレット、トートバック 300セット

(5) 「ブルーリボン運動」の実施

12月10日(日)～16日(土)の北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせ、「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリーを本庁舎市民スペースに設置し啓発を行った。

2 人権を考える市民の集い

- ・実施日 12月9日(土)
- ・場所 栃木文化会館(大ホール及びホワイエ)
- ・参加者 約500人

- ・人権問題講演会 オープニング 合唱（栃木女子高校コーラス部）
講演 人生の教科書
講師 バルセロナ金メダリスト 古賀稔彦氏
- ・人権作品展 栃木人権擁護委員協議会主催 人権書道展平成29年度作品
子どもの人権絵画コンテスト平成29年度作品
- ・配布物 啓発用アクリルたわし、クリアファイル、トートバック、リーフレット
500セット
- ・備考 教育委員会と共催

3 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に臨時相談を実施した。

ア 定期相談

地域	実施日	会場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	偶数月第4火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方総合支所
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

名称	実施日	会場
人権擁護委員の日	6月1日(木)	厚生センター・大平隣保館・都賀老人憩いの家 ・西方保健センター
	6月2日(金)	岩舟総合支所会議室棟
	6月14日(水)	藤岡公民館
人権週間	12月4日(月)	厚生センター・大平隣保館・岩舟総合支所会議室棟
	12月5日(火)	都賀老人憩いの家
	12月6日(水)	西方保健センター
	12月13日(水)	藤岡公民館

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会場	内容	参加者(人)
9月20日(水)	藤岡・バンビ幼稚園	お話会（紙芝居：ずっとともだち でいたいから）	130
11月21日(火)	岩舟中学校	講話「いじめ防止について」	373

11月29日(水)	藤岡第一中学校	講話「人権問題の理解を深める」	321
11月30日(木)	栃木南中学校	DVD「悩まずアタック 脱・いじめのスパイラル」「いじめ防止」	265
12月4日(月)	赤津小学校	DVD「未来を拓く5つの扉」より「立ち止まる」	127
12月4日(月)	小野寺北小学校	金子みすゞの詩「わたしと小鳥と鈴と」・講話「ひとりひとりのちがいをみとめよう」	30
12月4日(月)	寺尾中学校	VR「内藤剛志の中学生トークライブ」・講話「何だろう？自分らしい生き方って」	56
12月4日(月)	藤岡第二中学校	講話「人権問題の理解を深める」	48
12月4日(月)	西方中学校	講話「いじめ・SNSについて」	170
12月6日(水)	合戦場小学校	DVD「未来を拓く5つの扉」より「電車内に咲いた笑顔の花」「立ち止まる」	352
12月6日(水)	岩舟小学校	DVD「ありったけの勇気」・講話「気持ちを考える」	440
12月13日(水)	家中小学校	DVD「名前・・・それは燃える命」・講話「名前を大切にしていって違いを認め合おう」	160

- (3) 人権啓発人形劇（演目：0ちゃんとおともだち・金のおの 銀のおの）
 年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会場	対象者	参加者(人)
12月12日(火)	いまいずみ保育園	園児・職員	75
12月14日(木)	大平第1保育園	園児・職員	43
12月19日(火)	おおつか保育園	園児・職員	71
12月20日(水)	大平第2保育園	園児・職員	38

- (4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式

実施日	会場	参加者(人)
5月31日(水)	部屋小学校	6
6月1日(木)	小野寺南小学校	74

6月1日(木)	大平中央小学校	22
6月2日(金)	西方小学校	10
6月5日(月)	吹上小学校	11
6月7日(水)	国府南小学校	42
6月8日(木)	家中小学校	7
6月9日(金)	静和小学校	34
6月13日(火)	国府北小学校	303
6月13日(火)	赤麻小学校	11

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

- ・推薦 8人（再任7人）

4 同和対策関係事業の実施状況

(1) 民間団体との話し合い

同和対策事業及び同和教育について、円滑な推進を図るため、民間団体役員と随時協議を行った。

(2) 部落解放同盟からの要請対応

ア 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 10月20日（金）
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 幹事（生活環境部長、生涯学習部長、要請事項関係課長、関係職員）
- ・内容 部落解放のための要請書に係る経過等について
「2017年・2018年部落解放のための要請書」に関する説明

イ 部落解放同盟栃木県連合会との話し合い

- ・開催日 2月7日（水）
- ・会場 大平公民館第1・2会議室
- ・出席者 関係課長及び職員
- ・内容 要請書〔1〕部落差別解消法の下での部落問題の解決について

5 「栃木市人権施策推進プラン」の推進

(1) 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 2月8日（木）
- ・会場 市役所議会会議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内容 1) 「栃木市人権施策推進プラン」による事業の実施状況について
2) 「栃木市人権問題に関する市民意識調査」結果について

(2) 人権問題に関する市民意識調査

- ・調査対象 市内在住の20歳以上の男女

- ・ 郵送配布 3,000人
- ・ 回収数 1,126人
- ・ 回収率 37.5%
- ・ 報告書 50部作成

6 研修会等開催状況

研 修 会 等 名	実施日	会 場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月21日(金)	日立栃木クラブ晃南	4
部落解放同盟栃木市協議会第8回総会	4月29日(土)	大平隣保館	22
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月9日(火)	国府公民館	3
部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月22日(月)	東京都千代田区	1
平成29年度下都賀地区人権フォーラム	6月1日(木)	野木町文化会館	5
部落解放同盟栃木県連合会第45回定期大会	6月4日(日)	ゆうゆうプラザ	19
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	6月6日(火)	市役所正庁	1
部落解放愛する会栃木県連合会第42回定期大会	6月10日(土)	小山市文化センター	20
第14回栃木県人権研究集会	6月24日(土)	とちぎ健康の森	15
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員と担当行政職員との合同視察研究会	7月4日(火) ～5日(水)	埼玉県熊谷市、長野県佐久市	2
部落解放第49回東日本研究集会	7月6日(木) ～7日(金)	群馬県みなかみ町	2
2017年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
部落差別問題に係るフィールドワーク研修	7月11日(火)	厚生センター	13
人権講演会	8月3日(木)	栃木県総合文化センター	2
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月9日(水)	大平文化会館	10
第39回人権講演会	8月21日(月)	小山市文化センター	1
部落解放第62回関東女性集会	8月26日(土) ～27日(日)	群馬県みなかみ町	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回視察研修会	9月5日(火)	埼玉県川越市	2
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員研修会	9月13日(水) ～14日(木)	東京都東村山市、長野県	2
部落解放愛する会二市一町合同視察研修会	10月1日(日) ～3日(火)	石川県白山市	1
部落解放愛する会栃木市協議会岩舟支部会員研修会	10月11日(水) ～12日(木)	東京都東村山市	1
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	10月18日(水)	小山市立文化センター	19
部落解放同盟栃木市協議会2017年会員研修	10月22日(日) ～23日(月)	宮城県仙台市	5
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月30日(月)	東京都千代田区	1

部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月15日（水） ～ 16日（木）	日光市	9
第19回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月16日（木）	とちぎ男女共同参画センター	14
世界人権宣言 69 周年記念東京集会	12月 5日（火）	東京都千代田区	1
ハンセン重監房資料館説明	12月14日（木）	市役所 302 会議室	7
部落解放同盟栃木県連合会 2018 年荊冠旗びらき	1月10日（水）	サンプラザ	6
栃木人権擁護委員協議会第一部会第 4 回研修会	3月 6日（火）	市役所 501A 会議室	1

大平隣保館係

1 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 31件

イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 18件

ウ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	43	福祉相談	-
健康相談	-	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	3
住宅相談	-	人権相談	-
市税等相談	2	環境衛生相談	1
合 計			49

(2) 啓発事業

ア 人権講演会（栃木市集会所・大平隣保館合同）

- ・実施日 11月1日（水）
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 演題 「刺激的で退屈しない私の家庭
～最重度知的障害者で自閉症の息子とともに26年間～」
講師 栃木県手をつなぐ育成会 会長 小島幸子 氏
- ・参加者 280人

イ 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

- ・情報誌発行状況 7月・11月・3月号
- ・発行部数 各6,600部（A4版 12頁）

ウ 小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・書道を児童生徒から募り、作品集「こころのまど」を発行した。

- ・大平地域小中学生人権作品集発行時期 3月
- ・発行部数 600部（A4版 95頁）

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
H A P P Y生き生き塾	8	164
日本語講座	24	141
草花をアレンジしよう！	3	38

イ 健全育成事業

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
暑さに負けずニュースポーツを楽しもう！	5	108
新春書初め会	1	23

ウ 野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
JAXA地球観測センター 小江戸川越散策	6月 8日(木)	36
	6月14日(水)	16
	6月20日(火)	26
	6月29日(木)	27

エ りんぼかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて、りんぼかんまつりを開催した。

- ・実施日時 3月11日（日） 午前9時30分から午後3時
- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 約1,650人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、実演、即売、実技発表会
協賛団体による各種模擬店、もちつき大会
人権擁護委員による人権啓発物品の配布
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
27団体	720	6,992

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	12	307	
子育て支援研修会	1	88	こども課地域子育て支援センター共催

(5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

ア 栃木県隣保館連絡協議会

各種会議や研修会に参加した。

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月11日(火)	鹿沼市
理事会	6月26日(月)	佐野市
	9月26日(火)	県外視察時車中
	3月28日(水)	佐野市
研修会	7月11日(火)	日光市
	9月26日(火)	県外視察時車中
	10月31日(火)	足利市
県外研修会	9月26日(火)、27日(水)	新潟県新発田市他

イ 全国隣保館連絡協議会東日本ブロック会

研修会へ参加した。

区 分	実施日	開催地
第54回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	10月26日(木)、27日(金)	三重県四日市市

2 集会所事業

(1) 集会所指導事業

ア 大平榎本集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	91	レクリエーション協会他
料理教室	10	20	84	大木節子氏
高齢者教室	20	40	166	人権啓発指導員他
ダンス教室	19	38	134	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	347	金沢ゆき江氏
親子仲よし料理教室	1	2	25	青木恵美子氏
人権講話	1	2	23	人権啓発指導員
合 計	81	162	870	

イ 大平伯仲集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	83	人権・男女共同参画課職員他

料理教室	10	20	60	大垣延子氏
ダンス教室	19	38	171	吉野静氏
カラオケ教室	20	40	183	田中玲子氏
親子仲よし料理教室	1	2	20	青木恵美子氏
人権講話	1	2	11	人権啓発指導員
合 計	61	122	528	

ウ 大平真弓集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	111	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	56	大垣延子氏
高齢者教室	19	38	204	人権啓発指導員他
ダンス教室	19	38	163	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	20	40	277	金沢ゆき江氏
親子仲よし料理教室	1	2	15	青木恵美子氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
合 計	80	160	840	

エ 大平西水代集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	9	18	96	レクレーション協会他
料理教室	10	20	88	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	319	人権啓発指導員他
ダンス教室	19	38	176	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	237	渡部昌信氏他
民謡教室	20	40	110	伊藤昭男氏他
親子仲よし料理教室	1	2	28	青木恵美子氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
合 計	100	200	1,068	

オ 大平富田集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	183	倉持雅代氏他
料理教室	10	20	73	大木節子氏
高齢者教室	19	38	331	人権啓発指導員他
ダンス教室	19	38	285	稲部照代氏
カラオケ教室	20	40	401	川田善文氏
民謡教室	20	40	154	金沢ゆき江氏他
民舞教室	20	40	113	中島初枝氏
親子仲よし料理教室	1	2	23	青木恵美子氏
人権講話	1	2	37	人権啓発指導員

合 計	120	240	1,600	
-----	-----	-----	-------	--

カ 藤岡都賀集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	5	8	85	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	6	12	32	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	6	12	44	五家英子氏他
合 計	17	32	161	

キ 藤岡富吉集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	4	7	94	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	26	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	5	10	37	五家英子氏他
合 計	14	27	157	

ク 岩舟西根南集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	8	16	76	杉山敦子氏
カラオケ教室	20	40	133	講師無し
卓球教室	16	24	104	講師無し
人権講座	1	2	7	担当職員
合 計	45	82	320	

ケ 岩舟下津原集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	8	16	70	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	9	49	間中浩子氏
ふれあい教室	1	3	50	小暮集会所運営委員
美術教室	8	16	78	糸山礼子氏
笑いヨガ教室	5	10	79	高岩初枝氏
卓球教室	39	78	272	講師無し
カラオケ教室	54	108	354	講師無し(自主講座)
人権講座	1	2	11	担当職員
合 計	122	242	963	

コ 集会所運営委員会

会 議 名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会 場
栃木市集会所運営委員会	2	3	57	大平隣保館・栃木第四地区コミュニティセンター

サ 講演会

事業名	実施日	対象者	参加人数(人)	講師
人権講演会	11月1日(水)	集会所・隣保館 利用者等	280	県手をつなぐ育成会 会長 小島幸子氏

シ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
榎本・真弓集会所高齢者教室	6月6日(火)	20	茨城県 演劇鑑賞
富田集会所高齢者教室	6月12日(月)	22	茨城県 演劇鑑賞
西水代集会所高齢者教室	6月21日(水)	18	茨城県 演劇鑑賞
藤岡・下津原集会所主催教室	6月22日(木)	20	茨城県 演劇鑑賞
大平地域集会所料理教室	10月5日(木)	18	調布市 施設見学・体験
真弓・富田集会所女性教室	10月11日(水)	16	石岡市 工場見学
榎本・伯仲・西水代集会所 女性教室	10月18日(水)	18	常陸大宮市 工場見学
岩舟地域集会所主催教室	10月25日(水)	21	群馬県 工場見学・体験

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項目	件数	項目	件数
生活相談	8	福祉相談	31
健康相談	1	医療年金相談	10
教育児童相談	-	職業相談	2
住宅相談	-	人権相談	-
市税等相談	1	環境衛生相談	-
合計		53	

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオの貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

- ・貸出状況 75件(延べ視聴者2,537人)
- ・購入ビデオ「認知症と向き合う」

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題、同和問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏の交流事業

- ・実施日 7月22日(土)
- ・参加者 111人
- ・内容 万華鏡(まんげきょう)を作ろう、やさしい人権のお話し、昼食、本

の読み聞かせ、ビンゴ、ヨーヨーつり、啓発物品等配布

イ 冬の交流事業

- ・協力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、第四区民生委員児童委員他
- ・実施日 12月16日（土）
- ・参加者 64人
- ・内容 おりがみでクリスマスツリーを作ろう、読み聞かせ、昼食、輪投げ名人に挑戦、やさしい人権のお話し、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会、第四区民生委員児童委員

ウ 読み聞かせ学習・発表会

(ア) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

- ・実施日 2月13日（火）、20日（火）、27日（火）
- ・場所 厚生センター 和室
- ・参加者 延べ22人
- ・内容 「おじさんのかさ」
- ・協力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(イ) 読み聞かせ会

- 「ほんとあそぼう」おはなしの会
- ・実施日 2月24日（土）
 - ・場所 厚生センター 集会室
 - ・参加者 35人
 - ・内容 第一部：おはなし
「ぶたくんと100ぴきのおおかみ」、「泣きむしハナ泣かなかった」
「さるじぞう」、「のぼら」
第二部：きり紙あそび
 - ・協力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 5月23日（火）午後1時20分から4時
- ・場所 厚生センター 和室
- ・参加者 21人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 3月27日（火）午後1時20分から4時
- ・場所 厚生センター 和室
- ・参加者 21人

(ウ) 第1回 初めての炭酸まんじゅう作り

- ・実施日 12月26日（火）午前の部 9時30分から11時30分
午後の部 午後1時30分から3時30分
- ・場所 厚生センター 調理室・和室
- ・参加者 20人

(エ) 第2回 初めての炭酸まんじゅう作り

- ・実施日 3月15日(木) 午前の部 9時30分から11時30分
午後の部 午後1時30分から3時30分
- ・場 所 厚生センター 調理室・和室
- ・参加者 20人

(オ) おいしいコーヒーのいれ方教室

- ・実施日 6月20日(火) 午後2時から3時30分
- ・場 所 厚生センター 調理室
- ・参加者 10人

(カ) 初めてのそば打ち教室

- ・実施日 11月21日(火) 午前9時30分から午後2時30分
- ・場 所 厚生センター 調理室、和室
- ・参加者 6人

オ 厚生センター地域交流研修会

- ・実施日 9月28日(木)
- ・参加者 41人
- ・視察先 小平記念館(茨城県日立市)ほか

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
9団体	127件	1,581人

イ 読み聞かせ学習グループ「丸輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	フォレストキッズ保育園

(5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	133	大塚幸一氏他
成人教室	156	312	991	山田次男氏他
人権講話	1	2	3	人権啓発指導員
合計	181	362	1,127	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	213	新田陽子氏他
成人教室	137	274	763	臼井圭子氏他

高齢者教室	43	86	294	人権啓発指導員他
人権講話	1	2	8	人権啓発指導員
合 計	205	410	1,278	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	24	48	492	杉山真理氏他
成人教室	162	324	1,223	大関雅香氏他
人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
合 計	187	374	1,725	

集会所運営委員会、講演会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性・若者（35歳未満）委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性と若者の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

(1) 女性委員の登用について

- ・委員会等の組織数 65組織
- ・構成人数 958人
- ・うち女性数 303人
- ・女性登用率 31.6%（4月1日現在）

(2) 若者（35歳未満）委員の登用について

- ・委員会等の組織数 65組織
- ・うち若者ありの組織数 9組織
- ・若者登用率 13.8%（4月1日現在）

2 男女共同参画プランの推進

(1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

平成28年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2) 男女共同参画プラン第2期計画の策定

平成30年度から5か年を計画とした「とちぎ市男女共同参画プラン第2期計画」を策定し、冊子及び概要版を関係機関に配布するとともに、概要版については、市内全世帯に配布した。

業務委託名	内 容	金額（円）
とちぎ市男女共同参画プラン第2期計画策定支援業務委託	とちぎ市男女共同参画プラン第2期計画策定支援業務委託一式	1,620,000円

(3) 男女共同参画審議会 の 開催

開催日	審議案件
9月29日(金)	(1)正・副会長の選出について (2)「とちぎ市男女共同参画プラン」第2期計画の素案の検討について
1月16日(火)	(1)「とちぎ市男女共同参画プラン」第2期計画について (2)平成28年度とちぎ市男女共同参画プラン年次報告について

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

(1) 第1回研修会

- ・実施日 8月1日(火) (男女共生大学第5回講座と兼ねる)
- ・内容 講話「働き方の見直しは生き方・暮らし方改革から」
- ・講師 ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也氏
- ・出席者数 66人(出席率88.0%)

(2) 第2回研修会

- ・実施日 9月14日(木) (男女共生大学第7回講座と兼ねる)
- ・内容 講話「一人ひとりが主役の地域づくり～明るい地域を創る3つの視点」
- ・講師 宇都宮大学 准教授 石井大一郎氏
- ・出席者数 54人(出席率72.0%)

4 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日(金)～29日(木)
- ・会場 市役所市民スペース、栃木公民館ロビー
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 男女共同参画週間の街頭啓発

- ・啓発物資の配布

実施日	会場	参加人数(人)
6月23日(金)	ベイシア大平モール店	2
6月23日(金)	オータニ西方店	3
6月25日(日)	とりせん藤岡店	6
6月26日(月)	とりせん大平店	3
6月27日(火)	イオン栃木店	3
6月27日(火)	ヨークベニマル栃木祝町店	4

6月27日(火)	フジマート岩舟店	5
----------	----------	---

イ 視察研修の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とちぎ県民のつどい」に参加した。

- ・実施日 6月24日(土)
- ・会場 パルティとちぎ男女共同参画センター
- ・内容 活動団体等の発表
記念式典
記念講演 「文化を変える、ということ」
講師 江川 紹子氏(ジャーナリスト)
参加人員 12人

ウ 交流会の開催

男女共同参画社会を目指し普及啓発を図るために、地域において活動する「栃木市男女共同参画推進員」の交流会を開催した。

- ・実施日 1月27日(土)
- ・会場 太平健康福祉センターゆうゆうプラザ
- ・内容
 - ・第1部 研修成果発表
「男女共同参画スタディツアー
～フィンランドの女性の生き方を探る旅～」
発表 とちぎつばさの会
 - ・第2部 ワークショップ(意見交換)
 - ・参加人員 26人

(3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 7月1日(土)
- ・会場 栃木公民館
- ・内容 第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰、標語発表
第2部 勝道上人太鼓演奏会
- ・参加人員 170人

(4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語と写真の募集を行い、表彰した。

区分	応募数(点)	入賞
標語(小学生)	554	最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞10点、佳作20点
写真(一般)	17	最優秀賞1点、優秀賞2点

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、ケーブルテレビ、新聞による広報を行った。

(6) 出前講座の実施

実施日	会場	内容	実施団体	参加人数(人)
6月7日(水)	寺尾公民館	「災害への備えと住民主体の避難所運営」 講師:とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏	寺尾小・中学校保護者及び寺尾中学校生徒	147
7月14日(金)	栃木公民館	「いっしょに考えてみましよう～市民意識調査から～」	栃木市女性団体連絡協議会	46
7月26日(水)	栃木公民館	・「私の歩み」木村洋子氏 ・「いっしょに考えてみましよう～市民意識調査から～」	栃木市女性史研究会「あいの会」	8
11月21日(火)	千塚小学校	「災害への備えと住民主体の避難所運営」 講師:とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏	千塚小学校保護者	54

5 日本女性会議への参加

市内の各女性団体等において活動している市民が、女性団体及びリーダーとしての役割や活動の現状を学ぶとともに、協調と連帯意識を持って、男女共同参画社会の実現に向けた活動を展開していくために、日本女性会議へ参加した。

- ・実施期間 10月13日(金)～15日(日)(3日間)
- ・開催地 北海道苫小牧市
- ・参加者数 11人

6 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ(第8号)」を、男女共同参画地域推進員を編集員として2月に発行し、市内全世帯に配布した。

7 男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

(1) 実施状況

受講者数 51人

講座	実施日	講座内容	参加人数(人)
第1回	5月12日(金)	*開講式	34

		* 講話「男女共生の視点からみた山本有三」 山本有三記念会会長 大塚幸一氏	
第2回	6月6日(火)	* はつらつ健康教室 「ストレッチ体操」 健康運動指導士 原美穂子氏	20
第3回	7月1日(土)	* 公開講座 とちぎ市男女共同参画のつどい ・ 第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰及び標語発表 ・ 第2部 勝道上人太鼓 演奏会	26
第4回	7月21日(金)	* 現地見学会 ・ 花王栃木工場見学 ・ 明治の産業遺産 野木町ホフマン窯 見学	26
第5回	8月1日(火)	* 講話「働き方の見直しは生き方・暮らし方改革から」 ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也氏	22
第6回	8月22日(火)	* 発表「地域で活躍する高校生」 とちぎ高校生蔵部	27
第7回	9月14日(木)	* 講話「一人ひとりが主役の地域づくり ～明るい地域を創る3つの視点～」 宇都宮大学准教授 石井大一郎氏	24
第8回	9月27日(水)	* 講話「毎日楽しくラクに暮らすための 整理収納術～明るい終活宣言～」 整理収納アドバイザー 斉藤真弓氏 * 閉講式	27

(2) 運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

- ・ 運営ボランティア 8人
- ・ 活動の内容 講座の運営司会・記録等、講座に関する役割を分担して行った。
- ・ 運営委員会の開催 年3回 学習プログラムや活動内容の検討ほか

7 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、講座及び啓発活動を行った。

(1) 講座

- ・実施日 11月16日（木）
- ・会場 栃木女子高等学校
- ・内容 「高校生のための護身術講座」
講話（JKビジネス等）、護身術
- ・講師 栃木警察署 生活安全課長 西本亮介氏
- ・参加人員 栃木女子高校1年生 240人

(2) 啓発活動

- ・実施日 11月12日～25日
- ・会場 市役所 市民スペース
- ・内容 「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、
パープルリボンツリー展示、啓発物資（ティッシュ）配布

8 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 女性団体活動支援

ア 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
6月9日（金）	栃木公民館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	9
7月14日（金）	栃木公民館	定期総会 研修会「いっしょに考えてみましょう～ 平成28年度市民意識調査から～」 講師 人権・男女共同参画課 男女共同参画推進指導員	58
9月21日（木）	栃木公民館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	6
11月9日（木）	栃木公民館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	7
11月17日（金）	大平学校給食センター 大岩藤浄化センター	栃木市女性団体連絡協議会交流会（視察 研修）	40
2月3日（土）	藤岡保健福祉センター	男性向け料理教室「ふたりでランチ を！」	18
2月8日（木）	栃木公民館	第4回栃木市女性団体連絡協議会役員会	28
3月5日（月）	栃木公民館	臨時総会	53

イ 栃木市栃木女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
5月29日（月）	栃木公民館	定期総会 研修会「人生80年時代を生きる」 講師 地域包括ケア推進課職員	75
6月14日（水）	日光市 太子食品工業ほか	視察研修会	35
7月22日（土）	栃木文化会館	研修会「サマーコンサート パートIX」 演奏 トリオ・クメタナ	285

1月16日(火)	栃木公民館	研修会「毎日楽しくラクに暮らすための整理収納術～明るい終活宣言～」 講師 整理収納アドバイザー 齊藤真弓氏	55
----------	-------	---	----

ウ 栃木市大平女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
5月24日(水)	大平隣保館	定期総会 研修会「特殊詐欺被害にあわないために」 講師 栃木警察署地域課横堀駐在所職員	29
9月12日(火)	大平隣保館	輝いて生きるみんなのつどい(研修会) 「笑いヨガ」 講師 高岩初枝	36
11月22日(水)	日光市 足尾銅山 ほか	視察研修会	23

エ 栃木市藤岡女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月7日(金) ～9日(日)	藤岡公民館・遊水池会館	渡良瀬バルーンレース2017ウェルカムパーティー	2
5月26日(金)	藤岡公民館	定期総会 研修会「栃木市総合計画について」 講師 総合政策課職員	27
7月19日(水)	栃木ケーブルTV 栃木刑務所	視察研修会	29
2月22日(木)	藤岡公民館	研修会「女性と貧困～見えにくくなっている貧困の現状～」 講師 横山幸子弁護士	71

オ 栃木市都賀女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
5月10日(水)	都賀公民館	定期総会	13
2月28日(水)	都賀公民館	理事会	6

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

(ア) 「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月17日(土)
- ・会場 大平公民館
- ・内容 講話「考えよう子どもの人権～今なぜ「子どもの貧困」なの～」

講師 横山 幸子 氏 (弁護士)

おしゃべりティータイム

・参加人数 60人

(イ) パネル展示

男女共同参画週間啓発資料の展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

・実施期間 6月15日(木)～30日(金)

・会場 大平図書館

イ その他の活動

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月19日(水)	大平公民館	平成29年度総会	21
7月7日(金)	渋澤栄一記念館 旧渋澤邸 聖天山歓喜院	視察研修会	18
9月20日(水)	大平公民館	研修「強さはやさしさ」	8
11月15日(水)	大平公民館	学習会「効果的な講座の持ち方 と上演練習」	6
12月20日(水)	大平公民館	新聞記事「貧困」による学習	11

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ

ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、
栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部

第7節 大平市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動はもとより、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		396	死体埋火葬許可	-
住民異動届		2,623	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		3,019	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	858	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	371	死産届	1
小 計		1,229	小 計	1
			合 計	4,249

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	4,489	897,800	戸 籍	全部事項証明	2,483	1,117,350
	個 人	5,990	1,198,000		個人事項証明	605	272,250
	証 明	286	57,200		除籍謄本	1,260	945,000
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	15	11,250
	戸籍の附票	253	50,600		戸籍証明	38	13,300
	広 域	13	2,600		受理証明	49	17,150
	個人番号カード(有料)	8	6,400		廃棄証明	1	-
	個人番号カード(無料)	527	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	181	90,500		不受理証明	-	-
	小 計	11,747	2,303,100		小 計	4,451	2,376,300
証 明 書	印鑑証明	6,911	1,382,200	そ の 他	印鑑登録	858	171,600
	諸 証 明	60	12,000		印鑑登録廃止	371	-
	身分証明	168	33,600		臨時運行許可証	255	191,250
	市町村合併証明	32	-		労基証明	14	-
	選挙証明	-	-		人口統計	11	-
	小 計	7,171	1,427,800		公的個人認証	9	-
				小 計	1,518	362,850	
				合 計	24,887	6,470,050	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	34	35	-
		小 人	-		
		死産児	1		

	市 外	大 人	2	2	36,000
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計				37	36,000
霊きゆう車	往 路	市 内	28	126,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	24	36,000	
		市 外	-	-	
小 計				52	162,000
待 合 室		市 内	32	96,000	
		市 外	2	12,000	
小 計				34	108,000
合 計				123	306,000

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	265	居住地の変更届出(転入)	291
資格変更等に伴う居住地届出	51	居住地の変更届出(転居)	194
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	1
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	802

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,276 件
- ・限度額適用認定証 295 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 63 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 1 件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 36 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	314
高額療養費申請	241
その他の療養費申請	72
葬祭費申請	167
被保険者証等再交付申請	91
合計	885

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	79
こども医療費助成	778
妊産婦医療費助成	246
ひとり親家庭医療費助成	49

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	214	転居届	94
新規取得申出	-	氏名変更届	15
再取得届	337	訂正・取消・不在	2
再取得申出	6	転出届	212
付加年金取得届	19	法定免除該当届	11
付加年金喪失届	3	法定免除消滅届	3
資格喪失届	216	手帳再交付届	7
資格喪失申出	2	種別変更届	80
死亡届	1	その他	28
転入届	159	合計	1,409

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	242
学生納付特例申請	145

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	4
障害基礎年金	7

遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	1
老齢福祉年金	-
合計	13

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	816
電話相談	144
文書相談	-
合計	960

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	6,586	1,024
公簿閲覧	39	122
合計	6,625	1,146

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	111	182	2

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	3,931	69,182,767
水道	238	1,975,994
合計	4,169	71,158,761

12 延長窓口処理件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	29
住民票写し等交付	153
印鑑登録証明書交付	86
印鑑登録	48
戸籍届	5
住民異動届	47
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-

臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	17
国民健康保険関係	50
後期高齢者医療費関係	3
医療費助成関係	33
国民年金関係	14
税務関係証明書交付	123
市税等の収納	176
その他	94
窓口及び電話による相談、問合せ等	67
合 計	945

13 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	578	115,600
印鑑登録証明書交付	1,000	200,000

生活環境交通係

1 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) 店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 3店舗
- ・実施日時 10月5日(木)、6日(金)午前11時から
- ・対象者 約500人

2 公害関係

(1) 水質関係

ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内15か所で12月1日(金)に地下水の水質調査を実施した。

イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	6	5	1	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	15	1	-	-

(3) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	14	1	-	-

(4) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
8	3	2	-	4	-	-	17

3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち新聞、雑誌等、ダンボール、紙パックは月2回、小型家電は月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
8,072.39	543.98	319.88	315.64	112.50	128.20	9,492.59

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
110.90	5,547.28	2,414.21	8,072.39

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
3.27	487.28	53.43	543.98

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	319.88	-	319.88
空カン・空ビン	-	315.16	0.48	315.64
ペットボトル・トレイ	-	112.41	0.09	112.50
合 計	-	747.45	0.57	748.02

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減免	合 計
3.22	14.50	110.48	0	128.20

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
7	56	38	101

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
1,011.61	5,835.98	6,847.59

5 環境美化対策事業

(1) 美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

- ・実 施 日 5月28日（日）
- ・場 所 大平地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約5,100人

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

・地区別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	80	22	19	30	-	29	180

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
82	100	1,681

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月18日(火)～21日(金)
- ・実施会場 地域内23会場
- ・実施数 326頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月19日(木)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 39頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 666頭

8 市民相談関係

(1) 行政相談

- ・実施日 奇数月の第3木曜日
- ・場所 大平総合支所1階相談室
- ・相談件数 一件

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(木)～15日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全

教室の開催

- ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月24日(日)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 912人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車・広報紙等による広報など

- ・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) 交通安全教室の開催

ア 交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対 象 者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	8	559

イ 中学生を対象に危険な自転車走行に伴う交通事故の再現スタントによって、交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレイト方式による交通安全教室を開催した

- ・実施日 6月28日(水)
- ・場 所 栃木市立大平中学校校庭
- ・参加者 320人

(3) 交通安全こども自転車大会

第46回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月9日(金)
- ・会 場 西方総合文化体育館及びグラウンド
- ・出場校 大平南小学校チーム (7校参加中第3位)

(4) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

10 防犯関係

(1) 防犯活動

- ・地域安全防犯防火診断の実施

日時 12月21日(木)

診断者 栃木警察署、栃木市大平少年補導員会、栃木市消防団大平方面隊

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
62	12	-	30	-	9
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
6	353	21	265	758	11.1

(2) 調査等状況 (単位:件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,885	48	747	6,739	13,263	22,682	333.6

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員・児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、児童健全育成事業を行った。

実施日 5月28日(日)

場 所 大平健康福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
3,169,600円	2,851,280円	90.0%

(2) 災害による救援品配付状況

区分	世帯数	家族数	毛布	布団	緊急セット
火災	1世帯	5人	5枚	5組	2個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位:件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位:件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	3
聴覚・平衡障がい	4
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	24

内 部 障 が い	28
複 合 障 が い	13
合 計	72

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い20人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	14
2 級	26
3 級	12
合 計	52

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、265件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	38
身体障がい児	12
合 計	50

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	9
身体障がい児	-
合 計	9

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-

音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	6
心臓機能障がい	2
腎臓機能障がい	65
合計	73

8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が申請した。

9 各種手当の状況

(単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定疾患介護手当		23
重度心身障がい児扶養手当		3
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	4
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		5

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	314
高齢者（65～79歳）	126
障がい者	98
合計	538

11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 211件

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育

する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 537件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	88
	第三子以降 20,000円	

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	79
遺児手当	—

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	5
敬老会事業補助金申請	48
緊急通報装置貸与申請	10
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	17
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	8
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	56
在宅寝たきり老人等介護手当申請	51
紙おむつ給付申請	58
軽度生活援助員派遣申請	2
高齢者配食サービス申請	—
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	27
合計	282

16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	132
高額介護サービス費支給申請	55
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	74
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	41
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	6
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	7
被保険証等再交付申請	73
住所地特例適用・変更・終了届	6
受給資格証明書	11
障がい者控除対象者認定申請書	11
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	6
転送希望届	17
合 計	440

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第8節 藤岡市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

部屋出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、公民館使用申請、市税等の収納のほか、各種医療費助成の申請受付も行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		362	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	237
住民異動届		901		
小 計		1,263	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	411		
	廃 止	512	死産届	-
小 計		923	小 計	237
			合 計	2,423

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,677	335,400	戸 籍	全部事項証明	1,756	790,200
	個 人	3,434	686,800		個人事項証明	350	157,500
	証 明	108	21,600		除籍謄本	1,510	1,132,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	6	4,500
	戸籍の附票	150	30,000		戸籍証明	-	-
	広 域	4	800		受理証明	18	6,300
	個人番号カード(有料)	1	800		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	205	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	52	26,000		不受理証明	-	-
	小 計	5,631	1,101,400		小 計	3,640	2,091,000
証 明 書	印鑑証明	4,260	852,000	そ の 他	印鑑登録	411	82,200
	諸 証 明	16	3,200		印鑑登録廃止	512	-
	身分証明	158	31,600		臨時運行許可証	175	131,250
	市町村合併証明	4	-		労基証明	4	-
	選挙証明	-	-		人口統計	3	-
	小 計	4,438	886,800		公的個人認証	1	-
				小 計	1,106	213,450	
				合 計	14,815	4,292,650	

3 斎場及び霊きゆう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	組織市町 住民	12歳以上	224	224	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	40,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			225	40,000	
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	52	130,000	
		組織市町住民以外	-	-	
	復 路	組織市町住民	49	122,500	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			101	252,500	
待 合 室	組織市町住民		220	660,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			221	666,000	
特 別 ホ ール (控 室 含 む)	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
霊 安 室	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
合 計			547	958,500	

(2) 栃木市齋場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	市 内	大 人	7	7	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	2	2	36,000
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			9	36,000	

霊きゆう車	往路	市内	3	13,500
		市外	1	4,500
	帰路	市内	3	4,500
		市外	1	1,500
小計			8	24,000
待合室	市内		6	18,000
	市外		2	12,000
小計			8	30,000
合計			25	90,000

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	19	居住地の変更届出(転入)	62
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	7
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	88

5 部屋出張所処理件数

(単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	529
住民票写し等交付	729
印鑑登録証明書交付	628
印鑑登録	39
印鑑登録廃止	81
諸証明交付	39
市税収納	1,392
合計	3,437

6 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・ 高額療養費の受付件数 770 件
 - ・ 限度額適用認定証 224 件
- (標準負担額減額認定証を含む)

- (2) 療養費の受付状況
 ・療養費受付件数 61 件
- (3) 出産育児一時金の受付状況
 ・出産育児一時金受付件数 一件
- (4) 葬祭費の受付状況
 ・葬祭費受付件数 34 件
- (5) 移送費の受付状況
 ・移送費の受付件数 一件

7 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	322
高額療養費申請	172
その他の療養費申請	126
葬祭費申請	182
被保険者証等再交付申請	91
合計	893

8 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	324
こども医療費助成	219
妊産婦医療費助成	204
ひとり親家庭医療費助成	177

9 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	64	転居届	19
新規取得申出	-	氏名変更届	10
再取得届	169	訂正・取消・不在	2
再取得申出	1	転出届	64
付加年金取得届	4	法定免除該当届	3
付加年金喪失届	2	法定免除消滅届	-
資格喪失届	91	手帳再交付届	5
資格喪失申出	-	種別変更届	33

死 亡 届	2	そ の 他	16
転 入 届	69	合 計	554

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	130
学生納付特例申請	74

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	件 数
老齡基礎年金	3
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡 婦 年 金	-
死 亡 一 時 金	2
未 支 給 年 金	5
老齡福祉年金	-
合 計	10

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件 数
来訪相談	55
電話相談	10
文書相談	-
合 計	65

10 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,472	56
公 簿 閲 覧	94	29
合 計	2,566	85

11 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	131	191	-

12 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,908	76,653,007
水 道	187	1,634,102

合 計	4,095	78,287,109
-----	-------	------------

13 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	38
住民票写し等交付	68
印鑑登録証明書交付	60
印鑑登録	24
戸籍届	4
住民異動届	11
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	8
国民健康保険関係	13
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	11
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	43
市税等の収納	98
その他	59
窓口及び電話による相談、問合せ等	13
合 計	451

生活環境交通係

1 環境基礎調査事業

地下水水質調査

地域内にある一般廃棄物最終処分場について、次のとおり水質調査を実施した。

(1) 市単独調査

- ・調査箇所 処分場内地下水及び放流水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数

(2) 県市合同調査

- ・調査箇所 処分場近隣住宅及び処分場内の地下水及び放流水並びに近隣河川等の水質及び底土
- ・調査期間 年4回
- ・調査項目 カドミウム、水銀、鉛、ヒ素、シアン、PCB等、各箇所ごとに7～30項目

2 市営墓園使用承認状況

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	承認数
藤岡中根墓地	270	268
藤岡太田墓地	78	78
合計	348	346

3 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	2	1	2	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壌	その他	合 計
10	1	2	-	10	-	-	23

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル、食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資 源 物			粗大ごみ	合 計
		紙 類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,730.70	293.64	237.31	149.59	57.80	52.06	4,521.10

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
58.36	2,901.68	770.66	3,730.70

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
5.90	268.41	19.33	293.64

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	237.31	-	237.31
空カン・空ビン	0.01	149.34	0.24	149.59
ペットボトル・トレイ	-	57.67	0.13	57.80
合 計	0.01	444.32	0.37	444.70

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
4.43	10.10	37.53	-	52.06

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
24	126	6	156

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
649.24	2,387.94	3,037.18

(8) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月28日(日)
- ・場 所 地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,900人

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
藤岡	1	11	3	14	-	-	29

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

(2) 不法投棄調査件数 24件(うち不法投棄者等指導 -件)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
23	63	969

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月
- ・実施会場 地域内 14会場
- ・実施数 322頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 58頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 188頭

7 市民相談事業

- (1) 無料法律相談
 - ・実施日 偶数月第3月曜日
 - ・会場 藤岡公民館
 - ・相談件数 30件
- (2) 行政相談
 - ・実施日 偶数月第2水曜日
 - ・会場 藤岡公民館
 - ・相談件数 1件

8 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 4月6日(木)～15日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月24日(日)
- ・場所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

- ・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

イ 第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加

- ・実施日 6月9日(金)
- ・会場 西方総合文化体育館
- ・出場校 三鴨小学校チーム

9 防犯関係

(1) 防犯灯の移設・撤去・修理 24灯

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
82	2	5	15	1	20
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
5	67	39	938	1,174	28.0

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
732	15	1,457	3,173	6,568	11,945	284.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金（藤岡地域分）

目標額	実績額	達成率
1,625,050円	1,604,168円	98.7%

(2) 災害による救援品配布状況（藤岡地域分）

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況（藤岡地域分） (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	1
聴覚・平衡障がい	10
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	32
内部障がい	34
複合障がい	—
合計	78

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、4人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	11
2 級	24
3 級	10
合 計	45

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、183人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	14
身体障がい児	3
合 計	17

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	8
身体障がい児	1
合 計	9

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の新規申請受付件数

（単位：件）

区 分	新規申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	7
合 計	8

8 自立支援医療（育成医療）の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定疾患者介護手当		15
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	2
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		2

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	227
高齢者（65～79歳）	21
障がい者	34
合 計	282

11 学童保育事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、藤岡地域4か所の小学校区内において実施した。

・学童保育受付件数 78件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 147件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	13
	第三子以降 20,000円	16

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	32
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	48
緊急通報装置貸与申請	13
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	39
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	2
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	12
在宅寝たきり老人等介護手当申請	227
紙おむつ給付申請	45
軽度生活援助員派遣申請	2
高齢者配食サービス申請	12
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	37
合計	437

16 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	125
高額介護サービス費支給申請	33
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	130
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	66
短期入所連続利用等申請の受付	3

軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	2
住宅改修費支給申請	14
被保険証等再交付申請	68
住所地特例適用・変更・終了届	19
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	5
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	13
合 計	480

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

18 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、ふくしまつりに参加し地域における健康づくりを推進した。

ふくしまつり

- ・実施日 10月15日（日）
- ・場 所 藤岡公民館
- ・参加者 数値は本庁健康増進課で一括計上

第9節 都賀市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		129	死体埋火葬許可	-
住民異動届		389	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		518	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	286	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	232	死産届	-
小 計		518	小 計	-
			合 計	1,036

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,436	287,200	戸 籍	全部事項証明	1,228	552,600
	個 人	2,504	500,800		個人事項証明	218	98,100
	証 明	122	24,400		除籍謄本	986	739,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	11	8,250
	戸籍の附票	131	26,200		戸籍証明	3	1,050
	広 域	3	600		受理証明	9	3,150
	個人番号カード(有料)	2	1,600		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	153	-		出産証明	1	-
	通知カード(有料)	56	28,000		不受理証明	-	-
	小 計	4,407	868,800		小 計	2,456	1,402,650
証 明 書	印鑑証明	3,113	622,600	そ の 他	印鑑登録	286	57,200
	諸 証 明	9	1,800		印鑑登録廃止	232	-
	身分証明	50	10,000		臨時運行許可証	266	199,500
	市町村合併証明	3	-		労基証明	4	-
	選挙証明	-	-		人口統計	1	-
	小 計	3,175	634,400		公的個人認証	7	-
				小 計	796	256,700	
				合 計	10,834	3,162,550	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	27	27	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-		-

		小 人	-	-	
		死産児	-		
小		計		27	-
霊きゆう車	往 路	市 内	22	94,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	19	27,000	
		市 外	-	-	
小		計		41	121,500
待 合 室		市 内	27	78,000	
		市 外	-	-	
小		計		27	78,000
合		計		95	199,500

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	21	居住地の変更届出(転入)	36
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	12
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	69

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 760 件
- ・限度額適用認定証 173 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 16 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 19 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	129
高額療養費申請	174
その他の療養費申請	43
葬祭費申請	83
被保険者証等再交付申請	66
合計	495

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務
資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	34
こども医療費助成	181
妊産婦医療費助成	50
ひとり親家庭医療費助成	20

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	55	転居届	15
新規取得申出	-	氏名変更届	6
再取得届	114	訂正・取消・不在	1
再取得申出	3	転出届	48
付加年金取得届	3	法定免除該当届	1
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	4
資格喪失届	56	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	18
死亡届	3	その他	9
転入届	32	合計	371

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	44
学生納付特例申請	43

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	5
障害基礎年金	2
遺族基礎年金	-

寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	8

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	125
電話相談	22
文書相談	-
合計	147

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	2,129	45
公簿閲覧	56	17
合計	2,185	62

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	116	108	6

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	1,433	44,248,887
水道	139	1,279,972
合計	1,572	45,528,859

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	26
住民票写し等交付	23
印鑑登録証明書交付	25
印鑑登録	8
戸籍届	-
住民異動届	2
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	4

個人番号カードの交付	8
国民健康保険関係	8
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	4
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	7
市税等の収納	10
その他	3
窓口及び電話による相談、問合せ等	5
合 計	133

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	22
住民票写し等交付	67
印鑑登録証明書交付	103
税務関係証明書交付	37
合 計	229

生活環境交通係

1 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	1

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出
状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	1

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
1	-	-	-	1	-	16	18

2 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさない ごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,824.45	267.55	167.97	128.89	49.42	81.02	3,519.3

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
33.63	2,362.93	427.89	2,824.45

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
6.64	205.24	55.67	267.55

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	167.97	-	167.97
空カン・空ビン	-	128.20	0.69	128.89
ペットボトル・トレイ	-	49.22	0.20	49.42
合 計	-	345.39	0.89	346.28

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
1.97	4.32	74.73	-	81.02

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合 計
2	48	32	26	108

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
217.01	1,446.61	1,663.62

4 環境美化対策事業

環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月28日(日)
- ・場 所 都賀地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 1,805人
- ・回収数量 1,431袋

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
都賀	21	3	4	5	-	-	33

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数

44	69	916
----	----	-----

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月25日(火)、26日(水)
- ・実施会場 地域内 6会場
- ・実施数 262頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月13日(金)
- ・実施会場 地域内 3会場
- ・実施数 32頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 296頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等
 ・実施期間 4月6日(木)～15日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等
 ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

・実施日 9月24日(日)
 栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車、広報紙による広報、のぼり旗、立看板掲出等
 ・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) 交通安全こども自転車大会

第46回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月9日(金)
- ・会場 栃木市西方総合文化体育館

・ 出場校 赤津小学校

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 4名委嘱(都賀地域)

イ 合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

10 防犯関係

防犯関係については、青色回転灯を搭載した専用車両を使用し、随時都賀地域内小・中学校周辺を重点的に巡回するとともに、都賀地域内全域も定期的なパトロールを実施した。

年末には、防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

保健福祉係

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
36	20	5	42	—	32
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	6	4	172	319	11.4

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,014	74	392	2,287	4,570	8,337	297.8

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,280,650円	1,207,700円	94.3%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	2
聴覚・平衡障がい	3
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	17
内 部 障 が い	19
複 合 障 が い	-
合 計	41

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い3人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	6
2 級	19
3 級	4
合 計	29

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、123件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	26
身体障がい児	1
合 計	27

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	32
身体障がい児	1
合 計	33

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	5
腎 臓 機 能 障 が い	34
合 計	40

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、6人が申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患者介護手当	16	
重度障がい児支援手当	2	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	2	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	259
高齢者（65～79歳）	102
障がい者	64
合 計	425

11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 61件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 108件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	18
	第三子以降 20,000円	15

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	14
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	4
敬老会事業補助金申請	54
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	15
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	4
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	26
在宅寝たきり老人等介護手当申請	39
紙おむつ給付申請	41
軽度生活援助員派遣申請	4
高齢者配食サービス申請	12
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	15
合計	216

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	48
高額介護サービス費支給申請	20
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	47
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	29
短期入所連続利用等申請の受付	6
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	1
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	2
被保険証等再交付申請	22
住所地特例適用・変更・終了届	-
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	7
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	2
合 計	185

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第 10 節 西方市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理も行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃ

ん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項		件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		58	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		6
住民異動届		216			
小 計		274	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		-
印鑑	登 録	146			
	廃 止	65	死産届		-
小 計		211	小 計		6
			合 計		491

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	568	113,600	戸 籍	全部事項証明	649	292,050
	個 人	1,381	276,000		個人事項証明	169	76,050
	証 明	39	7,800		除籍謄本	596	444,750
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	3	2,250
	戸籍の附票	63	12,600		戸籍証明	1	350
	広 域	2	400		受理証明	-	-
	個人番号カード(有料)	1	800		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	68	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	24	12,000		不受理証明	-	-
	小 計	2,146	423,200		小 計	1,418	815,450
証 明 書	印鑑証明	1,690	338,000	そ の 他	印鑑登録	146	29,200
	諸 証 明	9	1,800		印鑑登録廃止	65	-
	身分証明	33	6,600		臨時運行許可証	78	58,500
	市町村合併証明	19	-		労基証明	6	-
	選挙証明	-	-		人口統計	1	-
	小 計	1,751	346,400		公的個人認証	1	-
				小 計	297	87,700	
				合 計	5,612	1,672,750	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

種 類	区 分		件 数(件)	金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	22	

		小 人	-	22	-
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計				22	-
霊きゆう車	往 路	市 内	13	58,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	6	9,000	
		市 外	-	-	
小 計				19	67,500
待 合 室	市 内	22	66,000		
	市 外	-	-		
小 計				22	66,000
合 計				63	133,500

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	-	居住地の変更届出(転入)	8
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	-
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	8

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 384 件
- ・限度額適用認定証 103 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 53 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 6 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	91
高額療養費申請	62
その他の療養費申請	38
葬祭費申請	57
被保険者証等再交付申請	48
合計	296

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	12
こども医療費助成	53
妊産婦医療費助成	19
ひとり親家庭医療費助成	7

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	25	転居届	2
新規取得申出	-	氏名変更届	3
再取得届	53	訂正・取消・不在	1
再取得申出	2	転出届	28
付加年金取得届	5	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	28	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	13
死亡届	1	その他	6
転入届	22	合計	190

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	34
学生納付特例申請	23

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	1
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	3

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	62
電話相談	4
文書相談	-
合計	66

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,173	379
公簿閲覧	36	18
合計	1,209	397

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	35	38	15

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	3,044	61,680,498
水道	374	3,885,972
その他	1,483	8,034,759
合計	4,901	73,601,229

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	13
住民票写し等交付	6
印鑑登録証明書交付	4

個人番号カードの交付	2
税務関係証明書交付	2
市税等の収納	4
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	31

13 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	142
住民票写し等交付	281
印鑑登録証明書交付	257
印鑑登録	14
印鑑登録廃止	5
諸証明交付	3
市税等収納	598
税諸証明交付	201
合 計	1,501

14 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	439	5,183	3,900

生活環境交通係

1 市営墓地使用承認状況

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	承 認 数
菅ノ沢墓地 19.8m ²	10	7
東上林墓地 6.6m ²	25	25
合 計	35	32

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	6	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
7	3	-	-	-	-	2	12

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,655.91	107.73	94.96	62.45	23.17	32.87	1,977.09

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
13.41	1,031.93	610.57	1,655.91

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
1.75	90.48	15.50	107.73

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	94.96	-	94.96
空カン・空ビン	-	62.04	0.41	62.45
ペットボトル・トレイ	-	22.93	0.24	23.17
合計	-	179.93	0.65	180.58

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1.62	1.42	29.80	-	32.84

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合計
2	24	34	25	85

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
135.61	908.55	1,044.16

4 環境美化対策事業

(1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。

- ・実施日 6月18日（日）、11月19日（日）
- ・場所 西方地域内各地
- ・内容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約2,600人

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法

投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
西方	3	1	1	1	-	-	6

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
29	44	499

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施期間 4月20日(木)、21日(金)、10月24日(火)
- ・実施会場 地域内8会場
- ・実施数 180頭

イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 162頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望及び苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

- ・実施日 奇数月第4火曜日
- ・場所 西方総合支所1階会議室
- ・相談件数 1件

8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 4月6日(木)～15日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会
交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等

- ・実施日 9月24日（日）
- ・場 所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車等による広報
- ・実施期間 12月11日（月）～31日（日）

(2) 交通安全こども自転車大会

第46回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月9日（金）
- ・場 所 西方総合文化体育館
- ・出場校 西方小学校

(3) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 3人委嘱（西方）

10 防犯関係

(1) 防犯活動

防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布した。

- ・日時 12月21日（木）
- ・診断者 栃木警察署、栃木市消防団西方方面隊、西方地域自治会連合会、
栃木市消防本部消防総務課、西方市民生活課

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
5	-	1	-	-	-
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	-	10	58	74	4.1

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
446	11	362	351	365	1,535	85.3

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
645,050円	645,050円	100.0%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	—
聴覚・平衡障がい	1
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	14
内部障がい	12
複合障がい	—
合計	28

4 知的障がい者(児)の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児)の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
1級	1
2級	7
3級	3
合計	11

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、46人の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	10
身体障がい児	2
合 計	12

(2) 日常生活用具の申請受付状況 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	19
身体障がい児	1
合 計	20

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数
(単位：件)

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	30
合 計	30

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人の申請があった。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別	新規申請件数	
特定疾患介護手当	13	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	2
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	1	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	109
高齢者（65～79歳）	22
障がい者	25
合 計	156

11 学童保育事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、学童保育を希望する保護者へ事業案内を行った。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 36件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	4
	第三子以降 20,000円	4

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童、または父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。(単位：件)

種 別	件 数
児童扶養手当	4
遺児手当	1

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	1

敬老会事業補助金申請	47
緊急通報装置貸与申請	6
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	7
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	17
在宅寝たきり老人等介護手当申請	26
紙おむつ給付申請	28
軽度生活援助員派遣申請	1
高齢者配食サービス申請	4
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	9
合 計	147

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	53
高額介護サービス費支給申請	23
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	24
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	16
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	9
住所地特例適用・変更・終了届	2
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	-
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	-
その他	1
合 計	128

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第 1 1 節 岩舟市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		338	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	159
住民異動届		1,187		
小 計		1,525	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	511		
	廃 止	192	死産届	-
小 計		703	小 計	159
			合 計	2,387

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	2,069	413,800	戸 籍	全部事項証明	1,761	792,450
	個 人	3,928	785,600		個人事項証明	460	207,000
	証 明	133	26,600		除籍謄本	1,331	998,250
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	6	4,500
	戸籍の附票	189	37,800		戸籍証明	8	2,800
	広 域	4	800		受理証明	24	8,400
	個人番号カード(有料)	2	1,600		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	207	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	74	37,000		不受理証明	-	-
	小 計	6,606	1,303,200		小 計	3,590	2,013,400
証 明 書	印鑑証明	4,823	964,600	そ の 他	印鑑登録	511	102,200
	諸 証 明	31	6,200		印鑑登録廃止	192	-
	身分証明	108	21,600		臨時運行許可証	292	219,000
	市町村合併証明	28	-		労基証明	23	-
	選挙証明	-	-		人口統計	4	-
	小 計	4,990	992,400		公的個人認証	2	-
				小 計	1,024	321,200	
				合 計	16,210	4,630,200	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	157
		12歳未満	-
		死産児	-

		身体の一部	-	157	-
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	2	2	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計				159	80,000
霊きゆう車	往 路	組織市町住民		84	210,000
		組織市町住民以外		-	-
	復 路	組織市町住民		83	207,500
		組織市町住民以外		-	-
小 計				167	417,500
待 合 室		組織市町住民		144	432,000
		組織市町住民以外		1	6,000
小 計				145	438,000
特 別 ホ ール (控 室 含 む)		組織市町住民		6	120,000
		組織市町住民以外		-	-
小 計				6	120,000
霊 安 室		組織市町住民		2	15,000
		組織市町住民以外		-	-
小 計				2	15,000
合 計				479	1,070,500

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	11	-
		小 人	-	
		死産児	-	
	市 外	大 人	2	36,000
		小 人	-	
		死産児	-	
小 計			13	36,000
霊きゆう車	往 路	市 内	6	27,000
		市 外	1	4,500
	帰 路	市 内	6	9,000
		市 外	-	-
小 計			13	40,500
待 合 室		市 内	6	18,000

	市 外	1	6,000
小	計	7	24,000
合	計	33	100,500

4 中長期在留者住居地届出等事務

・各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	31	居住地の変更届出(転入)	68
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	9
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	1
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	110

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,112 件
- ・限度額適用認定証 211 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 36 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 2 件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 35 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

・各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	229
高額療養費申請	306
その他の療養費申請	35
葬祭費申請	141
被保険者証等再交付申請	87
合 計	798

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

・資格関係等受付件数

(単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	50
こども医療費助成	421
妊産婦医療費助成	98
ひとり親家庭医療費助成	33

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	60	転居届	46
新規取得申出	-	氏名変更届	8
再取得届	163	訂正・取消・不在	5
再取得申出	1	転出届	61
付加年金取得届	11	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	3	法定免除消滅届	2
資格喪失届	98	手帳再交付届	8
資格喪失申出	3	種別変更届	41
死亡届	4	その他	18
転入届	58	合 計	595

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	129
学生納付特例申請	51

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	4
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	6
老齢福祉年金	-
合 計	11

(4) 相談件数

(単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	702
電話相談	154
文書相談	-
合 計	856

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	3,497	1,317
公簿閲覧	71	17
合 計	3,568	1,334

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	116	159	17

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	4,031	65,943,519
水 道	273	2,125,035
合 計	4,304	68,068,554

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	57
住民票写し等交付	132
印鑑登録証明書交付	103
印鑑登録	30
戸籍届	7
住民異動届	18
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	1
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	14
国民健康保険関係	29
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	15
国民年金関係	1
税務関係証明書交付	60
市税等の収納	69
その他	39
窓口及び電話による相談、問合せ等	34
合 計	611

生活環境交通係

1 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓発を図った。

- ・実施店舗 ヤオハン岩舟店
- ・実施日時 10月10日(火)午前11時～
- ・対象者 約100人

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	-	2	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壌	その他	合 計
10	-	4	-	1	-	-	15

3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員82人

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビンは月2回、有害ごみは月3回、粗大ゴミは月4回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜日午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合 計
		紙 類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,835.92	282.20	84.51	157.62	47.25	81.36	4,488.86

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
38.76	2,893.05	904.11	3,835.92

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
3.22	236.41	42.57	282.20

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	84.51	-	84.51
空カン・空ビン	-	157.33	0.29	157.62
ペットボトル・トレイ	-	46.99	0.26	47.25
合 計	-	288.83	0.55	289.38

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
2.97	6.58	71.20	0.61	81.36

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
3	65	96	164

5 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月28日(日)
- ・場所 岩舟地域内各地
- ・内容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,400人

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
岩舟	14	10	14	20	1	-	59

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
65	95	937

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月18日(火)～20日(木)
- ・実施会場 地域内 18会場
- ・実施数 256頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月1日(日)
- ・実施会場 地域内 7会場
- ・実施数 76頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 352頭

8 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 34件

(2) 合同相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 2件

9 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 4月6日(木)～15日(土)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 9月21日(木)～30日(土)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月24日(日)
- ・場所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

- ・実施期間 12月11日(月)～31日(日)

(2) 交通安全こども自転車大会

第46回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月9日(金)
- ・会場 西方総合文化体育館
- ・出場校 岩舟小学校チーム(7校参加中第2位)

(3) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

10 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕 (単位：灯)

区 分		灯数
修繕工事	器具交換	6

(2) 防犯カメラの運用

- ・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施

した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
44	9	2	12	4	20
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	4	9	399	504	11.2

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
894	55	1,603	2,191	8,542	13,285	295.2

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,807,050円	1,759,700円	97.4%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	3
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	6
内部障がい	25
複合障がい	—

合 計	37
-----	----

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い7人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	7
2 級	25
3 級	8
合 計	40

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、238件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	22
身体障がい児	4
合 計	26

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	36
身体障がい児	3
合 計	39

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	2
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	12

腎臓機能障がい	59
合計	73

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、5人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種別		新規申請受付件数
特定疾患介護手当		16
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		1

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。 (単位：人)

区分	交付者数
高齢者（80歳以上）	338
高齢者（65～79歳）	37
障がい者	48
合計	423

11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 186件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 220件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	29
	第三子以降 20,000円	23

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって、片親と生計を同じくしていない児童、又は片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	25
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	24
緊急通報装置貸与申請	7
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	27
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	22
在宅寝たきり老人等介護手当申請	51
紙おむつ給付申請	49
軽度生活援助員派遣申請	2
高齢者配食サービス申請	22
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	27
合計	232

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	157
高額介護サービス費支給申請	52
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	162
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	46
短期入所連続利用等申請	12
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2

福祉用具購入費支給申請	4
住宅改修費支給申請	59
被保険者証等再交付申請書	43
住所地特例適用・変更・終了届	2
受給資格証明書	5
障がい者控除対象者認定申請書	23
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届・解除届	12
合 計	579

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

18 健康福祉まつり開催事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

市民の健康意識の高揚を図るため、第30回健康福祉まつりへ参加した。

- ・実施日 10月15日（日）
- ・場 所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

第5章 保健福祉部

第1節 福祉総務課

〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、地域福祉センターの管理運営に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関することである。

地域福祉係では、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、福祉に関する各種施策等についての検討及び各種計画策定に際しての協議を行った。

また、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいづくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により実施設計を行った。

検査指導係では、平成25年度から、権限移譲により栃木県知事の所管であった社会福祉法人の定款認可、社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務を県内他市に先がけて取り組み、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。また、国において社会福祉法人指導監査実施要綱が制定されたことにより、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

地域福祉係

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、平成26年度に策定した「栃木市障がい者福祉計画」、「第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」の進捗について検討を行うとともに、今年度関係課で策定した「栃木市障がい福祉プラン」、「栃木市子どもの貧困対策推進計画」、「第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」についての協議を行った。

会議名	実施日	内容
障がい者福祉 専門部会	4月25日(火)	・正副部会長の互選について ・(仮称)栃木市障がい者福祉プランアンケート(案) について
委員会	6月29日(木)	・栃木市障がい者福祉計画の進捗状況について

		<ul style="list-style-type: none"> ・第6期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画の策定について ・専門部会について
高齢者福祉 専門部会	8月21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副部会長の互選について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に係る人口推計及び計画の進捗状況について
児童福祉 専門部会	10月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副部会長の互選について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画(案)について
障がい者福祉 専門部会	11月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)障がい者福祉プラン(素案)について ・くらしだいじネットの近況報告について ・障がい福祉サービス事業所における元職員による暴行事案について
委員会	11月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)栃木市障がい者福祉プラン(案)について ・栃木市子どもの貧困対策推進計画(案)について ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について
高齢者福祉 専門部会	12月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について(介護保険事業計画について)
委員会	3月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市障がい福祉プランについて【報告】 ・栃木市子どもの貧困対策推進計画について【報告】 ・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について【報告】

2 地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内 容
9月12日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価及び平成29年度の取組みについて

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

4 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

- (1) 体力回復トレーニング
 - ・実施日 9月3日(日)
 - ・場 所 ミュージアムパーク茨城県自然博物館ほか
 - ・参加者 64人
- (2) 第13回栃木県障害者スポーツ大会
 - ・実施日 9月24日(日)
 - ・主会場 栃木県総合運動公園陸上競技場
 - ・出場者 23人、1団体(13人)
- (3) 第12回障がい者軽スポーツ大会
 - ・実施日 3月4日(日)
 - ・会 場 栃木市勤労者体育センター
 - ・参加者 38人

5 民生委員児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員192人(12区の協議会)が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

- (1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
167	27	16	161	8	26
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
10	114	58	744	1,331	6.9

- (2) 調査等状況 (単位:件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
6,208	273	3,971	16,600	28,601	55,653	289.9

6 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

- (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	7,279,264	-
大平	-	2,851,280	-

藤岡	-	1,604,168	-
都賀	-	1,226,099	-
西方	-	645,050	-
岩舟	-	1,759,700	-
合計	17,458,000	15,365,561	88.0

(2) 災害による救援品配布状況

ア 火災による援護品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	6	16	14	14	7
大平	1	5	5	5	2
藤岡	-	-	-	-	-
都賀	-	-	-	-	-
西方	-	-	-	-	-
岩舟	-	-	-	-	-
合計	7	21	19	19	9

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 2回
- ・救急法講習 8回
- ・幼児安全法講習 1回
- ・水上安全法講習 3回

7 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
14	5	1	-	-	1	4	2

8 臨時福祉給付金（経済対策分）

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金（経済対策分）を支給した。

(1) 給付対象者

平成28年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いた者。

- ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等
- イ 生活保護制度内で対応される被保護者

(2) 給付額 給付対象者一人につき1万5千円

(3) 給付実績

- ・給付者数 24,004人
- ・給付総額 360,060,000円

9 北部健康福祉センター（仮称）整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、

株式会社フケタ設計への業務委託により実施設計を行った。

10 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

・年度別利用者数

区分	年度		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数（人）	17,353人	17,224人	17,053人

・開館日数 318日

・1日平均入場者 53.6人

・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン ティア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	合計	開館日数 (日)
4	468	375	102	120	13	145	25	1,248	27
5	696	329	78	149	86	210	622	2,170	25
6	782	329	71	101	25	141	208	1,657	28
7	572	341	106	99	28	151	130	1,427	28
8	351	374	56	92	14	156	188	1,231	28
9	602	303	110	118	28	134	229	1,524	26
10	460	308	90	107	7	152	107	1,231	28
11	596	277	55	72	-	139	219	1,358	26
12	493	302	90	93	13	153	169	1,313	25
1	515	313	83	5	18	134	135	1,203	25
2	660	311	94	74	16	142	49	1,346	24
3	536	355	83	94	23	109	145	1,345	28
合計	6,731	3,917	1,018	1,124	271	1,766	2,226	17,053	318

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図っている。

また、庭園内の散策をしやすくするために、ベンチの設置及び利用団体が製作した標識を設置している。

以下のとおり自主事業を実施した。

(ア) 春のお茶会

改修した庭園内四阿（紫陽花亭）で、利用団体及び高校生ボランティアの協力を得て、春のお茶会を開催した。

・参加者 34人

(イ) 学習支援

生活保護世帯または生活が困窮している世帯等の生徒に対し学習支援を実施した。

・開催回数 46回

・延べ人数 233人/年

(ウ) 夏休みボランティアスクールの開催

夏休みに小学生を対象に点字や手話体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験などを実施した。また、高齢者との交流会を実施した。

・参加者 42人

(エ) 認知症徘徊高齢者声掛け模擬訓練の実施

認知症高齢者等の地域住民の理解を深めるとともに、声掛け訓練を実施することで、実践力を醸成させることを目的に、模擬訓練を実施した。

・参加者 55人

(オ) ふれあい健康福祉まつりの開催

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、点字体験、盲導犬体験、模擬店などを実施し、ふれあい館や福祉についてのPRを行った。

・参加者 約 700 人

(カ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のためのワクチン購入に寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

・38,700個/年

(キ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として毎月サロンを実施した。

・延べ 310人/年

(2) あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分		年度		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	大人	1,849人	1,563人	1,317人
	子ども	5,719人	4,809人	5,569人
	計	7,568人	6,372人	6,886人
開館日数		307日	307日	308日
日平均利用者数		24.7人	20.8人	22.4人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	7	-	7

(2) 障がい福祉サービス事業者

(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉 サービス事業者	6	12	92	5	115

(3) 保育所等

(単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	2	2	5
小規模保育事業	-	1	-	1
一時預かり事業	-	4	-	4
放課後児童健全育成事業	2	3	-	5
認可外保育施設	-	2	2	4

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延べ件数

(単位：件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		21	11
社会福祉施設等		362	140
高 齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	60	12
	介護予防支援事業	8	1
障 が い	障がい福祉サービス事業	115	58
	地域活動支援センター	5	1
児 童	保育所	17	17
	一時預かり事業	6	6
	特定教育・保育施設	32	17
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	49	14
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	18	12

第2節 障がい福祉課

〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関する事、障がい児者の手当支給に関する事、福祉タクシー料金助成に関する事、障がい者自立支援医療に関する事、障がい福祉サービスの支給に関する事及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関する事である。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）の支給、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

相談支援係では、係内に「障がい児者相談支援センター（基幹相談支援センター）」を位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムとして「栃木市くらしだいじネット」を本格施行し、支援を行った。

障がい福祉係

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	339	15
聴覚・平衡障がい	734	50
音声・言語・そしゃく障がい	66	5
肢体不自由障がい	2,805	109
内部障がい	1,708	172
複合障がい	270	-
合計	5,922	351

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区 分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	63	35	264	238	600
中度（B1）	35	30	244	171	480
軽度（B2）	86	37	166	94	383
合 計	184	102	674	503	1,463

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	1	2	-	-	-
	義足	5	8	13	1	-	1
装具	下肢	53	7	60	9	-	9
	靴型	11	-	11	-	-	-
	体幹	-	-	-	1	-	1
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		4	5	9	5	1	6
盲人安全つえ		12	-	12	1	-	1
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	1	-	1	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	3	2	5	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	71	21	92	2	1	3
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	28	20	48	2	6	8
車いす	普通型	19	36	55	3	3	6
	その他	7	8	15	5	2	7
電動車いす		2	8	10	-	-	-
起立保持具		-	-	-	1	-	1
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		2	1	3	2	-	2
歩行補助つえ		4	-	4	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	2	2	-	-	-

特 例 補 装 具	-	-	-	-	-	-
合 計	224	120	344	32	13	45

イ 費用 (単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	25,200,417	24,496,207	704,210
身体障がい児	6,270,031	5,738,919	531,112

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数 (単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	5	-	-
特 殊 マ ッ ト	1	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	4	-	-
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	1	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	3	1	-
腰 掛 便 座	2	-	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	1	-	-
歩 行 支 援 用 具	3	1	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	1	-	-
頭 部 保 護 帽	-	3	-
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-	-

透 析 液 加 温 器	6	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-	2
電 気 式 た ん 吸 引 器	5	1	1
酸 素 ポ ン ベ 運 搬 車	-	-	-
盲 人 用 体 温 計	3	-	-
盲 人 用 体 重 計	1	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-	-
点 字 器	1	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-	-
視 覚 障 が い 者 用 ポ ー タ ブ ル レ コ ー ダ ー	2	-	-
視 覚 障 が い 者 用 活 字 文 書 読 上 げ 装 置	-	-	-
視 覚 障 が い 者 用 拡 大 読 書 器	5	-	-
盲 人 用 時 計	1	-	-
聴 覚 障 が い 者 用 通 信 装 置	1	-	-
聴 覚 障 が い 者 用 情 報 受 信 装 置	-	-	-
人 工 喉 頭	-	-	-
点 字 函 書	-	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	3	-	-
ス ト マ 用 装 具	3,222	-	-
紙 お む つ	408	221	-
収 尿 器	1	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	4	1	-
パ ル ス オ キ シ メ ー タ ー	-	-	-
車 い す	-	-	-
ク ー ル ベ ス ト	-	-	-
紫 外 線 カ ッ ト ク リ ー ム	-	-	-
合 計	3,683	229	3

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額
障 が い 者 等	38,061,330
障 が い 児	3,003,432
小 児 慢 性 特 定 疾 患 児	94,500

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数 (単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	4	14	18
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用 (単位:円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	647,786	431,852	215,934

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
肢 体 不 自 由	14
心 臓 機 能 障 がい	107
腎 臓 機 能 障 がい	453
肝 臓 機 能 障 がい	6
免 疫 機 能 障 がい	20
合 計	600

(2) 費用 (単位:円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
190,502,876	189,183,309	1,319,567

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 がい	2
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 がい	-

音声・言語・そしゃく機能障がい	9
肢 体 不 自 由	16
心 臓 機 能 障 が い	6
小 腸 機 能 障 が い	-
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	2
合 計	35

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
3,285,678	2,841,571	444,107

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種 別		受給者数 (人)	支給額 (円)
特定疾患介護手当		1,104	43,686,000
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	115	37,243,870
	障がい児福祉手当	61	10,383,440
	福祉手当(経過的)	3	525,000
重度障がい児支援手当		138	4,410,000
特別児童扶養手当		230	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		6,312人
	障がい者	903人
	高齢者	5,409人
交付枚数		146,616枚
利用枚数		86,433枚
利 用 率 (利用枚数/交付枚数)		59.0%
助 成 額		43,216,500円

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	80	105	98	5	288	139,730,566
	行動援護	-	9	-	-	9	651,894
	同行援護	43	-	-	-	43	12,006,475
	短期入所	4	63	9	-	76	53,558,193
	重度訪問介護	6	2	-	-	8	9,119,887
	療養介護	25	-	-	-	25	79,167,210
	生活介護	78	276	24	-	378	1,129,012,815
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	52	121	2	-	175	307,037,547
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	169,829,356
	高額障害福祉サービス費	-	4	-	-	4	273,455
	計	288	580	133	5	1,006	1,900,387,398
訓練等給付費	共同生活援助	5	133	41	1	180	233,536,126
	自立訓練	1	17	10	-	28	33,341,311
	就労移行支援	1	27	12	1	41	38,290,066
	就労継続支援A型	16	22	43	2	83	77,759,384
	就労継続支援B型	33	251	141	2	427	629,494,264
	計	56	450	247	6	759	1,012,421,151
相談支援給付費	計画相談支援	186	577	264	17	1,044	38,255,252
	地域移行支援	-	-	1	-	1	130,772
	地域定着支援	4	7	6	-	17	586,514
	計	190	584	271	17	1,062	38,972,538
合計		534	1,614	651	28	2,827	2,951,781,087

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	4	3	-	7	227,308
コミュニケーション支援事業	19	-	-	-	19	1,406,896
移動支援事業	45	103	49	3	200	10,525,500
訪問入浴サービス事業	3	-	-	-	3	2,455,660

更生訓練費及び就職支度金給付事業	2	-	-	-	2	33,320
日中一時支援事業	53	216	80	-	349	115,673,574
自動車改造費助成事業	4	-	-	-	4	367,000
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合 計	126	323	132	3	584	130,689,258

サービスの種類	利用障がい者団体数(団体)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
社会参加活動助成事業	6	-	-	-	6	270,000

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	2	3.8	6	3.4	2	3.0	-	-	1	20.0	1	7.1
2	7	13.5	38	21.3	36	53.7	1	2.4	-	-	5	35.7
3	10	19.2	25	14.0	19	28.4	5	11.9	1	20.0	3	21.5
4	3	5.8	40	22.5	7	10.4	7	16.7	2	40.0	3	21.5
5	14	26.9	30	16.9	2	3.0	9	21.4	-	-	1	7.1
6	16	30.8	39	21.9	1	1.5	20	47.6	1	20.0	1	7.1
計	52	100.0	178	100.0	67	100.0	42	100.0	5	100.0	14	100.0
平均区分	4.31		3.94		2.61		5.00		3.60		3.07	
障がい 支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	1	100.0	1	12.5	-	-	-	-	14	3.8
2	-	-	-	-	1	12.5	-	-	-	-	88	23.8
3	-	-	-	-	2	25.0	-	-	-	-	65	17.6
4	-	-	-	-	1	12.5	-	-	-	-	63	17.1
5	-	-	-	-	1	12.5	1	100.0	-	-	58	15.7
6	1	100.0	-	-	2	25.0	-	-	-	-	81	22.0
計	1	100.0	1	100.0	8	100.0	1	100.0	-	-	369	100.0
平均区分	6.00		1.00		3.75		5.00		-		3.83	

2 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	400	18,319,697
児童発達支援	192	102,075,715
放課後等デイサービス	182	221,777,739
保育所等訪問支援	1	13,590
医療型児童発達支援	1	396,220
高額障害児通所給付	-	-
合 計	776	342,582,961

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)	
介護給付費	居宅介護	2	-
	行動援護	1	-
	短期入所	6	-
	合 計	9	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	-	-
訪問入浴サービス事業	1	88,848
日中一時支援事業	130	22,692,538
合 計	131	22,781,386

3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	122.4	1,469

さざなみの家	平柳町1-2-7	137.3	1,647
--------	----------	-------	-------

4 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	230	23.4
2 級	575	58.6
3 級	177	18.0
合 計	982	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,817人が受給した。

相談支援係

1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 保健師による精神保健福祉相談

ア 実人数 (単位：人)

受付経路		合 計
医療機関	その他	
8	89	97

イ 支援回数 (単位：件)

訪問	面接	電話	合 計
65	61	177	303

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 実人数(障がい種別) (単位：人)

	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他	合 計
新規	13	1	23	74	4	-	32	147
継続	15	-	74	118	2	4	21	234
合計	28	1	97	192	6	4	53	381

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
1,110	337	218	1,311	167	106	25	3,274

ウ 支援内容

(単位：件)

福祉サービスの利用等	1,824	家計・経済	258
障がいや病状の理解	49	生活援助	84
健康・医療	871	就労	165
不安解消・情緒不安定	384	社会参加・余暇支援	18
保健・教育	40	権利擁護	122
家族関係・人間関係	229	その他	1,623
		合 計	5,667

2 くらしだいじネット緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

(1) 登録者数 187名（うち平成29年度新規50名）

(2) 相談件数 20件

(3) 支援件数 (単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
4	4	-	-

第3節 生活福祉課

〔総括概要〕

経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

経理係

保護第1係

保護第2係

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,181	756	137	106	72	21	89
比率%	100	64.0	11.6	9.0	6.1	1.8	7.5

イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,181	655	113	152	27	234
比率%	100	55.4	9.6	12.9	2.3	19.8

ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,181	80	15	7	3	25	1,051
比率%	100	6.8	1.3	0.6	0.2	2.1	89.0

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	廃止件数
4月	53	14	12	1	1	8
5月	46	10	9	1	—	10
6月	61	15	12	—	—	13
7月	54	19	12	—	2	19

8月	36	10	14	1	3	15
9月	42	13	12	—	—	12
10月	47	11	12	—	—	14
11月	42	16	12	1	—	15
12月	60	16	15	1	—	7
1月	58	15	15	1	1	10
2月	44	12	14	—	—	10
3月	50	12	9	2	—	19
合計	593	163	148	8	7	152
月平均	49	14	12	1	1	13

(3) 保護施設入所者状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
 フルーツガーデン（救護施設）
- ・入所者数 10人

（内訳）

（人）

区 分	H28年度末	入所者	退所者	H29年度末
共 生 の 杜	8	—	—	8
フルーツガーデン	—	2	—	2
合 計	8	2	—	10

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

(5) 中国残留邦人支援給付費の支出状況

- ・支出状況 【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額(円)
行 旅 死 亡 人	5	649,600
行 旅 病 人	—	—
行 旅 人	20	13,280
合 計	25	662,880

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要																				
自立相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	235 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的継続的に実施した。																				
家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	3 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行う。																				
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	91 人	<p>午前・午後の 2 部に分けて、個別指導（主に数学）により週 5 時間の学習サポート塾を実施。必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施。</p> <p>(習熟度別学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>(短期集中型学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学 1 年生	11	中学 2 年生	17	中学 3 年生	28	合 計	56	学 年	参加人数	中学 1 年生	8	中学 2 年生	15	中学 3 年生	12	合 計	35
学 年	参加人数																						
中学 1 年生	11																						
中学 2 年生	17																						
中学 3 年生	28																						
合 計	56																						
学 年	参加人数																						
中学 1 年生	8																						
中学 2 年生	15																						
中学 3 年生	12																						
合 計	35																						

(2) 住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	件数(人)	支出額 (円)
平成 27 年度	15	399,900
平成 28 年度	2	64,400
平成 29 年度	0	0

【別表1】 生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	事 務 費
4月	1,178	1,492	59,858,131	24,638,272	766,376	4,805,214	85,588,121	-	807,250	-	-	1,313,591
5月	1,179	1,491	59,946,687	24,974,777	640,890	4,517,058	78,312,896	-	321,790	259,339	-	1,313,591
6月	1,181	1,491	58,340,523	24,567,811	1,092,327	5,075,858	86,819,926	-	266,155	656,883	-	1,378,599
7月	1,180	1,486	56,440,727	24,652,453	631,960	5,385,801	118,602,941	-	269,105	178,326	8,864	1,379,022
8月	1,175	1,482	60,198,732	24,505,323	390,238	5,141,214	94,270,307	-	384,950	199,826	183,365	1,460,116
9月	1,172	1,478	60,005,513	24,930,633	628,542	4,938,195	88,005,955	-	240,170	181,462	-	1,460,116
10月	1,172	1,475	59,789,238	25,336,912	643,820	5,652,737	84,868,930	444,000	349,950	720,000	-	1,460,116
11月	1,170	1,471	61,797,091	24,496,964	649,288	5,208,428	85,478,757	-	357,390	486,116	-	1,486,969
12月	1,170	1,472	74,851,609	25,082,764	651,000	4,929,209	86,544,483	-	219,800	530,068	55,782	1,469,520
1月	1,178	1,480	63,551,665	25,813,447	681,568	5,042,509	111,730,432	-	394,240	236,278	-	1,404,028
2月	1,182	1,481	60,058,880	24,512,404	629,230	4,955,830	91,065,750	-	535,370	265,330	-	1,404,026
3月	1,181	1,481	60,276,808	26,083,280	674,475	4,793,986	94,941,185	-	232,070	579,789	-	2,079,955
合 計	14,118	17,780	735,115,604	299,595,040	8,079,714	60,446,039	1,106,229,683	444,000	4,378,240	4,293,417	248,011	17,591,649
月平均	1,177	1,482	61,259,634	24,966,253	673,310	5,037,170	92,185,807	37,000	364,853	357,785	20,668	1,465,971
扶助別構成比			32.9%	13.4%	0.3%	2.7%	49.5%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.8%

・月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	177,776,955	5月	170,287,028	6月	178,198,082	7月	207,549,199	8月	186,734,071	9月	180,390,586	2,236,421,397
10月	179,265,703	11月	179,943,003	12月	194,334,235	1月	208,854,167	2月	183,426,820	3月	189,661,548	

※ 保護率 9.42‰ [‰(パーミル) : 1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]

前年度比保護費 1.5%減

前年度比保護世帯数 0.01%増

前年度比保護人員 0.01%減

【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

(単位：円)

月 別	支 援 給 付		生 活	住 宅	医 療	介 護	出 産	生 業	葬 祭	合 計
	世帯数	人 員	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	
4月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	1	1	-	-	-	20,400	-	-	-	20,400
6月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
7月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
11月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
12月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
1月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
2月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1	1	-	-	-	20,400	-	-	-	20,400
月 平 均	0	0	-	-	-	1,700	-	-	-	1,700
支援給付別構成比			-	-	-	100.0%	-	-	-	100.0%

第4節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口は年々増加しており、高齢化率は29.32%に達している。そのような中でも高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

指定管理である老人福祉センターや健康福祉センターにおいては、健康の増進等に関する事業を実施した。

更に、2018年度（平成30年度）～2020年度の3か年を計画年度とする第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者負担の軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

老人福祉施設の整備については、24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業者1事業所、認知症高齢者グループホーム事業者1事業所、地域密着型特別養護老人ホーム事業者1事業所を整備した。更に、地域密着型特別養護老人ホーム2事業者を公募によって選定した。

また、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター（あったかいご員）養成講座を実施した。

介護認定係では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護（要支援）認定を行った。

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進施策に取り組んだ。

要支援者及び総合事業対象者に対する介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス・通所型サービスの提供を開始した。併せて、地域住民が主体となり介護予防活動に取り組む地域づくり型介護予防事業「あったかもちぎ体操」を実施した。

医療ニーズの高い高齢者に対する在宅医療・介護サービスの一体的な提供体制を整備するため、在宅医療・介護連携推進会議での検討及び多職種による研修会を実施した。

また、高齢者の見守りなどの地域での支え合い活動を推進、普及するため、支え合い活動の説明会を自治会関係者等を実施した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

高齢福祉係

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（4月1日現在）

区分 \ 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
総人口（人）	163,765	163,170	162,520
65歳以上人口（人）	45,610	46,762	47,643
高齢化率（%）	27.85	28.66	29.32

(2) 高齢者生活態様（5～6月高齢者実態調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		47,643	100.00
内 訳	独居	5,461	11.46
	高齢者世帯※	11,750	24.66
	その他	30,432	63.88

※65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長又は副市長が慶賀訪問した。101歳以上の方は、地域包括ケア推進課にて配布した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,144
90歳	20,000	685
95歳	30,000	220
100歳	100,000	33
101歳以上	50,000	54

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	平成 27 年度	平成28年度	平成29年度
交付団体数（自治会等）	437	424	434
補助額（円）	14,184,000	14,195,000	14,399,000

4 栃木地域シルバー作品展事業（栃木地域）

次年度以降の事業の在り方を検討するため、実行委員会を開催した。

- ・実行委員 市内で活動する文化芸術団体6団体より12名を推薦
- ・実行委員会開催数 11月30日、1月25日、2月28日 計3回

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	平成 27 年度	平成28年度	平成29年度
単位老人クラブ数（クラブ）	165	158	156
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合 会会員数（人）	6,618	6,207	6,037
老人クラブ活動助成補助金（円）	7,593,000	7,293,000	7,196,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合 会活動促進補助金（円）	8,321,000	8,621,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	平成 27 年度	平成28年度	平成29年度
相談員数（人）	836	857	857
訪問世帯数（世帯）	6,685	6,625	7,477

7 老人ホーム入所判定委員会開催状況

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者または住宅に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 7回
- ・判定件数 9件

※うち1名は入所前死亡、1名は入院延長のため入所せず。

8 老人ホームへの措置状況

(単位：人)

区 分	平成29年4月1日 現在人数	平成29年度中		平成30年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	70	8	11	67

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

(単位：件)

品 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
老人福祉車	239	228	257
小型暖房器具	85	27	28
電磁調理器	2	-	1
火災警報器	-	-	1
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

(単位：件)

品 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
電動小型吸引機	24	16	27
特殊寝台	13	21	19
じょく瘡予防用具	-	2	4

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
431	41	75	397

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
8	2	6

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）（単位：人）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
上半期	1,123	1,097	1,063
下半期	1,112	1,087	1,059
合計	2,235	2,184	2,122

14 紙おむつ給付事業（市内全域）

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数（単位：人）

	平成29年度
申請者数	1,495
受給者数	1,325

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数（人）	14	5	8
延べ宿泊数（日）	239	209	259

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

(1) 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
配布数（冊）	521	607	460
利用枚数（枚）	1,190	1,248	1,141

(2) 健康マッサージ講座

高齢者の健康に対する意識を向上させるとともに、健康保持や病気、怪我の予防、

健康寿命の延伸に資するために、講話や簡単な運動講座を実施した。

なお、実施については地域包括支援センターと協力して開催した。

- ・実施回数 1回
- ・事業実施者 市内在住で満65歳以上の方
- ・実施内容 健康に関する講話及びマッサージ等の実技
- ・総参加人数 22人

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

- ・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
長寿園利用者	42,842	49,603	48,460

- ・開館日数 293日
- ・1日平均入場者 165人（無料開放日403人を含む）
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	969	29	16	506	2,151	15	21	196	—	3,903	323,700	25
5	937	29	17	542	2,103	11	23	240	—	3,902	295,000	25
6	891	25	22	453	2,020	17	24	532	—	3,984	284,300	25
7	1,023	19	16	564	2,088	20	21	343	—	4,094	336,900	26
8	1,015	28	16	698	1,899	25	20	397	—	4,098	280,900	25
9	940	23	18	542	1,955	15	26	932	—	4,451	290,600	23
10	944	24	24	576	2,044	24	22	509	—	4,167	350,400	26
11	843	25	18	497	2,056	17	23	392	—	3,871	320,900	23
12	475	14	15	247	1,485	19	23	242	—	2,520	198,600	26
1	787	38	11	358	1,637	16	19	668	—	3,534	259,200	23
2	955	50	15	478	1,879	21	22	1,711	—	5,131	312,000	23
3	954	57	14	730	2,173	33	33	811	—	4,805	324,000	25
計	10,733	361	202	6,191	23,490	233	277	6,973	—	48,460	3,576,500	295

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

- ・延べ人員 18,758人

〔ヘルストロン使用者 13,444人、マッサージ器使用者 5,264人
マッサージ施術 50人〕

- ・実施回数 9回
- ・マッサージ施術実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 31人
- ・実施回数 11回
- ・実施日 毎月第3水曜日 午後1時30分～2時30分

ウ 長寿園健康づくり事業～長寿園からはじまる健康寿命延伸プロジェクト～

大広間を会場として、誰もが気軽に参加できる健康づくりの事業を継続的に開催し、地域高齢者を中心に健康寿命延伸の一助を担った。

(ア) 笑って歌って健康づくり

楽しく歌って、手遊び指遊び身体を動かしてポカポカ体操他を行った。

- ・延べ人員 304人
- ・実施回数 4回
- ・実施日 12月8日(金)、1月12日(金)、2月9日(金)、3月9日(金)
午前10時～11時30分

(イ) 身体も脳もイキイキ健康づくり

ストレッチや簡単な運動と脳のエクササイズ(シナプソロジー)を行った。

- ・延べ人員 260人
- ・実施回数 4回
- ・実施日 12月22日(金)、1月23日(火)、2月23日(金)、3月23日(金)
午前10時～11時30分

(ウ) 音楽療法士による健康づくり

音楽療法として歌や楽器を使用したリズム遊び等を行った。

- ・延べ人員 230人
- ・実施回数 3回
- ・実施日 1月31日(水)、2月28日(水)、3月28日(水)
午前10時～11時30分

エ 栄養指導(料理教室)

(ア) 健康料理教室

減塩料理の指導、偏食生活による疾病予防や独居高齢者等の偏食矯正を目的に、管理栄養士を招き減塩料理教室、会食のつどいを行った。

- ・延べ人員 290人
- ・実施回数 12回
- ・実施日 毎月第2水曜日 午前10時～正午

(イ) 高齢者男性向け料理教室

高齢者の男性を対象とした料理教室を開催し、男性の家事参加の促進と生きがいづくりの一助を担った。

- ・延べ人員 142 人
- ・実施回数 6 回
- ・実施日 毎月第 4 火曜日 午前 10 時～正午

オ 太極拳教室

高齢者の生きがいづくりや健康づくりの支援を目的に、太極拳教室を実施した。

- ・延べ人員 1,031 人
- ・実施回数 42 回
- ・実施日 毎週月曜日 午前 10 時～11 時 30 分

カ 気功体操教室

高齢者の生きがいづくりや健康づくりの支援を目的に、気功体操教室を実施した。

- ・延べ人員 417 人
- ・実施回数 23 回
- ・実施日 毎週第 2・第 4 水曜日 午後 2 時～4 時

キ 健康体操教室

高齢者の生きがいづくりや健康づくりの支援を目的に、健康体操教室を実施した。

- ・延べ人員 662 人
- ・実施回数 23 回
- ・実施日 毎週第 1・第 3 水曜日 午前 10 時～11 時 30 分

ク 老けないサビない身体づくり講座（新規利用促進事業）

新規の施設利用者を対象とし、腰痛に効果のあるストレッチや筋力トレーニング及び脳トレ等を行い、若々しい身体と頭と心づくりを目的に実施すると共に、新規利用者の促進を図るため実施した。

- ・延べ人員 68 人
- ・実施回数 3 回
- ・実施日 11 月 7 日（火）、14 日（火）、21 日（火）

ケ 筋膜へのアプローチ講座（新規利用促進事業）

新規の施設利用者を対象とし、筋膜にアプローチをして身体のコリをほぐす健康づくりを実施すると共に、新規利用者の促進を図るため実施した。

- ・延べ人員 91 人
- ・実施回数 3 回
- ・実施日 12 月 12 日（火）、19 日（火）、26 日（火）

コ スマホ教室（教養講座事業）

高齢者の教養向上や利用者アンケート結果から開催の希望があったスマホ教室を、ケーブルテレビ（株）に協力を得て共催にて事業を実施した。

- ・延べ人員 9 人
- ・実施回数 2 回
- ・実施日 2 月 14 日（水）、21 日（水）

サ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、28 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (6クラブ)	65	157	1,126
ダンス (11クラブ)	157	432	4,092
カラオケ (3クラブ)	57	133	2,034
絵画 (2クラブ)	18	41	274
将棋	23	93	1,274
太極拳 (2クラブ)	65	66	2,078
料理	30	10	242
フラダンス	9	37	253
気功体操	21	22	409
合 計	445	991	11,782

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・ 年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
泉寿園利用者	31,610	29,711	29,977

・ 開館日数 開館日数 296日

・ 1日平均入場者 101.3人

・ 月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	582	32	25	302	1,466	5	28	117	-	2,557	210,100	26
5	524	23	19	265	1,198	-	28	114	-	2,171	182,700	22
6	717	23	22	295	1,375	3	32	109	-	2,576	204,400	26
7	651	17	25	342	1,413	5	21	176	-	2,650	207,000	26
8	571	16	22	349	1,292	2	17	181	-	2,450	180,900	25
9	616	15	19	364	1,236	2	13	264	-	2,529	184,000	24
10	560	23	21	437	1,263	1	27	333	-	2,665	198,900	26
11	584	28	24	306	1,230	1	22	116	-	2,311	184,200	23
12	750	32	21	444	1,417	5	14	211	-	2,894	203,700	26
1	617	36	29	349	1,142	3	10	180	-	2,366	176,600	23
2	548	19	35	328	1,160	-	13	153	-	2,256	185,100	23
3	580	15	31	317	1,340	1	7	261	-	2,552	181,300	26
計	7,300	279	293	4,098	15,532	28	232	2,215	-	29,977	2,298,900	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 12,586人

〔 ヘルストロン使用者 9,866人、マッサージ器使用者 2,640人 〕
〔 マッサージ施術 80人 〕

・実施回数 10回

・マッサージ施術実施日 毎月第1月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 152人

・実施回数 44回

・実施日 毎週木曜日 午後2時～3時

ウ 介護相談

介護相談窓口を設けたが、相談はなかった。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、28のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	22	23	339
ダンス(4講座)	17	160	543
太極拳(2講座)	21	83	549
カラオケ(5講座)	56	150	1,672
囲碁・将棋・麻雀(9講座)	235	426	5,286
ヨガ(2講座)	22	54	398
ちぎり絵(3講座)	16	40	214
舞踊	7	10	56
俳句	5	11	52
合計	401	957	9,109

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
福寿園利用者	23,264	21,287	21,261

・開館日数 開館日数 295日

・1日平均入場者 72.1人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	325	9	7	163	725	1	—	483	—	1,713	106,400	25
5	291	5	6	150	670	—	1	518	—	1,641	94,900	25
6	293	4	—	159	699	—	1	713	—	1,869	105,100	25
7	239	7	—	178	780	—	—	506	—	1,710	100,300	26
8	229	1	7	151	741	—	—	466	—	1,595	84,200	25
9	258	5	1	155	715	6	—	497	—	1,637	104,100	23
10	291	10	17	185	767	6	2	506	—	1,784	107,200	26
11	275	9	2	187	655	11	—	652	—	1,791	83,900	23
12	424	29	4	240	901	10	—	460	—	2,068	132,400	26
1	324	10	5	179	729	6	—	403	—	1,656	106,900	23
2	336	14	4	174	817	2	—	626	—	1,973	109,600	23
3	317	11	4	190	828	—	—	474	—	1,824	114,100	25
計	3,602	114	57	2,111	9,027	42	4	6,304	—	21,261	1,249,100	295

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 14,560人

(ヘルストロン使用者 8,053人、マッサージ器使用者 6,507人)

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 64回

・実施日 毎週火・金曜日 午後1時30分～午後2時30分

・延べ人員 477人

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 2人

・実施回数 3回

・実施日 随時

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、7のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
太極拳(2講座)	12	93	712
囲碁	8	45	264
カラオケ	7	18	68
大正琴	14	41	444

卓球（2講座）	11	59	354
合計	52	256	1,842

20 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センターゆうゆうプラザの管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

年度 区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数(人)	202,044	182,898	218,554

・開館日数 308日

・1日平均入場者 709.6人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・ 調理実習室併用	総合計	開館日数(日)
4	12,292	3,361	661	85	680	175	1,079	376	225	-	-	18,934	26
5	11,917	3,188	345	59	927	221	691	201	74	141	-	17,764	26
6	11,156	3,408	509	186	580	256	963	587	155	-	-	17,800	26
7	12,391	3,533	486	173	763	330	574	313	43	-	-	18,606	26
8	13,588	3,474	208	83	839	241	569	327	64	-	-	19,393	27
9	12,083	3,389	341	163	971	443	606	314	171	-	-	18,481	26
10	11,472	3,262	591	82	966	400	911	333	220	-	-	18,237	26
11	11,140	3,293	545	213	775	453	1,012	422	42	-	-	17,895	26
12	12,182	3,158	386	97	1,165	254	719	279	128	-	-	18,368	25
1	12,435	3,096	391	155	598	271	528	280	135	-	-	17,889	24
2	11,060	3,155	288	151	1,208	217	502	278	103	-	-	16,962	24
3	12,647	3,571	352	78	547	255	483	219	73	-	-	18,225	26
合計	144,363	39,888	5,103	1,525	10,019	3,516	8,637	3,929	1,433	141	-	218,554	308

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数 4回 ・観覧者延べ人数 320人

イ 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

- ・開催回数 9回
- ・観覧者延べ人数 545人

ウ その他

- カラオケ大会等 開催2回 参加者51人（観覧者延べ133人）
- 200万人記念企画 開催1回 参加者延べ2,656人
- トレーニング自主事業 開始述べ23教室 参加者延べ355人

21 大平高齢者デイサービスセンターまゆみ

大平高齢者デイサービスセンターまゆみの管理運営を、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会に委託（指定管理）した。

22 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	37,233	42,005	44,432

- ・開館日数 307日
- ・1日平均入場者 144.7人
- ・月別内訳

区 分 月 別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障害者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	1,785	132	717	213	282	70	556	3,755	26
5	1,828	136	773	83	321	74	415	3,630	26
6	1,720	110	733	59	307	113	419	3,461	26
7	2,150	131	712	131	324	109	368	3,925	27
8	1,841	156	634	124	330	-	284	3,369	27
9	1,871	132	690	117	301	84	387	3,582	26
10	1,870	141	726	70	297	44	355	3,503	26
11	1,896	124	750	89	294	131	329	3,613	25
12	1,748	132	671	76	314	64	387	3,392	23
1	2,012	143	718	86	348	18	477	3,802	23
2	2,230	120	759	76	343	105	476	4,109	25

3	2,405	126	605	203	311	59	582	4,291	27
計	23,356	1,583	8,488	1,327	3,772	871	5,035	44,432	307

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

- ・ノルディックウォーキング教室・・・・・・毎週金曜日（午前11時～午前12時）
- ・理想の体づくり教室・・・・・・毎週水曜日（午後1時30分～午後2時30分）
- ・健康相談・・・・・・月1回

23 高齢者生きがいセンター管理運営委託事業

藤岡高齢者生きがいセンターの管理を、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託（指定管理）した。

24 都賀老人憩いの家白寿荘

都賀老人憩いの家白寿荘の清掃等管理業務を、栃木市シルバー人材センター（北部事業所）に委託して実施した。

- ・年度中利用者数（単位：人）

年度 区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者	351	272	356

- ・開館日数 237日
- ・利用者 主に60歳以上の高齢者・高齢者の趣味活動グループ

25 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会（西方支所）に委託（指定管理）して実施した。

(1) 利用者数（単位：人）

年度 区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,652	2,856	2,776

- ・開館日数 293日
- ・1日平均利用者 9.5人
- ・内 容 趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯
カラオケなど

26 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

(1) 利用者数

(単位：人)

区分	年度		
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
西方さくらホーム利用者	846	1,064	1,117

- ・開催日数 130日
- ・1日平均利用者 8.6人
- ・内 容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

27 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	100,148	109,067	112,596

- ・開館日数 361日
- ・1日平均入場者 311.9人
- ・月別内訳 (単位：人)

区 分 月 別	風 呂	ト レ ー ニ ン グ ル ー ム	第 1 第 2 会 議 室	検 診 室	ボ ラ ン テ ィ ア 室	親 子 室	調 理 実 習 室	健 康 相 談 室	生 活 相 談 室	総 合 計	開 館 日 数 (日)
4	6,443	1,829	205	175	-	177	42	2	-	8,873	30
5	6,305	1,690	175	76	4	140	35	-	-	8,425	31
6	6,520	1,910	265	243	-	154	36	-	-	9,128	30
7	6,723	1,881	84	128	-	177	44	-	-	9,037	31
8	6,656	1,681	221	437	-	218	45	-	6	9,264	31
9	6,375	1,673	362	162	-	143	25	-	-	8,740	30
10	6,780	1,710	2,386	2,628	4	150	493	-	-	14,151	31
11	6,594	1,668	216	224	-	208	52	-	9	8,971	30
12	7,040	1,702	83	476	-	110	74	-	-	9,485	30
1	6,361	1,589	274	229	6	98	12	-	8	8,577	28
2	6,849	1,744	65	189	-	109	29	-	-	8,985	28
3	6,728	1,743	106	118	-	142	102	-	21	8,960	31
合計	79,374	20,820	4,442	5,085	14	1,826	989	2	44	112,596	361

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 122回
- ・観覧者延べ人数 10,160人

イ 伝統芸能・舞踊・民話

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー、民話

- ・開催回数 27回
- ・観覧者延べ人数 2,250人

ウ カラオケ

カラオケ大会等

- ・開催回数 8回
- ・観覧者延べ人数 600人

エ 演奏会

バンドの演奏会

- ・開催回数 3回
- ・観覧者延べ人数 260人

オ 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 11回
- ・参加延べ人数 118人

カ 郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

- ・開催回数 1回
- ・参加人数 40人

28 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

29 団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者 人数(人)	153	158	188	94	104	114	72	199	65	59	30	116	1,352

30 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	—	—	—	—

60 ～ 64	34	15	49	5.6
65 ～ 69	180	69	249	28.4
70 ～ 74	207	88	295	33.7
75 ～ 79	150	54	204	23.3
80歳以上	57	22	79	9.0
合 計	628	248	876	100.0
構成比 (%)	71.7	28.3	100.0	
平均年齢(歳)	72.3	71.9	72.1	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性 別		計 (人)	構成比 (%)
	男 (人)	女 (人)		
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	174	13	187	21.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	21	17	38	4.3
施設管理、駐車(輪)場管理	129	18	147	16.8
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	7	5	12	1.4
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	289	135	424	48.4
家事手伝い、病人介添、子守り等	8	60	68	7.8
合 計	628	248	876	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,668	24,659	100,844,437	8,970,075	10,043,569	119,858,081
民 間	3,154	55,074	233,374,294	9,980,584	23,216,228	266,571,106
一 般	5,952	21,035	94,180,668	19,004,948	9,417,394	122,603,010
独 自	13	61	230,150	6,850	4,300	241,300
合 計	10,787	100,829	428,629,549	37,962,457	42,681,491	509,273,497

(4) 職群別実績

区 分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	19	420	1,460,730	-	144,953	1,605,683
技 能	2,721	9,951	57,305,843	15,107,425	5,707,543	78,120,811
事務整理	87	745	3,856,297	2,400	365,081	4,223,778
施設管理	886	17,265	70,840,194	1,299,314	7,084,380	79,223,888
販売外交	96	799	3,375,390	-	323,038	3,698,428
軽 作 業	5,816	63,121	261,762,492	21,228,159	26,089,202	309,079,853
サービス	1,160	8,524	29,999,803	325,159	2,964,414	33,289,376
そ の 他	2	4	28,800	-	2,880	31,680

合 計	10,787	100,829	428,629,549	37,962,457	42,681,491	509,273,497
-----	--------	---------	-------------	------------	------------	-------------

介護保険係

1 介護保険被保険者数（平成30年3月31日時点）

第1号被保険者（65歳以上） 48,363人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、原則9割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	651,855,706
訪問入浴介護	73,507,214
訪問看護	162,752,716
訪問リハビリテーション	17,146,710
通所介護	1,918,806,646
通所リハビリテーション	756,174,301
福祉用具貸与	356,512,301
短期入所生活介護	621,716,226
短期入所療養介護（老健）	75,769,589
特定施設入居者生活介護（短期利用型）	14,760
居宅療養管理指導	31,622,105
特定施設入居者生活介護	472,953,363
合 計	5,138,831,637

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問介護	5,718,800
介護予防訪問入浴介護	803,962
介護予防訪問看護	6,866,925
介護予防訪問リハビリテーション	1,626,619
介護予防通所介護	13,547,305
介護予防通所リハビリテーション	70,279,549
介護予防福祉用具貸与	19,553,090

介護予防短期入所生活介護	2,109,766
介護予防短期入所療養介護（老健）	246,444
介護予防居宅療養管理指導	1,270,688
介護予防特定施設入居者生活介護	21,377,629
合 計	143,400,777

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	753,079,659
（短期）認知症対応型共同生活介護	2,243,139
地域密着型老人福祉施設（特養）	729,711,882
認知症対応型通所介護	5,502,550
小規模多機能型居宅介護	258,548,232
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,372,545
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9,057,542
地域密着型通所介護	435,836,887
合 計	2,196,352,436

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	2,249,500
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,392,679
介護予防認知症型共同生活介護（短期）	17,388
合 計	5,659,567

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	1,993,334,165
介護老人保健施設サービス	1,634,438,840
介護療養型医療施設サービス	34,640,671
合 計	3,662,413,676

(6) その他の給付費

・ 給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
居宅介護サービス計画費	628,163,355
介護予防サービス計画費	26,533,050
福祉用具購入費	15,589,918
介護予防福祉用具購入費	2,738,420
住宅改修費	37,789,664
介護予防住宅改修費	13,273,516
高額介護（介護予防）サービス費	237,460,514
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	31,375,183
特定入所者介護（介護予防）サービス費	436,941,222
特例居宅介護サービス費	-
合 計	1,429,864,842

(7) 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	基本講座	うち技術講座
受講者数	15	6

介護認定係

1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申 請 件 数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,181	4,293	888	7,362	7,046	336	7,026

2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
420	715	1,654	1,499	1,205	1,091	912	7,496

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣する。

・ 利用者数

(単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者	151	148	149

・ 延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
家事	1,510	1,214	1,353
草取り	2,335	2,847	2,594
植木の剪定	824	839	941
大工・塗装	32	83	51
その他軽易な日常生活上の援助	-	81	87

2 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

・ 対象者 65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方

・ 宅配人数・個数

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人数（人）	555	560	704
個数（個）	56,470	60,908	70,415

・ 宅配業者 (株)金時給食センター 栃木市社会福祉協議会
 (有)ききょう 新味紀行(株)
 このひら配食サービス (株)サンマート
 (社)スイートホーム まごころ弁当栃木中央店
 (株)シニアライフクリエイト (株)トレンド

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結し、協定締結式を開催した。

・ 協定締結事業者・団体数 58 事業所・団体
 ・ 協力営業所・店舗数 340 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、救急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

・ 配付数 431 個

4 成年後見センター運営事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の活用促進を行った。

- ・ 初期相談受付 40件
- ・ 延べ相談件数 85件

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者が利用している介護予防給付（通所介護、訪問介護）を市の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に円滑な移行をするため、事業所説明会を開催した。介護予防・日常生活支援サービス事業所（訪問型サービス・通所型サービス）の指定等を行った。

(1) 栃木市総合事業ケアマネジメント説明会

- ・ 開催日時 4月12日（水）
- ・ 開催会場 栃木保健福祉センター
- ・ 参加者数 居宅介護支援事業者 130人 事業所 58事業所

(2) 栃木市介護予防・日常生活支援総合事業に関する説明会

- ・ 開催日時 4月21日（金）
- ・ 開催会場 栃木文化会館
- ・ 参加者数 107人 79事業所

6 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内の自治会等に事業の実施を委託した。

- ・ 事業実施者 自治会等
- ・ 利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・ 実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・ 実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・ 実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業実施団体数（団体）	105	115	135
委託料（円）	16,835,000	16,975,000	20,780,000
実施回数（回）	14,022	17,213	19,297
延べ参加人数（人）	151,815	177,776	207,122

7 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを防止することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

- ・ 実施状況

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業実施箇所数（箇所）	-	34	111
補助金額（円）	-	905,550	3,738,000

8 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、市内9自治会と民生委員に名簿提供を行った。

あわせて支え合い活動の普及啓発のため、自治会、民生委員などを対象に説明会等を開催した。

- ・開催回数 64回
- ・延参加者数 2,660人

9 成年後見制度利用支援事業

(1) 成年後見制度（市長申立）

認知症などにより判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の請求を行った。

- ・申立件数 6件（後見開始 6件）

(2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

成年後見制度及びその担い手となる市民後見人について、市民の方に楽しく学んでいただくことを目的にお笑い芸人や元家庭裁判所主席書記官による講演会を開催した。

- ・開催日時 9月9日（土）
- ・開催会場 栃木文化会館 小ホール
- ・参加者数 200人

(3) 市民後見人養成講座入門編

身近な地域で暮らす市民が市民後見人として、成年後見制度の正しい知識と関連する諸制度及び後見人としての倫理観等の習得を目的に開催した。

- ・開催日時 11月13日（月）、11月20日（月）、11月27日（月）
- ・開催会場 栃木市栃木保健福祉センター
- ・受講者数 22名

10 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症に携わる関係者（医師、看護師、ケアマネジャー、介護福祉施設職員等）と関係機関に意見徴収し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービスなどを示した冊子「認知症ケアパス」を関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市

民公開講座を開催した。

- ・開催日時 11月25日（土）
- ・開催会場 栃木文化会館 小ホール
- ・参加者数 350人

(3) 職員を対象とした認知症サポーター養成講座

- ・開催日時 2月6日（火）
- ・開催会場 市役所3階正庁A・B
- ・参加者数 職員110人

(4) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 18セット

(5) 認知症初期集中支援事業に関する懇談会の開催

認知症になっても、本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、早期診断や早期対応に向けた支援体制を構築するために実施する認知症初期集中支援事業を円滑に実施するために、事業関係者の懇談会を開催した。

- ・参加者 11人（サポート医等）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 2回（7月14日、2月8日）

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため在宅医療・介護連携推進会議において連携ルールの検討及び医療・介護ガイドマップを作成し、医療介護関係者に配布した。また、多職種顔の見える関係を構築するため多職種研修会を開催した。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

- ・開催回数： 8回
- ・開催場所：下都賀郡市医師会 会議室
- ・委員数： 16名
（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、訪問看護師、訪問介護員、ケアマネジャー）
- ・検討事項：医療・介護資源調査（ガイドマップ）
在宅医療介護連携の課題検討
多職種研修会の企画

(2) 在宅医療・介護推進のための多職種研修会（あじさいの会）

【第1回】

- ・開催日時：5月28日（日）午後1時～
- ・研修テーマ：「スキンケア」
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：27人（医療介護関係者）

【第2回】

- ・開催日時：8月27日（日）午後1時～
- ・研修テーマ：「お薬の正しい飲ませ方」
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：44人（医療介護関係者）

【第3回】

- ・開催日時：11月23日（木）午後1時～
- ・研修テーマ：「在宅支援とリハビリテーション」
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：43人（医療介護関係者）

【第4回】

- ・開催日時：2月4日（日）午後1時～
- ・研修テーマ：「お口の中を見てみよう」
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：44人（医療介護関係者）

13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステム構築を推進するため、自治会、ふれあい相談員などを対象に地域包括ケアシステム講座を開催し普及啓発を図った。

- ・開催回数 13回
- ・延参加人数 534人

14 多機関の協働による包括的支援体制整備事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関の活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者） ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・生活福祉課（生活保護） ・とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・子育て世代包括支援センター（こども） ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども） ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども） ・学校教育課（こども・保護者）

- ・健康増進課（成人・子ども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）
- (2) 相談支援包括化推進会議の開催
 - ・開催回数 8回（毎月第1・第3木曜日開催）
 - ・複合課題に関する事例検討（ケース検討）
 - 検討件数 25件
- (3) 相談支援機関相談員研修会
 - ・相談対応に関する研修
 - 開催回数 2回

15 栃木市版地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、栃木市地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療・介護関係者で構成される、栃木市地域包括ケア推進ネットワーク（あったかネットとちぎ）の多職種による在宅医療（看取りケア）の普及啓発に関する市民特別講座（講演会）を開催した。

- ・開催日時：10月28日（土）
- ・開催場所：栃木文化会館（栃木市旭町12-16）
- ・参加者数：150人

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
<皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内>
<寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内>
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
<大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内>
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※< >は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

(1) 運動器機能向上教室

(大平) にこにこ教室

(2) 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木) 元気もりもり教室

(吹上・皆川) 元気アップ教室

(皆川) さわやか健康教室

(寺尾) 寺尾健康教室

(国府・大宮) いきいき元気教室

(大平) 大平シャンシャン教室

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

(都賀) さわやか健康教室

(西方) 元気アップ教室

(岩舟) 元気あっぷシニア教室

(3) 出前講座

「今日からさっそく介護予防」、「認知症サポーター養成講座」等

(4) その他

認知症講演会、健康福祉まつりでの普及啓発、はつらつセンター・シニアクラブ等への介護予防教室等

(5) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	19	226
複合型	18	194	21	305	19	414	4	111
出前講座(介護予防)	2	60	1	20	-	-	3	50
その他	9	186	19	618	33	813	7	259

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-	19	226
複合型	12	104	14	191	12	139	33	378	133	1,836
出前講座(介護予防)	-	-	1	20	-	-	1	9	8	159
その他	10	207	4	137	6	74	11	296	99	2,590

3 地域介護予防活動支援事業

地域において介護予防の自主的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識を習得できる機会を設け、地域活動の組織及び人材育成支援等を行った。

(1) 地区組織活動支援

シニアクラブ、シルバー大学南校生等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 33回
- ・活動支援数（延人数） 828人

(2) 自主グループ活動支援

介護予防教室参加者の自主化への支援、はつらつセンター、サロン等の立ち上げを支援した。

- ・実施回数 74回
- ・活動支援数（延人数） 952人

(3) ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行い、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした全体交流会を開催した。

- ・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
ますます元気サポーター養成講座	10	93	235
ますます元気サポーター活動支援	44	-	561
ますます元気サポーター活動数	871	159	1,971

- ・全体会

日時 1月29日（月）

場所 藤岡遊水池会館

参加人数 52人

内容 活動事例発表、スキルアップ研修

(4) あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

- ・実施団体 45団体

- ・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あったかもちぎ体操 出前講座	41	-	649
あったかもちぎ体操 団体活動状況	1,309	904	19,556
あったかもちぎ体操 団体活動支援	266	-	4,050

(5) はつらつセンター・いきいきサロン事業支援

「あったかもちぎ体操」の普及啓発のほか、健康に関する講話、軽体操等介護予防に関する内容を通じて、はつらつセンター・いきいきサロンの事業支援を行った。

- ・実施回数 91回
- ・活動支援数（延人数） 1,056人

4 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	40	3	5	3	3	2	1	2	59
事業者委託	278	103	92	102	50	44	23	68	760
計	318	106	97	105	53	46	24	70	819

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	13	1	1	2	8	1	-	5	31
事業者委託	177	52	57	114	66	41	14	98	619
計	190	53	58	116	74	42	14	103	650

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	428	171	132	192	60	95	45	88	1,211

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	2	-	-	2	-	1	-	-	5
住宅改修	17	1	2	2	4	7	1	4	38
計	19	1	2	4	4	8	1	4	43

5 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	798	316	258	992	427	265	279	1,231	4,566
電話	2,008	759	1,096	2,187	402	627	501	1,686	9,266
家庭訪問	650	359	484	862	240	285	112	362	3,354
計	3,456	1,434	1,838	4,041	1,069	1,177	892	3,279	17,186

6 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にあ

る高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	190	12	121	16	11	64	1	4	419
高齢者虐待に関すること	103	25	159	54	26	20	2	72	461

・虐待ケース会議実施状況（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	9	4	13	6	5	1	2	1	41
	延件数	17	9	80	10	6	3	2	4	131
会議内訳 (複数項目有)	身体	17	3	12	5	5	1	2	1	46
	放棄	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	心理	-	2	11	3	-	1	-	-	17
	経済	-	-	1	5	-	-	-	-	6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

7 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員研修交流会

「介護予防ケアマネジメントにおける自立へと導く基本的な考え方」

（参加者数：75人）

・連携会議開催状況（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	12	21	13	15	3	16	5	2	87
関係機関との連携	158	31	51	97	8	36	41	18	440
個別ケース検討 地域ケア会議	2	1	3	9	4	4	5	3	31
日常生活圏域 個別地域ケア会議	7	3	10	8	2	3	2	3	38

8 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況（市全体）

一般市民向け（事業所含む）

実施回数 2回

参加人数 89人

・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	9	4	1	11	4	9	2	1	41
参加人数（人）	244	108	50	254	43	232	50	13	994

9 認知症初期集中支援推進事業

(1) もの忘れ相談事業

専門職員による認知症相談窓口の設置並びに認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

・実施状況

開催日時 10月18日、11月15日、12月20日、
1月17日、2月14日、3月14日
午前10時～12時

開催場所 ヤオハン城内店 ふれ愛ひろば

(2) 認知症初期集中支援チームの設置

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チームを設置し、栃木・吹上・国府地域をモデル圏域として支援を実施した。

・支援者数 5人

10 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況

（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	27	22	19	74	-	1	2	3	148
(内数) 地域包括支援 センター対応	2	13	2	47	-	-	2	-	66

11 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（数値は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、特定健康診査、後期高齢者健康診査、各種がん検診のほか、歯周病検診、骨粗しょう症検診等を実施した。がん検診においては、新たに県内初となる口腔がん検診を導入し、更なる充実・強化を図った。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券等を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」、及び集団検診の日程や実施会場等をお知らせする「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、集団検診のインターネット予約を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

また、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、新型インフルエンザ等が発生した際に必要となる備蓄品の補充と市民への啓発として出前講座を実施した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、新たに救急告示病院に対し、救急受入件数に応じ補助を開始した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、電話や訪問等による個別相談等を実施した。更に、発達障害、児童虐待、DV、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議、多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、関係団体と連携し重点領域における健康づくりを推進した。また、市民と行政が一体となって健康づくりの機運を高めるとともに、基本的な考え方をわかりやすく発信するため、「あったかとしぎ健康都市宣言」を公布した。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運

動、栄養等に関する相談及び教育事業を実施した。

管理係

1 市民健康まつり開催事業（栃木地域）

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

・実施日 11月26日（日）

・会場 栃木中央小学校体育館、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者(人)
1	医師会	市民公開講座	80
		健康相談	197
		血圧・血糖値測定	228
		肺活量測定	125
		ABI（動脈硬化）検査	304
2	歯科医師会	口腔がん検診等	276
3	薬剤師会	相談等	96
		C o測定	149
4	歯科技工士会	相談等	48
5	歯科衛生士会	歯みがき指導等	34
6	栄養士会	栄養指導	36
7	食生活改善推進員協議会	食生活アドバイス等	638
8	母子保健推進員協議会	手作りおもちゃ配布等	66
9	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	マッサージ体験	69
10	J Aしもつけ栃木農産物直売所	新鮮野菜の販売	150
11	N P O法人蔵の街ウェイブ	味噌田楽販売等	150
12	とちぎメディカルセンター	骨密度測定	154
13	栃木健康福祉センター	自殺予防普及啓発事業	61
14	協会けんぽ	肌年齢測定等	498
15	シルバー人材センター	P R活動等	820
16	保険医療課	特定健診P R	240
17	健康増進課	健康増進事業啓発	660
		がん検診啓発	62
		健康ポスター展示	-
合 計			5,141

2 岩舟健康福祉まつり開催事業

「健康でいきいきとした賑わいのあるまちづくり、心地よく暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、岩舟健康福祉まつりを開催した。

・実施日 10月15日（日）

・会 場 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

番号	実 施 内 容	参加者（人）
1	体組成測定	81
2	健康クイズラリー	113
3	耳鼻科医相談	13
4	歯科医相談	15
5	ブラッシング指導	71
6	ストレス血管健康測定	52
7	脳年齢測定	57
8	肌年齢測定	109
9	AED講習会、応急救護等	25
10	生活習慣病予防食配布	300
11	体力測定	146
12	骨密度測定	114
13	マッサージ体験	8
14	献血	40

3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントに参加し健康啓発を行った。

(1) 第24回ふれあい健康福祉まつり

・実施日 5月28日（日）

・会 場 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）他

番号	実 施 内 容	参加者（人）
1	献血、骨髄ドナー登録	40
2	食育コーナー	43
3	骨密度測定	84
4	歯の健康コーナー	32
5	血管年齢測定	172
6	健康あっぷ啓発グッズ配布	200

(2) 第31回藤岡ふくしまつり

・実施日 10月15日（日）

・会 場 藤岡文化会館、藤岡公民館

実 施 内 容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

(3) 第11回まるまるまるごとつがまつり

・実施日 11月12日（日）

・会 場 産文通り線、ハートホール、都賀保健センター他

実施内容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200
歯と口の健康クイズ	150

(4) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月3日（日）
- ・会場 道の駅にしかた及びうらの田んぼ

実施内容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 （日）	受付 （人）	200ml献血 （人）	400ml献血 （人）	献血者計 （人）	不適格者 （人）
3	258	19	204	223	35

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
2	-

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター（単位：人）

区分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合計
利用者数	7,697	13,288	136	3,656	24,777

(2) 藤岡保健福祉センター（単位：人）

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	その他	合計
利用者数	3,069	5,089	689	-	8,847

(3) 都賀保健センター（単位：人）

区分	会議室	和室	調理室	その他	合計
利用者数	4,491	3,015	1,106	2,145	10,757

(4) 西方保健センター（単位：人）

区分	機能訓練室	診察室	調理実習室	研修室	講和室	合計
利用者数	1,640	1,475	25	822	945	4,907

地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日……………午前9時～午後 9時 内科・外科
平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	6,690

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	833

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院（2病院）	365	10,194

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	450

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	2,362

2 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

平成 28 年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成 29 年度末現在高
22,112,535	2,780	0	22,115,315

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月3日から3月30日

4 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出件数 22件

予防係

1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎及びロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施した。

また、風しん予防対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻疹風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期接種

個別接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
初回 1回目	1,189	969	81.5
初回 2回目		958	80.6
初回 3回目		953	80.2
追加		1,094	92.0

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 生後12月から24月に至るまで：2回
 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	1,189	969	81.5
初回 2回目		956	80.4
初回 3回目		956	80.4
追加		1,082	91.0

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,276	965	75.6
2回目		954	74.8
3回目		1,087	85.2

エ BCG（結核）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,180	955	80.9

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	1,115	957	85.8
1期初回 2回目	1,095	952	86.9
1期初回 3回目	1,057	956	90.4
1期追加	1,865	1,060	56.8

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）

- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	5	3	60.0
1期初回 2回目	13	6	46.2
1期初回 3回目	26	13	50.0
1期追加	111	37	33.3

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,375	1,067	77.6

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,221	1,147	93.9

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	1,446	1,067	73.8
2回目	1,644	1,005	61.1

ケ 日本脳炎

(7) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	1,851	989	53.4
2回目	2,050	936	45.7

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,792	971	25.6

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,997	1,437	36.0

コ 二種混合 (ジフテリア・破傷風)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者 (小学校6年生)
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,507	1,242	82.4

サ ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。
- ・回数 3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	2,869	1	0.03
2回目	2,869	1	0.03
3回目	2,869	1	0.03

シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の周りの日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
47,127	26,018	55.2

ス 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
8,030	1,956	24.4

(2) 任意予防接種

個別接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 満1歳から小学校就学前の小児の希望者
- ・回 数 年度内に2回まで
- ・助 成 額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 7,510人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者の希望者
- ・回 数 生涯1回
- ・助 成 額 3,600円
- ・被接種者数 763人

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後2月から生後24月に至るまでの間にある者の希望者
定期接種対象外の者
- ・回 数 3回
- ・助 成 額 1回あたり3,300円
- ・延べ被接種者数 129人

エ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助 成 額 1回あたり7,600円
- ・延べ被接種者数 1,129人

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助 成 額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 358人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回 数 1回

- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 31人
- イ 風しん予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 3,000円
 - ・被接種者数 105人
- ウ 麻しん風しん混合予防接種
 - ・回数 1回
 - ・助成額 5,000円
 - ・被接種者数 58人

2 とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

- ・登録者数 3,166人

3 感染症予防啓発事業

(1) 広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号

(2) 市ホームページへの掲載

H I V抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、ジカ熱・デング熱の予防、手足口病の予防、海外の感染症予防、食中毒予防

(3) 危機管理対応マニュアルの作成

感染症や大規模な食中毒が発生した場合、栃木県県南保健所と連携し、市民の生命・健康を守ることを目的として、危機管理対応マニュアル「大規模食中毒編」及び「感染症編」を作成した。

4 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の補充と市民への啓発として出前講座を実施した。

検診係

1 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 102回
- ・集団検診実施場所 各保健福祉センター、各公民館等

2 健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査	後期高齢者 健康診査	ヤング 健康診査	健康診査	合計
集団	6,977	2,438	1,220	30	10,665
個別	1,562	2,365	-	-	3,927
合計	8,539	4,803	1,220	30	14,592

3 がん検診等事業

(1) がん検診

区 分	実施回数 (回)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要精検 (人)	精検不要 (人)	判定不能 (人)
胃がん	100	49,966	6,476	13.0	5,419	553	504	-
肺がん	100	49,966	11,284	22.6	8,014	280	2,990	-
大腸がん	102	49,966	10,709	21.4	10,157	552	-	-
前立腺がん	72	19,502	4,506	23.1	4,116	390	-	-
子宮がん(頸)	100	35,732	5,161	20.5	5,037	78	46	-
	(医療機関)		2,170		2,061	76	33	-
子宮がん(体)		35,732	789	2.2	787	2	-	-
乳がん	100	33,420	7,643	23.0	4,610	295	2,738	-
	(医療機関)		47		38	8	1	-

(2) 肝炎ウイルス検診

区 分	受診者数(人)	要精検(人)
B+C型	1,420	15
B型のみ	23	-
C型のみ	5	-

(3) 骨粗しょう症検診

年 齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,394	10	0.7	10	-	-
30・35歳女		1,628	117	7.2	86	30	1
40歳女		981	148	15.1	110	36	2
45歳女		1,120	106	9.5	82	19	5
50歳女		1,087	115	10.6	84	27	4
55歳女		942	127	13.5	65	50	12
60歳女		1,046	172	16.4	55	94	23
65歳女		1,290	263	20.4	66	123	74
70歳女		1,487	325	21.9	69	158	98
60歳男		1,035	43	4.2	25	15	3

65歳男	1,337	140	10.5	89	37	14
70歳男	1,503	230	15.3	126	79	25
計	14,850	1,796	12.1	867	668	261

(4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
				A群	B群	C群	D群	
40歳	2,160	187	8.7	156	26	4	1	
45歳	2,392	140	5.9	118	14	5	3	
50歳	2,211	133	6.0	108	16	8	1	
55歳	1,910	122	6.4	87	23	11	1	
60歳	2,081	144	6.9	93	28	19	4	
65歳	2,627	264	10.0	170	55	34	5	
70歳	2,990	330	11.0	203	59	53	15	
計	16,371	1,320	8.1	935	221	134	30	

(5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,460	6	0.4	-	-	6
25歳	1,511	8	0.5	-	-	8
30歳	1,604	46	2.9	1	6	39
35歳	1,857	108	5.8	3	13	92
40歳	2,160	137	6.3	9	23	105
45歳	2,392	132	5.5	6	17	109
50歳	2,211	135	6.1	8	15	112
55歳	1,910	141	7.4	4	11	126
60歳	2,081	198	9.5	5	26	167
65歳	2,627	300	11.4	7	20	273
70歳	2,990	340	11.4	14	20	306
76歳	2,051	301	14.7	13	16	272
計	24,854	1,852	7.5	70	167	1,615

(6) 口腔がん検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	経過観察(人)	要精検(人)
50歳～59歳	19,790	260	1.3	251	4	5
60歳～69歳	25,889	438	1.7	426	8	4
70歳～76歳	15,275	328	2.1	320	6	2
計	60,954	1,026	1.7	997	18	11

4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券をまとめた「けんしんパスポ

ート」を、世帯に一冊の「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 137,374人 64,466世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	12,017	1,216	3,402	16,635
割合(%)	72.2	7.3	20.5	

子育て世代包括支援センター係

1 子育て世代包括支援センター事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行った。また、リスク基準をもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
998	1,065	998	12	48	7

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 106回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 592人

(2) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 948人
- ・実施数 936人
- ・実施率 98.7%

イ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤・在宅助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況 (単位：人)

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	118	135
他市町からの里帰り	18	22
計	136	157

ウ 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や非常勤・在宅助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

- ・届出数 100件
- ・訪問件数 6件

エ 個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

・相談実施状況 (単位：人)

	面接	電話	訪問	計
妊 婦	13	91	18	122
産 婦	59	169	130	358
乳 児	63	114	134	311
幼 児	24	21	3	48
学童以上	155	51	33	239
計	314	446	318	1,078

オ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 21件(妊婦：1件 産婦：2件 幼児：7件 学童以上：11件)

(3) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 14回
- ・検討世帯数(延べ) 34件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

- ・開催数 12回
- ・検討世帯数(延べ) 41件

ウ 多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談事業(平成29年10月～実施)

複合的な課題を抱える家庭に対して、適切な福祉的支援につなげていくために、学校等関係機関から聞き取りを行うため、訪問を実施した。

- ・実施回数 3回

母子保健係

1 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 妊婦健康診査

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

- ・受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	986	970	955	923	895	905	892	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	935	870	795	869	650	473	262	11,380

イ 妊婦歯科健康診査

妊婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
1,061	366	34.5

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談に応じた。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	46	988	954	96.6	175	83	19	22
9か月児	46	1,068	1,055	98.8	218	70	9	38
1歳6か月児	40	1,126	1,102	97.9	455	38	4	34
3歳児	40	1,173	1,136	96.8	367	36	39	99

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
30	1,124	1,070	95.2	39 (3.6%)

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精査
24	89	103	192	84	81	27

カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
993	907	91.3	857	45	5

(2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞き、乳児に触れ合うことにより、親になる自覚を促した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施数 3回1コース（年9コース）
- ・参加者 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
132	120	3	39

イ 離乳食・むし歯予防教室

生後10～11か月児の発達に合わせた離乳食やむし歯予防に関する知識を提供するとともに、管理栄養士による栄養相談、また歯科衛生士によるむし歯予防の相談を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 126組

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

	対象月齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちやいちやいぐるーぷ	3歳未満児	36	268
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	17	126

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小 学 校	4	123	17
中 学 校	6	917	5

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 46回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 1,055組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行うとともに親子の交流を図った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、藤岡保健センター、都賀保健センター、西方保健センター、岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 54回
- ・参加者延べ数 812組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 92組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,160	848	110	43	39	120

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等の保健指導において、継続支援が必要な親子や

何らかの発達上の問題が疑われた児に対して心理士による個別相談を実施することで、児の健全な発達を促し、保護者への育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、都賀保健センター
- ・実施回数 18回
- ・参加者延べ数 32人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を行った。

- ・訪問実数 897件
- ・訪問延べ数 946件

(4) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ化物塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ化物塗布者数 （単位：人）

小学1年生	年長児	合計
257	237	494

イ よい歯のコンクール

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・3歳児の部参加者 16人（県南地区への推薦は5人）
- ・親と子の部参加者 5組（県南地区への推薦は5組）

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

- ・給付認定者数 20件

イ 母子栄養食品支援事業

生活保護世帯または市民税非課税世帯に属する妊産婦及び乳児に対して、心身の健全な育成を図るため、栄養の強化に必要な牛乳または粉ミルクを無償で支給する。

- ・支給決定件数 0件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（142人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行ったほか、地域の子どもと親同士の交流を図るため、地区公民館等でふれあいのつどい等を開催した。活動を通して地域と行政のパイプ役を担った。

・活動実績 (単位：件)

妊婦関係	乳幼児関係	計
734	1,345	2,079

成人保健係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示
- ・子ども料理コンクール出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・ラジオ体操の推進
- ・市内トレーニング施設の周知
- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・受動喫煙防止ポスターの作成
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・健康あっぷ講座、出前講座の実施（歯と口の健康）
- ・健康診査・検診等の実施

ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

主に2つの重点領域「喫煙」「こころの健康」の取組みについて、健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング構成員と話し合った。

・実施内容

月日	参加数（人）	内容
第1回 7月20日	48	・これまでの経過及び今後の取組み案 ・グループワーク
第2回 12月7日	46	・経過報告 ・講話海老原心理士「こころの健康づくりについて」 ・グループワーク

第3回 2月22日	44	・経過報告 ・グループワーク
--------------	----	-------------------

(2) 健康都市宣言

栃木市民が健康で心豊かにいきいきとした生活が送れるよう、市民と行政が一体となって健康づくりに取り組む機運を高めるとともに、健康づくりの基本的な考え方をわかりやすく発信するため、9月27日に「あったかとしぎ健康都市宣言」を公布した。懸垂幕やポスター掲示等とともに、記念式典及び記念講演会を開催し、周知した。

- ・実施日 1月20日
- ・会場 栃木市大平文化会館
- ・来場者数 1,100名
- ・内容
記念式典
 - ・あったかとしぎ健康都市宣言 群読
 - ・めざせ！健康寿命の延伸～栃木市の健康づくりについて～ 講話 保健師
 記念講演会（がん検診啓発セミナー）
 - ・歌うこと、演じること、そして生きること 講話 倍賞千恵子 氏

2 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、生活習慣病の発症・重症化予防を目的とし、保健指導や運動・栄養教室を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

(ア) 実施回数（集団＋個別指導） (単位：回)

初回面接	中間評価	最終評価	合計
127	32	29	188

(イ) 実施状況

a 初回面接

区分	対象者数(人)	指導数(人)	実施率(%)
積極的支援	207	86	41.5
動機付け支援	668	395	59.1
合計	875	481	55.0

b 中間評価（初回面接から3か月後）

区分	指導数(人)	
	平成29年初回面接実施者	平成28年初回面接実施者
積極的支援	21	11
動機付け支援	109	19
合計	130	30

c 最終評価（初回面接から6か月後）

区分	指導数(人)	
	平成29年初回面接実施者	平成28年初回面接実施者
積極的支援	11	26
動機付け支援	38	75
合計	49	101

イ からだスッキリ教室

(7) 運動教室

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
72	87	1,112

(イ) 栄養教室（血糖編・コレステロール編・血圧編）

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
17	45	247

ウ 健診結果説明会

健診結果を正しく理解し生活習慣を見直すきっかけを作るために説明会を行った。

・実施状況（集団+個別指導）

回数(回)	参加数(人)
34	150

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、6か月間の保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）
- ・実施状況 面談2回、電話6回
- ・プログラム終了者数 16人

イ 糖尿病予防教室～入門編～

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・回数 4回1コース（年2コース）
- ・参加者延べ数 185人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者(人)	同意者(人)	フォロー数(人)	終了者数(人)
新規(平成29年度)	15	11		
平成28年度	14	11	11	-

平成27年度	13	9	7	2
合計	42	31	18	2

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養や口腔機能改善・禁煙支援の講話、運動指導を行った。

・実施状況

区 分	対 象	回数 (回)	参加延べ数 (人)
栄養	一般市民	1	14
口腔	一般市民	2	61
運動	一般市民	12	216
親子運動	1歳以上の子と保護者	6	89
禁煙	一般市民	1	15
合計		22	395

イ 出前講座

地域の要望に応じて健康教育を行った。

区 分	対 象	回数 (回)	参加延べ数 (人)
ロコモ	一般市民	8	172
口腔	一般市民	16	589
健康増進計画	一般市民	5	71
メタボ	一般市民	1	82
たばこ	一般市民	1	11
合計		31	925

(5) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 12回
- ・相談者延べ数 12人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 17回
- ・相談者延べ数 17人
- ・指導内容(延べ件数)

(単位：件)

糖尿病	脂質異常症	高血圧	肝臓病	腎臓病	肥満	その他	計
12	6	10	3	5	4	4	44

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを市民健康まつり、健康あっぷ講座、出前講座、糖尿病予防教室で配布した。

- ・配布数 2,363枚

3 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・参加件数 52件

(2) こころの健康サポーター研修会

市職員、母子保健推進員、民生委員・児童委員を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 3回
- ・参加延べ数 419人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン（県共催）

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会 場 栃木駅、市内スーパー
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

(4) こころの健康教室

勤労者、妊婦や家族を対象に、「こころ」をテーマとし、様々な視点から知識の普及やストレスの対処法を学ぶ機会として開催した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 52人

(5) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を活用し、自分のこころの健康状態をチェックすることで、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数 38,354件

4 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現をめざし、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	参加数(人)	内容
第1回 4月13日	16	・健康都市宣言について
第2回 8月24日	16	・栃木市保健事業について ・健康増進計画について ・健康都市宣言について ・口腔がん検診について ・糖尿病性重症化予防事業について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（142人）が、地域住民を対象に食生活改善のための講習会や食育活動、食事バランスガイドの普及等を行った。また、会員相互が連携し地域の食生活改善推進を図るため、研修会を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

(ア) 講習会

内容	実施回数（回）	参加延べ数（人）
食育教室	1	22
生活習慣病予防教室関係	3	63
介護食教室	1	19
合計	5	104

(イ) 子どもの料理コンクール出展作品発表会

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ数 4組（6人）

(ウ) 3歳児健診時食生活アドバイス

- ・実施回数 40回
- ・参加延べ数 2266人

(エ) 食生活改善推進員養成講習会（調理補助等）

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ数 71人

(オ) 研修会

- ・実施回数 8回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 203人

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

各支部ごとに活動を実施した。

(ア) しもつかれ講習会

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ数 145人

(イ) 他機関事業協力（試食提供）

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ数 1,419人

(ウ) 研修会

- ・実施回数 11回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 157人

(3) 自主グループ活動支援（健康あっぷフォロー教室）

健康あっぷ講座修了者を対象に自主的な健康づくり活動の立ち上げに向けて、会の運営のアドバイスをを行った。

- ・実施回数 24回
- ・参加延べ数 125人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を開始した。

- ・交付実績 (単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	-	-	0
女	1	3	14	7	21	10	2	58
合計	1	3	14	7	21	10	2	58

- ・交付額 1,697,000円

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・保健師訪問指導数 1,053人

- ・内訳（延べ人数） (単位：人)

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
318	69	12	571	14	34	4	21	10

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

第6章 こども未来部

第1節 子育て支援課

〔総括概要〕

子育て支援課では、少子化、核家族化の進展により、子育てが社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するために、子育てに関する情報提供等を行った。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、市単独事業として、第2子以降の児童の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。また、学校から離れた場所で実施している学童保育施設の安全確保及び、利用児童数の増加による受け入れ拡大を図るため、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室で児童の家族関係の健全化や児童養育の適正化に努め、養育支援家庭訪問事業で児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うための事業として、子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」及び「売春防止法」に基づき、被害者の保護及び自立支援を行った。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、言語聴覚士等の専門的アセスメントのもと、関係機関と連携を図りながらライフステージに応じた継続的な相談支援活動を行った。

就学前の児童に対しては、全ての保育園を巡回するのと同時に、健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に職員を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場につなげるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。また、セ

ンター内では、発音等の指導を行う未就学児ことばの教室を実施した。

就学後の児童支援については、小中高等学校の関係者に対し研修を実施して適切な対応の図れる人材の育成に努めた。センターには、教員を窓口として相談に来る保護者も増え、集団生活に課題を持つ児童の支援を常に学校と連携して行う体制作りができた。センター内では臨床心理士等有資格者による教室やクラブを多数実施し、児童の発達に合わせた指導や支援を行った。

登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」も始まり、児童が18歳になるまで切れ目なく家族を支えていけるよう事業の充実を図ってきた。

子育て支援係

1 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	11,052	976
児童扶養手当（うち父子家庭）	999(51)	109(8)
遺 児 手 当	38	7

2 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降のお子さんが誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 6,980,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	360
第3子以降	20,000	169

3 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的に、平成23年8月、赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。また、災害発生時に避難所等でおむつ替えや授乳、女性の更衣室等の場所を確保するため、移動式赤ちゃんの駅を整備した。

- ・赤ちゃんの駅登録数 72か所（公共施設53か所・民間施設19か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅（おむつ交換台・授乳ケープ）7セット

4 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 72企業

こども育成係

1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に、会員相互の交流を深めながら世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳

（単位：人）

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	25
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	22

2 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	732
育児提供会員	195
依頼・提供両会員	101
合 計	1,028

(2) 活動状況

（単位：件）

援 助 活 動 内 容	活 動 件 数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	97
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	287
学童保育前の預かり及び送り	107
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	226
放課後の預かり及び送迎	6
子どもの病気時の援助	8
子どもの習い事等の場合の援助	915
保育園・学校等休み時の援助	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	137
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	-
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	70
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	25
その他	86
合 計	1,966

(3) 講習会等

（単位：人）

No	内 容	参加人数
1	栃木消防署 幼児安全法	29

2	小児科医の話	41
3	折り紙講習会『折り紙で遊ぼう！！』	19
4	会員交流会『ViVidコンサート』	50
5	栃木市大平消防署 幼児安全法	23
6	手作りおやつ講習会 『パウンドケーキ作り』	34
7	会員交流会『おはなしキャラバンの人形劇』	40
8	提供会員交流会 現況報告と『劇団みなみ』のお楽しみ会	8

3 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成27年度	2,009	2,450	2,336	466	133	53	17	6,563	14,027
平成28年度	1,903	2,380	1,963	683	162	90	45	6,125	13,351
平成29年度	1,928	2,612	2,170	592	242	58	19	6,211	13,832

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者 延べ13,832人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分、午後4時～4時20分
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操遊び

(イ) 園庭開放 (はこのもり保育園園庭)

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時20分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム12回 プチなかよしタイム11回
なかよしタイム40回
- ・参加者 延べ1,979人
- ・実施内容 ほんわかタイム(0歳児と保護者を対象)
…ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
プチなかよしタイム(1歳児と保護者を対象)
…ベビータッチケア、保育士の講話、助産師相談
なかよしタイム(2歳児、3歳児と保護者を対象)
…集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区 分	実施日	開催時間
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	子育て講座 (5 回)	142	8	月の製作	366
2	避難、消防訓練 (2 回)	27	9	夏季水遊び (9 回)	286
3	人形劇	52	10	クリスマス会	74
4	運動会	56	11	お楽しみ会 「おはなしキャラバン」	23
5	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	42	12	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	53
6	10 支援センター合同行事「西方ふれあいパークで遊ぼう！」	開催地集計	13	10 支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう！」	89
7	こいのぼり製作	64	合 計		1,274

※10 支援センターには民間の地域子育て支援センターが含まれる。

エ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	13	12	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	6	6	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	53	53	-
合 計		74	73	1

4 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 27 年度	1,358	1,481	1,337	1,164	673	496	257	5,867	12,633

平成 28 年度	1,058	1,069	588	643	545	356	150	3,455	7,864
平成 29 年度	1,060	875	623	454	394	337	169	3,318	7,230

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月 2~3 回)(ころころ広場) 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
木曜日(月 2 回)(赤ちゃんサロン) 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
木曜日(月 4 回)(すくすく木曜日) 午前 9 時 00 分~16 時 00 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 98 回
- ・参加者数 延べ 2,846 人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	10 支援センター合同行事 「西方ふれあいパークで遊ぼう！」	開催地 集計	7	南第 2 保育園との交流会(1 回)	16
2	きゅーちゃんダンスを踊ろう	64	8	公立地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	28
3	ベビーマッサージ(5 回)	204	9	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	開催地 集計
4	絵本講習会(1 回)	44	10	子育て支援研修会(4 回)	149
5	西保育園との交流会(1 回)	20	11	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	62
6	南第 1 保育園との交流会(3 回)	47	合 計		634

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	10	10	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	8	7	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	3	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	17	11	6
合 計		42	35	7

5 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成27年度	364	757	630	483	156	34	30	2,026	4,480
平成28年度	453	986	496	225	88	79	29	2,114	4,470
平成29年度	566	1,023	961	307	64	83	118	2,637	5,759

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 金曜日または木曜日 (月 3~4回)
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 35回
- ・参加者数 延べ1,133人

イ 読み聞かせタイム

- ・実施日 毎日 (行事がない日)
- ・実施時間 午前11時~ (15分程度)
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 166回
- ・参加者数 延べ1,774人

ウ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	元気アップ骨盤体操	24	9	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	21
2	子育て相談支援支援 (6回)	106	10	お芋掘り	22
3	10支援センター合同行事「西方ふれあいパークで遊ぼう！」	開催地 集計	11	藤岡は一とらんど保育園との交流会	12
4	エレク トーンコンサート	36	12	10支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
5	親子ピクス	32	13	ピラティス講座	38
6	母と子の音楽療法	45	14	親子で楽しむクリスマス会	74
7	食育出前講座	29	15	お楽しみ広場	50
8	総合避難訓練 (2回)	9	16	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	39

	合 計	537
--	-----	-----

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	12	11	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	5	5	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	8	8	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	13	13	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	5	5	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	3	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	85	84	1
合 計		131	129	2

6 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成27年度	354	593	649	185	39	16	2	1,473	3,311
平成28年度	400	830	533	209	35	8	4	1,670	3,689
平成29年度	478	709	708	163	141	50	3	1,842	4,094

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 33回
- ・参加者数 延べ1,035人

イ 読み聞かせタイム

- ・実施曜日 毎日
- ・実施時間 午前11時～ (15分程度)
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 199回
- ・参加者数 延べ人数 2,683人

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子体操	45	7	親子食育講座	20
2	親子リトミック	50	9	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	開催地 集計
3	10 支援センター合同行事 「西方ふれあいパークで 遊ぼう！」	開催地 集計	10	助産師による「ベビーマッ サージ」	48
4	親子ヨガ	53	11	おはなし会	31
5	公立地域子育て支援セン ター合同行事「ぶどう狩 り」	15	12	公立地域子育て支援セン ター合同行事「いちご狩 り」	9
6	親子エアロビクス	87	13	よつば保育園合同おはな し会	18
				合 計	376

エ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	8	8	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	1	-	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対人関係	他の子との関わり ほか	6	6	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	18	18	-
合 計		37	36	1

7 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成27年度	92	255	188	129	2	1	-	573	1,240
平成28年度	108	246	308	150	3	5	-	697	1,517
平成29年度	129	219	220	99	2	9	5	564	1,247

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月3～4回
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 54回
- ・参加者数 延べ597人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子ヨガ、体操	70	7	食育講座	32
2	10支援センター合同行事 西方ふれあいパークで遊ぼう！	100	8	10支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	開催地 集計
3	歯磨き指導	18	9	人形劇鑑賞	13
4	夏まつり	42	10	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	-
5	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	4	11	総合避難訓練	4
6	運動会	28	合 計		311

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対人関係	他の子との関わり ほか	-	-	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	9	9	-
合 計		14	14	-

8 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成27年度	497	712	628	280	51	26	5	1,896	4,095

平成28年度	539	871	385	314	128	30	15	1,975	4,257
平成29年度	739	859	515	228	197	121	20	2,356	5,035

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 毎週水曜日 午前10時30～11時30分
年齢別支援（わくわく・うきうき・にこにこクラブ）、誕生会、おはなし会
毎週火・金曜日 午前10時45分～12時00分
読み聞かせ・園庭利用
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 122回
- ・参加者数 延べ1,811人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話	57	9	子育て講演会(3回)	106
2	保健師さんの話(2回)	22	10	食育関係講座(5回)	102
3	ベビーヨガ(3回)	141	11	クリスマス会	50
4	親子ピクス(2回)	50	12	人形劇	85
5	夏祭りごっこ	50	13	お楽しみ会・手形足形取り	179
6	公立地域子育て支援センター合同行事「ぶどう狩り」	18	14	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	42
7	運動会	109	15	骨盤体操と骨の話(13回)	62
8	10支援センター合同行事 西方ふれあいパークで遊ぼう!	開催地 集計	16	10支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう!」	開催地 集計
			合 計		1,073

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	13	13	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	7	7	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	26	25	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	8	7	1
対人関係	他の子との関わり ほか	11	10	1

そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	102	94	8
合 計		169	158	11

9 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,506	2,871	2,620	2,594	2,131	3,737	16,459	296	56

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
リサイクル＋遊べる工作（2回） ロケット作り・サッカーゲーム作り	41	移動動物園（1回）	265
リサイクル＋季節の工作（2回） かぼちゃの飾り・節分飾り	49	夏祭り（1回）	70
リサイクル＋進級工作（1回） レターラック作り	35	バレンタインクッキング （1回）	15
リサイクル工作（1回） 小物入れ作り	35	外部講師（1回）パン教室	19
季節の行事・工作（4回）こいの ぼり・七夕・クリスマス・お正月	124	ミニ四駆、プラレール（1回）	47
遊べる行事（2回）お正月あそび・ ひなまつりあそび	267	春休み企画ビンゴ大会（1回）	33
遊べる工作（1回） ミニ輪投げ作り	34	母の日企画（1回） 貝殻オブジェ作り	28
科学遊び（1回）プラバン	28	父の日企画（1回） ドアプレート作り	33
世代間交流・クッキング（1回） オムライス&わかめスープ	24	敬老の日企画（1回） 毛糸のチャーム作り	22
世代間交流・季節の行事（1回） ハロウィン	53	早帰り工作（1回）松ぼっくり オーナメント作り	45
体験バスツアー（1回）水族館	20	合 計	1,287

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,673	1,253	772	288	4,163	307	11,456	296	39

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ (48回)	1,385	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	12
スマイル・スマイル (3回)	129	やさい作り	21
にこにこたいむ (3回)	127	児童館まつり	158
わくわくたいむ (7回)	244	観劇会	154
リトミックワールド (6回)	206	バスツアー	20
おたんじょうび会 (6回)	203	冬休みスポーツ大会	17
こいのぼり作り	45	豆まき会	40
食育講座 (3回)	69	ひな人形作り (2回)	54
		合計	2,884

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,581	1,224	1,749	462	4,993	-	14,009	295	47

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
0歳親子ビクス (6回)	226	水あそび (2回)	41
親子ビクス (5回)	180	ホッとたいむ (4回)	66
ぷちぷちひろば (10回)	386	「敬老の日に贈ろう バスボム作り	26
のびのびひろば (10回)	390	ハロウィンケーキ作り	28
ぺたぺた記念日 (25回)	2,617	ベビーマッサージ	32
ペンシルバルーンで遊ぼう	7	スイーツデコ*フェルトで ロールケーキを作ろう	17
いちご狩り	25	クリスマス制作	4
元気いっぱい！子どもの日	26	科学で遊ぼう	15
星に願いを	57	西部生きがいセンター祭り	60
カップケーキ作り	4	観劇会	185
夏まつり	292	地域世代間交流 音で遊ぼう	26
		合計	4,710

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,961	1,758	2,328	521	14	3,589	11,171	293	38

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ (45回)	803	親子製作	46
こどもまつり	374	遊びの出前講座 (忍者道場)	26
母の日のプレゼント作り	16	クリスマスグッズクリスマスオーナメント作り	113
父の日のプレゼント作り	25	避難訓練	2
七夕飾り作り	85	子どもクッキング (2回)	26
親子クッキング	18	お正月遊び	9
パネルシアターとバルーンショー	26	ハッピーくじ	100
親子ストレッチ	14	合計	1,683

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,099	1,631	3,807	1,619	4,609	148	16,913	296	57

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング (10回)	144	産後の骨盤調整 (10回)	111
プレゼント作り (2回)	50	七草粥を食べよう	19
幼児クラブ (59回)	1,956	2階の部屋開放 (春) 2017	118
わいわい広場 (22回)	859	プール&2階の部屋開放 (夏)	590
JAXA コズミックカレッジ	32	2階の部屋開放 (冬)	77
子どもフェスティバル	416	2階の部屋開放 (春) 2018	92
食育イベント離乳食について	24	天体観測 (19回)	224
工作遊び (4回)	64	体操が好きになる運動あそび	39
虫よけスプレー作り	24	ベビーマッサージ (3回)	59
おやつタイム (2回)	73	ママフェス	304
流しそうめん	43	合計	5,318

学童保育係

1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

学童保育利用者数

(単位：人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	6	5	11	5	6	11	12	11	23	23	22	45
なかよし第2(栃木中央小)	6	4	10	9	3	12	5	8	13	20	15	35
ひまわり(栃木第三小)	14	8	22	10	7	17	15	12	27	39	27	66
しろのうち(栃木第四小)	7	5	12	10	6	16	6	7	13	23	18	41
杉の木(栃木第五小)	9	6	15	7	16	23	14	13	27	30	35	65
のびっこ第1(南小)	3	1	4	2	5	7	4	2	6	9	8	17
のびっこ第2(南小)	1	1	2	4	2	6	6	4	10	11	7	18
宮の子第1(大宮北小)	3	9	12	9	6	15	8	10	18	20	25	45
宮の子第2(大宮北小)	4	6	10	3	8	11	11	13	24	18	27	45
宮の子第3(大宮北小)	8	9	17	6	8	14	5	9	14	19	26	45
宮の子第4(大宮北小)	7	6	13	9	8	17	10	9	19	26	23	49
いとひば第1(吹上小)	3	7	10	7	4	11	8	11	19	18	22	40
いとひば第2(吹上小)	2	5	7	5	7	12	7	10	17	14	22	36
えのき(千塚小)	5	3	8	3	1	4	5	5	10	13	9	22
しろやま(皆川城東小)	4	4	8	1	5	6	8	3	11	13	12	25
大平中央第1(大平中央小)	5	7	12	4	5	9	3	12	15	12	24	36
大平中央第2(大平中央小)	6	5	11	4	5	9	2	6	8	12	16	28
大平南第1(大平南小)	5	3	8	2	3	5	5	6	11	12	12	24
大平南第2(大平南小)	2	3	5	2	3	5	6	7	13	10	13	23
大平東第1(大平東小)	3	4	7	3	3	6	11	7	18	17	14	31
大平東第2(大平東小)	3	2	5	2	4	6	10	9	19	15	15	30
大平西第1(大平西小)	8	8	16	13	11	24	4	8	12	25	27	52
大平西第2(大平西小)	-	-	-	-	-	-	10	10	20	10	10	20
部屋(部屋小)	2	2	4	1	2	3	11	4	15	14	8	22
藤岡(藤岡小)	5	2	7	5	5	10	17	12	29	27	19	46
赤麻(赤麻小)	1	2	3	4	-	4	2	5	7	7	7	14
三鴨(三鴨小)	1	3	4	1	2	3	2	2	4	4	7	11
げんきっこ(合戦場小)	11	5	16	13	5	18	12	15	27	36	25	61
さくらんぼ(家中小)	7	3	10	3	2	5	16	12	28	26	17	43
キッズ(赤津小)	4	3	7	6	2	8	9	7	16	19	12	31
岩舟第1(岩舟小)	2	7	9	3	3	6	7	7	14	12	17	29
岩舟第2(岩舟小)	4	5	9	5	3	8	7	7	14	16	15	31
岩舟第3(岩舟小)	4	4	8	2	4	6	8	8	16	14	16	30
静和第1(静和小)	3	1	4	2	2	4	5	7	12	10	10	20
静和第2(静和小)	-	3	3	3	4	7	1	6	7	4	13	17
小野寺北(小野寺北小)	-	2	2	4	-	4	4	4	8	8	6	14

小野寺南 (小野寺南小)	3	1	4	-	3	3	3	5	8	6	9	15
合 計	161	154	315	172	163	335	279	293	572	612	610	1,222

児童家庭係

1 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数 (単位：人)

施 設 別	児 童 数		
	男	女	計
乳 児 施 設	6	1	7
児 童 養 護 施 設	14	12	26
児 童 自 立 支 援 施 設	-	-	-
情 緒 障 害 児 短 期 治 療 施 設	-	-	-
自 立 援 助 施 設	-	-	-
福 祉 型 障 害 児 入 所 施 設	4	3	7
里 親 委 託	3	1	4
合 計	27	17	44

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員3人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生 活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障 がい	そ の 他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	-	-	43	3	-	55	61	189	34	16	401	160
5	-	-	-	41	-	-	41	25	301	16	8	432	88
6	-	-	-	27	1	-	37	25	251	36	13	390	132
7	-	-	-	28	-	-	63	30	142	20	1	284	74
8	-	-	-	21	-	-	40	56	187	23	1	328	68
9	-	-	-	13	-	-	72	57	192	36	3	373	120
10	-	-	-	16	3	-	45	71	205	27	4	371	55
11	-	-	-	19	3	-	71	59	107	17	3	279	52
12	-	-	-	20	3	-	91	59	195	10	18	396	78
1	-	-	-	20	3	-	34	25	159	10	5	256	63
2	-	-	-	22	3	-	38	13	160	13	1	250	93
3	-	-	-	7	3	1	49	12	112	7	6	197	47
計	-	-	-	277	22	1	636	493	2,200	249	79	3,957	1,030

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数 (件)
4	23	4	-	2	-	29	17
5	32	9	1	-	-	42	17
6	27	9	2	-	-	38	20
7	18	6	-	-	-	24	15
8	26	8	-	2	-	36	18
9	21	15	-	1	-	37	17
10	26	10	-	-	-	36	24
11	30	8	-	2	-	40	20
12	26	12	-	-	-	38	23
1	29	6	-	-	-	35	23
2	25	10	-	-	-	35	22
3	36	7	-	-	-	43	32
計	319	104	3	7	-	433	月平均 20

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	8	13,721,400
就 学 支 度 資 金	6	1,957,000
修 業 資 金	3	1,316,000
就 職 支 度 資 金	-	-
技 能 習 得 資 金	1	400,000
生 活 資 金	2	412,000
転 宅 資 金	-	-
申 請 取 下 げ	1	-
合 計	21	17,806,400

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	29年度末時点 での入所状況
県 内 (1 か所)	2 世帯	1 世帯	2 世帯	1 世帯
	6 人	2 人	4 人	4 人

こどもサポートセンター係

1 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が18歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を開始した。

登録者数	220人
------	------

2 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた知能検査や言語検査を実施した。また、専門的評価に基づく助言を行うとともに、関係機関の紹介を行った。

面接相談・検査実績 (単位：件)

	平成28年度	平成29年度
面接相談	645	769
知能検査	69	76
言語検査	87	57

(2) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な支援方法について、保育士や教員へ専門的な助言を行う等連携を図った。

巡回相談実績 (単位：回)

	平成28年度	平成29年度
幼稚園・保育園	53	55
小中学校	9	7
合計	62	62

3 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談実施状況（検査、保護者面接）

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
24回	212人	77人

(2) 5歳児発達相談実施状況（行動観察、保育士面接）

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
35回	265人	46人

4 啓発活動

障がいの有無に関わらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動（講演会等講師派遣）

実施日	演 題 等	主 催
4月21日(金)	発達障がいを持つ生徒の理解	栃木県立栃木農業高等学校
5月 2日(火) 5月11日(木) 5月26日(金) 5月30日(火)	すくすくシートの作成と活用を学ぶ	保育課
6月 1日(木) 6月 8日(木) 10月20日(金) 1月18日(木) 2月 8日(木)	ハッピー子育て講座 「思春期の心の発達」 「発達に合わせた子育てと対応」 「発達障がいのある子ども理解」	生涯学習課
6月 2日(金)	特別な支援を要する子どもをつなぐ ～すくすくシートを活用した一貫性のある支援～	栃木市幼保小連絡協議会
6月15日(木)	ことばを育てる	栃木市ことばを育てる会
6月16日(金) 12月15日(金)	出前講座 「子どもの発達と心の理解」	生涯学習課
7月20日(木)	こどもサポートセンターの機能について	障がい福祉課
7月28日(金)	子どもの発達と心の理解	小山市ことばを育む親の会
7月31日(月)	校内教育相談事例研修会	栃木第四小学校
8月 4日(金)	発達障がいの理解と対応	栃木県教育委員会芳賀教育事務所
8月31日(木)	すくすくシートの書き方	大平中央小学校
10月30日(月)	校内研修会 「通常の学級における特別支援教育～すくすくシートの活用を通して～」	部屋小学校
11月17日(金)	真岡市幼児・児童生徒指導研究会研修会 「子どもの発達を理解して指導に活かす」	真岡市幼児・児童生徒指導研究会
12月26日(火)	校内研修会	真岡市立物部小学校
2月 1日(木)	こどもサポートセンターについて	地域包括ケア推進課
2月13日(火)	心の健康教室 「思春期をむかえる準備をしよう」	部屋小学校

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月25日(金)	「アセスメントとプランニング」	上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野美幸氏
9月15日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援 1」	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
9月26日(火)	「子どもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏
10月20日(金)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援 2」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋稔氏
11月14日(火)	「保護者や関係機関との連携」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	参加人数	講師
10月2日(月) 11月20日(月) 12月11日(月)	「自分らしく前向きな子育てができるために」	延べ31人	明星大学 心理学部心理学科 准教授 竹内康二氏

(4) ペアレントクラブ

実施日	演題等	講師
6月23日(金)	「おむすび作り」	カフェ soboku 店主 田村清子氏
7月31日(月) 10月2日(月) 12月4日(月)	「和の手縫い講座」	白鷗大学 教育学部 准教授 荒川麻里氏
11月15日(水)	「食と場をしつらえる」	Parlour tochigi 店主 鯉沼俊氏

(5) 市民講座

実施日	演題等	講師
6月23日(金)	「障がいのある子、障がいのない子～個性を認め合うこれからの子どもたちへ～」	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
8月18日(金)	「子どもの心の健康～いま子どもたちの心に起きていること～」	上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野美幸氏
10月27日(金)	「自然農法で命を育む～米作りで見えてきた本当の子育て～」	宮城県教育庁 文化財保護課 教諭 遠藤則靖氏
11月24日(金)	「日本人の美意識と暮らしのうつわ」	うつわノート 店主 松本武明氏
3月7日(水)	「家事の知恵と自分らしい暮らし」	料理研究家 坂井より子氏

(6) 事業課題検討会議（こどもサポートセンター専門者会議）

実施日	内容	助言者
3月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ○マイサポートチーム事業について ○義務教育終了後の発達障がい児支援について 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 子どもの心の診療科 医師 牧口暁子氏 ・上毛病院 精神科・心療内科 小児専門外来 医師 星野美幸氏 ・目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋稔氏 ・明星大学 心理学部心理学科 准教授 竹内康二氏 ・白鷗大学 教育学部 准教授 荒川麻里氏

(7) アートセミナー

実施日	来場者	内容
11月27日(月) ～12月2日(土)	281人	<p>〈アート作品展〉</p> <p>手形アート・折り紙作品 人形・木工・陶芸作品展 (黒田有里氏、熊谷幸治氏、森田春菜氏)</p> <p>〈イベント〉</p> <p>ドラムサークル (音楽ワークショップ集団ミュージクス) 香りのせっけん作り (森政美氏)</p>

5 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児を対象にことばの指導を行った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	40	849	こどもサポートセンター
大平教室	16	371	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	6	139	藤岡保健福祉センター
都賀・西方教室	11	191	都賀保健センター
岩舟教室	2	32	岩舟公民館
合計	75	1,582	

6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者

と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

	平成 28 年度	平成 29 年度
未就学児	26 人	34 人
学齢児	221 人	245 人

7 よみかき教室

言語聴覚士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、読み書きなどの基礎について支援を行うことで集団適応をサポートした。

	平成28年度	平成29年度
小学生	26人	41人

8 こどもサポートクラブ

こどもサポーター（ボランティア）の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた指導を行うため専門員も参加した。

めばえ（5～7歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
ミュージック	9	21	こどもサポートセンター
こうさく	9	13	〃
小 計	18	34	
ふれんど（7～15歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
サイエンス	9	41	こどもサポートセンター
テニス	9	105	大平運動公園
手芸	5	10	こどもサポートセンター
フラワー	9	65	〃
茶道	9	42	〃
アート	9	82	〃
クラフト	9	74	〃
クリニカルアート	8	39	〃
フットサル	9	141	〃
ネイチャーランド	9	101	〃
小 計	85	700	
どリーむ（15～18歳）	回数	参加人数（延べ）	実施場所
囲碁・将棋	9	31	こどもサポートセンター
小 計	9	31	
合 計	112	765	

第2節 保育課

〔総括概要〕

保育政策係では、平成30年4月の開園に向けていりふね保育園・そのべ保育園の統合保育園園舎新築工事を実施した。また、保育や保育関連事業のニーズの増加及び多様化に対応するため、「栃木市子ども・子育て支援事業計画」の見直しを行った。

保育推進係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料に関する相談業務を行った。

幼稚園就園奨励費事業では、幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担軽減のため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施、更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

また、生活保護世帯の児童が、特定教育・保育の提供を受けた際に生じた実費徴収費について一部を補助した。

保育政策係

1 子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、審議を行った。

会議名	実施日	内容
第13回栃木市子ども・子育て会議	7月27日 (木)	<ul style="list-style-type: none">・平成28年度子ども・子育て支援事業計画の実施状況について・栃木市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて・今後の保育所整備について
第14回栃木市子ども・子育て会議	11月20日 (月)	<ul style="list-style-type: none">・栃木市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて・今後の保育所整備について・企業主導型保育事業に係るアンケート結果について
第15回栃木市子ども・子育て会議	1月17日 (水)	<ul style="list-style-type: none">・保育所の認可について・特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員の設定について・栃木市子ども・子育て支援事業計画の中間年における見直しについて

		・ 栃木市保育所整備基本計画（第2期計画）の策定について
--	--	------------------------------

2 子ども・子育て支援事業計画の見直し

子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援に関する施策や事業を計画的に推進することを目的として策定している「栃木市子ども・子育て支援事業計画」について、保育や保育関連事業のニーズの増加及び多様化に対応するため、計画の見直しを行った。

3 保育所整備

「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、保育所を整備した。

対象施設	整備の内容	整備の経過
いりふね保育園 そのべ保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2園を統合・公設公営 ・ 定員110名 ・ 設置場所：入舟町地内（旧栃木中央小学校跡地） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園舎新築工事完了 ・ 栃木市くらのまち保育園として平成30年度開園予定

4 認定こども園施設整備費補助事業

認定こども園の施設を整備する私立幼稚園、私立認定こども園に対し、補助金を交付した。

- ・ 交付園 4園（平成28年度からの繰越しを含む）
- ・ 交付額 639,291,000円

5 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・ 実施園2園
はこのもり保育園、大平西保育園

保育推進係

1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(1) 国庫補助事業

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 13園
- ・ 交付対象人数 211人
- ・ 交付額 30,426,700円

(2) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、国庫補助事業非該当者に保育料の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 7園
- ・交付対象人数 19人
- ・交付額 228,000円

(3) 市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 12園
- ・交付対象人数 38人
- ・交付額 4,612,200円

2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立幼稚園、私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

- ・交付園 16園
- ・交付額 $300,000円 \times 16園 = 4,800,000円$

3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立幼稚園、私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために補助金を交付した。

- ・交付園 16園
- ・交付額 $500,000円 \times 16園 = 8,000,000円$

4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立幼稚園、保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し補助金を交付した。

- ・交付園 26園
- ・交付額 1,388,695円

5 幼稚園等障がい児教育補助事業

私立幼稚園、私立認定こども園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ就園する市内の幼稚園等に対し補助金を交付した。

- ・交付園 2園
- ・交付額 $392,000円 \times 2園 = 784,000円$

6 幼稚園等療育支援補助事業

私立幼稚園、保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受入れる私立幼稚園、保育園、認定こども園、小規模保育施設に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 11園
- ・ 交付額 300,000円×11園＝3,300,000円

7 幼保小連絡協議会交付金交付事業

幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

- ・ 交付額 20,000円

8 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭の支援のため、乳幼児の入園や保育料に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位：人)

区分	施設名	定員	4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	3月1日 入所児童数
保育所	いまいずみ保育園	120	108	8	3	113
	いりふね保育園	52	51	2	-	53
	おおつか保育園	74	69	7	2	74
	はこのもり保育園	150	130	21	7	144
	そのべ保育園	65	56	3	1	58
	大平西保育園	80	74	12	8	78
	大平南第1保育園	45	40	6	2	44
	大平南第2保育園	40	32	5	3	34
	藤岡はーとらんど保育園	110	81	11	2	90
	都賀よつば保育園	125	114	10	4	120
	いわふね保育園	105	95	12	1	106
	さくら第2保育園	50	38	15	4	49
	けやき保育園	160	155	25	4	176
	大平中央保育園	100	100	10	2	108
	ひかり保育園	75	68	7	13	62
フォレストキッズ保育園	110	100	15	6	109	

	すみれ保育園	58	56	5	1	60
	市外委託	—	36	17	4	49
認定 こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	100	75	16	2	89
	認定こども園アルス幼稚園	70	71	13	4	80
	認定こども園おおみや幼児教育センター	100	96	12	4	104
	認定こども園國學院大學栃木二園杉幼稚	23	19	4	—	23
	さくら学園SEI認定こども園	60	55	5	1	59
	認定こども園さくら	275	260	10	6	264
	認定こども園ひらかわ幼稚園	47	45	3	—	48
	認定こども園吹上幼稚園	90	88	7	3	92
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	70	65	16	2	79
	認定こども園大平みなみ幼稚園	60	47	8	—	55
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	70	68	3	2	69
	認定こども園ふじおか幼稚園	134	90	29	1	118
	認定こども園都賀幼稚園	57	56	4	2	58
	認定こども園岩舟幼稚園	59	48	13	2	59
	認定こども園しずわでら幼稚園	170	160	22	1	181
市外委託	—	8	6	3	11	
小規模 保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	19	17	1	—	18
	きらら保育園栃木大宮	12	11	6	2	15
	うずま保育園	19	14	5	—	19
	とちぎメリーランド保育園	19	18	2	3	17
	市外委託	—	1	2	1	2
合計	2,973	2,715	378	106	2,987	

イ 階層別児童数(3月1日現在)

(単位:人)

区分	施設名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
		階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	
保育所	いまいずみ保育園	1	9	5	3	12	3	17	26	12	14	6	5	113
	いりふね保育園	2	11	2	6	6	1	7	8	4	3	3	—	53
	おおつか保育園	3	9	6	3	5	11	11	11	13	2	—	—	74
	はこのもり保育園	—	7	3	3	8	16	28	23	27	15	5	9	144
	そのべ保育園	2	7	4	8	8	7	10	7	3	1	1	—	58
	大平西保育園	—	—	3	4	7	11	18	9	18	4	2	2	78
	大平南第1保育園	2	1	1	4	3	2	9	5	3	8	4	2	44
	大平南第2保育園	—	2	1	2	9	3	9	4	4	—	—	—	34
	藤岡は一とらんど保育園	—	8	3	18	9	6	12	11	15	6	—	2	90

	都賀よつば保育園	-	9	6	10	10	3	22	18	30	5	7	-	120
	いわふね保育園	1	9	5	7	12	21	11	14	12	11	3	-	106
	さくら第2保育園	-	3	3	3	5	7	3	9	8	2	1	5	49
	けやき保育園	-	14	11	13	20	13	19	32	33	11	7	3	176
	大平中央保育園	-	4	1	3	10	8	12	13	23	19	9	6	108
	ひかり保育園	-	1	-	4	13	5	12	11	4	7	2	3	62
	フォレストキッズ保育園	1	9	4	9	9	8	31	14	11	7	2	4	109
	すみれ保育園	-	3	7	6	10	3	16	5	5	5	-	-	60
	市外委託	-	3	1	2	1	7	8	7	9	6	4	1	49
認定こども園	認定西方なかよしこども園	-	5	8	9	11	38	23	13	15	10	3	-	135
	認定こども園アルス幼稚園	1	8	18	16	27	110	51	9	10	5	1	2	258
	認定こども園おおみや幼児教育センター	-	10	8	10	31	154	45	21	25	10	3	2	319
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	4	5	7	7	59	49	3	2	2	1	1	140
	さくら学園 SEI 認定こども園	-	2	2	2	3	13	13	7	14	12	4	13	85
	認定こども園さくら	-	20	7	9	25	28	45	26	59	30	24	9	282
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	2	10	19	28	79	22	1	7	3	-	1	172
	認定こども園吹上幼稚園	-	12	17	16	34	118	37	17	10	4	-	-	265
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	-	5	8	10	22	87	37	22	9	2	5	2	209
	認定こども園大平みなみ幼稚園	-	7	10	7	23	120	46	10	8	6	2	1	240
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	1	2	8	8	26	66	24	9	7	5	2	1	159
	認定こども園ふじおか幼稚園	-	8	4	8	13	49	32	19	17	10	2	3	165
	認定こども園都賀幼稚園	-	7	4	9	19	70	30	6	10	6	5	1	167
	認定こども園岩舟幼稚園	2	4	5	8	7	71	26	9	9	3	3	-	147
	認定こども園しずわでら幼稚園	-	18	10	11	27	112	54	28	30	16	6	5	317
市外委託	-	2	-	1	2	4	-	5	-	2	1	-	17	
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	1	-	-	2	7	5	2	-	1	-	-	18
	きらら保育園栃木大宮	-	3	1	1	3	-	4	2	1	-	-	-	15
	うずま保育園	-	3	-	-	3	2	4	3	2	2	-	-	19
	とちぎメリーランド保育園	-	4	2	3	2	2	-	1	2	-	-	1	17
	市外委託	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2
合	計	16	236	193	262	472	1,324	802	441	472	255	118	84	4,675

※階層：世帯の市町村民税所得割の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、市は運営委託費を受託者居住市町へ請求しており
保護者からの保育料が発生しないため含まない。

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいずみ保育園	11	15	19	21	47	113
	いりふね保育園	-	7	9	13	24	53
	おおつか保育園	7	11	12	17	27	74
	はこのもり保育園	15	17	25	31	56	144
	そのべ保育園	-	6	12	15	25	58
	大平西保育園	6	12	16	17	27	78
	大平南第1保育園	3	6	10	9	16	44
	大平南第2保育園	2	4	7	6	15	34
	藤岡は一とらんど保育園	10	10	16	16	38	90
	都賀よつば保育園	9	15	20	28	48	120
	いわふね保育園	12	13	21	16	44	106
	さくら第2保育園	18	31	-	-	-	49
	けやき保育園	18	31	31	31	65	176
	大平中央保育園	10	18	20	21	39	108
	ひかり保育園	7	13	9	12	21	62
	フォレストキッズ保育園	14	16	16	22	41	109
	すみれ保育園	6	7	11	12	24	60
	市外委託	6	11	7	8	17	49
	認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	9	11	13	25	31
認定こども園アルス幼稚園		5	12	12	17	34	80
認定こども園おおみや幼児教育センター		10	18	15	21	40	104
認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園		2	4	5	4	8	23
さくら学園 SEI 認定こども園		-	7	11	12	29	59
認定こども園さくら		16	20	49	61	118	264
認定こども園ひらかわ幼稚園		3	8	9	10	18	48
認定こども園吹上幼稚園		6	16	15	16	39	92
認定こども園おおひらふじ幼稚園		6	14	16	14	29	79
認定こども園大平みなみ幼稚園		4	9	12	9	21	55
幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園		9	10	15	7	28	69
認定こども園ふじおか幼稚園		8	16	14	31	49	118
認定こども園都賀幼稚園		6	7	18	12	15	58
認定こども園岩舟幼稚園		7	5	10	9	28	59
認定こども園しずわでら幼稚園		16	28	32	31	74	181
市外委託		-	1	2	4	4	11

小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	8	5	-	-	18
	きらら保育園栃木大宮	6	6	3	-	-	15
	うずま保育園	6	7	6	-	-	19
	とちぎメリーランド保育園	4	6	7	-	-	17
	市外委託	-	1	1	-	-	2
合計		282	457	531	578	1,139	2,987

(2) 延長保育の状況

(単位：人)

区分	実施施設名	標準時間 認定児童 延べ利用 人数	短時間 認定児童 延べ利用 人数	開所時間
保育所	いまいずみ保育園	816	313	午前7時～午後7時30分
	いりふね保育園		133	午前7時30分～午後6時30分
	おおつか保育園		38	午前7時30分～午後6時30分
	はこのもり保育園	1,406	112	午前7時～午後7時
	そのべ保育園		326	午前7時30分～午後6時30分
	大平西保育園	132	217	午前7時～午後7時
	大平南第1保育園	685	375	午前7時～午後7時
	大平南第2保育園		61	午前7時30分～午後6時30分
	藤岡はーとらんど保育園	1,122	95	午前7時～午後7時
	都賀よつば保育園	580	689	午前7時～午後7時
	いわふね保育園	79	491	午前7時～午後7時
	さくら第2保育園	3,992	110	午前7時～午後7時
	けやき保育園	1,777	334	午前7時～午後7時
	大平中央保育園	719	-	午前7時～午後7時
	ひかり保育園	1,244	-	午前7時～午後7時
	フォレストキッズ保育園	610	181	午前7時～午後7時
すみれ保育園		-	午前7時～午後6時	
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	907	321	午前7時～午後7時
	認定こども園アルス幼稚園		-	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおみや幼児教育センター	1,378	22	午前7時～午後7時
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園		51	午前7時30分～午後6時30分
	さくら学園SEI認定こども園	-	18	午前7時30分～午後7時
	認定こども園さくら	25,235	225	午前7時～午後7時
	認定こども園ひらかわ幼稚園		284	午前7時30分～午後6時30分
認定こども園吹上幼稚園		610	午前7時30分～午後6時30分	

	認定こども園おおひらふじ幼稚園		1,320	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園大平みなみ幼稚園		-	午前7時30分～午後6時30分
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	617	778	午前7時～午後6時
	認定こども園ふじおか幼稚園	19	383	午前7時～午後7時
	認定こども園都賀幼稚園	-	109	午前7時～午後6時30分
	認定こども園岩舟幼稚園		347	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園しずわでら幼稚園	96	58	午前7時～午後7時
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	85	172	午前7時30分～午後7時
	きらら保育園栃木大宮	-	4	午前7時30分～午後7時30分
	うずま保育園	-	9	午前7時～午後7時30分
	とちぎメリーランド保育園	765	1	午前7時～午後8時
	合 計	42,264	8,187	

(3) 一時預かりの状況

(単位：人)

区分	実施施設名	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
保育所	はこのもり保育園	290		
	大平西保育園	369		
	藤岡はーとらんど保育園	55		
	都賀よつば保育園	268		
	いわふね保育園	200		
	さくら第2保育園	332		
	けやき保育園	50		
	大平中央保育園	266		
	フォレストキッズ保育園	324		
認定こども園	認定西方なかよしこども園	56	740	
	認定こども園アルス幼稚園		4,372	
	認定こども園おおみや幼児教育センター	805	5,187	
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	76	1,874	
	さくら学園SEI認定こども園	776	5,260	
	認定こども園吹上幼稚園	792	4,898	
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	134	4,251	
	認定こども園大平みなみ幼稚園		5,034	
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	363	3,787	
	認定こども園ふじおか幼稚園	991	2,807	

	認定こども園都賀幼稚園		1,098	-
	認定こども園岩舟幼稚園			95
	認定こども園しずわでら幼稚園		3,393	39
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園			11
	うずま保育園			-
	とちぎメリーランド保育園			33
	合 計	6,147	42,701	178

(4) 休日保育の状況 (単位：人)

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	109
とちぎメリーランド保育園	-

(5) 病児保育事業 (単位：人)

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	145		
認定こども園さくら		34	
とちぎメリーランド保育園			118

(6) 保護者との連携

- ・ 保育参観
- ・ 送迎時の連絡
- ・ 子育て等相談

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	いまいずみ保育園	4
	いりふね保育園	4
	おおつか保育園	9
	はこのもり保育園	4
	そのべ保育園	6
	大平西保育園	7
	大平南第1保育園	5
	大平南第2保育園	3
	藤岡はーとらんど保育園	2

	都 賀 よ つ ば 保 育 園	4
	い わ ふ ね 保 育 園	2
	さ く ら 第 2 保 育 園	-
	け や き 保 育 園	-
	大 平 中 央 保 育 園	7
	ひ か り 保 育 園	2
	フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	6
	す み れ 保 育 園	2
認定 こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	1
	認定こども園アルス幼稚園	2
	認定こども園おおみや幼児教育センター	3
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-
	さくら学園SEI認定こども園	3
	認定こども園さくら	7
	認定こども園ひらかわ幼稚園	24
	認定こども園吹上幼稚園	-
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4
	認定こども園大平みなみ幼稚園	3
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4
	認定こども園ふじおか幼稚園	6
	認定こども園都賀幼稚園	3
	認定こども園岩舟幼稚園	6
認定こども園しずわでら幼稚園	3	
小規模 事業所 保育	ちびっこランドイオン栃木園	1
	きらら保育園栃木大宮	-
	うずま保育園	-
	とちぎメリーランド保育園	2
	合 計	139

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	い ま い ず み 保 育 園	1
	い り ふ ね 保 育 園	1
	お お つ か 保 育 園	4
	は こ の も り 保 育 園	-

	そ の べ 保 育 園	1
	大 平 西 保 育 園	1
	大 平 南 第 1 保 育 園	5
	大 平 南 第 2 保 育 園	1
	藤 岡 は 一 と ら ん ど 保 育 園	1
	都 賀 よ つ ば 保 育 園	2
	い わ ふ ね 保 育 園	2
	さ く ら 第 2 保 育 園	12
	け や き 保 育 園	1
	大 平 中 央 保 育 園	-
	ひ か り 保 育 園	-
	フ ォ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	3
	す み れ 保 育 園	1
	認 定 西 方 な か よ し こ ど も 園	6
認 定 こ ど も 園 (保 育 部 分)	認 定 こ ど も 園 ア ル ス 幼 稚 園	10
	認 定 こ ど も 園 お お み や 幼 児 教 育 セ ン タ ー	36
	認 定 こ ど も 園 國 學 院 大 學 栃 木 二 杉 幼 稚 園	-
	さ く ら 学 園 S E I 認 定 こ ど も 園	2
	認 定 こ ど も 園 さ く ら	12
	認 定 こ ど も 園 ひ ら か わ 幼 稚 園	22
	認 定 こ ど も 園 吹 上 幼 稚 園	-
	認 定 こ ど も 園 お お ひ ら ふ じ 幼 稚 園	3
	認 定 こ ど も 園 大 平 み な み 幼 稚 園	6
	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 バ ン ビ 幼 稚 園	50
	認 定 こ ど も 園 ふ じ お か 幼 稚 園	34
	認 定 こ ど も 園 都 賀 幼 稚 園	4
	認 定 こ ど も 園 岩 舟 幼 稚 園	3
	認 定 こ ど も 園 し ず わ で ら 幼 稚 園	-
小 規 模 保 育 事 業 所	ち び っ こ ラ ン ド イ オ ン 栃 木 園	-
	き ら ら 保 育 園 栃 木 大 宮	-
	う ず ま 保 育 園	3
	と ち ぎ メ リ ー ラ ン ド 保 育 園	1
	合 計	228

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
	い ま い ず み 保 育 園	1

	いりふね保育園	2
	おおつか保育園	29
	はこのもり保育園	15
	そのべ保育園	2
	大平西保育園	2
	大平南第1保育園	1
	大平南第2保育園	1
	藤岡はーとらんど保育園	1
	都賀よつば保育園	1
	いわふね保育園	2
	さくら第2保育園	24
	けやき保育園	1
	大平中央保育園	5
	ひかり保育園	2
	フォレストキッズ保育園	6
	すみれ保育園	-
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	2
	認定こども園アルス幼稚園	20
	認定こども園おおみや幼児教育センター	6
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-
	さくら学園SEI認定こども園	1
	認定こども園さくら	24
	認定こども園ひらかわ幼稚園	2
	認定こども園吹上幼稚園	-
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	7
	認定こども園大平みなみ幼稚園	1
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	35
	認定こども園ふじおか幼稚園	8
	認定こども園都賀幼稚園	1
	認定こども園岩舟幼稚園	3
	認定こども園しずわでら幼稚園	49
事業所 小規模保育	ちびっこランドイオン栃木園	-
	きらら保育園栃木大宮	-
	うずま保育園	2
	とちぎメリーランド保育園	12
	合 計	268

9 施設運営全般(公立)

(1) 施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と緊急時の対応
- ・ 地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
健康診断	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果については保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
寄生虫卵	1	6月	結果については保護者に連絡
検尿検査	2	5月・10月	結果については保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・ 流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・ 保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・ 心身ともに健康な子ども
- ・ 自分で考え行動する子ども
- ・ 喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・ 人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・ 豊かな感性を持つ子ども
- ・ 地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数

(単位：人)

施 設 名	人数	施 設 名	人数
いまいずみ保育園	4	大平南第2保育園	3
いりふね保育園	2	藤岡は一とらんど保育園	6
おおつか保育園	4	都賀よつば保育園	8
はこのもり保育園	4	認定西方なかよしこども園	2
そのべ保育園	4	いわふね保育園	5
大平西保育園	5		
大平南第1保育園	2	合 計	49

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	番号
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	①
	3歳以上児	副食、おやつ	②
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	③
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

(ア) 3歳未満児（イ 給食構成の区分別 ①+③）（平成29年度前期平均）

施設名	栄養素等					ビタミン				食塩相当量 (g)
	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	461	17.5	13.5	217	1.9	207	0.26	0.35	30	1.4
いりふね保育園	468	17.9	14.1	223	1.9	209	0.26	0.35	31	1.4
おおつか保育園	468	17.9	14.2	224	1.9	210	0.26	0.35	31	1.4
はこのもり保育園	462	17.4	13.7	215	1.9	205	0.26	0.34	30	1.3
そのべ保育園	466	17.7	14.1	223	1.9	198	0.26	0.35	30	1.4
大平西保育園	459	17.4	13.8	215	1.8	206	0.26	0.34	29	1.3
大平南第1保育園	470	18.0	14.3	224	1.9	211	0.26	0.36	30	1.4
大平南第2保育園	468	18.1	14.1	224	2.0	211	0.26	0.36	31	1.4
藤岡はとらんど保育園	463	17.5	13.9	218	1.9	209	0.26	0.35	29	1.3
都賀よつば保育園	457	17.3	13.7	214	1.8	208	0.26	0.34	30	1.3
いわふね保育園	447	17.2	13.7	217	1.8	205	0.26	0.35	30	1.3
認定西方なかよしこども園	472	17.8	14.2	226	1.9	213	0.27	0.35	31	1.4
栄養給与目標	464	17.4	12.9	213	2.3	188	0.25	0.28	18	1.6

(イ) 3歳以上児（イ 給食構成の区分別 ②）（平成29年度前期平均）

施設名	栄養素等					ビタミン				食塩相当量 (g)
	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	375	18.2	15.2	247	2.0	246	0.29	0.40	36	1.7
いりふね保育園	388	18.9	16.2	256	2.0	252	0.29	0.41	37	1.7
おおつか保育園	388	18.9	16.0	257	2.1	250	0.29	0.41	37	1.7
はこのもり保育園	374	18.1	15.5	243	2.0	245	0.29	0.40	37	1.7
そのべ保育園	386	18.7	16.0	255	2.0	238	0.29	0.41	37	1.7
大平西保育園	374	18.1	15.5	246	1.9	246	0.29	0.40	35	1.7
大平南第1保育園	388	19.0	16.2	258	2.1	254	0.29	0.42	37	1.7
大平南第2保育園	384	18.9	15.9	257	2.0	252	0.29	0.42	37	1.7
藤岡はとらんど保育園	378	18.2	15.8	248	2.0	252	0.29	0.40	35	1.7
都賀よつば保育園	373	18.1	15.2	243	2.0	248	0.29	0.40	36	1.6
いわふね保育園	375	18.1	15.5	246	2.0	244	0.29	0.40	37	1.7

栄養給与目標	390	18.8	15.7	257	2.3	204	0.30	0.35	18	1.9
--------	-----	------	------	-----	-----	-----	------	------	----	-----

(ウ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成29年度前期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (保育園)	560	21.7	16.6	261	2.5	257	0.33	0.43	38	1.8
栄養給与目標	575	21.6	16.0	260	2.4	204	0.32	0.36	18	1.9

(エ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成29年度前期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (幼稚園)	443	18.6	13.0	193	2.1	243	0.28	0.34	33	1.5
栄養給与目標	447	16.8	12.4	202	1.9	159	0.25	0.36	18	1.9

(オ) 3歳未満児 (イ 給食構成の区分別 ①+③) (平成29年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	503	18.9	15.2	237	2.0	257	0.29	0.39	28	1.4
いりふね保育園	513	19.7	15.7	246	2.2	281	0.28	0.40	31	1.5
おおつか保育園	514	19.6	15.8	247	2.3	287	0.28	0.40	31	1.5
はこのもり保育園	505	18.9	15.5	237	2.0	259	0.29	0.39	28	1.4
そのべ保育園	513	19.7	15.7	246	2.2	281	0.28	0.41	31	1.5
大平西保育園	503	18.9	15.4	237	2.0	256	0.29	0.39	28	1.4
大平南第1保育園	513	19.6	15.7	245	2.2	281	0.28	0.41	31	1.5
大平南第2保育園	511	19.6	15.6	244	2.2	273	0.28	0.40	31	1.5
藤岡はとらんど保育園	504	18.9	15.4	237	2.0	256	0.29	0.39	28	1.4
都賀よつば保育園	501	18.9	15.1	237	2.0	244	0.29	0.39	28	1.4
いわふね保育園	481	18.5	15.2	236	1.9	253	0.28	0.39	28	1.4
認定西方なかよしこども園	507	18.9	15.5	238	2.0	261	0.29	0.39	28	1.4
栄養給与目標	511	19.2	14.2	234	2.4	200	0.28	0.31	18	1.6

(カ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ②) (平成29年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	392	19.3	16.1	257	2.0	306	0.29	0.44	34	1.7
いりふね保育園	400	20.0	16.3	256	2.3	329	0.27	0.44	37	1.8
おおつか保育園	401	20.0	16.4	257	2.3	342	0.27	0.45	37	1.8
はこのもり保育園	393	19.2	16.5	258	2.0	303	0.29	0.30	34	1.7

そのべ保育園	400	20.0	16.4	259	2.3	329	0.27	0.44	37	1.8
大平西保育園	394	19.2	16.4	257	2.0	296	0.29	0.43	33	1.6
大平南第1保育園	401	20.0	16.3	259	2.3	329	0.27	0.44	37	1.7
大平南第2保育園	397	19.7	16.3	258	2.1	299	0.28	0.43	36	1.7
藤岡はーとらんど保育園	393	19.1	16.4	257	2.0	296	0.29	0.43	33	1.7
都賀よつば保育園	389	19.2	15.9	256	2.0	302	0.29	0.44	33	1.6
いわふね保育園	391	19.1	16.3	253	2.0	297	0.29	0.43	34	1.7
栄養給与目標	390	19.2	16.1	256	2.4	201	0.30	0.36	19	1.9

(キ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成29年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (保育園)	568	22.2	17.0	260	2.4	310	0.33	0.45	34	1.7
栄養給与目標	592	22.2	16.5	260	2.5	202	0.32	0.37	19	1.9

(ク) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成29年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ gRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (幼稚園)	449	19.0	12.8	180	2.1	307	0.26	0.35	32	1.5
栄養給与目標	453	17.0	12.6	201	1.9	201	0.25	0.28	14	1.9

第 7 章 産業振興部

第 1 節 商工振興課

〔総括概要〕

我が国の経済は回復基調が続いており、平成 28 年後半からは、海外経済の緩やかな回復を背景に、輸出や生産が持ち直すとともに、雇用・所得環境が一段と改善し、人手不足の状況であるが、引き締まりつつある労働需給の割には賃金や物価の上昇は緩やかなものにとどまっている。

市内企業の現状は、平成 28 年度に市が行った中小企業を対象としたアンケート調査では、50%を超える企業が 5 年前と比較して経常利益が減少したと回答しており、引き続き厳しい状況下にある。

このような中、本市では平成 29 年 6 月に中小企業・小規模企業の振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例」を制定した。また、平成 30 年 3 月には同条例の基本理念に基づき、施策の基本的な方針等を明らかにした「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を策定し、様々な施策を積極的かつ計画的に推進していくため、中小企業者、関係機関・団体等、市民及び市が一丸となり、オール栃木で中小企業・小規模企業の振興を図っていくことを明確にした。

中小企業支援に関する具体的な施策としては、市制度融資の利用促進や産業財産権取得費用の一部補助などの経営支援事業の実施や、地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券を発行した。また、新規創業支援事業として、創業支援中村由美子基金を活用した「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、創業を目指す方からビジネスプランを募集し、優秀なプランには奨励金を贈呈するとともに、プランの事業化へ向けた伴走型の支援を行うことにより、若者や女性等の創業に対する意欲の向上を図った。

工業振興に関する施策については、工場立地法に基づく事務として、緑地等面積を緩和する市条例に基づき、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用に努め、陸砂利採石監視事業として、監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業のほか、中小企業の勤労者への福利厚生充実を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を実施するとともに、関係機関等との共催により就職面接会や就活イベントを開催し、市内企業の人材の確保に努めたほか、働きやすい職場づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランス講演会を開催した。

また、職業生活における女性の活躍推進に関する施策を計画的、効果的に推進するため、「とちぎ市男女共同参画プラン（第 2 期計画）」と一体的に、「栃木市職業生活における女性活躍推進計画」を策定した。

商業金融係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を広く紹介する第40回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 10月28日(土)、10月29日(日) (蔵の街ふるさとまつり協賛)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場・小江戸ひろば
- ・出店数 27事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	78,600,000	7,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,800,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	577,825	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,900,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	87,877,825	8,710,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数(件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	2
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	2
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	3
法第8条第4項(市意見)	4

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようとして、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心商店街活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	場所
小江戸とちぎ人形まつり	5月6日(土)、7日(日)	山車会館前広場
県名発祥の地十千木縁日	6月10日(土)、11日(日)	山車会館前広場

蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月6日(日)	栃っ子広場
小江戸野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10月6日(金) ～11月5日(日)	中心市街地一円
あそ雛まつり	2月24日(土) ～3月11日(日)	中心市街地一円

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃を補助し、開業及び中心商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の2分の1以内（限度額100万円）
開店後の家賃12か月分の2分の1以内（限度額50万円）
専門家相談費用の2分の1以内（1回の限度額1万6千円を5回まで）
- ・実績 新規開業：6件
前年度からの家賃継続：3件

(5) プレミアム商品券事業

ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会（会長 大川吉弘）
- ・発行総額：1億6,500万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率10%
- ・販売方法：事前申込販売（1億3,200万円分）※応募多数により抽選
窓口販売（3,300万円分）※即日完売
- ・発行内容：発行部数：15,000冊
1冊11枚綴り（1,000円券×11枚、11,000円分）を10,000円で販売、
中小店（店舗面積1,000㎡未満）専用券が6枚、全店共通券が5枚
- ・購入限度：1人5冊まで。同居家族分の購入も可。通勤通学者は本人分のみ可。
- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住の方、通勤通学者
- ・有効期限：9月30日（土）～2月28日（水）
- ・換金総額：1億6,389万6,000円
- ・換金率：99.33%
- ・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。

- ・換金期間：10月2日（月）～3月15日（木）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	20,000,000 円	プレミアム付き商品券発行に係るプレミアム分及び経費

(6) 特定計量器定期検査事務

取引や証明上の計量の適正化を推進するため、商店や法人等の取引及び医療機関、学校等で証明に使用しているはかりについて、計量法に基づき、県の計量検定士による定期検査を実施した。（隔年実施）

- ・実施主体：栃木県
- ・実施期間：5月12日（金）から5月31日（水）までの内、平日14日間
- ・実施会場：岩舟総合支所、藤岡公民館、かかしの里、大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）、栃木保健福祉センター、老人福祉センター福寿園、栃木市水道庁舎、都賀公民館、西方公民館
- ・受検件数：449件

2 産業振興支援

(1) 経営支援事業

経営の向上に取り組む中小企業者を支援するため、栃木県産業振興センターの専門家派遣事業を活用した際に要する経費の一部を補助した。

- ・対象事業 栃木県産業振興センター「専門家派遣事業」の採択を受けた中小企業者
- ・補助内容 専門家の相談業務に要する経費のうち、企業が負担する経費の全額（派遣1回につき1万6千円を年度内に4回まで）
- ・実績 1件

(2) 蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、市として初めてビジネスプランコンテストを開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から24件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

ア 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	8月1日（火） ～9月29日（金）	
栃木ケーブルテレビCM放映	8月1日（火） ～9月29日（金）	
書類審査会	10月12日（木）	市役所本庁舎 議会会議室

ブラッシュアップセミナー	10月25日(水)	市役所本庁舎 議会会議室
個別相談会	11月1日(水)	市役所本庁舎 議会会議室
若手経営者との意見交換会 (協力：栃木商工会議所青年経営者会)	11月17日(金)	栃木商工会議所 大会議室 サンプラザ
プレゼンテーション審査会・表彰式	11月25日(土)	市役所本庁舎 正庁
ステップアップ個別相談会	11月29日(水)	市役所本庁舎 議会会議室

イ 表彰・奨励金

- ・最優秀賞（80万円）：芹澤有沙
- ・若者創業者特別賞（30万円）：石塚雄二
- ・女性創業者特別賞（30万円）：籠谷めぐみ
- ・優秀賞（5万円）：小舘敦、堀江友美
- ・審査員特別賞：大竹麻美、大塚友義

ウ 審査員

- ・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・伊沢正吉（（株）あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役）
- ・酒井由美（光産業（株） 取締役）
- ・高崎尚之（市産業振興部長）

エ 第4回全国創業スクール選手権への推薦（主催：経済産業省中小企業庁）

創業者の増加や創業者の事業チャンスの拡大、創業機運の醸成等を図ることを目的に、全国各地で開催される創業スクール及びビジネスプランコンテストと連携して開催された全国版ビジネスプランコンテストである第4回全国創業スクール選手権に、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017」における最優秀賞受賞者（芹澤有沙）を出場者として推薦した。

(3) 「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2017」開催記念特別講演会

蔵の街とちぎビジネスプランコンテストのPR、創業機運の向上を目的として、市内において創業を目指す方、創業して間もない方及び市内の若手経営者等を対象に、先輩起業家の経験談、創業時の心構え及びビジネスプランの立て方等、実践的な内容を中心とした講演会を開催した。

- ・開催日時：8月31日(木)
- ・会場：栃木保健福祉センター
- ・講師：風間教司（（有）風間総合サービス 代表取締役）
浅野裕子（一般社団法人スリーアクト 代表理事）

(4) 経営者のための事業承継とM&Aセミナー

後継者不足等に伴う廃業により、事業者が持つ技術及びノウハウ等の貴重な経営資源が喪失することを防ぐため、事業承継の意義及び早期の取組開始の重要性等についての普及啓発等を目的として、栃木県事業引継ぎ支援センターとの共催により実施し

た。

- ・開催日時：2月22日(木)
- ・会場：栃木文化会館 大会議室
- ・講師：芦部喜一（天竜精機（株） 元代表取締役）
大森治（栃木県事業引継ぎ支援センター 統括責任者）

3 金融支援

(1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金(中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金)として24億600万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として5,000万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 5年以内 1.6%
7年以内 1.9%
10年以内 2.1%
- ・融資状況

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
44件	235,138千円	45件	275,040千円	58件	307,850千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 7年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 3年以内 1.4%
5年以内 1.6%
7年以内 1.8%
- ・融資状況

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
429件	2,567,160千円	441件	2,599,000千円	394件	2,362,400千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 3 年以内 1.6 %
5 年以内 1.7 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
34 件	108,700 千円	34 件	92,300 千円	30 件	109,200 千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000 万円
破綻金融機関との取引 1,000 万円
- ・返済期間 5 年以内（1 年超の場合に据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1 年以内 1.4 %
3 年以内 1.6 %
5 年以内 1.7 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
1 件	1 千円	4 件	33,500 千円	3 件	30,000 千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 500 万円
- ・返済期間 5 年以内（据置き 6 か月以内）
- ・年 利 1.6 %
- ・融資状況

平成 29 年度		平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
10 件	22,800 千円	6 件	16,700 千円	13 件	24,300 千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計 1,000 万円を預託した。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、

歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %
10 年以内 2.4 %
15 年以内 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 5 年以内 2.2 %
10 年以内 2.4 %
15 年以内 2.7 %
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、1,200 万円を預託した。

(ア) 勤労者住宅資金

勤労者が文化的で安定した生活を確保するための、住宅建設や用地取得に必要な資金への融資。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 %
- ・融資状況 融資実績なし

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 29 年度		平成 28 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	44	5,776,067	45	6,317,457
経 営 安 定	427	42,723,314	443	50,490,878
小 規 模 企 業 者	34	1,622,794	34	2,198,717
緊 急 景 気 対 策	0	△1,010	4	498,994
創 業	10	428,135	6	360,399
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(3)	△21,101	(4)	△32,807
合 計	515	50,528,199	532	59,833,638

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模

な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	平成29年度	平成28年度	平成27年度
第1号	連鎖倒産防止	—	—	—
第2号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第3号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第4号	突発的災害（自然災害等）	—	1	8
第5号	業況の悪化している業種	8	22	17
第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		8	23	25

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象（融資実行日）：平成26年4月～平成28年3月、平成29年4月～
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
140件	1,535,800円	159件	2,836,500円	128件	2,835,000円

4 中小企業振興事業

(1) 栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例

人口減少、少子高齢化に伴う内需の縮小や経済活動のグローバル化に伴う環境の変化により、市内の中小企業・小規模企業の経営環境が厳しい状況に置かれている現状を踏まえ、中小企業・小規模企業の振興を図ることを目的として、振興に関する基本理念や市の責務等を定めた「栃木市中小企業・小規模企業振興の振興に関する条例」を、6月に制定した。

(2) 栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン

栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例の基本理念に基づき、中小企業・

小規模企業の振興に必要な施策を計画的かつ総合的に推進するための指針となる「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」を、3月に策定した。

(3) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するにあたり、必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を設置した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
- ・市内中小企業者を代表する者 6人
- ・関係団体から選出された者 5人
- ・公募による者 1人
- ・市の職員 1人 合計 14人

イ 会議の開催

	期 日	場 所	主な議案等
第1回	10月6日（金） 午後7時～	市役所 正庁	・栃木市中小企業・小規模企業振興審議会について ・会長・副会長の選出について ・中小企業・小規模企業の振興に関する指針について
第2回	11月15日（水） 午後5時～	市役所 庁議室	・（仮称）栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンの素案の検討について
第3回	12月18日（月） 午後3時～	市役所 正庁	・（仮称）栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンの素案の検討について

工業労働係

1 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく業務

ア 工場立地法に基づく届出の受理

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等の緩和を図っている。

- ・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
4	7	-	-	-	11

(2) 陸砂利採石監視事業

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

- ・活動実績

区 分	箇所数（か所）	総認可面積（㎡）
砂利採取法に基づく認可地（砂利採取場）	3	18,624
砂利採取法に基づく認可地（洗浄施設）	3	184,098
採石法に基づく認可地	13	5,276,187

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市中区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

（公社）栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路並びに調整池の草刈り及び除草剤散布を実施した。

- ・除草剤散布 4月
- ・草刈り 8月

(イ) 維持補修業務

業務委託により団地内調整池のフェンス等の維持補修を行った。

- ・調整池フェンスの維持補修 10月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 11回（月1回、内1回は雨天中止）

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

- ・講演会及び交流会

日時 12月22日（金）

場所 栃木グランドホテル

講演 「新たなモノづくりが拓く日本の未来」

講師 長野 光博 氏

- ・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
20	9	3	5	5	2	44

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者 50人

2 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開の支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

(2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行うとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 1件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の2/3とする
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)
- ・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
3	-	2	5	10

3 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・ 栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・ 理事長 鈴木俊美
- ・ 所在地 入舟町 15-5
- ・ 会員数 事業所数 482 事業所
従業員数 1,389 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月11日(木)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月17日(水)	市役所	第1回サービスセンター理事会
10月5日(木)	市役所	財政援助団体監査
3月6日(火)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月13日(火)	市役所	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(7) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
7月2日(日)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	40
9月3日(日)	第13回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	17
12月10日(日)	東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティー	東京ディズニーランド	25
2月3日(土)	成田山新勝寺と佐原の町並み	成田山新勝寺	40
その他市等の主催事業助成	都賀満喫ウォーキングまつり・第5回栃木市ウォーキング大会・第39回岩舟健康マラソン大会・第36回大平地区マラソン大会・栃木ウーヴァFC入場券・第42回栃木市元旦マラソン大会		32
合 計			154

b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	141
提携ツアー利用補助	26

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	608
那須ハイランドパーク	530
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,160

シネマロブレ 5 (映画館)	1,762
小山温泉「思川」	230
エーデルワイススキーリゾート	18
大平ぶどう団地 (ぶどう狩り)	202
アグリの郷 (いちご狩り)	84
栃木市総合運動公園プール	276
宇都宮動物園	127
那須どうぶつ王国	113
東京サマーランド	15
スパリゾートハワイアンズ	250
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	36
合 計	5,411

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	9
出 産 祝 金	20
銀 婚 祝 金	7
入 学 祝 金	81
傷 病 休 業 保 険 金	9
疾 病 死 亡 等 保 険 金	6
不慮の事故死亡等保険金	—
死 亡 弔 慰 金	16
合 計	148

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期 日	内 容	場 所	参加人数
12月17日(日)	フラワーアレンジメントとガーデニング教室	入舟庁舎	20
2月24日(土)	ビーズアクセサリ教室	入舟庁舎	10
通 年	NHK 学園生涯学習通信講座		—
通 年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		105
通 年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		22
合 計			157

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	35
インフルエンザ予防接種受診助成事業	125

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」（年6回発行）を発送

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図るとともに、会報誌に新会員の紹介キャンペーンを告知し、新会員の加入を図った。

更に、市内事業所を訪問し、「ウェルワークとちぎ」の紹介・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生日に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」を、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」を、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第88回栃木県メーデー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動	補助金	130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7月10日(月)	第1回栃木市就業安定対策協議会
10月2日(月)	事業所等関係者人権啓発研修会 演題「障害者差別解消法と合理的配慮」（参加者50人）
11月24日(金)	人権啓発リーフレットを送付（市内企業485社）
12月4日(月)	人権啓発活動参加
12月9日(土)	「人権を考える市民の集い2017」へ協賛 参加者へ啓発資料を配布

3月 8日(木)	ワーク・ライフ・バランス講演会 演題「女性も男性も働きやすい職場にするには」 (参加者 64人)
----------	---

イ 合同就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により合同就職面接会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
6月9日(金)	栃木市・壬生町大卒等企業説明会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：H30年大学等新卒予定者及び卒業後3年以内の未就職者 参加企業：34社 参加学生等：51人	サンプラザ
11月13日(月)	栃木市・壬生町中高年者合同就職面接会 栃木市・ハローワーク栃木・壬生町が主催 対象者：概ね40歳以上の求職者等 参加企業：21社 参加求職者：112人	サンプラザ
2月23日(金)	就活Fes' 18 in蔵の街とちぎ ケーブルテレビ(株)が主催、栃木市・栃木市商工経済団体連絡協議会が共催 対象者：H31年大学等卒業予定者 参加企業：13社 参加学生等：47人	サンプラザ

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円+(40,000円×市内生徒数10人)=900,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	375	226	83	942	159	161	356	10	2,312
人数(人)	4,585	5,163	898	27,280	1,818	1,566	1,469	389	43,168

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月8日 ～7月10日	208	8月21日 ～11月6日	219	12月25日 ～3月12日	196	67	623
健康体操	5月8日 ～7月10日	486	8月21日 ～11月6日	436	12月18日 ～3月12日	387	70	1,309
筋力アップ	5月8日 ～7月10日	632	8月21日 ～11月6日	633	12月18日 ～3月6日	502	62	1,767
押花アート	5月8日 ～7月10日	104	8月21日 ～11月6日	96	12月18日 ～3月11日	81	65	281
エアロ★ダンス	5月10日 ～7月14日	334	9月6日 ～11月8日	289	1月10日 ～3月11日	221	59	844
リズム体操	5月11日 ～7月13日	651	9月7日 ～11月9日	514	1月11日 ～3月11日	494	71	1,659
社交ダンス	5月11日 ～7月13日	155	9月7日 ～11月9日	174	1月11日 ～3月11日	130	68	459
イキイキ☆フィットネス	5月12日 ～7月14日	460	9月9日 ～11月18日	386	1月12日 ～3月23日	335	64	1,181
合計		3,030		2,747		2,346		8,123

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者(人)	名称	開催日	参加者(人)
ふれあいパーティー	4月16日(日)	38	ふれあいパーティー	12月17日(日)	23
ふれあいパーティー	5月28日(日)	23	GOENベビーマッサージ	1月18日(木)	4
ふれあいパーティー	7月9日(日)	29	GOENふれあいパーティー	1月21日(日)	12
楽しいおりがみ講座	8月20日(日)	15	スマイルポーリング	1月24日(水)	14
ふれあいパーティー	9月10日(日)	13	ふれあいパーティー	2月4日(日)	34
プロ直伝！整体講座 ①冷え性・むくみ改善足ツボ	10月29日(日)	7	ファミリーEnglish講座	2月18日(日)	12
プロ直伝！整体講座 ②働くあなたへ肩こり改善	10月29日(日)	7	マザーズセミナー	2月21日(水)	11
単体力測定	12月14日(木)	13	勤総フェスティバル	3月11日(日)	2004

(2) 勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木及び大平勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 栃木勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	311
ホーム利用者数	18,164

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	10	18	4	66	99
女	4	13	21	28	146	212
合計	5	23	39	32	212	311

(ウ) 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	73	249	2,694	114	3,558	6,688
女	91	559	2,889	1,482	6,455	11,476
合計	164	808	5,583	1,596	10,013	18,164

(エ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,378	1,658	1,725	1,404	1,014	1,725	1,753	1,680	1,328	1,397	1,524	1,578	18,164

(オ) 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
1,010	3,374	2,602	2,823	3,702	2,396	2,257	18,164

イ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	24	230	月
やさしいペン字	20	6	90	月
筆ペン習字	20	6	60	月
デュークズウォーキング	30	8	67	月
スタイリッシュヨガ	20	31	772	火
バドミントン	20	24	164	火
家庭料理	12	12	33	水
ソフトバレーボール	20	24	257	水
卓球	20	6	30	水
フラワーアレンジメント	15	2	11	水
ベラルーシ料理	12	2	9	水
ZUMBAフィットネス	25	30	768	木
ピラティス	25	16	451	木
硬式テニス	15	22	74	木
手ごねパン作り	6	9	46	木
ベリーダンス	20	26	324	金

肩こり最強メゾット 「セルフ整体」	15	20	189	金
フラダンス	20	31	667	土
合 計		299	4,242	

(イ) スポット講座

講 座 名	定員(人)	実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催日
若者で作るクリスマス ケーキ作り講座	18	1	11	12月17日(日)

(ウ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 79回
- ・相談者数 16人
- ・延べ相談者数 193人

(エ) ホーム行事(利用者会事業)等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム主催 第2回ドッジボール大会	10月1日(日)	47	栃木市勤労者体育 センター
利用者発表会	11月25日(土)	156	栃木市民会館
ウイングとちぎクリスマス会	12月16日(土)	62	栃木勤労青少年 ホーム体育室

(オ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム 利用者発表会	8月5日(土)	36	大平勤労青少年ホーム
県ホームスポーツ交流会	11月12日(日)	11	小山市勤労青少年ホーム

(カ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	50	1,000
ベリーダンス	月	45	530
とちぎ江戸料理研究会	火	52	312
スポーツパラダイス	水	51	969
あかさた・ナ	水	46	276
とちぎユースネット	木	51	1,020
HNK	金	60	308
手づくりパンクラブ	金	26	78
SSO	土	113	1,010
ういすてりあ	日	37	925
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	199	597

合 計	730	7,025
-----	-----	-------

(キ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
若者で作るクリスマスケーキ作り	12月17日(日)	男性5人 女性6人	青少年ホーム調理室及び1F教室

ウ 大平勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	345
ホーム利用者数	6,008

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	2	1	3	5	42	53
女	1	11	25	51	204	292
合計	3	12	28	56	246	345

(ウ) 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	82	16	36	95	1,050	1,279
女	64	93	258	576	3,738	4,729
合計	146	109	294	671	4,788	6,008

(エ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
752	687	647	528	301	232	783	643	464	398	345	228	6,008

(オ) 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
371	1,431	897	1,455	455	633	766	6,008

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	33	747	月
書道	15	32	301	月
ボディメイクヨガ	25	32	499	火
ゴルフ	20	24	242	火
テニス	20	27	311	水
着付	15	16	84	水
ヒーリングヨガ	25	32	429	水
英会話	15	22	119	木
骨盤美容整体	20	9	95	木
料理	15	30	194	金

華道	15	17	82	金
ゴスペル	20	17	111	金
エアロビクス	25	32	328	金
ハタヨガリラックス	25	31	451	土
ボディケア	20	8	84	木
合 計		362	4,077	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 41回
- ・相談者数 7人
- ・延べ相談者数 70人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ大作戦&BBQ	6月11日(日)	22	大平勤労青少年ホーム
なっこい模擬店	7月22日(土)	25	大平運動公園
大平青少年ホーム利用者発表会	8月5日(土)	81	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	10月22日(日)	45	横浜市内
大平町文化祭参加（作品展示）	10月28日(土) 29日(日)	113	大平公民館
ホーム祭	2月18日(日)	34	大平勤労青少年ホーム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム スポーツ交流会	10月1日(日)	15	栃木市勤労者体育センター
県ホームスポーツ交流会	11月12日(日)	25	小山市勤労青少年ホーム
小山ホームクリスマス会	12月10日(日)	10	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ターピンクラブ	水	41	373
ハッピータイムクラブ	不定期	5	35
ボディメイクヨガ	不定期	7	36
ズンバクラブ	月	10	164
書道クラブ	月	7	69
料理クラブ	金	12	18
テニスクラブ	水	17	101
かりゆし会(三線)	火、土	58	217
華道クラブ	金	2	13

合 計	159	1,026
-----	-----	-------

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
B B Q 交流会	6 月 11 日 (日)	男性4人 女性2人	大平勤労青少年ホーム
新春の出会い	2 月 18 日 (日)	男性9人 女性4人	大平勤労青少年ホーム

(3) 栃木市勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	36,270
市外居住者	403
合 計	36,673

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,144	3,125	3,151	3,271	2,525	3,210	3,107	3,278	2,867	2,541	2,928	3,123
市外	26	55	2	23	42	20	52	35	16	-	2	130
合計	3,170	3,180	3,153	3,294	2,567	3,230	3,159	3,313	2,883	2,541	2,930	3,253

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,726	4,679	7,286	5,808	4,730	4,923	5,521

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	リズム体操	その他
利用者数	5,331	1,150	6,238	15,201	4,200	2,218

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第2回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10 月 1 日 (日)	47
第7回ソフトバレーボール大会	11 月 5 日 (日)	111

(4) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	5,483	96.6
その他	195	3.4
合計	5,678	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,419	25.0
勤労家庭婦人	4,259	75.0
合計	5,678	100.0

ウ 月別活動状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	531	509	552	535	201	537	508	488	518	364	476	459

エ 曜日別活動状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
人 数	—	275	3,675	68	461	1,025	174

オ 年齢別活動状況

(単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	153	113	210	1,164	4,083

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	47	229	2グループ°
ヨ ー ガ	36	196	
卓 球 (ラ ー ジ)	114	987	3グループ°
押 し 花	22	75	
茶 道	59	337	2グループ°
リ ズ ム 体 操	43	3,659	
合計	321	5,483	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	46	195	女性団体利用等
合計	46	195	

第 2 節 観光振興課

〔総括概要〕

我が国の観光客数は足下では急増しており、訪日客数は年間約 2,000 万人となっている。

他方では、我が国の観光産業の裾野を広げ、かつ観光消費を持続的なものにするためにも、欧米などをはじめとするアジア以外の地域からの観光客を増やし、富裕層の消費を取り込むための受け皿を作っていくことも必要である。「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」では、我が国が今後目指すべき新たなビジョンが取りまとめられた。観光ビジョンに盛り込まれた施策を着実に実施することで観光客数とその消費単価を伸ばしていくことが重要である。

また、長期的には、外国人観光客に日本文化に関心を持ってもらい、リピーターを増やしていくことも必要となってくる。2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、更にはその後を見据えて、日々変化する観光をめぐる状況に対し、柔軟かつ的確に、官民が一丸となって取り組むことが重要となった。

市を取り巻く観光情勢としては、2018 年春に栃木県での JR グループ 6 社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーンである「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が開催されることに先駆け、4 月から 6 月にかけてプレ DC が開催された。市としては、全国宣伝販売促進会議への参加や各種イベントを実施するとともに、近隣市町と連携を図りながら、観光資源の磨き上げや掘り起こし及び情報発信の強化、おもてなし環境の整備を図った。

地域ブランドについては、「とちぎ小江戸ブランド」の商品を展示販売する栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行った。

観光施設については、観光庁の補助金を活用し、山車会館の映像設備のリニューアル、横山郷土館における屋外トイレの建設及び情報発信コーナーの整備等を行い、訪日外国人を含む観光客の受入環境を整備した。更には、ソフト事業として、栃木市散策アプリ「蔵ミュゼ」の開発を行った。

観光まちづくりについては、各地域の市民を委員とする「栃木市観光まちづくり推進連絡会議」を組織し、アドバイザーと合同で会議を開催し、検討を進めた。

訪日外国人の誘致については、LCC 機内誌への本市観光情報の掲載、VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2017 への出展などを実施した。また、平成 27 年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」の推進に努めた。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「栃木・蔵の街かど映画祭」、「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」などを開催した。

さらに、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画や TV ドラマなど年間 74 件の撮影が実施された。

観光企画係

1 観光振興宣伝事業

本市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、古刹と手打そばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	21,000	21,680
るるぶ栃木市	—	2,500
ことりっぷ栃木市	60,000	—
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	100,000	72,900
太平山	—	4,600
出流・星野	—	5,470

(2) イベント等への出展

- ア 第36回春日部藤まつり
 - ・実施日 4月23日（日）
 - ・会場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）
- イ 第28回中央区大江戸まつり盆おどり大会
 - ・実施日 8月25日（金）
 - ・会場 浜町公園（東京都中央区）
- ウ ツーリズムEXPOジャパン
 - ・実施日 9月21日（木）～24日（日）
 - ・会場 東京ビッグサイト（東京都江東区）
- エ 栃木産直市
 - ・実施日 3月24日（土）
 - ・会場 上野駅構内（東京都台東区）

(3) 広域観光推進事業

- ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会
 - 構成団体 3市2町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）

(7) 会議開催

- a 総会
 - ・開催日 7月10日（月）
 - ・会場 栃木市役所
- b 専門部会

- ・開催数 5回
- ・会場 栃木市役所
- (イ) パンフレットの作成
 - ・名称 4M02GA紀行
 - ・対象 一般観光客
 - ・作成部数 10,000部
- イ 例幣使道軸共同開発協議会
 - 構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）
 - (ア) 会議開催
 - a 総会
 - ・開催日 6月6日（火）
 - ・会場 足利市役所
 - b 担当者会議
 - ・開催数 6回
 - ・会場 足利市、佐野市、栃木市、鹿沼市（各市会場持ち回り）
 - (イ) パンフレットの作成
 - ・名称 千年街道
 - ・対象 一般観光客
 - ・作成部数 30,000部
- ウ 両毛線沿線のほほん連絡協議会
 - 構成団体 6市（足利市、栃木市、前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス
 - (ア) 会議開催
 - a 総会
 - ・開催日 5月30日（火）
 - ・会場 栃木市役所
 - b ワーキンググループ
 - ・開催数 7回
 - ・会場 栃木市役所 ほか
 - (イ) 共同事業等
 - a パンフレットの作成
 - ・名称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪列車たび）
 - ・対象 一般観光客
 - ・作成部数 130,000部
 - b 観光キャラバン
 - ・実施日 9月6日（水）
 - ・場所 大宮駅改札前スペース
 - c まち歩きスタンプラリー
 - ・期間 9月1日（金）～11月30日（木）

d 特別着付けプログラム

- ・実施日 11月4日（土）、11月5日（日）
- ・内 容 着付け（蔵の街散策）、横山郷土館の見学、和菓子作り、
- ・参加数 12人

(4) 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会

構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

会議開催状況

名 称	日 時	場 所
担当者会議	7月3日（月）	栃木県自治会館
第1回総会	7月3日（月）	〃
第1回推進協議会のあり方検討WG	7月18日（火）	県庁研修館
第2回推進協議会のあり方検討WG	10月11日（水）	〃
第3回推進協議会のあり方検討WG	12月19日（火）	県庁本館
第4回推進協議会のあり方検討WG	2月20日（火）	県庁北別館
計画調整会議	3月9日（金）	栃木県自治会館
第2回総会	3月20日（火）	県庁東館

(5) 第8回とちぎの四季観光写真コンテスト

- ・募集期間 10月2日（月）～1月19日（金）
- ・主 催 栃木市
- ・共 催 （一社）栃木市観光協会、大平町観光協会、栃木市藤岡町観光協会、つがまち観光協会、西方町観光協会、岩舟町観光協会
- ・協 賛 栃木県カメラ商組合栃木支部
- ・応募総数 202点（93人）
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、春夏秋冬賞4点、観光協会賞6点、入選5点
- ・展示会場 栃木市役所1階市民スペース、イオン栃木店1階、あじさいまつり会場、道の駅みかも、岩舟公民館、大平図書館、つがの里ふるさとセンター、道の駅にしかた

(6) 小江戸サミット2017栃木大会

- ・実 施 日 10月28日（土）
- ・会 場 栃木グランドホテル
- ・主 催 栃木市、川越市、香取市、
小江戸とちぎ会、小江戸かわごえ会、小江戸さわら会
- ・行事内容 栃木の街並み散策、講演会、アトラクション、交流会

2 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン

平成30年度春（4月～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が開催となることから、全国からの観光誘客を図るため、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第3回企画会議	10月6日(金)	県庁北別館
第4回総会	10月25日(水)	栃木県総合文化センター
第4回企画会議	3月9日(金)	栃木県自治会館
第5回総会	3月27日(火)	栃木県総合文化センター

(2) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町(足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町、各市町観光協会、交通事業者等

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回県南地域分科会	6月7日(水)	栃木市役所
第2回県南地域分科会	7月24日(月)	栃木文化会館
第3回県南地域分科会	9月15日(金)	栃木市役所
第4回県南地域分科会	12月20日(水)	〃
第5回県南地域分科会	1月26日(金)	栃木文化会館
第6回県南地域分科会	2月19日(月)	〃

(3) パンフレット等の作成(栃木県全体)

(単位:部)

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	旅行エージェント	1,500
平成29年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	200,000
平成29年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	120,000
平成29年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	120,000
DC観光ガイドブック	一般観光客	800,000

(4) 自主事業

ア 春のスイーツ&パンフェスタinとちぎ

- ・開催日 4月22日(土)
- ・会 場 みかも山公園、とちぎ花センター、いわふねフルーツパーク
- ・内 容 ステージイベント、スイーツ・パン販売、体験コーナー、朝摘みスカイベリー狩り、苺の直売、苺の詰め放題、スタンプラリー

イ 文化財特別公開

名 称	開催日	場 所
鉄造薬師如来坐像	6月10日、11日	薬師堂
とちぎの山車	6月1日~30日	とちぎ山車会館
嘉右衛門町地区を中心とした蔵の街並み	6月1日~30日	蔵の街並み
木造十一面千手観世音菩薩立像	6月1日~30日	清水寺

ウ 勉強会 栃木市観光魅力アップ勉強会 ~デスティネーションキャンペーン成功

に向けて～

- ・開催日 1月19日（金）
- ・会場 栃木市役所 3階 正庁
- ・内容
 - ・先のデスティネーションキャンペーンの取り組み事例
信州DCの取り組みについて
 - 「ふくしまDC」について
 - ・栃木県の観光とおもてなしについて
- ・参加数 約150人

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進及び本市全体のイメージアップを目的に、ブランド品を認定し、ホームページやパンフレットを作成した。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委員 21人
- ・会議開催状況

日程	会議	議事内容
6月22日（木）	第1回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・推進協議会設置要綱等の一部改正について ・平成28年度事業報告について ・平成28年度決算報告及び会計監査報告について ・平成29年度事業計画（案）について ・平成29年度収支予算（案）について
1月16日（火）	第1回選定部会	ブランド品審査会について
1月16日（火）	第2回推進協議会	ブランド品審査結果について

(2) ブランド品認定

- ・募集期間 10月2日（月）～11月6日（月）
- ・申請状況

（単位：点）

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
新規	4	2	-	1	1
再審査	10	4	4	1	1

※審査の結果全て認定（認定品10品、推奨品4品）

※評価基準に基づき採点し、40点以上の申請品は「認定品」、35点以上40点未満の申請品は「推奨品」、35点未満の申請品は「不適合品」

- ・認定品数（前年度の認定を含む全て）

（単位：点）

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
認定品	51	22	11	14	4

推 奨 品	20	7	4	6	3
-------	----	---	---	---	---

(3) パンフレットの作成

- ・作成部数 (冊子版) 8,000部 (概要版) 20,000枚
- ・配布先 ブランド品掲載店舗、市観光協会、観光施設等、市内宿泊施設、市内タクシー会社、金融機関窓口、とちまるショップ ほか

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1) 栃木県アンテナショップ協議会

- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回臨時総会	5月25日(木)	栃木県庁
運営会議	6月28日(水)	栃木県研修館
第1回総会	6月28日(水)	〃
第2回臨時総会	9月5日(火)	栃木県庁
運営会議	3月9日(金)	栃木県自治会館
第2回総会	3月9日(金)	〃
第3回臨時総会	3月28日(水)	書面決議

(2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
7月14日	大平ぶどうPR
10月1日～31日	秋まつりPR(月間企画)
10月6日	静和梨PR
3月9日	スカイベリーPR

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、保健委員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、モク刈り、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月22日(土)	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月8日(土)	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月30日(土)	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があって以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月2日～3月30日の間の78日間

6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

とちぎ小江戸ブランド等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) コエド市場における小江戸ブランド品取扱数：28点

店舗設置品数	内訳		
	農産物	加工品	工芸品
28 (71)	3 (20)	19 (44)	6 (7)

※ () 内の数値はブランド総数

(2) 来客者数 (単位:人)

	平成29年度
4月	7,895
5月	8,398
6月	6,966
7月	6,202
8月	7,150
9月	6,987
10月	6,904
11月	8,358
12月	6,932
1月	6,327
2月	6,397
3月	7,844
合計	86,360

7 観光まちづくり事業

栃木市観光基本計画に基づき、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織、観光まちづくり推進連絡会議を運営し、観光基本計画に位置付けられた具体的アクションの実現に向けて、事業の進捗管理と評価及び見直しを図った。

また、平成29年度は国の「関東観光まちづくりコンサルティング事業」の支援地域に選定されたことにより、大学教授をはじめ、関東運輸局の観光部長、大手旅行会社の最前線でツアーの造成を行う11名のアドバイザー委員との合同会議を開催した。

(1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第 1 回会議	7 月 5 日 (水)	栃木市役所 正庁
第 2 回会議	10 月 27 日 (金)	栃木市役所 庁議室
第 3 回会議	11 月 30 日 (木)	栃木市役所 議会会議室
第 4 回会議	1 月 31 日 (水)	栃木市役所 正庁

(2) 関東観光まちづくりコンサルティング事業合同会議

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第 1 回合同会議	7 月 21 日 (金)	栃木市役所 501 会議室
第 2 回合同会議	12 月 22 日 (金)	栃木市役所 庁議室
第 3 回合同会議	3 月 22 日 (木)	栃木市役所 全員協議会室

8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成 27 年 3 月 31 日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

- ・住 所 栃木市入舟町 2-16
- ・展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・開館時間 午前 9 時～午後 5 時
- ・休 館 日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・入 館 料 300 円（中学生以下無料）

(3) 入館状況

(単位:人)

	平成29年度	平成 28 年度	平成 27 年度
4月	967	802	—
5月	1,356	1,547	—
6月	1,159	933	—
7月	494	456	1,747
8月	444	385	411
9月	707	523	120
10月	1,108	1,095	—
11月	1,293	863	208
12月	409	307	278
1月	393	275	340
2月	378	510	403

3月	794	704	556
合計	9,502	8,400	4,063

(4) 実施イベント

実施日	実施内容
4月1日～（通年）	着物のレンタル・着付け
4月7日～23日	外観のライトアップ
4月15日、16日	庭園のライトアップ・延長開館
4月22日、23日	春の茶会
5月13日、14日	栃木・蔵の街かど映画祭
5月27日、28日	麻布展
10月6日～11月5日	吊るし雛展示
10月14日、15日	紅葉茶会
10月28日	江戸料理茶屋
11月1日～2月28日	うずまの竹あかり・外観のライトアップ
11月4日	小江戸抹茶席
3月14日～31日	庭園のライトアップ・延長開館
3月14日	とちぎ江戸料理まつり

9 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

(単位：人)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
栃木	2,308,736	2,640,977	2,303,239
大平	649,271	576,312	584,377
藤岡	1,046,338	1,126,142	1,093,030
都賀	113,470	153,422	151,645
西方	387,063	395,842	402,237
岩舟	1,157,662	1,134,463	1,189,522
合計	5,662,540	6,027,158	5,724,050

(2) 主要地点入込状況

(単位：人)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
太平山	1,445,722	1,404,517	1,476,968
出流	555,375	552,707	564,130
星野	265,760	260,420	233,570
蔵の街	310,729	312,538	307,884
みかも山	1,732,952	1,716,751	1,736,385
渡良瀬遊水地	406,581	479,634	479,361

(3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
太平山神社	117,400	119,250	123,950
出流山満願寺	11,000	12,250	13,350
塚田歴史伝説館	11,603	10,903	13,316
郷土参考館	5,494	5,891	4,874
横山郷土館	9,502	8,324	4,043
あだち好古館	1,910	1,944	3,023
岡田記念館	5,044	5,287	9,204
とちぎ山車会館	19,841	21,682	23,703
山本有三ふるさと記念館	4,309	4,222	5,832
とちぎ蔵の街美術館	15,338	13,664	16,034
旧栃木駅舎保存館	3,261	3,365	2,649
アグリノ郷	25,056	27,305	21,011
蔵の街遊覧船	31,795	31,901	27,988
まちの駅コエド市場	86,360	87,101	83,366
大 中 寺	73,880	72,790	67,750
清 水 寺	63,105	58,335	56,295
観 光 ぶ ど う 園	193,800	151,900	148,960
か かし の 里	11,346	10,567	14,739
プ ラ ッ ツ お お ひ ら	134,877	121,233	106,019
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	12,631	9,162	8,910
道 の 駅 み か も	477,745	481,151	455,462
渡 良 瀬 の 里	44,432	42,005	37,233
花 之 江 の 郷	10,463	13,638	15,929
つがの里ふるさとセンター	14,627	15,889	19,921
大 柿 花 山	4,620	4,895	3,595
八 百 比 丘 尼 公 園	540	540	195
西方総合公園(ふれあいパーク)	10,125	10,690	10,885
道 の 駅 に し か た	368,398	377,312	383,757
とちぎ花センター	330,147	311,600	326,161
岩 船 山 高 勝 寺	29,020	31,020	33,020
花 野 果 ひ ろ ば	324,305	317,230	316,669
いわふねフルーツパーク	46,776	33,704	40,626
みかも山岩舟特産館	14,379	21,004	38,713

フィルムコミッション・イベント係

1 広域観光推進事業

(1) 世界に通用する魅力ある観光地づくり県南地域連絡会議

構成団体 5市2町（足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）
観光協会、商工会議所、交通事業者等

ア 会議開催状況

名称	日時	場所	内容
第1回	9月15日（金）	栃木市役所 3階 正庁	・地域版プログラムについて ・今年度のスケジュールについて ・外国人観光客受入態勢現況調査について

2 国際観光まちづくり事業の実施

外国人観光客の受入環境を整備することにより、外国人観光客を誘致し、観光振興を図った。

(1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話によるご案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

(2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

(3) とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、とちぎ江戸料理弁当試食勉強会の開催、広報紙の作成、学校給食として提供、イベントでのPRなど、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

・参加店 17店舗＋3団体

3 マスメディアへの取材協力

(1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、とちぎあじさいまつり、とちぎ江戸料理
読売新聞	とちぎあじさいまつり、とちぎ江戸料理
東京新聞	栃木・蔵の街かど映画祭
下野新聞	花まつり、栃木・蔵の街かど映画祭、とちぎあじさいまつり、うずまの鯉のぼり、うずま川行灯まつり、太平山もみじまつり、うずまの竹あかり、とちぎ江戸料理、出流大寒祭

(2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	巴波川遊覧船、蔵の街、太平山神社、渡良瀬遊水地、岩船山、出流山満願寺、とちぎあじさいまつり

NHK宇都宮	巴波川遊覧船、蔵の街、とちぎあじさいまつり、とちぎ秋まつり
テレビ東京	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館
フジテレビ	岡田記念館
日本テレビ	とちぎ江戸料理
とちぎテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、太平山、塚田歴史伝説館、山車会館、とちぎ江戸料理、岩下の新生姜ミュージアム
とちぎCATV	巴波川遊覧船、蔵の街、とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、出流大寒祭
FMくらら	花まつり、とちぎあじさいまつり、蔵の街サマーフェスタ、うずま川行灯まつり

(3) インターネット

インターネット	取材内容
るるぶ.com	太平山、蔵の街、四季の森星野、出流山満願寺、とちぎ花センター
JAFナビ	太平山、蔵の街、出流山満願寺、花之江の郷、道の駅にしかた
JRシステム	花まつり、とちぎあじさいまつり、太平山もみじまつり

4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 平成29年3月31日（金）～4月9日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・来 場 者 約60,000人

(2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月16日（金）～7月2日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・来 場 者 約64,000人

(3) 蔵の街サマーフェスタ

- ・実 施 日 8月6日（日） 正午～午後9時
- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 平成29年蔵の街サマーフェスタ実行委員会
- ・来 場 者 約62,000人

5 巴波川利用促進団体連絡協議会（うずま川遊会）

(1) 巴波川を利用したイベントの企画、調整、運営に関すること

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 平成 29 年 3 月 16 日（木）～5 月 7 日（日）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～うずま公園）
- イ 巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト
 - ・実施日 6 月 1 日（木）～8 月 31 日（木）
 - ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
 - ・内 容 行燈設置
- ウ 蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』
 - ・実施日 8 月 6 日（日）
 - ・場 所 巴波川（塚田歴史伝説館前）
- エ 舟行
 - ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
 - ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
 - ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

- ア 協議会として河川清掃への参加、実施
 - ・参加日 4月22日（土）、7月8日（土）、9月30日（土）
- イ PR・アイデア募集
 - ・ホームページによるPR
 - ・各種メディアを通じたPR

6 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
18	15	15	26	74

7 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

8 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
4月	1,449	1,321	1,768
5月	2,256	2,946	2,582
6月	3,463	4,434	3,598
7月	1,032	1,213	1,250

8月		1,193	1,027	1,450	
9月		1,491	1,893	2,208	
10月		2,811	2,232	3,373	
11月		2,498	2,481	2,460	
12月		1,620	1,304	1,781	
1月		557	643	779	
2月		36	1,125	1,346	
3月		1,435	1,063	1,108	
合 計		19,841	21,682	23,703	
内 訳	有 料	割引有	10,661	11,129	14,272
		割引無	4,042	4,982	5,059
	無 料	5,138	5,571	4,372	

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況 (単位：台)

	平成29年度	平成28年度	平成27年度
4月	2,289	2,266	1,399
5月	2,160	1,993	3,646
6月	2,009	2,151	2,350
7月	2,001	2,006	2,177
8月	2,031	1,861	1,742
9月	2,219	1,856	2,022
10月	1,641	1,977	1,922
11月	2,046	1,450	2,250
12月	1,836	1,644	1,630
1月	1,786	1,579	1,626
2月	1,867	1,752	1,821
3月	2,338	2,171	2,387
合 計	24,223	22,706	24,972

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
5月 6日（土）、7日（日）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ 人形まつり実行委員会
5月13日（土）、14日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど 映画祭実行委員会
6月10日（土）、11日（日）	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月6日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ 実行委員会
9月18日（月）	栃木市高校生合同文化祭	栃木高校生蔵部

10月28日（土）、29日（日）	とちぎの三国志「山車人形」まつり	とちぎの三国志「山車人形まつり」実行委員会
2月24日（土）～3月11日（日）	あそ雛まつり	とちぎの雛まつり実行委員会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵 座 敷	
	回数（組）	人員（人）	回数（組）	人員（人）
4	30	649	9	86
5	33	873	13	184
6	30	733	4	43
7	29	638	9	213
8	33	826	16	143
9	42	1,302	12	260
10	37	978	19	371
11	42	1,101	4	59
12	19	292	2	20
1	20	349	1	2
2	30	573	2	20
3	37	693	11	152
合計	382	9,007	102	1,553

第3節 農業振興課

〔総括概要〕

農業は、食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能を果たしている。

このような中、本市は、農業を基幹産業としている県内有数の都市であり、内陸特有の寒暖の差はあるものの、年間を通して比較的温暖な気候で水源にも恵まれ、首都圏に近い地理的優位性を最大限に活かした農業は、水稲や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産等の経営が盛んに行われている。市民の食に対する安心安全への関心が年々高まる中、農業は、今後本市の有望な成長産業として、大きな期待を担っている。

特に、二条大麦は、収穫量は全国2位だが、農業産出額においては、全国1位で、高い品質が認められている。

一方、グローバル化の進展に伴う大きな農業変革、農業者の高齢化・担い手不足、耕作放棄地対策など農業を取り巻く環境は著しく変化しており、農業のおかれている状況は、ますます厳しさを増している。

このような状況を打破するため、平成29年3月に策定した「農業ビジョン」に基づき、「農業大市」を目標に掲げ、様々な施策を展開した。

また、例年、JAしもつけと連携し開催している「アグリフェスタ」により農畜産物の消費拡大のためのPRイベント、農業後継者婚活イベントの開催等の各種事業を展開した。

さらに、全国の新規就農希望者が集まる「新・農業人フェア」（主催：リクルートジョブズ、後援：農林水産省）に初出展し、本市農業の魅力をPRするとともに、農業インターンシップ事業を構築するなど、新規就農者の確保に力を入れてきた。

加えて、農地の農業上の用途に主眼を置いた市町村が独自に定める農業振興地域整備計画が2つ存在する状況にあったが、本年12月に一本化した栃木市農業振興地域整備計画を策定した。

一般財団法人栃木市農業公社では、農地中間管理機構等を活用した農地の流動化を推進するとともに、農地バンクと農業機械施設バンクの制度化を図り、担い手への農地集積・集約化の支援を実施した。

農政係

1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体等と一体となった生産調整推進の取組を行った。

・水稲生産数量及び面積

対象農業者数	8,544人
水稲生産実施計画書提出農業者数	4,828人
水稲生産数量	30,426,164kg
水稲作付面積(①)	60,974,277㎡
主食用水稲作付面積(②)	44,452,610㎡
非主食用水稲作付面積(①-②)	16,521,667㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	72.9%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積

(単位：㎡)

二条大麦	20,440,787
大豆	3,041,771
そば	763,261
飼料作物	1,665,934
新規需要米	15,505,702
加工用米	685,404
備蓄米	330,561

(3) 平成30年度水稲生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、個別相談及び事業加入申請受付を行った。

期間 3月5日～3月30日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額(一般農業者)

上期		下期		利子補給金 合計(円)
件数(件)	利子補給金(円)	件数(件)	利子補給金(円)	
57	240,705	46	194,139	434,844

・特別利子(認定農業者上乗せ分)

上期	下期	利子補給金

件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	合計（円）
4	19,122	3	13,607	32,729

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額（千円）
4	44,620

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額（～平成23年度分まで）

件数（件）	利子助成金額（円）
13	128,367

・平成24年度以降：利子助成該当者無し

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

- ・農業経営改善計画認定者数 86経営体
- ・青年等就農計画認定者数 4経営体

4 体験型就農事業

次代を担う新規就農者の確保を目的として、「非農家出身の新規就農希望者」をターゲットとした事業を行った。

(1) 農業インターンシップ

指導農家のもとで農業技術の習得や農業経営の基礎を学ぶ研修生を募集した。なお、募集にあたっては、Googleアドワーズを活用し、インターネットに広告を掲載した。

広告期間：12月1日～2月26日

指導農家数：13経営体

応募研修生：4名

(2) 新・農業人フェアへの出展

株式会社リクルートジョブズ主催の新・農業人フェアに「就農支援・相談ブース」を出展した。

開催日：2月10日（土）

会場：池袋サンシャインシティ

参加団体数：248団体

相談者数：56名

(3) 栃木市農業の手引き（新規就農者編）

本市で、新規就農を希望する方向けの就農までの手引書「カッコイイ農業経営者」
(栃木市農業の手引き 新規就農者編)を作成した。

・印刷製本部数 1,500冊

5 農村女性活動活性化事業

(1) 栃木市農村女性セミナーの開催

農村女性による地域活性化を図るための取り組みを行っている女性農業者を訪ね、自ら学びを得られる研修を行った。

実施日：12月11日(月)

場所：塩谷町

内容：「農村レストラン尚仁」の理事長である渡辺和美女性農業士より食と農に関する研修を受けた。

参加人数：25人

6 栃木県南公設地方卸売市場関係

9月30日付けで、「栃木県南公設地方卸売市場事務組合」は解散し、10月1日より民営事業者「荒井商事(株)」により「栃木県南地方卸売市場」として開設した。

また、構成市町は、「荒井商事(株)」に対し、土地・建物・附属建物・設備・附属施設の一部を無償貸付けした。

(1) 事務経過

4月4日 規約変更協議(知事宛)

4月10日 規約変更許可

5月12日 所有財産無償貸付け(仮)契約

5月16日 財産処分協議/事務組合解散届(知事宛)/小山市への事務委託協議

6月28日 財産の無償貸付け/小山市への事務委託 栃木市議会可決

8月10日 小山市への事務委託告示

9月13日 小山市への事務委託届出(知事宛)

9月30日 栃木県南公設地方卸売市場事務組合解散

10月1日 栃木県南地方卸売市場 開設

(2) 民営事業者「荒井商事(株)」

所在地：〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町17番2号

設立年月：昭和31年11月(1956年)

無償貸付対象：土地・建物・附属建物・設備・附属施設

無償貸付期間：平成29年10月1日～平成34年9月30日の5年間

(3) 平成29年10月1日より、市場に関する事務を小山市へ事務委託し、構成する市町は小山市に対し負担率に応じた委託費を支出した。

・構成市町負担率

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%

壬生町	1.82%
野木町	1.54%

(4) 市場入場業者（4月1日～3月31日）

卸 業 者：2社（青果部 1社・花き部1社）

仲 卸 業 者：15社（青果部 6社・水産物部 8社・花き部 1社）

関連事業者：16社

買 受 人：289人

（うち栃木市の買受人 青果部67人・水産物部22人・花き部15人）

・買出人 530人（うち栃木市の買出人 193人）

(5) 取扱高（4月1日～3月31日）

区 分	数 量	金 額（千円）
青果部	10,100 t	2,917,697
花き部	14,140,910本	896,753
合 計		3,814,450

7 ふるさと農業体験学習事業

市内で作られている様々な農産物を一般消費者にアピールし、地域農業の振興に寄与することを目的に農業体験事業を実施した。

日 程：7月1日（土）

主 催：栃木市農業士会

場 所：柏崎農業士トマト圃場・国府公民館

内 容：トマト収穫・トマト料理体験

参加人数：48人

8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	300,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	30,000

9 新規就農支援事業

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

- ・新規就農サポート事業補助金（市単）

補助金額：1,800,000円

対 象 者：6人

- ・農業次世代人材投資事業（経営開始型 国庫）

補助金額：23,508,213円

対象者：16人（うち夫婦3組）

振興係

1 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2017を開催した。

実施日：12月2日（土）午前9時～午後3時

会場：栃木市総合運動公園中心広場

来場者：約23,000人

実施内容：地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、絵画コンクール作品展示等

2 農業振興事業関係

(1) 首都圏農業確立対策事業

首都圏へ農産物を供給するために農業生産の規模拡大や、経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

・経営体育成支援事業

事業内容：経費補助（国30%）

取組件数：3経営体

補助額：4,550,000円

・産地パワーアップ事業

事業内容：経費補助（国50%）

取組件数：11経営体（うち、2経営体は平成28年度繰越分）

補助額：80,958,000円（うち、64,781,000円は平成28年度繰越分）

・水田フル活用促進整備事業

事業内容：経費補助（県30%）

取組件数：2経営体

補助額：5,241,000円

(2) 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

補助金額：10,899,500円

面積：2,967.50ha

対象者：1,932人

(3) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：880,576円（8円/本）

事業内容：優良種苗の供給110,072本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

（塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出）

※H26～H28の合計 1,067.08 t

補助金額：900,000円

(5) 農業後継者婚活サポート事業

出会いや結婚を考えている農業者や農業に関心がある方を対象に、婚活イベントを開催した。

主 催：栃木市農業後継者婚活サポート事業実行委員会

主 題：Tochigiハートフルパーティー

開 催 日：3月10日（土）午後1時～午後8時

開催場所：いわふねフルーツパーク、和CUORE等

参加者：28人

(6) 農産物PR事業

市内農畜産物を県内外に広くPRし、販売促進を図った。

・農業振興課職員参加のPRイベント

中央区大江戸まつり盆踊り大会、練馬まつり、とちぎ食と農ふれあいフェア

3 畜産振興事業関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。また、畜産農家の流通コストを低減し、高い衛生基準を確保するため、2017～19年度において芳賀町に建設される新食肉センター整備の支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
畜産団体育成補助金	栃木市畜産協議会	200,000
新食肉センター整備事業費補助金	株式会社栃木県畜産公社	5,671,000

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	21	225	各種会議

土地改良区関係	18	265	各種会議
みそづくりグループ	33	213	みそづくり
その他団体グループ	73	934	福利厚生活動
合 計	145	1,637	

5 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地 区	実 施 日	名 称	参加者(人)
大柿地区	7月8日(土)、10月7日(土)	大柿地区農業体験交流事業	延べ 70
西方地区	5月 3日(水)	西方地域いちご摘み農業体験	656
皆川地区	5月28日(日)、10月1日(日) 11月19日(日)、11月26日(日)	第11回皆川ふれあい農業体験	延べ 114
寺尾地区	5月28日(日)、9月24日(日)	寺尾米づくり体験教室2017	延べ 93
吹上地区	6月17日(土)、10月15日(日)	吹上米づくり体験教室2017	延べ 48
下高島地区	8月13日(日)	枝豆オーナー制度引渡式	約 120
北武井地区	10月15日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 900
新地区	10月15日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 340
瓜畑地区	10月15日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 420

・イベントにおける交流事業実施状況

イベント名：第9回栃木どろんこバレー大会

主 催：栃木どろんこバレー実行委員会

開 催 日：8月11日(金・祝)

参 加 人 数：285人

6 地域農産物活用事業関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進することを目的に事業を実施した。

(予算内での定額補助)

事 業 主 体：栃木市直売所連絡協議会

事 業 内 容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業を実施する経費に対し補助する。

対象直売所数：12件

補 助 金 額：1,703,000円

7 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
------	-----	--------

農業改良団体育成助長補助金	栃木市青少年クラブ協議会	10,000
青年農業者海外派遣研修費補助金	栃木県青年農業者海外派遣研修等参加者2名	194,000

農用地係

1 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m ²)
1	4月28日	栃木市告示第179号	利用権の設定及び所有権移転	560,627
2	5月31日	栃木市告示第206号	利用権の設定及び所有権移転	366,238
3	6月30日	栃木市告示第256号	利用権の設定及び所有権移転	178,803
4	7月31日	栃木市告示第283号	利用権の設定及び所有権移転	118,748
5	8月31日	栃木市告示第320号	利用権の設定及び所有権移転	691,556
6	9月29日	栃木市告示第361号	利用権の設定及び所有権移転	193,922
7	10月31日	栃木市告示第395号	利用権の設定及び所有権移転	304,055
8	11月30日	栃木市告示第436号	利用権の設定及び所有権移転	670,463
9	12月28日	栃木市告示第469号	利用権の設定及び所有権移転	958,138
10	1月31日	栃木市告示第29号	利用権の設定及び所有権移転	649,998
11	2月28日	栃木市告示第53号	利用権の設定及び所有権移転	610,084
12	3月28日	栃木市告示第110号	利用権の設定、移転 及び所有権移転	580,495
合 計				5,883,127

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（単位：ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	272.9	15.0	-	287.9
6～9年	43.1	6.4	-	49.5
10年～	216.5	10.2	-	226.7
合計	532.5	31.6	-	564.1

イ 農地利用集積確保事業

担い手への農地集積を積極的に推進するとともに、離農等による耕作放棄地化を抑制するため、新規に利用権設定を行った認定農業者（借受人）と農地所有者（貸付人）に対して補助金を交付した。

・実績状況

区 分	対象人数（人）	対象面積（㎡）	交付金額（円）
借受人	85	915,169	6,365,000
貸付人	115	562,813	1,635,000

2 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 1回

区 分		対象者	対象面積（a）	補助金額（円）
機構集積 協力金	経営転換協力金	17人	1345.49	5,540,000
	地域集積協力金	1地域（1法人）	165	247,500
	耕作者集積協力金	-	-	-
農業経営の法人化等事業費補助金		2法人	-	800,000

3 農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

・農業振興地域内の農用地等の面積 （単位：ha）

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,101	1,869	217	10,187	2	10,189	2	51	1,466	5,289
	農用地 区 域	7,371	6,400	731	154	7,285	-	7,285	-	49	6	31
農 振 白地地域	9,626	1,701	1,138	63	2,902	2	2,904	2	2	1,460	5,258	

※平成29年度確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査より抜粋

・農振除外申出受理件数 (単位：件)

区 分	件 数
重要変更	24
軽微な変更	3

4 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理を行うため調整した。

5 諸証明の発行状況 (単位：件)

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	30
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	29
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	19
合 計	78

6 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額 (円)
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	67,200

7 農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的な運営の支援を行った。

・補助金額：12,113,000円

8 「何とかしたい農」からはじまる事業

一般財団法人栃木市農業公社の「農業機械施設バンク」を利用して農業機械又は農業施設を譲り受けた農業者に対し、譲受け及び修繕等に要する経費の一部を補助することにより、青年就農の促進及び離農の防止を図った。

・農業機械施設バンク利用促進補助金

区 分	件 数	補助額 (円)
農業機械購入等補助	-	-
農業施設購入等補助	2	433,000

第4節 農林整備課

〔総括概要〕

農村整備においては、農業基盤整備事業、農地・水保全管理の推進、老朽化している揚水機場や排水機場の整備改修事業等を実施した。

林務においては、森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。

有害鳥獣対策については、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、侵入防止柵設置などの自主的被害防除対策への補助を行った。

農林整備係

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
維持管理適正化事業 愛宕用水地区	沼和田町地内	簡易樋門 2基	工事費 7,035,120 業務委託 466,560
県単独農業農村整備事業 境地区	境町地内	簡易樋門 1基	工事費 3,319,920 業務委託 291,600
県単独農業農村整備事業 宿前地区	国府町地区	排水路 L=157.5m	工事費 24,171,696 業務委託 1,450,440
県単独農業農村整備事業 細堀地区	細堀町地区	農道舗装 L=750.4m	工事費 21,952,080 業務委託 2,684,880
県単独農業農村整備事業 木野地地区	木野地町地内	農道舗装 L=435.4m	工事費 9,622,800 業務委託 1,543,320
県単独農業農村整備事業 滝ノ入地区	皆川城内町地区	ため池改修 1箇所	工事費 12,985,920 業務委託 1,728,000
県単独農業農村整備事業 梓川地区	皆川城内町地区	敷コンクリート L=220.0m	工事費 5,144,040 業務委託 664,200

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区	H21～H31	排水機場更新一式	73,646,750
農業水利施設保全合理化事業	大岩藤地区	H25～H30	ポンプ設備更新一式	61,800,000
県営ストックマネジメント事業	美田東部地区	H27～H32	頭首工改築一式	249,000

3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市土地改良区	67,716
	栃木市東部土地改良区	103,680
		155,520
		388,800
	大岩藤土地改良区	240,600
団体営土地改良補助金	栃木市土地改良区	935,000
	栃木市東部土地改良区	4,933,000
	国府土地改良区	704,000
	大岩藤土地改良区	4,687,000

4 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 （円）
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田（3,000円/10a）		畑（2,000円/10a）		
				面積（a）	金額（円）	面積（a）	金額（円）	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375

細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	H27	H31	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全会	H27	H31	5	4,450	1,335,000	697	139,400	368,600

(2) 資源向上(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287

高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348
----------------	-----	-----	---	-------	---------	-----	--------	---------

(3) 資源向上(長寿命化)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)※
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(4,400円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H26	H29	3	3,710	1,632,400	274	54,800	13,429

※ H28年度の減額調整で不足した金額を、H29年度に追加交付した。

- ・追加交付額=53,716円(市負担額13,429円)
- ・減額調整率:約3.1838%

5 災害復旧事業(国庫補助)

豪雨等により被災した農地及び農業用施設に対し、国庫補助事業を導入し復旧を行うもの。

本年度は該当なし。

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ12人
- ・高枝切り -人

7 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 2月4日(日)~2月20日(火)
- ・実施区域 皆川城内町地内
- ・事業費 622,080円(調査298,080円、駆除324,000円)
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	20m ³	薬剤処理(油材)
不用木	10本	除去

8 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道維持補修工事（栃戸沢線） 444,960円
- (2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託
 - ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
 - ・実施期間 通年
 - ・委託費 56,000円

9 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 2016年（平成28年）～2021年
- ・委託費 8,030,340円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 2,741,909円
- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 812,240円
- ・施設修繕費
 - クライミング登り遊具修繕 699,840円
 - 石積護岸復旧 909,360円

(3) 施設利用状況

（単位：人）

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
22,457	1,369	1,959	2,143	567	866	692

10 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
森林経営計画作成促進	25.00	みかも森林組合	200,000
施設集約化の促進	10.00	みかも森林組合	300,000

(2) 森林整備事業費補助金

- ・交付実績なし

11 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験及び木工教室を開催した。

- ・実施日 7月28日（金）
- ・参加者 寺尾小学校6年生 12人
- ・内 容 間伐体験、木工教室

(2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月17日（土）
- ・参加者 6家族 19人
- ・内 容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（シイタケ）

12 森を育む人づくり事業交付金

県が実施する森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

- ・支援団体 4団体
- ・交付金額 486,489円

13 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織	面積等	交付金
地域環境保全（里山林保全） 160千円/ha	15	233.7ha	37,392,000円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備） 380千円/ha	4	1.7ha	646,000円
森林資源利用 160千円/ha	-	-	-
森林機能強化 1千円/m	3	950m	950,000円
教育・研修活動 50千円/回	2	22回	1,100,000円
活動推進費（初年度のみ）15万円上限	3	3団体	380,424円

- ・取組組織 15組織
- ・市負担額 5,029,303円

14 森林法に基づく許認可事務

(1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・処理件数 林地開発許可申請書 5件
- 林地開発届出書 6件

(2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・処理件数 19件

(3) 保安林の制限に関する事務

- ・処理件数 2件

(4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）

・処理件数 2 件

15 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

(1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

・処理件数 - 件

(2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

・処理件数 - 件

16 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

・処理件数 - 件

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 1,164頭 ニホンジカ 336頭 ニホンザル 2頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	ハクビシン 17頭 カラス等鳥類 383羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱わな（大）等設置の経費を補助金により支援した。

獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計 柵・ わな
	電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計	
申請件数	25	56	4	4	89	14	3	17	106
うち個人	25	48	3	4	80	12	3	15	95
うち団体	-	8	1	-	9	2	-	2	11
距離(km)	9.7	17.4	0.5	0.6	28.2	-	-	-	28.2
罠数(基)	-	-	-	-	-	25	4	29	29

補助額 (千円)	2,636	11,716	1,055	323	15,730	1,197	22	1,219	16,949
-------------	-------	--------	-------	-----	--------	-------	----	-------	--------

2 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・ 処理件数 65件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 - 件

第5節 産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課の主な分掌事務は、雇用機会の拡大と安定した市税等自主財源の増加を図るため、千塚産業団地及び市内産業団地等への企業誘致、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備である。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展への出展、及び企業訪問等により本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRし、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致の状況に関しては、千塚産業団地に8社、宇都宮西中核工業団地に1社の分譲が決定した。市内の企業立地の状況については、宇都宮西中核工業団地において1社がまもなく操業開始の予定である。また、既存事業所の増設の状況については、大平地域及び栃木地域で3社が年度内に操業を開始した。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

千塚町上川原産業団地造成事業の工事については、団地内の舗装工事及び、河川管理用道路舗装修繕工事や案内看板設置工事を実施し、事業用地取得については、平成28年度に引き続き、約3,000㎡の土地を新たに買収し、累計で約99.9%の土地を市が取得した。千塚町上川原土地区画整理事業については、10月31日に換地処分を公告し、事業を完了した。また、地元協議会が主催となり、10月14日に千塚産業団地竣工式及び新千塚橋開通記念式典が開催された。地元対応については、推進協議会の役員会や総会を経て同協議会を解散するとともに、地元関係団体との調整を実施した。環境影響評価については、特に動植物において評価書に基づいたモニタリングを行い、保全対策を検証するため、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し保全対策を協議した。

アクセス道路の市道14111（D311）号線外道路新設改良事業については、交差点改良工事及び新千塚橋上部工等の工事を実施した。更に、市道2034（241）号線外舗装修繕事業については、千塚産業団地造成に伴う工事車両の通行により破損した市道の舗装修繕工事を実施した。

栃木インター周辺地区においては、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等を開催し、地権者の合意形成に向けた取組みを行うとともに、意向調査において約91%の賛成を得たことから、施行同意書の取り交わしに着手し、約90%の同意を得たことにより、県関係機関との協議を行った。また、現況平面測量業務委託として、県道東側の現況平面図等を作成した。

都賀インター周辺地区においては、新たな区域の地権者を対象に合意形成を図るため、資料作成業務委託を実施し営農希望者等への戸別訪問を行った。

佐野藤岡インター周辺地区においては、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等を開催し、地権者の合意形成に向けた座談会を行うとともに、現況排水等調

査業務を実施した。

企業立地係

1 企業誘致事業

(1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲済面積 約 16.1ha
- ・分譲率 61.9%
- ・分譲価格 13,500 円/㎡～15,000 円/㎡
- ・予約開始 平成 28 年 11 月
- ・分譲開始 平成 29 年 7 月
- ・分譲企業数 8 社

(2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

(3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・未操業 1社(栃木市分)

(4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約87.6ha(栃木市分 約48.3ha)
- ・分譲率 約95.4%(栃木市分 約95.5%)
- ・分譲企業数 16社(栃木市分)
- ・未操業 5社(栃木市分)

- ・未分譲区画 3区画(栃木市分 約2.3ha)
- ・分譲価格 15,080円/㎡～16,980円/㎡(栃木市分)

(5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 9社
- ・未操業 1社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 44件
- ・現地案内 15件

イ 産業展等への参加

- ・第20回関西機械要素技術展(大阪府) 10月4日(水)
- ・第10回国際カーエレクトロニクス展(東京都) 1月18日(木)

ウ 企業の立地意向調査の実施(情報収集及びPR)

- ・調査対象企業 1,000社
- ・回収率 6.3%(63社)

エ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額 200,000円)

- ・構成団体 (28団体) 栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町外
- ・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等)
- ・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)
- ・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額 500,000円)

- ・構成団体 3団体(栃木県土地開発公社、鹿沼市、栃木市)
- ・役員会の開催

開催日	主な内容
4月24日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告書及び収支決算について ・平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

- ・幹事会の開催

開催日	主な内容
3月22日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業実績報告書及び収支決算(見込み)について ・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

- ・広報活動等

実施日	主 な 内 容
7月7日（金）	リーフレット修正・印刷（700部）
8月28日（月）	「物流ウィークリー」（週刊）への広告掲載
10月 5日（木）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
10月12日（木）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
10月18日（水）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
11月 7日（火）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
11月15日（水）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
11月23日（木）	「中部経済新聞」（日刊）への広告掲載
通年	団地案内看板の維持管理（都賀IC、国道293号、栃木IC）
通年	協議会ホームページによる情報発信

ウ 中根産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 50,000円）

・定期総会

開催日	主 な 内 容
4月21日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業報告書及び収支決算について ・平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・役員の変更について

・会議等

開催日	主 な 内 容
7月12日（水）	役員会、親睦事業について
11月 8日（水）	役員会、新年会について
3月14日（水）	役員会、定期総会について

・親睦事業

団地内に立地する企業間の交流を図るため、年間2回の親睦事業を実施した。

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 10回 $\left[\begin{array}{l} 4月12日、5月10日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、 \\ 10月11日、11月8日、12月13日、1月10日 \end{array} \right]$

2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例（平成23年10月施行）に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

(1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主 な 内 容
第1回	12月12日（火）	・指定申請企業の審査（2件）

(2) 奨励金の交付

・立地奨励金交付企業 17件

- ・用地取得奨励金交付企業 1件

3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧栗野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

(1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で産出されるものがある。

(2) 関係両市負担金内訳

関係両市	負担額	負担割合
栃木市	82,035,000円	56.89%
鹿沼市	62,177,000円	43.11%

基盤整備係

1 千塚町上川原産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 千塚町地内
- ・地区面積 約36.7ha
- ・産業用地面積 約26.1ha
- ・地権者数 131人(相続により38人増)

(2) 土地区画整理法等関係手続

- ・ 6月12日 清算金の価格についての意見
(第3回千塚町上川原土地区画整理事業評価委員会)
- ・ 7月19日 換地計画についての意見
(第3回千塚町上川原土地区画整理審議会)
- ・ 8月 3日 事業計画第1回変更
- ・ 9月20日 換地計画認可
- ・ 10月31日 換地処分公告

(3) 千塚町上川原開発推進協議会活動

区 分	開催回数	会 場
役員会	1回(8月)	千塚町公民館
総会	1回(9月)	千塚町公民館
竣工式	1回(10月)	千塚産業団地

(4) 広報誌「かみがわら」発行 11月(最終号)

(5) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
公園緑地維持管理業務委託	除草、堀浚い	4,513,900
調整池維持管理業務委託	土砂浚い	496,800
事業認可変更、換地計画処分、区画整理登記等業務委託	・変更認可申請書作成 ・換地計画書作成 ・区画整理登記	17,496,000
公共施設移管資料作成業務	・資料作成	2,980,800
自然環境モニタリング調査業務委託 H28～29 (H29年度分)	・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理 (4月～1月分)	15,703,200
自然環境モニタリング調査業務委託 H29～30 (H29年度分)	・調査計画作成 ・両生類 猛禽類調査等 (3月分)	1,576,800

(6) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
舗装工事 (1工区)	舗装工、道路附属施設工	65,977,200
舗装工事 (2工区)	舗装工、区画線工	48,459,600
河川管理用道路舗装修繕工事	舗装工、区画線工	16,545,600
案内看板設置工事	案内看板設置工	4,746,600

(7) 土地購入費

- ・契約相手方 33名 (13筆) 累計 123名 (401筆中398筆取得)
- ・取得面積 2,996.75㎡ 累計 307,324.96㎡
- ・取得金額 8,541,263円 累計 866,397,974円

(8) 負担金

- ・上水道事業負担金 21,799,260円

(9) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 (通算15回目)	3月2日 (金)	・第14回検討委員会意見の確認 ・平成29年モニタリング調査結果報告書 (案) について ・平成29年度工事報告について ・平成30年度保全対策計画 (案) について ・平成30年度モニタリング調査計画 (案) について

(10) 自治会説明会 (事業の報告、誘致状況及び今後について)

1月14日 千塚町公民館

2 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 吹上町・野中町・新井町地内
- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	吹上公民館
役員会	1回（6月）	吹上公民館
正副会長会議	2回（6月、11月）	吹上公民館
視察研修	1回（10月）	ネクストコア清久(久喜)

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
現況平面測量業務委託	基準点測量、平板測量	15,336,000

3 都賀インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 約73人

(2) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
会長打合わせ	2回（6月、3月）	会長宅
営農希望者訪問	1回（3月）	個人宅（4名）

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
資料整理業務委託	資料収集整理、作成	299,160

4 佐野藤岡インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・地区面積 約100ha
- ・地権者数 約220名

(2) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
役員会	2回（6、10月）	岩舟公民館
総会	1回（7月）	岩舟公民館
座談会	1回（2月）	岩舟総合支所

視察研修	1回（11月）	おおた渡良瀬産業団地
------	---------	------------

(3) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4)業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
現況排水等調査業務委託	現況排水等調査、排水施設設計	810,000

5 市道14111（D311）号線外道路新設改良事業（栃木仲方）

(1) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額（円）
新千塚橋上部工事	3径間連続PC中空床版橋	45,414,000
舗装工事	舗装工、標識工、区画線工	9,061,200
交差点改良工事	擁壁工、排水構造物工、舗装工	79,272,000
浸透柵設置工事	マンホール設置工	1,058,400

(2) 物件移転等補償費

・電柱等移設補償	東京電力	3,262,060円
	N T T	1,154,500円
	ケーブルテレビ	852,174円

6 市道2034（241）号線外舗装修繕事業（栃木千塚町）

(1) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額（円）
舗装修繕工事	舗装工、区画線工	6,318,000

第6節 大平産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、米麦の二毛作を中心とした土地利用型農業に加え、施設園芸、果樹、畜産等が盛んに行われている。

担い手の多くは、首都圏に近い地理的条件を活かし、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸、水稻を基本として戦略作物である麦、大豆、新規需要米等を組合わせた複合的経営が中心である。

このような中、地域特性を活かした産地づくりを目指し、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策等の推進により、安定した農業経営を継続できる環境づくりを進めるとともに地域農業の活性化を図った。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、更に担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養保安林など、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、森林整備事業を行った。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

林務については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、野生獣による農作物被害の軽減を図った。

また、野生獣による獣害対策については、イノシシによる農作物等に係る被害の防止のため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を実施し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取り組みを推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興係

1 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって生活の合理化を推進し、お互いの教養を高め合い、農家生活の近代化に役立つことを目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

2 集落営農の法人化推進

(1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の7つの集落営農組合に新規加入の友田集落営農組合及び都賀地域の農事組合法人ファームますづかを加えた栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

ア 視察研修の実施

- ・研修先 静岡県伊豆の国市 自然農法文化事業団
- ・実施日 12月7日(木)～12月8日(金)
- ・参加者 15人

3 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主 催 おおひら産業祭実行委員会
- ・共 催 栃木市、大平町商工会、JAしもつけ大平地区営農経済センター
- ・協 賛 日立アプライアンス株式会社、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社、栃木県信用保証協会
- ・実施日 11月25日(土) 午前9時30分～午後3時
- ・会 場 大平運動公園
- ・来場者 約8,500人

4 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

家畜伝染病防疫対策研修会

5 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	60	246
大平西地区農産加工所	124	908

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件名	件数
耕作証明書	61
農家基本台帳の写し	19
農家証明書	10

7 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源の保全管理を行う活動組織に支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	2,654,100	7,006	1,401,200	1,013,825
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,044	1,509,000 (H27 28 国 費返還額 4, 200 円を相 殺)	210	42,000	388,800
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	2,178,600	89	17,800	549,100
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300

あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利 組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部 環境保全会	H26	H30	5	37,302	11,156,400 (H27 28 国 費返還額 34,200 円を 相殺)	499	99,800	2,822,600

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800 円/10a)		畑 (1,080 円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	1,592,460	7,006	756,648	587,277
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,044	905,400 (H27 28 国 費返還額 2,520 円を 相殺)	210	22,680	232,650
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	1,307,160	89	9,612	329,193
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,133,640	36	3,888	284,382
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	913,860	64	6,912	230,193

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 事業内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進事業 〔H28 繰越分〕	大美間土地改良区（榎本上泉地区） 自動転倒堰改修 1箇所	13,900,000	856,368
農地耕作条件改善事業	思川西部土地改良区（北武井地区） 揚水機設置 1箇所	3,000,000	300,000
農地耕作条件改善事業 〔H28 繰越分〕	大美間土地改良区（横堀上高島地区） 自動転倒堰改修 1箇所	40,640,000	4,064,000
県単独土地改良事業（かんがい排水）	大美間土地改良区（牛久地区） 水中ポンプ更新 1箇所	1,200,000	660,000 （うち市負担額 240,000）
市単独土地改良事業（かんがい排水）	大美間土地改良区（上高島(1)地区） 水中ポンプ更新 1箇所	2,070,360	414,072
	大美間土地改良区（上高島(2)地区） 水中ポンプ更新 1箇所	1,026,000	205,200
	大平西部土地改良区（下皆川地区） 井戸掘り替え 1箇所	3,650,400	730,080
	大平西部土地改良区（富田地区） 水管路修繕 1箇所	313,200	62,640
	大平西部土地改良区（富田地区） 水中ポンプ更新 1箇所	972,000	194,400
	大字新水利組合（新地区） 水中ポンプ更新 1箇所	442,800	88,560
	大字新水利組合（新地区） 水中ポンプ更新 1箇所	1,592,560	318,512
	水代新水利組合（水代新地区） 配管改修 1箇所	392,850	78,570
	西水代水利土木組合（西水代地区） 水中ポンプ更新 1箇所	1,749,444	349,888
	西水代水利土木組合（西水代地区） 配管改修 1箇所	787,385	157,477
	西水代水利土木組合（西水代地区） 揚水機設置 1箇所	2,830,792	566,158
	伯仲地区水利組合（伯仲地区） 水路改修 1箇所	500,000	100,000

市単独土地改良事業（災害復旧）	大美間土地改良区（真弓地区） 堰復旧 1箇所	1,641,600	1,641,600
	西野田水利組合（西野田地区） 堰復旧 1箇所	129,600	129,600

9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

(1) 除草業務委託

- ・林道下皆川、大中寺下皆川線除草業務委託 412,246円
- ・林道西山田線除草業務委託 494,905円

(2) 維持管理業務委託

- ・林道下皆川、大中寺下皆川線維持管理業務委託 329,000円
- ・林道西山田線維持管理業務委託 498,630円

10 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

(1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 496,540円

11 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1) 野生獣被害のための里山林整備事業委託（下草刈り、除伐等）

- ・実施箇所 大平町西山田地内 下皆川地内 計2か所
- ・事業量 4.0ha
- ・委託費 200,000円

12 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、予防事業として地上散布を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費 (円)	備考
地上散布	6月9日（金）	大平運動公園他	1.5ha	173,880	市単

13 有害鳥獣対策事業

(1) 有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの有害捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(土)～3月31日(土)	151頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
大平町商工会事業費補助金	49,175,920	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業 等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	376,325	50,000	富田地区中心市街地商業 振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を（株）プラッツおおひらに委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	312
利用者数(人)	134,877
1日平均(人)	432

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	458
	利用者数(人)	2,261
多目的ルームB	使用時間(時間)	935
	利用者数(人)	2,128
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,491
	利用者数(人)	2,561
交流サロン	使用時間(時間)	361
	利用者数(人)	518

3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、（株）プラッツおおひらに委託した。

(1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	164
利用件数(件)	1,540
1日平均(件)	5.2

4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年1回（4月21日(金)）開催した。

5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2) 観光キャンペーン等

ア ぶどう狩りキャンペーン

・実施日 6月19日（月）

・場 所 東武浅草駅・北千住駅

イ ぶどうPRキャンペーン

・実施日 7月16日（日）

・場 所 スカイツリー内 とちまるショップ

6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2017

・実施日 7月22日（土）

・場 所 大平運動公園さくら球場

・主 催 なつこい実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約14,000人

(2) 光と音のページェント

・実施期間 12月1日（金）～1月8日（月） 午後5時～午後11時

・場 所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら

・主 催 光と音のページェント実行委員会

・共 催 栃木市

・来場者 約22,858人

7 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道（延長11.9km）
- (2) 歩道ハイキングコース
- ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

8 観光施設管理事業

- ・大中寺の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理

第7節 藤岡産業振興課

〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。また、生産者と消費者の交流により地域活性化を図るべく、「ふじおか産業祭2017」を開催した。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農林整備については、市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では6地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内4か所の排水機場維持管理事業を支援した。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第23回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬ブルーレース2017」などの、まつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境を共有の地域資源として、利活用し観光振興に取り組んだ。

農林振興係

1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や農業経営の規模、生産方式、経営管理や農業従事の態様等、営農の類型ごとの経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 112人

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体や担い手の

確保、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

関係機関団体との連携と会員相互の親睦を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のための活動を行った。

4月12日(水) 定期総会

11月6日(月) 講習会

野菜部門「水田を活用した露地野菜の生産技術と経営」

耕種部門「異常気象に対応した水稻栽培技術と麦の新品種の動向」

11月18日(土) ふじおか産業祭2017 農業機械展示協力

2月2日(金) 視察研修会

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。また、地元農産物を使った加工食品を地域イベントで提供するなど、藤岡地域の農業振興のための活動を行った。

7月7日(金) 視察研修会(食品工場の見学)

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため家畜防疫備品の配付等を行った。

3 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2017」を開催した。

・日 時 11月18日(土) 午前9時～午後3時

・会 場 藤岡総合体育館駐車場

・来 場 者 8,500人

4 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

・利用日数 72日

・利用者数 585人

5 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

また、利用者支援として休憩施設1棟を設置、並びに栽培教室を開催した。

・利用者数 16人

・貸出区画 36区画

・3月24日(土) 春蒔き野菜の栽培教室

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	34
農家証明書	8
農家基本台帳の写し	27
耕作（農作業受委託）証明書	3
合計	72

7 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客数（人）	売上額（円）
農産物直売室	366,691	265,423,755
物産館		188,321,933
農産物加工販売室「ジェラート工房」	35,197	16,873,880
地域食材供給室「レストランみかも」	75,857	65,921,000
合計	477,745	536,540,568

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
七夕飾り	6月27日（火）～7月9日（日）
オールドタイムランみかも 2017	10月15日（日）
みかも山ウォーク	12月2日（土）
クリスマスコンサート（レストラン）	12月24日（日）
初売りイベント	1月1日（月）～2日（火）

(3) 視察の受入：4団体

団体名	視察日	視察目的
部屋小学校 3年生	6月13日（火）	施設見学
藤岡小学校 3年生	6月22日（木）	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月29日（木）	施設見学
群馬県安中市	11月10日（金）	先進地視察

8 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（新井地区） ・排水路法面整地工事 1式	804,060	160,000
	藤岡土地改良区（第一地区） ・沼端揚水機設置工事 1箇所	1,566,000	313,000
	藤岡土地改良区（部屋南部地区） ・手代3号機場落雷災害制御盤交換工事 1式	193,320	38,000
	藤岡土地改良区（江川地区） ・第一揚水機工事 1式	1,382,400	276,000

9 農道・水路維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持管理工事	藤岡 富吉	敷砂利工 L = 30m, W = 1.8m	486,000
		敷砂利工 L = 135m, W = 2.2m	
		敷砂利工 L = 167m, W = 2.3m	
	都賀	敷砂利工 L = 308m, W = 2.0m	441,720
	甲	法面補修 L = 103m	432,000
水路維持管理工事	藤岡	水路浚渫工 C = 20 m ³	129,600

10 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一部を負担金として活動組織に支出した。※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425
戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625

部屋南部美 しの郷つくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	99	19,800	934,200
あかまの郷	H27	H31	5年	2,324	697,200	105	21,000	179,550
万葉の里保 全会	H28	2020	5年	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300

・資源向上支払(共同活動)

(単位:円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里 みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美 しの郷つくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	99	10,692	560,223

11 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。

- ・実施箇所 藤岡町新波、赤麻、大前、藤岡
- ・事業内容 カバークロップ作付け 153a、有機農業 531a
- ・交付額 494,904円

12 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・運転回数 2回(6日間)
- ・ポンプ稼働時間 158時間55分
- ・事業費 6,193,527円

13 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

- ・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)
- ・補助額 1,418,479円

14 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場

の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対 象 施 設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	3,029,000
佐野市	界排水機場	215,525
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	133,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	42,960

15 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	イノシシ1頭

商工観光係

1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	33,751,664	4,800,000	商工会事業助成

2 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三轟山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布し、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

(1) 広域観光推進事業

観光PRイベントへの参加

- ・実施日 9月17日(日) 第5回渡良瀬遊水地まつり inK A Z O …雨天中止
- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

(1) 第23回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月8日(土)～9日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園

- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 13,500人

(2) 渡良瀬バルーンレース2017

- ・実 施 日 4月7日（金）～9日（日）
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 90,000人

(3) 第18回よさこい藤岡パレード

- ・実 施 日 12月10日（日）
- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参 加 者 650人（57団体）

4 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町の担当で、観光資源としての利活用を促進するよう随時会議を開催した。

第 8 節 都賀産業振興課

〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施している。人・農地プランとして家中地区及び赤津地区の 2 地区が取り組んだ。

農業農村整備事業については、維持管理適正化事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、5 団体が取り組んだ。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり県民税事業による「つがの里ふれあいの森」の遊歩道及び展望台付近の伐採や下草刈りなど里山林整備を行うとともに、野生鳥獣被害軽減を図った。

商工業においては、都賀町商工会と連携の上、商工業の振興を図った。観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

農林振興係

1 人・農地プラン

地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」を集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

地区名	対象字名	策定日	29 年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体 (人)
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成 24 年 11 月 16 日	平成 30 年 3 月 7 日	22
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成 24 年 9 月 27 日	平成 30 年 3 月 7 日	20

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対し、認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

・農業経営改善計画認定者数 82 人

3 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

本地域農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会（都賀地域）

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 28,030 円

4 畜産振興事業

(1) 家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業内容 視察研修、防疫費への補助

5 多面的機能支払交付金事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の取り組みに対し支援を行った。

※資源向上支払（共同活動）の市負担額は、基礎支援の合算額（100 円未満切り捨て）の 25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000 円/10 a)		畑 (2,000 円/10 a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H30	5 年	9,840	2,952,000	1,790	358,000	827,500
大柿の郷を まもる会	H26	H30	5 年	8,768	2,630,400	4,612	922,400	888,200
木の西 環境保全会	H26	H30	5 年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	H26	H30	5 年	10,759	3,227,700	744	148,800	844,125
遊泉の会	H26	H30	5 年	12,287	3,679,200 (H27、28 国庫返還 額 6,900 円を相殺)	975	193,000 (H27、28 国庫返還 額 2,000 円を相殺)	970,275

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H30	5年	9,840	1,771,200	1,790	193,320	491,130
大柿の郷を まもる会	H26	H30	5年	8,768	1,578,240	4,612	498,096	519,084
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	H26	H30	5年	10,759	1,936,620	744	80,352	504,243
遊泉の会	H26	H30	5年	12,287	2,207,520 (H27、28 国費返還 額 4,140 円を相殺)	975	104,220 (H27、28 国費返還 額 1,080 円を相殺)	579,240

6 土地改良事業等補助金

事業に取り組む団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	土地改良区	事業費(円)	補助額(円)
土地改良施設維持 管理適正化事業	都賀町土地改良区 揚水機場の整備補修 (家中南部 13号機場)	4,200,000	420,000
	都賀町土地改良区 揚水機場の整備補修 (桑原機場)	4,810,000	481,000

7 つがの里周辺管理事業

周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

- ・借上面積 10,254 m²
- ・借上金額 90,560 円

8 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の修繕及び維持管理を行った。

- ・生出宿里の駅トイレ周辺改修工事 1,242,000 円

9 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

・事業費 1,560,000円

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ100頭、シカ14頭、サル-頭

(2) カラス、ドバト等の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月21日(日)～5月28日(日)	ドバト2羽、カラス32羽、カモ類71羽
10月22日(日)～10月29日(日)	ドバト14羽、カラス46羽

10 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

(1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生するおそれのある里山林の維持管理を実施した。

・実施個所 富張地区

・事業量 8.1ha

・事業量 405,000円

(2) 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

ア つがの里との関連性の高い、観光レクリエーション施設周辺及び森林の景観を維持していく遊歩道及び観音堂の下草刈り、展望のための除伐を実施した。

・実施個所 白久保地区(つがの里ふれあいの森)

・事業量 7.0ha

・事業量 2,000,000円

イ 隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持するために、除伐や除竹、刈払い等の整備を実施した。

・実施個所 家中地区(光明寺城跡地)

・事業量 0.6ha

・事業量 100,000円

11 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	21
農家証明書	11

農家基本台帳の写し	-
合 計	32

12 グリーンツーリズム事業

大柿地区グリーンツーリズム推進協議会による、地域資源を活かした農業体験を通じて他地域との都市農村交流事業等を支援した。

(1) 都市農村交流事業

- ・都市農村交流会
実施日 7月6日(木)
場 所 都賀町大柿地内
- ・ジャガイモ収穫体験の実施
実施日 7月8日(土)
場 所 都賀町大柿地内
- ・生姜収穫体験の実施
実施日 10月7日(土)
場 所 都賀町大柿地内

(2) イベント事業

- ・そば打ち体験
実施日 11月19日(日)
- ・新そば祭りの実施
実施日 12月3日(日)
場 所 大柿コミュニティセンター

商工観光係

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	53,428,073	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,319,313	800,000	商店の販売促進

2 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、つがまち観光協会が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 350,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

3 観光行事

(1) つがの里花まつり“花彩祭”

- ・実施期間 4月1日(土)～4月16日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会・栃木市
- ・後 援 つがまち観光協会・都賀町商工会・下野農業協同組合
- ・来場者 約48,760人

(2) つがの里ハスまつり

- ・実施期間 7月8日(土)～7月9日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・主 管 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・後 援 栃木市
- ・来場者 約14,000人

(3) つが花火大会

- ・実施日 8月11日(金・祝日)
- ・場 所 都賀市民運動場
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・共 催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・打上数 約2,200発

(4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月12日(日)
- ・場 所 市道1015号線及び周辺施設(歩行者天国にて実施)
- ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
(都賀地域会議・都賀町商工会・下野農業協同組合・まちづくりネットワーク「つが」)
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 下野新聞社・株式会社とちぎテレビ・栃木ケーブルテレビ・栃木市社会福祉協議会・栃木市教育委員会
- ・来場者 約15,000人

4 観光資源保全推進事業

カタクリの群生周辺の老朽化の激しい木製の手すりや、劣化の激しい階段などを、群生周辺の環境に配慮しながら、安全に散策できるように遊歩道を補修し、栃木市のイメージアップ、観光客の利便性を図るため「カタクリ群生地木道改修」を行った。

- ・かたくりの里観光資源保全工事 1,674,000円

第9節 西方産業振興課

〔総括概要〕

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用した木工教室の開催や、林道真上・男丸・柏木線の草刈りを実施し維持管理を行った。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会への事業補助金を交付し、西方商工会と連携して商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」で構成されている。また、当施設は平成26年度より指定管理者制度を導入しており、管理者である道の駅にしかた管理運営グループが各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

農林振興係

1 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で開催される視察研修会等に参加した。

(2) 上都賀農業協同組合いちご青年部西方支部（都市農村交流事業実行委員会）

地方（農村）に心のゆとりを求める都市住民が増えているなかで、都会の人と農村のひとが楽しみながら交流していくことを目的に、都市住民を迎え入れ、農業体験事業を実施した。

- ・実施日 5月3日(水)
- ・事業内容 いちご狩り体験
- ・参加者数 656人(128組)
- ・事業費 297,748円（補助金 150,000円）

2 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	360	3,605
真名子農産物加工所	48	251
西方農村婦人の家	143	857

3 畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(25頭)

4 土地改良区運営支援

各事業に取り組む土地改良区を支援するため、補助金を交付した。

(1) 市単独土地改良事業補助金

小倉堰土地改良区	299,182 円
真名子土地改良区	— 円

5 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農作物及び生活環境等への被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ 178頭、ニホンジカ 40頭、ニホンザル -頭

(2) カラス、ドバト、カルガモの有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月21日(日)、3月11日(日)	カラス 2羽、ドバト -羽、カルガモ 41羽

6 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

(1) 木とのふれあい体験委託事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

- ・実施日 12月3日(日)
- ・参加人数 110人
- ・事業費 150,000円
- ・事業主体 にしかたりフォームおまかせ隊

7 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道（真上・男丸・柏木線）の管理を実施した。

(1) 林道植栽等管理業務委託

・業務委託費 353,900円

8 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	11
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	5
合計	21

9 道の駅にしかた管理運営事業

(1) 売上等実績

施設名	客数（人）	売上額（円）
農産物直売所「ふれあいの郷」	181,132	202,166,917
農村レストラン「ふるさと一番」	138,326	81,820,940
交流物産館「さくら」	48,940	54,877,462
合計	368,398	338,865,319

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
リニューアル3周年祭	4月29日(土)～30日(日)
真上の梅収穫体験ツアー	6月11日(日)
夏の感謝祭	7月29日(土)～30日(日)
秋の感謝祭	10月14日(土)～15日(日)
道の駅にしかた収穫祭	11月25日(土)～26日(日)
あったかフェア	12月17日(日)
いちごフェア	2月10日(土)～11日(日)

(3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校2年生	5月15日(月)	校外学習
栃木南小学校3年生	6月5日(月)	校外学習
西方小学校2年生	6月15日(木)	校外学習
西方小学校6年生	7月6日(木)	校外学習
宇大3年生	8月21日(月)	インターンシップ受入れ
白鷗大4年生	11月7日(火)	卒論作成聞き取り調査

道の駅サシバの里いちかい	11月16日(木)	視察研修
西方小学校3年生	12月4日(月)	校外学習

(4) 職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	5月29日(月)～31日(水)	西方中学校2年生(12人)

10 県単独農業農村整備事業

西方町真名子地内の市道 51043 号線について、経年劣化による舗装の傷みや幅員狭小のため相互交通ができず、路肩に侵入しての通行により農作物の荷傷みが発生しているため道路改良事業を実施した。

- ・ 施 工 内 容 道路改良 L=390m W=4.0m
- ・ 実施設計委託料 683,640 円
- ・ 工 事 請 負 費 14,355,360 円

商工観光係

1 ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・ 事業主体 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・ 実 施 日 12月3日(日)
- ・ 場 所 道の駅にしかた及び東側田んぼ
- ・ 内 容 お笑いライブ、田んぼ相撲、俵飛ばし大会、トラクター試乗体験等
- ・ 参加人数 6,000人
- ・ 事 業 費 2,436,016 円(負担金 1,500,000 円)

2 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	25,325,055	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	3,105,581	116,000	未成年者の喫煙防止

3 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

(1) 金崎のさくらまつり

- ・ 事 業 主 体 西方町観光協会

- ・観光行事負担金 450,000 円
- ・実施日 4月2日(日)～4月16日(日)
- ・期間中来場者数 約5,300人

(2) 西方のさくらウォーキングスタンプラリー

- ・事業主体 栃木市
- ・事業費 125,388 円
- ・実施日 4月9日(日)
- ・参加者数 55人

4 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

- ・業務委託費 937,670 円

第10節 岩舟産業振興課

〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産性の高い安定した農業経営を推進してきた。このことから、農業の中心となる認定農業者の育成と農地集積に努めた。

農業就業人口の減少や高齢化、後継者不足による農地の遊休化等により集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつある。

このことから、地域資源の適切な保全管理を推進するため、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にある。このため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、野生獣被害軽減のための緩衝帯として、侵入防止柵周辺2haの下草刈りや雑木の整理及び倒木整理等の里山林の管理活動を実施した団体に支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために設置した7施設があり所管している。6施設で地域住民組織による施設指定管理者を選定し、事業目的に沿った運営に支援を行った。また1施設では、地域振興・活性化を目的とし、6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道及び作業道等の安全な通行を確保するため、草刈り、伐採木処分等の維持管理業務を行った。

また、林道山中広戸線にある橋梁1箇所の橋梁点検診断を実施し、栃木市林道施設長寿命化計画（個別施設計画）を作成した。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会、岩舟町観光協会と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業と観光による地域活性化を図った。

観光振興については、岩舟町観光協会による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

また、岩舟地域にある自然、歴史的文化財、農産物等の地域資源の情報発信により来訪者を増やし、地域の活性化に繋げるためのPR動画を作成した。

地域連携による振興として、いわふねフルーツパーク(観光農園・農産物直売所)、とちぎ花センター、県営みかも山公園を拠点とした、みかも山東エリアにおける観光施設や、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、イベントの開催、観光PRを実施した。

地域振興として、いわふね夏まつり実行委員会を組織し、支援する事で地域に密着したイベント「サマーフェスタinいわふね」を開催、地域の活性化を図った。

農林振興係

1 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位：円)

区 分	下期	
	融資平均残高	利子補給金
下野農業協同組合	1,618,076	32,361

※新規融資申請なし

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 93経営体

3 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行った。

・11月24日(金) パートナー研修

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会岩舟地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため農産物の加工講習会等を行った。

(3) 栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、畜産業の振興を図るとともに防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するために石灰の配布等を行った。

4 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟ふるさとセンターの運営を行った。

・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)	利用目的
農産加工室	84	535	みそづくり等
研修室	25	484	会議等
合計	109	1,019	

5 環境保全型農業直接支払交付金

化学肥料・化学合成農薬を低減する取り組みと合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を取り組む農業者団体に対し支援した。

※市負担額は、交付金額の25%

事業名	実施箇所及び 事業内容	交付金額（円） (7,235.41円/10a)	市負担額（円）
環境保全型農業直接 支払交付金	岩舟町小野寺 有機農業 面積366 a	264,816	66,204

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	33
農家証明書	12
農家基本台帳の写し	10
耕作（農作業受委託）証明書	—
合計	55

7 むらづくり施設管理運営事業

指定管理者制度により、むらづくり施設の運営維持管理を実施した。

(1) 管理運営委託料(年額)

施設名	委託料(円)
いわふねフルーツパークセンター	7,200,000
岩舟農村環境改善センター	6,200,000
静和ふれあいの郷センター	40,000
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	—
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	—
小野寺農産物加工販売センター	—
合計	13,440,000

(2) 売上等実績

売店名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	325,280	344,114,584
岩舟農村環境改善センター	6,774	697,920
静和ふれあいの郷センター	10,564	10,241,291
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	46,843	39,633,125
小野寺ルネッサンスセンター(みすぎ庵)	30,203	31,906,484

合 計	419,664	426,593,404
-----	---------	-------------

8 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮と地域資源の適切な保全管理や担い手農家への農地集積を推進するため、地域の共同活動組織の取り組みに対し支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払交付金

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動組織	H26	H30	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	H26	H30	5年	1,480	444,000	—	—	111,000
和泉活動組織	H27	H31	5年	7,098	2,129,400	473	94,600	556,000
にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	690,000	100	20,000	177,500
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450

(2) 資源向上支払交付金（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	414,000	100	10,800	106,200
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

9 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援した。(単位：円)

事業名	土地改良区(箇所) 工事内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進事業〔H28 繰越分〕	大岩藤土地改良区 (五十畑・新里地区) 排水路整備 L=824m	8,000,000	800,000
維持管理適正化事業	大岩藤土地改良区(大岩藤地区) 排水路整備 L=310.5m	6,200,000	620,000
市単独土地改良事業 (かんがい排水)	和泉水利組合(和泉地区) パイプライン等工事 1箇所	1,497,098	299,000
	岩舟土地改良区(曲ヶ島地区) 水中ポンプ入替 1箇所	1,270,000	254,000

10 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

11 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草等業務を実施した。

- (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
 - ・委託費 158,040円
 - ・事業内容 除草等業務(延長2.8km)
- (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
 - ・委託費 218,320円
 - ・事業内容 除草等業務(延長2.9km)

12 元気な森づくり推進市町村交付金事業

豊かな水や空気を育み、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持つ大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくことを目的とした「とちぎの元気な森づくり県民税」による明るく安全な里山林整備事業及び森を育む人づくり事業を推進した。

- (1) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

野生鳥獣被害が発生している農地に隣接する里山林の下草刈り等の管理活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 岩舟町小野寺地内（小名路地区）
- ・管理団体 小名路自治会
- ・事業量 2ha
- ・補助額 100,000円

(2) 森を育む人づくり事業

地域や地域住民による森林を活用した里山体験活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 岩舟町小野寺地内
- ・活動団体 特定非営利活動法人渡良瀬エコビレッジ
- ・事業量 イベント等回数6回、参加人数合計66人
- ・補助額 300,000円

(3) 木とのふれあい体験事業

森林資源の有効活用と水源かん養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。

- ・実施日 11月5日（日）
- ・実施場所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・参加人数 88人
- ・事業費 100,000円

13 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシ、ニホンジカの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	4月1日（土）～3月31日（土）	イノシシ247頭、ニホンジカ95頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。 (単位：円)

名 称	事業費	補助額	備 考
岩舟町商工会事業費補助金	43,241,436	7,000,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

- ・実施日 11月5日（日）

- ・場 所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・主 催 いわふね軽トラ市実行委員会
- ・来 場 者 約 2,500 人

2 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・観光パンフレット
- ・岩舟ハイキングマップ

(2) イベント等への出展

ア 春日部藤まつり

- ・実 施 日 4月23日（日）
- ・会 場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

イ 「とちまるショップ」での観光PR

- ・実 施 日 10月6日（金）
- ・会 場 東京スカイツリー（東京都墨田区）

(3) 観光協会関係

岩舟町観光協会（民活型）が実施する観光行事や観光案内・PR事業等に対し、補助金を交付した。

- ・岩舟町観光協会事業補助金 600,000 円
- ・主催事業 ホタルまつり、岩舟ぶどう杯争奪武道大会

(4) みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関（とちぎ花センター・みかも山公園・いわふねフルーツパーク・道の駅みかも）が連携を強化し、観光パンフレットの作成、秋のクイズラリーを実施した。

3 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

(1) サマーフェスタinいわふね2017

- ・実 施 日 8月11日（金）山の日
- ・場 所 岩舟総合運動場
- ・主 催 いわふね夏まつり実行委員会
- ・来 場 者 約4,800人

(2) はなやかな町づくり事業

美しい景観づくりの推進と市の花「アジサイ」の普及推進を図るため、アジサイの

苗木の植栽と管理を行う団体に対し、アジサイの苗木を配付した。

- ・実施団体 鷺巣自治会
- ・植栽場所 兜山公園
- ・配付数量 47本

4 観光施設等管理事業

- ・首都圏自然歩道維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

第 8 章 建設水道部

第 1 節 道路河川整備課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事務を行った。

これら事務事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動円滑化を図るためのバリアフリー特定事業計画の推進を図った。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、都賀町家中地内市道 43253(T②-442)号線をはじめ 17 か所の道路改良工事や野中町地内市道 2042 (233) 号線 (永宮橋) の橋梁架け替え工事を実施した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 (F6) 号線をはじめ 14 か所の道路改良工事を実施した。

河川整備係においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るために、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川改修事業としては箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、平柳町 1 丁目地内などの排水路整備工事を実施した。

スマート I C 整備係は、東日本高速道路株式会社や栃木県など関係機関と協議連携しながら、(仮称)都賀西方スマート I C 整備事業に着手し、詳細設計、用地測量を実施した。

企画調整係

1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

6月に土木事務所と関連事業に関する協議を行った。

2 陳情、要望等受付

- ・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 2件

3 各種協議会・同盟会

(1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）

- ・11月 要望活動実施（国、国会議員）
- ・2月 研修会開催（県道宇都宮環状線北道路ほか）

(2) その他協議会・同盟会

- ・道路関係団体総会、要望活動等参加 9回

4 バリアフリー推進事業

- ・3月 バリアフリー推進会議

5 道の駅にしかた無人自動車実証実験

全国に先駆け栃木市において、中山間地における道の駅等を拠点とした自動運転サービスの実験が行われた。

- ・主催 国土交通省
- ・場所 道の駅にしかた
- ・期間 9月2日（土）～9月9日（土）
- ・実験車両に搭乗した地元住民 75名

道路整備第1係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大宮町	13474	90.0	3.0	-	4,255,200	
西方町金崎	53009(N3202)	65.0 -	5.0 -	- -	2,980,800 205,200	
都賀町富張	42041 (T③-188)	21.0	-	-	756,000	
祝町	1033(106)	-	-	-	399,600	

大宮町	1033(106)	-	-	-	129,600	
大平町牛久	1040(0152)	-	-	-	297,000	
平井町	2065(209)	41.1	4.0	-	6,296,400	
		-	-	付帯工事	723,600	
		-	-	付帯工事	928,800	
		-	-	付帯工事	97,200	
		-	-	-	950,400	
		-	-	-	918,000	
吹上町・宮町 皆川城内町	1024(114)	67.0	7.0	-	9,990,000	
		-	-	-	982,800	
		-	-	付帯工事	972,000	
		-	-	付帯工事	972,000	
		-	-	-	1,836,000	
		-	-	-	194,400	
		-	-	-	864,000	
本町	1030(107)	41.0	2.0	-	3,315,600	
		-	-	付帯工事	334,800	
都賀町家中	43287 (T①-208)	22.9	5.6	-	4,374,000	
都賀町家中	43253 (T②-442)	230.0	6.0	-	33,091,200	
		-	-	付帯工事	736,100	
		-	-	付帯工事	963,000	
		-	-	付帯工事	615,600	
		-	-	-	756,800	
都賀町家中	43062 (T②-402)	-	-	-	7,743,600	
		-	-	-	660,960	
		237.2	8.0	-	31,276,800	
		-	-	-	939,600	
		-	-	付帯工事	982,800	
		-	-	付帯工事	972,000	
		-	-	付帯工事	957,960	
		-	-	付帯工事	507,600	
		-	-	付帯工事	464,400	
		-	-	-	141,480	
西方町真名子	51023 (N3303)	133.7	5.0	-	14,040,000	
皆川城内町	14239(D23)	100.0	6.0	-	12,700,800	
		-	-	付帯工事	928,800	

西方町金崎	52026 (N-3159)	82.7	1.8	-	20,293,200	
入舟町・祝町	11178	90.8	9.5	-	22,604,400	
		-	-	付帯工事	814,320	
		122.7	9.5	-	17,766,000	
		-	-	付帯工事	48,600	
		213.5	9.5	-	14,256,000	
西方町本城・ 金崎	1005(N3160)	154.5	9.75	-	10,800,000	翌年度に繰越
野中町	2042(233) (永宮橋)	-	-	-	24,315,600	繰越明許費
		-	-	付帯工事	253,800	繰越明許費
		-	-	-	30,970,000	翌年度に繰越
		-	-	-	5,830,000	翌年度に繰越
計 18箇所					299,204,820	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
用地測量	大宮町	43402(C13)	用地測量	356,400	
測量	藤田町	1001(113)	測量その1	496,800	
			測量その2	496,800	
用地測量 外1	西方町金崎	53022(N3137)	用地測量 測量・設計	496,800 496,800	
土地評価 等			除草(都賀)	194,400	
			草刈り	108,000	
			除草(都賀・西方)	240,840	
			草刈り	195,480	
測量・設計 ほか	川原田町	13249(C268)	路線測量 復元測量 用地測量・物件調査	2,343,600 334,800 1,490,400	
用地調査	平井町	2065(209)	用地調査	280,800	
用地調査	大宮町	1033(106)	用地調査	324,000	
用地測量	惣社町	13301(B186)	用地測量	3,564,000	
用地調査	城内町1丁目・ 本町	1030(107)	用地調査	486,000	

用地調査 ほか	都賀町合戦場	43386 (T①-247)	用地調査 用地調査その2 用地測量 道路詳細設計 物件調査 物件調査その2	264,600 108,000 475,200 496,800 1,609,200 475,200	
用地調査 ほか	都賀町家中	43062 (T②-402)	用地調査 資材単価調査 用地測量	216,000 41,688 2,311,200	
用地調査	西方町金崎	1006 (N1003)	用地調査 用地調査その2	2,484,000 486,000	
用地調査	皆川城内町	14239 (D23)	補償額再積算1件	172,800	
特別調査	野中町	2042 (233)	資材単価調査	47,952	
用地調査	今泉町1丁目・ 今泉町2丁目・ 日ノ出町	都市計画道路今泉川線	用地調査その1 用地調査その2	324,000 345,600	
計 16箇所				21,764,160	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
都賀町家中	43101 (T①-137)	3	1	1,720,676	
西方町金崎	53022 (N3137)	1 1	- -	205,095 446,121	
平井町	2065 (209)	1 2	1 -	22,399,748 10,360 1,071,236	
大宮町	43402 (C13)	1 1 1 4 1	- - - - -	637,716 1,121,885 471,781 1,827,891 2,870,764 538,196	
大宮町	1033 (106)	4	2	26,770,475	
川原田町	13349 (C386)	3	-	1,341,015	

城内町1丁目・ 本町	1030 (107)	1	1	2,999,760	繰越明許費
		1	1	2,064,730	繰越明許費
		1	1	360,930	繰越明許費
		-	1	8,382,158	翌年度に繰越
吹上・宮・皆川 城内町	1024 (114)	1	-	2,925	
		1	-	318,318	
入舟町	11156 (A1)	1	1	17,695,175	繰越明許費
皆川城内町	14239 (D23)	8	1	1,642,383	
都賀町合戦 場	43386 (T①-247)	2	1	498,135	
		1	-	22,815	
		1	-	646,238	
		-	1	9,885,631	
都賀町家中	43287 (T①-208)	2	1	504,960	繰越明許費
		3	1	530,909	繰越明許費
		1	1	444,834	繰越明許費
		1	1	663,176	繰越明許費
		1	1	3,747,716	
		1	-	105,735	
		1	-	55,189	
都賀町家中	43062 (T②-402)	2	1	1,959,139	繰越明許費
		1	-	13,536	
		-	1	591,630	
		2	1	2,091,765	
都賀町家中	43253 (T②-442)	2	-	449,815	繰越明許費
		1	1	987,524	繰越明許費
		1	-	689,052	繰越明許費
		-	1	200,000	繰越明許費
西方町 本城・金崎	1005 (N3160)	2	-	1,401,495	
		3	-	1,181,050	
今泉1丁目・ 今泉2丁目 日ノ出町	都市計画道 路今泉泉川 線	2	1	2,133,945	
		1	1	18,525,532	
		1	1	2,813,919	
		-	1	1,968,103	
計 16 箇所				147,011,181	

4 登記関係

内	容	筆数(筆)
分	筆 (代 位)	75
地 積 更 正	(代 位)	36

地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	3
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	71
合 計	186

道路整備第2係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大平町牛久	1040(0152)	-	-	-	297,000	
岩舟町静和	62100(I261)	118.1	2.5	-	2,181,600	
大平町富田	22134(0388)	-	-	-	441,370	
大平町富田	2089(026)	-	-	-	756,000	
岩舟町静和	62187(I417)	-	-	-	181,440	
大平町新	1061(0527)	198.2	2.5	-	4,718,000	繰越明許費
		49.5	2.5	-	2,937,600	
		-	-	付帯工事	324,000	
		-	-	付帯工事	734,400	
		-	-	付帯工事	216,000	
大平町下皆川	23051・1037 (030・01)	106.0	10.0	-	6,212,160	繰越明許費 繰越明許費 繰越明許費 翌年度に繰越
		93.1	5.4～7.7	-	11,350,800	
		-	-	付帯工事	486,000	
		74.4	3.5	-	10,530,000	
		-	-	付帯工事	604,800	
		-	-	付帯工事	459,000	
		-	-	付帯工事	885,600	
-	-	付帯工事	291,600			
大平町蔵井	2083(0159)	120.4	1.7～2.1	-	9,979,200	
		-	-	付帯工事	140,400	
藤岡町富吉	1066(F6)	108.8	10.2	-	42,543,200	繰越明許費
		88.8	10.2	-	46,623,600	
				付帯工事	1,296,000	
藤岡町太田	2126・31044 (F21・F1-120)	72.5	5.0	-	8,295,000	翌年度に繰越

藤岡町大田和	31091 (F1-98)	61.1	6.0	-	8,359,200	
岩舟町静戸	62219 (I299)	79.0	6.0	-	9,579,600	
		-	-	付帯工事	505,440	
岩舟町静	62102 (I192)	-	-	付帯工事	208,440	
		84.4	5.0	-	8,402,400	
岩舟町静	2099 (I388)	-	-	付帯工事	864,000	
		-	-	付帯工事	712,800	
岩舟町静	2099 (I388)	47.6	6.0	-	8,000,000	翌年度に繰越
計 14箇所					189,116,650	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
測量・設計	岩舟町静戸	62225 (I418)	道路詳細設計	18,900,000	翌年度に繰越
			用地測量	11,400,000	翌年度に繰越
用地測量	岩舟町静和	62100 (I261)	用地測量	1,468,800	
用地測量	大平町西水代	22208 (0105)	用地測量	128,520	
用地測量	大平町西山田	23037 (016)	用地測量	475,200	
用地測量	大平町下高島	22024 (078)	交差点詳細設計	2,678,400	
用地調査	藤岡町富吉	1066 (F6)	用地調査	291,600	
用地調査	藤岡町大田和	31091 (F1-98)	用地調査	297,000	
用地調査	岩舟町静	61268 (I94)	用地調査	5,400,000	
		61262 (I134)			
		61151 (I135)			
用地調査 ほか	岩舟町静	1055 (I139)	雨水排水管詳細設計	16,590,236	繰越明許費
			橋梁詳細設計	1,468,800	繰越明許費
			物件調査	367,200	繰越明許費
			橋梁改築工事	122,412,000	翌年度に繰越
測量・設計	藤岡町藤岡	藤岡駅前広場	測量・設計	4,500,000	翌年度に繰越
計 10箇所				186,377,756	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
岩舟町静和	62100(I261)	3	1	1,352,048	
大平町新	1061(0527)	-	1	37,470	
大平町西山田	23037(016)	2	2	3,128,909	
大平町富田	23051・1037 (030・01)	10	-	875,700	繰越明許費
藤岡町富吉	1066(F6)	2	1	1,784,475	
藤岡町太田	2126・31044 (F21・F1-120)	2	2	1,044,939	翌年度に繰越
		2	-	387,648	
藤岡町大田和	31091(F1-98)	4	3	4,281,662	
岩舟町静戸	62219(I299)	6	2	671,046	
岩舟町静	2099(I388)	1	1	6,526,744	繰越明許費
岩舟町静	1055(I139)	-	1	241,160	
計 10 箇所				20,331,801	

4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	30
地 積 更 正 (代 位)	14
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	10
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	41
合 計	95

河川整備係

1 工事関係

(1) 河川改修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町地内	舘野川	大型積ブロック L=43.5m	11,847,600	

(2) 排水路整備工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
平柳町1丁目地内	水路	排水路整備 L=134m	2,170,800	
本町地内	杳冷川	護岸整備 L=9.0m	2,851,200	
藤岡町赤麻地内	水路	排水路整備 L=21.0m	4,968,000	
合 計			9,990,000	

2 業務委託関係

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	河 川 名			
河川改修事業	沼和田町地内外	杳井木川	計画策定	9,158,400	
赤淵川排水路 整備事業	大宮町地内外	赤淵川	計画策定	6,156,000	
藤岡地域都賀地内 流末排水路整備事業	藤岡町都賀地内	水路	路線測量 用地調査	2,862,000	
巴波川市街地 雨水排水対策事業	万町地内外	水路	計画策定	17,982,000	
合 計				36,158,400	

スマートIC整備係

1 協議会・説明会

- ・12月 事業説明会(第3回)開催
- ・2月 (仮称)都賀西方スマートIC地区協議会(第2回)

2 業務委託関係

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額 (円)	備 考
	町 名	路線名(市道~号線)			
調 査	都賀町富張・ 西方町元	53111 52200	用地調査	4,698,000	繰越明許費
用地測量 ほ か	都賀町富張・ 西方町元	53111	交通量調査 用地測量 用地測量その2 用地測量その3 用地測量その4 物件調査	345,600 7,646,400 475,200 464,400 453,600 5,562,000	翌年度に繰越
用地測量 ほ か	都賀町富張・ 西方町元	52200	用地測量 物件調査	8,218,800 4,784,400	翌年度に繰越

合 計	32,648,400
-----	------------

3 事業協定負担金

支出先	委託内容	金 額	備 考
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	路線測量 土質調査 調査等管理業務	4,878,293	繰越明許費
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	詳細設計 幅杭設置測量 標識基本設計 舗装詳細設計 調査等管理業務	47,324,765	翌年度に繰越
合 計		52,203,058	

第2節 道路河川維持課

〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である道路・河川・橋梁等の効率的な維持補修に努め、生活環境の向上を図っている。

道路河川維持第1係は、市の北部エリア、道路河川維持第2係は、南部エリアの道路、河川を担当している。

道路については、常に安全な道路の通行を確保するため、直営による迅速な対応を行ったほか、生活道路の環境改善を図るため、未舗装道路の本舗装や交通安全施設の維持補修工事等を実施するとともに、道路環境の向上に努めた。

河川については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

道路長寿命化係においては、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施した。また、道路付属物点検として道路照明等、構造物点検として橋梁を点検した。

道路河川災害復旧係においては、平成27年9月関東・東北豪雨により被害のあった橋梁の災害復旧工事を行った。

このほか、市民協働による取組として道路等のアダプト制度による道路・河川の清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における道路・河川の愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持に取り組み、道路・河川的环境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

道路河川維持第1係

道路河川維持第2係

1 工事関係

(1) 市道各号線道路維持補修事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
入 舟 町	1034	側溝打替	2,970,000	
大 平 町 富 田	2089	舗装補修	1,944,000	
合 計			4,914,000	

(2) 市道各号線交通安全施設整備事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
本 町 地 内 外	11182ほか	交差点鋸設置	2,224,800	
栃木地域 (3件)	1025ほか	区画線設置	793,800	
大平地域 (3件)	1037ほか	区画線設置	1,046,520	
藤岡・岩舟地域 (1 件)	33127ほか	区画線設置	145,800	

都賀地域（4件）	1024ほか	区画線設置	1,209,600	
柳橋町ほか1件	2051ほか	道路反射鏡移設	316,440	
その他6件	-	補助ビーム取付等	1,251,612	
合 計			6,988,572	

(3) 河川維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
泉町ほか7件	ぬかり沼川等	河川土砂撤去工事他	3,459,240	
合 計			3,459,240	

(4) 通学路安全施設整備事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
入舟町	11166	薄層カラー舗装	2,127,600	
藤岡町赤麻	1073	薄層カラー舗装	3,466,800	
西方町本郷 ほか4件	-	区画線設置	2,035,800	
その他2件	-	防護柵設置等	1,269,000	
合 計			8,899,200	

(5) 生活道路舗装補修事業費 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
城内町2丁目	11249	舗装補修	3,153,600	
沼和田町	11409	舗装補修	5,346,000	
大宮町	12204	舗装補修	5,259,600	
久保田町	2063、122264	舗装補修	6,642,000	
久保田町	12260	舗装補修	2,732,400	
新井町	2046	舗装補修	9,871,200	
大皆川町	14223	舗装補修	5,842,800	
志鳥町	14335	舗装補修	4,212,000	
柏倉町	14209	舗装補修	3,002,400	
千塚町	14127	舗装補修	7,722,000	
吹上町	41165	舗装補修	1,879,200	
鍋山町	14050	舗装補修	2,548,800	
惣社町	2038	舗装補修	3,402,000	
惣社町	13279、13179	舗装補修	3,304,800	
大塚町	13042	舗装補修	3,304,800	
大塚町	13079	舗装補修	2,376,000	
神田町	12270	舗装補修	6,879,600	

泉川町	14311	舗装補修	7,365,600	
細堀町	13021	舗装補修	4,536,000	
神田町	11182	舗装補修	3,240,000	
泉町	11138	舗装補修	2,214,000	
都賀町家中	42034	舗装補修	1,771,200	
西方町元	52081	舗装補修	2,570,400	
大平町榎本	2108	舗装補修	11,448,000	
大平町伯仲	22297	舗装補修	1,722,600	
大平町川連	21022	舗装補修	5,270,400	
大平町牛久	1042	舗装補修	10,605,600	
藤岡町富吉	1068	舗装補修	11,134,800	
藤岡町赤麻	1073	舗装補修	3,477,600	
藤岡町大前	32201	舗装補修	2,278,800	
藤岡町大前	31129	舗装補修	3,358,800	
藤岡町甲・都賀	1001	舗装補修	18,046,800	
藤岡町藤岡	33020	舗装補修	1,522,800	
藤岡町都賀	31180	舗装補修	1,987,200	
岩舟町静	62120	舗装補修	4,428,000	
岩舟町和泉	1051	舗装補修	10,994,400	
岩舟町小野寺	61007	舗装補修	14,418,000	
合 計			199,870,200	

(6) 災害復旧事業(道路)

(単位:円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
鍋山町	認定外	土砂撤去工事	410,400	
鍋山町ほか3件	14033ほか	法面補修工事	3,002,400	
大平町下皆川	認定外	路面補修工事	734,400	
皆川城内町	14304	路肩補修工事	75,600	
合 計			4,222,800	

(7) 災害復旧事業(河川)

(単位:円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	河川名			
野中町ほか1件	旧赤津川	法面補修工事	765,720	
小平町ほか1件	旧赤津川ほか	板柵補修工事	1,209,600	
西方町真名子	-	河川浚渫工事	86,400	
合 計			2,061,720	

2 業務委託関係

(1) 道路事業

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
道路維持補修	市内全域	-	道路補修等	32,766,120	
道路舗装補修	市内全域	-	舗装補修等	22,669,200	
駅関連業務	沼和田町 ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,027,640	
アンダーパスポン プ場管理業務	大平町富田 ほか	-	自家用電気工作 物保守点検等	2,563,902	
樹木管理除草等	市内全域	-	樹木管理、除 草等	26,990,859	
そ の 他	城内町2丁 目ほか	道路河川維 持課車庫ほか	施設点検等	851,355	
合 計				93,869,076	

(2) 河川事業

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
調整池管理業務	箱森町 ほか6件	調整池	除草等	1,691,126	
河川浄化施設 維持管理	入舟町	県庁堀川	設備管理	237,600	
河川水路等清掃	樋ノ口町 ほか7件	水路等	河川水路清掃等	2,242,080	
その他河川管理事 業	-	永野川ほか	排水ポンプ 設置等	4,515,413	
合 計				8,686,219	

3 工所用原材料

(単位:円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	722t	9,211,320
切込砕石等	611.9m ³	1,436,109
柵板	550枚	1,413,720
側溝蓋等	900枚他	2,156,490
単管	505本	779,922
交通安全施設用資材	-	4,491,806
合 計		19,489,367

4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、30団体である。

道路長寿命化係

1 工事関係

(1) 舗装補修工事 (単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
都賀町家中	1001	110.0	8.6	舗装修繕	11,016,000	舗装工
合計					11,016,000	

(2) 歩道橋修繕工事 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
惣社町	1025	惣社歩道橋 修繕工事	3,715,200	
合計			3,715,200	

(3) 市道各号線橋りょう維持補修事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	箇所			
箱森町	清水川橋	橋梁補修(橋面補修)	1,188,000	
神田町ほか	無名橋8	橋梁補修(橋台補修)	3,672,000	
藤岡町緑川	緑川橋	橋梁補修(橋脚塗装)	280,800	
合計			5,140,800	

2 業務委託関係

(1) 道路付属物点検業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内全域		道路付属物(照明等)点検	5,940,000	
合計			5,940,000	

(2) 道路構造物点検業務委託 (単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内全域		道路橋点検業務委託(112橋)	53,103,600	
合計			53,103,600	

(3) 橋梁補修設計業務委託

(単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町北武井	2074	吾妻橋橋梁詳細設計業務委託	18,684,000	
合計			18,684,000	

道路河川災害復旧係

1 工事関係

(1) 道路橋りょう災害復旧工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
柏倉町	認定外道路 無名橋	42.4	3.6		11,766,400	H28繰越
合計 1箇所					11,766,400	

第3節 土木管理課

〔総括概要〕

道路は、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産や物流などの経済活動を支える身近で重要な社会基盤のひとつである。

土木管理課では、主に市道や法定外公共物（赤道・青地）などの敷地を財産として管理しており、市道と民有地との境界確定や市道の道路台帳補正を行うとともに、市道の占用や道路工事、車両の通行に係る認可事務を行った。

また、平成30年2月から住所等による検索機能を有した、栃木市道路線網図検索サービスをインターネットを通じて公開し、市民等が路線情報を容易に検索できるようにした。

土木管理係

1 市道路線認定関係

種 別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	230,181
2級市道	151	214,208
その他の市道	4,736	1,533,624
合 計	4,964	1,978,013

2 道路台帳整備業務関係

（単位：円）

委託箇所	委 託 内 容	金 額
栃木市全域	道路台帳補正業務委託 道路台帳補正、属性データ作成等 （国際航業(株)宇都宮営業所）	30,585,600

3 各種申請関係

（単位：件）

申 請 内 容	件 数
切絵図謄本交付・閲覧等申請	2,085
特殊車両通行許可協議	518
合 計	2,603

公共物管理係

1 道路占用許可関係 (単位：件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	584
占用廃止届	131
合計	715

2 各種申請・手続関係 (単位：件)

内容	件数
境界確認申請	376
市有財産用途廃止申請	58
法定外公共物使用許可申請等	205
道路工事施工承認申請	148
放流許可申請（道路・河川）	77
土地交換申請	2
土地寄附申請	27
駅掲示板申請	29
開発帰属	5
位置指定承認	2
合計	929

第 4 節 公園緑地課

〔総括概要〕

公園緑地課では、市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

つがの里総合公園拠点整備事業については、子どもから高齢者まで幅広く利用できる魅力ある公園として、さらには、地域の活性化に寄与できるような公園として、再整備するための基本計画を策定した。

公園の長寿命化計画策定事業では、公園施設の効率的で計画的な整備・改修を行うために公園施設長寿命化計画を策定した。

また、栃木総合運動公園施設整備事業では、屋外プールにおいて、施設の浄化設備等のろ過装置修繕工事を実施した。

公園緑地の維持管理については、栃木地域では、太平山県立自然公園や、永野川緑地公園を含む145か所、大平地域では、大平運動公園を含む90か所、藤岡地域では、藤岡渡良瀬運動公園を含む29か所、都賀地域では、つがの里を含む14か所、西方地域では、西方総合公園を含む18か所、岩舟地域では、岩舟総合運動公園を含む16か所の、合計312公園において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間45万人以上の利用者が訪れており、総合体育館などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなどにより、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

公園緑地整備係

1 つがの里総合公園拠点整備事業

(1) 業務委託

内 容	金 額
つがの里総合公園化計画策定業務委託 外 1 件	5,788,800

2 公園の長寿命化計画策定事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
公園施設長寿命化計画調査業務委託 (都市公園 94 公園、その他の公園 204 公園)	28,371,600

3 栃木総合運動公園施設整備事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園総合体育館給排水設備改修実施設計業務委託	486,000

(2) 使用料及び賃借料 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
陸上競技場	陸上競技場第 2 種公認検定品賃借料	5,953,500

(3) 整備工事 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
屋外プール	屋外プールろ過装置修繕工事	3,596,400

(4) 備品購入 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
テニスコート	テニスコート管理用トラクター等	3,996,000

4 皆川城址公園整備事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
皆川城址公園配電設備整備工事実施設計業務委託	199,800

(2) 整備工事 (単位:円)

内 容	規 格	金 額
皆川城址公園配電設備整備工事	電線ケーブル配線及び配電盤設置 1 式	3,790,800

5 地域会議提案事業

(1) つがの里活性化事業(都賀地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	ガーデンベンチ・テーブル設置工事、ハス再生工事	2,241,432

6 生垣設置奨励補助金

(1) 生垣設置奨励補助金 (単位:円)

補助金名称	内 容	金 額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市藤岡町藤岡地内 外 2 件 補助対象延長 29m	57,232

公園緑地維持第1係 (有料公園)

1 栃木市総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (野球場内部通路改修工事 外 3 件)	1,039,040
給排水設備 (給水ポンプ修繕工事 外 2 件)	952,246
その他 (案内看板修繕工事 外 3 件)	389,880
合 計	2,381,166

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
高木剪定業務委託 外 5 件	1,911,464

(3) 備品購入 (単位:円)

内 容	金 額
パイプテント 5 張り	672,840

(4) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	2

2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理料)	175,272,500

(2) 利用状況

ア 総合体育館 (単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	66,310	28,859	15,771	1,105	3,859	52,667	3,779	172,350

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

イ 野球場・グラウンド (単位:人 () 内は利用件数)

区分	硬式野球場	軟式野球場 4 面	芝生運動広場 2 面	多目的広場 2 面	計
計	17,130	37,574	14,288	27,601	96,593 (847)

※12月1日から3月10日までグラウンド整備のため、硬式・軟式球場(4面)の利用を中止。

ウ 庭球場 (単位:人 () 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	28,223	19,241(95)	47,464

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ 陸上競技場 (単位:人 () 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	6,349	28,861(202)	35,210

※PASS 登録者の利用人数を含む。

オ プール (単位:人 () 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	34,088	1,011(5)	35,099

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※9月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場 (単位:人 () 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	392	11,149 (153)	11,541

※PASS 登録者の利用人数を含む。

(3) 自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス (単位:人)

区 分	利用 者 数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	1,865

イ 各種プログラム (単位:人)

教 室 名	内 容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	エアロビクス、ピラティス等	11,701
ショートプログラム(30分)	バランスボール、腰痛体操等	14,255
ジュニアスポーツ教室	KID' S Sports School、サッカー等	6,165
水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	28,026
プールプログラム(30分)	泳法別30、大人水中歩行等	12,897
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	3,598
合 計		76,642

ウ PASS 登録者数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	30	52,905
メディカル PASS (プログラムフリー)	6	

マンスリーPASS	412	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	134	
マンスリーPASS (UVA)	47	
合 計	629	

エ PASS 登録者の施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	34,655
プール	18,201
陸上競技場	51
合 計	52,907

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	51	2,571
卓球	34	637
フットサル	15	25
合 計	100	3,233

カ 各種イベント (単位:人)

区 分	利用者数
キャニオニングツアー	20
卓球大会	30
スポーツ婚活	36
管理釣り場	2,063
魚のつかみどり	217
合 計	2,366

3 大平運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコートネット修繕工事 外 3 件)	212,112
給排水設備 (仕切弁修繕工事 外 5 件)	458,524
遊具 (コンビネーション遊具修繕工事)	487,296
その他 (擬木柵修繕工事 外 5 件)	313,848
合 計	1,471,780

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	6,662,222
樹木管理業務委託 (サクラ枝下ろし業務委託 外 9 件)	3,354,048
機械警備業務委託	264,188
自家用電気工作物保安管理業務	270,000

その他（噴水設備機器点検整備業務委託 外 1 件）	214,980
合 計	10,765,438

(3) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	1
公園内における行為の許可申請	6
公園施設管理許可申請書	1

4 大平街区公園等施設改修事業

(1) 整備工事 (単位:円)

内 容	金 額
バスケットゴール設置工事	939,600

5 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設（軟式野球場整地工事 外 2 件）	2,707,560
給排水設備（東トイレ手洗他漏水修繕工事 外 2 件）	132,084
その他（倉庫ドアガラス修理工事 外 1 件）	128,304
合 計	2,967,948

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,567,728
樹木管理業務委託（倒木伐採処分業務委託 外 6 件）	2,480,328
合 計	8,048,056

(3) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	10

6 つがの里管理運営事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
建物設備修繕（エアコン修理工事 外 4 件）	200,880
給排水設備修繕（漏水修理工事 外 6 件）	376,920
屋外施設修繕（ロープスライダー遊具修繕工事 外 3 件）	425,412
合 計	1,003,212

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	6,228,608
警備業務委託	813,240
樹木管理業務委託 (枯枝剪定業務委託 外 8 件)	2,988,900
浄化槽維持管理清掃業務	2,601,709
自家用電気工作物保管管理業務委託	119,322
その他 (消防設備点検業務委託 外 3 件)	714,090
合 計	13,465,869

(3) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額
大型浄化槽修繕工事	1,256,180
道路補修工事 (インターロッキング)	786,240
コンビネーション遊具修繕	895,969
合 計	2,938,389

(4) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	2
公園内における行為の許可申請	20
公園施設管理許可申請書	2
公園施設設置許可申請書	1

(5) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	14,627
ファミリーパークプラザ	1,763
バーベキュー場	3,668
体験交流館	392
合 計	20,450

7 西方総合公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
遊具修繕工事	457,831
給排水設備修繕 (浄化槽フロア交換)	36,720
合 計	494,551

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	3,958,117

樹木管理業務委託	660,960
浄化槽維持管理業務委託	202,320
合 計	4,821,397

(3) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額
浄化槽修繕工事	760,816

(4) 各種許可申請及び届出(西方) (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	3
公園内における行為の許可申請	1

8 岩舟総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
岩舟総合運動公園管理運営業務	施設管理運営(指定管理料)	5,535,000

9 岩舟総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
陸上競技場トラック敷均し工事	268,920
外灯配線改修工事 外1件	120,960
合 計	389,880

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
樹木管理業務委託(倒木伐採処分業務委託)	313,200

(3) 各種許可申請及び届出 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	4
公園施設設置許可申請書	1

10 地域会議提案事業

(1) 西方ふれあいパーク花の滝整備事業費(西方地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	寄植え内伐開除草業務委託 外6件	2,551,608

公園緑地維持第2係

(有料公園以外の公園及び緑地)

1 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

内 容		金 額
栃木地域	園路広場補修 (皆川城址公園園路修繕工事 外 2 件)	947,160
	休養施設補修 (えきまえ公園ベンチ修繕工事 外 2 件)	87,480
	遊具補修 (とちのき公園コンビネーション遊具床板修繕工事 外 4 件)	540,432
	公園照明施設補修 (蔵の町広場照明設備補修 外 15 件)	840,348
	トイレ施設補修 (錦着山公園トイレ小便器修繕工事 外 20 件)	1,292,976
	水道施設補修 (えきまえ公園水飲み施設修繕工事 外 2 件)	673,920
	立入防止柵補修 (うずま公園擬木柵修繕工事 外 2 件)	572,400
	浄化槽補修 (げんき公園浄化槽漏水修繕工事 外 1 件)	351,270
	その他の補修 (第二公園ポンプバルブ交換修繕工事 外 1 件)	84,348
大平地域	休養施設補修 (昭和第一公園ベンチ改修工事 外 2 件)	231,984
	遊具補修 (上牛久公園複合遊具修繕工事)	91,800
	公園照明施設補修 (みずほ公園水銀灯修繕工事)	96,120
	トイレ施設補修 (磯山公園トイレ改修工事 外 5 件)	216,453
	水道施設補修 (新八石公園水飲み水栓修繕工事)	15,120
	立入防止柵補修 (西水代ふれあい広場門扉改修工事)	57,024
その他の補修 (中央公園防球ネットポール改修工事)	430,358	
藤岡地域	園路広場補修 (部屋南部桜つつみ公園階段等補修工事)	75,600
	公園照明施設補修 (西前原公園水銀灯不点灯修繕工事 外 2 件)	52,294
	トイレ施設補修 (大崎公園トイレ小便器修繕工事 外 3 件)	246,672
都賀地域	立入防止柵補修 (つが 2 号公園フェンス修繕工事)	19,170
	水道施設補修 (家中駅西公園水飲み場改修工事)	195,480
	その他 (つが 5 号 (合戦場) 公園遊具撤去工事)	85,320
西方地域	水道施設補修 (西方地区児童公園水栓取付改修工事)	157,680
	その他の補修 (八百比丘尼公園排水管改修工事)	33,480
岩舟地域	公園照明施設補修 (中久保第一公園・中久保第二公園自動点灯器取替え工事)	44,280
合 計		7,439,169

(2) 業務委託

(単位:円)

	内 容	業務箇所及び件数	金 額
栃木地域	年間管理業務業 (除草、低木管理等)	永野川緑地公園 外 4 件	23,360,400
	樹木剪定、支障木伐採業務等	大平山風致公園 外 25 件	6,957,360
	芝生管理、除草管理業務等	はこのもり風野公園 外 8 件	2,716,669
	都市公園等公園清掃業務 (年間管理)	城下南子ども広場 外 21 箇所	3,177,370
	害虫・スズメ蜂等駆除業務	丸沼・長瀬公園 外 7 件	1,348,336
	さくら害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園	324,000
	側溝清掃等その他業務	栃木城址公園 外 3 件	1,077,462
	浄化槽維持管理業務 (保守点検・浄化槽清掃)	太平山謙信平トイレ 外 20 箇所	3,551,148
	トイレ清掃業務業(年間業務)	永野川緑地公園東駐車場 トイレ 外 37 箇所	4,411,327
	警備業務委託	永野川緑地公園、パークセンター	142,560
大平地域	年間管理業務業 (除草、低木管理等)	みずほ公園 外 2 件	4,644,000
	樹木剪定、支障木伐採業務等	稲荷公園 外 10 件	1,967,760
	都市公園等公園清掃業務 (年間管理)	中央公園 外 1 箇所	195,246
	害虫・スズメ蜂等駆除業務	熊野公園 外 3 件	571,665
	公園管理業務 (自治会等へ委託)	街区公園 (熊野公園 外 23 箇所)	600,000
		ミニ公園 (西山田白岩公園 外 47 箇所)	479,890
	浄化槽維持管理業務 (保守点検・浄化槽清掃)	桜つつみふれあい公園	121,844
トイレ清掃業務業(年間業務)	熊野公園 外 3 箇所	449,582	
藤岡地域	年間管理業務業 (除草、低木管理等)	部屋南部桜つつみ公園	2,116,800
	樹木剪定、支障木伐採業務等	リーベタウン公園 外 4 件	1,378,080
	公園管理業務 (除草、清掃、施設管理等)	太田ふれあい公園 外 25 箇所	3,449,362
	害虫・スズメ蜂等駆除業務	富吉児童公園 外 1 件	61,020
都賀地域	樹木剪定、支障木伐採業務等	家中駅西公園 外 1 件	454,248
	除草、園内清掃等業務	合戦場駅東公園 外 2 箇所	57,774

西方地域	除草、園内清掃等業務	八百比丘尼公園 外 13 箇所	229,870
	浄化槽維持管理業務 (保守点検・浄化槽清掃)	八百比丘尼公園	23,520
	トイレ清掃業務業 (年間業務)	八百比丘尼公園	78,000
岩舟地域	樹木剪定、支障木伐採業務等	小山公園	280,800
	除草、トイレ等清掃等業務	中久保第 1 公園 外 2 箇所	737,978
合 計			64,964,071

(3) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額
台風 21 号災害 皆川城址公園園路法面崩落復旧工事	334,800
太平山県立自然公園謙信平 転落防止柵改修工事	6,372,000
合 計	6,706,800

2 太平山遊覧道路桜更新事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
桜更新計画図作成業務	496,800
桜剪定、伐採業務	1,755,000
桜植樹業務	345,600
合 計	2,597,400

3 地域会議提案事業

(1) 市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業 (中央地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	太平山あじさい植樹業務 (あじさい坂)	388,800
	太平山あじさい植樹業務 (謙信平外)	496,800
合 計		885,600

(2) 花と緑のまちづくり事業 (中央地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	えきまえ公園樹木管理業務委託 外 2 件	1,431,000
	なかよし公園草花地整備等業務	267,840
合 計		1,698,840

4 各種許可申請及び届出

(単位:件)

内 容	件 数
占有許可申請	17
公園内における行為の許可申請	81

第5節 下水道業務課

〔総括概要〕

本市では、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに、大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、下水道フェスティバル等の普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は58.6%、水洗化率は94.0%、農業集落排水の接続率は72.7%である。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として、家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置者に補助金を交付した。

下水道事業については、安定した事業の推進と経営の健全化を図るため、建設財源として重要な受益者負担金の賦課徴収や使用料滞納者への訪問徴収を行い、自主財源の確保に努めるとともに、事務の合理化や工事コストの縮減など、最少の費用で最大の効果が上げられるよう、経営の効率化に努めた。

平成30年度から地方公営企業法の全部適用を行うと共に、上下水道事業の組織統合に向けた、庁内関係部署や金融機関等との調整、例規整備、企業会計予算の編成及び予算書の作成を行った。

下水道業務係

1 徴収状況

(1) 受益者負担金関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	806	60,495,200	52,903,500	789,100	87.5
大平地域	314	19,115,250	16,255,500	236,500	85.0
藤岡地域	73	6,700,100	4,992,900	68,800	74.5
都賀地域	59	4,889,800	2,048,700	253,500	41.9
西方地域	18	2,030,710	696,100	343,200	34.3
岩舟地域	93	10,382,000	5,810,500	681,000	56.0
合計	1,363	103,613,060	82,707,200	2,372,100	79.8

(2) 下水道使用料関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	119,845	737,329,320	589,564,619	780,171	80.0
大平地域	33,254	207,769,794	170,500,991	113,913	82.1

藤岡地域	11,424	65,976,674	54,574,545	9,214	82.7
都賀地域	15,515	97,209,612	77,187,714	108,312	79.4
西方地域	4,868	34,903,935	28,031,193	43,160	80.3
岩舟地域	18,157	108,251,908	88,904,280	144,993	82.1
合 計	203,063	1,251,441,243	1,008,763,342	1,199,763	80.6

2 流域下水道事業

巴波川流域下水道事業は、本市及び壬生町を対象として、渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、本市を対象として、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理事業を実施している。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 58,466,646円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 16,487,308円

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 438,780,000円

イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 358,104,000円

3 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル、研修会等を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

- ・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

4 農業集落排水事業受益者分担金

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	2	501,456	501,456	-	100.0
	み ず ほ 西	1	43,425	43,425	-	100.0
藤岡	巴波川南部	-	-	-	-	-
	巴波川西部	8	992,200	278,200	-	28.0
西方	西方西部	-	-	-	-	-

	本郷金井	3	545,000	536,000	-	98.3
合 計		14	2,082,081	1,359,081	-	65.3

5 農業集落排水事業施設使用料

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	1,219	7,044,317	5,799,686	7,249	82.3
	みずほ西	2,294	14,068,572	11,447,661	-	81.4
藤岡	巴波川南部	1,410	13,278,698	10,945,358	-	82.4
	巴波川西部	1,391	13,588,128	11,196,144	-	82.4
西方	西方西部	2,144	13,834,581	10,907,561	20,750	78.8
	本郷金井	1,916	14,214,673	11,284,227	-	79.4
合 計		10,374	76,028,969	61,580,637	27,999	81.0

6 特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金、農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

- ・実施回数 2回
- ・実施期間 7月18日(火)～7月31日(月) 12月4日(月)～12月15日(金)

訪問件数(件)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
176	36	887,014

公営企業準備係

1 地方公営企業法適用関係

業務委託

(単位：円)

業務委託名	業務内容	金額
例規整備支援業務	地方公営企業法の適用に関する関係例規の支援業務	2,025,000
会計システム導入業務	会計システムの構築及び支援業務	1,498,500
資産管理台帳システム(農業集落排水)構築業務	農業集落排水施設台帳のデジタル化を行い、下水道台帳システムとの統合を行う業務	5,281,200
合 計		8,804,700

下水道普及係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 41 箇所	1,814,400
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11 地点	1,922,400
合		計	3,736,800

2 公共下水道普及状況

区 分	地域	平成28年度末	平成29年度末	比 較
行政区域内人口 (A)	栃木	79,533 人	79,126 人	△407 人
	大平	30,324 人	30,495 人	171 人
	藤岡	16,007 人	15,828 人	△179 人
	都賀	12,991 人	12,917 人	△74 人
	西方	6,301 人	6,230 人	△71 人
	岩舟	17,364 人	17,240 人	△124 人
合 計		162,520 人	161,836 人	△684 人
処理区域内世帯数 (B)	栃木	20,069 世帯	20,324 世帯	255 世帯
	大平	4,809 世帯	4,891 世帯	82 世帯
	藤岡	2,650 世帯	2,650 世帯	—
	都賀	2,534 世帯	2,534 世帯	—
	西方	857 世帯	857 世帯	—
	岩舟	2,969 世帯	2,972 世帯	3 世帯
合 計		33,888 世帯	34,228 世帯	340 世帯
処理区域内戸数 (C)	栃木	17,728 戸	17,983 戸	255 戸
	大平	4,809 戸	4,891 戸	82 戸
	藤岡	2,650 戸	2,650 戸	—
	都賀	2,534 戸	2,534 戸	—
	西方	857 戸	857 戸	—
	岩舟	2,969 戸	2,972 戸	3 戸
合 計		31,547 戸	31,887 戸	340 戸
処理区域内人口 (D)	栃木	51,743 人	52,411 人	668 人
	大平	15,013 人	15,256 人	243 人
	藤岡	8,438 人	8,056 人	△382 人
	都賀	7,214 人	7,214 人	—
	西方	2,430 人	2,430 人	—
	岩舟	9,411 人	9,451 人	40 人
合 計		94,249 人	94,818 人	569 人
水洗化世帯数 (E)	栃木	17,870 世帯	18,618 世帯	748 世帯
	大平	4,195 世帯	4,506 世帯	311 世帯
	藤岡	2,022 世帯	2,056 世帯	34 世帯

	都賀	2,331 世帯	2,408 世帯	77 世帯
	西方	771 世帯	805 世帯	34 世帯
	岩舟	2,948 世帯	2,958 世帯	10 世帯
合 計		30,137 世帯	31,351 世帯	1,214 世帯
水 洗 化 戸 数 (F)	栃木	16,808 戸	17,329 戸	521 戸
	大平	4,195 戸	4,487 戸	292 戸
	藤岡	2,022 戸	2,069 戸	47 戸
	都賀	2,331 戸	2,408 戸	77 戸
	西方	771 戸	800 戸	29 戸
	岩舟	2,948 戸	2,958 戸	10 戸
合 計		29,075 戸	30,051 戸	976 戸
水 洗 化 人 口 (G)	栃木	49,426 人	50,540 人	1,114 人
	大平	13,380 人	13,934 人	554 人
	藤岡	5,902 人	6,264 人	362 人
	都賀	7,092 人	7,102 人	10 人
	西方	2,248 人	2,294 人	46 人
	岩舟	8,797 人	8,964 人	167 人
合 計		86,845 人	89,098 人	2,253 人
普 及 率 (D/A)	栃木	65.1%	66.2%	1.1%
	大平	49.5%	50.0%	0.5%
	藤岡	52.7%	50.9%	△1.8%
	都賀	55.5%	55.8%	0.3%
	西方	38.6%	39.0%	0.4%
	岩舟	54.2%	54.8%	0.6%
合 計		58.0%	58.6%	0.6%
水 洗 化 率 (世帯) (E/B)	栃木	89.0%	91.6%	2.6%
	大平	87.2%	92.1%	4.9%
	藤岡	76.3%	77.6%	1.3%
	都賀	92.0%	95.0%	3.0%
	西方	90.0%	93.9%	3.9%
	岩舟	99.3%	99.5%	0.2%
合 計		88.9%	91.6%	2.7%
水 洗 化 率 (戸数) (F/C)	栃木	94.8%	96.4%	1.6%
	大平	87.2%	91.7%	4.5%
	藤岡	76.3%	78.1%	1.8%
	都賀	92.0%	95.0%	3.0%
	西方	90.0%	93.3%	3.3%
	岩舟	99.3%	99.5%	0.2%
合 計		92.2%	94.2%	2.0%

水洗化率（人口）（G/D）	栃木	95.5%	96.4%	0.9%
	大平	89.1%	91.3%	2.2%
	藤岡	69.9%	77.8%	7.9%
	都賀	98.3%	98.4%	0.1%
	西方	92.5%	94.4%	1.9%
	岩舟	93.5%	94.8%	1.3%
合 計		92.1%	94.0%	1.9%

3 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	平成28年度末	平成29年度末	比 較
処理区域内戸数（A）	下 皆 川	228 戸	228 戸	—
	み ず ほ 西	462 戸	462 戸	—
	巴波川南部	369 戸	369 戸	—
	巴波川西部	551 戸	551 戸	—
	西 方 西 部	383 戸	383 戸	—
	本 郷 金 井	367 戸	367 戸	—
合 計		2,360 戸	2,360 戸	—
処理区域内人口（B）	下 皆 川	675 人	675 人	—
	み ず ほ 西	1,546 人	1,546 人	—
	巴波川南部	1,245 人	1,245 人	—
	巴波川西部	2,052 人	2,052 人	—
	西 方 西 部	1,110 人	1,110 人	—
	本 郷 金 井	1,050 人	1,050 人	—
合 計		7,678 人	7,678 人	—
接 続 戸 数（C）	下 皆 川	212 戸	215 戸	3 戸
	み ず ほ 西	375 戸	382 戸	7 戸
	巴波川南部	234 戸	240 戸	6 戸
	巴波川西部	224 戸	231 戸	7 戸
	西 方 西 部	365 戸	370 戸	5 戸
	本 郷 金 井	325 戸	329 戸	4 戸
合 計		1,735 戸	1,767 戸	32 戸
接 続 人 口（D）	下 皆 川	617 人	628 人	11 人
	み ず ほ 西	1,151 人	1,174 人	23 人
	巴波川南部	840 人	860 人	20 人
	巴波川西部	776 人	809 人	33 人
	西 方 西 部	1,108 人	1,109 人	1 人
	本 郷 金 井	993 人	1,001 人	8 人
合 計		5,485 人	5,581 人	96 人

接続率（戸数）(C/A)	下 皆 川	93.0%	94.3%	1.3%
	み ず ほ 西	81.2%	82.7%	1.5%
	巴波川南部	63.4%	65.0%	1.6%
	巴波川西部	40.7%	41.9%	1.2%
	西 方 西 部	95.3%	96.6%	1.3%
	本 郷 金 井	88.6%	89.6%	1.0%
合 計		73.5%	74.9%	1.4%
接続率（人口）(D/B)	下 皆 川	91.4%	93.0%	1.6%
	み ず ほ 西	74.5%	75.9%	1.4%
	巴波川南部	67.5%	69.1%	1.6%
	巴波川西部	37.8%	39.4%	1.6%
	西 方 西 部	99.8%	99.9%	0.1%
	本 郷 金 井	94.6%	95.3%	0.7%
合 計		71.4%	72.7%	1.3%

4 公共下水道普及対策事業

(1) 普及促進関係

ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会等で配布。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を実施した。

- ・実施期間 4月～3月
- ・訪問地域 供用開始区域で水洗化率の低い地域
- ・件 数 294 件

ウ 水洗化普及指導活動

水洗化率向上のため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターへ戸別訪問等の下水道普及活動を委託した。

- ・実施期間 10月～12月
- ・訪問地域 職員の訪問地域以外で水洗化率の低い地域
- ・件 数 927 件

(2) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
928	888

(3) 水洗便所改造資金利子補給状況

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
35	188,431

5 農業集落排水事業普及対策

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
39	39

6 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない者についても補助の対象とした。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	100	332,000	33,200,000
	7人槽	68	414,000	28,152,000
	10人槽	9	548,000	4,932,000
	計	177	—	66,284,000
敷地内処理装置		32	100,000	3,200,000
単独浄化槽撤去		20	100,000	2,000,000
合計		—	—	71,484,000

7 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	5	141,000
雨水浸透施設	5	177,000
合計	10	318,000

第6節 下水道建設課

〔総括概要〕

本市では、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施している。

公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,429.2ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、3,442.4ヘクタールである。

本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積 2,834.93ヘクタール、整備率82.4%、普及率58.6%、水洗化率94.0%である。

主な整備区域は、栃木地域は平井町・菌部町・箱森町等であり、大平地域は大平町西野田地区等である。また、岩舟地域は岩舟町豊岡地区等である。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し平成18年供用開始。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し平成23年供用開始。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し平成9年供用開始をしており、排水処理施設の適正な維持管理等を実施した。

下水道管理係

1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月14日 栃木市告示第66号
- ・供用及び下水の処理を開始した年月日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域下水道 (巴波川処理区)	片柳町2丁目、平井町、菌部町1丁目、菌部町2丁目、菌部町4丁目、箱森町、野中町、大宮町、平柳町1丁目、平柳町3丁目、樋ノ口町、川原田町、国府町、惣社町、大塚町の各一部
渡良瀬川下流流域下水道 (大岩藤処理区)	大平町富田、大平町西野田、岩舟町豊岡の各一部

- ・処理区域面積及び処理人口

区分	処理区	処理区域面積(ha)	人口(人)
新規告示	巴波川処理区	21.28	668
	大岩藤処理区	9.52	253
既告示	巴波川処理区	1,767.18	61,603
	大岩藤処理区	1,036.95	32,294

累 計	巴波川処理区	1,788.46	62,271
	大岩藤処理区	1,046.47	32,547

2 公共下水道管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
排水設備管理台帳及び資産管理台帳システム更新業務	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	7,452,000

下水道建設係

1 公共下水道整備状況

(1) 汚水

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長	幹 線	栃木	739.7m	32,611.8m
		大平	-	11,090.9m
		藤岡	-	5,565.2m
		都賀	-	3,917.0m
		西方	-	2,118.8m
		岩舟	-	12,505.3m
	枝 線	栃木	5,523.1m	280,203.5m
		大平	1,403.1m	93,879.8m
		藤岡	38.5m	63,950.3m
		都賀	-	56,145.0m
		西方	-	22,578.3m
		岩舟	425.1m	75,760.1m
合 計			8,129.5m	660,326.0m
マンホール数		栃木	236箇所	10,543箇所
		大平	51箇所	3,227箇所
		藤岡	2箇所	2,198箇所
		都賀	-	1,941箇所
		西方	-	721箇所
		岩舟	22箇所	2,826箇所
合 計			311箇所	21,456箇所
汚水柵数		栃木	452箇所	20,391箇所
		大平	139箇所	5,972箇所
		藤岡	6箇所	3,182箇所

	都賀	28箇所	2,599箇所
	西方	4箇所	913箇所
	岩舟	37箇所	4,064箇所
合 計		666箇所	37,121箇所
マンホールポンプ数	栃木	2箇所	15箇所
	大平	-	11箇所
	藤岡	-	23箇所
	都賀	-	4箇所
	西方	-	1箇所
	岩舟	-	20箇所
合 計		2箇所	74箇所

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。
(市に寄付されて、市の管理となるため。)

(2) 雨水

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

2 私道における公共下水道工事（污水）

(単位：件)

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	5	12	
大 平	-	1	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	1	1	
合 計	6	14	8件は平成25～27年度申請分

3 公共下水道建設事業関係

(1) 汚水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
大宮町地内 東部処理分区第2工区	155.3	VU 200 VU 250 鋼製さや管 450 鋼製さや管 500	28,782,000	(前年度繰越) 幹線・枝線

箱森町地内 西部処理分区第19工区	168.2	VU 200	22,528,800	(前年度繰越) 枝線
平井町地内 西部処理分区第21工区	437.6	VU 200	34,063,200	(前年度繰越) 枝線
川原田町地内 西部処理分区第22工区	353.5	VU 200	26,902,800	(前年度繰越) 枝線
平井町地内 西部処理分区第23工区	273.0	VU 200	23,652,000	(前年度繰越) 枝線
平井町地内 西部処理分区第24工区	581.3	VU 200	46,342,800	(前年度繰越) 枝線
平井町地内 西部処理分区第25工区	547.9	VU 200 VU 250 PP 150	44,809,200	(前年度繰越) 幹線・枝線
箱森町地内 西部処理分区第26工区	172.0	VU 200	12,279,600	(前年度繰越) 枝線
惣社町地内 国府第2処理分区第1工区	115.3	VU 200	7,862,400	(前年度繰越) 枝線
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第6工区	658.7	VU 150	46,710,000	(前年度繰越) 枝線
菌部町2丁目地内 西部処理分区第1工区	110.3	VU 200	8,067,600	
菌部町4丁目地内 西部処理分区第2工区	453.9	VU 200	34,668,000	幹線・枝線
平井町地内 西部処理分区第3工区	273.8	VU 200 VU 150	20,358,000	
平井町地内 西部処理分区第4工区		マンホールポンプ 2基	$\phi 100 \times 1.035 \text{ m}^3 / \text{min} \times 8.0 \text{ m} \times 3.7 \text{ kW}$	15,616,800
平井町地内 西部処理分区第5工区	9.7	VU 200	1,382,400	
箱森町地内 西部処理分区第6工区	268.1	VU 200	22,766,400	
小平町地内 西部処理分区第7工区	75.8	VU 200	7,020,000	
箱森町地内 西部処理分区第8工区	54.5	VU 200	4,860,000	
川原田町地内 西部処理分区第9工区	81.5	VU 200	6,242,400	
樋ノ口町地内 東部処理分区第1工区	77.0	VU 200	6,102,000	
大宮町地内 東部処理分区第2工区	245.0	VU 200	19,839,600	
国府町地内 東部処理分区第3工区	213.0	VU 200	13,510,800	

大宮町地内 東部処理分区第4工区	73.9	VU 200	15,508,800	幹線・枝線
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	203.9	VU 200	16,200,000	
大塚町地内 国府第2処理分区第1工区	112.5	VU 200	14,061,600	
大平町下皆川地内 大平町第1処理分区第1工区	76.5	VU 150	5,767,200	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	20.0	VU 200	999,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第1工区	307.7	VU 150 鋼製さや管 350	28,836,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第2工区	217.4	VU 150	15,865,200	
藤岡町藤岡地内 藤岡町第4処理分区第1工区	38.5	VU 150	3,024,000	
岩舟町豊岡地内 岩舟町第4処理分区第1工区	302.5	VU 150	34,700,400	
合 計	6,678.3		589,329,000	

(2) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
大町地内 市道13410(C26)号線	150.7	3,542,400	
嘉右衛門町地内 市道11065(A15)号線	654.7	16,092,000	
大平町蔵井地内 市道21146(0247)号線外	603.7	15,714,000	
大平町西水代地内 市道02105(0201)号線	497.8	14,072,400	
大平町新地内 市道22150(0101)号線	149.2	2,980,800	
大平町富田地内 一般県道小山大平線外	414.4	7,830,000	
大平町西野田地内 市道22053(092)号線外	618.3	13,964,400	
大平町富田地内 市道22018(0515)号線外	401.3	14,450,400	
大平町蔵井地内 市道21117(0261)号線外	350.9	8,802,000	
大平町新地内 大平町新認定外道路	277.2	7,808,400	
大平町牛久地内 市道01040(0152)号線	8.0	896,400	
藤岡町藤岡地内 市道33102(F5-90)号線	164.7	3,196,800	
藤岡町藤岡地内 市道33113(F5-74)号線	194.5	3,726,000	
藤岡町藤岡地内 市道33097(F5-165)号線	161.8	3,996,000	
合 計	4,647.2	117,072,000	

(3) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	59（52）	22,105,484	47	38,114,579

大平	45 (33)	14,520,600	5	3,673,871
藤岡	4 (4)	1,231,200	-	-
都賀	10 (10)	3,352,320	-	-
西方	2 (2)	496,800	-	-
岩舟	18 (16)	7,491,612	8	5,117,040
合計	138 (117)	49,198,016	60	46,905,490

(4) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
下水道実施設計業務	大宮町地内 東部処理分区	管渠実施設計 1式	12,528,000	
下水道実施設計業務 その1	菌部町4丁目地内外 西部処理分区	管渠実施設計 1式	15,012,000	
下水道実施設計業務 その2	野中町地内外 西部処理分区	管渠実施設計 1式	18,360,000	
下水道積算業務	大塚町地内 国府第1処理分区	設計積算 1式	1,101,600	
下水道地質調査業務 その1	菌部町4丁目地内 西部処理分区	地質調査 1式	4,017,600	
下水道地質調査業務 その2	野中町地内外 西部処理分区	地質調査 1式	3,920,400	
下水道実施設計業務 (大宮町)	大宮町地内 東部処理分区	管渠実施設計 1式	356,400	
下水道実施設計業務 (小平町)	小平町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	453,600	
下水道修正設計業務	大塚町地内 国府第1・2処理分区	管渠修正設計 1式	496,800	
下水道配電盤施設 用地測量業務	大塚町地内 国府第1処理分区	用地測量 1式	486,000	
下水道実施設計業務	大平町西野田地内 大平町第2処理分区	管渠実施設計 1式	475,200	
下水道実施設計業務 その2	大平町西野田地内 大平町第2処理分区	管渠実施設計 1式	345,600	
合計			57,553,200	

(5) 物件等損失補償

区分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	19	31,190,880
合計		19	31,190,880

4 公共下水道建設事業（雨水）

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠地質調査業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	地質調査及び 解析等調査 1式	3,780,000	
雨水渠調整池予備設計 業務	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	予備設計 1式	5,562,000	
雨水渠用地調査業務 (物件調査再算定)	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	用地調査 1式	1,620,000	
合計			10,962,000	

(2) 移転補償

区分	補償箇所	金額(円)	備考
移転補償	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	11,633,110	
合計		11,633,110	

下水道保全係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・ 水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	13,176,000
マンホールポンプ場 保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 74箇所	24,733,440
管渠清掃等	城内町・ 藤岡町藤岡	管渠調査 4件	13,862,880
	箱森町・ 藤岡町藤岡	管渠・マンホールポンプ清掃 12件	
合計			51,772,320

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 交換等工事	処理区域全域	マンホールポンプ場 補修工事 11件	10,745,352
マンホール修繕工事	処理区域全域	マンホール修繕工事 5件 マンホール蓋高調整工事 10件	7,199,820
その他補修工事	処理区域内	舗装修繕工事等 7件	11,011,680

		汚水柵修繕工事等 11件 管渠修繕工事等 4件	
合		計	28,956,852

2 農業集落排水事業施設概要

区分	地区	今年度末	備考
管渠延長	下 皆 川	7,531.4m	
	み ず ほ 西	18,268.3m	
	巴波川南部	14,317.2m	
	巴波川西部	28,662.7m	
	西 方 西 部	12,451.1m	
	本 郷 金 井	14,164.6m	
合 計		95,395.3m	
マンホール数	下 皆 川	247箇所	
	み ず ほ 西	487箇所	
	巴波川南部	142箇所	
	巴波川西部	320箇所	
	西 方 西 部	415箇所	
	本 郷 金 井	417箇所	
合 計		2,028箇所	
汚水柵数	下 皆 川	229箇所	
	み ず ほ 西	449箇所	
	巴波川南部	369箇所	
	巴波川西部	552箇所	
	西 方 西 部	354箇所	
	本 郷 金 井	362箇所	
合 計		2,315箇所	
マンホールポンプ数	下 皆 川	3箇所	
	み ず ほ 西	14箇所	
	巴波川南部	—	
	巴波川西部	4箇所	
	西 方 西 部	4箇所	
	本 郷 金 井	4箇所	
合 計		29箇所	

3 農業集落排水事業維持管理業務委託関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水 処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	12,775,333	2施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処 理施設・巴波川西 部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ 真空システム日常点検 等	12,547,012	2施設
西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西部汚水処理施設 ・本郷金井汚水処 理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	12,087,692	2施設
その他	市内処理区域全域	汚泥肥料品質管理分析 業務委託ほか 3件	557,220	
合 計			37,967,257	

(2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
汚水柵移設工事	西方町本郷ほか	汚水柵移設工事 1箇所	432,000	
舗装修繕工事	藤岡町部屋ほか	舗装修繕工事 2件	684,720	
その他の工事	処理施設	施設修繕工事等 24件	18,882,024	
	藤岡処理区域	汚水柵修繕工事 62件	10,913,444	
	西方町本郷ほか	マンホール嵩高 調整工事等 2件	632,556	
合 計			31,544,744	

第7節 水道業務課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安全で良質な給水サービスの低廉供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

水道料金については、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの料金徴収業務を民間事業者に委託しており、窓口や現場、また、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状や催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

会計事務については、法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

給水状況は、給水戸数58,938戸、給水人口146,967人となり、行政区域内人口(161,836人)に対する普及率は90.8%となった。また、年間有収水量は16,280,201m³となった。

業務係

1 水道料金収納状況 (現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	収納率(%)
352,188	2,417,218,586	2,365,584,976	97.9

2 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
161,836	146,967	58,938	90.8

3 給水状況

(1) 年間配水量 (単位:m³)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,280,201	1,067,068	17,347,269	4,639,132	21,986,401

(2) 口径別給水状況

口径	平成30年3月31日 現在(戸)	平成29年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	42,362	42,004	358	8,505,174	52.24
20mm	15,128	14,422	706	3,776,326	23.19
25mm	780	777	3	600,543	3.69

30mm	191	189	2	318,050	1.95
40mm	277	271	6	688,686	4.23
50mm	141	138	3	985,996	6.06
75mm	54	55	△1	660,668	4.06
100mm	4	4	-	9,185	0.06
200mm	1	1	-	735,573	4.52
合計	58,938	57,861	1,077	16,280,201	100.00

会計係

1 水道事業会計収入・支出予算 (単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,779,256,000	2,558,639,000	395,977,000	1,835,240,000
補正予算	23,076,000	-	8,000,000	-
繰越額	-	-	-	-
合 計	2,802,332,000	2,558,639,000	403,977,000	1,835,240,000
決算額	2,831,034,444	2,335,337,426	396,606,284	1,716,334,822

2 企業債の状況

種 類	発行件数 (件)	発行総額(円)	償 還 高(円)		未償還残高 (円)
			当年度償還高	償還高累計	
政府資金	80	6,973,900,000	315,030,934	3,838,251,326	3,135,648,674
機構資金	131	7,937,500,000	340,527,746	3,049,076,093	4,888,423,907
その他	5	434,700,000	42,353,538	331,062,678	103,637,322
計	216	15,346,100,000	697,912,218	7,218,390,097	8,127,709,903

第 8 節 水道建設課

〔総括概要〕

水道事業については、安全かつ安心な水の安定供給が常に求められており、運営の基盤強化と安定性を確保するため施設の整備及び更新、管路の耐震化や未普及地域解消事業を実施した。そのうちの主な建設改良事業は、次のとおりである。

栃木地域においては、平成 25 年からの継続事業である寺尾地区簡易水道事業として、平成 29 年 4 月に稼働を始めた星野浄水場に非常用発電機の設置工事を行った。また、配水管を布設しながら各戸への給水管も布設した。上水道整備事業としては、未普及地域解消のために久保田町外に配水管の布設を行った。また、設備更新事業としては、菌部浄水場の送水ポンプの改修、平井増圧ポンプ場の増圧ポンプの更新、川原田浄水場の非常用発電機の改修工事を行った。

大平地域においては、未普及地域解消のため土与地区に配水管の布設及び新大平下駅前第 2 土地区画整理事業に伴い配水管布設を行った。また、蔵井・川連・上高島浄水場及び西山田増圧ポンプ場の遠隔監視を目的とした通報装置設置工事を行った。

藤岡地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管であるダクタイル鋳鉄管に布設替えを行った。また、藤岡浄水場の生物活性炭ろ過機へ送水する原水ポンプの更新を行った。

都賀地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニール管を耐震管である配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。また、都賀第 3 水源の取水ポンプの更新を行った。

西方地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニール管を耐震管である配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。また、西方浄水場及び西方真名子浄水場の遠方監視制御装置の更新を行った。

岩舟地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管であるダクタイル鋳鉄管及び配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。

次に、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに毎月定期的に検査し、安全な水の供給に努めた。また、有収率向上のために都賀地域、西方地域の全域及び栃木地域、大平地域、藤岡地域、岩舟地域の一部において、管路延長約 470 km、給水戸数約 19,600 戸にわたり漏水調査を実施した。なお、施設の維持管理について、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設の運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障に対して迅速に対処した。さらに突発的に発生する給配水管の漏水事故に対しても、迅速な対処により水道水の安定供給に努めた。

施設係

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m³)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
4月	834,355	329,680	141,555	159,050	80,299	207,696
5月	871,817	341,357	144,595	167,550	89,344	222,802
6月	875,532	328,300	142,007	167,387	83,738	215,657
7月	889,757	347,110	152,473	197,644	86,469	222,784
8月	855,528	337,201	142,929	216,667	84,724	217,176
9月	827,771	330,326	136,305	213,981	83,242	215,203
10月	852,503	340,069	140,919	204,145	90,015	219,304
11月	839,803	335,334	138,167	191,212	93,779	217,194
12月	878,519	349,138	145,732	196,694	97,476	231,840
1月	876,132	341,670	150,476	197,869	96,518	234,482
2月	823,239	298,742	133,169	175,781	78,729	211,963
3月	891,722	322,943	141,862	189,598	69,147	230,505
計	10,316,678	4,001,870	1,710,189	2,277,578	1,033,480	2,646,606

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 26箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (26項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 24箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 6箇所 水源 32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 56箇所	毎月又は年4回

施設係

建設管理第1係

建設管理第2係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位：円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
国庫補助事業 市道 2014(117)号線外 給・配水管布設工事(1工区) (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=242.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=177.3m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=119.1m 給水管取出し工 PP φ 20~30 22箇所	22,388,400

	消火栓設置工 地下式単口 1基	
市道 14364(D63)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 85.1m 配水管布設工 PP φ 50 L= 62.0m 給水管取出し工 PP φ 20~40 8箇所 仮設管撤去工 L=163.0m	3,952,800
栃木川原田・都賀原宿浄水場 連絡管減圧弁設置工事 (都賀町木)	減圧弁設置工 φ 200 1基 排泥管設置 PP φ 50 L=25.4m	12,765,600
国庫補助事業 市道 2014(117)号線外 給・配水管布設工事(2工区) (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=895.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 13.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=118.1m 橋梁添架工 SUS100A L= 14.5m 消火栓設置工 地下式単口 1箇所 給水管取出し工 PP φ 40~20 6箇所	34,711,200
市道 43202(T②)-190)号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=687.8m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=706.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 59.2m 消火栓設置工 地下式単口 2箇所 給水管取出し工 PP φ 20~30 57箇所	39,646,800
国庫補助事業 市道 14112(D107)号線外 給・配水管布設工事 (尻内町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=248.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=145.8m 橋梁添架工 SUS100A L= 16.5m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20~30 8箇所	19,742,400
市道 12261(B8)号線外 給・配水管布設工事(2工区) (久保田町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=177.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=366.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 26.9m 排泥弁設置工 HPPE φ 50 1箇所 給水管布設工 PP φ 25~40 L=114.1m 給水管取出し工 PP φ 20 10箇所	14,904,000
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 給・配水管布設工事(1工区) (梅沢町)	配水管布設工 DIP φ 200 L=461.9m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 18.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 2.0m 消火栓設置工 地下式単口 2基	27,799,200

国庫補助事業 市道 2003(D250)号線外 給・配水管布設工事 (星野町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=461.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=620.4m 排泥弁設置工 3箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20, 25 15箇所	32,821,200
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 給・配水管布設工事(2工区) (梅沢町)	配水管布設工 DIP φ 200 L=611.5m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 25~20 4箇所	34,279,200
国庫補助事業 市道 14047(D40)号線外 配水管布設工事 (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=110.0m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=134.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 65.0m	7,074,000
国庫補助事業 認定外道路 給・配水管布設工事 (大久保町)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=252.3m 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 25, 20 8箇所	7,214,400
市道 13354(C379)号線外 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (川原田町)	配水管布設工 DIP φ 150 L=160.2m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管布設工 PP φ 30, 25 L= 82.7m 給水管取出し工 PP φ 50~13 6箇所 仮設管撤去工 L=265.0m	10,735,200
国庫補助事業 市道 14107(D165)号線外 給・配水管布設工事 (尻内町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=401.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 83.1m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20 6箇所	12,614,400
認定外道路 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 DIP φ 100 L= 53.6m 給水管取出し工 PP φ 20, 25 6箇所 仮設工 PP φ 50 1式	4,341,600
市道 21014(O289)号線 給・配水管布設工事 (大平町土与)	配水管布設工 PP φ 50 L=119.2m 給水管取出し工 PP φ 20 3箇所	3,855,600

市道 2074(○156)号線外 配水管布設替工事 (大平町土与)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=230.2m 給水管取出し工 PP φ 20 5箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基	15,001,200
国庫補助事業 市道 14080(D181)号線外 配水管布設工事 (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=548.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=198.0m 橋梁添架工 SUS80A L= 10.8m 排泥弁設置工 2箇所 給水管取出し工 PP φ 20 21箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基	28,587,600
国庫補助事業 市道 2014(117)号線外 給・配水管布設工事(3工区) (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=434.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=250.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=232.3m 排泥弁設置工 3箇所 給水管取出し工 PP φ 20~30 16箇所	28,339,200
市道 14363(D5)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 DIP φ 100 L=246.6m 給水管取出し工 PP φ 20, 25 11箇所 仮設工 仮設管撤去 1式	7,430,400
市道 1073(F4)号線 舗装復旧工事 (藤岡町甲)	舗装工 エコスラック入り再生密粒 As(20)-50 t=5cm A=742m ²	4,050,000
市道 2107(○73)号線 舗装復旧工事 (大平町真弓)	舗装工 エコスラック入り再生密粒 As(20)-50 t=5cm A=692m ²	3,888,000
片柳雨水調整池工事に伴う 給・配水管移設工事 (片柳町4丁目)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=105.6m 消火栓設置工 地下式単口 1基 舗装復旧工 1式 給水管取出し工 φ 20~30 5箇所	6,004,800
市道 31153(F1-89)号線外 配水管布設替工事 (藤岡町甲)	配水管布設工 DIP φ 150 L=556.2m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 2.7m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 φ 20~50 15箇所	32,335,200

市道 32178(F3-246)号線外 配水管布設替工事 (藤岡町蛭沼)	配水管布設工 DIP φ 250 L=249.3m 配水管布設工 DIP φ 350 L= 8.9m 配水管布設工 DIP φ 300 L= 8.9m 配水管布設工 DIP φ 150 L= 13.5m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 12.5m 舗装復旧工 エコスラグ [®] 入り再生密粒度 As A= 129m2	44,398,800
市道 53135(N5091)号線外 給・配水管布設替工事 (西方町金崎)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=336.5m 給水管取出し工 PP φ 25~20 5箇所	11,199,600
国庫補助事業 市道 2014(117)号線外 給・配水管布設工事(4工区) (梅沢町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=1,090.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 42.7m 排泥弁設置工 2箇所 空気弁設置工 φ 25 2基 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 30~20 16箇所	37,540,800
市道 14126(D160)号線 配水管布設工事 (千塚町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=416.7m 消火栓設置工 地下式単口 1基	20,487,600
国庫補助事業 市道 14053(D189)号線外 給・配水管布設工事 (大久保町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=555.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=436.9m 橋梁添架工 HPPE φ 50 L= 16.5m 空気弁設置工 1箇所 排泥管設置工 2箇所 消火栓設置工 地下式単口 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20~30 24箇所	33,274,800
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線外 給・配水管布設工事 (星野町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=720.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=288.6m 排泥管設置工 3箇所 消火栓設置工 地下式単口 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 11箇所	27,486,000
市道 61007(I5)号線 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=380.2m 消火栓設置工 地下式単口 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 4箇所	11,923,200

県道中岩舟線 配水管布設替工事(1工区) (岩舟町三谷)	配水管布設工 DIP φ 200 L=233.0m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 27.7m 給水管取出し工 PP φ 20 3箇所 舗装本復旧工 1式	17,636,400
国庫補助事業 市道 14072(D167)号線外 給・配水管布設工事 (大久保町)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=219.4m 排泥管設置工 PP φ 25 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20~25 5箇所	4,860,000
国庫補助事業 市道 2003(246)号線外 給・配水管布設工事(1工区) (星野町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=401.4m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 8.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=255.8m 橋梁添架工 150A L= 52.8m 橋梁添架工 50A L= 15.4m 消火栓設置工 地下式単口 2基 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 11箇所	35,856,000
国庫補助事業 市道 14008(D330)号線外 給・配水管布設工事 (星野町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=509.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=281.0m 橋梁添架工 PPLP100A L= 16.8m 排泥弁設置工 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 3箇所	26,319,600
県道中岩舟線 配水管布設替工事(2工区) (岩舟町三谷)	配水管布設工 DIP φ 200 L=240.8m 舗装本復旧工 1式	17,226,000
市道 22277(O133)号線 配水管布設替工事 (大平町伯仲)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=364.7m 給水管取出し工 PP φ 20~50 4箇所	16,264,800
市道 2125(I292)号線 配水管布設替工事 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=507.8m 消火栓設置工 地下式単口 1基 空気弁設置工 地下式 1基 給水管取出し工 φ 20~25 4箇所	12,938,400
市道 62262(I432)号線 配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=359.0m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 φ 20~50 12箇所	11,901,600

川原田浄水場 非常用発電機分解修理工事 (川原田町)	非常用発電機分解修理工 1式 自動起動盤 1面 油小出し槽 490ℓ 1槽 冷却水槽 490ℓ 1槽 分解修理 ディーゼル発電機 450KVA 1台 仮設発電機設備工 180日リース パッケージ型発電機 200KVA 1台 雑工 防火扉 1箇所	64,065,600
菌部浄水場送水ポンプ電動弁 更新及びポンプ分解修理工事 (菌部町3丁目)	電動弁更新工 電動外ねじ仕切弁 φ200 3基 送水ポンプ分解修理工 DV型両吸込うず巻ポンプ 4台 送水ポンプモーター φ250×200 1台	30,488,400
大平地域 水道施設通報装置設置工事 (大平町上高島地内外)	電気設備工 水道施設通報装置 4箇所 上高島浄水場, 蔵井浄水場 川連浄水場, 西山田増圧ポンプ場	16,518,600
川原田浄水場 出入り口改修工事 (川原田町)	門柱・門扉・フェンス設置工 1式 撤去工 1式 門柱工 1式 門扉基礎工 1式 門扉設置工 1式 擁壁工 1式 立入り防止柵土工設置工 1式 路側工 1式 舗装工 1式 付帯工 1式 場内配管工 1式 仮設工 1式	7,041,600
都賀第3水源 取水ポンプ更新工事 (都賀町原宿)	第3水源更新工 1式 水中深井戸ポンプ(更新) 軸受強化、井戸洗浄 ケーシング 400A 井戸深 56.0m スクリーン長 25.0m 水位計 0~40m	9,720,000

国庫補助事業 星野浄水場施設整備工事 (非常用発電機設置工事) (星野町)	非常用発電機設置工事 屋内パッケージ型ディーゼル発電機 1式	55,944,000
真名子浄水場系遠方監視制御 装置(テレメータ)更新工事 (西方町真名子)	電気設備工 テレメータ 1組 1式 (親局 真名子浄水場～子局 高区 増圧ポンプ場)	3,456,000
藤岡浄水場 原水ポンプ更新工事 (藤岡町藤岡)	機械設備工 SPU形水中斜流ポンプ $\phi 150 \times 2.78 \text{ m}^3/\text{min} \times 10\text{m}$ 1式 電気設備工 試運転試験 1式	5,508,000
平井増圧ポンプ場 増圧ポンプ更新工事 (平井町)	機械設備工 1式 低区増圧ポンプ $\phi 40 \times 0.16 \text{ m}^3/\text{min} \times 85\text{m}$ 2台 高区増圧ポンプ $\phi 40 \times 0.1 \text{ m}^3/\text{min} \times 250\text{m}$ 2台 電機設備工 1式 テレメータ 1組(親局 平井増圧ポ ンプ場 ～子局 平井高区配水場) 配水流量計 1台 電磁式 水中型 $\phi 50$ 圧力伝送器 1台 $0 \sim 10 \text{ kg/cm}^2$	26,222,400
西方浄水場系遠方監視制御 装置(テレメータ)改修工事 (西方町本城)	電気設備工 テレメータ 2組 1式 (親局 西方浄水場～子局 真名子 浄水場) (親局 西方浄水場～子局 真上浄 水場)	17,442,000
大平蔵井浄水場 残留塩素計更新工事 (大平町蔵井)	残留塩素計更新工事 1式 無試薬式遊離塩素計 1台	3,456,000

(2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	10	363	373
大平	2	131	133
藤岡	7	43	50

都 賀	8	112	120
西 方	6	52	58
岩 舟	5	118	123
全 体	38	819	857

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数）（単位：件）

	新 設	改 造	修 繕	撤 去	合 計
栃 木	211	407	-	55	673
大 平	86	153	-	25	264
藤 岡	24	42	-	10	76
都 賀	39	66	-	9	114
西 方	9	20	-	1	30
岩 舟	41	47	-	9	97
全 体	410	735	-	109	1,254

2 公道分岐工事箇所数（単位：件）

	県 道	市 道	認定外	その他	合 計
栃 木	25	132	29	-	186
大 平	6	68	10	-	84
藤 岡	2	25	3	-	30
都 賀	6	24	6	-	36
西 方	-	7	-	-	7
岩 舟	-	30	3	-	33
全 体	39	286	51	-	376

第9章 都市整備部

第1節 都市計画課

〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査及び計画策定、良好な景観の誘導並びに開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画係では、周辺環境と調和した良好な産業業務地を形成し、将来にわたって適切に維持・保全していくため、藤岡及び岩舟地域にまたがる国道50号沿線において大田和東地区計画を都市計画決定したほか、5件の都市計画決定・変更に係る事務を行った。

また、シビックコア推進事業については、シビックコア地区整備推進連絡協議会及び栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会を開催した。さらに、企画提案方式により、（仮称）シビックセンターを含む複合施設を整備する栃木駅前市有地土地利用事業者を選定するため、募集要項を策定し、募集を開始した。

景観係では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源や景観構造を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行うとともに、良好な景観の形成や風致の維持、さらに、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために関係課職員に参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

計画係

1 都市計画審議会に関すること

開催日	審議案件
12月26日 (第15回)	(1) 小山栃木都市計画地区計画の決定について (2) 小山栃木都市計画地区計画の変更について (3) 小山栃木都市計画公園の決定について (4) 小山栃木都市計画火葬場の変更について (5) 小山栃木都市計画ごみ焼却場の変更について

2 都市計画決定に関すること

(1) 小山栃木都市計画地区計画の決定

大田和東地区において、周辺環境と調和した良好な産業業務地を形成し、将来にわたって適切に維持・保全していくため、地区計画を決定した。

- ・決定した地区計画 大田和東地区計画
- ・面積 約7.3ha
- ・決定告示 1月15日

(2) 小山栃木都市計画地区計画の変更（惣社東産業団地地区計画ほか5地区計画）

都市緑地法等の一部を改正する法律（平成29年法律第26号）の施行に伴い、建築基準法の一部が改正となり、地区計画記載の引用条項を改める必要があることから、該当する地区計画を変更した。

- ・変更した地区計画 惣社東産業団地地区計画、J R 大平下駅前地区計画
下皆川・富田地区計画、中根産業団地地区計画
都賀インターチェンジ北地区計画、静戸中央西地区計画
- ・決定告示 平成30年4月1日（予定）

(3) 小山栃木都市計画地区計画の変更（千塚産業団地地区計画）

千塚町上川原土地地区画整理事業の施行に伴い、字の廃止並びに町及び字の区域の変更を行ったことから、千塚産業団地地区計画を定める位置から尻内町の記載を除外した。

- ・変更した地区計画 千塚産業団地地区計画
- ・変更告示 1月15日

(4) 小山栃木都市計画公園の変更

本市における公園の配置計画を検討した結果、日常的な公園機能の充実を図るとともに、防災機能を有するオープンスペースを将来にわたって確保することにより、災害に強いまちづくりを実現するため、街区公園を追加した。

- ・追加した公園 2・2・265号千塚上川原公園
2・2・266号新大平下駅前公園
- ・変更告示 1月15日

(5) 小山栃木都市計画ごみ焼却場の変更（継続審議中）

本施設の解体が完了し、同施設の跡地利用が確定したことから、都市計画施設としての位置づけを廃止する。

- ・ 廃止するごみ焼却場 1号南部清掃工場
- ・ 変更告示 未定

(6) 小山栃木都市計画火葬場の変更（継続審議中）

既設火葬場の老朽化及び将来の火葬需要を勘案し、新しい火葬場を追加する。

- ・ 追加する火葬場 2-1号栃木市火葬場
- ・ 変更告示 未定

3 都市計画図の作成等に関すること

住民等へ新たな都市計画の周知を図るとともに、各種土地利用関係業務における参考資料とするため、都市計画総括図、都市計画縦覧図及び都市計画基本図を作成した。

(1) 都市計画総括図

件名	内容	金額(円)	備考
栃木市都市計画総括図作成業務委託	図面及び画像データ作成業務一式	1,404,000	

(2) 都市計画縦覧図

件名	内容	金額(円)	備考
栃木市都市計画縦覧図作成業務委託	図面作成業務一式	343,440	

(3) 都市計画基本図

件名	内容	金額(円)	備考
栃木市都市計画基本図印刷	図面印刷業務一式	513,216	

4 公有地の拡大の推進に関する法律による届出等に関すること

- ・ 公拓法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項目	件数(件)
土地有償譲渡届出書（法第4条）	12
土地買取希望申出書（法第5条）	7
計	19

5 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	12
大平地域	8
藤岡地域	34
都賀地域	7
西方地域	11
岩舟地域	2
計	74

6 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

(1) 地価公示

- ・ 価格時点 1月 1日
- ・ 公示時点 3月28日
- ・ 標準地 栃木市大町字西向223-1 ほか54地点

(2) 地価調査

- ・ 価格時点 7月 1日
- ・ 告示時点 9月20日
- ・ 標準地 栃木市大森町442-9 ほか43地点

7 シビックコア推進事業に関すること

(1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・ シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・ シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・ 国の合同庁舎（入居予定官署：栃木税務署、栃木公共職業安定所）
- ・ 県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・ （仮称）シビックセンター

(2) 事業経過

ア 栃木市シビックコア地区整備推進連絡協議会の開催 1回

国の合同庁舎の基本設計が完了し、実施設計に入る段階であるため、また、栃木駅前市有地土地利用事業者募集要項（案）について協議するため、6月に「第8回栃

木市シビックコア地区整備推進連絡協議会」を開催した。

イ 栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会の開催 1回

栃木駅前市有地土地利用事業者募集要項を策定するため、12月に「第1回栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会」を開催した。

ウ 栃木駅前市有地土地利用事業者の募集開始

企画提案方式により、（仮称）シビックセンターを含む複合施設を整備する栃木駅前市有地土地利用事業者の募集を開始した。

エ シビックコア計画協議の実施状況

- ・国土交通省 関東地方整備局 営繕部 4回
- ・財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 7回

8 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

- ・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

都市計画施設名	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	2
3・4・203 今泉泉川線	7
3・4・204 沼和田合戦場線	4
3・4・205 栃木駅南口線	3
3・4・206 平柳城内線	1
3・4・210 日ノ出錦町線	1
3・4・213 城内町通り	1
3・4・216 栃木大通り	3
3・4・401 大平中央線	2
3・4・404 大平町役場通り	6
3・4・601 藤岡中央通り	1
3・4・602 館林通り	1
3・5・3 亀和田栃木線	2
新大平下駅前土地区画整理事業	15
計	49

9 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

- ・太平山風致地区内の行為許可等

項目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	5
建築行為の通知受理（条例第3条）	5
計	10

10 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

- ・地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前	1
栃木駅南	4
運動公園前	6
惣社東産業団地	2
四季の森とちぎ	1
大平みずほ企業団地	1
皆川城内産業団地	1
蔵の街大通り倭町1丁目東側商家群	1
都賀インターチェンジ北	1
箱森西部	16
J R 大平下駅前	6
下皆川・富田	12
千塚産業団地	6
静戸中央西	5
宇都宮西中核工業団地	3
大和田東	1
計	67

景観係

1 街なみ環境修景事業に関すること

旧例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

(1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・ 件 数 7件
- ・ 補助額 14,620,000円
- ・ 内 容 歴史的建造物（好古壺番館屋根の修繕及び躯体の修理 緊急的措置）
歴史的建造物（山本有三記念館外壁の塗装）
歴史的建造物（釜利商店戸板の修繕）
非歴史的建造物（旧文邸（蘭と月）ファサードを修景基準により改修）
歴史的建造物（本澤商店事務所外壁の修繕）
歴史的建造物（宇賀神邸外観を修景基準により修景）
歴史的建造物（利久屋根及び外壁の修繕）

(2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	17
	工作物	7
	その他	4
計		28

(3) 町並み委員会

- ・開催回数 1回
- ・開催日 11月2日
- ・審議事項 歴史的建造物の認定について
- ・報告事項 1 歴史的建造物の指定について
2 町並み景観修景事業について
- ・その他 「栃木地区」町並み協議会現況報告

2 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観の形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例による景観まちづくりを推進してきた。また、景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	26
	工作物	44
	開発行為	2
計		72
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	2
	工作物	-
	開発行為	-
計		2
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	1
	工作物	4
	開発行為	-
計		5
総計		79

(2) 景観重要建造物の保全補助事業

塚田歴史伝説館内にある建築物9棟及び工作物1基については、木材回漕問屋の歴史を感じさせる土蔵をはじめ、数寄屋造りの離れ、庭園、板塀など歴史的な価値を有し、地域で親しまれ、本市を代表する景観であることから、保全に係る経費の一部を補助した。

- ・件数 1件

- ・補助額 5,000,000円
- ・内 容 景観重要建造物（塚田歴史伝説館旧別邸）

(3) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・公共サインを有する課 30課
- ・公共サイン管理台帳数 469基

3 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	53
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	117
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	20
計	190

イ 届出の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	25
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	65
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理 （条例施行規則第4条）	1
計	91

ウ 許可申請手数料

- ・件 数 190件
- ・金 額 1,987,350円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数 （月1回を予定）	平成29年度分 認定年月日
栃木市とちぎ少年補導員会	46	11	平成29年3月15日
大平町あじさいグループ	10	10	平成29年3月30日

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
法第29条第1項 開発許可	93
法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	-
法第35条の2第1項 開発変更許可	32
法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	107
法第36条第3項 完了公告	104
法第37条第1項 建築制限解除承認	20
法第38条 開発廃止届の受理	2
法第42条第1項 用途変更等許可	6
法第43条第1項 建築行為許可	26
法第46条 開発登録簿の調製	93
法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	199
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	192

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	31	26	37	26	33	32	
金額(円)	344,950	348,270	357,490	417,370	349,470	141,790	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	39	20	19	14	29	20	326
金額(円)	311,790	215,320	136,120	266,220	651,980	543,790	4,084,560

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は3回開催された。

・報告事案 29件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会。

・幹事会 1回

・総会 1回

・研修会 3回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	1
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	-
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	2

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	-	-	-	-	-	-	
金額(円)	-	-	-	-	-	-	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	-	-	-	-	1	-	1
金額(円)	-	-	-	-	120,000	-	120,000

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

・ 許可案件 1件

第2節 市街地整備課

〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関する事並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関する事である。

中心市街地の土地利用については、栃木地域中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地に各種施設を整備する「地方都市リノベーション事業」として、くらのまち保育園及び市道の整備を完了した。

土地区画整理事業については、定住の促進や新たな人口の流入を促す良質な住環境の確保及び駅を中心とした市街地の利便性を総合的に高めるため、新大平下駅西口周辺の新大平下駅前第2地区において、昨年度に引き続き道路等の公共施設整備、建物等の移転、宅地整地のほか、地区内に接続する市道を整備するため、道路用地の買収等を行った。

また、岩舟駅周辺のまちづくり構想地区について、地元代表者で組織するまちづくり検討会を発足し、本地区のまちづくり計画の作成に向けた検討に着手したほか、平川地区開発事業を具現化するため、関係者へ戸別訪問等を実施するとともに地形測量作業及び市街化区域編入協議に着手した。

リノベーション係

1 地方都市リノベーション事業

とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地において各種施設の整備を進め、くらのまち保育園及び市道の整備を完了した。

(1) 都市再生整備計画

ア 事業期間 2016年度（平成28年度）～2020年度（5か年間）

イ 整備事業

計画箇所	整備施設
旧栃木市役所本庁舎跡地	(仮称)文化芸術館（新設）
	(仮称)文学館（別館の改修）
旧栃木中央小学校跡地	(仮称)地域交流センター（校舎の改修）
	くらのまち保育園（新設）
	市道（新設）

(2) 地方都市リノベーション事業検討委員会

地方都市リノベーション事業の推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方都市リノベーション事業検討委員会及び検討部会を開催した。

ア 検討委員会

- ・委員数 9人
- ・委員長 都市整備部長
- ・開催状況 1回（5月26日）

イ 検討部会

- ・部会員数 9人
- ・部長 市街地整備課長
- ・開催状況 2回（5月26日、1月17日）

2 （仮称）地域交流センター整備事業

地方都市リノベーション事業の一つとして、旧栃木中央小学校跡地において、既存の校舎を活用し生涯学習活動・市民活動を支援する「（仮称）地域交流センター」の整備について、実施設計を行い整備工事に着手した。

(1) ヒアリング調査

（仮称）地域交流センター内に設置予定の諸室の仕様等について、公民館等利用団体及び市内の高校に通学する高校生にヒアリング調査を実施した。

ア 団体ヒアリング

- ・実施時期 5月17日～9月8日
- ・実施方法 栃木公民館、栃木市勤労者総合福祉センターを利用する各団体活動日に訪問し、意見等を聴取
- ・実施団体数 22団体

イ 高校生ヒアリング

- ・実施日 7月28日、8月3日、9月11日
- ・実施方法 学校を訪問し、生徒会役員等の生徒に意見等を聴取
- ・実施校数 3校

(2) 実施設計

（仮称）地域交流センター整備工事の実実施設計を業務委託により実施した。

業務委託名	金額（円）
（仮称）地域交流センター整備工事实実施設計業務委託	18,856,800

(3) 整備工事

（仮称）地域交流センター整備工事を発注し、工事に着手した。（平成29年度～平成31年度継続事業）

ア 規模等

- ・建築面積 1,740.9 m²
- ・延床面積 5,818.9 m²
- ・階数 地上4階建

イ 工事請負契約

工 事 名	契約金額（円）
(仮称) 地域交流センター整備建築工事	754,380,000
(仮称) 地域交流センター整備機械設備工事	196,884,000
(仮称) 地域交流センター整備電気設備工事	140,761,800

ウ 工事監理業務委託

業 務 委 託 名	契約金額（円）
(仮称) 地域交流センター整備工事監理業務委託	10,746,000

市街地整備第1係

1 土地区画整理事業

(1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

- ・座標データを提供した件数 65件

(2) 平川地区開発事業

都賀町平川地内の都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線沿線において、基盤整備に対する意識や土地利用の意向等を把握するため、戸別訪問や説明会及び意見交換会を行った。また、土地区画整理事業準備のため、地形測量作業及び市街化区域編入協議に必要となる資料作成に着手した。

ア 事業概要

- ・地区面積 約20ha
- ・地権者数 93人

イ 土地所有者への説明等

- ・戸別訪問 81戸
- ・地権者説明会の開催 2回（10月26日、10月30日）
- ・地権者班別意見交換会の開催 3回（7月14日、9月26日、1月14日）

ウ 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額（円）	備 考
平川地区地形測量等 業務委託	基準点測量、水準測量 地形測量	11,880,000	翌年度へ繰越
市街化区域編入協議資料 作成業務委託	市街化区域編入協議 資料作成	486,000	

(3) 岩舟駅南口整備事業

岩舟駅周辺において、地元代表者で組織するまちづくり検討会を発足し、本地区のまちづくり計画の作成に向けた検討に着手した。

ア 事業概要

- ・地区面積 約68.3ha

イ 地元への説明等

- ・地元説明会の開催 1回（6月22日）

・まちづくり検討会の開催 3回（10月12日、12月1日、3月16日）

ウ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額（円）
まちづくり業務委託	検討会支援、協議資料作成	885,600

市街地整備第2係

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約5.3ha
- (イ) 地権者数 77人
- (ウ) 施行期間 2015年度（平成27年度）～2021年度
- (エ) 総事業費 1,570,000千円
- (オ) 平成29年度事業費 580,798,837円（繰越明許費を含む）

イ 事業経過

- (ア) 連絡会の開催 1回（7月5日）
- (イ) 土地区画整理法第76条申請件数 7件
- (ウ) 所有権移転届出件数 6件
- (エ) 仮換地証明願出件数 13件

ウ 業務委託等

業 務 名	内 容	金 額（円）
物件等調査算定業務委託	建物・工作物の調査 一式	10,389,600
物件等調査算定業務委託 （その2）	工作物の調査 一式	2,106,000
画地確定測量業務委託	画地境界設置 一式	1,976,400
その他業務委託	中心点・街区点測設等 2件	518,400
合 計		14,990,400

エ 実施工事

工 事 名	内 容	金 額（円）	備 考
都市計画道路3・4・402号 新大平下駅前線築造工事 （その1）	L=39.7m W=16m 側溝工 置換工 路盤工	4,403,600	繰越明許費
区画道路築造工事 （10-1、5-1号線）	L=89.1m W=5、10m 側溝工 置換工 路盤工	10,465,200	繰越明許費
区画道路築造工事 （6-5号線）	L=71.0m W=6m 側溝工	3,564,000	繰越明許費
都市計画道路3・4・402号	L=78.4m W=16m	21,600,000	

築造工事（16-1号線）	側溝工 置換工 路盤工		
区画道路舗装工事 （10-1、5-1号線）	L=110.9m A=883㎡ 舗装工	4,514,400	
区画道路築造工事 （6-9号線）	L=84.8m W=6m 側溝工	3,456,000	
区画道路築造工事 （6-9号線）その2	L=84.8m W=16m 側溝工 舗装工	7,236,000	
整地工事（7街区）	A=780㎡ 造成工	1,274,400	
整地工事 （8、9、12街区）	A=4,113㎡ 造成工 擁壁工	12,733,200	
整地工事（13、14、15街区）	A=3,262㎡ 造成工	5,508,000	
市道21189号線 道路改良工事	L=89.6m W=10m 側溝工 置換工 路盤工	5,853,600	
その他工事	文化財試掘調査等 7件	4,654,800	
合 計		85,263,200	

オ 負担金

事業名	内 容	金額（円）
水道事業負担金	給・配水管布設工事負担金	6,262,478
地域創造支援事業	ウェルカムガーデン事業負担金	300,000
合 計		6,562,478

カ 物件移転補償

名 称	内 容	金額（円）	備 考
物件移転補償	住宅、工作物、立木等 15件	122,142,711	繰越明許費
	〃 21件	246,829,799	
	〃 9件	77,683,447	翌年度へ繰越
	合 計	446,655,957	

キ 用地取得

名 称	内 容	金額（円）	備 考
市道21189号線 道路用地	A=291.58㎡ 7筆	6,839,447	繰越明許費
	A=823.72㎡ 3筆	19,522,164	翌年度へ繰越
	合 計	26,361,611	

(2) 磯山地区土地区画整理事業

ア 事業概要

- (7) 面 積 約2.1ha
- (イ) 地権者数 15名
- (ウ) 平成29年度事業費 7,765,200円

イ 事業経過

- (7) 事業説明会の開催 2回（5月17日、10月3日）

(イ) 地区界土地境界確認立会い 1回 (10月12日)

ウ 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
現況測量業務委託	地形測量 3.5ha	3,402,000
地区界測量業務委託	地区界測量 2.1ha	2,008,800
公共用地求積図書作成 業務委託	権利調査・ 公共用地求積図書作成 一式	2,268,000
その他委託	用地調査 (分筆) 1件	86,400
合 計		7,765,200

(3) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業 (組合施行)

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 135人 (理事長 阿部 秀夫)
- (ウ) 施行期間 2007年度 (平成19年度) ~2020年度
- (エ) 総事業費 1,130,000千円
- (オ) 平成29年度事業費 1,449,267円

イ 事業経過

- (ア) 役員会の開催 2回 (5月18日、11月6日)
- (イ) 総会の開催 1回 (6月28日)
- (ウ) 事業計画 (第5回変更) の変更認可 2月28日
- (エ) 保留地処分件数 2件 (2画地・2,268.85㎡)
- (オ) 土地区画整理法第76条申請件数 12件
- (カ) 所有権移転届出件数 33件
- (キ) 保留地権利譲渡承認申請件数 2件
- (ク) 仮換地証明願出件数 17件
- (ケ) 保留地証明願出件数 2件

ウ 業務委託 (組合発注)

業 務 名	内 容	金 額 (円)
保留地等管理業務委託	管理用地草刈 2件	469,312

エ 実施工事 (組合発注)

工 事 名	内 容	金 額 (円)
消火栓設置工事	消火栓 1基	885,600

第3節 住宅課

〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用のほか、定住促進に関することである。

住宅政策関係については、策定後5年を迎えるにあたり栃木市住生活基本計画及び栃木市公営住宅等長寿命化計画の見直し作業を行った。また、自治会や金融機関と連携した空き家の早期発見・活用のための取組みを開始した。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営と外壁改修工事ほか2件の屋上防水改修工事を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を目的とした「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」による補助を行うとともに、新たな支援策として、都内通勤者に「通勤者特急券購入費補助制度」を創設した。また、首都圏在住者を対象に移住定住促進ツアーを開催した。

この結果、移住者向け専門誌「田舎暮らしの本」が行った「2018年版住みたい田舎ベストランキング」では、昨年に引き続き、若者世代が住みたい田舎部門で2年連続全国第1位、子育て世代、シニア世代両部門でも第2位、総合部門で第3位になるなど、めざましい成果を挙げた。

住宅政策係

1 公営住宅管理戸数

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

団地名	種別構造		準耐火		中層耐火		中層耐火		高層耐火		計
	木造 平屋建	木造 2階建	準耐火 平屋建	準耐火 2階建	中層 耐火 3階建	中層 耐火 4階建	中層 耐火 5階建	高層 耐火 8階建			
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	-	20	
菌部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	-	48	
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	-	8	
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	-	130	
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	-	24	
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	-	118	
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	-	60	

城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	3	-	4	-	-	-	-	-	7
藤岡南山市営住宅	24	-	4	-	-	-	-	-	28
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	27	14	157	58	136	240	110	96	838
退去戸数	40								
入居戸数	30								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (4件)

合計 51,386,400円

工 事 内 容			
工事箇所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額(円)
城内町2丁目 地内	城内南第2市営住宅 外壁改修工事	外壁改修工事 中層4階建1棟(2号棟) 外壁のひび割れ、剥離部分 の修繕、塗装等 計 1393.92㎡	27,594,000
平井町地内	平井市営住宅屋上防 水改修工事	屋上防水改修工事 中層4階建1棟 高反射率塩ビニール防水、 高架水槽部分改修等 計 1,084.64㎡	9,471,600
本町地内	本町市営住宅屋上防 水改修工事	屋上防水改修工事 中層5階建1棟 高反射率塩ビニール防水、 高架水槽部分改修等 計 1416.91㎡	10,908,000

城内町2丁目 地内	城内南市営住宅建具 取替工事	建具取替工事 低層2棟（LD-3～4号棟） アルミ製引違窓、玄関ドア等 計 12戸	3,412,800
--------------	-------------------	--	-----------

(2) 耐震診断(1件)

城内南第2市営住宅(1号棟)耐震診断業務委託

- ・委託料 3,510,000円

(3) 片柳市営住宅解体事業

片柳市営住宅19棟96戸及び集会所1棟の解体工事（平成30年度繰越事業）

- ・工事金額 137,592,000円

(4) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務委託

- ・指定管理者名称 共同事業体 栃木市公営住宅管理センター
- ・委託料 39,825,000円

3 住宅被災者支援

- ・被災住宅再建等利子補給金 3件 84,089円

4 空き家解体費補助制度

地域	件数（件）	金額（円）
栃木地域	79	22,374,000
大平地域	7	2,257,000
藤岡地域	10	3,345,000
都賀地域	5	1,599,000
岩舟地域	10	2,700,000
計	111	32,275,000

5 まちなか宅地開発奨励補助制度 11件 9,497,500円

6 先駆的空き家対策モデル事業

自治会と連携した空き家情報の収集により、空き家の早期発見と活用を促進した。

(1) モデル42自治会による空き家情報の収集

- ・空き家情報 101件

(2) 金融機関との連携

- ・空き家活用に向けた連携協定締結 4行20店舗

(3) 空き家活用セミナーの開催

- ・開催日時 2月13日（火）
- ・開催会場 國學院大學栃木栃木学園教育センター
- ・参加者数 90人

定住促進係

1 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数（件）	金額（円）
平成27年度	-	141	29,705,000
平成28年度	市内住み替え補助金	294	61,505,000
	I J U補助金	34	16,900,000
平成29年度	市内住み替え補助金	280	58,325,000
	I J U補助金	97	49,400,000
計	-	846	215,835,000

2 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成28年度	18	3,600,000
平成29年度	74	14,800,000
計	92	18,400,000

3 結婚新生活支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成28年度	5	859,000
平成29年度	17	3,799,000
計	22	4,658,000

4 通勤者特急券購入費補助制度 183件 7,509,140円

5 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数（件）	成約件数（件）	利用登録者数（人）
平成27年度	25	14	110
平成28年度	88	45	221
平成29年度	103	67	224
計	233	135	573

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

地域	件数（件）	金額（円）
リフォーム補助	34	14,586,000
家財処分補助	18	1,222,000
計	52	15,808,000

6 空き家等改善資金利子補給制度 2件 56,041円

7 移住宿泊体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
平成28年度	18	42
平成29年度	29	76
計	47	118

8 移住定住促進ツアー

・委託料 1,198,472円

・応募者数 220人（第1回～第3回合計）

・第1回 10月29日 参加者数 38人

・第2回 11月4日 参加者数 39人

・第3回 11月11日 参加者数 38人

第4節 建築課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築営繕業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定するとともに、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行い、耐震診断、補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事について費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

そのほか、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「岩舟小学校外3校トイレ改修工事实施設計業務委託」、「(仮称)栃木市文化芸術館・文学館基本計画及び基本設計・実施設計業務委託」及び「(仮称)地域交流センター整備建築工事」等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施するとともに職員による定期点検業務を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

建築指導係

1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	61件	2,023,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	35件	33,430,000円

※ 件数及び金額は、受付ベース

2 道路位置指定

指定件数	4件	指定延長	149.46m
廃止件数	-件	廃止延長	-m

3 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	433件	11条通知	150件
-------	------	-------	------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	18件	後退面積計	252.38㎡
------	-----	-------	---------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	11件	3,292,000円
工作物等撤去に係る補助申請	14件	1,096,000円

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条項の区分	件数
法第7条の6第1項又は法第18条第22項	4
法第43条第1項	19
法第44条第1項	-
法第47条	-
法第48条第1項から第13項	1
法第51条	-
法第52条第14項	-
法第53条第4項、第5項	-
法第53条の2第1項	-
法第55条第2項、第3項	-
法第56条の2第1項	2
法第57条の4第1項	-
法第59条第1項、第4項	-
法第59条の2第1項	-
法第60条の2第1項	-
法第67条の2第3項、第5項、第9項	-
法第68条第1項から第3項、第5項	-
法第68条の3から第68条の7	-
法第85条	2
法第86条第1項から第4項	-
合計	28

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】平成29年度建築確認受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認、中間検査合格証及び検査済証の交付件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	26	-	18	264	3	3	314
	指定確認検査機関	24	4	47	594	6	14	689
	合計	50	4	65	858	9	17	1,003
計画変更	栃木市	6	-	4	18	-	-	28
	指定確認検査機関	7	-	14	54	-	-	75
	合計	13	-	18	72	-	-	103
中間検査	栃木市	1	-	-	11	-	-	12
	指定確認検査機関	1	-	-	149	-	-	150
	合計	2	-	-	160	-	-	162
完了検査	栃木市	19	-	17	270	1	20	327
	指定確認検査機関	23	5	48	587	5	12	680
	合計	42	5	65	857	6	32	1,007

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	1	-	3	5	-	1	10
	計画変更	1	-	-	1	-	-	2
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	1	-	2	4	-	1	8

3 住宅金融支援機構審査申請件数取扱状況

・手数料収入 -円

・取扱状況 (単位：戸)

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
-	-	-

4 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	138	認定件数	143
------	-----	------	-----

5 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	5	認定件数	5
------	---	------	---

6 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

7 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	22
------	----

8 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	55
------	----

9 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

10 建築物省エネ適合性判定による交付件数 (単位：件)

申請件数	3	交付件数	3
------	---	------	---

建築営繕第1係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
岩舟町静地内外	岩舟小学校外3校トイレ改修工事実施設計業務委託	トイレ改修実施設計 岩舟小学校 1式 静和小学校 1式 小野寺北小学校 1式 小野寺南小学校 1式	12,906,000
片柳町4丁目地内	片柳市営住宅解体工事設計業務委託	解体設計業務 簡易耐火平屋建て 84戸 簡易耐火2階建て 12戸 外構、残置物、遊具 1式	2,862,000
入舟町地内	横山郷土館トイレ改築実施設計業務委託	実施設計業務 トイレ木造1階建て 1式 解体設計業務 倉庫、トイレ 1式	2,732,400
その他業務委託件数 16件			48,924,000
合 計			19件 67,424,400

(2) 施工監理業務

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
吹上町地内	吹上小学校トイレ改修工事	機械設備工事 洋風便器設置 40 か所、天井配管改修、天井仕上改修、トイレブース改修 1 式	69,444,000
岩舟町静地内	岩舟文化会館屋上防水改修工事	建築工事 屋上防水改修 1 式	21,340,000
城内町 2 丁目地内	城内南第 2 市営住宅外壁改修工事	建築工事 外壁改修 1 式	26,244,000
栃木市全域	同報系防災行政無線拡張整備工事 (分割 1 号)	電気設備工事 屋外スピーカー建柱電設工事 20 か所	32,842,800
その他工事件数 47 件			796,583,160
合 計			51 件 946,453,960

2 定期点検業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委託金額 (円)
藤岡町藤岡地域外	市有建築物定期点検業務委託 (藤岡その 2)	点検業務 渡良瀬の里・藤岡保健福祉センター、藤岡文化会館等 13 施設 25 棟	1,112,400
菌部町 2 丁目地内外	市有建築物定期点検業務委託 (栃木その 3)	点検業務 東陽中学校、おおつか保育園等 11 施設 23 棟	1,112,400
その他定期点検業務委託件数 15 件		154 施設 312 棟	14,744,160
合 計		178 施設 360 棟	16,968,960

3 職員による定期点検業務

主 な 点 検 内 容		
業 務 地 域	施 設 名	業 務 概 要
大平地域	大平運動公園	点検業務 観覧場 1 階 1 棟
西方地域	道の駅にしかた	点検業務 交流物産館 1 棟

その他定期点検業務施設数・棟数	17 施設 17 棟
合 計	19 施設 19 棟

建築営繕第 2 係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委託金額 (円)
入舟町地内	(仮称) 地域交流センター整備工事実施設計業務委託	新築及び改修実施設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	18,856,800
入舟町地内	(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本計画及び基本設計・実施設計業務委託	新築及び改築基本計画、基本設計及び実施設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	51,732,000
吹上町地内	吹上小学校給食共同調理場基本設計・実施設計業務委託	新築基本設計・実施設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	12,798,000
西方町本城地内	北部健康福祉センター (仮称) 基本設計及び実施設計業務委託	基本設計及び実施設計業務 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	20,876,400
その他業務委託件数 22 件			58,267,080
合 計			26 件 162,530,280

(2) 施工監理業務

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
入舟町地内	(仮称) 地域交流センター整備建築工事	建築工事 既存 RC 造 4 階建て 延床面積 5,623.20m ² 増築 S 造等 195.77m ²	754,380,000

入舟町地内	(仮称) 地域交流センター整備電気設備工事	電気設備工事 既存 RC造4階建て 延床面積 5,623.20m ² 増築 S造等 195.77m ²	140,761,800
入舟町地内	(仮称) 地域交流センター整備機械設備工事	機械設備工事 既存 RC造4階建て 延床面積 5,623.20m ² 増築 S造等 195.77m ²	196,884,000
入舟町地内	旧栃木市役所本庁舎等解体工事	解体工事 旧庁舎 RC造(一部S造)4階建て 延床面積 4,468.04m ² 外3棟	171,072,000
入舟町地内	(仮称) いりふね・そのべ統合保育園園舎新築建築工事	建築工事 園舎 S造平屋建て 延床面積 1,463.25m ²	416,880,000
入舟町地内	(仮称) いりふね・そのべ統合保育園園舎新築電気設備工事	電気設備工事 園舎 S造平屋建て 延床面積 1,463.25m ²	95,148,000
入舟町地内	(仮称) いりふね・そのべ統合保育園園舎新築機械設備工事	機械設備工事 園舎 S造平屋建て 延床面積 1,463.25m ²	138,045,600
入舟町地内	(仮称) いりふね・そのべ統合保育園外構工事	外構工事	89,866,800
藤岡町藤岡地内	渡良瀬遊水地シンボル施設整備工事	改修工事 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 S造3階建て 延床面積 739.97m ²	110,462,400
その他工事件数 10件			211,377,600
合 計			19件 2,324,878,200

【別表】平成29年度建築確認受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		許可認定		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内 42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
4月	1	23,000	-	-	-	-	18	358,000	-	-	-	-	6	66,000	25	447,000	3	63,000	26	689,000	4	205,000	6	1,200	64	1,405,200
																					-	-				
5月	2	60,000	-	-	1	37,000	17	510,000	-	-	1	13,000	2	24,000	23	644,000	2	42,000	27	632,000	3	81,000	6	1,200	61	1,400,200
																					-	-				
6月	-	-	-	-	3	321,000	29	623,000	-	-	-	-	5	45,000	37	989,000	1	21,000	29	704,000	2	66,000	10	2,000	79	1,782,000
																					-	-				
7月	3	403,000	-	-	1	23,000	24	466,000	-	-	-	-	3	27,000	31	919,000	1	21,000	27	649,000	3	143,000	12	2,400	74	1,734,400
																					1	50,000				
8月	2	52,000	-	-	1	37,000	24	466,000	-	-	-	-	1	15,000	28	570,000	-	-	29	650,000	2	100,000	11	2,200	70	1,322,200
																					2	100,000				
9月	4	98,000	-	-	2	256,000	20	477,000	-	-	-	-	3	47,000	29	878,000	-	-	27	762,000	2	66,000	3	600	61	1,706,600
																					-	-				
10月	4	84,000	-	-	3	140,000	34	618,000	-	-	-	-	5	65,000	46	907,000	2	141,000	19	502,000	-	-	12	2,400	79	1,552,400
																					-	-				
11月	-	-	-	-	-	-	23	501,000	-	-	-	-	1	9,000	24	510,000	2	42,000	24	810,000	5	182,000	4	800	59	1,544,800
																					1	50,000				
12月	3	97,000	-	-	-	-	23	473,000	2	30,000	-	-	-	-	28	600,000	-	-	29	910,000	1	33,000	8	1,600	66	1,544,600
																					-	-				
1月	1	94,000	-	-	2	380,000	13	243,000	1	15,000	-	-	-	-	17	732,000	-	-	17	504,000	4	236,000	11	2,200	49	1,474,200
																					1	50,000				
2月	1	190,000	-	-	3	236,000	11	191,000	-	-	1	13,000	1	15,000	17	645,000	-	-	24	701,000	2	170,000	1	200	44	1,516,200
																					1	50,000				
3月	-	-	-	-	2	131,000	31	637,000	-	-	1	13,000	1	15,000	35	796,000	1	21,000	45	1,116,000	3	313,000	8	1,600	92	2,247,600
																					-	-				
計	21	1,101,000	-	-	18	1,561,000	267	5,563,000	3	45,000	3	39,000	28	328,000	340	8,637,000	12	351,000	323	8,629,000	31	1,595,000	92	18,400	798	19,230,400
																					6	300,000				

第 10 章 会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

さらに、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対する立入検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は118,733,358,337円、払高は113,089,280,099円となっている。

審査係

1 月別支払状況

区 分	件数(件)	金額(円)
29年 4月	960	5,418,269,654
5月	5,572	7,081,790,777
6月	6,677	8,183,708,599
7月	6,760	8,156,874,506
8月	7,439	7,692,154,054
9月	6,188	10,718,834,344
10月	6,933	10,137,427,080
11月	8,272	8,030,426,100
12月	6,527	8,200,218,279
30年 1月	8,324	9,985,823,450
2月	7,008	7,180,307,526
3月	8,583	14,631,802,173
4月	7,612	6,311,667,501

5月	1,806	1,359,976,056
合計	88,661	113,089,280,099

2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（NCD）・普通預金
- ・運用回数 116回
- ・運用資金累計（延べ）額 22,152,431,734円（普通預金分を除く）
- ・運用収益（利子）額 3,784,192円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳 計 現 金	一般会計	3	450,000,000	61,857
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	2	-	931
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	2	-	8,933
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	2	-	16
	下水道特別会計	2	-	5,651
	農業集落排水特別会計	2	-	853
	千塚町上川原産業団地特別会計	1	-	2,082
	寺尾財産区特別会計	2	-	187
	小計	16	450,000,000	80,510
運 用 基 金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	2	-	365
	土地開発基金	1	110,415,591	54,602
	印紙等購買基金	2	-	26
	小計	5	110,415,591	54,993
積 立 基 金	財政調整基金	7	16,500,000,000	1,233,653
	減債基金	5	1,306,040,088	431,446
	大澤基金	3	984,098,570	793,864
	庁舎建設基金	4	790,415,147	336,601
	土地総合調整基金	3	244,880,222	63,030
	地域福祉基金	5	497,222,824	196,733
	栃木駅周辺地区景観形成基金	2	1,267,370	452
	大宮南小学校教育振興基金	3	700,000	357
	スポーツ振興基金	4	50,531,859	18,455
	ふるさと文化振興基金	3	48,000,000	7,208
	図書館振興基金	4	50,735,682	18,478
	保険財政調整基金	3	22,000,000	2,780
	介護給付費準備基金	5	419,370,068	146,738
	小野寺地区市有林管理基金	3	2,592,705	331
寺尾財産区運営基金	3	162,520,696	193,109	

市民協働まちづくりファンド	3	12,000,000	1,517
墓園管理基金	3	101,751,091	48,097
皆川地区振興基金	3	27,000,000	32,081
再生可能エネルギー普及促進基金	3	8,389,083	1,055
同和対策住宅新築資金等借入償還基金	1	57,567,868	19,361
ふるさと応援基金	2	-	207
義務教育施設整備基金	3	84,000,000	10,756
ふるさと整備事業基金	3	110,159,873	56,093
地域医療対策基金	3	22,000,000	2,780
中山間地域農村環境保全基金	3	6,833,811	3,505
西方さくら基金	2	3,939,186	2,003
創業支援中村由美子基金	3	27,000,000	3,401
マスコットキャラクター応援基金	3	7,000,000	886
新斎場整備基金	-	-	-
消防基金	-	-	-
篤志奨学基金	-	-	-
小計	92	21,548,016,143	3,624,977
歳入歳出外現金	3	44,000,000	23,712
合計	116	22,152,431,734	3,784,192

※ 運用資金累計(延べ)額は普通預金分の記載を省略

出納係

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		66,506,286,782	63,586,823,596	2,919,463,186
特別会計	国民健康保険	21,982,424,396	21,006,585,841	975,838,555
	後期高齢者医療	1,822,376,148	1,814,022,020	8,354,128
	介護保険(保険事業勘定)	14,465,796,083	13,870,648,229	595,147,854
	介護保険(介護サービス事業勘定)	35,756,132	32,267,897	3,488,235
	下水道	4,487,181,084	4,065,804,788	421,376,296
	農業集落排水	391,840,840	334,103,772	57,737,068
	千塚町上川原産業団地	2,396,084,217	2,389,579,851	6,504,366
	寺尾財産区	26,746,923	25,616,516	1,130,407
運	保護費即時払基金	285,146	10,609	274,537

用 基 金	奨学基金	63,319,733	27,960,000	35,359,733
	土地開発基金	110,552,040	-	110,552,040
	印紙等購買基金	44,183,840	41,820,340	2,363,500
	一時借入金	-	-	-
	歳入歳出外現金	6,400,524,973	5,894,036,640	506,488,333
	合 計	118,733,358,337	113,089,280,099	5,644,078,238

(2) 会計別歳入歳出

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	21,088,331,000	23,663,101,204	22,061,757,471	168,379,804	1,432,963,929
2 地方譲与税	572,101,000	595,630,000	595,630,000	-	-
3 利子割交付金	8,400,000	28,853,000	28,853,000	-	-
4 配当割交付金	100,000,000	88,005,000	88,005,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	193,200,000	93,496,000	93,496,000	-	-
6 地方消費税交付金	2,938,800,000	2,941,926,000	2,941,926,000	-	-
7 ゴルフ場利用税交付金	374,500,000	360,067,120	360,067,120	-	-
8 自動車取得税交付金	157,900,000	165,186,000	165,186,000	-	-
9 地方特例交付金	115,406,000	115,406,000	115,406,000	-	-
10 地方交付税	9,550,464,000	9,841,138,000	9,841,138,000	-	-
11 交通安全対策特別交付金	19,400,000	18,992,000	18,992,000	-	-
12 分担金及び負担金	428,296,000	429,859,749	420,683,154	423,500	8,753,095
13 使用料及び手数料	815,147,000	860,377,964	789,759,672	3,467,400	67,150,892
14 国庫支出金	9,540,034,100	8,835,753,284	8,835,753,284	-	-
15 県支出金	4,798,456,000	4,616,068,322	4,616,068,322	-	-
16 財産収入	200,019,000	221,344,010	221,344,010	-	-
17 寄附金	126,108,000	113,680,930	113,680,930	-	-
18 繰入金	3,307,144,000	3,285,218,720	3,285,218,720	-	-
19 繰越金	2,402,369,600	2,402,370,197	2,402,370,197	-	-
20 諸収入	4,298,630,000	4,563,392,379	4,252,196,902	1,050,000	310,145,477
21 市債	6,691,855,000	5,258,755,000	5,258,755,000	-	-
合 計	67,726,560,700	68,498,620,879	66,506,286,782	173,320,704	1,819,013,393

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	428,103,000	411,268,521	-	16,834,479
2 総務費	7,727,684,000	7,369,151,864	73,448,000	285,084,136
3 民生費	24,917,686,000	23,955,360,294	9,073,000	953,252,706
4 衛生費	4,699,358,000	4,540,796,798	-	158,561,202
5 労働費	76,109,000	75,009,567	-	1,099,433
6 農林水産業費	2,072,642,000	1,944,526,899	22,779,000	105,336,101
7 商工費	3,476,755,000	3,441,976,532	2,085,000	32,693,468
8 土木費	7,498,708,700	6,347,878,662	1,031,351,000	119,479,038
9 消防費	2,586,421,000	2,483,971,883	14,211,000	88,238,117
10 教育費	7,074,110,000	6,050,559,353	721,932,000	301,618,647
11 災害復旧費	19,525,000	19,454,920	-	70,080
12 公債費	7,132,347,000	6,946,868,303	-	185,478,697
13 予備費	17,112,000	-	-	17,112,000
合計	67,726,560,700	63,586,823,596	1,874,879,000	2,264,858,104

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	4,652,324,000	6,635,992,236	4,632,524,996	152,894,582	1,850,572,658
2 一部負担金	4,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	2,701,000	2,472,750	2,472,750	-	-
4 国庫支出金	3,661,067,000	4,302,989,132	4,302,989,132	-	-
5 療養給付費等交付金	131,003,000	120,654,000	120,654,000	-	-
6 前期高齢者交付金	5,367,568,000	5,367,567,669	5,367,567,669	-	-
7 県支出金	1,023,601,000	973,266,213	973,266,213	-	-
8 共同事業交付金	4,425,101,000	4,413,028,062	4,413,028,062	-	-
9 財産収入	45,000	2,780	2,780	-	-
10 繰入金	1,522,502,000	1,522,500,837	1,522,500,837	-	-
11 繰越金	617,437,000	617,437,975	617,437,975	-	-
12 諸収入	26,569,000	33,332,073	29,979,982	-	3,352,091
合計	21,429,922,000	23,989,243,727	21,982,424,396	152,894,582	1,853,924,749

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	227,995,000	204,188,142	-	23,806,858
2 保険給付費	12,484,845,000	12,170,268,651	-	314,576,349
3 後期高齢者支援金等	2,668,522,000	2,668,488,646	-	33,354
4 前期高齢者納付金等	9,007,000	8,981,719	-	25,281
5 老人保健拠出金	121,000	47,973	-	73,027
6 介護納付金	952,924,000	952,923,561	-	439
7 共同事業拠出金	4,536,666,000	4,491,102,572	-	45,563,428
8 保健事業費	132,364,000	99,849,123	-	32,514,877
9 積立金	281,130,000	281,087,780	-	42,220
10 公債費	165,000	-	-	165,000
11 諸支出金	131,572,000	129,647,674	-	1,924,326
12 予備費	4,611,000	-	-	4,611,000
合計	21,429,922,000	21,006,585,841	-	423,336,159

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,295,682,000	1,304,133,004	1,292,039,374	2,321,840	9,771,790
2 使用料及び手数料	231,000	211,800	211,800	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	474,058,000	474,057,240	474,057,240	-	-
5 繰越金	9,932,000	9,932,873	9,932,873	-	-
6 諸収入	49,114,000	46,134,861	46,134,861	-	-
合計	1,829,018,000	1,834,469,778	1,822,376,148	2,321,840	9,771,790

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	82,206,000	76,413,660	-	5,792,340
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,677,360,000	1,674,284,414	-	3,075,586
3 後期高齢者健診事業費	55,282,000	50,937,946	-	4,344,054
4 諸支出金	13,170,000	12,386,000	-	784,000
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合計	1,829,018,000	1,814,022,020	-	14,995,980

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	2,907,284,000	2,973,303,328	2,907,540,120	15,297,269	50,465,939
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	400,000	457,750	457,750	-	-
4 国庫支出金	3,398,926,000	3,234,116,683	3,234,116,683	-	-
5 支払基金交付金	3,952,833,000	3,600,936,000	3,600,936,000	-	-
6 県支出金	2,032,743,000	1,877,096,571	1,877,096,571	-	-
7 財産収入	642,000	146,738	146,738	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,498,531,000	2,471,481,000	2,471,481,000	-	-
10 繰越金	334,984,000	334,984,448	334,984,448	-	-
11 諸収入	22,684,000	39,351,573	39,036,773	-	314,800
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	15,149,030,000	14,531,874,091	14,465,796,083	15,297,269	50,780,739

・歳出

（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	477,089,000	455,108,629	-	21,980,371
2 保険給付費	13,773,132,000	12,588,017,663	-	1,185,114,337
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	95,615,000	95,119,738	-	495,262
5 地域支援事業費	615,055,000	546,291,983	-	68,763,017
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	187,136,000	186,110,216	-	1,025,784
8 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合 計	15,149,030,000	13,870,648,229	-	1,278,381,771

オ 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	26,998,000	26,520,214	26,520,214	-	-
2 繰入金	5,457,000	7,875,000	7,875,000	-	-
3 繰越金	1,304,000	1,304,902	1,304,902	-	-
4 諸収入	4,000	56,016	56,016	-	-
合 計	33,763,000	35,756,132	35,756,132	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	33,763,000	32,267,897	-	1,495,103

カ 下水道特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	92,459,000	109,811,180	88,905,320	2,372,100	18,533,760
2 使用料及び手数料	1,183,279,000	1,253,701,243	1,010,981,342	1,199,763	241,520,138
3 国庫支出金	345,000,000	281,000,000	281,000,000	-	-
4 繰入金	2,324,643,000	2,324,643,000	2,324,643,000	-	-
5 繰越金	28,400,000	205,567,631	205,567,631	-	-
6 諸収入	392,000	1,910,991	1,783,791	-	127,200
7 市債	773,600,000	651,500,000	574,300,000	-	77,200,000
合計	4,747,773,000	4,828,134,045	4,487,181,084	3,571,863	337,381,098

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	401,270,000	262,294,643	-	138,975,357
2 公共下水道費	1,221,388,000	807,046,607	168,880,000	245,461,393
3 流域下水道費	893,120,000	871,837,954	-	21,282,046
4 公債費	2,216,995,000	2,124,625,584	-	92,369,416
5 予備費	15,000,000	-	-	15,000,000
合計	4,747,773,000	4,065,804,788	168,880,000	513,088,212

キ 農業集落排水特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	222,000	2,082,081	1,359,081	-	723,000
2 使用料及び手数料	74,621,000	76,114,469	61,663,137	27,999	14,423,333
3 繰入金	293,120,000	293,120,000	293,120,000	-	-
4 繰越金	1,000,000	35,265,769	35,265,769	-	-
5 諸収入	1,002,000	432,853	432,853	-	-
合計	369,965,000	407,015,172	391,840,840	27,999	15,146,333

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	24,555,000	20,249,024	-	4,305,976
2 農業集落排水事業費	100,492,000	69,063,918	-	31,428,082
3 公債費	244,792,000	244,790,830	-	1,170
4 予備費	126,000	-	-	126,000
合 計	369,965,000	334,103,772	-	35,861,228

ク 千塚町上川原産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 使用料及び手数料	96,000	135,540	135,540	-	-
2 財産収入	2,248,232,000	2,351,493,396	2,351,493,396	-	-
3 繰入金	43,742,000	43,742,000	43,742,000	-	-
4 繰越金	711,000	711,199	711,199	-	-
5 諸収入	1,000	2,082	2,082	-	-
6 市債	102,700,000	-	-	-	-
合 計	2,395,482,000	2,396,084,217	2,396,084,217	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	318,066,000	312,302,055	-	5,763,945
2 公債費	1,805,114,000	1,804,975,796	-	138,204
3 諸支出金	272,302,000	272,302,000	-	-
合 計	2,395,482,000	2,389,579,851	-	5,902,149

ケ 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	25,559,000	25,373,504	25,373,504	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	1,237,000	1,373,232	1,373,232	-	-
5 諸収入	2,000	187	187	-	-
合 計	26,800,000	26,746,923	26,746,923	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,205,000	1,130,200	-	74,800

2 総務費	25,242,000	24,486,316	-	755,684
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	26,800,000	25,616,516	-	1,183,484

(3) 口座による自動払込分（1件あたり10円）

科 目	件数（件）	手数料（円）
市県民税	881	8,810
固定資産税・都市計画税	7,486	74,860
軽自動車税	1,668	16,680
国民健康保険税	4,733	47,330
介護保険料	467	4,670
後期高齢者医療保険料	1,141	11,410
市営住宅使用料	464	4,640
保育料	1,113	11,130
学童保育料	995	9,950
奨学資金貸付金	127	1,270
公共下水道受益者負担金	2	20
配食サービス事業自己負担金	812	8,120
聖地公園管理手数料	140	1,400
軽度生活援助員派遣負担金	76	760
合 計	20,105	201,050

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数(件)		金 額(円)	
			割合(%)		割合(%)
指定金融機関 収納代理 金融機関	足利銀行	732,791	78.59	105,228,482,145	87.69
	みずほ銀行	22,740	2.44	4,995,662,574	4.16
	三井住友銀行	9,521	1.02	1,583,377,422	1.32
	群馬銀行	12,693	1.36	926,797,660	0.77
	常陽銀行	3,521	0.38	159,041,547	0.13
	栃木銀行	38,429	4.12	1,879,279,916	1.57
	栃木信用金庫	50,931	5.46	2,504,195,773	2.09
	足利小山信用金庫	3,015	0.32	127,341,601	0.11
	佐野信用金庫	3,046	0.33	100,723,109	0.08
	鹿沼相互信用金庫	4,996	0.54	182,095,734	0.15

	下野農業協同組合	43,589	4.68	2,091,547,386	1.74
	上都賀農業協同組合	5,933	0.64	194,252,376	0.16
	中央労働金庫	1,158	0.12	34,553,748	0.03
	計	199,572	21.41	14,778,868,846	12.31
合 計		932,363	100.00	120,007,350,991	100.00

(5) 有価証券取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
前年度末保管分	-	-	5	1,534,890	-	-	5	1,534,890	
本年度保管分	3	1,694,600	2	400,000	-	-	5	2,094,600	
計	3	1,694,600	7	1,934,890	-	-	10	3,629,490	
処 理	取立て(納入)	1	565,000	5	1,534,890	-	-	6	2,099,890
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	565,000	5	1,534,890	-	-	6	2,099,890
本年度末保管分	2	1,129,600	2	400,000	-	-	4	1,529,600	

2 会計課における電算収納稼働状況

(単位：件)

税 目	区 分	件 数	合 計
市県民税	普通徴収	現年度	61,707
		過年度	1,075
		滞納繰越	11,413
		年金特別徴収	69,973
	特別徴収	現年度	114,938
	滞納繰越	458	
法人市民税	均等割	5,054	10,486
	法人税割	4,972	
	過事業年度	310	
	滞納繰越	150	
固定資産税・都市計画税	現年度	261,206	268,613
	滞納繰越	7,407	
軽自動車税	現年度	60,386	61,510
	滞納繰越	1,124	

国民健康保険税	現年度	139,546	191,411
	滞納繰越	24,145	
	年金特別徴収	27,720	
介護保険料	現年度	28,470	294,939
	滞納繰越	2,799	
	年金特別徴収	263,670	
後期高齢者医療保険料	現年度	27,620	143,418
	滞納繰越	702	
	年金特別徴収	115,096	
総合計			1,229,941

3 主な消耗品交付状況（本庁舎）

品名	数量	品名	数量	品名	数量
鉛筆	170本	シャープペン	70本	シャープペン芯	101個
ボールペン	367本	マジック	381本	蛍光ペン	820本
蛍光ペン替	259個	消しゴム	284個	修正液	17個
修正テープ	102個	修正テープ替	222個	付箋紙	1,828個
液状のり	442個	ホッチキス針	1,572個	インデックス	698袋
ホワイトボードマーカー	136本	ダブルクリップ	495箱	厚紙（A3）	177枚
両面テープ	385本	セロテープ	405本	ガムテープ	216個
ビニールひも	134個	封筒 小	19,150枚	封筒 中	155,250枚
書類封筒	65,550枚	ゴミ袋	1,096袋	決裁カバー	227冊
スタンプ台	20個	台所用洗剤	67本	台所用漂白剤	52本
クレンザー	8本	スポンジ	222個	せっけん	110個

4 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月8日（木）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
2月14日（水）	収納代理金融機関 鹿沼相互信用金庫金崎支店
	収納代理金融機関 上都賀農業協同組合西方支店
2月16日（金）	収納代理金融機関 下野農業協同組合栃木東支店
	収納代理金融機関 中央労働金庫栃木支店

第 1 1 章 議会事務局

第 1 節 議事課

〔総括概要〕

本市議会では、栃木市議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。また、市民の声を市政に反映するため議会報告会や意見交換会を実施した。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって、地域会議が設置された市内8か所および市役所本庁舎1階（市民スペース）で開催し、延べ198人という多くの市民に参加していただいた。また、車座でのフリートークにおいて市民と活発な意見交換を行い、それらの意見を整理し、議会として「市長への6つの提言」を行った。更に4つの常任委員会では、それぞれがテーマを設定し、関係団体等との意見交換会を実施した。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、議員同士が自由闊達な討議を行うための取組みとして、自由討議に関する申合せを作成した。また、政務活動費の使途基準の見直しやタブレットの活用方法等について検討し、随時議長宛て答申を行った。結果、政務活動費については、平成29年度から交付方法の完全後払い式を導入した。また、情報公開請求の手続きを経ることなく、収支報告等の閲覧ができるよう閲覧制度を導入した。

「議会政策研究会」では、本市における政策的課題として「栃木市自転車の安全な利用に関する条例」を策定し、自転車利用者の安全な利用の促進や安全安心な交通環境づくりの推進を目的とした条例制定の広報活動を行った。

「議会運営委員会」では、本市議会の最高規範である栃木市議会基本条例の目的が達成されているかの検証（第2期）を行い、結果報告書を議長宛て提出した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催など積極的に活動した。更に、政務活動費を活用し、会派等による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折込、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

各市議会議長会関係では、議長が全国市議会議長会の副会長、関東市議会議長会の会長に就任した。それに伴い、事務局は関東市議会議長会の会長市事務局として多数の会議運営を行った。なかでも216市区の議長が出席する関東市議会議長会第83回定期総会を栃木市で初めて開催した。

議会総務係

議事調査係

1 議会

(1) 議員 平成26年4月25日～

・定数 34人（現員数32人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	大谷 好一	2	茂呂 健市	3	青木 一男	4	針谷 育造
5	坂東 一敏	6	広瀬 昌子	7	小久保かおる	8	古沢ちい子
9	松本 喜一	10	渡辺 照明	11	白石 幹男	12	関口孫一郎
13	氏家 晃	14	平池 紘士	15	針谷 正夫	16	大出 三夫
17	大阿久岩人	18	大川 秀子	19	長 芳孝	20	千葉 正弘
21	入野登志子	22	天谷 浩明	23	(欠員)	24	広瀬 義明
25	福富 善明	26	大武 真一	27	海老原恵子	28	永田 武志
29	岡 賢治	30	小堀 良江	31	梅澤 米満	32	中島 克訓
33	高岩 義祐	34	福田 裕司				

(議席番号18 大川秀子議員 平成29年12月1日辞職)

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	海老原恵子	平成28年6月10日～
副議長	中島克訓	平成29年6月9日～

(3) 常任委員会（平成28年6月10日～）

委員会名	委員長	副委員長	委員		
総務	針谷 育造	小久保かおる	松本喜一 大出三夫 海老原恵子	渡辺照明 大阿久岩人	平池紘士 広瀬義明
民生	広瀬昌子	茂呂健市	青木一男 天谷浩明	白石幹男 小堀良江	大川秀子 福田裕司
産業教育	千葉正弘	坂東一敏	古沢ちい子 永田武志	関口孫一郎 梅澤米満	福富善明 中島克訓
建設	大谷好一	針谷正夫	氏家晃 大武真一	長芳孝 岡賢治	入野登志子 高岩義祐

(4) 議会運営委員会（平成28年6月10日～）

委員長	副委員長	委員		
梅澤米満	古沢ちい子	大谷好一 平池紘士	茂呂健市 広瀬義明	氏家晃 (大川秀子)

(大川秀子議員 ～平成29年12月1日 茂呂健市議員 平成29年12月6日～)

(5) 議会広報紙発行特別委員会（平成28年6月10日～）

委員長	副委員長	委 員		
青木一男	氏家晃	針谷育造 白石幹男	坂東一敏 針谷正夫	小久保かおる 千葉正弘

2 会議

(1) 会期及び本会議日数 (単位：日)

区 分	平成29年 第2回 定例会 (6月)	平成29年 第3回 定例会 (9月)	平成29年 第4回 定例会 (12月)	平成30年 第1回 定例会 (3月)	合計
会 期	20	27	20	26	93
本会議開催日数	5	5	6	5	21
常任委員会 開催延べ日数	4	8	4	8	24
議会運営委員会 開催日数	2	3	5	3	13

(2) 議会付議事件件数 (単位：件)

区 分		平成29年 第2回 定例会 (6月)	平成29年 第3回 定例会 (9月)	平成29年 第4回 定例会 (12月)	平成30年 第1回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	6	6	13	30	55
	予算決算	4	13	7	18	42
	人 事	1	2	3	3	9
	報 告	14	8	2	4	28
	その他	13	4	8	6	31
議員提出	条例規則	-	1	1	-	2
	意見書	-	1	-	-	1
	決 議	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-
議会人事等		2	-	1	-	3
請願・陳情		3	-	-	-	3
計		43	35	35	61	174

(3) 議案等処理状況

ア 平成29年第2回定例会

・開会 6月 9日

・閉会 6月28日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 3 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 4 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 5 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 6 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 7 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 8 号	平成 28 年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 9 号	平成 28 年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 10 号	平成 28 年度栃木市下水道特別会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 11 号	平成 28 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 12 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 13 号	栃木市土地開発公社の平成 29 事業年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 14 号	一般財団法人栃木市農業公社の平成 29 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
報 告 第 15 号	株式会社観光農園いわふねの平成 29 年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 9 日	(6 月 15 日)	報 告
議 案 第 54 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案承認
議 案 第 55 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市税条例の一部を改正する条例）	市 長	6 月 9 日	6 月 28 日	原案承認

議案第56号	市長の専決処分事項の承認について (指定管理者の指定)	市長	6月9日	6月28日	原案承認
議案第57号	市長の専決処分事項の承認について (指定管理者の指定)	市長	6月9日	6月28日	原案承認
議案第58号	市長の専決処分事項の承認について (損害賠償の額の決定)	市長	6月9日	6月28日	原案承認
議案第59号	平成29年度栃木市一般会計補正予算 (第1号)	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第60号	平成29年度栃木市国民健康保険特別 会計補正予算(第1号)	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第61号	平成29年度栃木市介護保険特別会 計(保険事業勘定)補正予算(第1 号)	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第62号	栃木市防犯カメラの設置及び運用 に関する条例の制定について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第63号	栃木市中小企業・小規模企業の振 興に関する条例の制定について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第64号	栃木市保育所条例の一部を改正す る条例の制定について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第65号	栃木市手数料条例の一部を改正す る条例の制定について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第66号	字の廃止並びに町及び字の区域の変 更について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第67号	工事請負契約の締結について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第68号	財産の取得について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第69号	財産の取得について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第70号	財産の無償貸付けについて	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第71号	財産の処分について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第72号	財産の処分について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第73号	財産の処分について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案第74号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約 の変更について	市長	6月9日	6月28日	原案可決

議案 第75号	小山市への栃木県南地方卸売市場 に関する事務の委託について	市長	6月9日	6月28日	原案可決
議案 第76号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市長	6月9日	6月9日	同意 (田中光重)
議案 第77号	平成29年度栃木市一般会計補正予 算(第2号)	市長	6月13日	6月28日	原案可決
陳情 第1号	県立高等学校入学選抜で再募集実 施を求める意見書採択・提出にか かわる陳情	全栃木教職 員組合執行 委員長 糸川祥一	6月15日	6月28日	不採択
陳情 第2号	「県南広域的水道整備計画」に関す る陳情	思川開発事 業と栃木市 の水道水を 考える会 共同代表 田上 中 猿山弘子	6月15日	6月28日	不採択
陳情 第3号	農業者戸別所得補償制度の復活を もとめる陳情	農民運動栃 木県連合会 会長 高久好一	6月15日	6月28日	不採択
	副議長辞職の許可		6月9日	(6月9日)	許可
	副議長の選挙		6月9日	(6月9日)	中島克訓 当選

イ 平成29年第3回定例会

- ・開会 9月1日
- ・閉会 9月27日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第16号	平成28年度栃木市継続費精算報告 書	市長	9月1日	(9月7日)	報 告
報 告 第17号	平成28年度栃木市水道事業会計継 続費精算報告書	市長	9月1日	(9月7日)	報 告
報 告 第18号	平成28年度決算に係る健全化判断 比率及び資金不足比率の報告につ いて	市長	9月1日	(9月7日)	報 告
報 告 第19号	専決処分事項の報告について(損 害賠償の額の決定について)	市長	9月1日	(9月7日)	報 告

報告 第 20 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市長	9月1日	(9月7日)	報告
報告 第 21 号	栃木市土地開発公社の平成28年度事業報告書の提出について	市長	9月1日	(9月7日)	報告
報告 第 22 号	一般財団法人栃木市農業公社の平成28年度事業状況報告書の提出について	市長	9月1日	(9月7日)	報告
報告 第 23 号	株式会社観光農園いわふねの平成28年度経営状況説明書の提出について	市長	9月1日	(9月7日)	報告
議案 第 78 号	平成29年度栃木市一般会計補正予算（第3号）	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 79 号	平成29年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 80 号	平成29年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第1号）	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 81 号	栃木市栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 82 号	栃木市篤志奨学金給付条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 83 号	栃木市篤志奨学基金条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 84 号	栃木市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 85 号	栃木市健康福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 86 号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 87 号	財産の取得について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 88 号	財産の取得について	市長	9月1日	9月27日	原案可決
議案 第 89 号	平成28年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	9月1日	9月27日	原案可決

議案第90号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市長	9月1日	9月1日	同意 (青木利男)
議案第91号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	9月1日	9月1日	同意 (石原謙太郎)
議案第92号	財産の処分について	市長	9月5日	9月27日	原案可決
議案第93号	平成29年度栃木市一般会計補正予算(第4号)	市長	9月27日	9月27日	原案可決
認定第1号	平成28年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第2号	平成28年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第3号	平成28年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第4号	平成28年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第5号	平成28年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第6号	平成28年度栃木市下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第7号	平成28年度栃木市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第8号	平成28年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
認定第9号	平成28年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市長	9月1日	9月27日	認定
議員案第3号	栃木市自転車の安全な利用に関する条例の制定について	議員	9月1日	9月1日	原案可決
意見書案第1号	道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書	議員	9月27日	9月27日	原案可決

ウ 平成29年第4回定例会

- ・開会 12月1日
- ・閉会 12月20日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 24 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定について)	市 長	12月1日	(12月8日)	報 告
報 告 第 25 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定について)	市 長	12月1日	(12月8日)	報 告
議 案 第 94 号	平成 29 年度栃木市一般会計補正予 算 (第 5 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 95 号	平成 29 年度栃木市国民健康保険特 別会計補正予算 (第 2 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 96 号	平成 29 年度栃木市後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第 1 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 97 号	平成 29 年度栃木市介護保険特別会 計 (保険事業勘定) 補正予算 (第 3 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 98 号	平成 29 年度栃木市介護保険特別会 計 (介護サービス事業勘定) 補正 予算 (第 1 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 99 号	平成 29 年度栃木市農業集落排水特 別会計補正予算 (第 1 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 100 号	平成 29 年度栃木市千塚町上川原産 業団地特別会計補正予算 (第 1 号)	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 101 号	栃木市渡良瀬遊水地ハートランド 城条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 102 号	栃木市路上喫煙に関するマナー推 進条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 103 号	栃木市立小中学校教科用図書選定 委員会条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 104 号	小山市との公の施設の相互利用の 実施に伴う関係条例の整理に関す る条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 105 号	栃木市部設置条例の一部を改正す る条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 106 号	栃木市税条例の一部を改正する条例 の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 107 号	栃木市都市計画税条例の一部を改 正する条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決
議 案 第 108 号	栃木市道路占用料徴収条例の一部 を改正する条例の制定について	市 長	12月1日	12月20日	原案可決

議案 第109号	栃木市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第110号	栃木市公園条例及び栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第111号	栃木市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第112号	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第113号	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第114号	栃木市総合計画後期基本計画について	市長	12月1日	12月1日	原案可決
議案 第115号	財産の処分について	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第116号	指定管理者の指定について（とちぎ山車会館）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第117号	指定管理者の指定について（とちぎ蔵の街観光館）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第118号	指定管理者の指定について（栃木市倭町駐車場）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第119号	指定管理者の指定について（栃木市大平まちづくり交流センター）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第120号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟農村環境改善センター）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第121号	指定管理者の指定について（栃木市いわふねフルーツパークセンター）	市長	12月1日	12月20日	原案可決
議案 第122号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	12月1日	12月1日	同意 (旭岡宗廣)
議案 第123号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	12月1日	12月1日	同意 (林亨尊)
議案 第124号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	12月1日	12月1日	同意 (柏倉裕)
議員案 第4号	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	議員	12月20日	12月20日	原案可決

	議員の辞職について		12月1日	(12月1日)	許 可 (大川秀子)
--	-----------	--	-------	---------	---------------

エ 平成30年第1回定例会

・開会 2月19日

・閉会 3月16日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 1 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市 長	2月19日	(2月22日)	報 告
報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市 長	2月19日	(2月22日)	報 告
報 告 第 3 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市 長	2月19日	(2月22日)	報 告
報 告 第 4 号	専決処分事項の報告について (損害賠償の額の決定)	市 長	2月19日	(2月22日)	報 告
議 案 第 1 号	平成30年度栃木市一般会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 2 号	平成30年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 3 号	平成30年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 4 号	平成30年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 5 号	平成30年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 6 号	平成30年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 7 号	平成30年度栃木市水道事業会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 8 号	平成30年度栃木市下水道事業会計予算	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 9 号	平成29年度栃木市一般会計補正予算(第6号)	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 10 号	平成29年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	市 長	2月19日	3月16日	原案可決
議 案 第 11 号	平成29年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	市 長	2月19日	3月16日	原案可決

議案 第12号	平成29年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第13号	平成29年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第14号	平成29年度栃木市下水道特別会計補正予算（第1号）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第15号	平成29年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第3号）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第16号	平成29年度栃木市水道事業会計補正予算（第1号）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第17号	栃木市歴史的風致維持向上協議会条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第18号	栃木市新斎場整備基金条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第19号	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第20号	栃木市移住体験施設条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第21号	栃木市個人情報保護条例及び栃木市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第22号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第23号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第24号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第25号	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決

議案 第 26 号	栃木市職員厚生会に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 27 号	栃木市国民健康保険財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 28 号	栃木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 29 号	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 30 号	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 31 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 32 号	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 33 号	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 34 号	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 35 号	栃木市農業振興むらづくり施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決

議案 第 36 号	栃木市都市公園法に基づく都市公園及び公園施設の設置の基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 37 号	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 38 号	栃木環状線沿道サービス特別用途地区建築条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 39 号	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 40 号	栃木市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 41 号	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 42 号	栃木市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 43 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 44 号	小山栃木都市計画事業千塚町上川原土地区画整理事業施行に関する条例を廃止する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 45 号	栃木市ルネッサンスセンター条例を廃止する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 46 号	栃木市議会議員の選挙区の設置及び選挙区において選挙すべき議員の数を定める条例を廃止する条例の制定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 47 号	市道路線の認定について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第 48 号	市道路線の変更について	市長	2月19日	3月16日	原案可決

議案 第49号	財産の取得について	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第50号	指定管理者の指定について（栃木市総合運動公園）	市長	2月19日	3月16日	原案可決
議案 第51号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月19日	2月19日	同意 (神原良明)
議案 第52号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月19日	2月19日	同意 (渡沼康子)
議案 第53号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月19日	2月19日	同意 (加茂律子)
議案 第54号	工事請負契約の締結について	市長	2月20日	3月16日	原案可決
議案 第55号	工事請負契約の締結について	市長	2月20日	3月16日	原案可決
議案 第56号	平成29年度栃木市一般会計補正予算（第7号）	市長	3月16日	3月16日	原案可決
認定 第1号	平成29年度栃木県南公設地方卸売市場事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	2月19日	3月16日	原案認定

(4) 請願、陳情等受付状況

3件

(5) その他の会議

区 分		開催回数（回）	
常任委員会 研究会	総務	2	計 6
	民生	-	
	産業教育	3	
	建設	1	
議会運営委員研究会		-	
議員全員協議会		6	
各会派代表者会議		11	
議会広報紙発行特別委員会		9	
議会報告会運営委員会		6	
議会改革検討委員会		6	
議員研究会		13	
議会報告会		9	

常任委員会意見交換会	4
議員研修会	1
議会政策研究会全体会	1
議会政策研究会幹事会	2
議会運営懇談会	3

(6) 関東市議会議長会

平成28年度会長市として、次のとおり定期総会を開催した。

- ・会議名 第83回関東市議会議長会定期総会
- ・開催日 4月25日（火）
- ・会場 栃木文化会館 大ホール
- ・出席者数 194市区

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより

- ・規格 A4版 艶消しコート紙
- ・体裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷
4段切（1段30行詰め）

号数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第31号	5月19日（金）	20	51,500
第32号	8月18日（金）	16	51,500
第33号	11月20日（月）	16	51,500
第34号	2月20日（火）	16	51,500

4 調査

(1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総務	7	8月8日（火） 9日（水）	愛知県稲沢市 愛知県春日井市	「公共施設再編」について等
民生	8	8月23日（水） 24日（木）	山形県天童市 山形県上山市	「子育て未来館 げんキッズ」について等
産業教育	8	8月8日（火） 9日（水）	大阪府交野市 大阪府守口市	「プログラミング教育の推進」について等
建設	7	8月7日（月） 8日（火）	愛知県豊川市 愛知県岡崎市	「赤塚山公園」について等

(2) 議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 7人
- ・調査期日 1月9日(火)、10日(水)
- ・調査都市 滋賀県彦根市、近江八幡市
- ・調査事項 議会運営について

(3) 議会広報紙発行特別委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 8人
- ・調査期日 1月18日(木)
- ・調査都市 宮城県栗原市
- ・調査事項 「議員による広報紙の作成」について

(4) 議会改革検討委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 11人
- ・調査期日 7月7日(金)
- ・調査都市 埼玉県所沢市
- ・調査事項 「自由討議」について

(5) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査都市	参加議員
5月 1日(月)	富山県高岡市 射水市	海老原恵子 福田裕司 大谷好一 岡賢治 高岩義祐
5月18日(木) ～19日(金)	北海道札幌市 滝川市	福田裕司 茂呂健市 青木一男 針谷育造 千葉正弘 福富善明 梅澤米満 高岩義祐
7月24日(月) ～25日(火)	北海道栗山町 滝川市	広瀬昌子 松本喜一 関口孫一郎 氏家晃 平池紘士 針谷正夫 大阿久岩人 大川秀子 長芳孝 大武真一 永田武志 小堀良江
7月27日(木) ～28日(金)	福井県福井市 石川県小松市 金沢市	千葉正弘 梅澤米満 高岩義祐 福田裕司
8月28日(月)	福岡県福岡市 鹿児島県鹿児島市	中島克訓 茂呂健市 針谷育造 氏家晃 大阿久岩人
10月 4日(水) ～5日(木)	鹿児島県指宿市 鹿児島市、薩摩河内市	千葉正弘 梅澤米満 高岩義祐 福田裕司

5 庶務

(1) 行政視察に来局した議員

期 日	市町名	人員(人)	視 察 項 目
5月 8日 (月)	山梨県南アルプス市	3	新たな地域自治制度について 市有地の売払いについて
5月12日 (金)	茨城県常総市	8	定住促進施策について
5月18日 (木)	兵庫県豊岡市	8	移住定住促進について
6月26日 (月)	栃木県日光市	7	栃木市コミュニティ・スクールについて
7月 5日 (水)	山形県鶴岡市	5	栃木地区病院統合再編事業について とちぎメディカルセンターについて
7月 6日 (木)	沖縄県南城市	18	栃木市子ども子育て支援事業計画、認定こども園、子育て世代の移住定住促進施策
7月13日 (木)	福島県南相馬市	14	議会改革について ・議員間討議 ・タブレット導入
7月21日 (金)	茨城県潮来市	7	地域公共交通（蔵タク、ふれあいバス）について
7月24日 (月)	栃木県さくら市	7	タブレット導入について
7月25日 (火)	宮城県岩沼市	7	政務活動費について
8月 3日 (木)	兵庫県明石市	6	シティプロモーションの取組みについて 定住促進の取組みについて
8月10日 (木)	静岡県沼津市	3	議会改革について ・議会報告会 ・タブレット導入
8月24日 (木)	愛知県豊川市	2	新庁舎整備について
10月 3日 (火)	千葉県佐倉市	12	新たな地域自治制度について
10月 4日 (水)	広島県東広島市	8	移住定住対策について
10月11日 (水)	山梨県甲府市	8	国保に加入する糖尿病性腎症・糖尿病患者への保健指導 スクールソーシャルワーカー、アレルギーアクションカード
10月12日 (木)	長野県塩尻市	8	伝建地区（嘉右衛門町）について
10月12日 (木)	茨城県大洗町 茨城町、鉾田市	6	渡良瀬遊水地の周辺市町村・関係団体等との連携による保全・利活用の取組み
10月17日 (火)	栃木県鹿沼市	3	市民活動補償制度について
11月 7日 (火)	岐阜県多治見市	8	百貨店と市役所の複合型庁舎について
11月 8日 (水)	愛媛県新居浜市	6	関東東北豪雨災害の教訓を踏まえた防災対策について

11月 9日 (木)	岩手県宮古市	6	空き家対策事業について (空き家バンク、あったか住まいのバンク、移住定住促進)
11月10日 (金)	山形県尾花沢市	6	議会運営全般、一般質問一問一答方式について
11月14日 (火)	千葉県香取市	7	市庁舎整備事業について
11月14日 (火)	宮崎県延岡市	2	未来型奨学金、蔵タク
11月27日 (月)	茨城県筑西市	1	伝統的建造物群保存地区について
12月26日 (火)	鳥取県議会	1	伝統的建造物群保存地区を活用したまちづくり、災害時の危機管理体制
1月11日 (木)	三重県松阪市	11	議会改革の取組みについて (タブレット端末導入、議員政策提案など)
1月15日 (月)	栃木県宇都宮市	8	タブレット端末の導入について
1月23日 (火)	大阪府八尾市	4	空き家対策
1月24日 (水)	茨城県筑西市	8	議会の広報活動について
1月30日 (火)	群馬県館林市	10	栃木市と岩舟町の合併について
2月 1日 (木)	埼玉県久喜市	5	百貨店と市役所の複合型庁舎の効果と課題について
2月 1日 (木)	福岡県久留米市	3	地域公共交通の活性化、小規模特認校制度について
2月15日 (木)	熊本県人吉市	2	移住・定住の取組みについて
3月22日 (木)	長野県須坂市	4	伝統的建造物群保存地区指定による市内の変化・影響等

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
493	138	631

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月5日(金)

第 1 2 章 教育部

第 1 節 教育総務課

〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「地域とともにある学校」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を開催し、教育に関する協議を行ったほか、各種研修会等にも積極的に参加した。また、市内小中学校を巡回訪問し学校の現状把握に努めるとともに、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」の発行を行い全戸配布した。

奨学金貸付事業については、通常の貸付制度に加え、定住促進を目的に平成 28 年度に創設した、卒業後 1 年以内に本市に居住し、引続き 5 年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金制度による貸付を行った。

また、栃木市出身を誇りとし、栃木市の発展に寄与する有為な人材を育成することを目的に、名称を「とちぎ吾一奨学金」とする給付奨学金を創設し、奨学金制度を拡充した。

学校適正配置については、6 学級に満たない小学校 4 校、中学校 3 校において、保護者や地域の代表者等で組織する「地元代表協議会」を設置し、地域の意見集約に努めた。一方、学校適正配置の具体的な推進について学区審議会に諮問し、検討を行った。

また、「とちぎ未来アシストネット」の成果を踏まえ、学校・家庭・地域が連携し学校運営に参画する仕組みとして、学校運営協議会制度を市内 44 小中学校すべてに導入し、地域とともにある学校づくりを推進する体制を整えた。

教育総務係

1 規則等の制定、改廃件数 19件

2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 の別 臨時会	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月24日（月）	定例会	4	2	1	市役所 議会会議室
5月22日（月）	定例会	13	-	-	市役所 501会議室
6月23日（金）	定例会	4	1	-	市役所 501会議室
7月24日（月）	定例会	5	4	4	市役所 議会会議室
8月28日（月）	定例会	3	2	1	市役所 議会会議室
9月22日（金）	定例会	3	3	-	市役所 501会議室

10月30日(月)	定例会	3	1	-	市役所 議会会議室
11月24日(金)	定例会	4	2	-	市役所 議会会議室
12月25日(月)	定例会	3	1	-	市役所 議会会議室
1月29日(月)	定例会	4	1	1	市役所 正庁
2月26日(月)	定例会	10	2	-	市役所 正庁
2月28日(水)	臨時会	1	-	-	市役所 501会議室
3月27日(火)	定例会	3	-	-	市役所 議会会議室

3 教育委員の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了	備考
委員長	後藤 正人	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	平成22年5月19日 委員長に就任
委員長職務代理者	荒川 律	男	平成23年11月25日 平成31年11月24日	平成28年5月19日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 平成33年5月18日	
〃	西脇 はるみ	女	平成28年5月19日 平成32年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 平成31年5月18日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 平成33年5月18日	
〃 (教育長)	赤堀 明弘	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	

4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、入学後の7月に交付していた、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費を、平成29年度から小学校及び中学校等に入学する年度の開始前に交付し、援助費を必要とする時期に交付するようにした。

	対象者(人)	支給額(円)
小学校	489	32,301,720
中学校	281	31,737,222
合計	770	64,038,942

5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	158	4,448,247
中学校	68	2,979,478
合計	226	7,427,725

6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	2	40,000
小野寺北小	1	10,000
寺尾中	3	87,000
都賀中	5	20,000
西方中	1	4,000
岩舟中	1	4,000
合計	13	165,000

7 栃木市奨学金の貸付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、奨学金を貸付ける「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。また、同様に経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進を目的とした「住まいる奨学金」事業を実施した。

(1) 奨学金月額

	区 分		月額（円）
奨学金	高等学校・専修学校高等課程		12,000
	専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	25,000
		自宅外通学	30,000
定住促進 奨学金	専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000

(2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
奨学金	高等学校	1	3	1				5

	専門学校	1	-	1	-	-		2
	短期大学	1	-					1
	大学	-	4	8	7	-	1	20
定住促進 奨学金	専門学校	9	8	-	1	-		18
	短期大学	7	3					10
	大学	21	21	7	4	1	1	55

(3) 栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	129,769,608
貸付金額	94,409,875
現金額	35,359,733

8 栃木市篤志奨学金の創設

9月に、名称を「とちぎ吾一奨学金」とする給付型奨学金を創設した。この奨学金は、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に奨学金を給付するものである。平成30年度の給付型奨学生として3名を採用し、給付の決定をした。

9 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 5件 ・叙勲 4件

教育政策係

1 栃木市教育計画（後期計画）の策定

平成25年3月に策定した本市の教育行政分野の計画である栃木市教育計画の前期計画終了に伴い、平成30年度から5年間の計画である栃木市教育計画（後期計画）を策定した。

懇談会やパブリックコメントを実施し広く市民の意見を取り入れながら、前期計画に基づき推進してきた教育施策の成果や課題等を中間総括し、引き続き本市の実情に応じた教育行政を推進するため、今後5年間に取り組むべき施策・事業の充実を図った。

計画の概要版については、市民への周知を図るため全戸配布を行った。

2 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を3回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（8月、12月、3月）
形式	A4判

発行部数	各52,000部（全戸配布）
------	----------------

3 学校適正配置の推進

「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、6学級に満たない小学校4校、中学校3校において、地域の学校の在り方についての合意形成を図ることを目的に、保護者や地域住民の代表者からなる地元代表協議会を設置した。

同時に、外部有識者等からなる栃木市立小中学校学区審議会を開催し、地元代表協議会での意見を参考にしながら、小規模特認校制度の在り方や学校適正配置の具体的実現方策等について審議を行った。

3月には、小規模特認校4校について平成31年度以降の制度継続の如何について学区審議会より答申を受けた。

4 学校運営協議会制度の導入

今年度より市内44小中学校すべてに学校運営協議会制度を導入し、学校・家庭・地域が協働して学校運営に参画する体制を確立した。

平成29年度は導入初年度ということで、制度の定着及び周知に努めた。校長を対象とした研修会の開催やリーフレットの作成、また、担当者が積極的に学校訪問し、学校運営協議会委員への説明を行った。周知については、学校だよりやホームページ等において、各学校の取組について情報発信を行った。

さらに、同一中学校区内の学校運営協議会の合同会議を設け、「地域ぐるみで支える義務教育9年間の学び」を推進している。

5 学校現場の業務適正化の検討

教職員が子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を高めるため、学校現場における業務の適正化に着手した。

学校職員や保護者、地域住民からなる推進組織（ワーキンググループ）を立ち上げ、学校現場の実態把握のためのアンケート調査項目等の検討を行い、2月に市内44小中学校の全教職員を対象としたアンケート調査を実施した。

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

本年度は、栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、平成29年度の「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の問題を分析し、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」を作成し、市内全小中学校に周知するとともに、本市児童生徒の結果を基にした家庭用・教職員用のリーフレットを作成・配布した。3学期には、市内全44小中学校に、指導主事の学力向上に係る学校訪問を実施した。また、放課後教室については、本年度も市内全30小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。さらに、本年度、東陽ブロックの小中学校を、学力向上研究推進校に指定し、教職員の指導力の向上を図った。

小中一貫教育については、昨年度の3月に作成した「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で小中一貫教育を実施した。さらに、その着実な推進に向けて、校長と教務主任を対象とした小中一貫教育研修会では、宇都宮大学の藤井佐知子副学長を講師として招き、指導助言をいただいた。また、藤井副学長には、小中一貫教育研究推進校に指定した都賀ブロックと寺尾ブロックの各小中学校の研究実践についても指導助言をいただいた。

防災教育については、吹上ブロックの小中学校を防災教育推進研究校に指定して、「自分の命を自分で守り、地域に貢献しようとする児童生徒の育成」を目指した実践的な研究を実施し、2年目となった。本年度は、11月にこれまでの研究の成果を公開発表し、市内全小中学校に周知した。

道徳教育については、次年度の教科化に向けて、昨年度から西方ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定し、11月にこれまでの研究の成果を公開発表し、市内全小中学校に周知した。また、外国語教育については、新学習指導要領の実施に向けて、文教大学の金森強教授をスーパーバイザーとした「栃木市小中学校外国語カリキュラム検討委員会」を設置し、中学校との連携を重視しながら小学校5・6学年の外国語カリキュラムについて検討した。

教育支援の充実としては、文部科学省の教育支援センター設置促進事業を受け、適応指導教室指導員とスクールソーシャルワーカーによる、家庭訪問を中心とした不登校児童生徒への支援の在り方について実践的な研究を行った。

いじめ対策の取り組みとしては、平成27年3月に策定した栃木市いじめ防止基本方針の見直しを図った。さらに、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とした「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催し、児童生徒だけでなく、教員や保護者の代表を募り、それぞれの立場でのいじめ防止対策について意見交換を行った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
48	48	79	42	46
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
7	2	2	25	34

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成28年5月1日	7,905	346	4,318	160
平成29年5月1日	7,805	349	4,143	158
比 較	-100	3	-175	-2

(6) 学校教育設備整備費等(理科教育等設備整備費)補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校14校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,233,044
中学校	795,867
合計	2,028,911

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	55,923
	前期転学用	82
	後期用	18,045
	後期転学用	196
中 学 校	前期用	40,496
	前期転学用	68
	後期用	-
	後期転学用	50
合 計		114,860

(8) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	303	109,247
教師用指導書 前後期用	58	607,693
合 計	361	716,940

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内28の小学校で実施、参加児童数1,235名
（1校は別事業を実施、1校は隔年実施のため未実施）

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内43の小中学校で実施、交付金額2,238,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木中央小、吹上小、三鴨小、家中小、岩舟小、栃木南中、吹上中、岩舟中

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育研究校
 - ・皆川城東小、皆川中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
 - ・大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小、東陽中
- (ウ) 市指定放課後教室研究校
 - 市内全小学校
- (エ) 道徳教育推進研究校
 - ・西方小、真名子小、西方中
- (オ) 小中一貫教育推進校
 - ・寺尾ブロック（寺尾中、寺尾小）
 - ・都賀ブロック（都賀中、合戦場小、家中小、赤津小）

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語	6月23日	金	
2	栃木中央小	各教科等	9月21日	木	共同訪問
3	栃木中央小	算数	10月17日	火	教職3年目研修指導訪問
4	栃木中央小	国語	11月22日	水	市内公開授業
5	栃木第三小	国語、生活	6月30日	金	
6	栃木第三小	国語	10月4日	水	教職3年目研修指導訪問
7	栃木第三小	学活、音楽	11月28日	火	
8	栃木第四小	理科	7月7日	金	
9	栃木第四小	生活	10月11日	水	
10	栃木第四小	算数	11月2日	木	教職3年目研修指導訪問
11	栃木第五小	国語、社会	7月5日	水	
12	栃木第五小	算数	10月18日	水	
13	栃木第五小	算数、国語	2月14日	水	教職3年目研修指導訪問
14	南小	算数	10月2日	月	
15	大宮南小	国語、算数	11月30日	木	学力向上研究校
16	大宮北小	特別支援	6月14日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
17	大宮北小	特別支援	6月14日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
18	大宮北小	道徳	11月10日	金	教職3年目研修指導訪問
19	大宮北小	国語	11月29日	水	学力向上研究校
20	皆川城東小	特別支援	7月5日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
21	皆川城東小	社会、道徳	8月7日	月	人権教育・指導案検討
22	皆川城東小	社会、道徳	8月25日	金	人権教育・指導案検討
23	皆川城東小	社会、道徳	9月20日	水	人権教育・模擬授業
24	皆川城東小	各教科等	11月17日	金	人権教育公開研究発表会
25	皆川城東小	体育	1月16日	火	教職3年目研修指導訪問

26	吹上小	各教科等	6月22日	木	共同訪問
27	吹上小	学級活動	10月11日	水	防災教育研究校訪問
28	吹上小	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
29	吹上小	理科	11月29日	水	教職3年目研修指導訪問
30	千塚小	国語	7月4日	火	
31	千塚小	算数	10月18日	水	
32	千塚小	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
33	千塚小	算数	12月5日	火	教職3年目研修指導訪問
34	寺尾小	算数	6月21日	水	小中一貫教育研究校訪問
35	寺尾小	算数	10月11日	水	小中一貫教育研究校訪問
36	寺尾小	算数	11月22日	水	小中一貫教育研究校訪問
37	国府南小	算数	6月14日	水	学力向上研究校訪問
38	国府南小	国語、算数	10月25日	水	学力向上研究校訪問
39	国府北小	国語	6月28日	水	学力向上研究校訪問
40	国府北小	算数	10月30日	月	教職3年目研修指導訪問
41	国府北小	国語	11月22日	水	学力向上研究校訪問
42	国府北小	国語	1月15日	月	学力向上研究校訪問
43	大平東小	道徳	7月27日	木	講話・指導案検討
44	大平東小	道徳	9月13日	水	
45	大平東小	算数	10月20日	金	教職3年目研修指導訪問
46	大平南小	特別支援	6月8日	木	特別支援学級新任担当教員訪問
47	大平南小	算数	7月5日	水	
48	大平南小	算数	10月13日	金	教職3年目研修指導訪問
49	大平南小	算数	10月18日	水	
50	大平西小	算数	6月22日	木	
51	大平西小	特別支援	6月26日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
52	大平西小	算数	10月11日	水	
53	大平西小	算数	11月29日	水	
54	大平中央小	特別支援	6月21日	水	特別支援学級新任担当教員訪問
55	大平中央小	道徳、国語	6月30日	金	
56	大平中央小	算数、言語	9月12日	火	教職3年目研修指導訪問
57	大平中央小	道徳、算数	11月8日	水	
58	藤岡小	特別支援	6月13日	火	特別支援学級新任担当教員訪問
59	藤岡小	算数	6月28日	水	
60	藤岡小	国語	9月27日	水	教職3年目研修指導訪問
61	藤岡小	国語	10月25日	水	
62	部屋小	国語	9月25日	月	
63	部屋小	国語	10月11日	水	教職3年目研修指導訪問

64	部屋小	国語	11月27日	月	
65	赤麻小	算数	7月3日	月	
66	赤麻小	算数	10月6日	金	教職3年目研修指導訪問
67	赤麻小	道德	11月15日	水	
68	三鴨小	各教科等	7月10日	月	共同訪問
69	三鴨小	国語	10月25日	水	
70	三鴨小	図工	11月16日	木	
71	三鴨小	国語	11月22日	水	教職3年目研修指導訪問
72	合戦場小	算数	6月28日	水	小中一貫教育研究校訪問
73	合戦場小	算数	11月8日	水	小中一貫教育研究校訪問
74	家中小	特別支援	6月16日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
75	家中小	国語	6月21日	水	小中一貫教育研究校訪問
76	家中小	各教科等	10月4日	水	共同訪問
77	家中小	体育	11月10日	金	教職3年目研修指導訪問
78	家中小	国語	11月15日	水	小中一貫教育研究校訪問
79	赤津小	特別支援	6月12日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
80	赤津小	国語	6月28日	水	小中一貫教育研究校訪問
81	赤津小	国語	11月22日	水	小中一貫教育研究校訪問
82	西方小	道德	6月19日	月	道德教育研究校訪問
83	西方小	道德	7月28日	金	指導案検討
84	西方小	道德	10月27日	金	道德教育公開研究発表会
85	西方小	学級活動	11月8日	水	講話
86	西方小	図工	1月31日	水	
87	真名子小	道德	6月28日	水	道德教育研究校訪問
88	真名子小	道德	7月26日	水	指導案検討
89	真名子小	道德	11月14日	火	道德教育公開研究発表会
90	岩舟小	各教科等	5月31日	水	共同訪問
91	岩舟小	算数	9月29日	金	教職3年目研修指導訪問
92	岩舟小	国語	11月15日	水	
93	静和小	国語	6月9日	金	
94	静和小	特別支援	7月3日	月	特別支援学級新任担当教員訪問
95	小野寺南小	国語	6月21日	水	
96	小野寺南小	国語	10月24日	火	教職3年目研修指導訪問
97	小野寺南小	国語	2月7日	水	
98	小野寺北小	国語	6月27日	火	
99	小野寺北小	国語	9月27日	水	教職3年目研修指導訪問
100	小野寺北小	国語	11月8日	水	
101	栃木東中	特別支援	6月7日	水	特別支援学級新任担当教員訪問

102	栃木東中	英語	6月29日	木	
103	栃木東中	理科	7月3日	月	
104	栃木東中	保健体育	10月10日	火	教職3年目研修指導訪問
105	栃木東中	社会	11月27日	月	
106	栃木東中	英語	12月12日	火	
107	栃木西中	数学	10月6日	金	
108	栃木西中	理科	10月12日	木	教職3年目研修指導訪問
109	栃木西中	道德	12月20日	水	
110	栃木南中	数学	10月5日	木	教職3年目研修指導訪問
111	栃木南中	各教科等	10月31日	火	共同訪問
112	東陽中	理科	6月20日	火	学力向上推進研究校訪問
113	東陽中	特別支援	6月23日	金	特別支援学級新任担当教員訪問
114	東陽中	美術	9月15日	金	教職3年目研修指導訪問
115	東陽中	美術	11月13日	月	
116	東陽中	道德	11月14日	火	学力向上推進研究校訪問
117	東陽中	体育・英語・ 社会	12月14日	木	学力向上推進研究校訪問
118	皆川中	英語	8月7日	月	人権教育・指導案検討
119	皆川中	学級活動	8月25日	金	人権教育・指導案検討
120	皆川中	英語、学級活動	9月20日	水	人権教育・模擬授業
121	皆川中	各教科等	11月17日	金	人権教育公開研究発表会
122	皆川中	保健体育	1月23日	火	教職3年目研修指導訪問
123	吹上中	各教科等	7月3日	月	共同訪問
124	吹上中	学級活動	11月1日	水	防災教育公開研究発表会
125	吹上中	道德	11月15日	水	
126	寺尾中	国語	6月28日	水	
127	寺尾中	学校課題の講話	6月28日	水	
128	寺尾中	英語	10月5日	木	
129	大平中	理科	11月22日	水	
130	大平南中	道德	5月29日	月	
131	大平南中	道德	9月7日	木	
132	大平南中	社会、特別支援	9月11日	月	教職3年目研修指導訪問
133	藤岡第一中	英語	7月12日	水	小中一貫教育ブロック研究授業
134	藤岡第一中	国語	9月14日	木	教職3年目研修指導訪問
135	藤岡第一中	理科	9月20日	水	
136	藤岡第二中	道德	7月4日	火	
137	藤岡第二中	数学	11月20日	月	
138	都賀中	数学、英語	9月19日	火	教職3年目研修指導訪問

139	都賀中	社会	10月30日	月	
140	西方中	道德	6月21日	水	道德教育研究校
141	西方中	道德	8月17日	木	指導案検討
142	西方中	道德	11月16日	木	道德教育公開研究発表会
143	岩舟中	特別支援	6月15日	木	
144	岩舟中	社会	9月19日	火	教職3年目研修指導訪問
145	岩舟中	各教科等	11月27日	月	共同訪問

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月25日（木）午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 11件（小3件、中2件、小中合同1件、高1件、特別支援学校1件、教育研究所部会2件、その他1件）
- ・紙上発表者 8件（小5件、中2件、高1件）
- ・参加者 市内幼・保・認定こども園・小・中・高等・特別支援学校等の教職員等 259人

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

特に、第2回の研修会については、平成27年度に実施した栃木市人権問題に関する教員意識調査の報告結果を受けて、主に教職10年目までの教職員を対象に、人権課題の中でも特に重要な課題である「同和問題」についての理解を深めることを研修の目的とし、開催した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月18日（木）
- ・場所 大平公民館
- ・講話 「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 清水 友晶 氏
- ・グループ協議 「各校における人権教育の現状について」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課課長補佐兼指導主事 梅山 好昭
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月4日（金）
- ・場所 大平隣保館
- ・講話 「同和問題の現状と課題」
- ・講師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に教職10年目までの教員対象）

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手18人を各学校に派遣し、外国語を通したコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,386
小学校	2,178
合計	3,564

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対象 特別支援教育コーディネーター 55人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 2回
- ・対象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 3回
- ・対象 全支援員 66人

エ 個別指導通級教室指導員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対象 個別指導通級教室指導員 4人

オ 特別支援学級等新任担当教員訪問 11校

カ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議 (年2回)

イ 全体研修会 (講話)

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計79人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区分	参加者(人)	期間(日)
幼稚園・保育園から小学校へ	23	23.5
小学校から幼稚園・保育園へ	30	30.0

エ 地域別研修会 (栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡・岩舟地域、各2回)

- ・参加者：第1回67名、第2回61名

- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・「すくすくシート」を用いた事例検討会

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成の充実を図るために、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催や、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	2月19日（月）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月15日（木）
中・高部会	12月1日（金）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 61人（学校復帰人数40人）

（単位：件）

来所相談	1,914
電話相談	1,341
学校訪問	81
家庭訪問	18
合計	3,354

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 120件（うち終結した件数55件、他機関への引き継いだ件数16件、引き続き対応している件数49件）

(10) 防災教育推進事業

市内全小・中学校で防災教育を推進するとともに、吹上中学校区の小・中学校を防災教育推進研究校に指定し、地震等の自然災害が発生した際に、自分の命を自分で守

り、地域の安全に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 全小・中学校における重点的取組

自然災害への対応を中心にしながら、各校の実状に応じた取組を進めた。

- ・宇都宮地方気象台提供の地震防災教育プログラムを活用した実践的な避難訓練の実施（実施校数：44校）
- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：44校）

イ 研究指定校（吹上ブロック：吹上中、吹上小、千塚小）での取組

(ア) 公開研究発表会の実施

- ・公開日 11月1日（水） 吹上中、吹上小、千塚小 学級活動6授業公開

(イ) 小中合同研修会の実施

- ・実施日 8月7日（月） 講話「学校で行うトリアージ」

(ウ) 実践的な体験活動の実践

ボランティアとしてできることを考え、共助の意識を高めるため、危機管理課と連携した避難所体験活動と炊き出し訓練を行った。

- ・吹上小 6月30日（金）
- ・吹上中 9月3日（日）

(エ) 研究協議会と研究推進委員会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施

研究協議会（校長、教頭、教務主任、研究担当者）

実施回数3回 5月30日（火）、9月26日（火）、1月12日（金）

研究推進委員会（教務主任、研究担当者）

実施回数4回 5月30日（火）、9月4日（月）、10月11日（水）、
1月12日（金）

(オ) 実践委員会の開催

吹上中学校区の小・中学校と保護者や地域住民、関係機関及び団体等と連携・協力した取組を推進するため、小・中学校の校長、安全教育担当者、PTA代表者、自主防災組織代表者、学識経験者、消防署、警察署等による実践委員会を実施した。

実施回数2回 8月7日（月）、2月5日（月）吹上公民館

(11) 小中一貫教育推進事業

「栃木市小中一貫教育ガイドライン（平成29年3月）をもとに、本年度から市内全小中学校で実施した。

各中学校ブロックで設定した、目指す子ども像の実現のために重点目標を設定し、ブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

ア 小中一貫教育推進研究校の指定

- ・指定校 寺尾ブロック（寺尾中学校、寺尾小学校）
都賀ブロック（都賀中学校、合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校）

- ・研究内容 ブロックならではの小中一貫教育の実施及び小中一貫教育推進のための
の学校評価の改善・充実

イ 研究推進協議会の開催

- ・寺尾ブロック 第1回 5月16日（火）、第2回 9月29日（金）
第3回 2月16日（金）
- ・都賀ブロック 第1回 4月26日（水）、第2回 5月19日（金）
第3回 9月11日（月）、第4回 2月20日（火）

ウ 栃木市小中一貫教育研修会

- ・実施日 11月24日（金）
- ・場 所 大平公民館
- ・内 容 実践発表「学校評価を生かした小中一貫教育の取組について」
小中一貫教育推進研究校
講話「学校評価を生かした小中一貫教育の推進」
講師 宇都宮大学 副学長 藤井 佐知子 氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	かかわりあいの中で自ら学ぶ児童の育成 ～よりよく考える力を育む学習課題の工夫～	国語科	
栃木第三小	学び合いを生かした学力の育成 ～話し合い活動の効果的な活用～	全教科	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導のあり方～	生活科 理科	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～主体的・協働的な学びをとおして～	全教科 全領域	
南小	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～効果的な算数的活動のあり方～	算数科	
大宮南小	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～関わり合いの中で、考える力を高めるための指導法の工夫～	全教科を通じて	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
大宮北小	読む力を付ける指導法の工夫 ～国語 説明文の読み取りをとおして～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳・特別活動 総合的な学習の 時間	人権教育研究 校(市指定)
吹上小	自ら考え、自分たちの命を守るため、主体的に行動する児童の育成	学級活動	防災教育推進 研究指定校 (市指定)
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、主体的に活動する児童の育成 ～各教科等の言語活動を充実し、互いに学び合う活動を通して～	国語科・算数科	防災教育推進 研究指定校 (市指定)
寺尾小	一人一人が主体的に思考し、自分の考えを表現できる子どもの育成 ～「書く」「話す」「聞く」活動を取り入れた授業づくりを通して～	算数科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)

国府南小	互いに学び合い高め合う児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの授業づくり を目指して～	全教科	小規模特認校 (市指定) 学力向上推進 研究校 (市指定)
国府北小	自ら考えをもち、表現できる児童の育成 ～協働的な学びの充実を目指して～	国語科	学力向上推進 研究校 (市指定)
大平東小	相手を思いやり、自ら表現することのできる 児童の育成～道徳の時間の指導法の工夫 や改善を通して～	道徳	
大平南小	主体的に考え表現できる子どもを育てる 指導法の工夫～算数 筋道立った説明を 書く力の育成～	算数科	
大平西小	よく考え、主体的に生き生きと学ぶ児童の 育成 ～基礎的・基本的な知識・理解の習得とそ の活用を図って～	国語科 算数科	
大平中央小	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び 合う授業創り	国語科・算数 科・道徳	
藤岡小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づ くりと学業指導の充実～自分の考えをし っかりと表現する力の育成(読む力・聞く 力・話す力・書く力)～	算数科 国語科等	
部屋小	自分の考えを表現できる児童の育成 ～言語活動の充実を目指して～	国語科を中心に	
赤麻小	児童の安心・自信・意欲を育む授業づくり ～学びのユニバーサルデザインを通して ～	全教科 全領域	
三鴨小	つながりのある学びの展開 ～伝え合う力を使って、日々の学びを生か せる学びへ～	全教科 全領域	
合戦場小	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～考えを広げたり深めたりする指導の工 夫～	算数科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育 成 ～自らの考えを表し、学び合う学習活動を めざして～	国語科	小中一貫教育 推進研究校 (市指定)

赤津小	自ら正しく読み取る力を育てるための指導の工夫 ～国語科における説明的な文章を読み取る指導を通して～	国語科	小中一貫教育推進研究校 (市指定)
西方小	9か年を見通した一貫性のある道德教育の推進 ～主体的に考え、伝え合う道德の授業の工夫～	道德	道德教育推進研究校(市指定)
真名子小	9か年を見通した一貫性のある道德教育の推進 ～主体的に考え、伝え合う道德の授業づくり	道德	小規模特認校 (市指定) 道德教育推進研究校 (市指定)
岩舟小	確かに読み取る力をはぐくむ国語科学習指導の充実 ～説明的な文章を通して(2年次)～	国語科	
静和小	確かな読みをもとに学び合う力を育む指導方法 ～考えを交流する活動を通して～	国語科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、伝え合い、深め合う児童の育成 ～話し合う活動を通して～	国語を中心として、各教科で課題研究をしている。	
小野寺北小	生き生きと伝え合う児童の育成 ～「話すこと・聞くこと」の活動を通して～	国語科	小規模特認校 (市指定)
栃木東中	生徒に「学ぶ力」を育むための学習指導の工夫	全教科 全領域	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～ねらいを明確にした学び合い活動をとおして～	全教科 全領域	
栃木南中	基礎・基本の習得と活用のバランスのとれた学力向上 ～家庭学習の推進と朝学習の積極的な実践を通して～	教科指導全般 (特に国語、社会、数学、理科、英語の5教科)	
東陽中	生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり ～学業指導の推進(2年次)～	全教科 全領域	学力向上推進研究校 (市指定)

皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳、特別活動、総合的な学習の時間	人権教育研究校（市指定）
吹上中	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～栃木市防災教育プログラムを活用した主体的な学びを通して～	特別活動（学級活動）	防災教育推進研究指定校（市指定）
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫・改善～生徒の深い学びにつながる主体的、対話的な授業づくりを目指して～	全教科	小中一貫教育推進研究校（市指定）
大平中	主体的に課題（学習）に取り組み、自分の考えを相手に伝えられる生徒の育成～生徒一人ひとりの学力向上を目指して～	全教科	
大平南中	生徒が主体的に道徳性を育むための指導の工夫～道徳科 全面実施を見据えて～	道徳科	
藤岡第一中	「安心・自身・意欲」を高めるための「わかる授業」づくりと「自立した学習者」を育成するための指導の充実	全教科	
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」～自己実現に向かえる学びづくり、授業づくり～	全教科	
都賀中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫～「基礎・基本」の定着と学力向上を目指して～	国語科・数学科	小中一貫教育推進研究校（市指定）
西方中	9年間を見通した一貫性のある道徳教育の推進～主体的に考え、伝え合う道徳の授業の工夫～	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟中	学習意欲を高める授業の工夫～言語活動を取り入れた学習活動の工夫～	全教科	

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

第3節 学校施設課

〔総括概要〕

「安心安全な施設・設備づくり」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

小中学校の管理については、学校の管理運営に必要な共通経費と各学校における学習活動及び管理運営に必要な経費を予算計上し、学校運営の円滑化を図っている。特に、平成29年度は樹木管理において、各学校の樹木の点検調査を実施するとともに現地調査を行い、13校の樹木の剪定及び伐採を行った。

また、小中学校の維持補修については、築40年以上経過している学校が多く、学校施設の修繕にかかる費用は、年々増加傾向にある。

東陽中学校運動場については、取得した約1.6ヘクタールの校庭敷地に、駐車場、道路、グラウンドを新設した。グラウンド整備の中では、サッカー、ハンドボール、バスケットボール、バレーボールのコートを新設整備した。

安全で快適かつ良好な教育環境の整備のために、小学校では、栃木第四小学校ほか9校でトイレの洋式化工事を実施した。

その他、各小中学校において給排水設備、照明器具など学校施設の改修・修繕及び施設の保守点検などを実施した。

学校管理係

1 小・中学校図書館事務担当者研修の実施状況

図書館事務員全員を対象とした全体研修のほか、小・中学校を7つのブロックに分け自主的なテーマに沿った研修を行った。

実施日	全体研修内容	参加者(人)
4月25日(火)	総会及び研修会(図書マニュアル研修等)	132
8月9日(水)	講演 ふじおかおはなし会「コロボックル」等	(延べ人数)

2 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

(1) 小学校

(全地域共通) ・教育用コンピュータの借上および管理運営に係る費用の支出
(機器賃借料、修繕料等)

(地域別実施) ・機器の更新 新規契約 6校
再リース 8校

(2) 中学校

(全地域共通) ・教育用コンピュータの借上および管理運営に係る費用の支出
(賃借料、修繕料等)

(地域別実施) ・機器の更新 新規契約 2校
再リース 1校

3 寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

- ・利用者数 延べ439人

4 学校施設管理業務

小中学校設備保守点検等委託料 77,972,278円

(1) 主な学校施設管理業務とその概要

業 務 名	概 要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)および電気設備の保守管理業務委託
校舎警備	夜間休日の校舎警備委託
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)の委託
昇降機および給食用ダムウェーター保守管理	乗用および給食運搬用エレベーターの安全性担保および機能維持のための保守点検委託
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検委託
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽および高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
フロン排出抑制法に基づく点検	一定規模以上の業務用のエアコンを対象とした専門家による定期点検
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採

施設営繕係

小中学校施設の整備状況

1 小中学校各校維持補修費 428件 38,863,147円

小学校30校、中学校14校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

2 小中学校各校施設整備事業工事 89件 77,859,390円

主な工事

(単位：円)

学校名	工事概要	工事費
部屋小	プールポンプ交換工事	1,198,800
三鴨小	空調設備設置工事	2,314,440
藤岡小	屋内運動場天井修繕工事	1,209,600
小野寺北小	門扉新設工事（撤去工事費含む）	1,409,400
大平中央小	エレベーター更新工事 エレベーター更新関連工事 〔平成30年度へ繰越〕	41,677,200
大平南中	受水槽改修工事	14,061,600
寺尾中	消防設備改修工事	3,834,000
大平南中	昇降口（南カーテンウォール）雨漏り 修繕工事	982,800
岩舟中	普通教室改修工事	972,000

3 小学校洋式トイレ改修事業

児童・生徒にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、学校のトイレ洋式化を進めた。

(1) 業務委託

(単位：円)

学校名	委託概要	委託費
国府北小、国府南小 千塚小、西方小 岩舟小、静和小 小野寺南小、小野寺北小	トイレ改修工事実施設計業務委託	24,408,000
栃木第四小、南小 大宮南小、吹上小 大平東小、藤岡小 赤麻小、三鴨小 家中小、真名子小	〔平成28年度繰越分〕 トイレ改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】	11,750,400

(2) 工事

(単位：円)

学校名	工事概要	工事費
栃木第四小、南小 大宮南小、吹上小 大平東小、藤岡小 赤麻小、三鴨小 家中小、真名子小	〔平成28年度繰越分〕 大規模改造トイレ改修工事 【国庫補助事業】 洋式トイレ設置工事 小便器改修工事	419,590,800

	トイレブース改修工事	その他
--	------------	-----

4 小学校プール整備事業

プールの循環機（ろ過機）の改修工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

学校名	委託概要	委託費
国府北小	プールろ過機改修工事実施設計業務委託	874,800

(2) 工事 (単位：円)

学校名	工事概要	工事費
国府北小	プールろ過機改修工事	12,691,080

5 小学校屋内運動場改修事業

小学校屋内運動場改修のため、実施設計を行った。

(1) 業務委託 (単位：円)

学校名	委託概要	委託費
赤麻小	屋内運動場大規模改修工事実施設計業務委託	6,264,000

6 東陽中学校敷地拡張整備事業

東陽中学校の隣接地において、遺跡発掘調査と、グラウンド整備工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

学校名	委託概要	委託費
東陽中	敷地拡張に伴う塚原遺跡発掘調査業務委託	13,316,400

(2) 工事 (単位：円)

学校名	工事概要	工事費
東陽中	〔平成28年度繰越分〕 グラウンド整備・給水・舗装工事 【国庫補助事業】 テニスコート整備工事 照明施設工事 外周道路舗装新設工事 外周道路改良工事	243,180,048

	駐車場新設工事	
--	---------	--

7 その他の事業

(1) 業務委託

(単位：円)

学校名	委託概要	委託費
栃木第五小 大宮北小	受水槽・高架水槽改修工事計業務委託	1,458,000
大平中央小	エレベーター棟増築工事实施設計業務委託	2,462,400
寺尾中	消防設備改修工事实施設計業務委託	421,200

8 義務教育施設整備基金の状況

(単位：円)

摘要	増額	減額	現在高	備考
平成28年度残高			84,241,902	
一般会計へ繰入		△8,200,000	76,041,902	国府北小プールろ過機改修工事へ充当
利子積立	10,756		76,052,658	
寄附金等積立金	9,465,200		85,517,858	ふるさと応援寄付金

第4節 保健給食課

〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、安全で安心な、美味しい学校給食の提供に努めるとともに、栄養教諭等による食育を推進し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

地域特産品学習事業として、栃木市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」を提供し、ふるさと学習の推進及び地産地消の拡大を図った。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生教育研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなど、衛生管理の徹底を図った。

さらに、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催し、食物アレルギー対応のさらなる充実に努めた。

加えて、調理場の老朽化が進んでいることを踏まえ、今後の計画的な調理場整備を進めるため、栃木市学校給食調理場整備基本計画を策定し、その中で栃木市立吹上小学校給食共同調理場の整備を図るべく、栃木市立吹上小学校給食共同調理場整備事業基本設計を行った。

学校保健係

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者	要精検	有所見者数
小学校	7,803	7,799	27	27	0	—
中学校	4,140	4,135	7	7	0	—
合計	11,943	11,934	34	34	0	—

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン間接撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者数	未受診者	未受診者理由	有所見者数
小学校	728	684	22	妊娠中・産休・育休 29	—
中学校	417	392	11	傷病休暇・休職・内留等 4	
合計	1,145	1,076	33	33	—

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

一次・二次検査結果及び三次検査対象者 (単位：人)

区分	検診対象者	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者	要精検者	新規対象者	継続管理者	合計
小学校	7,807	7,799	495	214	223	105	328
中学校	4,143	4,115	516	265	269	241	510
合計	11,950	11,914	1,011	479	492	346	838

(3) 学校心臓検診（検診5月～6月、4年生のみ9月）

(単位：人)

区分	検診対象者	一次検診		二次検診		二次検診	精密検査
		受診者数	一次有所見者	二次受診者数	要精検者数	省略者数	精検受診者数
小学校一年生	1,232	1,232	68 (5.5%)	40	20(1.6%)	28	31(2.5%)
中学校一年生	1,288	1,288	116 (9.0%)	63	30(2.3%)	53	44(3.4%)
合計	2,520	2,520	184 (7.3%)	103	50(2.0%)	81	75(3.0%)
小学校四年生	1,347	1,347	54 (4.0%)				42(3.1%)

※ () は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 5月31日（水）～7月7日（金）までの18日間で下記実施校を訪問
- ・実施校 市内小学校30校
- ・参加者 小学1年生1,231人
保護者（自由参加）
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断（生活習慣病検診）

- ・実施時期 8月
- ・対象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（%）
小学校	299 (43)	52 (2)	17.4 (4.7)
中学校	158 (23)	29 (2)	18.4 (8.7)
合計	457 (66)	81 (4)	17.7 (6.1)

※ () 内は胃部X線検査受診者再掲

※血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象

(6) 教職員ストレスチェック

7月17日～7月30日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
904人	729人	80.6%	72人	9.9%

(7) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対 象 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 26校（うち4校は2校合同実施）
- ・被検査者数 1,208人

(8) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人)

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	253	198	115	59	74	28	301	750	746	642	168	3,334
中学校	48	48	13	6	8	5	24	122	458	226	84	1,042
合 計	301	246	128	65	82	33	325	872	1,204	868	252	4,376

※8月は夏休みのため実績なし

(9) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	564	58	37	303,785
栃木第三小	389	25	16	162,279
栃木第四小	193	33	24	115,971
栃木第五小	491	49	27	296,019
南 小	228	20	15	76,864
大宮南小	67	2	2	3,004
大宮北小	739	107	71	638,216
皆川城東小	167	12	8	42,392
吹上小	313	22	16	78,196
千塚小	149	16	12	49,188
寺尾小	86	7	5	28,141
国府南小	44	1	1	3,216
国府北小	303	41	34	200,676
大平東小	294	16	11	66,434
大平南小	351	38	27	394,933
大平西小	391	31	27	166,743
大平中央小	646	39	28	229,761
藤岡小	240	17	13	55,602
部屋小	116	9	8	32,628
赤麻小	161	10	6	39,685

三鴨小	187	9	5	24,364
合戦場小	351	17	13	60,020
家中小	165	15	13	53,742
赤津小	127	1	1	9,484
西方小	235	9	6	20,638
真名子小	42	3	2	18,924
岩舟小	434	55	34	752,870
静和小	226	20	14	148,488
小野寺南小	74	4	3	26,572
小野寺北小	25	—	—	—
小学校計	7,798	686	479	4,098,835
栃木東中	277	49	28	398,509
栃木西中	470	96	52	1,177,736
栃木南中	245	26	14	249,617
東陽中	636	122	75	613,594
皆川中	93	21	15	122,844
吹上中	252	58	33	487,650
寺尾中	44	10	7	28,410
大平中	325	76	47	605,570
大平南中	533	119	53	1,045,498
藤岡第一中	321	89	47	909,878
藤岡第二中	42	8	2	34,024
都賀中	358	69	40	461,558
西方中	165	28	27	90,730
岩舟中	368	127	75	765,542
中学校計	4,129	898	515	6,991,160
合計	11,927	1,584	994	11,089,995

2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水 水質検査	11月14日(火)	理化学・細菌検査10項目	水道水、地下水
	12月4日(月)	理化学・細菌・重金属等 検査51項目	地下水 (地下水使用校)
プール水 放射能検査	5月17日(水)	放射性ヨウ素1項目、 放射性セシウム2項目	地下水 (地下水使用校)
プール水水質検査 プール施設調査	6月13日(火)	水質6項目 第1回	2点測定
	7月18日(火)	水質5項目 第2回	〃

教室内揮発性有機化合物検査	8月 2日 (水)	6項目 (ホルムアルデヒド他)	新築校
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～ 2月	一・二酸化炭素検査	

※ 地下水使用校2校の飲料水水質検査は毎月1回実施

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミ ン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170	0.40	0.40	20
小学校平均摂取栄養量	647	25.6	21.0	344	2.8	315	0.65	0.60	33
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	210	0.50	0.60	33
中学校平均摂取栄養量	796	30.8	24.6	388	4.0	360	0.82	0.67	40

※ 小学校13校、中学校7校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	564	21	栄養教諭1	7(2)	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	228	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	389	15	栄養職員1	委託	"	195
		栃木東中	277	11				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	192	9	栄養教諭1	6(3)	"	331
		大宮南小	67	6				
		栃木南中	246	9				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	491	18	栄養職員1	委託	"	348
		栃木西中	472	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	741	27	栄養職員1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	44	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	313	14	栄養職員1	委託	"	155
		吹上中	253	10				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	149	7	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	167	7				
		皆川中	93	5				

8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	86	6	栄養教諭1	委託	"	252
		寺尾中	44	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	303	14	栄養職員1	委託	"	194
		東陽中	636	22				
計	9調理場	20校	5,755	239		13(5)		

※()は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	597	68	41,282	76	45,544	50	30,464	194	117,290
栃木第三小	406	69	28,812	77	32,489	50	21,103	196	82,404
栃木第四小	210	68	14,826	76	16,481	50	10,799	194	42,106
栃木第五小	504	69	35,996	76	40,408	50	26,717	195	103,121
南小	251	68	16,647	77	18,992	50	12,289	195	47,928
大宮南小	78	68	5,543	75	6,186	50	4,192	193	15,921
大宮北小	755	62	52,591	77	59,375	50	39,309	189	151,275
皆川城東小	197	68	12,294	77	13,815	50	9,048	195	35,157
吹上小	322	68	23,201	77	25,763	50	17,288	195	66,252
千塚小	172	67	11,419	77	12,966	50	8,376	194	32,761
寺尾小	126	68	7,089	77	7,956	50	5,331	195	20,376
国府南小	56	61	3,836	75	4,366	50	2,912	186	11,114
国府北小	324	69	14,082	78	16,021	50	12,523	197	42,626
栃木東中	305	69	19,805	76	22,658	50	14,028	195	56,491
栃木西中	494	66	32,598	76	37,441	50	22,881	192	92,920
栃木南中	283	68	17,621	76	20,184	50	12,387	194	50,192
東陽中	648	69	25,552	76	32,033	50	20,913	195	78,498
皆川中	112	67	7,260	76	8,244	50	5,450	193	20,954
吹上中	274	66	17,828	76	20,635	50	12,575	192	51,038
寺尾中	57	59	3,572	74	4,465	50	2,905	183	10,942

合 計	6,171	1,337	391,854	1,525	446,022	1,000	291,490	3,862	1,129,366
-----	-------	-------	---------	-------	---------	-------	---------	-------	-----------

(2) 大平地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170	0.40	0.40	20
小学校平均摂取栄養量	658	25.7	21.4	352	2.8	270	0.63	0.58	28
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300	0.50	0.60	35
中学校平均摂取栄養量	793	30.7	25.0	392	3.5	315	0.78	0.66	33

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	292	11	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	346	12				
		大平西小	390	12				
		大平中央小	642	21				
		大平中	322	14				
		大平南中	523	17				
計	1調理場	6校	2,515	87	3(1)			

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	319	69	21,537	76	23,813	50	16,013	195	61,363
大平南小	372	69	25,433	75	27,658	50	18,463	194	71,554
大平西小	417	69	28,548	76	31,362	50	20,875	195	80,785
大平中央小	683	68	45,973	77	51,988	49	33,074	194	131,035
大平中	351	67	22,772	76	26,011	50	16,149	193	64,932
大平南中	561	67	36,212	75	41,517	50	26,128	192	103,857
センター	28	69	2,084	77	2,342	51	1,553	197	5,979
合 計	2,731	478	182,559	532	204,691	350	132,255	1,360	519,505

(3) 藤岡地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170	0.40	0.40	20

小学校平均摂取栄養量	653	26.0	21.4	386	3.1	278	0.68	0.60	33
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.0	450	4.0	300	0.50	0.60	35
中学校平均摂取栄養量	815	31.7	25.4	444	4.0	330	0.86	0.69	39

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	240	10	栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	116	6				
		赤麻小	161	6				
		三鴨小	187	6				
		藤岡第一中	317	10				
		藤岡第二中	42	3				
計	1調理場	6校	1,063	41	2(2)			

※（ ）は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施述べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	263	67	17,626	77	17,165	50	9,732	194	44,523
部屋小	132	67	8,830	76	9,928	50	6,549	193	25,307
赤麻小	178	68	12,020	75	13,189	50	9,975	193	35,184
三鴨小	187	68	13,884	75	15,252	49	9,944	192	39,080
藤岡第一中	344	67	22,410	77	26,406	50	12,847	194	61,663
藤岡第二中	57	66	3,805	76	4,350	50	3,699	192	11,854
センター	20	69	1,136	77	1,274	51	874	197	3,284
合計	1,181	472	79,711	533	87,564	350	53,620	1,355	220,895

(4) 都賀地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170	0.40	0.40	20
小学校平均摂取栄養量	650	26.0	20.4	344	2.6	380	0.71	0.55	41
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300	0.50	0.60	35
中学校平均摂取栄養量	825	31.5	23.3	370	3.3	447	0.88	0.61	40

※小学校3校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	351	15	栄養教諭1 栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	166	9				
		赤津小	127	8				
		都賀中	356	14				
計	1調理場	4校	1,000	46	2(1)			

※ () 内は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合戦場小	379	68	26,087	76	28,383	50	18,921	194	73,391
家中小	185	68	12,436	76	13,925	50	9,324	194	35,685
赤津小	145	69	9,893	76	10,910	50	7,272	195	28,075
都賀中	386	67	24,889	76	29,069	50	18,000	193	71,958
センター	20	69	1,374	77	1,579	51	1,023	197	3,976
合計	1,115	341	74,679	381	83,866	251	54,540	973	213,085

(5) 西方地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170	0.40	0.40	20
小学校平均摂取栄養量	639	25.8	20.1	340	2.6	262	0.62	0.58	33
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300	0.50	0.60	35
中学校平均摂取栄養量	802	30.8	24.3	354	3.4	318	0.78	0.67	41

※小学校2校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給 食共同調理場	西方小	235	12	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	569
		真名子小	42	6				
		西方中	165	7				
計	1調理場	3校	442	25	1			

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西方小	255	69	18,254	76	20,527	50	13,482	195	52,263
真名子小	52	69	3,861	75	4,252	50	2,881	194	10,994
西方中	180	67	12,055	76	13,995	50	8,607	193	34,657
合計	487	205	34,170	227	38,774	150	24,970	582	97,914

(6) 岩舟地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170	0.40	0.40	20
小学校平均摂取栄養量	655	26.4	20.9	356	3.0	251	0.66	0.60	35
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300	0.50	0.60	35
中学校平均摂取栄養量	785	31.1	23.8	400	3.6	305	0.74	0.67	39

※小学校4校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩 舟 小	435	15	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静 和 小	226	10		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	74	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	25	6		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩 舟 中	373	14		委託	〃	247
計	5 調理場	5 校	1,133	51	3(2)			

※ () 内は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩 舟 小	459	69	31,740	76	35,256	50	23,189	195	90,185
静 和 小	241	69	16,833	75	18,515	50	12,403	194	47,751
小野寺南小	85	68	6,137	76	6,875	50	4,646	194	17,658
小野寺北小	34	69	2,735	76	3,027	50	2,035	195	7,797
岩 舟 中	402	66	26,318	76	30,526	51	18,989	193	75,833
合計	1,221	341	83,763	379	94,199	251	61,262	971	239,224

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 10月2日（月）参加委員15人、2月2日（金）参加委員14人
- ・場 所 市役所501会議室、栃木市役所 就学児童等検査室

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会（献立作成会議）

- ・開催日 4月21日（金）、5月30日（火）、6月30日（金）、7月21日（金）、
9月21日（木）、10月12日（木）、12月15日（金）、2月15日（木）
計8回
- ・場 所 大平学校給食センター等
- ・参加者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者（人）
1	5月19日（金）	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 53
2	7月25日（火）	学校給食調理員研修会（衛生講話・調理実習）	大平健康福祉センター	調理員ほか 17
3	3月26日（月）	学校給食調理員研修会	栃木中央小	調理員 12

第 1 3 章 生涯学習部

第 1 節 生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠である。

本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施するとともに、市が開催する講座情報を分野別、開催日別にホームページに掲載し周知を図った。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市PTA連合会との共催により第2回ボランティア交流会を開催し、多くの方の参加を得ることができた。ボランティア同士の結びつきを広める場となり、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設するとともに、低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、小規模保育施設や子育て支援センター等へ家庭教育学級開設の依頼をするなど、保育園・幼稚園等における家庭教育学級を推進した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成28年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の6館すべてが同一の指定管理者による管理運営を行っている。また、藤岡図書館、都賀図書館に公衆無線LANを導入した結果、すべての図書館でインターネット検索が無料でできる環境を整備した。

読書活動の推進については、「栃木市子どもの読書活動推進計画」により子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、蔵の街大通りの空き店舗等において、学校の垣根を越えた高校生の交流と地域住民との交流を促進するため「栃木市高校生合同文化祭」を開催し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

生涯学習係

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数60件（個人56件、団体4件）
- ・自主講座開催数 88講座（6月募集55講座、12月募集33講座）
- ・出前講座開催数 25講座

(2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折込みをした。

項目	掲載日	内容	備考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	ホームページ 広報とちぎ折込み

(3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	76講座	171件（39講座）	5,203人
市民出前講座	27講座	25件（7講座）	786人

(4) 学校開放

ア 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
11	348	10,658

イ 地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子どもと住民との交流活動の促進を図った。

- ・地域住民の利用（利用件数5件）
- ・とちぎ未来アシストネットでの利用（13件）

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

・受講者数194名

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
9月8日(金)	栃木出身の異色画家田中一村について	岡田美術館 小林 忠
9月26日(火)	まちづくりと市民協働	とちぎ市民協働研究会 廣瀬 隆人
10月3日(火)	空き家を活かしたまちづくり ～負の遺産を魅力ある資産へ～	栃木市都市整備部住宅課 大野 和久
10月26日(木)	医学の進歩と人の幸せを考える	とちぎメディカルセンター 村野 俊一
11月18日(土)	相撲に見る、日本人の心	貴乃花部屋 花田 景子
11月21日(火)	栃木の名工・磯辺一族について	鹿沼市文化財保護審議会 黒崎 嘉門
12月9日(土)	人生の教科書	バルセロナ五輪金メダリスト 古賀 稔彦
12月14日(木)	栃木市の福祉について	栃木市保健福祉部 藤田 正人
1月22日(月)	田中正造とその時代	宇都宮中央女子高等学校 石川 明範
2月7日(水)	とちぎ文化圏の経済学(前編) 藍と麻の文化と万町	國學院大學栃木短期大学 飯田 晶夫
3月15日(木)	とちぎ文化圏の経済学(後編) 酒と味噌の文化と嘉右衛門町	國學院大學栃木短期大学 飯田 晶夫

2 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	みんなで跳んだ	DVD	28
2	しらんぷり	DVD	21
3	陽だまりの家	DVD	42
4	どんぐり森へ	DVD	15

5	ウェルカム！外国人の人権	D V D	16
6	こころを育てる映像教材集 義足がくれたもの	D V D	15
7	むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ	D V D	13
8	おれたちともだちシリーズ	D V D	52

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 483作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・D V D 180作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	133	326	-	14	597	8	269	740	2,087
ビデオテープ	15	20	-	-	573	-	-	-	608
D V D	678	1,257	-	775	11,690	-	433	879	15,712
計	826	1,603	-	789	12,860	8	702	1,619	18,407

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	養護学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	婦人団体・婦人学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	6	-	-	-	10	-	4	1	-	-	-	6	-	-	37	64
ビデオテープ	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
D V D	189	16	2	11	16	-	6	-	-	-	-	24	1	-	61	326
計	207	16	2	11	26	-	10	1	-	-	-	30	1	-	98	402

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会場	修了者数(人)
8月6日(日)	栃木図書館	9

3 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委

員を委嘱している。(期間 平成30年3月31日まで)

氏 名	選出区分	委嘱年月日
高 岩 利 夫	学校教育	平成 28 年 4 月 1 日
小 林 勇 夫	学校教育	〃
川 田 薫	社会教育	〃
佐 山 正 樹	学識経験者	〃
石 河 不 砂	社会教育	〃
清 水 泰 子	社会教育	〃
荒 川 里 子	学識経験者	〃
野 村 馨 子	社会教育	〃
壺 谷 悠 樹	社会教育	〃
関 口 浩 子	社会教育	〃
大 波 龍 郷	社会教育	〃
茂 呂 晃 男	社会教育	〃
石 原 幸 子	家庭教育	〃
森 田 裕 子	家庭教育	〃
越 沼 和 子	社会教育	〃
後 籾 聡 子	公募委員、家庭教育	〃
渡 辺 裕	公募委員、社会教育	〃

(2) 会議等

栃木市生涯学習振興計画及びとちぎ未来アシストネット事業等の栃木市における社会教育の現状を議題として、社会教育委員会議を行った。

また、本年度においては、社会教育委員全員が栃木市生涯学習振興計画（改訂版）の策定に関わったことから、特に推進すべき社会教育について提言書としてまとめ、教育委員会へ提出した。

開 催 日	会 議 名 等	会 場
5月31日(水)	社会教育委員会議	都賀公民館 研修室1・2
8月23日(水)	社会教育委員会議	栃木公民館 大会議室
10月 4日(水)	社会教育委員研修会(県主催)	栃木県総合教育センター 大講義室
12月18日(月)	社会教育委員会議	岩舟公民館 講義室
3月 2日(金)	社会教育委員会議	西方公民館 大会議室
3月27日(火)	教育委員会提言書提出	栃木市役所 4階 教育長室

※提言書提出については、教育委員長に対し社会教育委員長から手渡した。

〔出席者：後藤教育委員長、赤堀教育長、
佐山社会教育委員長、石河社会教育副委員長、野村社会教育副委員長〕

社会教育係

1 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、学校からの要請により、校内研修会を行った。2月には、第3回ボランティア交流会を開催し、今後の活動の充実に繋がるボランティア同士の連携を深めることができた。

実施日	会 場	研修内容等	出席者数(人)
5月11日(木)	栃木市役所	地域コーディネーターについて	8
5月29日(月)	国府公民館	講話・情報交換会	110
7月25日(火)	大平中央小学校	講話：アシストネットの効果	25
12月 5日(火)	皆川公民館	講話・情報交換会	110
2月 3日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第1部 実践発表・情報交換	198
2月 3日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第2部 情報交換会	108

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

(3) 視察研修受け入れ

とちぎ未来アシストネット事業視察研修のために、4団体から訪問があり同事業に係る意見交換などを行った。

受け入れ日	訪問団体名	研修会場	訪問人数(人)
6月 5日(月)	総合教育センター内地留学生	栃木市役所	1
6月16日(金)	那須塩原市教育委員会生涯学習課	西方公民館	2
11月14日(火)	総合教育センター内地留学生	栃木市役所	1
11月16日(木)	群馬県高崎市公民館長協議会	西方公民館	32
3月 7日(水)	福岡県南筑後教育事務所	都賀中学校	1

2 成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数(人)
8月 5日(土)	栃木市役所501会議室	第1回 新成人代表者会議	23
9月 2日(土)	栃木市役所501会議室	成人式実行委員会全体会議	7
9月30日(土)	栃木市役所正庁	第2回 新成人代表者会議	29

1月 6日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	33
1月 7日(日)	栃木文化会館	平成30年栃木市成人式	622

3 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めることができた。

ア 幼稚園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：幼稚園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
11月 1日(水)	子育てに生かす山本有三の想い	大塚幸一	栃木幼稚園 若葉幼稚園	27
11月 9日(木)	子どものほめ方・叱り方	佐藤秋子	アルス南幼稚園	11

イ 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 2日(金)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝ 発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	そのべ保育園	50
6月13日(火)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝ 発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	大平西保育園	36
6月16日(金)	食育について考えよう 子どもたちが 健康な生活を送るために今必要な食事	川田真央	藤岡は一とらんど保育園	57
6月23日(金)	子どもたちが健康な生活を送るため に、食事って大切だよ	川田真央	大平南第2保育園	25
7月 7日(金)	祖父母のための孫育て井戸端会議	カルパ	おおつか保育園	10
7月 7日(金)	よりよい生活習慣や生活リズムにつ いて考えよう	飯田和代	大平南第1保育園	17
9月 8日(金)	子どもを伸ばす魔法のことば	大塚幸一	いまいずみ保育園	33
9月16日(土)	祖父母のための孫育て井戸端会議	ほほえみ	フォレストキッズ保育園	85
11月 2日(木)	「心がほっとする親子のかかわり」 生活に読書の習慣を	栃木市図書館	大平中央保育園	40
1月11日(木)	小学校入学を前にして	飯田和代	そのべ保育園	12
1月11日(木)	親子の会話って、かける言葉が大切 知的好奇心を育みます	かるがも	いわふね保育園	17
1月16日(火)	小学校入学を前にして	らっこっこ	都賀よつば保育園	3
1月23日(火)	小学校入学を前にして	カルパ	いりふね保育園	12

2月 1日(木)	食事って大切だよ～早寝・早起き・朝ごはん～	氏家美穂	ひかり保育園	33
2月15日(木)	心を育てる読み聞かせ	栃木市図書館	すみれ保育園	12

ウ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
7月19日(水)	ほめられるってどんな気持ち	カルパ	地域子育て支援センター	11
7月26日(水)	よりよい生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	地域子育て支援センターいわふね	12

エ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(対象：認定こども園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月23日(金)	食事って大切だよ～早寝・早起き・朝ごはん～	川田真央	ふじおか幼稚園	20
6月29日(木)	小学校入学を前にして	カルパ	國學院大學栃木二杉幼稚園	21
7月14日(金)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪光男	バンビ幼稚園	84
7月18日(火)	食事って大切だよ～早寝・早起き・朝ごはん～	川田真央	おおひらふじ幼稚園	15
9月 1日(金)	健康と運動	早乙女豊	吹上幼稚園	32
9月13日(水)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪光男	おおみや幼児教育センター	29
11月 8日(水)	食事って大切だよ～早寝・早起き・朝ごはん～	カルパ	ひらかわ幼稚園	19
11月14日(火)	子育ての悩みどう対応したらいいの	かるがも	しずわでら幼稚園	15
1月16日(火)	子どもの生活リズムについて	佐藤秋子	岩舟幼稚園	35

オ 小規模保育施設における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話
(対象：小規模保育施設園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
1月24日(水)	子どもの心が育つ親子のかかわり	カルパ	うずま保育園	19

カ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会
(対象地域：栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域
対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月19日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	千塚小学校	20
9月21日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	小野寺北小学校 小野寺南小学校	17
9月27日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	南小学校	39

9月27日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	寺尾小学校	16
9月28日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	赤麻小学校	30
9月29日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	飯田和代	西方小学校 真名子小学校	33
10月10日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	赤津小学校	17
10月11日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	家中小学校	28
10月11日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	三鴨小学校	25
10月17日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	静和小学校	50
10月18日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	藤岡小学校	44
10月23日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	落合明美	部屋小学校	17
10月25日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	岩舟小学校	60

キ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回または2回開催 対象:小学校児童保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 1日(木)	子どもとのコミュニケーション術	飯田和代	国府北小学校	42
6月 2日(金)	子育て一親子の関わり方について	佐鋪光男	家中小学校	21
6月 5日(月)	子どもの生活リズムを考えてますか ～大人の時間・子どもの時間～	かるがも	小野寺南小学校	21
6月 7日(水)	みんなが共に支え合う防災・災害の 備え	芳村佳子	寺尾小学校	19
6月 8日(木)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤直昭	合戦場小学校	35
6月14日(水)	子どもの心が育つ親子のかかわり	ほほえみ	大平東小学校	40
6月14日(水)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	三鴨小学校	52
6月21日(水)	ネット社会と子どもたち～ルールづ りをしましょう～	大房剛樹	大平南小学校	37
6月21日(水)	家庭で行わなければならない躾やル ールづくり	鈴木正俊	赤麻小学校	50
6月23日(金)	食事って大切だよ～早寝・早起き・ 朝ごはん～	中田智子	国府南小学校	25
6月24日(土)	いつの間にかなっているダメ親から の脱出	大塚幸一	小野寺北小学校	19
6月29日(木)	心がほっとする親子のかかわり	佐藤秋子	大平中央小学校	40
7月 5日(水)	子どものほめ方・叱り方	佐藤秋子	西方小学校	63
7月 7日(金)	親の役割について考えよう	にしかた	真名子小学校	19
9月15日(金)	子どもが片付けられるようになる収 納術	齋藤真弓	栃木第四小学校	20
9月20日(水)	子どものほめ方・叱り方	鈴木正俊	南小学校	52

9月22日(金)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	大宮北小学校	32
10月 5日(木)	しつけについて考えよう	飯田和代	栃木中央小学校	75
10月12日(木)	生活に読書の習慣を！～おとなも わくわく絵本を～	かるがも	静和小学校	40
10月20日(金)	子どもの発達とこころの理解	佐藤直昭	赤津小学校	16
10月24日(火)	食育について考えよう	青木恵美子	大平南小学校	24
10月25日(水)	自己肯定感を育むために	星野美幸	大平西小学校	31
11月11日(土)	インターネット機能を有したゲーム機やパ ソコンを使用する際の危険性やその対処法	大房剛樹	吹上小学校	36
11月11日(土)	いつの間にかなっているダメ親から の脱出	大塚幸一	岩舟小学校	34
11月17日(金)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	栃木第三小学校	15
11月21日(火)	地域や家庭で行う防災～子どもの命 をみんなで守ろう～	芳村佳子	千塚小学校	54
11月24日(金)	よりよい生活習慣や生活リズムにつ いて考えよう	カルパ	栃木第五小学校	46
11月29日(水)	子どもの生活リズムを考えています か？	飯田和代	大宮南小学校	41
12月 1日(金)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平中央小学校	15
2月 2日(金)	いつの間にかなっているダメ親から の脱出	大塚幸一	皆川城東小学校	47
2月 7日(水)	子どもが片付けられるようになる収 納術	齋藤真弓	部屋小学校	24
2月14日(水)	最近のネットトラブルと対処法	鷺見恵美子	藤岡小学校	20

ク 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象:中学校生徒保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 1日(木)	思春期の心の発達	佐藤直昭	栃木東中学校	55
6月 7日(水)	みんなが共に支え合う防災・災害の 備え	芳村佳子	寺尾中学校	30
6月30日(金)	思春期の子どもとの接し方	吉沢栄里子	西方中学校	46
7月 6日(木)	思春期の子どもとの接し方	吉沢栄里子	岩舟中学校	44
11月16日(木)	思春期の心の発達	星野美幸	大平中学校	37
12月12日(火)	思春期の子どもとの接し方	鈴木正俊	都賀中学校	31
1月18日(木)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤直昭	吹上中学校	45
1月29日(月)	思春期の子どもとの接し方	鈴木正俊	栃木西中学校	28
2月 8日(木)	発達に合わせた子育てと対応	佐藤直昭	吹上中学校	26

- ※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会 CARPA(カルパ)
- ※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー ほほえみの会
- ※らっこっこ → 栃木市都賀家庭教育オピニオンリーダー会 らっこっこくらぶ
- ※にしかた → 親学習の会「にしかた」
- ※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー かるがも岩舟
- ※どーなつ → 藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会 どーなつクラブ

(2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。

演 題	実施日	対象者	参加人数(人)	講師(敬称略)
子育てハッピーアドバイス ～大好き！が伝わるほめ方・叱り方～	7月28日(金)	保護者(幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生)、PTA連合会員、一般市民	294	明橋大二

4 社会教育関係団体育成

(1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2) PTA・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力するとともに補助金を交付した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市PTA連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

5 人権教育

(1) 研修

ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
吹上地区	8月 2日(水)	64	早乙女豊
寺尾地区	9月22日(金)	70	早乙女豊
皆川地区	11月 9日(木)	15	早乙女豊
計		149	

イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
栃木地区	11月 7日(火)	60	早乙女豊
大宮地区	6月14日(水)	26	早乙女豊
皆川地区	6月20日(火)	23	早乙女豊
寺尾地区	7月14日(金)	27	早乙女豊
吹上地区	8月 2日(水)	20	早乙女豊
栃木地区東部	12月17日(日)	31	早乙女豊
計		187	

(2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、平成28年度から「社会にある同和問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員や行政担当者を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、PTA関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

ア 人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
4月 4日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	41
6月27日(火)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	42
6月30日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大平南小学校)	2
6月30日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(寺尾小学校)	2
7月 4日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大宮南小学校)	2
7月 6日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(栃木中央小学校)	2
7月11日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(藤岡第一中学校)	2
7月12日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(国府北小学校)	2
7月27日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(寺尾小学校・寺尾中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	13
8月 1日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(藤岡第一中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	19

8月 2日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (大宮南小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	11
8月 3日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (栃木中央小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	28
8月 4日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (国府北小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	17
8月 8日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (大平南小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	22
10月27日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修 (大平東小学校)	2
11月 1日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修 (都賀中学校)	2
11月 2日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修 (三鴨小学校)	2
11月15日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (三鴨小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	14
11月22日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (家中小学校・都賀中学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	32
11月29日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会 (大平東小学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	14

6 図書館関係

(1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	5月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度管理運営状況について 平成29年度事業計画について 栃木市子どもの読書活動推進計画の進行管理について 平成29年度栃木市図書館協議会視察研修について
第2回	9月29日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館計画(第2期)の策定について 平成29年度前期栃木市図書館事業報告について 平成29年度栃木市図書館協議会視察研修について
第3回	10月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館協議会視察研修 日立市立記念図書館 日立シビックセンター 日立市立南部図書館
第4回	12月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館計画(第2期)(素案)について 平成29年度図書館協議会視察研修実施報告について
第5回	3月 8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館管理運営について 栃木市子どもの読書活動推進計画の進行管理について 栃木市図書館計画(第2期)について

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木図書館

a おはなし広場

- ・実施日 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分～11時
- ・回数 24回
- ・出演 りんごの会
- ・参加者 145人（子ども84人、大人61人）

b えほんデビュー

- ・実施日 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・回数 12回
- ・出演 あざみの会
- ・参加者 91人（子ども46人、大人45人）

c としょかん民話のひろば

- ・実施期間 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・回数 12回
- ・出演 民話美寿々会とちぎ支部
- ・参加者 63人（子ども16人、大人47人）

d 子ども映画鑑賞会

栃木図書館（主催）、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会（共催）

- ・参加者 64人（子ども32人、大人32人）

回	内容	開催日	参加者(人)
第1回	プルート、路傍の石	5月20日（土）	17
第2回	天狗の隠れみの ほか	8月19日（土）	13
第3回	ぶんぶく茶釜 ほか	11月11日（土）	20
第4回	桃太郎 ほか	2月3日（土）	14

e 下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会主催映画会

「親子で楽しむ映画会」

- ・参加者 116人（子ども56人、大人60人）

回	内容	開催日	参加者(人)
第1回	ココロ屋	4月22日（土）	16
第2回	トイレの花子さん	7月29日（土）	51
第3回	サンタさんは大忙し ほか	12月17日（日）	21
第4回	ねぎぼうずのあさたろう ほか	1月27日（土）	28

f 怪談ナイト

- ・実施期間 7月27日（木）～8月31日（木）間の毎週木曜日
- ・参加者 129人（子ども74人、大人55人）

開催日	出演	参加者(人)
7月27日(木)	りんごの会	32

8月 3日(木)	民話美寿々会とちぎ支部	19
8月10日(木)	りんごの会	40
8月17日(木)	図書館スタッフ	18
8月24日(木)	民話美寿々会とちぎ支部	18
8月31日(木)	図書館スタッフ	2

g 寺尾公民館サマースクール参加

- ・実施日 8月1日(火)
- ・内容 読み聞かせ・ブックトーク(スタッフ2人参加)

h 児童向け教室

開催日	内容	参加者(人)
8月1日(火)	貯金箱工作教室	20
8月2日(水)	講師:下都賀教育事務所 和久真氏	20
8月12日(土)	読書感想文書き方教室 講師:山本有三記念会	18
8月19日(土)	読書感想画描き方教室 講師:山本有三記念会	3
8月24日(木)	俳句教室 講師:紺句会	8

i 図書館こどもクリニック

- ・実施日 7月24日(月)～8月31日(木)(期間中月～木)
開設時間 11:00～12:00及び14:00～16:00
- ・内容 子ども向け調べもの相談コーナー
- ・利用者 66人(7月25人、8月41人)

j 「身近な不思議もなるほど!ナットク!スペシャルサイエンススクール」

(主催:生涯学習課、会場:岩舟文化会館)参加

- ・実施日 8月5日(土)
- ・内容 関連図書紹介展示、出張移動図書館

k 第2回栃木市高校生合同文化祭参加

- ・実施日 9月18日(月・祝)
- ・内容 とちぎ高校生蔵部によるビブリオバトル大会進行協力

l 移動科学教室

- ・実施日 10月22日(日)
- ・出演 子ども総合科学館
- ・参加者 57人(子ども42人、大人15人)

m TOSS親子ふれあい教室

- ・実施日 12月3日(日)
- ・講師 下野教育サークルTOSS(主催)、図書館スタッフ
- ・参加者 20人(子ども12人、大人8人)

n クリスマスミニプレゼント

- ・実施日 12月23日（土・祝）～12月25日（月）
- ・内容 期間中に貸出のあった幼児・児童先着150名にプレゼント
- o ベビーマッサージ教室
 - ・実施日 1月11日（木）
 - ・講師 佐藤有喜氏
 - ・参加者 親子7組14人

(イ) 大平図書館

- a おはなしししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ
 - ・実施日 毎月第1土曜日、第2・第4金曜日
 - ・回数 36回
 - ・出演 おはなしししゃぼんだま
 - ・参加者 337人（子ども197人、大人140人）
- b こわい本棚オープニングテープカット
 - ・実施日 7月17日（月・祝）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 45人（子ども26人、大人19人）
- c こわい絵本の読み聞かせ
 - ・実施日 7月17日（月・祝）、8月6日（日）、8月20日（日）
 - ・回数 3回
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 59人（子ども46人、大人13人）
- d TOCHICOサロン（乳幼児サロン）
 - ・実施日 毎月1回（8月を除く）
 - ・回数 11回
 - ・出演 TOCHICO日和スタッフ
 - ・参加者 300人（子ども134人、大人166人）
- e 親子で英語タイム
 - ・実施日 8月4日（金）
 - ・講師 日里都志恵氏（TOCHICO日和）
 - ・参加者 52人（子ども30人、大人22人）
- f サンタさんの読み聞かせ
 - ・実施日 12月23日（土・祝）
 - ・出演者 図書館スタッフ
 - ・参加者 76人（子ども42人、大人34人）
- g サンタさんにあえるかも！
 - ・実施日 12月23日（土・祝）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・内容 サンタさんと写真撮影（36枚）
- h としょかんからのプレゼント
 - ・実施日 12月23日（土・祝）・24日（日）

- ・内 容 オリジナル缶バッジをプレゼント計170個（23日127個、24日43個）

(ウ) 藤岡図書館

a おはなし会・工作教室

- ・実 施 日 毎月第1・第3土曜日
- ・回 数 24回
- ・出 演 ふじおかおはなし会 コロボックル
- ・参 加 者 191人（子ども122人、大人69人）

b 親子向け事業

- ・参 加 者 138人（子ども83人、大人55人）

開催日	内 容	参加者(人)
4月15日(土)	つくって、うたって、かいちゃおう 講師：アライマリア&arco氏	18
5月13日(土)	親子アロマ教室 講師：西澤泰子氏	19
6月10日(土)	リズムであそぼう！リトミック教室 講師：川島優子氏	44
12月 3日(日)	とちぎ花センター「Xmasミニリース」 講師：とちぎ花センター	26
2月25日(日)	いっしょに作ろう！キューブキャンドル教室 講師：中畑恵氏	31

c 出前モノづくり教室「水陸両用カーをつくろう！」

- ・実 施 日 8月5日(土)
- ・講 師 日立栃木理科クラブ
- ・参 加 者 20人(小学生)

d ドキッ！ほんとうにあった怖い図書館

- ・実 施 日 8月27日(日)
- ・協 力 ふじおかおはなし会コロボックル
- ・参 加 者 13組40人(子ども20人、大人20人)

e 移動科学教室(市民フェスタ時に開催)

- ・実 施 日 11月12日(日)
- ・出 演 栃木県子ども総合科学館
- ・参 加 者 28人(子ども20人、大人8人)

f ダンボールミニクラフト教室—ミニ ASIMO をつくろう！—

- ・実 施 日 3月21日(水・祝)
- ・講 師 本田技研工業(株)社会活動推進センター
- ・参 加 者 30人(子ども18人、大人12人)

(エ) 都賀図書館

a おはなし会

・実施日 5月13日(土)、6月10日(土)、7月29日(土)
10月14日(土)、11月11日(土)、2月10日(土)
3月24日(土)は特別おはなし会

・回数 7回
・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」
・参加者 102人(子ども59人、大人43人)

b スタッフによるおはなし会

・実施日 毎月1回実施
・回数 12回
・参加者 94人(子ども60人、大人34人)

c おはなし会ポイント通帳の開始

・実施日 4月23日(日)より開始
・内容 参加した幼児・児童にポイントシールをその都度1枚配付。
ポイント通帳(シール用台紙)に5又は10枚集めることでプレゼントと交換可能。

d こども映画会 (共催:下都賀地区視聴覚ライブラリー)

・参加者 26人(子ども14人、大人12人)

開催日	内容	参加者(人)
5月27日(土)	「カラスのパンやさん」ほか	12
2月17日(土)	「がんばれ!ルルロロ」	14

e 親子向け事業

・参加者 81人(子ども45人、大人36人)

開催日	内容	参加者(人)
7月8日(土)	銀行員に学ぼう第2弾 「親子で学ぶお金の基本セミナー」 講師:栃木銀行北支店	10
9月10日(日)	親子で一緒に音楽会 講師:ライブラリーカルテット	46
10月8日(日)	親子英会話講座 「もっと身近にレッツ!イングリッシュ!」 講師:イヴァ吉成恵氏	8
1月7日(日)	世界に一つだけのスノードームづくり 講師:図書館スタッフ	17

f 夏休み読書感想文書き方教室

・実施日 8月6日(日)
・講師 山本有三記念会
・参加者 16人(親子8組)

g ぬいぐるみおとまり会

・実施期間 11月23日(木・祝)

- ・参加者 10人（子ども）
- h クリスマス会～おはなし会と音楽会
 - ・実施日 12月23日（土・祝）
 - ・会場 都賀図書館視聴覚室、都賀公民館講堂
 - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」、音楽の宅配便「ViVid」
 - ・参加者 おはなし会80人（子ども37人、大人43人）
音楽会90人（子ども40人、大人50人）

(オ) 図書館西方館

- a おはなし会
 - ・実施日 毎月第3土曜日
 - ・回数 12回
 - ・出演 おはなし☆きらら
 - ・参加者 83人（子ども51人、大人32人）
- b 西方館スタッフによるおはなし会
 - ・実施日 6月4日（日）、8月6日（日）、2月4日（日）
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 8人（子ども6人、大人2人）
- c 工作教室
 - ・出演 図書館スタッフ
 - ・参加者 42人（子ども38人、大人4人）

開催日	内 容	参加者(人)
7月 9日（日）	べろろんかさおぼけをつくろう	6
1月21日（日） ～2月 3日（土）	オニのお面をつくろう	27
2月24日（土）	おひなさまをつくろう	9

- d わなげでスタンプラリー
 - ・実施日 7月22日（土）～8月31日（木）
 - ・内 容 わなげの輪が入ったピンに書かれたジャンルの本を紹介。貸出があればスタンプを押し、集めた数によりプレゼント。
 - ・参加者 124人（幼児・児童対象）
しおり 72枚、消しゴム 52個プレゼント
- e 冬休みかるた大会 ―とちぎご当地方言かるた大会！―
 - ・実施日 1月8日（月・祝）
 - ・参加者 小学生以下7人

(カ) 図書館岩舟館

- a おはなし会
 - ・実施日 毎月第2土曜日
 - ・回数 10回（6月より毎月実施）
 - ・出演 あきの会（偶数月）、いわふねおはなしキャラバン（奇数月）

「あのね・・・」の会

- ・参加者 48人（子ども28人、大人20人）

b スタッフおはなし会

- ・実施日 4月及び5月第2・第4土曜日、6月以降不定期
- ・回数 12回
- ・出演 図書館スタッフ
- ・参加者 41人（子ども32人、大人9人）

c 夏休み読書感想文教室

- ・実施日 8月5日（土）
- ・講師 山本有三記念会
- ・参加者 19人（子ども11人、大人8人）

d ブックトーク 静和小学校

- ・実施日 10月25日（水）
- ・講師 図書館岩舟館スタッフ2名

e サンタさんとおはなし会

- ・実施日 12月23日（土・祝）
- ・参加者 16人（子ども10人、大人6人）

(キ) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

a ビブリオバトル

- ・参加者 13人（小学生5人、中学生1人、高校生1人、大人6人）

開催日	内容	会場	参加者(人)
9月 9日（土）	ビブリオバトル小学生大会	栃木図書館	5
11月 3日（金・祝）	ビブリオバトル中・高校生大会	栃木図書館	4
12月11日（月）	ビブリオバトルデモンストレーション（スタッフ2人と教師2人による全校生徒向け実演）	東陽中学校	4

b おはなしキャラバン隊

- ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、
- ・参加者 279人（子ども162人、大人117人）

開催日	ゲスト	会場	参加者(人)
9月17日（日）	きゃべつ村（佐野市）	栃木図書館	68
10月22日（日）	みなと座（那珂川町）	藤岡図書館	26
11月19日（日）	むぎっこ（高根沢町）	西方公民館	35
1月21日（日）	まざあぐうす（鹿沼市）	岩舟公民館	41
2月25日（日）	やじろべえ（足利市）	大平図書館	69
3月 4日（日）	ちっちゃな劇場（那須塩原市）	都賀図書館	40

c おおきなおおきなおはなし会

- ・実施日 12月10日（日）
- ・場所 大平文化会館ホール

- ・ 出 演 図書館おはなし会等実施ボランティア団体
りんごの会、おはなししゃぼんだま、たんぽぽ、
ふじおかおはなし会コロポックル、TOCHICO日和、
朗読ボランティアあきの会、おはなし☆きらら、
いわふねおはなしキャラバン
- ・ 参 加 者 142人（子ども68人、大人74人）

イ 講座・講演会

(ア) 栃木図書館

a 朗読サロン

回	内 容	開催日	出 演	参加者(人)
第1回	星新一を読む	4月16日(日)	朗読を楽しむ会	74
第2回	赤川次郎を読む	5月21日(日)	朗読を楽しむ会	34
第3回	源氏物語を読む	6月25日(日)	朗読を楽しむ会	51

b 図書館友の会

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	総会	5月28日(日)	20
第2回	中村絹江氏講演	9月27日(水)	21
第3回	クリスマス朗読会	12月16日(土)	10
第4回	「鈴木賢二」おはなし会	1月20日(土)	10
第5回	ほっこり読書会	2月12日(月・祝)	8

c 栃木図書館午後の映画鑑賞会

栃木図書館(主催)、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会(共催)

- ・ 参 加 者 193人(男86人、女107人)

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	刑事	4月24日(月)	27
第2回	ながらえば	6月26日(月)	50
第3回	真昼の決闘	8月28日(月)	19
第4回	顔	10月23日(月)	22
第5回	富士ファミリー	12月25日(月)	33
第6回	家で死ぬということ	2月26日(月)	42

d 観光ボランティアと歩く「蔵の街歴史散策と観光施設めぐり」

- ・ 実 施 日 6月4日(日)
- ・ 協 力 栃木市観光協会(観光ボランティア)
- ・ 参 加 者 21人

e 有三展 一山本有三生誕130年記念特別展示一

- ・ 実 施 日 10月7日(土)～10月9日(月・祝) 会議室及び視聴覚室
- ・ 内 容 山本有三の写真及び遺品の展示
- ・ 協 力 山本有三記念会
- ・ 参 加 者 記帳172人

- f サタデーナイト・ジャズコンサート
 - ・実施日 12月16日(土)
 - ・出演 ライブラリーカルテット
 - ・参加者 98人
- g 「うちのネコ」写真と似顔絵展
 - ・実施日 2月7日(水)～3月4日(日)
 - ・内容 利用者から提供されたネコの写真や絵を1階に展示
- h 池坊栃木支部青年部の生け花展示
 - ・実施日 2月24日(土)～25日(日)

(イ) 大平図書館

- a 第7回栃木市大平図書館寄席
 - ・実施日 6月3日(土)
 - ・出演 真岡落語研究会
 - ・参加者 52人 大平地域福祉センターふるさとふれあい館にて
- b 大平図書館ミニコンサート ―ウクレレコンサート―
 - ・実施日 7月22日(土)
 - ・出演者 浜田グレン・浜田路子氏
 - ・参加者 120人(子ども22人、大人98人)
- c 3DアートシャドウBOX体験講座
 - ・実施日 9月10日(日)
 - ・講師 白石三枝子氏
 - ・参加者 9人(子ども2人、大人7人)
- d バリアフリー映画祭「ハンサム★スーツ」
 - ・実施日 9月16日(土)
 - ・参加者 33人(障がいのある方6人参加)
- e ボランティア「おはなししゃぼんだま」による「星風会おはなし会」参加
 - ・実施日 年12日(毎月実施)
 - ・参加者 195人
- f クレイフラワー体験教室 ―果物のミニ壁掛け作り―
 - ・実施日 1月28日(日)
 - ・講師 山口栄子氏
 - ・参加者 23人(子ども8人、大人15人)
- g たくさんの本と出会うための速読講座
 - ・実施日 2月3日(土)
 - ・講師 呉真由美氏(速読コンサルタント)
 - ・参加者 47人(子ども2人、大人45人)
- h イングリッシュコミュニケーション
 - ・実施日 3月10日(土)
 - ・講師 浜田グレン・浜田路子氏
 - ・参加者 小学生向け12人・大人向け16人

(ウ) 藤岡図書館

a 歴史講座

- ・実施日 7月1日(土)
- ・演題 「知ってっけ?遊水地ができるまで」
- ・講師 尾島忠信氏
- ・参加者 9人

b 読書マラソン

- ・参加者 69人

開催日	内容	参加者(人)
7月20日(木) ～ 8月31日(木)	夏休み読書マラソン ・10スタンプで手作りカードケース作り ・20スタンプでブックバッグ作り	45 4
12月16日(土) ～ 1月31日(水)	冬の読書マラソン ・7スタンプでアイロンビーズ作り	20

c クリスマスコンサート

- ・実施日 12月24日(日)
- ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル
- ・参加者 24人(子ども13人、大人11人)

(エ) 都賀図書館

a みんなでさがそうどこどこかくれんぼオープンセレモニー

- ・実施日 7月15日(土)
- ・内容 都賀町在住清水将司氏の絵本製作過程展の開会式
とち介来館
- ・参加者 18人(子ども10人、大人8人)

(オ) 図書館西方館

a バレンタインデー

- ・実施日 2月14日(水)
- ・内容 貸出利用者にミニチョコをプレゼント
- ・参加者 35人

b ギターリサイタル

- ・実施日 3月4日(日)
- ・出演 佐藤純一氏
- ・参加者 48人

(カ) 図書館岩舟館

a 図書館絵本講座—読み聞かせ応用編—

- ・実施日 7月9日(日)
- ・講師 図書館スタッフ 協力:いわふねおはなしキャラバン
- ・参加者 12人

b 図書館健康講座—毎日を楽しく!みんなの健康体操—

- ・実施日 9月10日（日）
- ・講師 羽田明子氏
- ・参加者 7人

c 図書館みくじ

- ・実施期間 1月4日（木）～1月7日（日）
- ・内容 図書館オリジナルのおみくじを来館者向けに実施
- ・参加者 58人（子ども28人、大人30人）

d 図書館手芸講座—親子で作ろうポンポンマスコット—

- ・実施日 2月11日（日）
- ・講師 図書館スタッフ
- ・参加者 10人（子ども5人、大人5人）

(キ) 栃木市図書館共通

a 学校連携 夏休み特別講演会（栃木）

- ・実施日 8月24日（木）
- ・演題 「魅力的な学校図書館づくりを考える」
- ・講師 小畑信夫氏
- ・参加者 44人（うち学校関係者24人）

b 市民歴史講座（連続講座）

回	内 容	開催日 開催館	参加者(人)
第1回	栃木山100年 藤岡が生んだ無敵横綱 講師：板橋雄三郎氏	9月10日（日） 藤岡図書館	21
第2回	山本有三と文化の日 講師：大塚幸一氏	10月 7日（土） 栃木図書館	50
第3回	仏像のはなし ① 仏像の見方 ② とちぎの仏像 講師：大澤慶子氏	10月14日（土）	51
		10月21日（土）	30
第4回	都賀町内の日光例幣使街道と脇街道 講師：木村等氏	10月28日（土） 都賀図書館	23
第5回	岩舟町の歴史を知ろう 講師：永島正夫氏	11月 5日（日） 図書館岩舟館	24
第6回	クローズアップ西方城 講師：福田和成氏	11月23日（木） 図書館西方館	34

c 図書館資料リサイクル市

開催日	内 容	会場
6月24日（土） ～7月23日（日）	一般書リサイクル市	藤岡図書館

10月21日（土）	雑誌と書籍のリサイクル市 （図書館市民フェスタ）（募金25,141円）	栃木図書館
10月28日（土）	雑誌リサイクル市（募金11,742円）	大平図書館
～10月29日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	図書館岩舟館
10月28日（土）	雑誌リサイクル市 （図書館市民フェスタ）（募金6,813円）	図書館西方館
～11月12日（日）		
10月28日（土）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	都賀図書館
～11月30日（木）		
11月12日（日）	雑誌リサイクル市（図書館市民フェスタ）	藤岡図書館
1月30日（火）	児童書リサイクル市	藤岡図書館
～2月27日（火）		

ウ 読書週間関係事業

(ア) 栃木図書館

a 子どもの読書週間

開催日	内 容	参加者(人)	その他
4月23日（日） ～4月30日（日）	本の福袋	86	貸出258冊
4月23日（日） ～5月11日（木）	オリジナルしおりプレゼント	1,000	

b 読書週間かわいいブックマークプレゼント

- ・実施期間 10月28日（土）～11月9日（木）
- ・配布数 2,500枚（全10種類）

(イ) 大平図書館

a 読書大好きおおひらっ子“図書館クイズに挑戦！”

- ・実施期間 4月23日（日）～5月14日（日）
- ・参加者 クイズカード配布数349枚
オリジナルメモ帳プレゼント187個
図書館オリジナル缶バッジプレゼント186個

b スタッフによる絵本の読み聞かせ

- ・実施日 4月30日（日）
- ・参加者 6人（子ども4人、大人2人）

c 読書大好きおおひらっ子“たくさん読んだで賞”2017

- ・実施期間 10月27日（金）～11月12日（日）
- ・参加者 読書カード配布数 281枚
メダル授与数 31人

d 秋の読書週間関連展示（児童向け）

- ・実施期間 10月25日（水）～11月30日（木）
- ・貸出冊数 203冊

(ウ) 藤岡図書館

- a 子ども読書週間
「イースターエッグをさがせ キーワードを集めて賞品ゲット」
・実施期間 4月22日（土）～5月14日（日）
・参加者 242人
- b 読書週間「読もう！借りよう！集めよう！読書スタンプラリー」
・実施期間 10月27日（金）～11月9日（木）
・参加者 50人（ブックバッグ20人、カードケース30人）
- (エ) 都賀図書館
- a 子どもの読書週間
読んでつくろう！つが図書館 ミニノート作成セットをプレゼント
・実施期間 4月22日（土）～5月31日（水）
・参加者 110人
- b 読書週間 「図書館畑の収穫祭！」みのりの秋しおりプレゼント
・実施期間 10月21日（土）～11月30日（木）
・参加者 配布200枚
- c 秋の読書週間関連展示（児童向け）
・実施期間 10月1日（日）～11月30日（木）
・貸出冊数 80冊
- (オ) 図書館西方館
- a オリジナルプラバンキーホルダープレゼント
・実施期間 4月22日（土）～5月21日（日）
・参加者 51人
- b 読書週間 ブックカバー（一般）、缶バッジ（児童）プレゼント
・実施期間 10月28日（土）～11月26日（日）
・参加者 ブックカバー101枚、缶バッジ100個
- (カ) 図書館岩舟館
- a オリジナルしおりプレゼント
・実施期間 4月23日（日）～5月12日（金）
10月27日（金）～11月9日（木）
・参加者 253人（しおり進呈数。春80人、秋173人）
- b 読書週間「あなたも挑戦！図書館クイズわかるかな？」
・実施期間 10月27日（金）～11月9日（木）
・参加者 18人
- (キ) 栃木市図書館共通
- a 幼児読書感想画展（栃木、大平、都賀、西方）
・実施期間 10月27日（金）～11月9日（木）

(単位：点)

図書館名	栃木図書館	大平図書館	都賀図書館	図書館西方館	合計
展示点数	130	60	198	30	418

エ 栃木市図書館市民フェスタ

(ア) 栃木図書館【10月21日（土）開催】

- a 図書館カフェ
- b オリジナル缶バッジづくり
 - ・参加者 50人
- c 紙芝居
 - ・出演 図書館友の会
 - ・参加者 46人（1日3回上演）
- d 親子で楽しむ映画会 下都賀地区視聴覚ライブラリー主催
 - ・参加者 30人（子ども15人、大人15人）
- e 8ミリ映画鑑賞会 図書館友の会
 - ・参加者 17人
- f 図書館バッグをつくろう！
 - ・参加者 30人
- g 本の修理講座
 - ・参加者 3人
- h 下野新聞データベース教室
 - ・参加者 10人
- i 生け花展示 協力：池坊栃木支部

(イ) 大平図書館【11月4日（土）開催】

- a 図書館健康講座 第3回初めてのピラティス
 - ・講師 羽田明子氏
 - ・参加者 1部（乳児の母親向け） 7人
2部（成人向け） 14人
- b キミもチャレンジ！司書のお仕事体験講座&図書館バックヤードツアー
 - ・参加者 10人（対象：小学生）
- c 図書館の裏側に潜入！大平図書館バックヤードツアー
 - ・回数 1日3回実施
 - ・参加者 32人（子ども8人、大人24人）

(ウ) 藤岡図書館【11月12日（日）開催】

- a バルーンアート教室
 - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル
 - ・参加者 25人（子ども16人、大人9人）
- b 移動科学教室
 - ・出演 栃木県子ども総合科学館
 - ・参加者 28人（子ども20人、大人8人）
- c 模擬店（コーヒーほか）
- d 水ヨーヨープレゼント 75個配布

(エ) 都賀図書館【10月28日（土）開催】

- a バルーンアート講座

- ・講師 図書館スタッフ
- ・参加者 30人（子ども17人、大人13人）
- b ゆーあい工房出張販売
- (オ) 図書館西方館【10月28日（土）開催】
 - a とち介1日館長 10：00～10：30
 - b 図書館カフェ
 - c 工作教室 1日2回実施
 - ・参加者 14人
 - d 西方町名所めぐりパネル展 ～11月12日（日）
- (カ) 図書館岩舟館【10月28日（土）・10月29日（日）開催】
 - a おはなし会特別版—ぬいぐるみのおとまり会—
 - ・実施期間 10月28日（土）～11月5日（日）
 - ・参加者 8人（子ども3人、大人5人）
 - b いわふねおはなしキャラバンのおはなし会
 - ・参加者 39人（子ども17人、大人22人）

オ 企画展示

- (ア) 栃木図書館
 - a 一般向け展示企画（メイン展示）
 - ・「読書初心者向けの読書案内」など6企画
 - b 一般向け展示企画（1階及び2階時事企画）
 - ・「それってA級？B級？」「環境系」など17企画
 - c 一般向けミニ展示企画
 - ・「Hello! Baby」「夏のフィットネスキャンペーン」など7企画
 - d 一般追悼企画
 - ・「日野原重明さん」「内田康夫」2企画
 - e 児童向け展示企画
 - ・「しりたいな、勉強のこつ」「本の福袋」など45企画
 - f ヤングアダルト向け展示企画
 - ・「ハンドメイド×DIY」「かわいい動物雑貨」など15企画
 - g 視聴覚資料関連展示企画
 - ・「古典落語」入門編など3企画
- (イ) 大平図書館
 - a 一般向け展示企画
 - ・「若葉本棚の想い—大平図書館の片隅で—」など18企画
 - b 一般向け展示企画（追悼企画）
 - ・「追悼 大岡信」6企画
 - c 児童向け展示企画
 - ・きせつの本「おでかけ」など6企画
 - ・ものしり博士の本棚「こどもの日」など11企画
 - d 児童向け企画（時事企画・追悼企画など）

- ・「こどもの読書週間関連展示」「森山京」など8企画
- e ヤングアダルト向け展示企画
 - ・「読書コンシェルジュが選ぶ高校生におすすめの本30冊」など2企画
- f ミニミニ市民ギャラリー
 - ・「アトリエぱびえ作品展」など9企画
- g みんなでさがそうどこどこかくれんぼ製作過程展
 - ・実施日 12月2日（土）～12月24日（日）
- (ウ) 藤岡図書館
 - a 一般向け展示企画
 - ・「野菜を楽しむ」「本屋大賞」など28企画
 - b 一般向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
 - ・「追悼 日野原重明」「追悼 葉室麟」など3企画
 - c 児童向け展示企画
 - ・「こどもの日」「なかよし」など30企画
 - d ヤングアダルト向け展示企画
 - ・「学校生活応援本」1企画
 - e 視聴覚企画
 - ・「リラックス」「オムニバス」など7企画
 - f みんなでさがそうどこどこかくれんぼ製作過程展
 - ・実施日 11月14日（火）～11月30日（木）
 - g 渡良瀬遊水地フォトコンテスト入賞作品展示
 - ・実施日 9月20日（水）～10月1日（日）
- (エ) 都賀図書館
 - a 一般向け展示企画
 - ・「春 いろ 色」「誕生日×本一文豪・作家編—4月」など27企画
 - b 一般向け展示企画（追悼企画）
 - ・「杉本苑子」「追悼 葉室麟」など5企画
 - c 児童向け展示企画
 - ・「世界の絵本を読んでみよう」「こどもの日」など39企画
 - d 児童向け展示企画（追悼企画）
 - ・「追悼 森山京」1企画
 - e 参加型企画
 - ・「としょかんすいぞくかん装飾」「ちっちゃいクリスマスツリーをつくろう！」2企画
 - f ヤングアダルト向け展示企画
 - ・「読書コンシェルジュが選ぶ高校生おすすめの本」「若い人に贈る読書のすすめ」2企画
 - g 視聴覚資料関連展示企画
 - ・「春らんまん」「夏のCD」など5企画
 - h みんなでさがそうどこどこかくれんぼ製作過程展

・実施日 7月15日（土）～8月30日（水）

(ウ) 図書館西方館

a 一般展示企画

・「ガーデニングにトライ！」など41企画

b 一般展示企画（追悼企画）

・「杉本苑子さん」「日野原重明さん」など4企画

c 児童向け展示企画

・「どうぶつあつまれ」など26企画

d 児童向け展示企画（参加型展示企画など）

・「あさがお日記イン西方館」「自由につくろうおひなさま」2企画

(カ) 図書館岩舟館

a 一般展示企画

・「新しい趣味始めませんか？」「雑誌おひろめ展示」など23企画

b 一般展示企画（追悼企画）

・「杉本苑子さん」「早坂暁さん」など4企画

c 児童向け展示企画

・「入園・入学の本」「ピクニック」など13企画

d ヤングアダルト向け展示企画

・「若い人に贈る読書のすすめ」1企画

カ その他

(ア) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売、大平図書館バッグの販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(ア) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）

・「社会人向け図書館だより」発行（年4回発行）

・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）

・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）

・ホームページによる広報

・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）

・イベント広報配布（各図書館）

・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(イ) 栃木図書館

・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

・図書館通信（ボランティア通信）の発行（隔月）

イ 施設見学（人数は引率者を含む）

(7) 栃木図書館 (単位：人)

栃木第三小学校2年生	73	大宮南小学校2年生	15
国府北小学校2年生	43	栃木第五小学校2年生(3回)	93
栃木南小学校2年生	42	国府南小学校2年生	17
栃木中央小学校2年生(3回)	107	栃木第四小学校2年生	50
千塚小学校2年生	23	栃木南中学校(調べ学習)	15
合計 10件			478

(イ) 大平図書館 (単位：人)

大平東小学校1年生	32	大平西小学校2年生	22
藤岡地区特別支援学級	29	部屋小学校2年生	17
大平南小学校2年生	60		
合計 5件			160

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

三鴨小学校2年生	32	赤麻小学校2年生	31
藤岡小学校2年生	42		
合計 3件			105

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

家中小学校2年生	24	家中小学校3年生	31
合戦場小学校2年生	59	赤津小学校2年生	27
合計 4件			141

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方小学校2年生	10	真名子小学校2年生	9
合計 2件			19

(カ) 図書館岩舟館 (単位：人)

岩舟小学校2年生	8		
合計 1件			8

ウ 職場体験学習

(7) 栃木図書館 (単位：人)

東陽中学校	4	西方中学校	4
都賀中学校	1	吹上中学校	2
寺尾中学校	2	栃木東中学校	3
大平中学校	4	栃木商業高校	4
大平南中学校	3	國學院大學栃木中学校	3
学悠館高校	2	栃木農業高校	1
教職10年目研修(寺尾中)	1		
合計 13件			34

(イ) 大平図書館 (単位：人)

東陽中学校	3	岩舟中学校	3
栃木西中学校	2	大平中学校(2回)	4

大平南中学校	4		
合 計 5件			16

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

藤岡第一中学校	4	藤岡第二中学校	1
合 計 2件			5

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

栃木西中学校	3	すずかぜ教室（都賀・吹上）	2
合 計 2件			5

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方中学校	2		
合 計 1件			2

(カ) 図書館岩舟館 (単位：人)

岩舟中学校	2		
合 計 2件			2

エ その他

(ア) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

- ・ 栃木図書館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 大平図書館 毎月第2金曜日及び第3金曜日
- ・ 藤岡図書館 毎月第2火曜日及び第4火曜日
- ・ 都賀図書館 毎月第1金曜日及び第3金曜日
- ・ 図書館西方館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 図書館岩舟館 毎月第1火曜日及び第3火曜日

b ブックスタート事業

- ・ 9か月児健診の際に「栃木市図書館利用の手引き」等を配付する。
- ・ 1歳6か月児健診の際に図書館職員による図書館のPRを行う。

c 読書ノートの配布

- ・ 随時追加作成・配布

d 幼児・児童向けのブックリストの配布

- ・ 2・3歳児におすすめ 200部配布
- ・ 4・5歳児におすすめ 200部配布
- ・ 小学校低学年におすすめ 200部配布

e 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤・都）

開催期間	内 容	会場
7月20日（木） ～8月31日（木）	夏休みグループ学習室開放	大平図書館
	夏休みこども学習室	藤岡図書館
	夏休みこども学習室（親子利用可）	都賀図書館
7月22日（土） ～8月31日（木）	夏休みこども学習室（親子利用可）	栃木図書館

f ハッピー子育て講座（生涯学習課主催）に参加

- ・講師 図書館スタッフ

開催日	開催園	内 容
11月 2日（木）	大平中央保育園	生活に読書の習慣を
2月15日（木）	岩舟すみれ保育園	一心がほっとする親子のかかわりー

(イ) 栃木図書館

a 移動図書館

- ・巡回ステーション 26か所

b 山本有三記念会主催文学講座

- ・参加者 90人

開催日	内 容	参加者(人)
11月 5日（日）	有と翻訳 講師：瀬戸直彦氏	50
11月12日（日）	「真実一路」を読み直す 講師：円満字二郎氏	40

c 高校生による展示企画コーナーの設置

- ・期 間 1月14日（日）～2月13日（火）
- ・内 容 栃木県高校生読書コンシェルジュ選書による展示企画

(ウ) 大平図書館

a 「動く図書館」事業

- ・地域内の小・中学校へ図書への配達・回収
- ・実施期間 6月～3月

b サピエ図書館

- ・加 入 日 4月18日（火）
- ・内 容 視覚障がい者を始め、目で文字を見ることが困難な人に点字資料や音声データを提供するネットワークに加入

(エ) 藤岡図書館

a 団体貸出事業（動く図書館）

- ・地域内幼稚園 2 か所、保育園 3 か所及び地域内の小・中学校
- ・実施期間 6月～2月

(オ) 都賀図書館

a 団体貸出事業（動く図書館）

- ・よつば保育園、家中小学校及び都賀中学校
- ・実施期間 4月～3月

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(ア) 栃木図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術
増加数(点)	431	322	747	1,319	922	844

除籍数(点)	104	7	52	1,786	60	902	
総数(点)	13,217	11,037	28,337	35,600	18,393	19,122	
構成比(%)	4.2	3.5	9.0	11.3	5.8	6.1	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	412	814	163	2,538	314	762	9,588
除籍数(点)	366	826	218	2,100	-	394	6,815
総数(点)	8,042	23,649	5,915	118,014	14,172	19,930	315,428
構成比(%)	2.5	7.5	1.9	37.4	4.5	6.3	100.0

(イ) 大平図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	162	136	429	559	526	403	
除籍数(点)	65	44	95	125	144	11	
総数(点)	3,816	6,055	13,760	19,490	11,498	11,072	
構成比(%)	2.5	3.9	8.9	12.6	7.4	7.1	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	186	577	111	1,345	95	875	5,404
除籍数(点)	10	159	31	735	-	82	1,501
総数(点)	5,673	15,808	3,974	44,436	5,546	13,879	155,007
構成比(%)	3.6	10.2	2.6	28.7	3.6	8.9	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	62	94	283	180	232	301	
除籍数(点)	4	6	16	8	34	47	
総数(点)	1,796	1,634	5,113	5,141	3,904	3,689	
構成比(%)	2.8	2.5	8.0	8.0	6.1	5.7	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	142	347	53	856	212	505	3,267
除籍数(点)	25	112	51	769	-	719	1,791
総数(点)	1,500	6,370	1,084	22,953	3,371	7,609	64,164
構成比(%)	2.3	9.9	1.7	35.8	5.3	11.9	100.0

(エ) 都賀図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	47	44	142	211	184	235	
除籍数(点)	6	2	17	42	68	25	
総数(点)	1,690	1,504	4,515	7,154	5,161	4,396	
構成比(%)	1.9	1.7	5.2	8.2	5.9	5.0	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	109	166	48	772	94	587	2,639

除籍数(点)	8	22	21	275	-	209	695
総数(点)	1,780	4,987	1,100	41,020	3,766	10,194	87,267
構成比(%)	2.1	5.7	1.3	47.0	4.3	11.7	100.0

(f) 図書館西方館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	35	71	85	99	145	216	
除籍数(点)	19	29	64	89	61	96	
総数(点)	494	686	1,248	1,303	1,349	1,608	
構成比(%)	2.3	3.2	5.9	6.1	6.3	7.6	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	63	166	28	682	265	350	2,205
除籍数(点)	18	92	19	857	-	127	1,471
総数(点)	583	1,485	349	8,466	665	3,080	21,316
構成比(%)	2.7	7.0	1.6	39.7	3.1	14.5	100.0

(g) 図書館岩舟館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	31	29	107	161	118	113	
除籍数(点)	-	-	1	-	1	1	
総数(点)	587	709	1,824	1,877	2,075	1,467	
構成比(%)	1.7	2.1	5.4	5.6	6.1	4.3	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	48	97	16	417	107	341	1,585
除籍数(点)	-	-	-	5	-	1	9
総数(点)	621	2,131	436	15,850	1,138	5,157	33,872
構成比(%)	1.8	6.3	1.3	46.8	3.4	15.2	100.0

(h) 図書館合計

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	
増加数(点)	768	696	1,793	2,529	2,127	2,112	
除籍数(点)	198	88	245	2,050	368	1,082	
総数(点)	21,600	21,625	54,797	70,565	42,380	41,354	
構成比(%)	3.2	3.2	8.1	10.4	6.3	6.1	
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計
増加数(点)	960	2,167	419	6,610	1,087	3,420	24,688
除籍数(点)	427	1,211	340	4,741	-	1,532	12,282
総数(点)	18,199	54,430	12,858	250,739	28,658	59,849	677,054
構成比(%)	2.7	8.0	1.9	37.0	4.2	8.9	100.0

イ 視聴覚資料

(7) 栃木図書館

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	179	△4	-	234
総数(点)	9,442	2,275	510	3,086
構成比(%)	52.0	12.5	2.8	17.0
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	△3	5	11	422
総数(点)	2,622	94	121	18,150
構成比(%)	14.5	0.5	0.7	100.0

(イ) 大平図書館

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	50	△11	-	40
総数(点)	13,707	2,441	938	1,288
構成比(%)	67.8	12.1	4.6	6.4
分類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	3	13	95
総数(点)	1,720	23	90	20,207
構成比(%)	8.5	0.1	0.5	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ	CD-ROM
増減数(点)	161	-	-	-
総数(点)	4,391	83	7	71
構成比(%)	95.0	1.8	0.2	1.5
分類	DVD-ROM	合計		
増減数(点)	7	168		
総数(点)	71	4,623		
構成比(%)	1.5	100.0		

(エ) 都賀図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ	
増減数(点)	71	22	△1	
総数(点)	2,208	314	1,066	
構成比(%)	57.3	8.2	27.7	
分類	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	7	99
総数(点)	80	74	108	3,850
構成比(%)	2.1	1.9	2.8	100.0

(オ) 図書館西方館

分類	C D	D V D	CD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	-	-

総数(点)	3	7	1	11
構成比(%)	27.3	63.6	9.1	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分類	C	D	合計
増減数(点)		-	-
総数(点)		3	3
構成比(%)		100.0	100.0

(キ) 図書館合計

分類	C	D	カセットテープ	レコード	D V D	
増減数(点)		461	△15	-		296
総数(点)		29,754	4,716	1,448		4,778
構成比(%)		63.5	10.1	3.1		10.2
分類	ビデオテープ		レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)		△4	-	8	38	784
総数(点)		5,415	80	263	390	46,844
構成比(%)		11.5	0.2	0.6	0.8	100.0

ウ 逐次刊行物

(ア) 栃木図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
16	5	152	109	282

(イ) 大平図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
8	2	116	7	133

(ウ) 藤岡図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
6	-	53	1	60

(エ) 都賀図書館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
6	1	52	1	60

(オ) 図書館西方館

(単位：種)

新聞		雑誌		合計
購入	寄贈	購入	寄贈	
5	-	28	1	34

(カ) 図書館岩舟館

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
3	1	22	1	27

(キ) 図書館合計

(単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
44	9	423	120	596

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	7,362	283	26	3,544	136	26	1,156	44		
5	28	7,401	264	26	3,460	133	26	1,099	42		
6	25	7,490	300	26	3,563	137	26	1,171	45		
7	27	8,037	298	27	4,145	154	27	1,393	52		
8	28	8,338	298	27	4,524	168	27	1,656	61		
9	25	7,559	302	27	3,775	140	27	1,217	45		
10	27	7,978	295	25	3,575	143	27	1,231	46		
11	27	7,757	287	26	3,681	142	24	1,151	48		
12	25	7,295	292	24	3,317	138	24	1,094	46		
1	24	7,181	299	25	3,632	145	25	1,259	50		
2	24	7,216	301	25	3,400	136	25	1,075	43		
3	22	6,836	311	26	3,652	140	26	1,097	42		
計	308	90,450	294	310	44,268	143	310	14,599	47		
月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	1,071	41	26	434	17	26	472	18	14,039	540
5	26	1,031	40	26	473	18	26	465	18	13,929	515
6	26	1,067	41	26	459	18	26	517	20	14,267	560
7	27	1,189	44	27	447	17	27	584	22	15,795	585
8	27	1,350	50	27	516	19	27	638	24	17,022	619
9	27	1,177	44	27	452	17	27	543	20	14,723	568
10	27	1,148	43	27	448	17	27	544	20	14,924	563

11	24	1,105	46	26	426	16	26	504	19	14,624	559
12	24	1,122	47	24	411	17	24	445	19	13,684	558
1	25	1,111	44	25	467	19	25	520	21	14,170	579
2	25	1,081	43	25	410	16	25	493	20	13,675	559
3	26	1,133	44	26	435	17	26	478	18	13,631	572
計	310	13,585	44	312	5,378	17	312	6,203	20	174,483	565

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	17	78	373	22
5	20	89	477	24
6	17	85	729	43
7	19	78	328	17
8	19	84	170	9
9	15	74	464	31
10	19	84	616	32
11	17	79	637	37
12	17	74	508	30
1	16	74	527	33
2	16	73	623	39
3	12	60	283	24
計	204	932	5,735	28

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	38,126	1,466	26	16,882	649	26	6,031	232
5	28	35,925	1,283	26	16,602	639	26	5,754	221
6	25	36,215	1,449	26	16,861	649	26	6,943	267
7	27	40,565	1,502	27	19,769	732	27	7,383	273
8	28	42,454	1,516	27	21,568	799	27	8,897	330
9	25	36,868	1,475	27	17,523	649	27	6,761	250
10	27	38,828	1,438	25	17,553	702	27	7,071	262
11	27	37,680	1,396	26	17,917	689	24	6,344	264
12	25	36,933	1,477	24	16,655	694	24	6,688	279
1	24	36,535	1,522	25	17,878	715	25	7,230	289

2	24	36,062	1,503	25	16,813	673	25	6,562	262
3	22	35,824	1,628	26	17,868	687	26	6,654	256
計	308	452,015	1,468	310	213,889	690	310	82,318	266

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	5,785	223	26	1,892	73	26	2,080	80	70,796	2,723
5	26	5,456	210	26	2,075	80	26	2,141	82	67,953	2,515
6	26	5,559	214	26	1,897	73	26	2,280	88	69,755	2,739
7	27	6,432	238	27	2,163	80	27	2,613	97	78,925	2,923
8	27	6,854	254	27	2,308	85	27	2,745	102	84,826	3,086
9	27	6,006	222	27	2,094	78	27	2,314	86	71,566	2,760
10	27	6,055	224	27	2,236	83	27	2,450	91	74,193	2,800
11	24	5,685	237	26	2,004	77	26	2,246	86	71,876	2,749
12	24	5,833	243	24	2,091	87	24	2,053	86	70,253	2,866
1	25	5,971	239	25	2,171	87	25	2,327	93	72,112	2,945
2	25	5,842	234	25	1,875	75	25	2,085	83	69,239	2,830
3	26	6,201	239	26	2,068	80	26	2,024	78	70,639	2,967
計	310	71,679	231	312	24,874	80	312	27,358	88	872,133	2,822

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	17	78	1,305	77
5	20	89	1,516	76
6	17	85	2,189	129
7	19	78	1,026	54
8	19	84	831	44
9	15	74	1,608	107
10	19	84	1,955	103
11	17	79	2,141	126
12	17	74	1,689	99
1	16	74	1,599	100
2	16	73	1,968	123
3	12	60	976	81
計	204	932	18,803	92

ウ 分類別貸出点数

(ア) 栃木図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	3,058	788	2,400	1,712	1,673	3,171	807	1,895	379	11,762	10,481	38,126
5	2,905	618	2,225	1,662	1,458	2,992	831	1,793	281	11,218	9,942	35,925
6	2,730	696	2,221	1,677	1,695	2,936	818	1,862	316	11,064	10,200	36,215
7	3,016	755	2,634	1,972	2,151	3,025	779	2,006	435	12,408	11,384	40,565
8	3,150	832	2,756	2,089	2,334	3,199	828	2,138	372	13,037	11,719	42,454
9	2,951	809	2,185	1,691	1,785	2,862	699	2,056	374	10,921	10,535	36,868
10	3,044	881	2,183	1,941	1,968	3,126	639	1,962	339	11,466	11,279	38,828
11	3,081	841	2,155	1,809	1,863	3,116	711	2,007	335	10,918	10,844	37,680
12	2,920	775	2,015	1,714	1,810	3,049	676	1,906	326	10,915	10,827	36,933
1	2,866	751	2,088	1,808	1,842	3,039	654	1,907	345	10,768	10,467	36,535
2	2,877	890	2,060	1,796	1,768	3,047	583	1,886	360	10,629	10,166	36,062
3	2,778	787	2,098	1,653	1,605	2,959	679	1,832	307	10,803	10,323	35,824
計	35,376	9,423	27,020	21,524	21,952	36,521	8,704	23,250	4,169	135,909	128,167	452,015

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(イ) 大平図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	1,625	311	885	710	779	1,182	424	1,350	219	3,736	5,661	16,882
5	1,539	337	826	758	864	1,160	470	1,423	177	3,798	5,250	16,602
6	1,495	344	858	847	1,020	1,086	442	1,422	199	3,773	5,375	16,861
7	1,605	361	1,105	870	1,377	1,343	431	1,671	236	4,573	6,197	19,769
8	1,636	408	1,344	941	1,564	1,246	510	1,829	185	4,968	6,937	21,568
9	1,579	321	1,056	736	1,034	1,002	439	1,568	217	3,911	5,660	17,523
10	1,449	349	877	766	989	1,134	470	1,585	198	3,991	5,745	17,553
11	1,533	310	801	761	977	1,213	389	1,582	183	3,990	6,178	17,917
12	1,473	280	691	711	916	1,115	264	1,425	175	3,836	5,769	16,655
1	1,652	337	842	771	1,017	1,247	355	1,442	217	4,185	5,813	17,878
2	1,524	325	818	787	879	1,231	370	1,368	226	3,765	5,520	16,813
3	1,642	309	1,043	735	919	1,149	445	1,538	222	4,211	5,655	17,868
計	18,752	3,992	11,146	9,393	12,335	14,108	5,009	18,203	2,454	48,737	69,760	213,889

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(ウ) 藤岡図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	371	94	267	154	275	532	149	875	37	1,089	2,188	6,031
5	382	71	270	170	258	483	148	893	36	1,042	2,001	5,754
6	426	118	324	235	367	460	166	998	50	1,194	2,605	6,943
7	464	147	390	219	389	534	147	1,074	61	1,312	2,646	7,383
8	552	143	395	275	627	630	207	1,375	63	1,703	2,927	8,897
9	458	136	280	203	339	514	149	894	37	1,379	2,372	6,761
10	403	109	268	262	346	575	203	924	50	1,324	2,607	7,071
11	410	124	255	218	347	482	132	932	68	1,296	2,080	6,344
12	356	105	278	161	286	546	101	882	40	1,300	2,633	6,688
1	369	122	235	181	310	581	140	1,030	50	1,495	2,717	7,230
2	332	93	241	161	327	484	91	918	56	1,302	2,557	6,562
3	418	115	289	165	292	540	137	904	72	1,335	2,387	6,654
計	4,941	1,377	3,492	2,404	4,163	6,361	1,770	11,699	620	15,771	29,720	82,318

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(エ) 都賀図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	382	92	291	217	260	478	91	354	32	1,636	1,952	5,785
5	352	75	250	213	244	436	108	311	40	1,486	1,941	5,456
6	394	83	253	229	260	495	111	338	49	1,529	1,818	5,559
7	365	87	313	232	392	503	139	428	65	1,798	2,110	6,432
8	468	98	379	237	478	503	116	412	54	1,900	2,209	6,854
9	455	69	260	248	281	491	115	370	34	1,610	2,073	6,006
10	424	98	236	167	261	507	104	396	38	1,629	2,195	6,055
11	320	92	195	215	282	473	78	387	28	1,485	2,130	5,685
12	366	88	240	233	341	521	91	394	47	1,488	2,024	5,833
1	404	75	266	219	285	493	91	385	50	1,671	2,032	5,971
2	382	68	228	222	308	499	112	418	64	1,521	2,020	5,842
3	348	77	273	220	295	557	115	458	66	1,660	2,132	6,201
計	4,660	1,002	3,184	2,652	3,687	5,956	1,271	4,651	567	19,413	24,636	71,679

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(オ) 図書館西方館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	111	58	87	50	111	186	62	187	7	601	432	1,892

5	101	44	76	60	79	188	65	217	17	648	580	2,075
6	116	34	66	81	109	204	38	174	10	576	489	1,897
7	124	46	114	63	164	245	70	195	10	561	571	2,163
8	102	69	98	78	195	236	59	253	12	663	543	2,308
9	126	67	128	62	133	211	77	219	23	593	455	2,094
10	141	56	97	70	173	248	63	280	23	618	467	2,236
11	78	41	77	65	160	193	70	238	33	539	510	2,004
12	102	50	77	57	133	179	55	194	66	603	575	2,091
1	121	58	72	75	126	231	78	204	21	635	550	2,171
2	109	43	64	51	96	235	70	148	24	524	511	1,875
3	126	57	100	63	138	192	66	182	20	590	534	2,068
計	1,357	623	1,056	775	1,617	2,548	773	2,491	266	7,151	6,217	24,874

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(カ) 図書館岩舟館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	128	37	134	91	127	142	23	123	10	636	629	2,080
5	108	18	161	78	141	145	51	105	6	714	614	2,141
6	135	22	161	69	133	139	43	177	16	616	769	2,280
7	125	44	197	105	179	147	36	181	25	850	724	2,613
8	138	37	149	105	233	160	42	149	15	894	823	2,745
9	149	36	127	78	112	146	47	110	12	739	758	2,314
10	129	27	124	65	134	176	53	98	3	724	917	2,450
11	121	54	149	77	116	165	54	112	10	623	765	2,246
12	111	53	123	63	109	108	27	98	13	622	726	2,053
1	134	51	113	87	106	147	27	117	18	648	879	2,327
2	156	27	107	73	120	134	20	98	9	615	726	2,085
3	140	39	143	70	131	91	28	126	22	629	605	2,024
計	1,574	445	1,688	961	1,641	1,700	451	1,494	159	8,310	8,935	27,358

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(キ) 図書館合計

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	5,675	1,380	4,064	2,934	3,225	5,691	1,556	4,784	684	19,460	21,343	70,796
5	5,387	1,163	3,808	2,941	3,044	5,404	1,673	4,742	557	18,906	20,328	67,953
6	5,296	1,297	3,883	3,138	3,584	5,320	1,618	4,971	640	18,752	21,256	69,755
7	5,699	1,440	4,753	3,461	4,652	5,797	1,602	5,555	832	21,502	23,632	78,925
8	6,046	1,587	5,121	3,725	5,431	5,974	1,762	6,156	701	23,165	25,158	84,826

9	5,718	1,438	4,036	3,018	3,684	5,226	1,526	5,217	697	19,153	21,853	71,566
10	5,590	1,520	3,785	3,271	3,871	5,766	1,532	5,245	651	19,752	23,210	74,193
11	5,543	1,462	3,632	3,145	3,745	5,642	1,434	5,258	657	18,851	22,507	71,876
12	5,328	1,351	3,424	2,939	3,595	5,518	1,214	4,899	667	18,764	22,554	70,253
1	5,546	1,394	3,616	3,141	3,686	5,738	1,345	5,085	701	19,402	22,458	72,112
2	5,380	1,446	3,518	3,090	3,498	5,630	1,246	4,836	739	18,356	21,500	69,239
3	5,452	1,384	3,946	2,906	3,380	5,488	1,470	5,040	709	19,228	21,636	70,639
計	66,660	16,862	47,586	37,709	45,395	67,194	17,978	61,788	8,235	235,291	267,435	872,133

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

(ア) 栃木図書館

月	個人(人)						団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	登録 削除	登録 変更	登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	92	-	2	-	69,659	2,480	1	-	-	178	69,837
5	69	-	3	-	69,725	2,478	-	1	-	177	69,902
6	74	2	-	1	69,800	2,478	-	-	-	177	69,977
7	106	-	-	-	69,906	2,477	-	-	-	177	70,083
8	123	-	-	3	70,032	2,478	-	-	-	177	70,209
9	72	-	4	-	70,100	2,477	-	-	-	177	70,277
10	116	-	6	-	70,210	2,477	-	-	-	177	70,387
11	153	1	2	-	70,361	2,477	-	-	-	177	70,538
12	57	-	9	-	70,409	2,473	-	-	-	177	70,586
1	49	-	11	-	70,447	2,472	-	-	-	177	70,624
2	45	-	6	-	70,486	2,469	-	-	-	177	70,663
3	60	-	8	-	70,538	2,462	-	-	-	177	70,715
計	1,016	3	51	4	70,538	2,462	1	1	-	177	70,715

(イ) 大平図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	34	5	-	21,830	1	-	-	55	21,885
5	29	-	1	21,860	-	-	-	55	21,915
6	35	5	-	21,890	-	-	-	55	21,945
7	189	1	-	22,078	-	-	-	55	22,133
8	50	4	-	22,124	-	-	-	55	22,179
9	34	3	-	22,155	-	-	-	55	22,210

10	29	3	-	22,181	-	-	-	55	22,236
11	41	-	1	22,223	-	-	-	55	22,278
12	21	-	4	22,248	-	-	-	55	22,303
1	29	-	5	22,282	-	-	-	55	22,337
2	36	-	1	22,319	1	-	-	56	22,375
3	29	-	1	22,349	-	-	-	56	22,405
計	556	21	13	22,349	2	-	-	56	22,405

(ウ) 藤岡図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	45	1	-	7,913	-	-	-	71	7,984
5	7	-	2	7,922	1	-	-	72	7,994
6	9	2	-	7,929	-	-	-	72	8,001
7	18	3	-	7,944	-	-	-	72	8,016
8	14	-	2	7,960	-	-	-	72	8,032
9	10	-	2	7,972	-	-	-	72	8,044
10	7	1	-	7,978	-	-	-	72	8,050
11	19	-	-	7,997	-	-	-	72	8,069
12	6	2	-	8,001	-	-	-	72	8,073
1	6	1	-	8,006	-	-	-	72	8,078
2	6	1	-	8,011	-	-	-	72	8,083
3	6	2	-	8,015	-	-	-	72	8,087
計	153	13	6	8,015	1	-	-	72	8,087

(エ) 都賀図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	10	2	-	6,660	-	-	-	18	6,678
5	8	4	-	6,664	-	-	-	18	6,682
6	7	1	-	6,670	-	-	-	18	6,688
7	14	1	-	6,683	-	-	-	18	6,701
8	14	2	-	6,695	-	-	-	18	6,713
9	3	2	-	6,696	-	-	-	18	6,714
10	15	1	-	6,710	-	-	-	18	6,728
11	70	2	-	6,778	-	-	-	18	6,796
12	12	2	-	6,788	-	-	-	18	6,806
1	5	-	1	6,794	-	-	-	18	6,812

2	9	-	1	6,804	-	-	-	18	6,822
3	6	-	4	6,814	-	-	-	18	6,832
計	173	17	6	6,814	-	-	-	18	6,832

(才) 図書館西方館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	5	-	2	696	-	-	-	5	701
5	41	-	2	739	-	-	-	5	744
6	6	-	1	746	-	-	-	5	751
7	1	-	-	747	1	-	-	6	753
8	2	-	-	749	-	-	-	6	755
9	1	-	1	751	-	-	-	6	757
10	9	-	1	761	-	-	-	6	767
11	10	-	-	771	-	-	-	6	777
12	1	-	3	775	-	-	-	6	781
1	4	-	1	780	-	-	-	6	786
2	1	-	2	783	-	-	-	6	789
3	4	-	1	788	-	-	-	6	794
計	85	-	14	788	1	-	-	6	794

(カ) 図書館岩舟館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	7	-	2	1,072	-	-	-	9	1,081
5	12	-	-	1,084	-	-	-	9	1,093
6	5	-	2	1,091	-	-	-	9	1,100
7	14	-	-	1,105	-	-	-	9	1,114
8	16	4	-	1,117	-	-	-	9	1,126
9	6	1	-	1,122	-	-	-	9	1,131
10	9	-	1	1,132	-	-	-	9	1,141
11	7	-	-	1,139	-	-	-	9	1,148
12	5	4	-	1,140	-	-	-	9	1,149
1	10	-	3	1,153	-	-	-	9	1,162
2	3	-	-	1,156	-	-	-	9	1,165
3	5	-	1	1,162	-	-	-	9	1,171
計	99	9	9	1,162	-	-	-	9	1,171

(キ) 図書館合計

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	193	10	4	107,830	2	-	-	336	108,166
5	166	7	5	107,994	1	1	-	336	108,330
6	136	8	4	108,126	-	-	-	336	108,462
7	342	5	-	108,463	1	-	-	337	108,800
8	219	10	5	108,677	-	-	-	337	109,014
9	126	10	3	108,796	-	-	-	337	109,133
10	185	11	2	108,972	-	-	-	337	109,309
11	300	4	1	109,269	-	-	-	337	109,606
12	102	17	7	109,361	-	-	-	337	109,698
1	103	12	10	109,462	-	-	-	337	109,799
2	100	7	5	109,560	1	-	-	338	109,898
3	110	10	7	109,667	-	-	-	338	110,005
計	2,082	111	53	109,667	5	1	-	338	110,005

イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	229	1	124	87	43	16	17	516
7～12	2,006	52	1,435	578	590	244	152	5,005
13～15	1,199	50	798	323	290	104	132	2,846
16～18	1,466	48	863	328	330	42	114	3,143
19～22	2,354	80	1,059	526	412	14	73	4,438
23～29	5,653	154	2,166	1,040	903	15	34	9,811
30～39	13,308	609	4,195	1,543	1,282	76	132	20,536
40～49	19,433	385	4,193	1,073	998	83	177	25,957
50～59	8,017	213	2,382	840	802	43	88	12,172
60～	16,872	870	5,134	1,677	1,164	150	244	25,241
団体	178	-	56	72	18	7	9	340
合計	70,715	2,462	22,405	8,087	6,832	794	1,172	110,005

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,018	199	1,217	363	22	385	111	19	130	79	4	83
5	1,061	215	1,276	333	14	347	123	18	141	98	2	100

6	1,189	192	1,381	285	18	303	176	18	194	106	1	107
7	1,067	232	1,299	392	20	412	113	20	133	117	7	124
8	1,130	183	1,313	388	24	412	183	10	193	106	1	107
9	1,104	200	1,304	381	19	400	156	33	189	143	1	144
10	1,110	211	1,321	328	18	346	187	13	200	64	9	73
11	1,145	173	1,318	333	20	353	112	24	136	108	12	120
12	1,095	182	1,277	284	13	297	136	17	153	76	18	94
1	1,168	181	1,349	316	19	335	138	18	156	100	19	119
2	946	167	1,113	263	22	285	126	13	139	92	29	121
3	1,028	188	1,216	370	19	389	127	10	137	97	19	116
計	13,061	2,323	15,384	4,036	228	4,264	1,688	213	1,901	1,186	122	1,308
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	56	4	60	37	5	42	3,355		3,355	5,019	253	5,272
5	73	1	74	44	4	48	3,584		3,584	5,316	254	5,570
6	72	1	73	115	5	120	3,668		3,668	5,611	235	5,846
7	81	1	82	53	5	58	3,655		3,655	5,478	285	5,763
8	80	8	88	61	8	69	3,636		3,636	5,584	234	5,818
9	62	8	70	50	5	55	3,790		3,790	5,686	266	5,952
10	54	4	58	49	5	54	3,918		3,918	5,710	260	5,970
11	78	3	81	40	4	44	3,601		3,601	5,417	236	5,653
12	83	4	87	52	6	58	3,624		3,624	5,350	240	5,590
1	72	3	75	61	3	64	3,763		3,763	5,618	243	5,861
2	37	3	40	55	6	61	3,453		3,453	4,972	240	5,212
3	82	1	83	36	11	47	3,551		3,551	5,291	248	5,539
計	830	41	871	653	67	720	43,598		43,598	65,052	2,994	68,046

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	403	1	-	404	341	8	-	349	118	4	-	122
5	666	4	-	670	311	10	-	321	140	2	-	142
6	1,231	9	-	1,240	405	10	-	415	260	5	-	265
7	1,371	8	-	1,379	506	12	-	518	206	6	-	212
8	1,558	10	-	1,568	531	10	-	541	229	3	-	232
9	1,134	13	-	1,147	371	7	-	378	183	3	-	186
10	863	7	-	870	317	8	-	325	168	12	-	180
11	955	9	-	964	352	8	-	360	139	11	-	150

12	869	3	-	872	337	9	-	346	112	6	-	118
1	932	7	-	939	387	8	-	395	166	6	-	172
2	822	3	-	825	309	3	-	312	146	4	-	150
3	793	6	-	799	325	10	-	335	124	2	-	126
計	11,597	80	-	11,677	4,492	103	-	4,595	1,991	64	-	2,055
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	38	3	-	41	27	-	-	27	67	4	-	71
5	48	1	-	49	26	-	-	26	71	5	-	76
6	44	1	-	45	46	-	-	46	98	9	-	107
7	59	1	-	60	53	-	-	53	132	23	-	155
8	71	3	-	74	27	-	-	27	133	12	-	145
9	54	5	-	59	42	-	-	42	92	9	-	101
10	43	5	-	48	44	-	-	44	89	3	-	92
11	40	1	-	41	44	-	-	44	61	-	-	61
12	29	4	-	33	70	2	-	72	57	6	-	63
1	40	-	-	40	61	-	-	61	73	7	-	80
2	57	1	-	58	80	-	-	80	65	8	-	73
3	67	7	-	74	66	-	-	66	132	16	-	148
計	590	32	-	622	586	2	-	588	1,070	102	-	1,172
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	994	20	-	1,014								
5	1,262	22	-	1,284								
6	2,084	34	-	2,118								
7	2,327	50	-	2,377								
8	2,549	38	-	2,587								
9	1,876	37	-	1,913								
10	1,524	35	-	1,559								
11	1,591	29	-	1,620								
12	1,474	30	-	1,504								
1	1,659	28	-	1,687								
2	1,479	19	-	1,498								
3	1,507	41	-	1,548								
計	20,326	383	-	20,709								

ウ 宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数 (点)	貸出点数 (点)
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合計		
4	10	17	16	-	43	54	291
5	10	18	16	-	44	60	312
6	9	19	17	-	45	53	282
7	9	19	17	-	45	58	327
8	9	19	17	-	45	55	307
9	9	19	17	-	45	55	284
10	9	19	18	-	46	59	301
11	9	19	18	-	46	56	281
12	9	19	18	-	46	52	265
1	9	19	18	-	46	56	275
2	9	20	18	-	47	53	303
3	9	20	15	-	44	35	192
計						646	3,420

エ 資料回送(市内図書館間資料回送業務) (単位：図書等資料数：点)

	栃木 図書館へ	大平 図書館へ	藤岡 図書館へ	都賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合計
栃木図書館		19,671	7,679	9,430	4,697	2,991	-	44,468
大平図書館	21,227		4,353	2,946	1,466	2,426	1,174	33,592
藤岡図書館	6,978	4,372		1,599	902	963	796	15,610
都賀図書館	9,788	3,044	1,742		1,497	479	540	17,090
図書館西方館	5,801	1,625	905	1,883		248	478	10,940
図書館岩舟館	3,276	2,989	1,144	506	230		165	8,310
県相互貸借	-	1,070	802	525	450	170		3,017
合計	47,070	32,771	16,625	16,889	9,242	7,277	3,153	133,027

オ 相互貸借(県内図書館間相互協力業務) (単位：図書等資料数：点)

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
貸出数	2,136	656	687	377	438	121	4,415
借受数	1,438	404	108	173	30	42	2,195

カ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク＝調査研究用個人机)

(単位：件)

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	937	599	1,210	177	225	21	182	3,351
5	1,665	701	1,471	247	237	48	207	4,576

6	1,431	594	1,402	245	293	43	202	4,210
7	1,462	724	1,748	346	407	79	229	4,995
8	2,161	798	2,238	477	549	114	291	6,628
9	1,468	632	1,301	251	429	49	195	4,325
10	1,682	705	1,255	255	365	43	253	4,558
11	1,759	665	1,349	440	464	56	302	5,035
12	1,494	620	999	392	276	35	218	4,034
1	1,179	643	1,327	283	386	41	159	4,018
2	1,865	697	1,795	369	441	33	267	5,467
3	787	499	867	154	274	33	188	2,802
計	17,890	7,877	16,962	3,636	4,346	595	2,693	53,999

キ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	134	648	22	42	7	97	3	4
5	160	630	24	53	10	106	5	10
6	149	747	28	146	8	20	2	17
7	142	811	35	125	4	22	6	13
8	136	587	27	77	8	39	6	55
9	140	732	21	73	6	26	7	28
10	127	510	27	59	9	32	5	7
11	143	724	23	89	10	40	2	24
12	123	601	19	48	2	16	3	4
1	100	577	25	113	5	28	4	188
2	124	657	22	84	4	29	3	6
3	126	772	30	89	5	30	10	33
計	1,604	7,996	303	998	78	485	56	389

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	1	1	6	41	173	833
5	1	2	4	11	204	812
6	-	-	4	14	191	944
7	1	17	4	43	192	1,031
8	1	1	3	8	181	767
9	1	1	5	29	180	889
10	2	2	4	31	174	641
11	-	-	1	8	179	885
12	2	5	4	17	153	691

1	2	5	3	18	139	929
2	8	11	3	20	164	807
3	2	2	8	53	181	979
計	21	47	49	293	2,111	10,208

(8) 栃木市子どもの読書活動推進計画

「栃木市子どもの読書活動推進計画」（平成28年3月策定）に基づき、関連する既存事業の充実を図り、読書活動の啓発や広報に努めた。また、関係各所の協力により市内の小学2年生及び5年生、中学校2年生、高校2年生、5歳児保護者へアンケートを行い、現状を把握し、結果を図書館協議会に報告した。

ア 計画のスケジュール

実施日	内 容
5月30日(火)	平成29年度第1回栃木市図書館協議会(計画の進行管理報告)
10月～12月	「読書に関するアンケート」実施 対象：市内小学2年生及び5年生、中学校2年生、高校2年生、5歳児保護者
3月8日(木)	平成29年度第5回栃木市図書館協議会(計画の進行管理報告、アンケート実施結果報告)

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の7回の事業を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
7月27日(木)	サイエンススクール in いばらき～海の生き物編～	アクアワールド茨城県大洗水族館・とちぎ海浜自然の家	35
8月5日(土)	身近な不思議もなるほど！ナットク！スペシャルサイエンススクール	岩舟文化会館 岩舟公民館	350
8月25日(金)	サイエンススクール in 小山高専	小山高専サテライト キャンパス	10
10月14日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	23
11月18日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	日本工業大学	41

12月 9日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	15
1月13日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	18

2 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	2カ月に1回 定例会開催	-
5月24日(水)	栃木勤労青少年ホーム	平成29年度 総会	16
8月27日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
12月23日(土・祝)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(43件訪問)	14
3月11日(日)	ゆうゆうプラザ	インターナショナル祭り	11

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載)

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

ア 栃木市青少年育成市民会議

(敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
2月 5日(月)	栃木市役所	講話 「どんな子も「そのままの自分」で大人になれるように」 講師 東京武蔵大学大学院 中島 潤	59

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部

(敬称略)

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
10月11日(水)	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	5

11月 4日(土)	岩舟文化会館	「心豊かな青少年を育む県民のつどいin栃木市」 講演 「心を柔らかくストレッチ」 講師 声優・歌手・劇作家・作詞家 佐久間 レイ	300
12月21日(木)	栃木市内	防犯防火診断への協力	7
1月31日(水)	栃木警察署	講話 「青少年の有害環境対策」 講師 栃木県県民生活部人権・青少年男女参画課 金子 勉	57

(4) 青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を醸成させるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

(会議)

- ・定例会議 月 1～2 回

(イベント等)

- ・栃木・蔵の街かど映画祭（上映会場の運営）
- ・栃木市高校生合同文化祭（蔵の街大通り周辺の空き店舗等を活用して実施）
- ・高校生イチオシ！蔵の街魅力ツアー（蔵の街大通り周辺）
- ・My 記念日撮影会（蔵の街大通り周辺でのロケーション撮影）
- ・栃木の街散策マップ（日本語版及び英語版）の制作（栃木女子高等学校美術部、國學院大學栃木高等学校英語部との連携）

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間263回、延べ862人の少年補導員等が街頭補導に従事し、211人（内女子28人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

- ・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	補導実施状況	
	回数（回）	少年補導員等（人）
午 前	7	17
午 後	133	392
夜 間	123	453
合 計	263	862

(2) 少年相談

毎月第2、第4金曜日に、市民生活課で実施している総合相談の一部として実施した。

また、青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、18件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、平成29年度の相談件数は1件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談1件を含む）

・相談者別内訳 (単位：件)

区分 内容	相 談 者						計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他	
教育相談	-(-)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(2)
児童福祉相談	-(-)	3(3)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	4(4)
補導相談	1(1)	9(8)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	12(11)
合 計	1(1)	14(13)	3(3)	-(-)	-(-)	-(-)	18(17)
上記のうち電話	-(-)	6(5)	3(3)	-(-)	-(-)	-(-)	9(8)

※ () 内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳 (単位：件)

内 訳 内容	対 象 少 年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	-(-)	-(-)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)
児童福祉相談	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(-)	4(1)
補導相談	1(1)	2(-)	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(1)	6(-)	12(2)
合 計	1(1)	3(1)	3(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(1)	9(-)	18(3)
上記のうち電話	-(-)	3(1)	3(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)	9(1)

※ () 内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

ア 成人向け自販機、カラオケボックス、コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	8
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	-
自動販売機（雑誌、DVD等）	5
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	2
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	1
携帯電話等販売店	3
合 計	19

イ 少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物(18枚)の排除を行った。

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載、ポスターの掲示、啓発用品・チラシ等の配布による広報啓発を行った。チラシは市内小中学校の児童生徒を通じ家庭に配布した。

(5) 少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会の開催及び他主催の研修会に参加した。

少年補導員等研修会

(敬称略)

実施日	会場	内容
5月25日(木)	栃木高等学校	講話 「校内の問題点に対する取り組みについて」 講師 栃木県教育委員会事務局 高橋 伸輔
5月29日(月)	栃木市役所	講話 「非行少年について」 講師 宇都宮家庭裁判所栃木支部 倉光 香緒子
6月2日(金)	栃木市役所	講話 「違反広告物除却活動について」 講師 栃木市役所都市計画課 佐藤 優
7月4日(火)	栃木市役所	講話 「少年非行の現状と問題点について」 講師 栃木警察署生活安全課 渡邊 将大
8月3日(木)	榛名女子学園	講話 「榛名女子学園の概要について」 講師 榛名女子学園長 斎田 浩
11月2日(木)	ビッグパレット ふくしま	講話 「子供の自立と個性について」 講師 作家・僧侶 玄侑 宗久
1月18日(木)	国立オリンピック 記念青少年総 合センター	講話 「複雑化する青少年問題に向き合うための 地域連携について」 講師 札幌市若者支援総合センター 松田 考
1月19日(金)	国立オリンピック 記念青少年総 合センター	講話 「児童相談所のみならず関係情報共有し連携 して活動する態勢の整備について」 講師 弁護士 佐藤 啓二 講話 「インターネットをめぐる問題について」 講師 財団法人インターネット協会 大久保 貴世 シンポジウム 「複雑化する青少年問題にどう向き 合うか～『連携』を問い直す～」 パネリスト 神奈川県立厚木高等学校 大宮 美智枝 弁護士 後藤 啓二 東京理科大学 八並 光俊
2月15日(木)	栃木高等学校	講話 「いじめに対する児童相談所などとの連携に ついて」 講師 栃木県教育委員会事務局 高橋 伸輔

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・実施日 5月25日（木）
- ・会場 栃木市役所
- ・内容 副会長の選任
平成28年度青少年育成センター運営報告
平成29年度青少年育成センター運営計画
- ・参加人数 7人

第2節 公民館課

〔総括概要〕

公民館事業としては、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、市民の多様な学習意欲に応えられるよう、市内各地域の歴史や文化等について学び、郷土への誇りや愛着心を育てていただくとともに、地域を越えた住民の交流や自己教育の支援を図るため、各公民館が連携し、新たに市民全体を対象とする『地域の魅力発見講座』を開設した。

社会教育関係団体支援としては、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進に関しては、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

そのほか、大平、藤岡、都賀、西方及び岩舟の公民館においては、少年の非行防止と健全育成を期すため、街頭補導活動等を実施し、青少年健全育成の推進に努めた。また、文化協会等の芸術文化団体の育成支援を積極的に行い、地域の伝統文化の承継に努めるとともに、芸術文化活動の推進を図った。

支所・出張所業務に関しては、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

栃木公民館係

1 公民館の総合調整

(1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日	議 題	会 場	参加人数(人)
6月28日(水)	(1) (仮称)地域交流センターについて (2) 平成28年度公民館利用状況について (3) 平成28年度公民館講座の成果について (4) 平成29年度公民館事業の予算について (5) 平成29年度公民館講座の計画について (6) 公民館点検評価について	栃木公民館	19
2月9日(金)	(1) (仮称)地域交流センターについて (2) 平成29年度「地域の魅力発見講座」について	栃木公民館	16

	(3)平成 29 年度公民館事業総括について		
--	------------------------	--	--

(2) 公民館使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
栃木公民館	2,032	29,874	1,067,300
大宮公民館	1,927	20,794	685,600
皆川公民館	546	11,541	245,900
吹上公民館	897	17,268	293,825
寺尾公民館	365	9,198	61,850
国府公民館	1,104	21,225	600,175
大平公民館	2,111	33,825	522,750
大平西地区公民館	491	5,262	131,600
大平南地区公民館	365	3,905	122,300
大平東地区公民館	248	2,120	105,900
藤岡公民館	1,939	23,399	411,100
藤岡地区公民館	57	502	15,000
三鴨地区公民館	123	2,280	33,100
部屋地区公民館	142	1,925	26,400
赤麻地区公民館	133	2,963	18,400
都賀公民館	1,138	18,278	383,400
西方公民館	629	7,202	108,900
岩舟公民館	1,552	17,654	390,075
静和地区公民館	761	8,835	264,700
小野寺地区公民館	136	1,666	35,300
合計	16,696	239,716	5,523,575

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
5月 8日(月)～ 6月 28日(水)	春のカルチャースクール (教養講座 全15回) 「健康ストレッチ教室」 「はじめてのピアノ教室」	栃木公民館	428	落合加代子 ほか
6月 22日(木)～ 11月 9日(木)	蔵の街シルバー楽習塾 (高齢者教室 全5回)	栃木文化会館 小ホールほか	1,152	大塚幸一 ほか
10月 2日(月)～ 12月 6日(水)	秋のカルチャースクール (教養講座 全16回)	栃木公民館	235	関根勉 ほか

	「そば打ち教室」 「ガーデニング教室」 「楽しい焼き絵教室」 「笑いヨガ教室」			
--	--	--	--	--

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
6月6日(火) ～11月7日(火)	栃木地区女性学級(全6回)	栃木公民館 ほか	363	栃木市職員 ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
7月8日(土)～ 8月9日(水)	子どもサークル(全10回)	栃木公民館 ほか	244	若菜 誠 ほか

(4) 市民教育関係(各公民館連携講座)

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数(人)	講師(敬称略)
11月17日(金)～ 1月18日(木)	『地域の魅力発見講座』		112	木村 等 ほか
	(1)「栃木の街道と宿場」	都賀・西方地域		
	(2)「栃木の水紀行」	都賀・西方地域		
	(3)「出流山満願寺参拝と 柚餅子作り体験」	出流山満願寺 寺尾公民館		
	(4)「日光例幣使街道と芝 居興行」	国府公民館		

(5) 家庭教育関係

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA(カルパ)主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月26日(土)	親子ふれあいクッキング 「わくわくランチBOX作り」	大宮公民館	38 (親子17組)
11月11日(土)	親子ふれあい自然体験 「野外活動を楽しもう」	太平少年自然 の家	46 (親子16組)
2月3日(土)	親子ふれあいバレンタイン 「チョコレートパイ作りと楽しいティーパーティー」「食育に関する説明」	大宮公民館	36 (親子17組)

(6) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
栃木地区子ども会育成会連絡協議会	9	栃木地区女性会	14
栃木市家庭教育オピニオンリーダー会	14	栃木県女性教育推進連絡協議会 栃木支部「路の会」	2
		合計	39

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・ 栃木中央地域教育協議会 2回

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月19日(月)～ 2月15日(木)	大宮地区シルバー教室 (全8回)	大宮公民館ほか	延べ608	深見史 ほか
7月10日(月)～ 1月29日(月)	教養講座(全9回) 健康講座 「介護予防整体」 「肩こり改善講座」	大宮公民館	延べ115	川辺隆史
12月27日(水)	教養講座 「お正月の生け花」	大宮公民館	7	大島つや子

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
5月11日(木)	女性会視察研修会	埼玉方面	22	
6月14日(水)～ 12月6日(水)	さわやかレディース学級 (全7回)	大宮公民館ほか	延べ192	杉山敦子 ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月17日(土)～ 12月16日(土)	のびのび体験広場 (全10回) ※内、2回国府公民館合同 開催	大宮地区内	延べ315	高岩尚美 ほか
11月26日(日)	大宮地区子どもマラソン大会	大宮地区内	118	
1月14日(日)	大宮地区なわとび大会	大宮北小体育館	119	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
6月4日(日)	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場	4チーム	
6月4日(日)	大宮地区軟式野球大会	大宮運動広場		1チームのみ参加のため実施せず
8月20日(日)	第5回栃木市民スポーツフェ	総合運動公園	約200人	第8支部

8月21日(月)	ステイバル参加			
8月26日(土)				
8月27日(日)				
9月24日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	13チーム	
2月25日(日)	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	20チーム	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
大宮地区自治会連合会	6	交通安全協会大宮支部高齢者部会	6
大宮地区公民館連絡協議会	4	大宮地区女性会	13
地域ｸﾘｰﾝ推進員連合会大宮支部	7	大宮地区体育部	8
交通安全協会大宮支部	6	大宮運動広場管理運営委員会	7
交通安全協会大宮支部女性部会	13	大宮地区子ども会育成会	3
		合 計	73

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月17日(木)	まちづくり懇談会 ふれあいトーク	国府公民館	27	国府地区と共催
11月26日(日)	大宮地区まつり	大宮公民館	約2,500	

・公民館だよりを発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアの発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	3
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	-	
廃 車 届	12	
名義・車台変更届	6	
合 計	21	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,273	48,455,160
そ の 他	421	4,840,345
合 計	2,694	53,295,505

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 738件 408,300円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	10	婚 姻 届	-
転 居 届	4	離 婚 届	-
転 出 届	20	転 籍 届	1
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	-	国 保 得 喪 届	40
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	8
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	84

イ 住民票写し等交付件数 1,671件 334,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	72	14,400
印 鑑 証 明	1,349	269,800
印 鑑 廃 止 届	44	-
合 計	1,465	284,200

エ 身分証明交付件数 18件 3,600円

オ 諸証明交付件数 10件 1,600円

(内、無料の労基証明2件)

(5) 税務諸証明交付件数 1,038件 133,800円

(内、車検用納税証明383件)

皆川公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	延べ参加人数 (人)	講師(敬称略)
8月1日(火) ～12月7日(木)	あじさい学級(高齢者学級) (全7回)	皆川公民館 ほか	183	森 政美 ほか
11月18日(土) 12月2日(土) 12月16日(土)	教養講座(全3回) 「笑いヨガ」	皆川公民館	91	高岩初枝

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月20日(火) ～1月11日(木)	リフレッシュ学級(女性学級) (全13回) ※内、4回吹上公民館、1回吹上・寺尾公民館合同開催	皆川公民館 ほか	延べ210	難波ちづる ほか
6月25日(日)	女性会視察研修会	東京都方面	34	
3月4日(日)	女性会花いっぱい運動	皆川地区内	28	

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月15日(土) ～12月16日(土)	小学生講座(全8回) 『チャレンジキッズ』	皆川公民館ほか	延べ194	
7月23日(日)	子どもリーダー研修会	皆川公民館	84	
1月28日(日)	子どもボーリング大会	ラウンドワン樋ノ口店	103	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月21日(日)	第39回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	8チーム	
6月18日(日)	第41回野球大会	皆川城東小学校ほか	6チーム	
	第19回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	4チーム	
8月20日(日) 8月26日(土) 8月27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	約230人	第9支部

(5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
皆川地区自治会連合会	14	皆川地区体育協会	17
皆川地区公民館連絡協議会	7	皆川地区子ども会育成会	7
地域クリーン推進員連合会皆川支部	4	皆川地区遺族会	2
交通安全協会皆川支部	4	皆川地区街づくり協議会	28
交通安全協会皆川支部女性部	4	皆川地域安全パトロール隊	4

交通安全協会高齢者部会皆川支部	4	皆川地区農政協力員連絡協議会	4
皆川地区女性会	13	合 計	112

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月14日(日)	皆川城址公園春まつり	皆川城址公園	約1,000	
8月4日(金)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	72	
9月18日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	約400	
9月23日(土)	皆川城址まつり	皆川城址公園	約2,500	

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・皆川地域教育協議会 2回

3 皆川出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	-
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	-	
廃 車 届	5	
名義・車台変更届	3	
合 計	8	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,294	31,346,616
そ の 他	77	587,137
合 計	1,371	31,933,753

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 260件 147,900円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	2	婚 姻 届	-
転 居 届	4	離 婚 届	-
転 出 届	6	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国 保 得 喪 届	8
世帯合併届	-	国 年 得 喪 届	-
出 生 届	-	そ の 他	6
死 亡 届	-	合 計	27

イ 住民票写し等交付件数 550件 110,000円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	15	3,000
印 鑑 証 明	556	111,200
印 鑑 廃 止 届	3	-
合 計	574	114,200

エ 身分証明交付件数 14件 2,800円

オ 諸証明交付件数 -件 -円

(5) 税務諸証明交付件数 311件 34,300円 (内、車検用納税証明152件)

吹上公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月28日(水) ～12月20日(水)	高齢者教室 (全6回)	吹上公民館ほか	378	吹上町駐在所警察官ほか
7月 5日(水) ～11月15日(水)	教養講座 (全5回) 「ふるさとを新発見！」	吹上公民館ほか	118	吹上地区まちづくり協議会委員ほか
11月5日(日)	吹上地区文化祭	千塚小学校	500	

(2) 女性教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月20日(火) ～1月11日(木)	ひまわり学級 (全13回) ※内、4回皆川公民館、 1回寺尾・皆川公民館	吹上公民館ほか	延べ176	健康増進課歯科指導員 ほか

	合同開催			
10月29日(日) ～30日(月)	女性会研修	伊豆方面	24	

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数	備考
5月13日(土)	少年野球春季大会	総合運動公園	6チーム	雨天中止
5月13日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	7チーム	雨天中止
6月3日(土) ～12月23日(土)	わくわく教室いぶき (全10回)	吹上公民館ほか	延べ239人	立川芳子 ほか
7月15日(土)	夏のいぶき屋	吹上公民館	174人	
10月28日(土)	少年野球秋季大会	総合運動公園	8チーム	
10月28日(土)	フットベース秋季大会	吹上小学校校庭	8チーム	
11月27日(月)	吹上地区一周駅伝大会	地区内一周	16チーム	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月8日(土) 9日(日)	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ ターゲットバードゴルフ	永野川 宮の橋付近	延べ133	
4月9日(日) 16日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	90	
4月13日(木)	第37回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	48	
4月13日(木)	第34回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	68	
5月11日(木)	第38回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	49	
5月11日(木)	第35回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	61	
6月4日(日)	第20回吹上地区春季 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	25	
6月4日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	10	
6月11日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	27	
6月22日(木)	第67回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	97	
7月13日(木)	第13回市民スポーツフェスティバル 選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	94	
8月17日(木)	第68回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	88	
8月20日(日) 26日(土) 27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル 参加	総合運動公園	290	第10支部
9月10日(日)	第59回吹上地区体育祭	吹上中学校	約4,500	

9月14日(木)	第69回吹上地区オープン(第8回ペア) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	85	
10月12日(木)	第39回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	46	
10月12日(木)	第36回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	68	
10月15日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	45	雨天中止
10月29日(日)	第7回吹上地区秋季自治会対抗 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	20	
11月9日(木)	第12回吹上地区自治会対抗 グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	107	
11月12日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	10	
11月19日(日)	吹上地区秋季自治会対抗 ソフトボール大会	総合運動公園	110	
11月26日(日)	第54回吹上地区一周駅伝大会	地区内 主要道路	約450	
12月7日(木)	第70回吹上地区オープン(第9回年忘れ) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	88	
1月18日(木)	第71回吹上地区オープン (第3回新春)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	86	
2月8日(木)	第72回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	78	
3月8日(木)	第73回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	77	
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ70	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
吹上地区自治会連合会	9	吹上地区女性会	13
吹上地区公民館連絡協議会	8	吹上地区体育協会	16
クリーン推進員連合会吹上支部	3	吹上地区子ども会育成会連絡協議会	13
交通安全協会吹上支部	11	吹上地区遺族会	5
交通安全協会吹上支部女性部会	6	吹上地区長寿会	5
交通安全協会吹上支部高齢者部会	2	吹上安全・安心な街パトロール隊	11
吹上地区社会福祉協議会	6	文化同好会連絡協議会	4
吹上地区まちづくり協議会	8	合 計	120

(6) その他

実施日 期間	事 業 名	会 場	参加人数(人)	備 考
8月21日(月)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	吹上公民館	36	寺尾地区 と共催
9月7日(木)	まちづくり視察研修	国分寺市高木町	22	

～8日(金)				
--------	--	--	--	--

・7月号広報に折り込み、吹上地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・吹上地域教育協議会 2回

3 吹上出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分		件 数 (件)
原動機付自転車	第1種	3
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)		3
廃 車 届		11
名義・車台変更届		-
合 計		17

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,409	53,685,420
そ の 他	323	32,140,221
合 計	2,732	85,825,641

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 834件 447,400円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	10	婚 姻 届	-
転 居 届	14	離 婚 届	-
転 出 届	23	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-

世帯分離届	1	国保得喪届	40
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	その他	2
死亡届	-	合計	91

イ 住民票写し等交付件数 1,522件 304,400円

ウ 印鑑証明関係

区分	件数(件)	金額(円)
印鑑登録	90	18,000
印鑑証明	1,285	257,000
印鑑廃止届	45	-
合計	1,420	275,000

エ 身分証明交付件数 39件 7,800円

オ 諸証明交付件数 3件 0円

(5) 税務諸証明交付件数 764件 97,700円

(内、車検用納税証明 293件)

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月12日(水) ～12月7日(木)	高齢者教室(全7回)	寺尾公民館ほか	延べ441	日赤指導員 ほか
11月4日(土) ～5日(日)	寺尾地区文化祭	寺尾公民館	延べ600	美術展 芸能発表
11月21日(火)	教養講座 秋のケーキ教室	寺尾公民館	9	松本恵美子
12月13日(水)	教養講座 冬のケーキ教室	寺尾公民館	10	松本恵美子
12月15日(金)	教養講座 江戸料理 柚餅子作り教室	寺尾公民館	19	出流観光会

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月4日(日)	女性会視察研修会	福島県	30	
7月14日(金) ～12月8日(金)	女性学級(全6回) ※内、1回皆川・吹上公民館合同開催	寺尾公民館ほか	延べ171	シェルライツ ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月28日(金)～ 12月23日(土)	子どもふれあい広場	寺尾小学校及び 寺尾公民館	延べ280	
8月5日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	119	ゲーム、競技等

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月14日(日)	第68回野球大会	寺尾中学校校庭 坂本産業グラウンド	8チーム	
5月14日(日)	第66回卓球大会	寺尾小学校体育館	8チーム	
5月21日(日)	第2回ソフトバレーボール大会	寺尾中学校体育館	10チーム	
6月11日(日)	第56回バレーボール大会	寺尾中学校体育館 寺尾小学校体育館	10チーム	
6月11日(日)	第34回ゲートボール大会	寺尾公民館	6チーム	
7月9日(日)	第31回婦人ミニバレーボール大会	寺尾中学校体育館	6チーム	
7月9日(日)	第45回ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中学校校庭	9チーム	
7月9日(日)	第3回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	10チーム	
7月9日(日)	第56回ソフトテニス大会	寺尾中学校校庭	9チーム	
8月2日(水)	第15回輪投げ大会	寺尾公民館	8チーム	
8月20日(日) 21日(月) 26日(土) 27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園 ほか	約280人	第11支部
10月1日(日)	第68回寺尾地区体育祭	寺尾中学校校庭	延べ1,500人	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
財産区議会	5	寺尾地区体育協会	10
寺尾まちづくり協議会	6	寺尾地区子ども会育成会	4
寺尾地区自治会連合会	10	栃木市消防団第11分団	7
クリーン推進員連合会寺尾支部	4	寺尾地区遺族会	3
寺尾地区交通安全協会	6	寿クラブ連絡協議会	8
寺尾地区社会福祉協議会	5	寺尾地区文化協会	4
第11区民生委員児童委員協議会	12	寺尾地区ゲートボール協会	4
寺尾地区女性会	9	いきいきスポーツクラブ	4
グリーンツーリズム	5	寺尾学校給食農産物供給会	11
		合 計	117

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月14日(月)	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中学校校庭	1,000	盆踊り

・6月、8月、10月、11月に寺尾地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアの発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・寺尾地域教育協議会 2回

3 寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)
原動機付自転車 第1種	15
原動機付自転車 第2種 (甲)	-
原動機付自転車 第3種 (乙)	1
小型特殊 (農耕用)	1
廃車届	29
名義・車台変更届	2
合 計	48

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,571	32,202,958
そ の 他	151	16,241,821
合 計	1,722	48,444,779

(3) 戸籍関係事務取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)
出 生 届	-
死 亡 届	-
婚 姻 届	-
離 婚 届	1
転 籍 届	-
養 子 縁 組 届	-
そ の 他	-
合 計	1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 353件 198,450円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	4	婚 姻 届	-
転 居 届	3	離 婚 届	1
転 出 届	10	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	8
世帯合併届	-	国年得喪届	4
出生届	-	そ の 他	-
死亡届	-	合 計	30

イ 住民票写し等交付件数 490件 98,000円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録 届	35	7,000
印 鑑 証 明	475	95,000
印 鑑 廃 止 届	23	-
合 計	533	102,000

エ 身分証明書交付件数 6件 1,200円

オ 転出証明書交付件数 10件

(5) 税務諸証明交付件数 283件 34,900円 (内、車検用納税証明 121件)

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月28日(水) ～1月17日(水)	いきいき学級講座 (全6回) (高齢者学級講座)	国府公民館	142	児矢野弘之 ほか

(2) 女性教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	延べ参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月28日(水) ～1月25日(木)	ゆうゆう学級 (全7回) (女性学級)	国府公民館 ほか	169	強口圭子 ほか

(3) 青少年教育関係

実施期間	事 業 名	会 場	参加人数	講師 (敬称略)
4月23日(日)	東部地区女子フット ベースボール大会 (春)	大塚運動広場	4チーム	
5月27日(土) ～1月20日(土)	わくわく学級 (全9回) (学校週5日制対応事業)	国府公民館ほか	延べ126人	日立栃木理科 クラブほか

	※内、2回大宮公民館 合同開催			
7月15日(土)	夏休み親子お楽しみ会	国府北小体育館	約210人	
10月22日(日)	東部地区女子フットベースボール大会(秋)	大塚運動広場	4チーム	
11月19日(日)	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	約160人	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月28日(日)	フットベースボール大会	大塚運動広場	50人	
5月28日(日)	ソフトボール大会	大光寺河川敷運動場	116人	
7月9日(日)	体協ターゲットバードゴルフ大会	赤津ターゲットバードゴルフコース	15人	
7月12日(水)	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	69人	
8月20日(日) 26日(土) 27日(日)	栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園ほか	317人	第12支部
9月3日(日)	地区民体育祭	大塚運動広場	2,000人	
10月15日(日)	ウォーキング大会	矢板市	40人	
11月5日(日)	大なわとび大会	国府公民館	8チーム	
11月29日(水)	体協ゲートボール大会	大塚運動広場	12人	
1月28日(日)	地区民ソフトバレーボール大会	栃木市総合体育館	16チーム	
3月11日(日)	国庁まつりドッジボール大会	下野国庁跡広場	13チーム	

(5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
国府地区自治会連合会	5	栃木市体育協会第12支部	7
栃木市地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部	7	国府地区子ども会育成会連絡協議会	4
栃木地区交通安全協会国府支部	10	国府地区子どもを守る会	4
栃木地区交通安全協会国府支部女性部会	5	国府地区遺族会	10
栃木地区交通安全協会高齢者部会国府支部	5	国府地区シニアクラブ連絡協議会	8
国府地区社会福祉協議会	4	国府地区町内公民館連絡協議会	5
国府地区まちづくり協議会	4	合計	78

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月17日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	国府公民館	37	大宮地区と共催
8月27日(日)	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	約400	大塚運動広場運営委員会
9月24日(日)	地区敬老会	国府北小学校	約300	

11月5日(日)	公民館まつり	国府公民館	約1,700	ふるさとまつり
----------	--------	-------	--------	---------

・公民館だよりを年2回発行し、国府地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 国府支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分			件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	5
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)		5
廃車申告			35
名義・車台変更届			2
合 計			47

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,291	56,377,200
そ の 他	209	2,950,912
合 計	2,500	59,328,112

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	3
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	合 計	3

イ 戸籍謄抄本等交付 704件 375,700円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	34	婚 姻 届	-
転 居 届	17	離 婚 届	-
転 出 届	25	転 籍 届	3
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	59

世帯合併届	1	国年得喪届	4
出生届	-	その他	14
死亡届	-	合計	159

イ 住民票写し等交付 1,231件 246,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	74	14,800
印 鑑 証 明	1,045	209,000
印 鑑 廃 止 届	29	-
合 計	1,148	223,800

エ 身分証明交付 27件 5,400円

(5) 税務諸証明交付 744件 96,500円 (内、車検用納税証明 274件)

大平公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

事 業 名	会 場	延べ 参加人数(人)	講師(敬称略)	回数(回)
年越しそば・ケーキを作ろう	大平公民館	32	加藤利男	4
端切れの復活(初心者)	大平公民館	42	鈴木重子	3
端切れの復活(経験者)	大平公民館	64	鈴木重子	4
美文字講座	大平公民館	79	金内千香子	4
大人の社会科見学	地球観測センターほか	61		2
ふるさと探訪歴史編	大平公民館 ほか	76	和久井紀明 ほか	3
おおひらはつらつ体操	大平公民館	131	倉持雅代	5
さわやか気功	大平公民館	115	永戸美麗	6
ハイキング	日光霧降高原	23	壬生ハイキング クラブ	1
ブリザードフラワーアレンジ	大平公民館	13	村上翔子	2
パン教室	大平公民館	63	岡俊恵	4
コーラス	大平公民館	186	細谷由美子	4
クレイクラフト	大平公民館	68	灰野径子	4
おとなの社会科見学	川越市ほか	57		2
ふるさと探訪人物編	大平公民館 ほか	131	木村等	4

知って得する老後の安心安全	大平公民館 ほか	295	市職員ほか	11
若返り健康教室	大平公民館	109	岩本順栄	5
太極拳でしなやかに	大平公民館	152	影山百合子	6

(2) 団体自主講座

事業名	会場	延べ 参加人数(人)	講師(敬称略)	回数(回)
初心者用パソコン教室(昼)	大平公民館	140	大平パソコンクラブ	10
初心者用パソコン教室(夜)	大平公民館	70	大平パソコンクラブ	10

(3) 成人式関係(大平会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月30日(水)	大平公民館	第1回 成人式実行委員会	6
9月20日(水)	大平公民館	第2回 成人式実行委員会	9
10月10日(火)	大平公民館	第3回 成人式実行委員会	10
12月12日(火)	大平公民館	第4回 成人式実行委員会	9
1月6日(土)	大平文化会館	成人式リハーサル	10
1月7日(日)	大平文化会館	平成30年成人式	236

(4) 青少年教育関係

ア リーダー研修の実施

子ども会育成会を卒業した高校生及び中学生が、子どもたちのリーダーとして主体的に奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダー養成のための研修会を実施した。

- ・実施期間 7月28日(金)～29日(土)
- ・場 所 とちぎ海浜自然の家
- ・参加者 87人(うち児童数59人)

イ 冒険遊び場(ねずみもちパーク)の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日	事業名	参加人数(人)
4月22日(土)	段ボール基地作り	47
5月27日(土)	ベーゴマ大会	15
6月10日(土)	ピザ作り	39
6月24日(土)	ラベンダースティック作り 牛乳パックブーメラン	37
7月9日(日)	どろんこ遊び ジャンボしゃぼん玉	49
8月26日(土)	ウォータースライダー スイカ割 めだかすくい カレーライス 流しそうめん	43
9月9日(土)	ゆるく合同ミニ運動会	44

9月23日（土）	割りばし鉄砲	8
10月14日（土）	マイコレクションボックス	34
10月28日（土）	パン作り	30
1月13日（土）	凧作り かるた大会	19
2月10日（土）	アクリル絵の具でお絵かき	5
3月10日（土）	お店屋ごっこ準備	18
3月24日（土）	お店屋ごっこ	35

ウ 子どもフェスティバルの実施

子ども会育成会の児童が実行委員となりイベントの企画から運営までを主体的に携わることで、子どもたちの連帯感や責任感などを育て、参加者と一緒に楽しめる事業を実施した。

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数(人)
8月26日（土）	大平公民館	第1回 子どもフェス実行委員会	35
10月 7日（土）	大平公民館	第2回 子どもフェス実行委員会	33
10月21日（土）	大平公民館	第3回 子どもフェス実行委員会	39
10月22日（日）	大平公民館	子どもフェスティバル	262

エ 大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間40回、延べ118人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、なつこい、盆祭り等において特別補導活動を実施した。

オ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、夏のクリーン運動を大平子ども会育成会連絡協議会の夏休みイベントに併せて開催し、青少年健全育成に努めた。

(ア) 朝のあいさつ運動

- ・実施日 7月12日（水）
- ・場 所 大平東小学校 大平南小学校
- ・参加者 29人
- ・実施日 11月15日（水）
- ・場 所 大平西小学校 大平中央小学校
- ・参加者 24人

(イ) 夏のクリーン運動

- ・実施日 8月26日（土）
- ・会 場 日立北路線歩道
- ・参加者 18人

2 社会教育関係団体育成

子ども会育成会・女性会等の育成各団体の事業計画から実施について助言、支援を行

い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアを活用することにより、地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため地域教育協議会を開催した。

- ・大平地域教育協議会 2回

4 文化振興関係

(1) 栃木市大平文化祭

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表等を開催した。

- ・実施期間 10月28日(土)～11月12日(日) (各週の土曜日曜祝日開催)
- ・会場 大平公民館、大平文化会館、大平体育館ほか
- ・運営 栃木市大平文化協会「大平文化祭実行委員会」
- ・参加者 約3,000人

(2) ふれあいコンサート

舞台鑑賞を通じて、市民文化の発展に寄与し、文化芸能団体相互の親睦融和を図る目的で「森本英世ふれあいコンサート」を開催した。

- ・実施日 11月26日(日)
- ・会場 大平文化会館
- ・運営 栃木市大平文化協会
- ・参加者 350人

藤岡公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日	講座名等	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
4月19日(水)～ 7月19日(水)	俳句講座 (初級者向け)	藤岡公民館	16	4
5月21日(日)	和菓子作り講座	藤岡公民館	27	1
6月4日(日)～ 12月17日(日)	蕎麦打ち講座	藤岡公民館	35	3
6月15日(木)～ 1月11日(木)	わたらせ大学 (高齢者対象)	藤岡公民館	177	8
6月22日(木)～	フォークソング講座	藤岡公民館	261	10

3月15日(木)				
7月1日(土)～ 11月11日(土)	大人の理科講座	藤岡公民館	25	5
7月13日(木)～ 12月21日(木)	社交ダンス講座	藤岡公民館	134	12
7月26日(水)～ 8月27日(日)	フラダンス講座	藤岡公民館	13	3
9月2日(土)～ 12月2日(土)	家庭料理講座	藤岡健康福祉センター	41	4
9月16日(土)～ 2月17日(土)	藤岡地区歴史探訪 (渡良瀬逍遥)講座	藤岡町内各所	36	5
9月28日(木)	藤岡岩舟地区歴史探訪講座 (岩舟公民館合同開催)	藤岡・岩舟町内各所	7	1
2月13日(火)～ 3月27日(火)	茶道講座	藤岡公民館	63	4
3月3日(土)～ 3月17日(土)	絵手紙講座	藤岡公民館	27	3
3月4日(日)～ 3月19日(月)	洋菓子と珈琲講座	藤岡町健康福祉センター	34	2

(2) 成人式関係 (藤岡会場)

実施日	会議名等	会場	出席者数(人)
8月5日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	9
11月11日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	11
1月6日(土)	成人式リハーサル	藤岡文化会館	14
1月7日(日)	平成30年栃木市成人式(藤岡会場)	藤岡文化会館	108

(3) 青少年教育関係

ア 公民館利用団体及び家庭教育オピニオンリーダーの会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を行った。

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数(回)
7月1日(土)～ 8月7日(月)	七夕祭り	藤岡公民館	100	1
7月6日(木)～ 8月9日(水)	カヌー体験講座	藤岡町内各小学校	64	4
7月31日(月)～ 8月3日(木)	子どもの社会科見学	鉄道博物館他	51	2
8月5日(土)	おやこでスイカ割り	渡良瀬運動公園	82	1

	(乳幼児対象)			
12月3日(日)	おやこでクリスマス会 (乳幼児対象)	藤岡公民館	82	1

イ 藤岡少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、少年補導員が藤岡町内各所、渡良瀬遊水地フェスティバル、初市祭において補導活動を実施した。

・実施日 8月25日(金)・9月3日(日)・2月10日(土)

・参加者 27人

ウ 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を実施した。

また、活動を広く周知するため「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、2月14日(水)に藤岡地域全戸へ配布した。

エ あいさつ運動

・実施日 4月17日(月)・19日(水)・26日(水)

11月1日(水)・8日(水)・15日(水)・20日(月)・21日(火)

・実施場所 藤岡地域各小中学校

・参加者 127人

オ 「藤岡子どもフェスティバル」への協賛

藤岡町子ども会育成会連絡協議会事業「藤岡子どもフェスティバル」に協賛し、子どもたちが安心して活動ができるよう運営の援助を行った。

・実施日 10月28日(土)

・参加者 7人

2 社会教育関係団体育成

(1) 子ども会育成会連絡協議会の育成

子ども会育成会活動について助言・援助を行い、自主的活動の促進、育成のための協力を行った。

・子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」

実施日 10月28日(土)

場 所 藤岡公民館・藤岡文化会館

参加者 親子約200人

(2) 栃木市PTA連合会藤岡ブロック研修会

PTA活動及び子ども会育成会活動の充実を図るため、栃木市PTA連合会との共催により講演会を開催した。

実施日 12月2日(土)

内 容 「朗読と合唱 山本有三の世界」

講師：吾一市民合唱団(大木 洋三先生)

参加者 70人

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアの活用により地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため、地域教育協議会を開催した。

- ・藤岡地域教育協議会 2回

4 文化振興関係

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とし、栃木市藤岡文化祭を開催した。

また、「体験コーナー」や「みんなの美術館」のコーナーを設置し、一般参加者を募り、芸術・文化活動の裾野が広がるよう支援した。

- ・実施期間 11月4日(土)・5日(日)・12日(日)
- ・運営 栃木市藤岡文化団体連絡協議会
- ・参加者 約2,000人(47団体)

都賀公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習市民参加型事業

都賀地域の豊かな歴史文化、自然及び特産物などの地域資源や人材を生かした生涯学習事業を展開し、地域に関わる人たちが自ら調査、研究、実践を行うことにより、地域の教育力を高めるとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。

ア 都賀満喫ウォーキングまつり

- ・実施日 4月22日(土)
- ・内容 都賀地域(つがの里及び赤津地区)の史跡を巡りながらウォーキングを実施した。

一般コース 8.6 km、ファミリーコース 2.0 km程度のコースで、つがの里にて、満開を迎えた様々な種類の桜を見学しながら実施した。

さらに、昼食時には、つがの里体験交流館内に地産地消料理の試食ブースを設置し、公民館に事務局を置いている団体や、地域の企業など合わせて7団体の協力のもと、「食」をとおして地域との交流、活性化を図った。

- ・参加者 一般コース 42人 ファミリーコース(親子)33人 合計 75人

(2) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	延べ参加人数(人)	備考
5月25日(木) ～1月30日(火)	ふれあい大学(全9回) (高齢者教室) ※内、3回西方公民館合同開催	都賀公民館 ほか	386	
12月16日(土)	男の料理教室(高齢者教室) 餃子・中華スープ・中華風サラダ	都賀保健 センター	8	

(3) 成人式関係(都賀会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月14日(月)	都賀公民館	成人式実行委員会	14
9月2日(土)	栃木市役所	市各実行委員会代表者会議	2
9月16日(土)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	3
1月5日(金)	都賀文化会館 (ハートホール)	成人式実行委員会 成人式リハーサル	10
1月7日(日)	都賀文化会館 (ハートホール)	平成30年栃木市成人式	79

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月25日(木) ～1月30日(火)	女性セミナー(全9回) ※内、3回西方公民館合同 開催	都賀公民館ほか	延べ364	
4月22日(土)	都賀満喫ウォーキング協力	つがの里及び 赤津地区	女性会協力人数 5	
5月24日(水)	女性会視察研修会	東京方面 (国会議事堂)	22	女性会主催
8月6日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 28	
8月11日(金)	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	女性会協力人数 32	
10月1日(日)	都賀スポーツレクリエーションフェスティバル協力	つがスポーツ公園	女性会協力人数 22	
2月7日(水)	愛の鈴作り	都賀公民館	女性会協力人数 20	

(5) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び有害図書撤去活動を実施した。また、つが盆踊り大会において特別補導活動を実施した。

都賀のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然を知り自然愛護を知り自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月7日(日)	タケノコ掘体験	都賀町木地区 ほ場	18	都賀町のこどもを育む会主催
5月20日(土) ～1月20日(土)	子どもふれあい 楽習教室(全9回)	都賀公民館ほか	延べ156	公民館事業
6月17日(土)	さつまいも苗付け 体験	都賀町赤津地区 ほ場	4	都賀町のこどもを育む会主催
7月8日(土)	ホタルナイトかご 作り	都賀公民館ほか	5	都賀町のこどもを育む会主催
7月22日(土) ～7月24日(月)	都賀子ども会 リーダー研修会	大柿コミュニティ センター	34	子ども会育成会への委託事業
10月29日(日)	さつまいも掘体験	都賀町赤津地区 ほ場	2	都賀町のこどもを育む会主催
12月17日(日)	カルタ大会	西方総合文化体育館	302	子ども会育成会主催
12月24日(日)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	12	ジュニアリーダーズクラブ

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月11日(金)	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約5,500

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 地区女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

3 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会 2回

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

地域学習事業	対象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	5自治会(530人)
自治会公民館子ども育成活動	9自治会(1,189人)

地域学習講師依頼関係	9自治会 (138人)
学校支援ボランティア関係	22,783人

(3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施校	実施期間	回数(回)	内 容	参加人数(人)
合戦場小	4月17日(月) ～11月1日(水)	13	高齢者との交流活動 (輪投げ)	704
家中小	10月18日(水) ～11月29日(水)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・ペタンク)	166
赤津小	10月3日(火) ～10月12日(木)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・グラウンドゴルフ)	127

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日	内 容	会 場	参加人数
4月19日(水)	託児ボランティア	赤津小学校	ホビニオンリーダー 3名派遣
7月26日(水)	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	親子11家族 (25人)
10月10日(火)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	赤津小学校	23人
10月11日(水)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	家中小学校	30人
1月6日(土)	親学習プログラム 「ハッピー子育て」	よつば保育園	2人

5 文化振興関係

(1) 芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実 施 日	事 業 名	会 場	来場者数(人)	備 考
10月20日(金)	都賀中学校と文化協会交流事業 「輝響祭」	都賀中学校	420	1団体参加 13人参加

10月21日(土) ～11月5日(日)	作品展示 「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館 都賀公民館	体験コーナー参加者数 72	11団体参加 出展者数88人
10月22日(日)	歌謡部門発表	都賀文化会館	290	14団体参加 105人参加
10月25日(水)	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	500	4校参加 300人参加
10月29日(日)	音楽部門発表	都賀文化会館	600	4団体参加 小中学校 有志合唱・合奏 都賀幼稚園 150人参加
11月2日(木) ～11月15日(水)	菊花展	都賀文化会館 都賀公民館	120	1団体参加 出展者数10人
11月5日(日)	芸能部門発表	都賀文化会館	350	14団体参加 158人参加

西方公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

・実施日 2月10日(土)

・内 容 西方公民館で活動する社会教育団体・講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として開催。前半は、公民館活動の実際をスライドで視聴した。後半は、美寿々すみ子氏による公演「唄語り：地域に生きる美寿々民話」を企画し、生涯学習を通して地域貢献のために現在も活躍中の姿を間近で体験する機会を提供した。
公演「唄語り：地域に生きる美寿々民話」

・参加者 120人

イ 西方城址探訪

・実施日 11月28日(火)

・内 容 戦国時代末期における最高レベルの城造りの様子を自ら確かめる機会を提供した。

・参加者 40人

(2) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
6月8日(木)～1月30日(火)	大人の学校	西方公民館	134	8

	(高齢者対象) ※内、3回都賀公民館 合同開催	ほか		
6月8日(木)～10月17日(火)	ぶらっと栃木	西方公民館 ほか	117	6
7月4日(火)～8月22日(火)	パソコン教室	西方公民館	39	7
6月13日(火)～12月19日(火)	手話講座	西方公民館	124	22
10月4日(水)～11月1日(水)	ペン習字講座	西方公民館	77	5
6月9日(金)～8月25日(金)	文化琴講座	西方公民館	47	10

(3) 成人式関係(西方会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
9月2日(土)	栃木市役所	成人式実行委員会(市全体)	18
9月26日(火)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域) 式典及びイベント企画打合せ	3
12月26日(火)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域) 式典及びイベント企画打合せ	8
1月6日(土)	西方総合文化体育館	会場準備 成人式リハーサル	13
1月7日(日)	西方総合文化体育館	平成30年栃木市成人式(西方会場)	52

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月8日(木)～1月13日(土)	女性セミナー ※内、3回都賀公民館 合同開催	西方公民館ほか	延べ235	10

(5) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
7月22日(土)～1月20日(土)	ワクワク親子塾	西方公民館ほか	延べ74	6

(6) 家庭教育関係

栃木市家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
6月3日(土)	親子で楽しむ粘土細工	西方公民館	18	1

(7) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月19日(土)	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約2,000
11月11日(土)・12日(日)	西方文化祭	西方総合文化体育館	約1,000

12月2日(土)	クリスマス会	西方総合文化体育館	約 180
1月20日(土)	どんど焼き	道の駅にしかた西側 田園	約 300

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、親学習の会「にしかた」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため本事業の推進に努めた。

- ・西方地域教育協議会 2回

岩舟公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	回数(回)
5月30日(火) ～11月14日(火)	いきいき教室 (高齢者対象)	岩舟公民館 ほか	延べ166	15
6月6日(火) ～8月1日(火)	オカリナ講座	岩舟公民館	延べ61	5
6月12日(月) ～7月10日(月)	デュークズウォーク講座	岩舟体育館	延べ46	3
9月12日(火) ～12月19日(火)	健康アップ家庭料理講座	静和地区公民館	延べ52	5
11月9日(木) ～11月16日(木)	煎茶講座	静和地区公民館	延べ22	2
11月7日(火) ～11月14日(火)	珈琲講座	静和地区公民館	延べ32	2
7月27日(木) ～8月3日(木)	スマホ入門	岩舟公民館	延べ33	2

8月30日(水)	「浜辺を訪ねて」講座	茨城県	29	1
9月28日(木)	「みかも歴史めぐり」講座 (藤岡公民館合同開催)	市内	17	1

(2) 成人式関係(岩舟会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月10日(木)	岩舟公民館	成人式実行委員会	8
9月10日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	13
11月12日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	7
1月6日(土)	岩舟文化会館	成人式リハーサル	13
1月7日(日)	岩舟文化会館	平成30年栃木市成人式	132

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	延べ参加人数(人)	回数(回)
9月6日(水) ～10月12日(木)	女性講座(パッチワーク、シェイプアップ)	岩舟公民館	79	6

(4) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月15日(土)	子どもの体験教室	岩舟健康福祉センター	300	岩舟地域青少年育成会議・栃木市社会福祉協議会共催
8月2日(水) ～8月19日(土)	いわふねチャレンジ工房(4回講座)	岩舟公民館ほか	76	岩舟公民館・栃木市社会福祉協議会共催
8月3日(木)	社会見学事業	那須町	30	岩舟町子ども会育成会連絡協議会主催
12月3日(日)	ウォークラリー大会	小野寺地区	300	岩舟地域青少年育成会議主催

(5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に広く普及している。

- ・月1回会議を開催。
- ・いわふねしぐさについてのちらしを全戸配布。

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、自治公民館連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 2回

4 文化振興関係

(1) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。

第3節 スポーツ振興課

〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、平成28年3月に栃木市スポーツマスタープランを作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、生涯スポーツの普及振興として、中高年者が健康で活力に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区36専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。また、南小学校においては、利用環境向上のため、老朽化した夜間照明施設の更新工事を行った。学校体育施設の開放等においては、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

また、2022年には本県で「いちご一会とちぎ国体」が開催されることとなり、本市でも正式競技としてハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント）の4競技、デモンストレーションスポーツとしてラグビー、フットベースボールの2競技が開催内定となった。大会開催に向け、県国体準備室、各競技団体と連携し、大会運営に向け各種調査など準備を進めた。

スポーツ振興係

1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

(1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等13人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議を行った。

開催日	内 容	場 所
10月13日(金)	栃木市スポーツ振興事業報告及び計画について他	国府公民館
3月13日(火)	スポーツマスタープランによる行政評価について他	国府公民館

(2) 県民スポーツ大会中央大会関係

平成29年度栃木県民スポーツ大会

- ・実施日 10月8日、15日、22日(日)
- ・参加者 255人
- ・会 場 県総合運動公園ほか23会場
- ・結 果 総合第4位

(3) 県南五市大会関係

開催日	事 業 名	参加者(人)	会 場
6月25日(日) 7月2日(日)	第71回県南五市対抗親善総合競技大会	604	総合運動公園他
1月8日(月)	第68回県南五市対抗親善駅伝競走大会	30	足利市～小山市
2月19日(月)	第65回県南四市対抗親善スキー大会	20	新潟県苗場スキー場

(4) 国民体育大会

ア 第72回国民体育大会本大会

- ・実施期間 9月30日(土)～10月10日(火)
- ・開催地 愛媛県
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	陸上(走高跳)	中島 大輔	成年男子選手
2	陸上(400mR)	茂呂 柊汰	少年男子選手
3	陸上(棒高跳)	野口 太一	少年男子選手
4	陸上(800m)	根本 大輝	少年男子選手
5	ボート	戸田 圭一	成年男子監督
6	バレーボール	天谷 隼人	少年男子選手
7	バレーボール	石川 勇斗	少年男子選手
8	ウエイトリフティング	田中 孝明	成年男子選手
9	ウエイトリフティング	櫻井 大輔	少年男子選手
10	ウエイトリフティング	稲葉 陵	少年男子選手
11	卓球	関口 龍人	少年男子選手
12	柔道	葭葉 国土	少年男子監督
13	弓道(遠的)	熊倉 拓磨	少年男子選手
14	剣道	麻生 直征	少年男子選手
15	クレー射撃	小川 裕之	成年男子監督兼選手

16	なぎなた	鎌田 和甫	成年女子選手
----	------	-------	--------

イ 第73回国民体育大会冬季大会

- ・実施期間 2月25日(日)～28日(水)
- ・開催地 新潟県
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	ジャイアントスラローム	宮崎 俊臣	成年男子C
2	クロスカントリー	佐藤 岳史	成年男子A

(5) 第5回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進、体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

実施日	競 技 種 目	参加者(人)	会 場
8月20日(日) 26日(土) 27日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、長縄 跳び)	3,800	総合運動公園他

(6) 第5回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会

ウォーキングは、日ごろ運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツであり、ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地などの豊かな自然と、趣のある街並み、古くから継承されてきた伝統文化に触れながら、ウォーキングを通して楽しく生き生きと健康や体力づくりを行い、交流を深めることを目的とし、栃木市の魅力を市内外に発信するウォーキングイベントとして開催した。

- ・実施日 10月29日(日)
- ・コース 1:栃木市縦断健脚コース(約30km)
2:花と万葉・三轟山コース(約20km)
3:渡良瀬遊水地満喫コース(約11km)
- ・参加者 580人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高

年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業として、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア 少年スポーツ振興事業

(ア) 教室

教室名	開催期日	会場	受講者(人)
サッカー	4月8日、15日、11月11日、18日 各日(土)	総合運動公園	延べ360
陸上競技	10月7日、21日、11月11日、25日 各日(土)	総合運動公園	延べ250
ラグビー	11月5日、12日、19日、26日、12月3日、10日 各日(日)	永野川緑地公園	延べ240
スキー	1月20日(土)～21日(日)	たかつえスキー場	65

(イ) 行事

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第39回栃木市小・中学校ハンドボール大会	2月17日(土)、18日(日)	総合体育館	320

イ 中高年スポーツ振興事業

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第38回栃木市教育委員会ゲートボール大会	5月8日(月)	総合運動公園	80

(8) 栃木市体育協会事業

ア 総合大会

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月25日(日) 7月2日(日)	第71回県南五市対抗親善総合競技大会	604	総合運動公園他

イ 体育祭

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
9月3日(日)	平成29年度国府地区民体育祭	2,000	吹上中
9月10日(日)	第59回吹上地区体育祭	2,500	大塚運動広場
9月16日(土)	平成29年度赤麻地区民体育祭	500	赤麻小
9月23日(土)	平成29年度三鴨地区民体育祭	400	三鴨小
9月24日(日)	平成29年度大宮地区体育祭	1,100	大宮運動広場
10月1日(日)	第68回寺尾地区体育祭	500	寺尾中
	第8回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	2,420	つがスポーツ公園
10月8日(日)	平成29年度皆川地区体育祭	900	皆川城東小
	第60回大平地区体育祭	2,800	大平運動公園
	第25回岩舟地区体育祭	1,080	岩舟総合運動公園
	第2支部体育祭	100	栃木中央小
10月15日(日)	第6回西方地域体育祭	雨天中止	西方中

ウ 専門部関係

(7) 野球

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月 1日(土) ～16日(日)	第7回栃木市春季学童軟式野球大会	440	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
4月2日(日) ～7月23日(日)	第7回春季栃木市軟式野球大会1,2部	1,480	
4月23日(日) ～29日(土)	第3回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	200	
5月 6日(土) ～5月28日(日)	第61回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	960	
5月14日(日) ～9月10日(日)	第7回栃木市体育協会会長杯軟式野球大会	1,000	
5月28日(日) ～7月9日(日)	第7回栃木市春季壮年軟式野球大会	300	
6月11日(日) ～7月9日(日)	第7回栃木市学童軟式野球大会	440	
7月2日(日) ～9月10日(日)	第14回栃木県議会議長杯軟式野球大会(一般の部・壮年の部)	1,060	
8月26日(土) ～27日(日)	第48回県学童軟式野球大会	480	
8月13日(日) ～18日(金)	第34回マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	1,100	
8月20日(日) ～27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル社会人・学童野球	540	
9月 2日(土) ～18日(月)	第7回栃木市新人学童軟式野球大会	440	
9月 3日(日) ～11月26日(日)	第7回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	1,360	
10月14日(土) ～11月23日(木)	第14回蔵の街学童軟式野球大会	680	
10月1日(日) ～11月26日(日)	第7回栃木市秋季壮年軟式野球大会	280	
11月23日(木)	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	100	
3月10日(土) ～11日(日)	栃木市・新発田市スポーツ少年団交流大会	100	
3月31日(土)	第8回栃木市春季学童軟式野球大会	440	

(イ) 剣道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	30	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	30	市剣道場

	大平町少年剣友会	30	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	30	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	20	都賀中
	西方剣道教室	20	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	30	岩舟中・岩舟武道場
	静和剣志会	35	岩舟中
	蔵の街剣志会	40	第四小
	栃木市居合道部	10	大平武道館
8月26日(土)	第37回栃木市少年剣道錬成大会	121	大平体育館
9月24日(日)	第64回近県剣道大会	970	総合体育館
12月 3日(日)	第61回東武日光沿線三市親善剣道大会	69	日光市豊岡中
2月25日(日)	栃木市民剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	225	藤岡体育館

(ウ) 柔道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月 (柔道教室)	栃木市柔道教室	35	栃木警察柔道場
	大平町柔道教室	40	大平武道館
	岩舟柔道教室	27	岩舟中
11月 4日(土)	第37回大平町少年柔道クラブ柔道大会	45	大平武道館
11月19日(日)	第35回近県少年柔道大会	200	岩舟体育館
11月23日(木)	第33回栃木市少年柔道大会	64	大平武道館
12月17日(日)	近県柔道大会	40	岩舟中

(エ) バスケットボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 7日(日) ～5月 8日(月)	第5回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	5チーム	総合体育館
5月 9日(火) ～6月26日(月)	バスケットボール教室	136	栃木西中
5月21日(日) ～7月 9日(日)	ミニバスケットボール教室	96	栃木中央小 栃木第四小
8月 5日(土) ～ 6日(日)	第10回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	400	総合体育館
10月16日(月) ～11月20日(月)	第18回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	8チーム	栃木南中
11月26日(日) ～12月10日(日)	第43回栃木市民バスケットボール選手権大会	8チーム	総合体育館
11月26日(日) ～12月10日(日)	第3回蔵の街杯U-10	120	総合体育館

12月10日(日)	審判講習会	16	総合体育館
2月 3日(土) ～ 4日(日)	蔵の街交流会	8チーム	西方総合文化体育館
2月25日(日) ～3月25日(日)	県南5市及び県民スポーツ大会予選	420	栃木南中

(オ) 陸上

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	栃木市少年陸上教室	250	総合運動公園
4月15日(土) ～16日(日)	第33回全国小学生陸上競技交流大会 陸上教室内選考会	200	
5月14日(日)	第21回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月18日(日)	第33回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	730	
6月25日(日)	第5回栃木市民陸上大会	670	
8月18日(金)	第33回全国小学生陸上競技交流大会	1,000	横浜日産スタジアム
10月28日(土)	第20回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 栃木県予選会	150	総合運動公園
12月 2日(土)	第6回栃木市長距離走大会	30	
1月 1日(月)	栃木市元旦マラソン大会	450	
1月28日(日)	第10回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(日)	太平山廻遊駅伝大会	400	太平山周回コース

(カ) 卓球

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	栃木市小中学生卓球教室	1,140	総合体育館
4月30日(日)	第10回北関東中学生卓球大会	800	
5月～11月	ラージボール卓球教室	400	
5月 4日(木)	第60回栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	300	
7月16日(日)	栃木卓球リーグ(前期)	750	
7月18日(火)	第16回とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	350	
8月11日(金)	第24回とちぎ蔵の街オープン硬式卓球大会	200	
9月18日(月)	第31回あすなろ卓球大会(個人)	600	
10月 2日(月)	卓球講習会	150	
11月 3日(金)	第19回ラージボール卓球愛好者フェスティバル	160	
12月23日(土)	第31回あすなろ卓球大会(団体)	800	
1月 7日(日)	第23回栃木オープンラージボール卓球大会	400	
2月 4日(日)	栃木卓球リーグ(後期)	750	
3月27日(火)	第38回栃木市小中学生卓球大会	400	

(キ) ソフトテニス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ソフトテニス教室	10	大平体育館
4月～12月	栃木市ジュニアソフトテニス教室	320	総合運動公園

5月 7日(日)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般男子・シニア男子60・一般女子)	58
5月13日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生男子・女子)	304
5月23日(火)	第5回栃木市シニアオープンソフトテニス大会(男子60,65,70,75・女子45,60,70)	98
6月15日(木)	第38回家庭婦人ソフトテニス大会(A, Bクラス)	20
10月 9日(月)	平成29年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会(男子・女子)	271
11月 3日(金) 5日(日)	第67回近県高校新人ソフトテニス選手権大会(女子・男子)	960
3月17日(土) 18日(日)	第11回近県高校ソフトテニス大会(男子団体戦)	288
3月25日(日)	第4回おしどり夫婦ソフトテニス大会	24

(ク) 射撃

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 6日(土)	栃木市射撃選手権	9	ニッコー射撃場
8月～10月	事故防止射撃研修会	137	
6月25日(日)	第71回県南五市対抗親善総合競技大会(射撃)	20	
10月15日(日)	県民スポーツ大会(ビームライフル)	21	県北体育館
10月22日(日)	県民スポーツ大会(クレール射撃)	96	ニッコー射撃場

(ケ) テニス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～7月	ジュニアテニス教室	62	総合運動公園
4月 2日(日)	春季シングルステニス大会	145	総合運動公園・つがスポーツ公園
4月22日(土)	西方地区春季テニス大会	14	西方総合公園
5月 6日(土) ～6月 3日(土)	ナイターテニス教室(初・中級)	28	総合運動公園
5月21日(日)	春季ダブルステニス大会	126	
6月 7日(水)	あじさい杯テニス大会	62	
7月 2日(日)	第8回つがオープンテニス大会	48	つがスポーツ公園
8月 5日(土)	ジュニアテニス大会	76	総合運動公園
8月19日(土) ～9月16日(土)	ナイターテニス教室	38	
9月10日(日) ～9月17日(日)	オープンシングルステニス大会	108	
10月 4日(水)	もみじ杯テニス大会	62	
10月14日(土)	ジュニアテニス大会	73	
10月28日(土)	西方地区秋季テニス大会	16	西方総合公園
11月19日(日)	交流大会	40	総合運動公園
1月 7日(日) ～14日(日)	クラブ対抗テニス大会	38組	総合運動公園

2月18日(日) ～25日(日)	オープンダブルステニス大会	200	総合運動公園
---------------------	---------------	-----	--------

(コ) バレーボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 6日(土)	第4回栃木市小学生バレーボール選手権大会	90	静和小
5月14日(日)	西方地域春季バレーボール大会	30	西方総合文化体育館
5月21日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	75	大平体育館
6月 4日(日)	栃木市ママさんバレーボール大会	60	
6月18日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	208	藤岡総合体育館
6月25日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	90	都賀南部コミュニティセンター
7月 9日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	36	西方総合文化体育館
9月10日(日)	栃木市秋季ママさんバレーボール大会	60	大平体育館
9月24日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	225	
10月 1日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	75	都賀南部コミュニティセンター
10月15日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	216	藤岡総合体育館
10月29日(日)	栃木市選手権ママさんバレーボール大会	90	西方総合文化体育館
11月 4日(土)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	288	大平中・大平南中・大平南体育館
11月12日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	36	西方総合文化体育館
11月19日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	90	都賀南部コミュニティセンター

(カ) 相撲

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月 4日(日)	第50回栃木市少年相撲大会	84	栃木東中相撲場
7月15日(土)	第37回栃木県少年相撲選手権大会	80	大田原美原公園

(キ) 弓道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	弓道教室	5	大平武道館
5月16日(火) ～6月20日(火)	初心者弓道教室	16	総合運動公園
7月、9月、11月	指導者研修会	25	
7月 2日(日)	第71回県南五市対抗親善総合競技大会	13	
7月17日(月)	第36回栃木市民弓道大会	89	
10月 9日(月)	第25回栃木蔵の街弓道大会	140	

(ク) 山岳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
10月22日(日)	第107回市民ハイキング	中止	長野県美ヶ原

(ケ) 水泳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所

9月 3日(日)	第36回栃木市民水泳大会	142	総合運動公園
----------	--------------	-----	--------

(ウ) スキー

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月28日(木) ～30日(土)	苗場スキースクール	45	新潟県苗場スキー場
1月27日(土) ～28日(日)	おおひらスキースクール	30	山形県蔵王温泉スキー場
2月 3日(土)	市民スキー祭	70	エーデルワイススキー場
2月19日(月)	第65回県南四市対抗親善スキー大会	20	新潟県苗場スキー場
2月24日(土)	おおひらスキー祭	87	福島県だいくらスキー場

(ク) サッカー

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	サッカー教室	110	大平運動公園
4月 2日(日) ～9月 3日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	7チーム	総合運動公園
4月～11月	少年サッカー教室	180	
5月 3日(水) ～ 4日(木)	栃木市少年サッカー春季大会	90	
8月 4日(金) ～ 6日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル(蔵の街カップ2017)	20チーム	
10月23日(月)	JFAファミリーフットサルフェスティバル	135	
11月12日(日) ～12月17日(日)	栃木市社会人サッカー選手権大会・U-15サッカーリーグ	9チーム	
12月 3日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	6チーム	
12月23日(土) ～28日(木)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	
1月 7日(日) ～2月25日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	9チーム	
3月 3日(土) ～3月11日(日)	第30回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	300	
3月18日(日) ～25日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	7チーム	

(ク) ハンドボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月 2日(土) 9日(土)	第47回栃木市民選手権ハンドボール大会	150	総合体育館
2月17日(土) 18日(日)	第39回栃木市小中学校ハンドボール大会	450	

(ツ) フットベースボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 3日(水) ～5日(金)	第18回栃木市学童春季フットベースボール大会 第30回学童キック大会	140	総合運動公園
5月 7日(日)	第7回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第7回春季一般女子キック大会	112	
5月14日(日) 21日(日)	第34回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	90	
7月16日(日) 17日(月)	第62回栃木市学童フットベースボール大会 第31回学童キック大会	150	
7月30日(日)	第1回蔵の街フットベースボール大会 (関東地区選抜チーム)	273	
8月20日(日) 27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル(一般女子・学童)	225	
9月10日(日)	第21回セントラルライオンズ杯大会	125	
9月17日(日)	第28回栃木市一般女子フットベースボール大会 第11回秋季一般女子キック大会 団体	90	
9月18日(月) 23日(土)	第16回関東フットベース大会栃木予選会	150	
10月 8日(日) 9日(月)	第34回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	78	
10月29日(日) 11月 3日(金)	第34回栃木市学童フットベースボール新人大会 第32回学童キック大会	120	
11月12日(日)	第16回関東フットベースボール大会	240	埼玉県秩父市

(テ) 体操

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	15	東陽中
10月9日(月)	第46回市民体操選手権大会	15	東陽中

(ト) バドミントン

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	バドミントン教室	20	大平体育館
4月～3月	小中学生バドミントン教室	20	総合体育館
5月21日(日)	第41回栃木市春季バドミントン大会	168	
8月13日(日)	第75回栃木市市長杯バドミントン大会	124	
11月12日(日)	第41回栃木市秋季バドミントン大会	68	

(ナ) ゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
9月18日(月)	第8回市民ゴルフ大会	264	都賀CC

(ニ) 空手道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	空手教室	13	大平武道館
6月25日(日)	第39回栃木市民空手道選手権大会	113	総合体育館

(ヌ) ラグビーフットボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	1,344	永野川緑地公園
7月 9日(日)	第25回栃木市ラグビー祭	185	総合運動公園
2月 4日(日)	第6回栃木カップ大会	240	

(ネ) ソフトボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 7日(日) ～5月28日(日)	第4回栃木支部長杯ソフトボール大会	1,000	総合運動公園
8月20日(日) ～27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル	30	総合運動公園
9月24日(日) ～11月 5日(日)	第36回市長杯ソフトボール大会	950	
9月16日(土)	栃木県スーパーシニアソフトボール大会	70	藤岡渡良瀬運動公園
11月19日(日) ～26日(日)	第2回西方創生近隣市町親善シニアソフトボール大会	320	西方総合公園 西方北グラウンド
3月11日(日) ～18日(日)	第2回西方町近隣市町親善ソフトボール大会(一般男子)	510	西方総合公園 西方北グラウンド

(ノ) ゲートボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月24日(月)	第34回春のオープンゲートボール大会 第31回交通安全ゲートボール大会	73	総合運動公園
5月 9日(火)	第38回栃木市教育委員会ゲートボール大会	71	
5月25日(木)	第57回栃木支部親善ゲートボール大会	71	
6月 5日(月)	第57回栃木市支部親善ゲートボール大会	76	
8月21日(月)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル	9チーム	
10月 8日(日)	第15回フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	86	屋内運動場
10月24日(火)	第33回秋のオープンゲートボール大会	68	総合運動公園
11月25日(土)	第58回栃木支部親善ゲートボール大会	73	屋内運動場
12月18日(月)	第3回リレーシオン3(3人制)ゲートボール大会	56	

(ハ) 太極拳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月24日(土) 11月11日(土)	第18回栃木市太極拳交流大会	473	総合体育館

8月 6日(日)	蔵の街サマーフェスタ2017	153	蔵の街大通り
9月 8日(金)	2017年太極拳技能検定会	47	総合体育館

(ヒ) サイクリング

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月～9月	おはようサイクリング	348	市内
6月～10月	遠乗りサイクリング	50	市内・壬生町・下野市
9月10日(日)	バスによるサイクリングコースのサイクリング	30	ひたちなか海浜公園
9月24日(日)	栃木市交通安全市民大会	13	栃木文化会館

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月14日(水)	第7回栃木市G・G交流大会	544	総合運動公園
9月14日(木)	第7回栃木市長杯G・G都賀大会	509	つがスポーツ公園
10月12日(木)	第2回栃木市交歓大会都賀地区担当	533	つがスポーツ公園
11月16日(木)	第2回栃木市G・G会長杯大会	305	西方総合公園

(ヘ) レクリエーション

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月29日(土)	太平山健康ハイキング	109	太平山周辺
11月 5日(日)	みかも山健康ハイキング	25	みかも山公園
1月20日(土)	親子新春ドッジボール大会	70	大平体育館

(ホ) フォークダンス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	フォークダンス講習会	20	都賀公民館
6月28日(水) ～7月26日(水)	健康ダンス講習会	38	都賀公民館

(マ) ウェイトリフティング

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ウェイトリフティング教室	20	大平運動公園
6月 3日(土)	第11回ウェイトリフティング部記録挑戦会	10	
10月28日(土)	第12回ウェイトリフティング部記録挑戦会	12	

(ミ) 綱引

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
7月16日(日)	栃木県綱引選手権大会	30	大田原市黒羽体育館
2月18日(日)	第17回都賀綱引大会	12チーム	都賀中学校

(ム) ターゲット・バードゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月27日(土)	第4回栃木市長杯T B G大会	65	赤津T B Gコース
6月25日(日)	第53回都賀町T B G協会大会	62	
8月27日(日)	第5回栃木市民スポーツフェスティバル	96	

9月16日(土)	都賀地区市民親睦T B G大会	56
12月10日(日)	第54回都賀町T B G協会大会	53
1月20日(土)	栃木市T B G協会初打ち大会	80
3月17日(土)	第55回都賀T B G協会大会	70

(メ) なぎなた

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月12日(火)	第5回栃木市部なぎなた大会	10	西中武道館

(エ) その他

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	健康体操教室	538	西方総合文化体育館
4月 8日(土) ～9日(日)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	400	西方北グラウンド つがスポーツ公園
4月 9日(日)	渡良瀬遊水地ウォーキング	11	渡良瀬遊水地
4月22日(土)	都賀満喫ウォーキングまつり	95	都賀地域
5月 3日(水)	ウォータースポーツ教室	69	渡良瀬遊水地
5月21日(日)	第35回わたらせ市民射撃大会	20	ニッコー栃木総合射撃場
7月17日(月)	第6回わたらせ親善柔道大会	150	藤岡総合体育館
10月15日(日)	第39回岩舟健康マラソン大会	147	岩舟総合運動公園
11月11日(土) ～12日(日)	第25回わたらせソフトボール大会	270	藤岡渡良瀬運動公園 藤一中体育館
11月12日(日)	みかも山ウォーキング	7	三毳山
11月19日(日)	第36回大平地区マラソン大会	383	大平運動公園・日立周辺
12月 2日(土)	ミニバスケットボール教室	45	家中小体育館
12月 3日(日)	第19回栃木市わたらせソフトバレーボール大会	200	藤岡総合体育館
1月26日(金) ～3月 2日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	11	大平体育館
1月27日(土) ～3月 3日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	20	大平運動公園
1月27日(土) ～3月 3日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	20	大平体育館
1月28日(日) ～3月 4日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	20	大平運動公園
1月31日(水) ～3月 7日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	20	大平体育館
3月 4日(日)	第43回栃木市岩舟駅伝競走大会	65チーム	岩舟地域
3月 4日(日)	第34回わたらせ杯争奪バレーボール大会	130	藤岡総合体育館
3月10日(土) ～11日(日)	第21回渡良瀬近県テニストーナメント	130	藤岡渡良瀬運動公園

(9) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催期日	事業名	参加団数	場所
4月23日(日) 29日(土)	第3回栃木市スポーツ少年団軟式野球大会	10団	総合運動公園
5月6日(土)	第2回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	2団	静和小体育館
5月6日(土) ～14日(日)	第6回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	4団	総合体育館 壬生町体育館
5月14日(日) ～28日(日)	第34回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	6団	総合運動公園
6月15日(木)	栃木市スポーツ少年団総会		皆川公民館
7月24日(月) ～28日(金)	日独スポーツ少年団交流事業(派遣団受入)		市内・日光市
9月18日(月)	第3回栃木市スポーツ少年団剣道大会	4団	千塚小
10月1日(日) ～9日(月)	第34回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	6団	総合運動公園

イ 登録人数表

種目	団数	指導者数 (人)	団員数(人)		
			男子	女子	合計
フットベースボール	6	22	-	73	73
剣道	4	18	41	21	62
空手道	1	3	11	-	11
バレーボール	2	7	-	22	22
柔道	2	8	23	11	34
野球	10	64	162	2	164
ミニバスケットボール	4	18	29	28	57
陸上	1	2	6	6	12
合計	30	142	272	163	435

スポーツ施設係(栃木地域)

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積(m ²)		備考
		敷地	建物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造亜鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	

柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	7.69	簡易水洗式トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	243	202	148	192	283	231	285	232	166	220	150	249	2,601
弓道場	204	186	228	307	163	350	324	281	333	249	182	164	2,971
柳原河川敷運動場	430	425	345	445	385	308	195	360	340	330	350	350	4,263
大光寺河川敷運動場	1,140	1,070	975	1,205	1,215	405	405	510	615	564	459	725	9,288
大塚運動広場	1,536	1,439	1,400	1,358	1,399	3,141	1,353	1,363	1,300	1,259	1,190	1,343	18,081
大宮運動広場	2,937	2,731	3,193	2,734	2,409	4,039	2,733	2,935	2,515	2,270	2,495	2,953	33,944
大皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	1,150	1,185	1,155	1,280	989	1,110	1,340	1,128	1,070	925	1,060	1,165	13,557
屋内運動場	870	764	831	754	712	867	984	853	741	728	858	780	9,742
合計	8,510	8,002	8,275	8,275	7,555	10,451	7,619	7,662	7,080	6,545	6,744	7,729	94,447

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	730	759	1,110	1,168	1,197	1,285	876	876	1,110	964	993		11,068
栃木第三小	851	829	762	896	829	672	605	829	784	694	672	650	9,073
栃木第四小	432	576	576	888	792	888	768	768	912	768	528		7,896
栃木第五小	437	628	628	628	382	191	683	628	628	655	410		5,898
南小	325	406	589	670	690	528	589	731	711	650	690	20	6,599
大宮南小	239	412	333	412	412	452	346	346	426	359	386	53	4,176
大宮北小	761	839	878	800	819	897	702	975	722	546	605	332	8,876
皆川城東小	270	425	386	463	405	425	405	540	463	425	405		4,612
吹上小	583	503	462	643	623	663	623	523	221	161	201	241	5,447
千塚小	662	469	580	635	607	635	745	883	938	331	414		6,899

寺尾小	814	633	836	881	791	881	791	610	610	339	362	226	7,774
国府南小	187	270	312	333	291	374	354	374	250	312	270		3,327
国府北小	195	351	332	332	332	176	507	488	449	488	488	20	4,158
栃木東中	333	577	555	577	511	599	289	533	555	400	355	333	5,617
栃木西中	525	634	543	688	706	688	525	706	652	688	652	634	7,641
栃木南中	430	449	505	505	486	411	430	524	468	505	486	486	5,685
東陽中	326	385	429	340	340	370	252	326	340	311	296	296	4,011
皆川中	642	727	727	659	592	642	524	625	659	575	541	541	7,454
吹上中	255	268	281	268	295	295	214	295	174	214	161	174	2,894
寺尾中	246	378	416	359	265	302	302	284	246	189	170	246	3,403
合計	9,243	10,518	11,240	12,145	11,365	11,374	10,530	11,864	11,318	9,574	9,085	4,252	122,508

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	1,162	713	739	1,003	1,003	713	449	607	713	713	766	1,082	9,663
栃木第三小	456	513	342	485	741	314	314	428	371	371	314	428	5,077
栃木第四小	240	216	144	264	264	240	240	240	264	216	216	240	2,784
栃木第五小	1,018	814	733	977	855	244	570	529	611	529	570	692	8,142
南小	600	320	480	-	-	-	400	520	520	520	480	520	4,360
大宮南小	130	143	78	130	117	130	104	117	130	117	117	78	1,391
大宮北小	459	459	408	536	408	510	485	510	510	357	306	510	5,458
皆川城東小	579	309	251	386	328	386	270	386	386	347	347	386	4,361
千塚小	644	280	336	616	812	504	504	448	504	504	504	448	6,104
寺尾小	34	34	17	34	51	102	119	102	68	-	34	-	595
国府南小	220	110	176	-	44	66	220	176	176	154	198	66	1,606
国府北小	265	265	212	265	212	106	239	212	239	239	239	265	2,758
合計	5,807	4,176	3,916	4,696	4,835	3,315	3,914	4,275	4,492	4,067	4,091	4,715	52,299

ウ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	182	156	130	156	130	234	52	104	78	78	78	78	1,456
栃木第三小	547	456	547	456	395	547	274	426	243	182	274	274	4,621
栃木第五小	229	458	491	327	360	164	425	425	327	262	392	229	4,089
南小	494	260	572				338	442	416	468	546	494	4,030

皆川城東小	25	50	-	63	113	125	13	-	-	-	-	-	389
栃木東中	355	382	410	328	246	300	191	437	328	273	437	355	4,042
東陽中	157	393	275	236	79	314	275	236	157	118	39	197	2,476
吹上中	16	-	16	32	64	64	16	-	-	-	-	-	208
寺尾中	-	-	-	75	60	-	-	-	-	-	-	-	135
栃木商業高校	105	45	45	60	90	60	60	60	-	30	45	60	660
栃木高校	50	-	-	-	-	150	50	50	50	50	200	100	700
合計	2,160	2,200	2,486	1,733	1,537	1,958	1,694	2,180	1,599	1,461	2,011	1,787	22,806

(2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱		完 成 年 度
栃木中央小	4,500	224	5基	8灯-5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基	6灯-2基 8灯-4基	昭和57年 6月
栃木第五小	4,500	107.6	5基	6灯-2基 4灯-3基	昭和55年10月
南 小	5,222	154	7基	2灯-2基 4灯-3基 6灯-2基	平成29年 9月
皆川城東小	6,375	138	8基	7灯-4基 6灯-4基	昭和57年 6月
栃木東中	8,500	115	7基	7灯-2基 6灯-5基	昭和56年10月
東陽中	9,100	120	7基	7灯-7基	昭和56年10月
吹上中	4,900	210	6基	6灯-2基 8灯-4基	昭和56年 8月
寺尾中	3,724	108.3	6基	4灯-6基	昭和55年10月

大平スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む

大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平体育館	1,296	1,397	1,609	1,358	1,498	2,110	1,549	1,450	1,313	1,352	1,134	1,096	17,162
大平南体育館	1,295	1,703	1,318	1,683	1,437	1,298	1,251	1,445	1,475	894	1,086	1,507	16,392
大平武道館	71	205	235	365	214	240	258	260	252	222	209	249	2,780
大平運動公園野球場	1,056	1,206	550	18,170	904	195	15	8,120	48	110	135	321	30,830
大平運動公園多目的運動広場	190	657	890	18,120	804	416	1,083	8,030	320	283	283	283	31,359
大平運動公園第2多目的運動広場	1,400	2,275	1,403	12,000	1,920	1,410	13,040	8,009	950	160	700	830	44,097
大平運動公園テニスコート	2,257	2,959	2,334	2,483	2,450	2,178	1,711	2,638	2,434	1,405	1,882	2,456	27,187
合計	7,565	10,402	8,339	54,179	9,227	7,847	18,907	29,952	6,792	4,426	5,429	6,742	169,807

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平東小	436	534	461	585	598	507	254	186	288	371	484	402	5,106
大平南小	648	967	825	1,122	937	1,114	447	736	772	594	646	813	9,621
大平西小	588	692	644	923	743	786	501	627	737	482	525	434	7,682
大平中央小	1,357	1,489	1,498	1,650	1,558	1,573	1,268	1,510	1,294	1,155	1,256	1,504	17,112
大平中	224	298	316	309	298	330	178	314	317	322	344	337	3,587
大平南中	390	521	476	408	417	465	391	443	359	251	428	406	4,955
合計	3,643	4,501	4,220	4,997	4,551	4,775	3,039	3,816	3,767	3,175	3,683	3,896	48,063

藤岡スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		

藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三嶋スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2) 利用状況 (単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
渡良瀬運動公園	3,108	3,454	2,560	3,307	2,515	3,709	2,795	4,303	2,419	1,434	2,113	3,004	34,721
藤岡総合体育館	2,751	2,114	3,412	3,149	2,072	3,358	3,801	3,753	2,213	1,957	2,311	2,530	33,421
藤岡弓道場	173	134	137	129	148	153	116	160	114	105	102	129	1,600
三嶋スポーツ広場	56	56	70	56	56	70	56	56	-	-	-	7	483
合計	6,088	5,758	6,179	6,641	4,791	7,290	6,768	8,272	4,746	3,496	4,526	5,670	70,225

(3) 施設(夜間照明)

施設名	種別	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照明柱	完成年度
藤岡渡良瀬運動公園		8,100	228	6基 8灯	昭和54年8月

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部屋小	96	165	123	183	180	153	108	94	78	183	111	-	1,474
赤麻小	-	-	-	-	45	-	-	-	-	-	119	-	164
三嶋小	112	58	132	158	146	199	180	246	322	331	281	43	2,208
藤岡一中	117	297	297	255	198	188	146	240	216	173	228	192	2,547
藤岡二中	120	160	180	240	165	225	120	-	-	160	160	-	1,530
合計	445	680	732	836	734	765	554	580	616	847	899	235	7,923

イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	240	340	320	340	360	320	280	360	300	320	320	380	3,880
藤岡一中 弓道場	104	182	234	208	234	208	208	234	156	78	234	260	2,340
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	344	522	554	548	594	528	488	594	456	398	554	640	6,220

ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部屋小	300	272	280	525	220	365	340	370	50	435	460	125	3,742
赤麻小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三鴨小	120	90	260	450	780	390	-	180	150	180	120	150	2,870
藤岡一中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	420	362	540	975	1,000	755	340	550	200	615	580	275	6,612

エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	-	-	-	100	-	-	212	140	-	-	-	-	452
三鴨小	356	242	336	85	64	79	118	342	330	300	360	430	3,042
藤岡一中	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	10
合計	356	242	336	185	64	89	330	482	330	300	360	430	3,504

(2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照明柱	完成年度
部屋小	3,600	100	4基-8灯	昭和53年7月
三鴨小	3,600	100	4基-8灯	昭和54年7月
藤岡一中	4,900	114	4基-6灯	昭和52年8月

都賀スポーツ振興係

1 社会体育施設関係

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造

木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	都賀市民運動場	3,427	2,529	1,757	3,554	2,626	1,042	1,698	3,959	1,943	1,371	2,437	
都賀体育センター	1,359	1,404	864	1,888	1,324	1,469	1,250	1,349	959	813	1,242	1,436	15,357
ウオタテスポーツセンター	1,610	698	361	1,335	1,275	511	2,211	865	80	85	477	687	10,195
ウオタテスポーツセンター	499	1,194	817	883	1,163	1,336	818	1,210	498	672	1,370	625	11,085
都賀市民センター	1,992	1,975	2,209	2,115	2,008	1,905	1,532	2,204	1,480	1,767	1,258	2,317	22,762
木コミュニティセンター	1,288	1,699	1,185	1,237	866	1,255	1,274	1,129	976	787	1,137	1,588	14,421
大柿コミュニティセンター	108	20	62	10	133	131	170	145	604	402	120	45	1,950
合計	10,283	9,519	7,255	11,022	9,395	7,649	8,953	10,861	6,540	5,897	8,041	7,714	103,129

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	合戦場小	850	1,300	1,315	2,019	1,000	1,575	1,130	1,405	1,162	1,269	903	
家中小	655	1,404	1,113	1,136	580	265	509	1,041	1,002	830	524	10	9,069
赤津小	10	620	910	818	288	45	30	130	50	100	49	25	3,075
都賀中	914	895	1,038	768	980	813	416	1,229	703	821	566	1,445	10,588
合計	2,429	4,219	4,376	4,741	2,848	2,698	2,085	3,805	2,917	3,020	2,042	2,075	37,255

西方スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		

真名子運動広場	平成元年	11,700	
---------	------	--------	--

(2) 利用状況 (単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方総合文化体育館	3,338	2,602	2,808	3,326	5,710	2,505	2,374	2,127	1,966	1,667	1,869	3,238	33,530
西方総合公園運動場	164	363	155	492	528	617	343	1,014	550	149	122	290	4,787
西方北グラウンド	177	240	280	430	425	430	377	375	285	375	400	632	4,426
西方南グラウンド	160	229	158	130	150	205	140	130	225	100	220	120	1,967
西方桜グラウンド	88	67	207	404	414	524	467	447	391	401	424	467	4,301
真名子運動広場	367	280	280	390	300	460	240	365	320	230	400	157	3,789
合計	4,294	3,781	3,888	5,172	7,527	4,741	3,941	4,458	3,737	2,922	3,435	4,904	52,800

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況 (単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	486	400	610	663	428	685	660	540	-	1,036	629	254	6,391
真名子小	30	20	205	20	26	80	385	80	5	-	36	150	1,037
西方中	135	240	256	246	202	218	192	148	153	44	44	191	2,069
合計	651	660	1,071	929	656	983	1,237	768	158	1,080	709	595	9,497

3 グラウンドトイレ整備 (桜グラウンド・真名子運動広場)

簡易式水洗トイレを各1基設置し、利用者に対し公衆衛生と利便性の向上を図った。

岩舟スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況 (単位:人)

施設名 月	野球場	ソフトボール場	テニスコート	体育館	合計
4月	304	547	96	1,515	2,462
5月	205	285	159	1,797	2,446
6月	389	564	84	1,749	2,786
7月	166	280	108	1,814	2,368
8月	2,386	4,600	89	1,011	8,086
9月	298	424	78	1,759	2,559
10月	244	470	50	2,367	3,131
11月	237	475	67	1,793	2,572
12月	256	434	62	1,135	1,887
1月	128	207	63	1,088	1,486
2月	280	260	57	1,132	1,729
3月	267	337	99	1,467	2,170
合計	5,160	8,883	1,012	18,627	33,682
平均	430	740	84	1,552	2,807

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	岩舟小	静和小	小野寺 北小	小野寺 南小	岩舟中	合計
4月	386	1,140	371	-	1,495	3,392
5月	774	1,404	316	-	1,709	4,203
6月	515	1,545	316	60	1,886	4,322
7月	664	1,354	371	80	1,725	4,194
8月	625	979	418	80	1,766	3,868
9月	425	1,197	328	64	1,622	3,636
10月	687	1,409	380	40	1,595	4,111
11月	532	1,563	503	90	1,767	4,455
12月	415	1,422	388	450	1,607	4,282
1月	516	1,186	390	135	1,483	3,710
2月	710	1,218	344	138	1,567	3,977
3月	471	517	254	436	1,825	3,503
合計	6,720	14,934	4,379	1,573	20,047	47,653
平均	560	1,245	365	131	1,671	3,971

第4節 文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、美術館関係事業及び文化施設整備関係事業である。

文化振興関係では、総合計画及び教育計画の改定に伴い、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画を、上位計画との整合性を図るとともに、市民ニーズや社会変動を反映させるため、推進懇談会への意見聴取、パブリックコメントの実施、庁内検討等を経て、文化振興計画（改訂版）を策定した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第27回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。そのほか市内文化会館全館では、指定管理者の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催して市民の教養を高め芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。また、市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操教育の一助とすることを目標に派遣事業を実施した。

文化財関係では、年々増加する埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し、随時確認調査を行うなど、開発者に適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、新たに旧栃木町役場庁舎を市文化財に指定した。さらに、西方城近辺の城郭について市史跡としての保存を進めるため、ふるさと城郭群再発見事業専門者会議を開催し、現地調査等を行った。そのほか、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また「石器づくり体験教室」や「下野国庁まつり」等の開催や、本庁舎4階展示スペースで文化財に関する展示をすることで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展及び講演会、ワークショップ、ミュージアムコンサート等の付帯催事の開催等により市民の知識及び教養の向上に努めるとともに、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。また、「とちぎ歌麿館」での狂歌絵本の復刻版等の展示や、とちぎ歌麿まつりに合わせて、とちぎ蔵の街美術館で市所蔵の肉筆画「女達磨図」・「鍾馗図」・「三福神の相撲図」の展示、市役所4階での「品川の月」・「吉原の花」・「深川の雪」の高精細複製画の三点揃っての展示等、喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設整備関係では、歴史・文化を活かしたまちづくりの推進並びに観光等による賑わいの創出を図ることを目的として、旧市役所跡地に美術館機能を主とする（仮称）栃木市文化芸術館と、旧市役所別館を改修し、資料館の機能を持つ（仮称）栃木市文学館を整備するため、基本設計及び実施設計を進めた。

1 文化振興関係

(1) 栃木市文化振興計画の推進・改訂版策定

平成27年度から2022年の8年間を見据え平成26年度に策定した「栃木市文化振興計画」の推進を図った。また、本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、栃木市文化振興計画（改訂版）を策定した。

ア 文化振興庁内推進本部会

栃木市総合計画に係る教育委員会内関係課等の職員により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 推進本部会1回

イ 文化振興推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 2回

(2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア 栃木市文化大使（延べ委嘱者数8人）

市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより市における文化振興を図る。

- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 6人、講演会講師等 2人（延べ2回）

イ 栃木市文化マイスター（延べ認定数：40団体、個人21人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、栃木市の文化を伝え広め文化振興を図った。

- ・現年認定数 団体 4団体、個人 2人

- ・活動状況 学校支援ボランティア 310回、公民館事業 28回、
サークル活動等の紹介 1回

ウ 栃木市文化マイスターのつどいの開催

- ・実施日 2月17日（土）・18日（日）

- ・場 所 都賀文化会館、都賀保健センター

- ・内 容 文化マイスターの活動発表の機会とするとともに、市民の方々に活動内容を周知することにより、市の文化振興を図ることを目的に開催した。（舞台部門 27団体、展示部門 11団体、講座部門 4団体）

- ・来場者数 約1,000人

エ とちぎ文化講座の実施

市における文化振興を図るために、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

コース名（各4回実施）	実施月	延べ参加者数（人）
地域伝承コース	8月	130
とちぎの偉人コース	9月	122
とちぎの産業コース	10月～11月	132

オ とちぎ文化検定の実施

とちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を広く紹介するとともに市民の文化に対する意識高揚を図るため実施した。

- ・受験者数 一般コース 11人 上級コース 10人
- ・合格者数 一般コース 8人 上級コース 10人

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

- ・栃木市ふるさと文化振興基金状況 (単位：円)

個人からの寄附	279人	寄附金額	4,863,400
団体からの寄附	4団体	寄附金額	134,965
		計(A)	4,998,365
		基金利子	7,208
		繰出金※	△6,340,432
		計(B)	△6,333,224
		小計(A+B)	△1,334,859
		前年度基金額(C)	52,952,693
		基金合計(A+B+C)	51,617,834

※繰出金内訳：文化振興計画策定事業

- 「路傍の石」俳句大会開催事業費
- とちぎ蔵の街美術館特別企画店等開催事業費
- とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費
- 「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画作製事業

(4) 第27回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催
- ・応募総数 15,345句

期日	場所	内容
6月中旬～9月6日(水)	-	作品募集

9月上旬～10月中旬	栃木公民館	23人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月19日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館その他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図る。

実施日	事業名	会場	参加者数 (参加団体数)
4月28日（金）	第1回理事会	市役所 402 会議室	23 人
6月23日（金）	総会	市役所 501 会議室	51 人
6月23日（金）	懇親会	サンルート栃木	37 人
9月6日（水）	第2回理事会	市役所 402 会議室	21 人
9月16日（土）～12月9日（土）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	376 団体
12月6日（水）	第3回理事会	市役所 402 会議室	20 人
2月17日（土）～18日（日）	栃木市文化活動協議会活動交流会	都賀文化会館 都賀保健センター	1,000 人
3月26日（月）	第4回理事会	市役所 全員協議会室	23 人

エ 第42回栃木県文化振興大会

第42回栃木県文化振興大会に参加した。

・実施日 1月27日（土）

・場所 佐野市文化会館

・内容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与し、盛大に行われた。

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
7月13日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度実績報告について ・平成28年度修繕報告について ・平成29年度自主事業計画について

10月26日（木）	・各会館の利用者懇談会での要望・質問について
3月22日（木）	・平成29年度実績報告について ・平成29年度自主事業実績報告について ・平成30年度自主事業計画（案）について ・会館アンケート結果について

(2) 栃木文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（ベーゼンドルファー）	6月10日（土） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：小ホール	無料	97
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「オケ老人」	6月11日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：小ホール	500円	598
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（スタインウェイ）	9月16日（土） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：大ホール	無料	48
鑑賞事業 私立恵比寿中学 オータムナインツアー2017	10月8日（日） 午後4時30分開演 会場：大ホール	5,800円	1,140
鑑賞事業 よしもとお笑いまつりin栃木市2017	10月20日（金） 午後7時00分開演 会場：大ホール	前売：3,500円 当日：4,000円	866
鑑賞事業 玉置浩二 ALL TIME BEST「30」 ～30th Anniversary Tour 2017～	10月29日（日） 午後5時00分開演 会場：大ホール	7,560円	1,124
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	11月18日（土）、12月9日（土） 午後1時00分開演 会場：小ホール	各グループ 4,000円	12
鑑賞事業 とちぎdeクリスマス ①0歳からのコンサート ②3歳からのコンサート	12月10日（日） ①午前11時00分開演 ②午後2時00分開演 会場：小ホール	中学生以上1,500円 3歳～小学生：500円	441

鑑賞事業 もうひとつの美術館～出前美術館～	12月22日（金）～12月24日（日） 会場：展示室	無料	69
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	6月14日（水） 午前10時25分開演 会場：寺尾小学校 体育館 「渡辺美輪子（サクソ） & 荒井庸子（ピアノ）」	無料	86
	6月15日（木） 午前10時50分開演 会場：栃木第三小学校 体育館 「とちのはアンサンブル」	無料	555
	7月19日（水） 午前9時25分開演 会場：国府北小学校 体育館 「サクソ四重奏」	無料	303
	9月27日（水） 第一部：午前9時30分開演 第二部：午前10時35分開演 会場：大宮北小学校 体育館 「さかはし矢波（フルート）」	無料	738
	9月27日（水） 午後1時50分開演 会場：真名子小学校 音楽室 「さかはし矢波（フルート）」	無料	42
	10月26日（木） 午前10時35分開演 会場：南小学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『リエール』」	無料	230
	11月1日（水） 午前10時10分開演 会場：栃木中央小学校 体育館 「高橋由起 他『Chemin de Neige』」	無料	555
	11月1日（水） 午前10時30分開演 会場：西方小学校 体育館 「佐藤一美（オカリナ）」	無料	240

	11月2日(木) 午前10時30分開演 会場：国府南小学校 体育館 「サククス四重奏」	無料	45
	11月7日(火) 午前10時25分開演 会場：栃木第五小学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『リエール』」	無料	493
	11月14日(火) 午前10時30分開演 会場：千塚小学校 体育館 「サククス四重奏」	無料	148
	11月15日(水) 午後1時40分開演 会場：大宮南小学校 体育館 「前田みねり(ヴァイオリン) & 高際悦子(ピアノ)」	無料	67
	11月16日(木) 午前10時45分開演 会場：吹上小学校 体育館 「佐藤一美(オカリナ)」	無料	312
	11月21日(火) 午前10時30分開演 会場：栃木第四小学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『音楽の贈り物』」	無料	193
	11月22日(水) 午前10時40分開演 会場：皆川城東小学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『リエール』」	無料	167

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	7,308	2,657	2,193	1,355	346	299	-	667	125	14,950
5	6,495	2,909	2,979	1,239	359	555	45	721	161	15,463
6	7,340	2,894	1,699	1,236	505	189	56	634	182	14,735
7	6,678	5,666	1,606	1,191	308	254	21	2,004	1,359	19,087
8	4,213	1,571	2,113	1,307	419	753	6	722	163	11,267

9	8,149	3,722	3,197	2,219	350	275	30	1,528	1137	20,607
10	12,881	4,075	2,901	1,835	614	869	86	783	402	24,446
11	6,015	6,251	2,690	1,662	484	360	35	879	386	18,762
12	6,876	2,871	1,368	1,302	358	253	24	560	199	13,811
1	1,949	605	388	746	205	94	-	-	-	3,987
2	-	-	-	1,077	325	95	4	-	-	1,501
3	-	-	-	1,317	428	146	26	-	-	1,917
合計	67,904	33,221	21,134	16,486	4,701	4,142	333	8,498	4,114	160,533
月平均	5,659	2,768	1,761	1,374	392	345	28	708	343	13,378

※1月～3月ホール棟改修工事による貸出休止

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	6月25日（日） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後3時00分開演 会場：ホール	無料	134
地域振興次世代事業 ゆかりのアーティストシリーズ 渡辺美輪子サクソフォン・リサイタル	10月9日（月・祝） 午後2時00分開演 会場：ホール	1,000円	224
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	10月15日（日） 午後2時00分開演 会場：ロビー	無料	46
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	①11月23日（木・祝） 午後1時00分開演 会場：ホール ②12月24日（日） 午前10時00分開演 会場：ホール	各グループ 4,000円	18
鑑賞事業 しまじろうコンサート しまじろうとまじりのきかんしゃ	2月3日（土） 第一部：午前10時30分開演 第二部：午後1時30分開演 会場：ホール	3歳以上 2,400円	1,516
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「怪盗グルーのミニオン大脱走」	3月4日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	286

市民参加 ホールたんけんツアー	3月4日（日） 午後4時00分開催 会場：ホール	無料	18
--------------------	--------------------------------	----	----

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	1,960	307	-	2,267
5	780	241	-	1,021
6	2,564	312	-	2,876
7	3,613	230	140	3,983
8	2,036	209	-	2,245
9	4,768	402	-	5,170
10	7,350	521	247	8,118
11	6,488	319	-	6,807
12	4,291	390	60	4,741
1	4,566	127	400	5,093
2	5,947	306	400	6,653
3	3,920	364	-	4,284
合計	48,283	3,728	1,247	53,258
月平均	4,024	311	104	4,438

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	6月17日（土）、18日（日） 午前10時00分開演 会場：ホール	無料	44
市民参加型 ピアノ開放デー	10月21日（土）、22日（日） 午前10時00分開演 会場：ホール	無料	37
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「この世界の片隅に」	11月26日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	364
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	12月17日（日） 午後1時00分開演 会場：ホール	各グループ 4,000円	9
鑑賞事業 三山ひろしコンサート2018 —先進の道—	3月18日（日） 第一部：午後1時30分上映 第二部：午後5時30分上映 会場：ホール	6,000円	1,110

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	-	-	-	-	-
5	439	-	-	-	439
6	1,613	18	-	-	1,631
7	938	12	-	95	1,045
8	208	-	-	-	208
9	1,740	-	46	40	1,826
10	1,491	2,077	-	-	3,568
11	5,625	2,600	-	-	8,225
12	1,977	360	-	-	2,337
1	946	457	-	-	1,403
2	3,822	239	20	20	4,101
3	1,346	-	73	60	1,479
合計	20,145	5,763	139	215	26,262
月平均	1,679	480	12	18	2,189

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	7月29日(土)、30日(日) 午前10時00分開演 会場：ホール	無料	41
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	12月23日(土・祝) 午後1時00分開演 会場：ホール	各グループ 4,000円	6
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「SING/シング」	1月28日(日) 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	192
鑑賞事業 輝&輝 三味線コンサート	2月12日(月・振休) 午後3時00分開演 会場：ホール	一般：1,000円 高齢者(65歳以上)・ 障がい者：900円 高校生以下：500円	362

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	902	357	355	-	1,614
5	2,429	73	115	649	3,266
6	1,066	185	104	135	1,490

7	1,642	545	229	238	2,654
8	617	288	68	90	1,063
9	4,706	282	288	414	5,690
10	4,761	554	319	2,152	7,786
11	4,809	1,048	1,407	3,732	10,996
12	2,432	450	544	481	3,907
1	371	12	54	107	544
2	4,653	1,532	908	1,265	8,358
3	1,929	185	270	175	2,559
合計	30,317	5,511	4,661	9,438	49,927
月平均	2,526	459	388	787	4,161

(6) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ベン・キム ピアノ・リサイタル	11月3日(金・祝) 午後2時開演 会場：ホール	一般：3,000円 高校生以下：500円	131
市民参加型 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	①1月13日(土) 午後1時00分開演 会場：ホール ②1月14日(日) 午前10時00分開演 会場：ホール ③1月20日(土) 午後1時00分開演 会場：多目的ホール	各グループ 4,000円	30
市民参加型 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」成果発表会～にほんの戯曲～	1月21日(日) 午後2時00分開演 会場：多目的ホール	無料	28
鑑賞事業 渡辺香津美×沖仁 スペシャル・ライブ	3月11日(日) 午後5時00分開演 会場：ホール	S席：4,000円 A席：3,500円	530
市民参加型 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年	登録料：無料 利用料：1コマ2,000円	98

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	1,873	557	2,430
5	1,218	405	1,623

6	1,434	520	1,954
7	6,077	513	6,590
8	376	526	902
9	1,655	439	2,094
10	3,381	1,189	4,570
11	2,437	1,265	3,702
12	753	877	1,630
1	1,948	384	2,332
2	807	610	1,417
3	4,742	869	5,611
合計	26,701	8,154	34,855
月平均	2,225	680	2,905

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
5月11日（木）	現地（神明神社）	指定に係る事前調査
5月16日（火）	皆川公民館	皆川城址太陽光発電所設置に係る協議
5月22日（月）	現地（大中寺）	資料実見調査
5月26日（金）	現地（浄琳寺）	資料実見調査
6月26日（月）	議会会議室	市指定文化財の諮問に係る審議（神明神社祭礼用具）
7月 3日（月）	現地（洞雲寺、日立工場内）	樹木実見調査
9月11日（月）	現地（新井町、都賀町家中地内）	市天然記念物の現況確認調査
11月20日（月）	議会会議室	市指定文化財の答申に係る審議（旧栃木町役場庁舎、神明神社の神輿及び祭礼用具一式）
3月31日（土）	現地（神明神社）	指定に係る事前調査

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財照会、問合せ

- ・照会件数 1,589件
- ・発掘届出件数 212件（92条関係 2件、93条関係 163件、94条関係 29件、99条関係 18件）
- ・現地立会件数 26件
- ・確認調査 14件

イ 指定文化財

- ・旧栃木町役場庁舎 1棟 指定日 12月28日

- ウ 寄贈受入れ
 - ・星野遺跡記念館駐車場用地
- エ 岡田家所蔵岡田嘉右衛門文書の翻刻
 - ・『栃木の在村記録幕末維新期の胎動と展開』第4巻原稿校正
- オ 県指定有形文化財修理
 - ・古久磯提灯店見世蔵
- (3) 文化財資料館関係
 - ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型ほかやりがんな槍 鉋等の古代の大工道具等を展示している。

 - ・開館日数 251日
 - ・入館者数 1,556人
 - イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

 - ・開館日数 307日
 - ・入館者数 5,494人
 - ウ 古久磯提灯店見世蔵

県指定文化財の江戸末期の見世蔵を「とちぎ歌麿館」として無料開放し、内部に提燈店関連資料を展示している。

 - ・開館日数 309日
 - ・入館者数 9,855人
 - エ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

 - ・開館日数 300日
 - オ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大榭塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村などの資料を展示している。

 - ・開館日数 251日
 - ・入館者数 1,604人
 - ・調査・回答件数 209件
 - ・団体案内 14件
 - ・資料貸与 7件
 - ・資料受入 2件

金澤喜代家文書目録作成を実施した。
 - カ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。
 - キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物などを展示している。管理については指定管理者制度を導入しており、平成27年度から31年度までの5年間で委託している。

- ・開館日数 306日
- ・入館者数 12,631人（内、有料入館者 8,990人）

事業名	実施日
端午の節句飾り	4月8日（土）～5月21日（日）
県民の日イベント（無料開放）	6月10日（土）、11日（日）、15日（木）
企画展「田村律之助と麦のある暮らし展」	6月10日（土）～8月27日（日）
栃木県立博物館開館35周年記念「中世宇都宮氏」 展協賛パネル展「栃木市の中世城郭を考える」	9月16日（土）～10月29日（日）
戸長屋敷のお月見飾り	9月26日（火）～10月18日（水）
企画展「大平地域の榎木にみる彫工磯辺一族の系譜」	11月22日（水）～12月24日（日）
資料館とクリスマスイベント （光と音のページェント同時開催） ・イルミネーション ・蓄音機によるSPレコードコンサート ・クリスマスクラフト	12月2日（土）～12月25日（月） 12月3日、9日、10日、16日、 17日、23日、24日
戸長屋敷のひな祭り ・雛人形と吊るし飾り、ひな祭りクラフト ・ひな祭り茶会	2月22日（木）～平成30年4月1日（日） 3月4日（日）、25日（日）
石川常四郎コレクション展示	4月1日（土）～4月30日（日） 6月1日（木）～8月31日（木） 10月1日（日）～10月31日（火） 12月1日（金）～12月28日（木） 2月1日（木）～2月28日（水）

(4) 第18回下野国庁まつり

下野国庁跡及び農村広場を会場に「下野国庁まつり」を開催し、下野国庁跡の周知及び伝統的な郷土芸能の演舞による地域文化の伝承と振興を図り、併せて特産物の販売等を実施した。

また、古代衣装の試着体験や木簡づくり体験を行った。

- ・開催日 3月11日（日）
- ・まつり来場者数 約1,600人

(5) 石器づくり体験教室

岩宿博物館の館長を招き、石器づくりの体験教室を実施した。

- ・実施日 10月21日（土）
- ・実施場所 星野遺跡憩の森（星野町）
- ・参加者数 20人

(6) その他

- ・下野国庁跡資料館扉の修繕や、藤岡歴史民俗資料館展示室ガラスの修繕等
- ・文化財等の調査、保護、活用等

大枡塚古墳、赤麻古墳、西方城址、下野国庁跡、星野憩いの森、地層たんけん館、
荒宿遺跡等の除草・清掃

- ・民間補助団体の補助利用についての事務手続

美術館係

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展
を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア 開館期間 4月8日(土)～3月21日(水祝)

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数 (日)	観覧者数 (人)	有料観覧者(人)			無料観覧者(人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
収蔵品展 鈴木賢二と徹の版画と彫刻 4月8日～6月18日	61	3,728	1,032	464	83	402	595	1,152
収蔵品展 浮世絵でタイムスリップ! 石川常四郎コレクションに見る 幕末明治の浮世絵 6月27日～8月20日	48	2,135	994	387	130	168	271	185
企画展 生誕145年 竹工芸家・二代飯塚鳳齋 一竹を編み 竹に生きる— 9月5日～10月22日	42	2,705	861	486	191	47	821	299
歌麿まつり関連イベント 喜多川歌麿肉筆画「女達磨 図」「鍾馗図」「三福神の相 撲図」特別無料公開 10月28日～10月29日	2	896	—	—	—	—	—	896
秋の特別企画展 アートになった猫たち 今も昔もねこが好き 11月3日～12月24日	44	3,218	1,098	538	205	154	852	371
春の特別企画展 描かれた女たち 女性にみるフォルム／現実／夢 1月16日～3月21日	56	2,656	939	152	153	98	901	413
合計	253	15,338	4,924	2,027	762	869	3,440	3,316

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一 般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	20	763	275	152	19	67	191	59
5	25	1,297	539	261	40	145	234	78
6	20	1,819	281	78	37	204	194	1,025
7	26	958	478	200	64	25	122	69
8	18	1,026	453	160	53	129	125	106
9	23	1,339	462	256	69	23	354	175
10	21	2,262	399	230	122	24	467	1,020
11	23	1,716	573	333	110	86	425	189
12	21	1,502	525	205	95	68	427	182
1	14	534	174	46	27	16	165	106
2	24	1,165	535	-	60	55	350	165
3	18	957	230	106	66	27	386	142
合計	253	15,338	4,924	2,027	762	869	3,440	3,316

エ 講演会等

(ア) シンポジウム「五角形の男 鈴木賢二」

- ・実施日 5月21日(日)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・パネラー 飯田晶夫氏(鈴木賢二研究会)
木村理恵子氏(栃木県立美術館特別研究員)
竹山博彦氏(鈴木賢二研究会)
- ・聴講者数 40人

(イ) 講演会「二代飯塚鳳齋をめぐる美術工芸の情況」

- ・実施日 9月24日(日)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 諸山正則氏(東京国立近代美術館特任研究員)
- ・聴講者数 40人

(ウ) 講演会「描かれた女性像にみる日本近代洋画の変遷について」

- ・実施日 3月11日(日)
- ・会場 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 山梨絵美子氏(東京文化財研究所副所長)
- ・聴講者数 35人

オ ワークショップ等

(ア) 賢二と徹の彫刻めぐり

- ・実施日 5月7日(日)
- ・会場 とちぎ蔵の街美術館、小山高専サテライトキャンパス他
- ・講師 竹山博彦氏(鈴木賢二研究会)

- ・参加者 16人
- (イ) 子ども向けギャラリートーク
 - ・実施日 8月19日(土)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・講師 竹林佐恵氏(とちぎ蔵の街美術館学芸員)
 - ・参加者 20人
- (ウ) 竹工芸家によるギャラリートーク
 - ・実施日 9月10日(日)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・講師 松本破風氏(竹工芸家)
 - ・参加者 30人
- (エ) かんたん竹あみ体験教室
 - ・実施日 10月1日(日)
 - ・会場 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
 - ・講師 角田宗昭氏
 - ・参加者 20人
- (オ) プラバンで猫キーホルダーを作ろう！
 - ・実施日 11月23日(木祝)、12月10日(日)、12月23日(土祝)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・参加者 64名
- (カ) 蔵の建物と作品の鑑賞会
 - ・実施日 11月18日(土)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・講師 小澤美和子氏(栃木市文化課学芸員)
竹林佐恵氏(とちぎ蔵の街美術館学芸員)
 - ・参加者 10名
- カ ミュージアムコンサート
 - 「鈴木賢二と徹の版画と彫刻展」ミュージアムコンサート
 - ・日時 5月27日(土)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・出演 朗読 鈴木解子氏(鈴木賢二研究会)
演奏 須田 税氏(チェロ奏者)
 - ・入場者数 25人
 - 「生誕145年 竹工芸家・二代飯塚鳳齋―竹を編み竹に生きる―」ミュージアムコンサート
 - ・日時 10月8日(日)
 - ・会場 とちぎ蔵の街美術館
 - ・出演 Kimie (Vocal/シャンソン歌手)
Peter (Piano&Accordion)
 - ・入場者数 25人
- (2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に図るため運営協議会を開催した。

開催日	内容
11月10日（金）	平成29年度展覧会等実施報告、平成30年度の展覧会について
3月1日（木）	平成29年度展覧会等実施報告、平成30年度の展覧会について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料選考評価委員会

美術作品購入及び寄附等の受け入れに当たっての選考評価委員会を開催した。

- ・開催日 3月23日（金）
- ・場所 市役所4階 市議会会議室
- ・内容

寄附作品

- 飯田清石 《竹花器》
- 《盛籃 銘 太陽》
- 《花籃 萌》
- 《菱文重編花籃》
- 《花籃 雲光》
- 《花籃 古都》
- 《花籃 宝殿》

購入作品

- 三世飯塚鳳齋 《花籃》

2 喜多川歌麿関係

(1) 「雪」・「月」・「花」高精細複製画展示

「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」高精細複製画3点を揃って市役所4階に展示、公開した。

- ・公開期間※土・日・祝日も公開
4月1日（土）～5月14日（日）
10月28日（土）～12月24日（日）
- ・土・日・祝日公開日数 37日間
- ・土・日・祝日総観覧者数 2,508人

(2) とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・総観覧者数 9,855人（309日間開館）
- ・展示内容 喜多川歌麿と栃木の狂歌資料
喜多川歌麿復刻版
市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画
（※歌麿まつり期間中の展示）
古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

文化施設整備係

1 文化施設整備関係

(1) (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館の整備

ア (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館の基本設計・実施設計

平成28年度に策定した基本計画に基づき、6月に基本設計を完了し、実施設計に着手した。実施設計については、基本設計に基づき、現場条件や施工難度を加味した上で、より使いやすい施設を目指したが、建物の意匠や各室の仕様等の検討に想定以上の時間を要し、年度内の設計完了が見込めなくなったことから、業務の完了時期を3か月間延伸した。

業務名	委託先	契約期間	契約額
(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館基本計画及び基本設計・実施設計業務委託	株式会社 佐藤総合計画	平成28年6月15日～ 平成30年6月15日	51,732,000円 うち平成29年度分 30,004,560円 (※平成30年度に 全額繰越)

イ (仮称) 栃木市文化芸術館・文学館の施設の仕様・運営等の検討

基本設計案については、庁内組織である文化芸術館等整備検討委員会及び検討部会にて検討の上、学識経験者で構成する文化芸術施設等整備検討審議会にて審議し、専門的見地から意見をいただいた。

また、施設の仕様及び運営体制・組織について検討を進めるため、文化芸術施設等整備検討審議会に諮問を行った。

検討組織等	内容等
文化芸術館等 整備検討委員会・ 検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員：関係課長等（委員長：生涯学習部長） ・ 開催回数 検討委員会：1回（うち検討部会と合同開催 1回） 検討部会：1回ほか意見照会 1回
文化芸術施設等 整備検討審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員：文化芸術施設の建設・運営等に係る学識経験者 9名 ・ 設置根拠：文化芸術施設等整備検討審議会条例 ・ 開催回数：1回 <p>ほか、実施設計の検討過程で生じた課題等について、個別に意見照会</p>

第 1 4 章 選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関すること、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関することである。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進については、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。

また、選挙権年齢を18歳以上に引き下げる公職選挙法の改正を受け、選挙権の持つ意味や意義を説明する主権者教育として、選挙の出前講座を市内小・中・高等学校で実施した。

本年度は衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査、栃木市土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

選挙係

1 選挙管理委員会の状況

(1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	片柳 実	平成26年6月4日
職務代理人	佐山 潔	〃
委員	仲田 待子	〃
〃	小島 嘉子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	熊倉 通也	〃
〃	川島 文雄	〃

(2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）		開催場所
		議案	報告	
4月 5日（水）	定例	4	1	市役所 401 会議室
6月 1日（木）	定時	4	-	市役所 401 会議室
7月 4日（火）	定時	3	-	市役所 401 会議室
8月 2日（水）	定時	3	-	市役所 401 会議室
9月 1日（金）	定時	4	-	市役所 401 会議室

10月 3日 (火)	定例	2	-	市役所 402 会議室
10月 9日 (月)	選挙時	22	-	市役所 401 会議室
10月10日 (火)	選挙時	1	-	市役所 402 会議室
10月19日 (木)	選挙時	6	-	市役所 401 会議室
10月22日 (日)	選挙時	2	-	栃木市総合体育館
12月 1日 (金)	定時	4	-	市役所 401 会議室
1月 5日 (金)	定例	4	-	市役所 401 会議室
2月 2日 (金)	定例	6	-	市役所議会会議室
3月 1日 (木)	定時	3	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 68件

番号	提出日	議案名
1	4月 5日	選挙人名簿の抹消について
2	4月 5日	在外選挙人名簿の登録について
3	4月 5日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
4	4月 5日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
5	6月 1日	選挙人名簿の抹消について
6	6月 1日	選挙人名簿の定時登録について
7	6月 1日	選挙権を有する者の 50 分の 1、6 分の 1 及び 3 分の 1 の数について
8	6月 1日	在外選挙人名簿の抹消について
9	7月 4日	選挙人名簿の抹消について
10	7月 4日	栃木市選挙管理委員会委員長の専決事項を定める規定の一部を改正する規程の制定について
11	7月 4日	栃木市選挙執行規程の一部を改正する規程の制定について
12	8月 2日	選挙人名簿の抹消について
13	8月 2日	在外選挙人名簿の抹消について
14	8月 2日	選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額について
15	9月 1日	選挙人名簿の抹消について
16	9月 1日	選挙人名簿の定時登録について
17	9月 1日	選挙権を有する者の 50 分の 1、6 分の 1 及び 3 分の 1 の数について
18	9月 1日	在外選挙人名簿の抹消について
19	10月 3日	在外選挙人名簿の登録について
20	10月 3日	政治活動のために使用する事務所に係る立札及び看板の類の証票に関する規程の一部を改正する規程の制定について
21	10月 9日	選挙人名簿の抹消について
22	10月 9日	選挙人名簿の選挙時登録について
23	10月 9日	選挙権を有する者の 50 分の 1、6 分の 1 及び 3 分の 1 の数について
24	10月 9日	投票所の場所について

25	10月9日	期日前投票所の場所及び期間について
26	10月9日	指定期日前投票所の場所について
27	10月9日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（小選挙区）
28	10月9日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
29	10月9日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（小選挙区）
30	10月9日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（比例代表）
31	10月9日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
32	10月9日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（小選挙区）
33	10月9日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
34	10月9日	開票の場所及び日時について
35	10月9日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
36	10月9日	ポスター掲示場を設置する場所について
37	10月9日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について（小選挙区）
38	10月9日	投票立会人の選任について（小選挙区）
39	10月9日	投票立会人の選任について（比例代表）
40	10月9日	投票立会人の選任について（期日前投票所・小選挙区）
41	10月9日	投票立会人の選任について（期日前投票所・比例代表）
42	10月9日	衆議院小選挙区選出議員選挙及び衆議院比例代表選出議員選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
43	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
44	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第2区）
45	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第2区）
46	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第4区）
47	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第4区）
48	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第5区）
49	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木県第5区）
50	10月22日	選挙人名簿の抹消について
51	10月22日	当日有権者数について
52	12月1日	選挙人名簿の抹消について

53	12月1日	選挙人名簿の定時登録について
54	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
55	12月1日	在外選挙人名簿の抹消について
56	1月5日	選挙人名簿の抹消について
57	1月5日	在外選挙人名簿の抹消について
58	1月5日	栃木市土地改良区総代選挙の期日について
59	1月5日	栃木市議会議員の選挙区の設置及び選挙区において選挙すべき議員の数を定める条例を廃止する条例の制定について
60	2月2日	選挙人名簿の抹消について
61	2月2日	在外選挙人名簿の抹消について
62	2月2日	栃木市土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
63	2月2日	栃木市土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
64	2月2日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
65	2月2日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
66	3月1日	選挙人名簿の抹消について
67	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
68	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について

(4) 告示件数 31件

番号	告示日	告示名
1	4月5日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
2	4月5日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
4	7月4日	栃木市選挙管理委員会委員長の専決事項を定める規定の一部を改正する規程の告示
5	7月4日	栃木市選挙執行規程の一部を改正する規程の告示
6	8月2日	選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額
7	9月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
8	10月3日	政治活動のために使用する事務所に係る立札及び看板の類の証票に関する規程の一部を改正する規程の告示
9	10月9日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
10	10月10日	衆議院議員総選挙における投票所の場所について
11	10月10日	衆議院議員総選挙における期日前投票所の設置について
12	10月10日	衆議院議員総選挙における指定期日前投票所の指定について
13	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙における投票管理者及び職代理者の住

		所及び氏名について
14	10月10日	衆議院比例代表選出議員選挙における投票管理者及び職代理者の住所及び氏名について
15	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
16	10月10日	衆議院比例代表選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
17	10月10日	衆議院議員総選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
18	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
19	10月10日	衆議院比例代表選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
20	10月10日	衆議院議員総選挙の開票の場所及び日時
21	10月10日	衆議院議員総選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
22	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙のポスター掲示場を設置する場所について
23	10月10日	衆議院小選挙区選出議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時について
24	10月10日	衆議院議員総選挙の投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて
25	12月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
26	1月5日	栃木市土地改良区総代選挙の期日
27	2月2日	栃木市土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
28	2月2日	栃木市土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
29	2月2日	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する規程
30	2月28日	栃木市土地改良区総代選挙の当選人
31	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）

（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	799	906	1,705
栃木第2投票区	979	1,058	2,037
栃木第3投票区	838	958	1,796
栃木第4投票区	1,836	1,960	3,796
栃木第5投票区	1,210	1,255	2,465
栃木第6投票区	1,335	1,422	2,757
栃木第7投票区	1,884	1,968	3,852
栃木第8投票区	1,040	1,142	2,182

栃木第 9 投票区	1,550	1,563	3,113
栃木第 10 投票区	2,273	2,465	4,738
栃木第 11 投票区	2,271	2,415	4,686
栃木第 12 投票区	1,253	1,375	2,628
栃木第 13 投票区	1,411	1,531	2,942
栃木第 14 投票区	1,202	1,197	2,399
栃木第 15 投票区	695	765	1,460
栃木第 16 投票区	1,341	1,378	2,719
栃木第 17 投票区	643	656	1,299
栃木第 18 投票区	835	864	1,699
栃木第 19 投票区	963	1,025	1,988
栃木第 20 投票区	1,727	1,813	3,540
栃木第 21 投票区	1,144	1,117	2,261
栃木第 22 投票区	1,167	1,178	2,345
栃木第 23 投票区	393	409	802
栃木第 24 投票区	357	398	755
栃木第 25 投票区	454	455	909
栃木第 26 投票区	45	42	87
栃木第 27 投票区	687	785	1,472
栃木第 28 投票区	642	641	1,283
栃木第 29 投票区	1,152	1,168	2,320
合 計	32,126	33,909	66,035
大平第 1 投票区	1,704	1,694	3,398
大平第 2 投票区	474	447	921
大平第 3 投票区	1,468	1,513	2,981
大平第 4 投票区	1,388	1,499	2,887
大平第 5 投票区	698	678	1,376
大平第 6 投票区	785	832	1,617
大平第 7 投票区	1,887	1,850	3,737
大平第 8 投票区	1,310	1,270	2,580
大平第 9 投票区	2,019	2,010	4,029
大平第 10 投票区	427	373	800
合 計	12,160	12,166	24,326
藤岡第 1 投票区	613	606	1,219
藤岡第 2 投票区	697	757	1,454
藤岡第 3 投票区	1,348	1,363	2,711
藤岡第 4 投票区	1,107	1,151	2,258
藤岡第 5 投票区	14	11	25

藤岡第 6 投票区	1,553	1,552	3,105
藤岡第 7 投票区	1,092	1,092	2,184
藤岡第 8 投票区	400	404	804
合 計	6,824	6,936	13,760
都賀第 1 投票区	2,080	2,176	4,256
都賀第 2 投票区	1,207	1,197	2,404
都賀第 3 投票区	510	515	1,025
都賀第 4 投票区	500	520	1,020
都賀第 5 投票区	756	782	1,538
都賀第 6 投票区	323	336	659
合 計	5,376	5,526	10,902
西方第 1 投票区	674	744	1,418
西方第 2 投票区	623	626	1,249
西方第 3 投票区	860	847	1,707
西方第 4 投票区	463	490	953
西方第 5 投票区	24	16	40
合 計	2,644	2,723	5,367
岩舟第 1 投票区	888	940	1,828
岩舟第 2 投票区	1,593	1,519	3,112
岩舟第 3 投票区	673	692	1,365
岩舟第 4 投票区	1,386	1,392	2,778
岩舟第 5 投票区	1,568	1,498	3,066
岩舟第 6 投票区	797	780	1,577
岩舟第 7 投票区	530	533	1,063
合 計	7,435	7,354	14,789
総 合 計	66,565	68,614	135,179

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,704人
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 22,530人
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 45,060人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	10	19	29
大平第1投票区	10	15	25
西方第1投票区	0	1	1
合 計	20	35	55

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生	出品総数	286点	うち市入選	32点
中学生	出品総数	175点	うち市入選	18点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に3点、入選に8点、佳作に8点が選ばれた。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・ 展示期間 平成30年3月23日(金)～4月8日(日)
- ・ 展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・ 展示方法 入選作品 小学生32点、中学生18点、計50点を展示

(3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

- ・ 8月12日(土) 国府公民館 講師 文星芸術大学生5人
- 参加者 小学4年～6年生 41人

(4) 新有権者あて啓発資料を配布

新有権者 1,540人

(5) 選挙啓発の実施

明るい選挙推進協議会と連携し市内3ヶ所で啓発物資配布等の街頭啓発を実施した。
衆議院議員総選挙 10月14日(土) 延べ12人参加

(6) 主権者教育(出前講座)の実施

大平東小学校、藤岡第二中学校、栃木特別支援学校、栃木高校

6 選挙結果

(1) 10月22日執行 衆議院議員総選挙

ア 参議院栃木県選出議員選挙

(ア) 栃木県第2選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
福田 あきお	無所属	1,332	75,031	当
西川 こうや	自由民主党	1,527	65,445	落

(イ) 栃木県第4選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
さとう 勉	自由民主党	16,735	111,167	当
藤岡 隆雄	希望の党	11,201	76,294	落
山崎 としひこ	日本共産党	2,638	16,741	落

(ウ) 栃木県第5選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
茂木 としみつ	自由民主党	20,795	89,403	当
大豆生田 みのる	希望の党	7,663	41,438	落
川上 ひとし	日本共産党	3,339	13,485	落

イ 衆議院比例代表選出議員選挙

(北関東選挙区)

政党名等	市 得票数	北関東 得票数	当選人数 (人)	当選者名	
希望の党	15,119	1,154,154	4	森田としかず	青山 やまと
				浅野 さとし	こみやま 泰子
立憲民主党	12,424	1,317,457	5	長谷川 かいち	山川 ゆりこ
				堀越 けいにん	大河原 まさこ
				高木 錬太郎	—
日本維新の会	1,831	203,103	—	—	—
幸福実現党	272	29,504	—	—	—
公明党	7,541	784,671	2	石井 啓一	岡本 三成
社会民主党	792	65,985	—	—	—
自由民主党	24,085	1,985,993	7	中根かずゆき	ながおか桂子
				まきはらひでき	中曽根やすたか
				佐藤 明男	百武 公親
				神田 裕	—
日本共産党	3,607	449,625	1	塩川 鉄也	—

(2) 2月28日執行 栃木市土地改良区総代選挙 定数40

ア 第1選挙区 定数6

候補者氏名	得票数	当落の別
落合 昭一	無投票	当
高橋 誠		
中野 英夫		
山口 明夫		
金子 福市		
小林 健		

イ 第2選挙区 定数2

候補者氏名	得票数	当落の別
関口 久	無投票	当
高久 和子		

ウ 第3選挙区 定数4

候補者氏名	得票数	当落の別
白沢 栄幸	無投票	当
峯岸 善裕		
横地 祐之		
寺内 和彦		

エ 第4選挙区 定数8

候補者氏名	得票数	当落の別
小 宮 正 利	無投票	当
臼 井 昭 夫		
野 尻 真 悟		
高 田 正 持		
赤羽根 政 三		
野 尻 久 和		
小 野 吉 信		
大 川 成 則		

オ 第5選挙区

定数 9

候補者氏名	得票数	当落の別
寺 内 貞 夫	無投票	当
藤 掛 豊 三		
寺 内 茂		
大 出 武 司		
柴 忠 義		
男 山 正 明		
高 久 昇		
高 久 充 由		
植 竹 正 一 郎		

カ 第6選挙区

定数 2

候補者氏名	得票数	当落の別
川中子 利 夫	無投票	当
新 村 泰 延		

キ 第7選挙区

定数 7

候補者氏名	得票数	当落の別
荒 川 憲 一	無投票	当
横 塚 博		
築 島 順 一		
伏 木 克 成		
大 塚 孝		
柏 崎 弘 行		
狐 塚 孝 史		

ク 第8選挙区

定数 2

候補者氏名	得票数	当落の別
栃 木 一 郎	無投票	当
長 幸 雄		

第 1 5 章 監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、平成29年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査、決算審査・基金運用状況審査、工事監査、財政援助団体監査、指定管理者監査及び貯蔵品たな卸（立会い）を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査係

1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤沼 康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議員選出者 天谷 浩明 平成28年6月10日就任

2 監査等の実施状況

平成29年度監査計画により、次のとおり実施した。

(1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課、秘書課、 シティプロモーション課、蔵の街課、 遊水地課、地域づくり推進課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課	4月26日(水)
総務部	総務課、職員課、情報システム課、 契約検査課、危機管理課	5月24日(水)
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	6月26日(月)

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、 環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課、 大平市民生活課、藤岡市民生活課、 都賀市民生活課、西方市民生活課、 岩舟市民生活課	6月29日(木)
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	8月25日(金)
財務部 寺尾財産区	管財課、財政課、公共施設再編課、市民税課、 資産税課、収税課 管財課	9月26日(火)
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、 地域包括ケア推進課、健康増進課 子育て支援課、保育課	10月24日(火)
小中学校	藤岡小学校、赤麻小学校、三鴨小学校、 西方小学校、真名子小学校、 藤岡第一中学校、西方中学校	11月 7日(火) 11月 8日(水)
教育部	教育総務課、学校教育課、学校施設課、 保健給食課	11月 8日(水) 11月27日(月)
生涯学習部	生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課、 文化課	11月27日(月)
産業振興部	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課、 大平産業振興課、藤岡産業振興課、 都賀産業振興課、西方産業振興課、 岩舟産業振興課	12月25日(月)
建設水道部	道路河川整備課、道路河川維持課、 土木管理課、公園緑地課、下水道業務課、 下水道建設課、水道業務課、水道建設課	1月25日(木)
都市整備部	都市計画課、市街地整備課、住宅課、建築課	2月26日(月)

(2) 例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
平成28年度 3月分	4月26日(水)	平成29年度 8月分	9月26日(火)
平成28年度 4月分	5月24日(水)	〃 9月分	10月24日(火)
平成29年度 4月分		〃 10月分	11月27日(月)

平成28年度 5月分	6月26日(月)	〃 11月分	12月25日(月)
平成29年度 5月分		〃 12月分	1月25日(木)
平成29年度 6月分	7月25日(火)	〃 1月分	2月26日(月)
〃 7月分	8月25日(金)	〃 2月分	3月23日(金)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成28年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

また、※印については、9月30日をもって栃木県南公設地方卸売市場事務組合が解散したことに伴い、平成29年度（4月1日から9月30日まで）の決算について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計	6月22日(木)～8月17日(木)
寺尾財産区特別会計	6月19日(月)～8月17日(木)
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 下水道特別会計 農業集落排水特別会計 千塚町上川原産業団地特別会計	7月11日(火)～8月17日(木)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月11日(火)～8月17日(木)
栃木県南公設地方卸売市場事務組合一般会計(※)	11月27日(月)～1月17日(水)

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成28年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

(5) 工事監査

工事監査は、公益社団法人大阪技術振興協会に委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
(仮称)地域交流センター整備工事実施設計業務委託	11月15日(水)

(6) 財政援助団体等監査

平成28年度財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
栃木市勤労者福祉サービスセンター	10月 5日(木)
公益社団法人栃木市シルバー人材センター	

(7) 指定管理者監査

平成28年度指定管理者監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象	公 の 施 設	実 施 日
特定非営利活動法人ハイジ	とちぎ市民活動推進センター	2月8日(木)
いすゞビルメンテナンス株式会社	栃木市大平健康福祉センター	

(8) 行政監査

平成29年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 要求監査

平成29年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10) 住民監査請求による監査

平成29年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(11) 貯蔵品たな卸 (立会い)

対 象	実 施 日
水道事業貯蔵品たな卸(立会い)	2月27日(火)
	2月28日(水)

3 会議、研修会等 (委員)

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開 催 地	参 加 者 数 (人)
5月16日(火)	平成29年度栃木県都市監査委員会総会・定例会	栃木市	2
5月31日(水)	平成29年度関東都市監査委員会定期総会	埼玉県	1

第 1 6 章 公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分
の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため
独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任
委員 羽根田 克子 平成22年5月18日就任
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任

2 公平委員会

期 日	内 容
6月12日（月）	職員団体登録事項の変更について
12月 6日（水）	職員団体登録事項の変更について

3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月25日（木）	栃木市教職員協議会会長	・規約の変更 ・役員の変更	6月12日登録
6月 8日（木）	栃木市職員労働組合執行委員長	・規約の変更 ・役員の変更	6月12日登録
11月30日（木）	栃木市職員労働組合執行委員長	・役員の変更	12月 6日登録

4 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開催地	参加者数(人)
5月 9日（火）	平成29年度栃木県公平委員会連合会総会	佐野市	3
5月18日（木） 5月19日（金）	平成29年度全国公平委員会連合会第1回理事会	奈良県	1
7月 7日（金）	平成29年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1
8月 7日（月）	平成29年度全国公平委員会連合会監事会	千葉県	1
10月26日（木）	平成29年度全国公平委員会連合会第2回理事会	東京都	1
10月27日（金）	平成29年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	1

第 1 7 章 固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの不服申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任及び評価の概要等の報告を行った。

1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年 5月18日	就任	
委員	柏倉 喜三久	平成25年 5月18日	就任	
委員	落合 晃雄	平成26年 5月15日	就任	平成29年 5月14日 退任
委員	落合 光政	平成26年11月25日	就任	平成29年11月24日 退任
委員	石崎 政男	平成28年 5月18日	就任	
委員	高際 一夫	平成28年 5月18日	就任	
委員	大島 秀介	平成29年 5月15日	就任	
委員	青木 利男	平成29年11月25日	就任	

2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月15日（月）	・委員長の選出について ・平成29年度固定資産評価の概要について ・平成29年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出

第 18 章 農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業委員会法の制定以来、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保と育成」を重要な使命として、農地法の適正な執行や地域の世話役活動に取り組んできた。

平成 28 年 4 月 1 日の農業委員会法の改正後、農業委員会の必須業務となった「農地利用最適化」を推進するため、平成 29 年 3 月から開始した「農業経営状況・意向調査」を 9 月末までに終了した。

その調査結果を踏まえ、11 月からは農地の出し手となる可能性のある農家を戸別訪問し、農地一筆ごとに貸したい、売りたい、自作する等の希望調査を行った。

さらに、平成 30 年 2 月からは「農業経営状況・意向調査」において「農業経営規模を拡大したい」と回答した農家を再度戸別訪問し、「貸したい、売りたい農地」の情報を提示する等のマッチング活動を開始した。

同様に農業委員会法の改正により必須業務となった「遊休農地の発生防止、解消」についても、農地利用調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受け、農業委員会では農地への再生が困難と判断した遊休農地について非農地判断を行った。

また、農業者年金への加入推進、各地域での農業青色申告簿記帳指導会の開催、家族経営協定の啓発推進、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用した遊休農地の解消、担い手農家への農地集積の促進や新規就農者に対して適正な助言及び指導を行うなど地域農業振興の推進を図った。

農委総務係

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

- ・定数 25 人
- ・現員 25 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	大橋 重	都 賀	14	山本 千恵子	大 平
2	大島 公一	大 平	15	五十畑 節子	岩 舟
3	柴 賢一郎	栃 木	16	木村 隆夫	栃 木
4	渡辺 計子	藤 岡	17	大山 善夫	藤 岡
5	荒木 陽子	西 方	18	戸澤 忠夫	岩 舟
6	早乙女正司	藤 岡	19	篠崎 藤重	栃 木
7	鈴木 芳博	利害を有しない者	20	牛久 秀一	栃 木

8	前田 克己	藤 岡	21	渡邊 秀男	西 方
9	岩出 秀男	栃 木	22	若色 昭松	栃 木
10	赤坂 敏雄	藤 岡	23	山中 雅博	岩 舟
11	大塚 幸八	都 賀	24	平本 勲	大 平
12	手塚 政子	都 賀	25	永田 久男	大 平
13	阿部 秀夫	大 平			

(2) 農地利用最適化推進委員（平成28年7月20日委嘱）

- ・定数 78人
- ・現員 78人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	18	12	17	12	6	13	78

(3) 委員会の設置

農業委員会の円滑かつ適正な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地利用最適化委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進
- ・先進地視察研修の実施

(イ) 農業委員会だより編集委員会

- 農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行
- ・7月1日号、1月1日号発行

(ウ) なでしこ委員会

- 女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興
- ・地産地消のイベントへの参加
 - ・市主催の農業後継者婚活イベントへの参画

2 総会開催状況

開催日	場 所	付議事件数(件)
4月25日(火)	吹上公民館	9
5月23日(火)	市役所501会議室	8
6月23日(金)	市役所正庁	9

7月24日(月)	市役所501会議室	9
8月23日(水)	市役所正庁	7
9月22日(金)	市役所501会議室	9
10月25日(水)	ニューアプロニー	9
11月22日(水)	市役所501会議室	8
12月22日(金)	市役所正庁	8
1月24日(水)	吹上公民館	7
2月23日(金)	市役所正庁	9
3月23日(金)	市役所正庁	7

3 農地利用最適化推進事業

平成28年4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

開催日(実施時期)	内 容	場 所
4月～9月	農業経営状況・意向調査(戸別訪問)	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査(農地パトロール)	各担当区域
10月	非農地判断現地調査	市内全域
11月～1月	出し手の農地一筆ごとの意向確認(戸別訪問)	各担当区域
2月～3月	「農業経営規模を拡大したい」農家に対し「貸付・売却希望の農地情報」を提示しマッチング活動	各担当区域

4 証明書等の発行状況

種 別	件 数(件)
耕作面積証明書	286
農家証明書	116
諸 証 明 等	314
合 計	716

5 委員研修・視察等

県農業会議等の主催で開催される研修会に積極的に参加するとともに、先進地視察、他市町農業委員会からの視察受入れ等、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研 修 内 容	開催場所
9月11日(月)	第1回栃木県農業委員研修会	県教育会館

9月29日(金)	農業者年金加入特別研修会	県青年会館
10月26日(木)	山梨県南部町農業委員会視察来庁	吹上公民館
11月 1日(水)	福島県鏡石町農業委員会視察来庁	西方総合文化体育館 会議室
11月 8日(水)	農地利用最適化委員視察・意見交換会	群馬県渋川市
11月15日(水)	福島県会津若松市農業委員会視察来庁	西方総合文化体育館 会議室
11月16日(木)	下都賀地区女性農業委員ネットワーク研修会	国府公民館
11月22日(水)	農業者年金加入推進研修会	市役所501会議室
12月22日(金)	家族経営協定啓発推進研修会	市役所4階 全員協議会室
1月16日(火)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
2月14日(水)	栃木県さくら市農業委員会視察来庁	西方総合文化体育館 会議室

6 農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善について、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

- ・開催日 10月25日(水)
- ・開催場所 ニューアプロニー
- ・参加者数 (単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	6	7	1
大平	9	5	1
藤岡	8	5	1
都賀	4	3	1
西方	6	2	-
岩舟	3	3	1
合計	36	25	5

7 農業青色簿記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。

自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者

(単位：人)

区 分	28年度末	29年度中増減	現加入者数
栃木支部	124	▲ 3	121
大平支部	115	▲ 1	114
藤岡支部	60	▲ 3	57
都賀支部	79	▲ 3	76
西方支部	101	▲ 4	97
岩舟支部	43	-	43
合 計	522	▲ 14	508

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	195	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田喜一、本澤敏江、谷中克己、久保弘、 大阿久善之
大平支部	4	245	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、板垣貴則、 五十畑利茂 青色申告指導員補助 新村享宏
藤岡支部	8	195	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	158	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 大栗君子、根本壽一
西方支部	5	184	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎 青色申告指導員補助 中田全紀、黒本陽平
岩舟支部	6	76	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	34	1,053	県農業会議指導協力員 22人 青色申告指導員補助 5人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	92	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
大平支部	4	20	
藤岡支部	9	46	田沼正能
都賀支部	30	222	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
西方支部	4	45	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	1	5	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
合 計	57	430	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

(1) 水稲作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）		〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）		〃	1,500～2,500
防除（空散別途）		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
ドリル播	トラクター作業 (耕起・施肥・播種・鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整	小麦	60kg当たり	1,500～1,955

(袋代別途)	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955
--------	------	---------	-------------

(3) 労務費 (1日当たり8時間)

作業名	料金(円)
一般農作業	6,640～7,000

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場 所	参加者(人)
11月22日(水)	市役所501会議室	34

・参加者内訳 農業委員25人、事務局職員9人

(2) 加入状況 (単位：人)

通常加入	政策支援加入
80(内新規加入者3)	19(内新規加入者1)

(3) 年金受給者数

1,173人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結んだり、過去の協定を見直したりするとともに、農業委員会総会日に合わせて、下都賀農業振興事務所に協力をいただき研修会を開催し、啓発を推進した。

・家族経営協定数 (単位：件)

地区名	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
栃木地区	117	117	118
大平地区	63	63	63
藤岡地区	44	44	46
都賀地区	31	31	31
西方地区	62	63	64
岩舟地区	61	61	65
合計	378	379	387

11 農地の権利設定、移転関係処理状況

(1) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	6	4,560.00	1,453.00	6,013.00
5	3	1,934.00	824.00	2,758.00
6	8	94.00	3,918.61	4,012.61
7	7	2,278.00	1,300.00	3,578.00
8	4	875.00	488.00	1,363.00
9	4	1,475.00	450.00	1,925.00
10	6	286.85	2,473.00	2,759.85
11	5	822.00	1,540.00	2,362.00
12	7	2,536.00	1,327.00	3,863.00
1	7	2,412.00	948.00	3,360.00
2	5	2,719.00	598.00	3,317.00
3	4	609.00	1,882.01	2,491.01
計	66	20,600.85	17,201.62	37,802.47

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	31	7,457.85	8,902.00	16,359.85
5	19	5,782.00	2,565.00	8,347.00
6	20	8,863.00	4,882.39	13,745.39
7	19	7,034.00	5,509.00	12,543.00
8	24	9,128.70	13,089.59	22,218.29
9	19	2,079.00	6,628.91	8,707.91
10	27	5,102.00	14,362.68	19,464.68
11	17	5,034.00	3,485.44	8,519.44
12	23	2,957.00	6,702.03	9,659.03
1	18	2,872.70	4,670.00	7,542.70
2	27	21,215.00	5,652.61	26,867.61
3	25	5,261.99	6,353.00	11,614.99
計	269	82,787.24	82,802.65	165,589.89

(2) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	12	33,366.00	593.00	33,959.00
5	7	15,665.00	-	15,665.00
6	13	19,985.00	2,563.00	22,548.00
7	7	15,901.00	3,698.00	19,599.00
8	56	480,933.00	18,696.00	499,629.00
9	24	90,873.00	674.00	91,547.00

10	27	208,872.00	4,707.00	213,579.00
11	24	62,345.00	1,236.00	63,581.00
12	23	91,150.00	349.00	91,499.00
1	31	183,366.55	4,092.00	187,458.55
2	51	154,524.00	15,668.72	170,192.72
3	30	114,328.00	8,639.00	122,967.00
計	305	1,471,308.55	60,915.72	1,532,224.27

(3) 各種証明関係

ア 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	21,348.63	518.00	21,866.63

イ 買受適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
3	-	3,011.24	3,011.24

(4) 非農地判断

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
51	3,370.00	44,651.00	48,021.00

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	126	529,034.00	18,603.00	547,637.00
5	86	325,187.00	16,543.00	341,730.00
6	40	174,893.00	2,047.00	176,940.00
7	37	110,590.00	1,838.00	112,428.00
8	67	633,394.00	25,003.00	658,397.00
9	44	174,846.00	15,041.00	189,887.00
10	76	279,819.00	8,312.00	288,131.00
11	137	591,324.51	32,664.00	623,988.51
12	192	904,762.00	34,832.00	939,594.00
1	148	630,433.37	18,543.00	648,976.37
2	156	555,196.28	26,330.00	581,526.28
3	147	548,652.75	25,977.00	574,629.75

計	1,256	5,458,131.91	225,733.00	5,683,864.91
---	-------	--------------	------------	--------------

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	4	12,034.00	956.00	12,990.00
5	6	17,134.00	7,374.00	24,508.00
6	1	1,863.00	-	1,863.00
7	3	6,320.00	-	6,320.00
8	4	23,209.00	9,950.00	33,159.00
9	1	4,035.00	-	4,035.00
10	5	15,924.00	-	15,924.00
11	4	46,187.00	287.00	46,474.00
12	4	23,607.00	1,901.00	25,508.00
1	1	1,022.00	-	1,022.00
2	9	29,504.00	665.00	30,169.00
3	8	12,738.00	314.00	13,052.00
計	50	193,577.00	21,447.00	215,024.00

13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	12	14	5,601
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	21	21	5,143
合 計	35	40	12,891

14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

- ・利用権設定に結びつけたもの 1,256件 5,684,993.91㎡

15 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 5月25日(木)
- ・場 所 市役所501会議室

(2) 農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに、農地利用状況調査を実施

- ・実施時期 7月～8月
- ・耕作放棄地面積 110ha

農地調整係

1 農地転用関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可（所有権の移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	6	4,279.00	4,712.00	8,991.00
5	2	2,642.00	-	2,642.00
6	10	17,988.00	10,348.61	28,336.61
7	7	13,552.00	2,171.00	15,723.00
8	6	8,106.00	1,464.00	9,570.00
9	3	10,889.00	-	10,889.00
10	6	9,149.00	1,042.00	10,191.00
11	8	33,350.00	3,576.00	36,926.00
12	12	17,603.30	1,540.00	19,143.30
1	7	13,442.00	2,034.00	15,476.00
2	11	41,809.00	12,153.00	53,962.00
3	6	5,026.00	1,525.00	6,551.00
計	84	177,835.30	40,565.61	218,400.91

イ 法第3条許可（賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	3	55,214.00	5,266.00	60,480.00
6	-	-	-	-
7	2	20,586.00	1,259.00	21,845.00
8	-	-	-	-
9	3	23,515.00	-	23,515.00
10	2	14,841.00	798.00	15,639.00
11	2	31,712.00	964.21	32,676.21
12	1	1,645.00	-	1,645.00
1	-	-	-	-
2	2	5,846.40	-	5,846.40
3	6	37,073.00	13,743.00	50,816.00
計	21	190,432.40	22,030.21	212,462.61

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（市街化区域外の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	309.00	-	309.00

5	2	-	1,606.00	1,606.00
6	1	323.00	-	323.00
7	1	-	640.18	640.18
8	1	6.41	318.00	324.41
9	3	2,567.00	554.00	3,121.00
10	2	65.00	419.00	484.00
11	-	-	-	-
12	1	-	42.00	42.00
1	1	288.00	37.00	325.00
2	5	6,338.58	640.05	6,978.63
3	3	401.12	1,747.24	2,148.36
計	21	10,298.11	6,003.47	16,301.58

イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	12	1,825.00	6,352.00	8,177.00
5	9	9,230.00	2,716.00	11,946.00
6	7	3,149.00	7,642.00	10,791.00
7	8	2,179.45	2,643.00	4,822.45
8	8	2,558.00	1,384.00	3,942.00
9	15	4,703.00	4,736.00	9,439.00
10	9	4,813.00	3,196.00	8,009.00
11	10	4,651.36	8,585.00	13,236.36
12	10	5,589.00	1,859.21	7,448.21
1	6	10,231.21	6,972.42	17,203.63
2	19	11,500.00	23,071.00	34,571.00
3	8	4,440.00	1,977.00	6,417.00
計	121	64,869.02	71,133.63	136,002.65

(3) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	14	1,718.26	4,845.94	6,564.20
5	4	2,672.00	951.00	3,623.00
6	8	1,195.32	5,152.79	6,348.11
7	7	577.00	1,767.00	2,344.00
8	3	1,331.00	15.00	1,346.00
9	7	2,008.00	1,032.00	3,040.00
10	4	667.00	5,161.00	5,828.00
11	5	17.00	1,931.00	1,948.00
12	6	2,082.00	1,671.00	3,753.00

1	5	275.00	2,249.00	2,524.00
2	4	1,147.00	989.00	2,136.00
3	9	184.00	3,568.30	3,752.30
計	76	13,873.58	29,333.03	43,206.61

(4) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
31	22,767.18	10,654.00	33,421.18

第 19 章 消防本部

第 1 節 消防総務課

〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団系の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、近年の大量定年退職に伴う急激な世代交代が進んだことによる消防力の低下を招かぬよう、採用後 3 年目から 5 年目の職員を対象に技能伝承研修会を実施した。

広報広聴については、第 2 回栃木市消防フェアを開催し、来場した地域住民約 1,500 人の方々に各種体験コーナー・イベントを通して、消防業務への理解促進、防火・防災意識の高揚、普及啓発を図った。

消防施設の整備については、消防庁舎は防災の拠点となる施設であることから、大規模災害時の長期停電に備えるため、非常電源設備を設置する事業を計画し藤岡分署へ非常電源を設置した。

また、消防庁舎の計画的な整備に向けた取組みとして、庁舎整備をしていくうえでの基本的な考え方をとりまとめ、各地域会議への説明及びパブリックコメントを経て「栃木市消防庁舎整備基本構想」を策定した。

消防団系の主な分掌事務は、消防団員の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

消防団組織については、平成 28 年度に策定した栃木市消防団充実強化策に示した消防団組織の充実と再編を目指すため、栃木市消防団再編計画検討部会を設置し、組織再編の基本となる「栃木市消防団再編計画」を策定した。

また、施設等の整備については、大平方面隊第 3 分団第 1 部及び都賀方面隊第 3 分団の消防ポンプ自動車の更新並びに都賀方面隊第 4 分団第 2 部の機械器具置場を新築し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練としては、これまで方面隊ごとや南北の方面隊ごとに実施していた夏季点検を通常点検と同様に初めて全方面隊集結のもと実施し、水防訓練についても、初めて全方面隊及び消防本部の合同で実施した。また、各方面隊においてポンプ操法や大火防止などの訓練を実施した。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								195
実員	1	9	21	32	24	15	78	5	185

(2) 所属別職員数 (4月1日現在 単位:人)

階級 所属		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消 防 士	そ の 他	計	摘 要
消防 本部	消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	次長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	2	2	2	1	-	2	5	14	市から派遣 5 県航空隊へ派遣 1
	予防課	-	1	1	3	1	3	2	-	11	
	警防課	-	1	2	-	-	-	2	-	5	
	通信指令課	-	1	2	1	3	-	2	-	9	
	計	1	6	7	6	5	3	8	5	41	
消防 署	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	2	7	2	4	14	-	30	
	消防第2課	-	1	2	6	3	3	14	-	29	
	大平分署	-	-	2	2	4	-	10	-	18	
	藤岡分署	-	-	2	3	3	-	9	-	17	
	都賀分署	-	-	2	2	3	1	6	-	14	
	西方分署	-	-	2	3	2	2	5	-	14	
	岩舟分署	-	-	2	3	2	2	8	-	17	
計	-	3	14	26	19	12	66	-	140		
研修職員	-	-	-	-	-	-	4	-	4	県消防学校へ入校 4	
合計	1	9	21	32	24	15	78	5	185		

(3) 消防職級別職員数 (単位:人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	9	32	24	36	53	176
女	-	-	-	-	-	-	1	3	4
計	1	9	12	9	32	24	37	56	180

2 消防職員人事

(1) 職員の採用

(単位:人)

職 種	人 員	男	女
消 防	4	4	-

(2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	6

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月17日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月19日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月26日(木)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	33	30	6	-	6	5.0

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 5日(水)～ 9月15日(金) [113日]	初任教育(第65期)	4
5月22日(月)～ 5月26日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	1
7月19日(水)～ 7月28日(金) [8日]	特別教育水難救助科	2
9月21日(木)～10月20日(金) [21日]	専科教育救助科	3
9月25日(月)～10月 6日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	3
10月25日(水)～12月22日(金) [41日]	専科教育救急科	5
1月15日(月)～ 1月19日(金) [5日]	専科教育危険物科	4
1月15日(月)～ 1月26日(金) [10日]	専科教育警防科	4
2月 7日(水)～ 2月16日(金) [7日]	専科教育特殊災害科	3

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
6月 8日(木)～ 7月27日(木) [35日]	専科教育火災調査科(第33期)	1
8月22日(火)～10月 6日(金) [32日]	総合教育幹部科(第73期)	1

(3) 技能伝承研修会(該当職員43名)

研 修 日	研 修 科 目	参加者数(人)
12月 7日(木)、 8日(金)	技能研修(消防資器材取扱)	32
12月21日(木)、22日(金)	救急業務(講習会指導要領等)	41

1月11日(木)、12日(金)	総務業務(給与等)	36
1月18日(木)、19日(金)	警防業務(警防救急事務)	39
2月1日(木)、2日(金)	指令業務(無線基地局、通信設備)	32
2月8日(木)、9日(金)	予防業務(火災原因調査)	30
2月15日(木)、16日(金)	予防業務(危険物関係)	32
2月22日(木)、23日(金)	予防業務(消防用設備)	36

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	132
胃がん検診	〃	91
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	117
大腸がん検診	〃	110
前立腺がん検診	50歳以上	3
人間(脳)ドック	35歳以上	44

5 広報関係

(1) ホームページ

消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等の他、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発のため、目に留まるトップページ画像の創意工夫に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

6 消防施設の概要

(単位:㎡)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面 積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290

西方分署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

(1) 主な業務委託 (単位：円)

業務内容	金額
栃木市消防本部別館庁舎自家用電気工作物保安管理業務	147,744
栃木市消防署自家用電気工作物保安管理業務	201,916
栃木市消防署大平分署自家用電気工作物保安管理業務	72,640
栃木市消防署西方分署自家用電気工作物保安管理業務	72,640
栃木市消防署岩舟分署自家用電気工作物保安管理業務	173,599
晃石山基地局自家用電気工作物保安管理業務	72,640

(2) 主な建築工事費 (単位：円)

業務内容	金額
栃木市消防署藤岡分署非常電源設置工事	10,184,400

消防団係

1 消防団員数

(1) 階級別団員数 (単位：人)

階級区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	37	87	164	895	1,239
実員	1	16	36	37	86	164	833	1,173

(2) 所属別団員数 () の数字は内数 (単位：人)

階級 方面隊名		団長	副 (方面隊長)	副 (方面隊副隊長)	分 団長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
		定員	1	6	12	-	-	-	-	
実員	1	6	10	-	-	-	-	-	-	17
栃木	定員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	342	507(510)
	実員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	307	472(475)

大 平	定 員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実 員	-	(1)	(0)	4	4	14	14	131	167(168)
藤 岡	定 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
都 賀	定 員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	6	13	68	97(100)
西 方	定 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	76	108(111)
岩 舟	定 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	130	159(162)
	実 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	122	151(154)
女性分団	定 員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実 員	-	-	-	(0)	1	1	2	13	17
合 計	定 員	1	6(6)	12(12)	37	37	87	164	895	1,239
	実 員	1	6(6)	10(10)	36	37	86	164	833	1,173

備考 副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。

2 消防車等の態勢

区分 方面隊別	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	2	2
栃 木	21	7	2	30
大 平	13	-	1	14
藤 岡	4	4	1	9
都 賀	4	2	1	7
西 方	2	6	1	9
岩 舟	10	-	1	11
女性分団	-	-	1	1
計	54	19	10	83

3 消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団及び各方面隊により、各種訓練を実施した。

(1) 栃木市消防団の主な訓練

ア 夏季点検

- ・実施日 6月17日（土）
- ・場 所 総合運動公園多目的広場

イ 水防訓練

- ・実施日 7月 9日（日）

・場 所 藤岡町藤岡地内 渡良瀬運動公園

ウ ポンプ操法大会

・実施日 9月10日（日）

・場 所 岩舟総合運動公園

エ 通常点検

・実施日 11月 5日（日）

・場 所 総合運動公園多目的広場

(2) 各方面隊・女性分団の主な訓練等

ア 栃木方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
大火防止消防訓練	2月25日（日）	栃木県立学悠館高等学校
地域防災訓練	3月 4日（日）	千塚小学校
普通救命講習会	3月10日（土）、11日（日）	栃木市消防署

イ 大平方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
ポンプ操法大会	7月23日（日）	大平運動公園

ウ 藤岡方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
ポンプ操法大会	8月 6日（日）	藤岡総合体育館
林野火災訓練	12月17日（日）	藤岡町三鴨地内

エ 都賀方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
ポンプ操法大会	7月 9日（日）	都賀市民運動場
普通救命講習会	8月19日（土）	都賀公民館講堂
栃木市総合防災訓練	10月15日（日）	都賀市民運動場

オ 西方方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
現場対応訓練	5月14日（日）	西方総合支所
ポンプ操法大会	9月24日（日）	西方小学校
普通救命講習会	2月18日（日）	西方公民館

カ 岩舟方面隊

名 称	開 催 日	開 催 場 所
総合訓練	4月16日（日）	岩舟総合運動公園
ポンプ操法大会	6月25日（日）	岩舟総合運動公園
地域防災訓練	2月 4日（日）	静和小学校

キ 女性分団

名 称	開 催 日	開 催 場 所
一人暮らし高齢者宅 防火診断	9月14日(木) 15日(金)	各地域
防火防災教育	11月 9日(木) 10日(金) 3月 1日(木)	いまいずみ保育園 はこのもり保育園 おおつか保育園

(3) 栃木市消防団本部会議等

開 催 日	開 催 場 所
4月27日(木)	栃木市消防署会議室
7月27日(木)	〃
8月 8日(火)	〃
9月26日(火)	〃
1月19日(金)	栃木グランドホテル

(4) 栃木市消防団再編計画検討部会会議

開 催 日	開 催 場 所
4月27日(木)	栃木市消防署会議室
6月13日(火)	〃
7月27日(木)	〃
8月17日(木)	〃

(5) 各方面隊・女性分団の会議

ア 栃木方面隊分団長会議

開 催 日	開 催 場 所
5月10日(水)	栃木市消防署会議室
8月 4日(金)	〃
10月 5日(木)	栃木市消防本部会議室
1月26日(金)	染谷会館会議室

イ 大平方面隊部長以上会議

開 催 日	開 催 場 所
4月 7日(金)	喜乃国屋
5月17日(水)	大平総合支所会議室
7月 4日(火)	ゆうゆうプラザ会議室
9月 1日(金)	〃
10月 4日(水)	〃
10月18日(水)	〃
12月 4日(月)	〃
1月17日(水)	〃
1月24日(水)	〃

ウ 藤岡方面隊正副分団長会議

開 催 日	開 催 場 所
4月14日(金)	藤岡総合支所会議室
5月12日(金)	〃
8月21日(月)	〃
10月 5日(木)	〃
1月30日(火)	〃

エ 都賀方面隊役員会

開 催 日	開 催 場 所
4月 7日(金)	都賀総合支所会議室
5月26日(金)	〃
9月15日(金)	〃
10月 6日(金)	〃
1月26日(金)	〃

3月13日(火)	〃
----------	---

オ 西方方面隊役員会

開催日	開催場所
4月18日(火)	西方公民館会議室
5月30日(火)	〃
8月1日(火)	〃
10月3日(火)	〃
1月24日(水)	〃
3月2日(金)	〃

キ 女性分団

開催日	開催場所
5月21日(日)	栃木市消防本部会議室
7月2日(日)	〃
12月17日(日)	〃

3月9日(金)	〃
---------	---

カ 岩舟方面隊役員会

開催日	開催場所
4月5日(水)	岩舟総合支所会議室棟
5月10日(水)	岩舟分署会議室
8月21日(月)	〃
10月4日(水)	〃
12月13日(水)	〃
2月4日(日)	〃

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品名	数量	配備先	金額(円)
消防ポンプ自動車	2台	大平方面隊第3分団第1部 都賀方面隊第3分団	27,000,000
編上げ靴 (コミュニティ助成事業)	130足	栃木方面隊	1,010,880
編上げ靴	388足	栃木方面隊 92足 大平方面隊 78足 藤岡方面隊 72足 都賀方面隊 48足 西方方面隊 56足 岩舟方面隊 42足	2,723,760

(2) 主な施設整備費

(単位:円)

工事名	金額
都賀方面隊第4分団第2部機械器具置場新築工事(H28年度から繰越)	27,723,000

5 消防団サポート店登録状況

(1) 業種別

(単位:件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
92	34	2	17	39

※その他は建設業・自動車整備業等

(2) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
41	15	11	8	4	13

第2節 予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進を実施し、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1 予防関係

区分 行事	実 施 日	内 容
危険物安全週間	6月4日(日)～6月10日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会	1月26日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動	11月9日(木)～11月15日(水)	広報活動 防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動	3月1日(木)～3月7日(水)	防火対象物立入検査

2 消防同意処理状況

(1) 防火対象物（延面積 150 m²以上）（単位：件）

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	2
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	2
4		物品販売店舗等	10
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	10
6	イ	病院等	4

	ロ	老人短期入所施設等	4
	ハ	老人デイサービスセンター等	8
	ニ	幼稚園等	1
7		学校	6
8		図書館等	1
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	2
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	1
12	イ	工場・作業場	21
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	1
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	12
15		事務所等	11
16	イ	特定複合用途	1
	ロ	非特定複合用途	2
17		文化財	-
合 計			99

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	29
その他	174
合 計	203

危険物係

1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計		
		地域	地域	地域	地域	地域	地域			
製	造	所	1	1	-	-	3	1	6	
貯	蔵	所	屋内貯蔵所	30	15	13	6	7	6	77
			屋外タンク貯蔵所	21	8	1	3	15	7	55
			屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2	-	1	7
			地下タンク貯蔵所	64	19	14	14	14	10	135
			簡易タンク貯蔵所	-	-	1	-	-	-	1

	移動タンク貯蔵所	60	25	14	7	14	27	147
	屋外貯蔵所	2	3	-	-	-	-	5
	計	179	71	44	32	50	51	427
取扱所	給油取扱所	67	17	22	13	6	21	146
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	1	-	-	1
	一般取扱所	47	25	14	10	10	19	125
	計	117	42	36	24	16	40	275
合計		297	114	80	56	69	92	708
事業所数		163	28	26	24	15	36	292

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分		倍数別							計
		5倍以下	10倍以下 5倍を超え	50倍以下 10倍を超え	100倍以下 50倍を超え	150倍以下 100倍を超え	200倍以下 150倍を超え	200倍を超えるもの	
製造所		2	1	1	-	2	-	-	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	44	19	10	-	1	2	1	77
	屋外タンク貯蔵所	7	12	22	12	2	-	-	55
	屋内タンク貯蔵所	5	2	-	-	-	-	-	7
	地下タンク貯蔵所	46	45	34	6	3	-	1	135
	簡易タンク貯蔵所	1	-	-	-	-	-	-	1
	移動タンク貯蔵所	110	4	15	14	4	-	-	147
	屋外貯蔵所	1	2	2	-	-	-	-	5
	計	214	84	83	32	10	2	2	427
取扱所	給油取扱所	28	13	42	20	11	8	24	146
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	1	-	-	-	-	1
	一般取扱所	48	42	30	2	1	-	2	125
	計	79	55	73	22	12	8	26	275
合計		295	140	157	54	24	10	28	708

査察係

1 火災原因及び件数 (単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
たばこ	3	たき火	9
コンロ	-	溶接機・切断機	1
かまど	-	灯 火	1
ストーブ	3	衝突の火花	-
煙突・煙道	1	取 灰	2
電気装置	2	火 入 れ	5
電灯電話等の配線	6	放 火	4
配線器具	2	放火の疑い	6
火あそび	-	そ の 他	6
マッチ・ライター	-	不明・調査中	8
合 計			59

2 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	31	全焼	24	全損	12	3,361 m ²	6	10	建物	117,996
		半焼	3	半損	2					
		部分焼	24	小損	22					
		ぼや	14							
林野火災	2				12a	-	-		-	
車両火災	4					-	-		499	
その他の火災	22					-	-		6,103	

3 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況 (単位：件)

用途別		地域別							計
		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域		
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-

3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	-	-	-	-	-	-	-
4		物品販売店舗等	1		-	-	-	1	2
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅	11	-	-	-	-	-	11
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	6	-	-	3	-	3	12
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	-	-	1	-	-	4
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	1	-	-	-	-	1
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	特殊浴場	2	-	-	-	-	-	2
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	2	-	-	-	-	-	2
12	イ	工場・作業場	-	4	-	-	-	-	4
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	2	1	-	-	2	-	5
15		事務所等	-	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	8	3	-	-	-	2	13
	ロ	非特定複合用途	1	-	-	-	-	-	1
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			36	9	-	4	2	6	57

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
	立入検査実施件数	1	4	4	-	7	10	26

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、火災や災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、大規模複雑かつ多種多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新整備等を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、病院前救護体制の構築、メディカルコントロールによる救急活動の事後検証、救急救命士の養成及び教育を行ったほか、派遣型救急ワークステーションを運用し、救急隊員のスキルアップや災害時に医師や看護師が救急車に同乗し現場へ出動することにより、救命率の向上を図った。そのほか高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行った。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的とした住民に対する応急手当普及啓発活動は、幅広い年齢層に普及するため救命講習会に必要な資器材を導入し、受講者を増やした。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成7	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成10	水槽 2,500 ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽 1,500 ℓ 薬液 500 ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級(先端屈折、伸縮水管付)
	救助工作車	日野	平成30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
	救急1号車	トヨタ	平成24	高規格

	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格
	救急3号車	トヨタ	平成22	高規格
	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	平成9	
	防火号	ニッサン	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	平成21	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量400kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成11	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量350kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽1,500ℓ (CAFS装置付)
	救急車	トヨタ	平成29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成20	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ (CAFS装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成23	最大積載量450kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別	地域						
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,467	447	384	298	155	312	3,063
防火井戸	231	103	43	4	-	-	381
防火水槽	563	178	237	104	41	178	1,301
プール	22	6	6	4	2	5	45
計	2,283	734	670	410	198	495	4,790

3 消防資機材

(単位:一式)

種 別	所属別	合 計	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署
救 助 器 具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	6	-	-	3	1	1	-	1
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	1	-	1	-	-	-	-	-
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	5	-	4	-	1	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	2	-	2	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	12	-	8	2	-	2	-	-
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	4	-	4	-	-	-	-	-
	救命ボート (※水上バイク)	8	-	3	1	1*	1	1	1
	船外機	3	-	1	1	-	-	-	1
	エアータント	2	-	2	-	-	-	-	-
熱画直視装置	1	-	1	-	-	-	-	-	
画像探索装置	1	-	1	-	-	-	-	-	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	9	-	3	1	1	1	2	1
	バックボード一式	16	-	5	2	2	2	2	3
	血圧計	31	-	9	5	4	4	4	5
	血中酸素飽和濃度測定器	18	-	4	2	2	3	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	8	-	3	1	1	2	-	1
	吸引器	17	-	6	2	2	2	2	3
	喉頭鏡	24	-	6	5	3	2	3	5
	半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1
自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1	

	ベッドサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
	輸液用資機材(輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1
破壊器具	エンジンカッター	6	-	1	1	1	1	1	1
	エアツール	1	-	1	-	-	-	-	-
	ガス熔断機	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	8	-	2	1	2	2	-	1
	削岩機	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	17	-	6	2	1	2	1	5
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	65	-	28	7	7	7	8	8
	空気ボンベ	179	-	86	20	19	23	18	13
	酸素呼吸器	3	-	3	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	2	-	2	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	12	-	2	1	2	2	2	3
	連梯子	14	-	4	2	2	2	2	2
	かぎ付梯子	4	-	2	-	-	1	-	1
	照明発電機	21	1	8	2	3	2	2	3
	拡声装置	35	3	11	4	4	4	4	5
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	15	-	5	2	2	2	2	2
	分岐金具	41	-	15	4	5	7	3	7
	ホースブリッジ	17	-	3	2	2	4	2	4
	ロータリー管銃	2	-	1	-	1	-	-	-
	フォグガン	12	-	5	2	2	1	2	-
	山林火災用手動ポンプ	63	-	28	5	10	5	9	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	7	-	2	1	2	-	-	2
界面活性剤原液(ℓ)	2,440	-	920	360	220	440	260	240	
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	8	-	3	1	1	1	1	1

4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 52 人が救急救命士として認定されている。

- (1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署					
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
3	12	6	6	6	6	6

※課長及び分署長を除く。

- (2) 救急救命士資格状況 (単位:人)

試験別 救急救命士資格別		合格者数 (平成 18 年以 前)	新試験合格者数 (平成 19 年以降)	認定者数・ 合格者数合計
		救 急 救 命 士 認 定	14	31
資 格 内 訳	薬 剤 投 与 実 施 救 命 士 認 定	14		14
	薬 剤 投 与 連 携 確 認 試 験 合 格 者	14	30	44
	気 管 挿 管 実 施 救 命 士 認 定	14	15	29

※課長及び分署長を除く。

2 事後検証会

救急救命士は、地域メディカルコントロール (MC) の一環として、心肺停止傷病者に対し特定行為を行った事案、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、MC 医師による事後検証を受け、プロトコル (救命処置を行うための手順等) が遵守されているか確認している。

- ・実施回数 22 回

第4節 通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常召集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示されるので、これらの情報を基に車両の台数を決定し出動させた。

非常召集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成させ実施した。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

指令装置については、安定した119番受付の稼働を確保し機能を充実、強化させることを目的に通信制御系システムの更新を実施した。

指令第1係

指令第2係

1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	災害 その他の	通報訓練	問合せ	いた まち た が い ず ら	合計
4月	5	507	48	58	58	43	719
	(1)	(154)	(8)	(2)	(33)	(17)	(215)
5月	8	535	37	60	69	56	765
	(3)	(176)	(9)	(-)	(37)	(23)	(248)
6月	6	528	41	74	50	37	736
	(4)	(170)	(9)	(-)	(21)	(16)	(220)
7月	3	571	49	46	62	167	898
	(2)	(172)	(7)	(1)	(32)	(41)	(255)
8月	3	537	42	44	93	71	790
	(3)	(170)	(2)	(1)	(55)	(29)	(260)
9月	3	473	39	88	47	45	695
	(1)	(139)	(4)	(-)	(23)	(21)	(188)
10月	-	528	73	82	71	49	803
	(-)	(171)	(9)	(1)	(39)	(24)	(244)
11月	6	548	31	102	54	34	775
	(3)	(159)	(5)	(-)	(25)	(14)	(206)

12月	7	566	33	66	60	51	783
	(3)	(191)	(7)	(-)	(38)	(21)	(260)
1月	4	651	32	46	71	62	866
	(1)	(190)	(7)	(1)	(35)	(23)	(257)
2月	9	608	41	66	72	44	840
	(5)	(193)	(4)	(2)	(28)	(19)	(251)
3月	6	563	32	88	105	62	856
	(2)	(194)	(6)	(2)	(51)	(37)	(292)
合計	60	6,615	498	820	812	721	9,526
	(28)	(2,079)	(77)	(10)	(417)	(285)	(2,896)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通信指令課	自動出動指定装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	地図検索装置		
	音声合成装置	1台	プロジェクタ 70 インチ 活動波 2 台・共通波 5 台 栃木署・藤岡分署（藤岡分署は風向風速のみ） 固定・携帯・IP 位置情報の取得 60 インチモニター メール 119 F A X 119
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	
	災害情報表示システム	1台	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障害者用パソコン	1台	
聴覚障害者用 F A X	1台		
サイレン吹鳴制御タブレット	1台		
署・分署	署所端末装置	各署 1 台	栃木市消防署は 3 台
	指令情報出力装置	各署 1 台	
	監視カメラ	各署 2 台	
	駆け付け通報装置	各分署 1 台	

3 無線機台数

(単位:台)

所 属	種 別	所有台数	周 波 数 内 訳 台 数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	7	2	5	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温(℃)	13.2	19.1	21.3	26.6	-	-	-	-	4.3	2.3	3.3	9.6
最高気温(℃)	28.0	32.8	30.3	35.2	-	-	-	-	16.2	14.4	16.2	24.5
最低気温(℃)	1.8	6.0	11.7	20.0	-	-	-	-	-4.3	-7.0	-5.4	-1.5
降水量(mm)	77.0	74.5	101.0	165.5	180.5	126.5	348.5	27.5	12.5	22.5	8.0	127.0
1日最高 降水量(mm)	31.5	34.0	60.0	34.0	47.5	20.5	101.0	16.0	4.0	12.0	5.5	31.5
1時間最高 降水量(mm)	5.0	5.0	18.5	31.0	16.0	8.0	29.0	3.5	2.0	4.0	2.5	21.5
降水日数(日)	11	9	11	14	16	16	17	8	5	5	4	12
平均風速(m)	1.8	1.6	1.7	1.4	1.3	1.4	1.5	1.1	1.6	1.8	1.6	1.6
最大瞬間風速(m)	22.1	14.4	21.6	13.7	21.2	16.3	20.4	15.7	22.2	18.3	18.8	26.4
平均湿度(%)	60.9	65.2	64.8	74.7	80.6	73.5	79.8	68.3	58.5	54.1	51.8	60.6
最高湿度(%)	98.3	98.5	97.6	97.8	98.7	99.0	99.7	99.9	99.9	98.7	98.2	99.9
最低湿度(%)	8.6	11.1	16.9	27.9	33.2	19.2	23.0	19.5	14.4	11.4	11.1	12.6

※8月から11月の平均、最高、最低気温は観測装置の点検修理により未測定

(観測地点:栃木市消防署)

第5節 消防署

〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助並びにその他の災害の防除活動であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計140人の職員が24時間体制で勤務している。

出動件数については、火災 59 件、救急 6, 779 件、救助 172 件、その他の災害 1, 249 件であった。

消防署の庁舎見学及び体験学習受入については 51 件、消防訓練出動は 198 件、救命講習会は 151 件実施した。また、これらの講習会に併せ、火災予防及び救急車の適正利用についての啓発活動を実施した。

消防係

1 その他の事故関係

(1) その他の出動件数

(単位:件)

区分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	96
	倒木	道路等への倒木の排除	9
	土砂崩れ	土砂の排除等	—
特別危険排除	N災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C災害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	25
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	17
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	10
	その他	上記に掲げる以外の活動	9
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	26
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	—
	異臭	種類の判らない異臭	—
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	—
	その他	上記に掲げる以外の活動	20
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	2

	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	31
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	607
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	18
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	82
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	206
	P A連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	54
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	4
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	—
	動物等	人以外の救出活動等	—
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	4
	誤報	事実のないもの	18
	その他	上記に掲げる以外の活動	11
合 計			1,249

(2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流出	43	15	10	6	8	16	98
	倒木	3	2	1	1	—	2	9
	土砂崩れ	—	—	—	—	—	—	—
特別危険排除	N災害	—	—	—	—	—	—	—
	B災害	—	—	—	—	—	—	—
	C災害	—	—	—	—	—	—	—
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	24	13	2	7	6	3	55
	焚火	9	2	2	2	4	3	22
	誤報	8	5	2	—	2	4	21
	その他	6	4	1	—	—	1	12
調査	焚火	7	7	1	4	3	4	26
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のショート	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—

	流出	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	8	2	5	3	2	—	—	20
水防	工法	—	1	—	—	—	—	1	2
	巡回	7	7	3	5	4	—	5	31
支援	救急支援	344	104	39	20	16	—	84	607
	高速支援	17	—	—	1	1	—	—	19
	搬出困難	62	12	4	2	—	—	2	82
	航空支援	83	42	32	10	8	—	31	206
	P A連携	23	15	6	2	—	—	8	54
その他	施錠	1	—	1	—	—	—	2	4
	捜索	—	—	—	—	—	—	—	—
	動物等	—	—	—	—	—	—	—	—
	怪煙等	—	—	—	—	—	—	—	—
	悪戯	4	2	—	—	—	—	—	6
	誤報	8	2	6	—	—	3	1	20
	その他	4	1	1	1	1	2	2	11
合 計									1,305

救助係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	28	72	6	—	3	—	—	—	63	172
活動件数(件)	7	29	3	—	—	—	—	—	17	56
救助人員(人)	4	32	3	—	—	—	—	—	17	56

(2) 地域別救助出動、活動件数

(単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合 計
出動件数	89	25	12	9	8	22	7	172
活動件数	25	13	4	5	2	7	—	56

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況 (単位：件)

署 別 条 例 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
露店等の開設届出書	105	17	22	10	13	20	187
消防訓練実施計画書	451	139	68	91	69	131	949
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発生するおそれのある行為の届出書	38	25	12	9	4	37	125
煙火の届出書	43	5	26	39	1	15	129
催物開催届出書	29	10	4	7	1	1	52
水素ガスを充てんする気球の設置届	14	—	—	—	—	—	14
合 計	680	196	132	156	88	204	1,456

2 予防査察の実施状況

(1) 防火対象物 (単位：件)

署 別 用 途 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
1	イ 劇場等	—	—	—	—	—	—
	ロ 公会堂等	2	12	2	1	2	19
2	イ キャバレー等	—	—	—	—	—	—
	ロ 遊技場等	—	2	—	—	—	2
	ハ 性風俗施設等	—	—	—	—	—	—
3	ニ カラオケボックス等	—	—	—	—	—	—
	イ 料理店等	—	—	—	—	—	—
4	ロ 飲食店	8	4	—	1	—	13
	物品販売店舗等	12	5	6	2	8	43
5	イ 旅館・ホテル等	4	—	—	—	—	6
	ロ 共同住宅等	—	—	—	—	—	—
6	イ 病院等	—	—	1	3	2	4
	ロ 老人短期入所施設等	3	5	7	7	3	30
	ハ 老人デイサービスセンター等	4	4	2	3	9	3
	ニ 幼稚園・特別支援学校	—	—	—	—	—	4

7		学 校	—	—	6	6	—	5	17
8		図 書 館 等	—	5	5	3	—	—	13
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	2	2	19	—	21	—	44
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫		2	—	—	6	4	12
15		事 務 所 等	—	5	7	22	7	—	41
16	イ	特 定 複 合 用 途	—	6	2	—	—	5	13
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	—	—	—
17		文 化 財		—	—	1	1	10	12
合 計			35	52	57	49	59	58	310

(2) 危険物施設

(単位：件)

区 分		署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
製 造 所			—	—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		6	—	—	2	—	—	8
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	2	1	—	6	9
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	4	4	8	6	22
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	屋 外 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
取 扱 所	給 油 取 扱 所		4	14	7	8	4	3	40
	第 1 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	第 2 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	一 般 取 扱 所		12	—	8	2	6	11	39
合 計			22	14	21	17	18	26	118

(3) 一人暮らし高齢者宅防火診断

(単位：件)

署 別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
件 数	6	6	4	5	6	6	33

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署 別 月 別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
4月	259	238	87	84	52	51	38	38	16	14	67	60	519	485
5月	272	244	94	88	48	44	32	32	29	26	68	64	543	498
6月	272	236	109	106	31	28	28	27	29	28	73	69	542	494
7月	276	244	111	105	46	43	39	38	37	34	78	72	587	536
8月	268	246	104	95	41	37	36	39	41	35	64	57	554	509
9月	233	218	86	81	36	37	29	26	29	26	70	66	483	454
10月	273	254	96	90	45	37	31	29	31	28	65	62	541	500
11月	278	252	101	89	48	44	28	26	40	35	66	60	561	506
12月	297	272	95	87	43	38	33	34	33	30	82	76	583	537
1月	323	298	98	89	64	57	57	53	38	35	86	75	666	607
2月	274	250	122	105	52	50	39	35	36	35	93	75	616	550
3月	255	233	110	112	56	48	33	33	35	31	95	73	584	530
合計	3,280	2,985	1,213	1,131	562	514	423	410	394	357	907	809	6,779	6,206

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
火 災	17	9	6	1	1	—	3	—	3	1	4	1	1	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

水難	5	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	337	354	104	106	58	59	41	42	6	8	73	72	13	11
労働災害	28	28	11	11	8	8	7	7	8	8	13	13	—	—
運動競技	24	24	3	3	1	1	3	3	—	—	4	4	—	—
一般負傷	476	440	110	97	86	82	56	53	33	33	91	90	—	—
加害	29	20	3	3	1	—	—	—	2	—	2	2	—	—
自損行為	33	25	8	7	4	2	5	4	4	2	5	2	—	—
急病	2,261	2,048	759	705	410	378	296	268	138	131	504	443	3	3
その他	269	221	273	267	28	15	26	22	45	41	35	27	2	—
合計	3,479	3,170	1,277	1,200	597	545	437	399	239	224	731	654	19	14

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位:件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	519	1	—	—	63	5	2	59	1	1	343	44
5月	543	3	—	—	42	6	10	67	3	7	357	48
6月	542	5	—	—	55	8	4	61	3	6	338	62
7月	587	1	—	—	47	9	4	74	6	6	383	57
8月	554	2	—	2	50	4	1	57	2	3	376	57
9月	483	4	—	1	65	4	4	58	2	8	283	54
10月	541	—	—	1	42	6	1	89	2	8	327	65
11月	561	5	—	—	54	7	6	77	4	6	343	59
12月	583	3	—	—	64	9	—	77	2	3	366	59
1月	666	2	—	1	45	6	—	96	3	7	449	57
2月	616	5	—	—	40	5	1	68	2	2	429	64
3月	584	4	—	—	65	6	2	69	7	2	377	52
合計	6,779	35	—	5	632	75	35	852	37	59	4,371	678

4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	月	5	—	—	103	12	2	111	5	5	590	109
火	1	—	—	88	13	6	120	2	7	571	105	913
水	1	—	—	74	11	1	97	5	7	560	76	832
木	2	—	—	101	16	—	111	3	6	557	76	872
金	—	—	1	92	12	2	117	3	2	528	115	872
土	1	—	—	97	9	11	124	7	9	564	71	893
日	2	—	—	97	2	13	115	—	6	606	41	882
合計	12	—	1	652	75	35	795	25	42	3,976	593	6,206

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
4月	1	1	—	—	2	1	1	1	—	—	—	—	4	3
5月	—	—	—	—	3	2	—	—	—	—	1	1	4	3
6月	1	1	—	—	3	2	—	—	—	—	—	—	4	3
7月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1
8月	2	2	2	—	1	1	—	—	—	—	—	—	5	3
9月	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	2	2
10月	3	7	—	—	2	2	—	—	2	3	—	—	7	12
11月	4	2	—	—	2	1	—	—	1	1	—	—	7	4
12月	2	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	3	2
1月	—	—	—	—	1	1	1	1	—	—	—	—	2	2
2月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	1	—	2	1
3月	5	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	6
合計	18	20	3	1	17	13	2	2	4	5	2	1	46	42

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢程度		事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
			死	重	中	軽	他	計	死	重	中	軽	他	計
新生児	生後28日以内	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	4
		中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	23
		軽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	27
乳幼児	28日から6歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	2	17
		中	—	—	—	—	—	—	6	—	—	21	5	32
		軽	—	—	—	17	—	—	42	—	—	130	1	190
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	17	—	—	48	—	—	166	8	239
少年	7歳から17歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		重	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	2	4
		中	—	—	—	3	—	6	2	—	1	16	3	31
		軽	—	—	—	41	—	19	13	1	1	80	3	158
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	45	—	25	15	1	2	97	8	193
成人	18歳から64歳	死	1	—	—	1	—	—	—	—	6	18	—	26
		重	1	—	1	13	9	—	8	—	6	103	44	185
		中	5	—	—	72	21	3	49	4	14	399	119	686
		軽	—	—	—	305	25	6	103	9	3	547	17	1,015
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	7	—	1	391	55	9	160	13	29	1,067	180	1,912
老人	65歳以上	死	—	—	—	1	—	—	10	—	3	110	1	125
		重	2	—	—	12	3	—	73	—	2	420	109	621
		中	1	—	—	40	9	1	235	5	4	1,384	238	1,917
		軽	2	—	—	146	8	—	254	6	2	731	22	1,171
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	5	—	—	199	20	1	572	11	11	2,645	370	3,834

※程度（死重中軽他）について

略語の意味 内容説明（初診医による重症度評価より）

① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの

- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの